



KYUSHU UNIVERSITY

FACT BOOK 2022

詳細版



【表紙について】

場所：伊都キャンパス ウェスト3号館・4号館、石のアート

<ウェスト3号館・4号館>

広範囲にある様々な施設間のつながりや周辺の山並みとの調和に配慮されるとともに、各研究棟は講義や特殊実験、研究などのアクティビティに応じた効率的な配置となっている。

南側はキャンパス・コモンを一望出来る特別な場所であり、フルハイトのガラス面によって可能な限りの開放感を与えている。北側は設備のフレキシビリティを実現する為にテクニカルシャフトと呼ばれる設備塔を建物外側に配置している。研究教育棟を表現する重要な要素となる東西妻面デザインは、オフィス・ゾーン、セミオフィス・ゾーン、ラボ・ゾーンの3層状配置の重なりを表現している。

<石のアート QIAO (チャオ)>

人々の豊かな生命力とエネルギーを伝える五木石。中央の通路は国際的な知の拠点である伊都キャンパスを象徴。

(作家：田甫律子 東京芸術大学 教授)

※作家の肩書は制作当時

IR 室長メッセージ

九州大学インスティテューショナル・リサーチ室 (IR 室) は、エビデンスに基づいた大学の改革・改善を支援する組織として、平成 28 年 4 月に設置されました。それまでは、「国立大学法人評価」や「大学機関別認証評価」等の大学の諸活動の自己点検・評価業務を中心とする大学評価情報室として活動してきましたが、自己点検・評価の結果を分析し、数値指標やエビデンスを伴った定性的な指標に基づいて、大学の運営や経営を戦略的にマネジメントできるガバナンス体制の充実を支援する目的で、総長のリーダーシップの下に、発展的改組により設置されました。

国立大学法人ガバナンス・コードや第 4 期中期目標期間における国立大学法人中期目標大綱においても、エビデンスによる意思決定・法人経営が重要視されており、エビデンス、すなわち「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」に基づいて改革・改善の方針を示すことによって、大学の構成員がその必要性を共通に理解でき、合意形成も進むと考えられます。

このような観点から、IR 室の最も重要な業務の一つは、「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」を集積することです。これまで大学の各部署には、多種多様で膨大な数のデータが蓄積されてきましたが、それは担当部署（時には担当者）が最も収集しやすい形、利用しやすい形、あるいは提出先の要求に沿う形などで集積されたものでした。さらには、同じ種類の同じ期間を対象にしたデータであっても、データの定義が異なる場合も少なくありません。このような状況下では、単にデータの提供元から IR 室が収集しただけでは、「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」にはなり得ません。IR 室では、各部署の尽力のもとで、学内に散在するデータを「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」にするという点に注意してデータの集積を進めています。一方で、データの情報公開には格段の留意が求められ、この点についても、公開範囲の区分を精査し、データの集積元とも協議をしながら区分けを進めています。

この「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2022-詳細版-」は、集積したデータを活用し、大学や各部署等の現状を把握し、改革・改善や将来計画策定に利用していただくことを目的に作成しています。データを「経年」で表現することで、本学の「これまで」を読み取り、その上で「この先」をある程度推測することが可能となっています。本学の研究力分析の一例も掲載しており、本学で導入している研究力分析ツール「SciVal」や研究者プロファイリングツール「Pure」も合わせてご活用いただければと思います。

また本書は、IR 室 Web サイト (<https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/>) において Interactive 版としても公開しており、利用者が必要な情報だけを選択・表示・比較することが可能となっております。

さらに、今年度からは本学の指定国立大学法人構想および第 4 期中期目標・中期計画において掲げている成果指標 (KPI) の達成状況を簡単に把握することを目的に、「KPI ダイジェスト版」を冊子版として配布し、前述の IR 室 Web サイトでも公開しておりますので、こちらもご活用ください。

なお本書は、九州大学の構成員はもとより、学外から九州大学を支えていただいているステークホルダーの皆様にも、九州大学の現状をご覧いただけるようになっています。今後 IR 室がなすべき評価と改革・改善支援の機能を充実させるためにも、皆様方からのご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和 4 年 11 月 IR 室長

谷口 倫一郎

九州大学教育憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

第2条（教育の目的）

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

第3条（人間性の原則）

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

第5条（国際性の原則）

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

第6条（専門性の原則）

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

第7条（一体性の原則及び職責の遂行等）

- 1 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
- 2 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

九州大学学術憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献し得る研究活動を促進してゆくために、この学術憲章を定めることとする。

第2条（研究の使命）

- (1) 九州大学は最高学府として、人類が長きにわたって遂行してきた真理探求の道とそこに結実した古典的・人間的叡知とを尊び、これを将来に伝えてゆくことを使命とする。
- (2) 九州大学はまた、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする。

第3条（研究の理念と倫理性）

- (1) 九州大学は、伝統に学びそこに見られる知的探求を尊びつつ、現代に生きる我々に相応しい知の深化と発展とを指向する。
- (2) 九州大学は、創造的かつ独創的な学術研究を重視し、学問の自由および研究者の自律性を尊重する。
- (3) 九州大学はさらに、人間的叡知と科学的知識との調和に努めつつ、諸々の知の実践的価値を追求してゆく。
- (4) 九州大学は、科学が自然環境と人類の生存とに重大な影響を与えることをつねに顧慮し、自らの良心と良識とに従って、社会の信頼に応え得る研究活動の遂行に努める。

第4条（研究の社会的・国際的貢献）

- (1) 九州大学は、大学の理念としての真理探求の精神を堅持すると共に、その研究活動を通じて、長期的な視野のもと、人類の福祉と文化の発展、ならびに世界の平和に貢献してゆくべく努める。
- (2) 九州大学の研究はまた、普遍性と汎用性を旨として広く社会の要請に応え、かつその立地する地域社会に貢献するものとなるよう努める。
- (3) 九州大学は、開かれた大学としてその研究成果を学外に開示し、さらには活発な情報発信や人的交流、諸研究機関や産業界との連携に努めながら、学術研究の国際的拠点となることを目指す。

第5条（研究と教育の融合）

九州大学は、世界的に活躍し得る人材を育成し輩出する使命を有しており、研究と教育との機能を調和・融合させながら、人類の未来を託するに足る人材の養成を目指す。

第6条（一体性と職責の遂行）

九州大学は、教職員と学生とが一体となって、上記の事柄の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員と学生は自己の使命をよく自覚し、それぞれの責任の遂行に努めなければならない。

目次

目次	1
九州大学指定国立大学法人構想	6

1. 概要・他大学との比較

1-1.	九州大学の概要	7
1-1-1.	学部等の構成	7
1-1-2.	学生数及び教職員数	7
1-2.	主要キャンパス	8
1-3.	他大学との比較－規模－（国立大学間）	9
1-4.	他大学との比較－教育－（国公立大学間）	13
1-5.	他大学との比較－就職－（国公立大学間）	15
1-6.	他大学との比較－国際－	17
1-7.	他大学との比較－評価－	22
1-8.	他大学との比較－その他－	24
1-9.	他大学との比較－指定国立大学法人等間－	26

2. 教職員数等

2-1.	教職員数	28
2-2.	教員数	29
2-2-1.	教員数（全体）	29
2-2-2.	教員数（外国籍）	30
2-2-3.	教員数（女性）	31
2-2-4.	教員数（主幹教授）	33
2-2-5.	教員組織の年齢構成	33
2-2-6.	教員数（部局別）	34
2-3.	特定有期教員数	44
2-3-1.	特定有期教員数（全体）	44
2-3-2.	特定有期教員数（外国籍）	44
2-3-3.	特定有期教員数（女性）	44
2-4.	特命教授数	45
2-5.	招へい外国人教師等数	45
2-6.	非常勤講師数	45
2-7.	学術研究員等数	46
2-7-1.	学術研究員等数（全体）	46
2-7-2.	学術研究員等数（外国籍及び女性）	46
2-7-3.	特任教授等数	46

2-8.	事務職員・技術職員等数	47
2-8-1.	事務職員・技術職員等数(全体)	47
2-8-2.	事務職員・技術職員等数(女性)	47
2-8-3.	事務職員・技術職員等数(部局別)	48
2-9.	特定有期事務・技術系職員数	54
2-10.	事務・技術補佐員等数	54
2-11.	高度専門職員数	54

3. 学生数

3-1.	学生数(学部)	57
3-1-1.	学生数(学部:全体)	57
3-1-2.	学生数(学部:学部別)	58
3-2.	学生数(修士課程)	60
3-2-1.	学生数(修士課程:全体)	60
3-2-2.	学生数(修士課程:学府別)	61
3-3.	学生数(専門職学位課程)	64
3-3-1.	学生数(専門職学位課程:全体)	64
3-3-2.	学生数(専門職学位課程:学府別)	65
3-4.	学生数(博士課程)	66
3-4-1.	学生数(博士課程:全体)	66
3-4-2.	学生数(博士課程:学府別)	67

4. 志願状況

4-1.	志願状況(学部)	70
4-1-1.	志願状況(学部:全体)	70
4-1-2.	志願状況(学部:日程別)	71
4-1-3.	志願状況(学部:学部別)	72
4-2.	志願状況(修士課程)	78
4-3.	志願状況(専門職学位課程)	82
4-4.	志願状況(博士課程)	83

5. 入学状況

5-1.	入学状況(学部)	88
5-1-1.	入学状況(学部:全体)	88
5-1-2.	入学状況(学部:学部別)	89
5-1-3.	入学状況(学部:出身地域別)	91
5-2.	入学状況(修士課程)	94
5-2-1.	入学状況(修士課程:全体)	94
5-2-2.	入学状況(修士課程:学府別)	95
5-3.	入学状況(専門職学位課程)	99

5-3-1.	入学状況(専門職学位課程:全体)	99
5-3-2.	入学状況(専門職学位課程:学府別)	100
5-4.	入学状況(博士課程)	101
5-4-1.	入学状況(博士課程:全体)	101
5-4-2.	入学状況(博士課程:学府別)	102

6. 学位取得状況

6-1.	卒業者数(学部)	107
6-1-1.	卒業者数(学部:全体)	107
6-1-2.	卒業者数(学部:学部別)	108
6-2.	修了者数及び学位取得者数(修士課程)	110
6-2-1.	修了者数及び学位取得者数(修士課程:全体)	110
6-2-2.	修了者数及び学位取得者数(修士課程:学府別)	111
6-3.	修了者数(専門職学位課程)	113
6-3-1.	修了者数(専門職学位課程:全体)	113
6-3-2.	修了者数(専門職学位課程:学府別)	114
6-4.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程)	115
6-4-1.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程:全体)	115
6-4-2.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程:学府別)	116

7. 進路・就職状況

7-1.	卒業者の進路・就職状況(学部)	118
7-1-1.	卒業者の進路・就職状況(学部:全体)	118
7-1-2.	卒業者の進路・就職状況(学部:学部別)	119
7-2.	修了者の進路・就職状況(修士課程)	121
7-2-1.	修了者の進路・就職状況(修士課程:全体)	121
7-2-2.	修了者の進路・就職状況(修士課程:学府別)	122
7-3.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程)	125
7-3-1.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程:全体)	125
7-3-2.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程:学府別)	126

8. 資格試験等合格状況

8-1.	司法試験合格状況	129
8-2.	各種資格試験・採用試験合格状況	131

9. 研究

9-1.	ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向	136
9-2.	論文の量と質についての比較	138
9-3.	国際共著論文	146

10. 国際

10-1.	海外大学との交流状況	149
10-1-1.	海外大学との交流状況(大学間交流協定)	149
10-1-2.	海外大学との交流状況(部局間交流協定)	149
10-2.	学生の海外留学状況	150
10-2-1.	学生の海外留学状況(全体)	150
10-2-2.	学生の海外留学状況(部局等別)	151
10-2-3.	学生の海外留学状況(地域別)	153
10-2-4.	学生の海外留学状況(部局等別・地域別)	154
10-3.	外国人留学生の受入状況	157
10-3-1.	外国人留学生の受入状況(全体)	157
10-3-2.	外国人留学生の受入状況(部局等別)	158
10-3-3.	外国人留学生の受入状況(課程別)	158
10-3-4.	外国人留学生の受入状況(出身地域別)	159

11. 産学官連携

11-1.	共同研究の状況	160
11-1-1.	共同研究の状況(全体)	160
11-1-2.	共同研究の状況(分野別)	161
11-2.	受託研究の状況	163
11-2-1.	受託研究の状況(全体)	163
11-2-2.	受託研究の状況(分野別)	164
11-3.	知的財産関連	165

12. 附属病院

12-1.	医師数等	168
12-2.	看護職員等数	169
12-3.	病床稼働率	170
12-4.	患者数と手術件数	171
12-4-1.	入院患者数	171
12-4-2.	外来患者数	172
12-4-3.	手術件数	173
12-5.	平均在院日数	174
12-6.	病床数の比較	174

13. 収入・支出

13-1.	収入・支出予算	175
13-2.	収入予算額	176
13-3.	支出予算額	176
13-4.	科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入	177

13-5.	科学研究費助成事業	177
13-5-1.	科学研究費助成事業(全体)	177
13-5-2.	科学研究費助成事業(研究種目別)	178
13-5-3.	科学研究費助成事業の比較	182
13-6.	寄附金収入	183
13-7.	産学連携研究収入	184
13-7-1.	産学連携研究収入(受託研究)	184
13-7-2.	産学連携研究収入(共同研究)	185
13-8.	病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率	186
13-9.	寄附(九大基金)受入額	186

14. 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

14-1.	研究プログラム採択状況	187
14-2.	教育プログラム採択状況	189

指定国立大学法人構想

持続可能な社会の発展と人々の多様な幸せ(=well-being)を
実現できる社会に貢献

総合知で社会変革を 牽引する大学へ

世界と伍する 研究力への強化

- 研究戦略会議による研究戦略策定と新たな強み発掘
- 学術の発展及び社会的課題解決に向けた「総合知」創出・活用
- 秀逸な若手・女性・外国人研究者の獲得・育成

「目標1」 世界最高水準の研究教育を展開する知のプラットフォームとなる

「目標2」 新たな社会・経済システムを創出するイノベーション・エコシステムの中核となる

社会との連携

- 産学官民連携による社会的課題解決と成果の事業化促進
- 大学発ベンチャー起業促進
- 地域コミュニティとの協働によるシチズンサイエンス

総合知の創出・活用

最優先取組

社会的課題の解決によって社会を変革する取組

エントリポイント

大学の強み・特色を生かして社会的課題の解決に貢献

脱炭素
医療・健康
環境・食料

未来社会デザイン統括本部 

ミッション

- 自然科学系と人文社会科学系の知の融合による総合知の創出・活用
- 社会の変革状況等を踏まえたビジョン達成のための戦略策定
- 取組の進捗管理と戦略的資源配分
- 九大版地域連携プラットフォームの橋渡し(調査・提言)

最優先取組

DXの推進によって社会を変革する取組

データ駆動イノベーション推進本部 

ミッション

- DXによる「あるべき社会の姿」の研究やその実現のための戦略発信
- データ駆動型教育・研究・医療の展開
- データマネジメント&データガバナンスの構築
- DXにより社会を変革するイノベーション創出への貢献

教育による 価値創造人材の育成

- 課題解決型授業科目やSTEAM教育の全学展開
- 分野融合型学位プログラム等による多様な博士育成
- COIL型教育、DD、JDによる教育の国際化

戦略的資源配分による 各取組の活性化

ガバナンスの強化
経営視点のガバナンスとダイバーシティ環境構築

財政基盤の強化
外部資金等獲得戦略に基づく多様な財源の確保

国際協働

- 戦略的パートナーシップ
大学との国際協働強化
- 共同研究等拡大による国際頭脳循環
- グローバル化に対応する環境整備

1. 概要・他大学との比較

1-1. 九州大学の概要

1-1-1. 学部等の構成

学部【12】 共創学部 文学部 教育学部 法学部 経済学部 理学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 芸術工学部 農学部	大学院（学府）【19】 人文科学府 地球社会統合科学府 人間環境学府 法学府 法務学府（法科大学院） 経済学府 理学府 数理学府 システム生命科学府 医学系学府 歯学府 薬学府 工学府 芸術工学府 システム情報科学府 総合理工学府 生物資源環境科学府 統合新領域学府 マス・フォア・イノベーション連携学府	大学院（研究院）【16】 人文科学研究院 比較社会文化研究院 人間環境学研究院 法学研究院 経済学研究院 言語文化研究院 理学研究院 数理学研究院 医学研究院 歯学研究院 薬学研究院 工学研究院 芸術工学研究院 システム情報科学研究院 総合理工学研究院 農学研究院
基幹教育院※1		
高等研究院		
附置研究所【4】 生体防御医学研究所※2 応用力学研究所※2 先端物質化学研究所※2 マス・フォア・インダストリ研究所※2		
国際研究所（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所）		
九州大学病院		
附属図書館		
情報基盤研究開発センター※2		
エネルギー研究教育機構		
アジア・オセアニア研究教育機構		

※1は教育関係共同利用拠点に認定された施設を示す。※2は共同利用・共同研究拠点に認定された施設を示す。

・【】の中の数字は、学部、大学院（学府）、大学院（研究院）、附置研究所の数を表す。

出典：九州大学概要（令和4年4月1日現在）

1-1-2. 学生数及び教職員数

	入学定員	入学者数		総定員	在籍者数		
		計	うち女子学生		計	うち女子学生	
学部	2,554	2,668	839	10,605	11,683	3,449	
学生等数	大学院	1,813	1,966	477	3,616	3,984	980
	修士課程	140	142	62	325	293	126
	専門職学位課程	780	707	217	2,603	2,600	770
	博士課程						
合計	5,287	5,483	1,595	17,149	18,560	5,325	

教職員数	教員数		職員数		合計	
	計	うち女性教員数	計	うち女性職員数	計	うち女性教職員数
	1,834	285	3,668	2,358	5,502	2,643

出典：入学定員、在籍者数 九州大学概要
 入学者数 九州大学概要、学務部保有データ
 総定員 九州大学学部通則、九州大学大学院通則
 教職員数 学校基本調査「学生教職員等状況票」

1-2. 主要キャンパス

- 主要キャンパス
- サテライト
- 附属農場・附属演習林等

総キャンパス面積: 75,711,776 m²



- ・宮崎演習林は、人吉試験地及び宿舎を含む。
- ・北海道演習林は、北海道演習林宿舎を含む。
- ・その他は、天草臨海実験所、島原地震火山観測所、水産実験所、彦山生物学実験施設、農学部指宿試験地、高原農場実験実習場等。
- ・農学部附属農場はR3年度より伊都キャンパス内に移転。

出典: 九州大学概要(令和4年5月1日現在)

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間)

【学部数】

順位	大学名	学部数
1	九州大	12
1	北海道大	12
1	広島大	12
4	大阪大	11
4	岡山大	11
6	東北大	10
6	千葉大	10
6	東京大	10
6	新潟大	10
6	京都大	10
6	神戸大	10

(2021)

【学部入学定員】

順位	大学名	人
1	大阪大	3,255
2	東京大	3,061
3	京都大	2,823
4	神戸大	2,670
5	九州大	2,554
6	北海道大	2,485
7	東北大	2,377
8	広島大	2,336
9	千葉大	2,317
10	新潟大	2,227

(2021)

【学部志願倍率】

順位	大学名	倍
1	千葉大	5.28
2	神戸大	4.40
3	東京工業大	4.03
4	筑波大	3.98
5	北海道大	3.53
6	九州大	3.46
7	東北大	3.30
8	岡山大	3.08
9	東京大	3.06
10	広島大	2.94

(2021)

出典: 各大学HP、大学概要(2021)

【学部 収容定員・在籍学生数・定員充足率】

順位	大学名	収容定員 (人)	在籍学生数 (人)	定員充足率 (%)
1	大阪大	13,546	15,194	112.1
2	東京大	12,588	14,062	111.7
3	京都大	11,697	12,958	110.7
4	九州大	10,657	11,679	109.6
5	神戸大	10,639	11,521	108.2
6	北海道大	10,515	11,312	107.5
7	東北大	10,021	10,727	107.0
8	千葉大	9,767	10,294	105.3
9	広島大	9,537	10,221	107.1
10	新潟大	9,501	10,172	107.0

(2020)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。

・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)

(※1) Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2) RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典: 文部科学省 令和2年度業務実績報告書

1-3. 他大学との比較 -規模- (国立大学間) (つづき)

【大学院数】

順位	大学名	研究科(学府)数
1	北海道大	21
2	九州大	18
2	京都大	18
4	千葉大	17
5	大阪大	16
6	神戸大	15
6	東北大	15
6	東京大	15
9	名古屋大	13
10	岡山大	8

(2021)

【大学院入学定員】

順位	大学名	入学定員合計	修士課程	専門職学位課程	博士後期課程
1	東京大	5,037	2,928	410	1,699
2	京都大	3,763	2,308	334	1,121
3	大阪大	3,090	2,083	80	927
4	九州大	2,733	1,813	140	780
5	東北大	2,673	1,785	120	768
6	筑波大	2,508	1,815	66	627
7	名古屋大	2,438	1,656	50	732
8	北海道大	2,375	1,632	100	643
9	東京工業大	2,151	1,544	40	567
10	神戸大	1,802	1,258	149	395

(2021)

出典: 各大学HP、大学概要(2021)

【大学院 収容定員・在籍学生数・定員充足率】

順位	大学名	大学院合計			修士課程			専門職学位課程			博士後期課程		
		収容定員(人)	在籍数(人)	定員充足率(%)									
1	東京大	12,107	13,860	114.4	5,771	7,246	125.5	1,010	827	81.8	5,326	5,787	108.6
2	京都大	9,039	9,462	104.6	4,574	4,963	108.5	828	735	88.7	3,637	3,764	103.4
3	大阪大	7,404	8,134	109.8	4,071	4,505	110.6	190	210	110.5	3,143	3,419	108.7
4	九州大	6,414	6,887	107.3	3,594	4,138	115.1	325	304	93.5	2,495	2,445	98.0
5	東北大	6,347	6,985	110.0	3,558	4,118	115.7	290	270	93.1	2,499	2,597	103.9
6	筑波大	5,798	6,785	117.0	3,540	4,122	116.4	168	184	109.5	2,090	2,479	118.6
7	名古屋大	5,777	6,187	107.0	3,280	3,766	114.8	150	92	61.3	2,347	2,329	99.2
8	北海道大	5,618	6,233	110.9	3,240	3,719	114.7	250	179	71.6	2,128	2,335	109.7
9	東京工業大	4,869	5,413	111.1	3,088	3,951	127.9	80	96	120.0	1,701	1,366	80.3
10	神戸大	4,175	4,559	109.1	2,512	2,614	104.0	378	303	80.1	1,285	1,642	127.7

(2020)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。
 ・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)
 (※1) Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
 (※2) RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典: 文部科学省 令和2年度業務実績報告書

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間) (つづき)

【学部在籍学生のうち留学生数】

順位	大学名	人
1	大阪大	390
2	北海道大	345
3	九州大	328
4	筑波大	319
5	東京大	295
6	東京工業大	280
7	名古屋大	251
8	京都大	229
9	東北大	203
10	岡山大	173

(2020)

【学部在籍学生に占める留学生数の割合】

順位	大学名	%
1	東京工業大	5.6
2	筑波大	3.2
3	北海道大	2.9
4	九州大	2.8
5	名古屋大	2.6
6	大阪大	2.5
7	東京大	2.0
8	東北大	1.8
9	京都大	1.7
9	岡山大	1.7

(2020)

【学部在籍学生に占める女子学生数の割合】

順位	大学名	%
1	岡山大	42.5
2	千葉大	39.6
3	筑波大	39.2
4	新潟大	38.7
5	広島大	38.1
6	神戸大	35.8
7	大阪大	33.8
8	名古屋大	30.6
9	九州大	29.2
10	北海道大	28.9

(2021)

【大学院在籍学生のうち留学生数】

順位	大学名	人
1	東京大	3,301
2	大阪大	2,221
3	京都大	2,108
4	北海道大	1,748
5	九州大	1,742
6	筑波大	1,646
7	東北大	1,620
8	名古屋大	1,457
9	東京工業大	1,419
10	広島大	1,317

(2020)

【大学院在籍学生に占める留学生数の割合】

順位	大学名	%
1	広島大	29.1
2	大阪大	27.2
3	北海道大	26.5
4	東京工業大	25.6
5	九州大	25.2
6	筑波大	24.2
7	東京大	23.8
8	名古屋大	23.5
9	東北大	22.9
10	京都大	22.2

(2020)

【大学院在籍学生に占める女子学生数の割合】

順位	大学名	%
1	広島大	35.0
2	筑波大	34.8
3	神戸大	34.3
4	千葉大	32.8
5	岡山大	31.2
6	大阪大	31.0
7	名古屋大	30.1
8	北海道大	29.4
9	京都大	29.1
10	東京大	28.5
:		
13	九州大	26.7

(2021)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学> (※1) 及びRU11(学術研究懇談会) (※2) を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。

・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大 (大学番号順)

(※1) Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2) RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典：留学生数、留学生数の割合：文部科学省 令和2年度業務実績報告書
女子学生数の割合：各大学HP、大学概要(2021)

教職員数等

学生数

志願状況

入学状況

学位取得状況

進路・就職状況

資格試験等

研究

国際

産学官連携

附属病院

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間) (つづき)

【教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	3,918
2	京都大	3,441
3	大阪大	3,289
4	東北大	3,219
5	九州大	2,386
6	名古屋大	2,330
7	北海道大	2,325
8	筑波大	1,898
9	広島大	1,793
10	神戸大	1,662

(2020)

【教員一人当たりの学生数】

順位	大学名	人
1	千葉大	10.6
2	東京工業大	10.0
3	神戸大	9.7
4	岡山大	9.0
5	筑波大	8.7
6	広島大	8.5
7	新潟大	7.9
8	北海道大	7.8
8	九州大	7.8
10	東京大	7.1
10	大阪大	7.1

(2020)

【職員数】

順位	大学名	人
1	東京大	4,174
2	京都大	3,678
3	大阪大	3,541
4	北海道大	3,241
5	東北大	3,196
6	筑波大	2,884
7	岡山大	2,486
8	名古屋大	2,430
9	神戸大	2,159
10	千葉大	1,987
	⋮	
14	九州大	1,430

(2020)

【女性教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	813
2	大阪大	603
3	東北大	505
4	京都大	459
5	名古屋大	435
6	筑波大	356
7	広島大	350
7	九州大	350
9	新潟大	348
10	北海道大	341

(2021)

【外国人教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	345
2	東北大	271
3	京都大	255
4	大阪大	251
5	北海道大	186
6	名古屋大	165
7	広島大	152
8	九州大	140
9	筑波大	135
10	東京工業大	116

(2021)

【運営費交付金】

(単位：百万円)

順位	大学名	配分額
1	東京大	87,078
2	京都大	57,939
3	東北大	48,044
4	大阪大	46,367
5	九州大	42,204
6	北海道大	39,334
7	筑波大	36,324
8	名古屋大	31,463
9	東京工業大	25,271
10	広島大	25,145

(2021)

- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。
- ・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)
- (※1) Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
- (※2) RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム
- ・学生数、教職員数について、附属学校(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等)の人数は含まない。
- ・女性教員数、外国人教員数については、対象職位は学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手。
- 九州大学：クロスアポイントメント制度適用教員については、派遣型は人数計上、受入型は人数不計上。

出典：教員数、教員一人当たりの学生数、職員数 文部科学省 令和2年度業務実績報告書
 女性教員数、外国人教員数 文部科学省 令和3年度 国立大学等の本務教員数(各種属性別) 文部科学省国立大学法人支援課調べ(2021.5.1現在)
 運営費交付金 各大学 令和3年度年度計画
 名古屋大 令和3年度決算報告書

1-4. 他大学との比較 - 教育 - (国公立大学間)

【校舎面積】

順位	大学名	m ²
1	日本大	1,048,863
2	東京大	821,107
3	九州大	726,745
4	大阪大	681,091
5	早稲田大	644,068
6	京都大	641,016
7	北海道大	554,790
8	立命館大	529,638
9	東海大	520,166
10	名古屋大	463,980

(2021)

【図書館蔵書冊数】

順位	大学名	冊
1	東京大	9,854,341
2	京都大	7,239,195
3	早稲田大	5,747,484
4	日本大	5,499,840
5	慶應義塾大	5,043,739
6	九州大	4,198,705
7	東北大	4,181,137
8	大阪大	3,863,641
9	北海道大	3,786,005
10	神戸大	3,778,089

(2021)

【学位授与 博士号 課程博士】

順位	大学名	件
1	東京大	1,194
2	京都大	865
3	大阪大	730
4	東北大	609
5	九州大	522
6	名古屋大	490
7	北海道大	471
8	筑波大	445
9	早稲田大	400
10	広島大	351

(2021)

・ランキングの見方(出典より引用)

学位には学部卒業の「学士」、大学院修士課程終了の「修士」、大学院博士課程修了の「博士」がある。ランキングでは博士号の授与数を集計した。

*博士課程＝通常、学部を卒業してから大学院に5年間(修士2年、博士3年)在籍し、必要な単位を取得。そして研究指導を受けてから博士論文を提出し、審査を受けて取得できる学位。

【指数評価(蔵書、受け入れ、貸し出し、図書館費の指数合計)】

順位	大学名	蔵書	受け入れ	貸し出し	図書館費	指数評価
1	国際基督教大	37.64	48.60	100.00	27.57	100.00
2	鶴見大	46.83	50.22	10.81	100.00	97.22
3	京都大	45.68	33.87	51.36	49.22	84.25
4	島根県立大	29.37	100.00	38.26	9.83	83.00
5	一橋大	57.12	39.91	51.68	28.13	82.71
6	天理大	100.00	38.14	6.80	23.02	78.56
7	東京大	49.04	40.35	29.27	44.01	76.08
8	皇学館大	20.01	88.81	25.45	5.12	65.19
9	大谷大	40.02	39.76	26.82	20.94	59.65
10	北海道大	29.73	25.48	40.61	28.18	58.00
⋮						
17	九州大	32.24	23.42	20.88	36.34	52.79

(2021)

・ランキングの見方(出典より引用)

2021年10月、全国の国公立大学766校の図書館長にアンケートを送付。22年1月上旬までに回答のあった737校分を集計した。各項目の数字は、奉仕対象学生1人あたりの蔵書冊数、受け入れ図書冊数、貸し出し数(学生)、図書館費についてそれぞれの最高値を100とし、指数化したもの。総合ランキングの指数評価は、各項目における指数を合計し、その最高値を100として指数で表した。ただし、奉仕対象学生数2,000人未満、および設立4年未満の大学は集計対象から除いている。なお奉仕対象学生については、短大・その他の学校も対象とする場合、その学生数も含む。

図書館費とは、資料費総額とその他の図書館経費を足して算出したもの。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

1-4. 他大学との比較 - 教育 - (国公立大学間) (つづき)

【大学院進学率】

工、理工学部		理学部		農、水産、生物系学部	
大学名	%	大学名	%	大学名	%
東京工業大(物質理工学院)	95.4 (1位)	東北大(理)	85.3 (1位)	名古屋大(農)	81.6 (1位)
東京工業大(生命理工学院)	90.8 (2位)	東京工業大(理学院)	85.2 (2位)	京都大(農)	80.6 (2位)
東北大(工)	89.6 (3位)	東京大(理)	81.4 (3位)	北海道大(水産)	76.4 (3位)
東京工業大(工学院)	88.1 (4位)	大阪大(理)	79.1 (4位)	九州大(農)	75.7 (4位)
大阪府立大(工学域)	87.9 (5位)	京都大(理)	78.0 (5位)	北海道大(農)	74.7 (5位)
名古屋大(工)	87.6 (6位)	九州大(理)	76.8 (6位)	筑波大(生命環境学群)	73.8 (6位)
京都大(工)	85.9 (7位)	北海道大(理)	73.9 (7位)	東北大(農)	73.0 (7位)
大阪大(工)	85.6 (8位)	名古屋大(理)	70.1 (8位)	神戸大(農)	68.8 (8位)
九州大(工)	83.8 (9位)	お茶の水女子大(理)	68.9 (9位)	東京農工大(農)	64.5 (9位)
長岡技術科学大(工)	82.6 (10位)	大阪市立大(理)	68.5 (10位)	東京海洋大(海洋資源環境)	62.0 (10位)

法学部		経済、経営、商学部		文、外国語学部	
大学名	%	大学名	%	大学名	%
京都大(法)	29.4 (1位)	岡山商科大(経済)	17.4 (1位)	京都大(文)	25.6 (1位)
神戸大(法)	26.6 (2位)	北陸大(経済経営)	15.0 (2位)	東京大(文)	24.6 (2位)
大阪工業大(知的財産)	20.6 (3位)	新潟産業大(経済)	13.2 (3位)	奈良女子大(文)	20.0 (3位)
北海道大(法)	20.4 (4位)	東京大(経済)	9.8 (4位)	九州大(文)	18.4 (4位)
一橋大(法)	18.7 (5位)	京都大(経済)	9.6 (5位)	筑波大(人文・文化学群)	17.3 (5位)
名古屋大(法)	17.8 (6位)	東北大(経済)	8.9 (6位)	東北大(文)	17.3 (5位)
東京大(法)	17.7 (7位)	名古屋経済大(経営)	8.1 (7位)	北海道大(文)	16.9 (7位)
大阪大(法)	16.8 (8位)	北海道大(経済)	7.7 (8位)	大阪大(文)	16.8 (8位)
九州大(法)	14.7 (9位)	早稲田大(政治経済)	7.2 (9位)	お茶の水女子大(文教育)	15.8 (9位)
東北大(法)	13.7 (10位)	大阪経済法科大(経済)	6.7 (10位)	神戸大(文)	15.1 (10位)
中央大(法)	13.7 (10位)	九州大(経済)	6.0 (11位)	名古屋大(文)	15.1 (10位)
		一橋大(経済)	6.0 (11位)		

(2021)

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

1-5. 他大学との比較 - 就職 - (国公立大学間)

◆人気企業就職◆

【サントリーグループ】

順位	大学名	人
1	早稲田大	16
2	大阪大	8
3	東京大	7
4	京都大	6
4	同志社大	6
6	明治大	5
6	立命館大	5
8	北海道大	4
8	青山学院大	4
8	立教大*	4
8	関西学院大	4
12	神戸大	3
12	九州大	3

(2021)

【伊藤忠商事】

順位	大学名	人
1	慶應義塾大	23
2	早稲田大	12
3	東京大	10
4	一橋大*	6
4	京都大	6
4	大阪大	6
7	神戸大	4
7	上智大	4
9	東北大	3
9	東京外国語大	3
9	立教大*	3
12	九州大	2
12	他6大学	2

(2021)

・ランキングの見方(出典より引用)

掲載企業は、「マイナビ・日経2022年卒大学生就職企業人気ランキング」(株式会社マイナビ<就職情報をはじめ、人材、生活分野などさまざまな情報サービスを提供>と日本経済新聞社による共同調査)を参考に選んだ。同調査は2022年3月卒業見込みの全国の大学3年生、大学院1年生(調査当時)が対象で、有効回答は4万1,093人。人気企業就職ランキングは文系・理系それぞれで上位企業(一部除く)の21年就職者数を大学別に集計した(大学通信調べ)。一部、グループ企業を含む場合がある。東京大は「東京大学新聞」第2966号、京都大は「京都大学新聞」第2665号をもとに集計(いずれも判明分のみ)。京都大は一部に大学公表データを使用)。大学名横の*印は大学院修了者を含まず、学部卒業者のみであることを表す。大学により、一部の学部・研究科を含まない場合がある。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

【味の素】

順位	大学名	人
1	早稲田大	8
2	一橋大*	6
2	慶應義塾大	6
4	京都大	5
5	東京大	4
5	九州大	4
7	東北大	3
7	筑波大	3
7	大阪大	3
10	国際基督教大*	2
10	同志社大	2

(2021)

【トヨタ自動車】

順位	大学名	人
1	名古屋大	28
2	東京大	22
3	九州大	20
4	名古屋工業大	19
5	東京工業大	12
5	京都大	12
7	神戸大	10
7	東京理科大	10
9	東北大	9
9	大阪大	9

(2021)

1-5. 他大学との比較 -就職- (国公立大学間) (つづき)

【ニトリ】

順位	大学名	人
1	北海道大	23
2	早稲田大	22
2	同志社大	22
4	関西学院大	20
5	法政大	18
5	関西大	18
7	立命館大	16
8	東北大	13
8	九州大	13
10	近畿大	12

(2021)

【富士通】

順位	大学名	人
1	早稲田大	85
2	慶應義塾大	68
3	大阪大	30
4	東京工業大	28
5	北海道大	26
5	横浜国立大	26
5	神戸大	26
8	九州大	25
8	東京理科大	25
8	明治大	25

(2021)

【ニチレイグループ】

順位	大学名	人
1	近畿大	3
1	関西学院大	3
3	北海道大	2
3	山形大	2
3	九州大	2
3	大阪市立大	2
3	東京理科大	2
3	早稲田大	2

(2021)

・ランキングの見方(出典より引用)

掲載企業は、「マイナビ・日経2022年卒大学生就職企業人気ランキング」(株式会社マイナビ<就職情報をはじめ、人材、生活分野などさまざまな情報サービスを提供>と日本経済新聞社による共同調査)を参考に選んだ。同調査は2022年3月卒業見込みの全国の大学3年生、大学院1年生(調査当時)が対象で、有効回答は4万1,093人。人気企業就職ランキングは文系・理系それぞれで上位企業(一部除く)の21年就職者数を大学別に集計した(大学通信調べ)。一部、グループ企業を含む場合がある。東京大は「東京大学新聞」第2966号、京都大は「京都大学新聞」第2665号をもとに集計(いずれも判明分のみ。京都大は一部に大学公表データを使用)。大学名横の*印は大学院修了者を含まず、学部卒業者のみであることを表す。大学により、一部の学部・研究科を含まない場合がある。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

1-6. 他大学との比較 - 国際 -

【QS 世界大学ランキング (2022 年 6 月公表)】

2020/2021 順位	2021/2022 順位	2022/2023 順位	2022/2023 国内順位	大学名	2022/2023 総合スコア
1	1	1	—	マサチューセッツ工科大	100.0
7	3	2	—	ケンブリッジ大	98.8
2	3	3	—	スタンフォード大	98.5
5	2	4	—	オックスフォード大	98.4
3	5	5	—	ハーバード大	97.6
				⋮	
24	23	23	1	東京大	85.3
31	27	30	—	オーストラリア国立大	82.1
38	33	36	2	京都大	81.4
42	52	50	—	デューク大	74.8
46	47	50	—	クイーンズランド大	74.8
56	56	55	3	東京工業大	72.5
72	75	68	4	大阪大	68.2
79	82	79	5	東北大	64.9
89	94	100	—	ライス大	58.8
110	118	112	6	名古屋大	56.3
124	137	135	7	九州大	53.5
139	145	141	8	北海道大	51.9
191	201	197	9	慶應義塾大	44.1
189	203	205	10	早稲田大	42.8

【Academic Reputation】
学術評判

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	100.0
2	京都大	98.6
3	大阪大	80.2
4	東京工業大	74.1
5	東北大	71.8
6	名古屋大	59.8
7	早稲田大	58.7
8	九州大	56.6
9	北海道大	55.6
10	慶應義塾大	50.3

【Employer Reputation】
雇用者評判

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	99.7
2	京都大	98.9
3	早稲田大	96.5
4	東京工業大	93.4
5	慶應義塾大	91.9
6	大阪大	85.4
7	東北大	78.1
8	九州大	65.0
9	北海道大	60.7
10	名古屋大	54.3

【Citations per Faculty】
論文被引用数/教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	73.3
2	東京工業大	65.9
3	大阪大	59.1
4	京都大	54.2
5	東北大	34.2
6	名古屋大	33.9
7	北海道大	30.0
8	九州大	26.8
9	慶應義塾大	6.6
10	早稲田大	4.4

【Faculty Student】
学生数/教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東北大	98.6
2	京都大	94.8
3	東京大	91.9
4	名古屋大	90.6
5	九州大	84.9
6	東京工業大	81.5
7	北海道大	77.8
8	大阪大	67.4
9	慶應義塾大	60.3
10	早稲田大	27.2

【International Student Ratio】
外国籍学生数/学生数

国内順位	大学名	スコア
1	東京工業大	37.9
2	早稲田大	35.2
3	東京大	27.8
4	京都大	22.1
5	九州大	20.7
6	名古屋大	20.0
7	北海道大	17.2
8	東北大	16.4
9	大阪大	14.4
10	慶應義塾大	12.4

【International Faculty Ratio】
外国籍教員数/教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東京工業大	36.1
2	早稲田大	28.4
3	大阪大	25.0
4	北海道大	18.3
5	名古屋大	15.8
6	九州大	15.1
7	京都大	14.9
8	東北大	14.1
9	慶應義塾大	10.6
10	東京大	10.4



・【Academic Reputation】、【Employer Reputation】、【Citations per Faculty】、【Faculty Student】、【International Student Ratio】、【International Faculty Ratio】の国内順位はTop300位以内の日本国内の大学間で比較。

出典：英国クアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【THE 世界大学ランキング (2022年10月公表)】 ※200位以下の総合スコアは公表されていないため、指標スコアより推計値を算出。

2020/2021 順位	2021/2022 順位	2022/2023 順位	2022/2023 国内順位	大学名	2022/2023 総合スコア
1	1	1	—	オックスフォード大	96.4
3	3	2	—	ハーバード大	95.2
6	5	3	—	ケンブリッジ大	94.8
2	4	3	—	スタンフォード大	94.8
5	5	5	—	マサチューセッツ工科大	94.2
				⋮	
41	38	30	—	ミュンヘン工科大	79.3
36	35	39	1	東京大	75.9
44	47	50	—	テキサス大オースティン校	72.3
54	61	68	2	京都大	68.0
201-250 (215)	201-250 (223)	201-250 (215)	3	東北大	53.7
351-400 (353)	301-350 (342)	251-300 (289)	4	大阪大	49.7
351-400 (364)	351-400 (374)	301-350 (320)	5	名古屋大	47.8
301-350 (315)	301-350 (316)	301-350 (333)	6	東京工業大	47.4
401-500 (453)	501-600 (552)	501-600 (506)	7	九州大	42.0
401-500 (504)	501-600 (518)	501-600 (568)	8	筑波大	40.4
401-500 (444)	501-600 (589)	501-600 (584)	9	東京医科歯科大	39.9
501-600 (571)	501-600 (571)	501-600 (588)	10	北海道大	39.8

【Teaching】
教育 (学習環境)

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	88.1
2	京都大	77.5
3	東北大	59.1
4	大阪大	54.3
5	東京工業大	49.7
6	名古屋大	48.4
7	九州大	46.0
8	東京医科歯科大	45.1
9	筑波大	43.9
10	北海道大	43.1

【International Outlook】
国際的な評判 (教授陣と学生の質)

国内順位	大学名	スコア
1	東北大	51.1
2	東京工業大	50.0
3	北海道大	44.0
4	九州大	43.6
5	東京大	43.3
6	筑波大	43.0
7	大阪大	42.2
8	京都大	40.5
9	名古屋大	35.8
10	東京医科歯科大	31.7

【Industry Income】
産業からの収入 (革新性)

国内順位	大学名	スコア
1	名古屋大	99.2
2	大阪大	96.4
3	東北大	94.5
4	京都大	88.6
5	東京大	86.7
6	東京工業大	80.0
7	東京医科歯科大	74.5
8	九州大	71.0
9	北海道大	65.4
10	筑波大	43.7

【Research】
研究 (ボリューム) / 収益性 / 評価

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	91.4
2	京都大	79.1
3	東北大	62.3
4	大阪大	60.9
5	東京工業大	58.2
6	名古屋大	54.1
7	九州大	42.5
8	北海道大	40.8
9	筑波大	37.8
10	東京医科歯科大	29.7

【Citations】
論文の引用度合

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	55.5
2	京都大	52.3
3	東京医科歯科大	44.0
4	名古屋大	39.7
5	筑波大	38.5
6	東北大	36.8
7	九州大	34.8
8	北海道大	32.2
9	大阪大	31.8
10	東京工業大	31.0



・【Teaching】、【International Outlook】、【Industry Income】、【Research】、【Citations】は、Top600位以内の日本国内の大学間で比較。

出典：英タイムズ・ハイアー・エデュケーション (THE) Web サイト

1-6. 他大学との比較 - 国際 - (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2022年3月公表)の国内比較】

◆ Arts & Humanities ◆

【Architecture / Built Environment】

国内順位	大学名	スコア
1 (17)	東京大	80.6
2 (38)	東京工業大	74.4
3 (51-100)	京都大	—
4 (101-150)	九州大	—
5 (101-150)	名古屋大	—
6 (101-150)	東北大	—
7 (101-150)	早稲田大	—
8 (151-200)	慶應義塾大	—
9 (151-200)	大阪大	—
10 (201-230)	北海道大	—

【Art & Design】(*4)

国内順位	大学名	スコア
1 (39)	東京大	67.6
2 (50)	千葉大	64.8
3 (51-100)	京都大	—
4 (101-150)	九州大	—
5 (101-150)	武蔵野大	—
6 (101-150)	筑波大	—
7 (151-200)	早稲田大	—
8 (201-230)	京都工芸繊維大	—

【Linguistics】

国内順位	大学名	スコア
1 (21)	東京大	81.5
2 (68)	京都大	72.5
3 (85)	早稲田大	71.0
4 (94)	東京外国語大	69.4
5 (101-150)	慶應義塾大	—
6 (101-150)	大阪大	—
7 (151-200)	名古屋大	—
8 (151-200)	東北大	—
9 (151-200)	筑波大	—
10 (201-250)	上智大	—
11 (251-300)	九州大	—

◆ Engineering & Technology ◆

【Modern Languages】

国内順位	大学名	スコア
1 (7)	東京大	89.4
2 (21)	京都大	84.6
3 (46)	早稲田大	80.1
4 (80)	大阪大	74.6
5 (101-150)	東北大	—
6 (151-200)	一橋大	—
7 (151-200)	名古屋大	—
8 (151-200)	東京外国語大	—
9 (201-250)	上智大	—
10 (201-250)	筑波大	—
∴		
12 (251-300)	九州大	—

【Computer Science & Information Systems】

国内順位	大学名	スコア
1 (45)	東京大	74.6
2 (100)	東京工業大	67.4
3 (109)	京都大	66.5
4 (146)	大阪大	64.5
5 (151-200)	慶應義塾大	—
6 (151-200)	早稲田大	—
7 (201-250)	東北大	—
8 (251-300)	九州大	—
9 (301-350)	名古屋大	—
10 (351-400)	筑波大	—

【Engineering - Chemical】

国内順位	大学名	スコア
1 (15)	東京大	87.1
2 (32)	京都大	82.1
3 (43)	東京工業大	79.9
4 (91)	大阪大	74.6
5 (101-150)	北海道大	—
6 (101-150)	九州大	—
6 (101-150)	名古屋大	—
8 (101-150)	東北大	—
9 (151-200)	早稲田大	—
10 (201-250)	東京理科大	—

【Engineering - Civil & Structural】(*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (18)	東京大	84.2
2 (36)	東京工業大	78.4
3 (39)	京都大	77.9
4 (101-150)	北海道大	—
5 (101-150)	東北大	—
6 (151-200)	九州大	—
7 (151-200)	名古屋大	—

【Engineering - Electrical & Electronic】

国内順位	大学名	スコア
1 (25)	東京大	83.4
2 (40)	東京工業大	80.0
3 (75)	京都大	74.7
4 (97)	東北大	72.7
5 (141)	大阪大	69.9
6 (201-250)	北海道大	—
7 (201-250)	慶應義塾大	—
8 (201-250)	九州大	—
9 (201-250)	名古屋大	—
10 (201-250)	早稲田大	—

【Engineering - Mechanical, Aeronautical & Manufacturing】

国内順位	大学名	スコア
1 (20)	東京大	84.8
2 (43)	東京工業大	79.9
3 (52)	京都大	77.9
4 (72)	東北大	76.1
5 (125)	大阪大	71.6
6 (151-200)	北海道大	—
7 (151-200)	慶應義塾大	—
8 (151-200)	九州大	—
9 (151-200)	名古屋大	—
10 (151-200)	早稲田大	—

◆ Life Sciences & Medicine ◆

【Engineering - Mineral & Mining】(*1)

国内順位	大学名	スコア
1 (40)	九州大	66.8

【Agriculture & Forestry】

国内順位	大学名	スコア
1 (24)	東京大	76.3
2 (53)	京都大	72.1
3 (62)	東京農工大	71.0
4 (82)	北海道大	67.6
5 (101-150)	九州大	—
6 (101-150)	名古屋大	—
7 (101-150)	東北大	—
8 (101-150)	筑波大	—
9 (201-250)	神戸大	—
10 (251-300)	千葉大	—

【Biological Sciences】

国内順位	大学名	スコア
1 (18)	東京大	84.9
2 (33)	京都大	82.4
3 (61)	大阪大	77.3
4 (115)	東京工業大	73.3
5 (147)	名古屋大	71.4
6 (151-200)	北海道大	—
7 (151-200)	九州大	—
8 (151-200)	東北大	—
9 (201-250)	慶應義塾大	—
10 (201-250)	筑波大	—

出典: 英国クアアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2022年3月公表)の国内比較】

◆ Life Sciences & Medicine ◆ (つづき)

【Medicine】

国内順位	大学名	スコア
1 (42)	東京大	81.1
2 (52)	京都大	79.4
3 (120)	大阪大	72.5
4 (135)	東京医科歯科大	70.8
5 (151-200)	慶應義塾大	—
6 (151-200)	東北大	—
7 (201-250)	北海道大	—
8 (201-250)	九州大	—
9 (201-250)	名古屋大	—
10 (251-300)	神戸大	—

【Pharmacy & Pharmacology】

国内順位	大学名	スコア
1 (28)	東京大	82.5
2 (51)	京都大	79.2
3 (151-200)	大阪大	—
4 (151-200)	東北大	—
5 (201-250)	北海道大	—
6 (201-250)	九州大	—
7 (251-300)	千葉大	—
8 (251-300)	慶應義塾大	—
9 (251-300)	名古屋大	—
10 (301-350)	東京薬科大	—

◆ Natural Sciences ◆

【Chemistry】

国内順位	大学名	スコア
1 (16)	東京大	87.0
2 (21)	京都大	83.7
3 (29)	東京工業大	81.2
4 (46)	大阪大	79.2
5 (70)	名古屋大	75.3
6 (83)	東北大	74.1
7 (84)	九州大	74.0
8 (97)	北海道大	73.0
9 (201-250)	慶應義塾大	—
10 (201-250)	東京理科大	—

【Earth & Marine Sciences】(*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (15)	東京大	88.9
2 (51-100)	北海道大	—
3 (51-100)	京都大	—
4 (101-150)	名古屋大	—
5 (101-150)	東北大	—
6 (101-150)	東京工業大	—
7 (151-200)	九州大	—
8 (201-220)	筑波大	—

【Environmental Sciences】

国内順位	大学名	スコア
1 (33)	東京大	86.1
2 (71)	京都大	81.5
3 (101-150)	北海道大	—
4 (101-150)	東京工業大	—
5 (151-200)	東北大	—
6 (201-250)	九州大	—
7 (201-250)	名古屋大	—
8 (251-300)	大阪大	—
9 (251-300)	筑波大	—
10 (351-400)	東京農工大	—

【Geography】(*2)

国内順位	大学名	スコア
1 (19)	東京大	85.3
2 (43)	京都大	80.4
3 (51-100)	早稲田大	—
4 (101-150)	慶應義塾大	—
5 (151-200)	九州大	—
6 (151-200)	大阪大	—

【Geology】(*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (16)	東京大	88.0
2 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	京都大	—
4 (101-150)	名古屋大	—
5 (101-150)	東北大	—
6 (101-150)	東京工業大	—
7 (151-200)	九州大	—

【Geophysics】(*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (15)	東京大	87.8
2 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	京都大	—
4 (101-150)	名古屋大	—
5 (101-150)	東北大	—
6 (101-150)	東京工業大	—
7 (151-200)	九州大	—

【Materials Science】

国内順位	大学名	スコア
1 (21)	東京大	85.3
2 (44)	東京工業大	81.4
3 (47)	京都大	81.0
4 (57)	東北大	80.1
5 (93)	大阪大	76.5
6 (101-150)	北海道大	—
7 (101-150)	九州大	—
8 (151-200)	名古屋大	—
9 (201-250)	早稲田大	—
10 (251-300)	東京理科大	—

【Mathematics】

国内順位	大学名	スコア
1 (31)	東京大	82.3
2 (35)	京都大	80.9
3 (70)	東京工業大	76.0
4 (136)	大阪大	69.8
5 (138)	早稲田大	69.6
6 (141)	名古屋大	69.5
7 (142)	東北大	69.4
8 (151-200)	九州大	—
9 (201-250)	北海道大	—
10 (251-300)	慶應義塾大	—

【Physics & Astronomy】

国内順位	大学名	スコア
1 (10)	東京大	90.2
2 (27)	京都大	84.1
3 (36)	東京工業大	82.2
4 (57)	東北大	79.2
5 (58)	大阪大	79.1
6 (80)	名古屋大	76.5
7 (151-200)	九州大	—
8 (201-250)	筑波大	—
9 (201-250)	早稲田大	—
10 (251-300)	北海道大	—

◆ Social Sciences & Management ◆

【Business & Management Studies】

国内順位	大学名	スコア
1 (88)	東京大	72.3
2 (129)	早稲田大	68.7
3 (143)	一橋大	67.7
4 (151-200)	慶應義塾大	—
5 (151-200)	京都大	—
6 (251-300)	神戸大	—
7 (301-350)	大阪大	—
8 (501-550)	名古屋大	—
9 (501-550)	立命館大	—
10 (551-570)	国際大	—
11 (551-570)	九州大	—

出典：英国クアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

教職員数等

学生数

志願状況

入学状況

学位取得状況

進路・就職

資格試験等

研究

国際

産学官連携

附属病院

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの提供状況

1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2022年3月公表)の国内比較】

◆ Social Sciences & Management ◆ (つづき)

【Economics & Econometrics】

【Law】(*5)

国内順位	大学名	スコア	国内順位	大学名	スコア
1 (31)	東京大	77.6	1 (24)	東京大	81.5
2 (71)	京都大	71.9	2 (59)	京都大	73.3
3 (91)	一橋大	69.8	3 (81)	早稲田大	71.8
4 (110)	大阪大	68.3	4 (98)	慶應義塾大	70.4
5 (117)	慶應義塾大	67.9	5 (151-200)	九州大	—
6 (132)	早稲田大	67.1	6 (151-200)	名古屋大	—
7 (151-200)	神戸大	—	7 (151-200)	大阪大	—
8 (251-300)	九州大	—	8 (201-250)	神戸大	—
9 (251-300)	名古屋大	—	9 (201-250)	東北大	—
10 (251-300)	東京工業大	—			

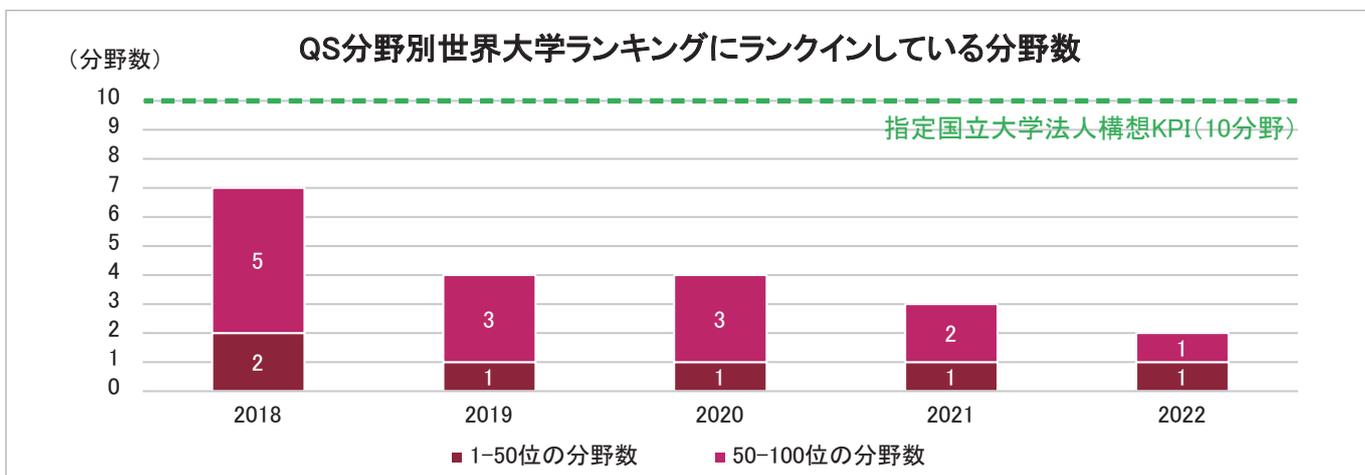
- ・ ()内はQS分野別世界大学ランキングの順位。
- ・ 全51分野のうち、本学がランクインしている26分野のみ掲載したものである。
- ・ (*1) 世界で60位まで発表されているもの。
- ・ (*2) 世界で210位まで発表されているもの。
- ・ (*3) 世界で220位まで発表されているもの。
- ・ (*4) 世界で230位まで発表されているもの。
- ・ (*5) 世界で340位まで発表されているもの。

【参考】QS分野別 世界大学ランキングにランクインしている分野数の比較(指定国立大学法人間)

大学名	50位以内	100位以内
東京大	37	41
京都大	14	32
東京工業大	8	11
大阪大	1	8
九州大	1	2
筑波大	1	2
東京医科歯科大	1	1
東北大	0	5
名古屋大	0	3
一橋大	0	1

・ 本学が100位以内にランクインしている分野(2022)
Mineral & Mining (40位)
Chemistry (84位)

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典: 英国クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

1-7. 他大学との比較 - 評価 -

◆学長からの評価◆

【総合】

順位	大学名	人
1	京都大	105
2	東北大	80
3	東京大	73
4	金沢工業大	66
5	東京工業大	58
6	大阪大	48
6	国際教養大	48
8	国際基督教大	32
9	早稲田大	28
10	名古屋大	27
	∴	
14	九州大	16
14	他2大学	16

(2021)

【研究面で注目】

順位	大学名	人
1	京都大	98
2	東北大	64
3	東京大	63
4	大阪大	42
5	東京工業大	39
6	名古屋大	22
7	早稲田大	16
8	慶應義塾大	14
9	筑波大	12
10	九州大	11

(2021)

・ランキングの見方

2021年10月、全国の国公立大学775校の学長にアンケートを送付し、22年1月下旬までに回答のあった560校の学長の意見をまとめた。アンケートでは「教育面での制度や成果」、「研究面での制度や成果」などで注目している大学について、それぞれ6大学まで名前をあげてもらった。【総合】は「教育面」、「研究面」を足したものである。

◆社会人からの評価◆

【人事採用担当者なら気になる】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	990
2	京都大	612
3	早稲田大	405
4	慶應義塾大	368
5	大阪大	171
6	北海道大	107
7	東北大	99
8	明治大	92
9	九州大	86
10	名古屋大	68

(2021)

【地域貢献に積極的】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	498
2	京都大	336
3	早稲田大	239
4	北海道大	202
5	近畿大	164
6	大阪大	129
7	慶應義塾大	128
8	東北大	115
9	九州大	109
10	立命館大	79

(2021)

【卒業生が魅力的】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	1,016
2	京都大	659
3	早稲田大	574
4	慶應義塾大	513
5	大阪大	123
6	明治大	97
7	青山学院大	82
8	北海道大	79
9	九州大	61
10	東北大	60

(2021)

・ランキングの見方

大学通信調べ。全国の社会人を対象としたインターネット調査を実施し、項目別に大学ごとのランキングにまとめた。調査は2021年。回答者数は1,000人で、大学卒の会社員または公務員が調査対象となる。地域が偏ることなく調査を実施、男女比もほぼ1対1となっている。質問項目では、「全国にある大学の中から3大学」と「あなたの住むエリアおよび近隣にある大学から3大学」の最大6校を回答してもらい、回答順にそれぞれ3ポイント、2ポイント、1ポイントとして集計した。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

1-7. 他大学との比較 - 評価 - (つづき)

◆高校からの評価◆

【教育力が高い】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	348
2	東北大	287
3	京都大	242
4	国際教養大	122
5	大阪大	107
6	東京理科大	85
7	九州大	77
7	早稲田大	77
9	名古屋大	72
10	慶應義塾大	70
10	国際基督教大	70

(2021)

【改革力が高い】

順位	大学名	ポイント
1	早稲田大	235
2	近畿大	193
3	東北大	132
4	立教大	117
5	立命館大	79
6	東洋大	73
7	青山学院大	72
8	東京大	66
9	明治大	59
10	千葉工業大	49
∴		
12	九州大	41
12	追手門学院大	41

(2021)

【入学後、生徒を伸ばしてくれる】

順位	大学名	ポイント
1	東北大	173
2	東京理科大	131
3	金沢工業大	123
4	東京大	92
5	大阪大	67
6	国際教養大	66
7	京都大	64
8	産業能率大	57
9	神田外語大	41
10	国際基督教大	35
∴		
13	九州大	26

(2021)

【生徒に勧めたい（国公立）】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	905
2	京都大	650
3	東北大	551
4	北海道大	240
5	大阪大	233
6	東京工業大	200
7	国際教養大	178
8	九州大	150
9	名古屋大	147
10	一橋大	125

(2021)

・ランキングの見方

大学通信調べ（2021年）。全国の進学校約2,000校にアンケートを行い、739校から回答を得た。「面倒見が良い大学」などの各項目別に、進路指導教諭のおすすめの大学を5校選んで順位をつけてもらい、1番目の大学を5ポイント、2番目を4ポイント…として集計した。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

1-8. 他大学との比較—その他—

◆学長、理事長の出身◆

【学長の出身（最終学歴）】

順位	大学名	人
1	東京大	93
2	京都大	51
3	東北大	27
3	早稲田大	27
5	大阪大	24
6	北海道大	22
7	九州大	20
8	慶應義塾大	19
9	広島大	17
10	筑波大	16

(2021)

【理事長の出身（最終学歴）】

順位	大学名	人
1	東京大	69
2	慶應義塾大	42
3	早稲田大	32
4	京都大	28
5	九州大	17
6	上智大	16
7	大阪大	13
8	東北大	12
8	立教大	12
10	関西学院大	11
10	日本大	11

(2021)

◆社長の出身◆

【社長の出身（国立大学間）】

順位	大学名	人
1	東京大	4,104
2	京都大	2,504
3	大阪大	2,376
4	北海道大	2,229
5	九州大	2,014
6	東北大	1,925
7	神戸大	1,878
8	広島大	1,816
9	千葉大	1,451
10	名古屋大	1,429

(2021)

【社長の出身・一部上場（国立大学間）】

順位	大学名	人
1	東京大	134
2	京都大	74
3	一橋大	36
4	大阪大	34
5	東北大	33
6	神戸大	28
7	九州大	20
8	名古屋大	18
9	北海道大	17
9	横浜国立大	17

(2021)

【社長の出身・女性（国立大学間）】

順位	大学名	人
1	東京大	172
2	広島大	125
3	大阪大	113
3	九州大	113
5	東京医科歯科大	100
6	神戸大	89
7	千葉大	88
8	筑波大	86
9	北海道大	85
10	名古屋大	75
10	新潟大	75

(2021)

・ランキングの見方

東京商エリサーチの企業データベース400万社（2021年7月）の代表者データ（個人企業を含む）のうち、公開されている出身大学を抽出、集計した。一部上場企業は東京証券取引所のみを集計した。同一人物が複数の企業で社長を務めている場合、売上高が高い企業を優先して重複企業を集計対象外とした。出身大学が名称変更、統合している場合、現在の大学名で集計した。人数には大学院出身者を含む場合がある。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

■その他の他大学との比較項目については、以下をご参照ください。

- P91 【自分の子どもに入学してほしい】、【一般選抜合格者のうち入学者の比率（国立大学）】
- P135 【国家公務員総合職】、【技術士】、【一級建築士】、【弁理士】
- P138 【Scholarly Output（論文数）】、【Citation Count（被引用数）】、【FWCI（論文のインパクト）】
- P161 【民間企業との共同研究実施件数（全国 国公立大学間）】、【民間企業との共同研究費受入額（全国 国公立大学間）】、【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】
- P164 【民間企業からの受託研究実施件数（全国 国公立大学間）】、【民間企業からの受託研究費受入額（全国 国公立大学間）】、【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】
- P166 【特許権実施等件数（外国分を含む）】、【特許権実施等収入（外国分を含む）】
- P182 科学研究費助成事業の比較（新規＋継続）【採択件数】、【女性比率】、【若手比率】、【配分額】
科学研究費助成事業の比較（新規）【採択件数】、【採択率】

1-9. 他大学との比較－指定国立大学法人等間－

◆指定国立大学法人等基本情報◆

項目	大学名	九州大 (2022)	九州大 (2021)	北海道大	東北大	東京大	名古屋大
学長		1	1	1	1	1	1
副学長		15	15	9	9	5	10
学長・副学長 計	(※1)	16	16	10	10	6	11
教授		680	690	674	896	1,304	623
准教授		683	688	590	738	984	503
講師		158	148	153	193	287	180
助教		880	820	521	1,195	1,311	363
助手		8	8	8	146	30	2
教諭						40	34
教員数	(※1)	2,409	2,354	1,946	(※7) 3,168	3,956	1,705
職員数	(※1)	3,668	3,296	1,936	(※7) 3,203	4,175	2,159
学部生		11,683	11,699	11,215	10,695	14,033	9,565
大学院生〔博士前期・修士〕		3,984	4,024	3,724	3,999	7,319	3,803
大学院生〔専門職〕		293	289	178	262	812	91
大学院生〔博士後期・博士〕		2,600	2,573	2,445	2,709	6,007	2,312
学生数	(※1)	18,560	18,585	17,562	17,665	28,171	15,771
学部数	(※2)	12	(※6) 12	(※6) 12	(※8) 10	(※6) 10	9
大学院数	(※2)	19	(※6) 18	(※6) 21	(※8) 15	(※6) 15	13
附置研究所数	(※2)	4	(※6) 4	(※6) 5	(※8) 6	(※6) 11	3
共同利用・共同研究拠点数 (R3.10.29 現在)	(※3)	5	5	8	7	10	4
教育関係共同利用拠点数 (R3.7.30 現在)	(※4)	1	1	5	3	1	2
運営費交付金 (単位：百万円)	(※5)	38,725	42,204	39,334	48,044	87,078	31,463
QS 世界大学ランキング 2023 順位 (2022年6月公表)		135		141	79	23	112
QS 分野別 世界大学ランキング 2022 〔50位以内ランクインの分野数〕 (2022年3月公表)		1		0	0	37	0
QS 分野別 世界大学ランキング 2022 〔100位以内ランクインの分野数〕 (2022年3月公表)		2		3	5	41	3

・他大学との比較は、原則 R3.5.1 現在の情報である。注釈がある項目については、それに従う。

- (※1) R4.5.1 現在
- (※2) R4.4.1 現在
- (※3) R4.4 月現在
- (※4) R4.8.31 現在
- (※5) R4 年度予算。(九州大学概要 2022 資料編)
- (※6) R3.4.1 現在
- (※7) 再雇用職員、休職者を含む。
- (※8) R3.7.1 現在
- (※9) 特定有期雇用教職員を除く。
- (※10) R3.8.26 現在
- (※11) 派遣・休職・育休は含まない。寄附講座教員、特任教職員(常勤)は含み、非常勤教員(特任教員、特任研究員、医員)、嘱託職員、非常勤職員は含まない。

出典：九州大 教員数、職員数：学校基本調査
 共同利用・共同研究拠点数：文部科学省ホームページ(共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点の第3期中期目標期間における期末評価結果)
 教育関係共同利用拠点数：文部科学省ホームページ(教育関係共同利用 認定拠点一覧)
 運営費交付金：各大学 令和3年度 年度計画/令和3年度 決算報告書
 QS世界大学ランキング2023, QS分野別世界大学ランキング2022：英国クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

上記以外の項目については、各大学の概要、ホームページ等を参照
 九州大学概要 2021 資料編
 北海道大学概要 2021-2022
 東北大学概要 2021/ 在学者数一覧(令和3年5月1日現在)
 東京大学概要 2021 概要編、資料編
 名古屋大学プロフィール 2021
 京都大学概要 2021
 大阪大学プロフィール 2021
 筑波大学ホームページ
 東京医科歯科大学概要 2021
 東京工業大学データブック 2021-2022
 一橋大学ホームページ データ集

1-9. 他大学との比較－指定国立大学法人等間－（つづき）

項目	大学名	京都大	大阪大	筑波大	東京医科 歯科大	東京工業大	一橋大
学長		1	1	1	1	1	1
副学長		16	11	10	10	18	6
学長・副学長 計	(※6)	17	(※10) 12	11	11	19	7
教授		977	993	581	173	372	191
准教授		766	849	559	126	337	79
講師		184	313	213	117	15	24
助教		772	1,191	497	430	328	5
助手		2	8	1			30
教諭				544		47	
教員数	(※9)	2,701	(※11) 3,354	2,395	846	1,099	329
職員数	(※9)	2,798	(※11) 1,700	2,908	1,995	608	166
学部生		12,956	15,075	9,715	308	4,858	4,364
大学院生〔博士前期・修士〕		4,956	4,571	4,033	308	4,015	922
大学院生〔専門職〕		748	206	201		99	398
大学院生〔博士後期・博士〕		3,826	3,374	2,591	1,187	1,520	603
学生数		22,486	23,226	16,540	1,803	10,492	6,287
学部数	(※6)	10	11	9	3	6	(※6) 4
大学院数	(※6)	18	16	3	2	6	(※6) 6
附置研究所数	(※6)	13	6	0	2	4	(※6) 1
共同利用・共同研究拠点数 (R3.10.29 現在)		18	8	3	2	4	1
教育関係共同利用拠点数 (R3.7.30 現在)		4	1	3	0	0	0
運営費交付金 (単位：百万円)		57,939	46,367	36,324	13,730	25,271	5,863
QS 世界大学ランキング 2023 順位 (2022 年 6 月 公表)		36	68	312	392	55	531-540
QS 分野別 世界大学ランキング 2022 〔50 位以内ランクインの分野数〕 (2022 年 3 月 公表)		14	1	1	1	9	0
QS 分野別 世界大学ランキング 2022 〔100 位以内ランクインの分野数〕 (2022 年 3 月 公表)		32	8	2	1	11	1

・他大学との比較は、原則 R3.5.1 現在の情報である。注釈がある項目については、それに従う。

- (※1) R4.5.1 現在
- (※2) R4.4.1 現在
- (※3) R4.4 月現在
- (※4) R4.8.31 現在
- (※5) R4 年度予算。(九州大学概要 2022 資料編)
- (※6) R3.4.1 現在
- (※7) 再雇用職員、休職者を含む。
- (※8) R3.7.1 現在
- (※9) 特定有期雇用教職員を除く。
- (※10) R3.8.26 現在
- (※11) 派遣・休職・育休は含まない。寄附講座教員、特任教職員(常勤)は含み、非常勤教員(特任教員、特任研究員、医員)、嘱託職員、非常勤職員は含まない。

出典：九州大 教員数、職員数：学校基本調査
 共同利用・共同研究拠点数：文部科学省ホームページ(共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点の第3期中期目標期間における期末評価結果)
 教育関係共同利用拠点数：文部科学省ホームページ(教育関係共同利用 認定拠点一覧)
 運営費交付金：各大学 令和3年度 年度計画/令和3年度 決算報告書
 QS世界大学ランキング2023, QS分野別世界大学ランキング2022：英国クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

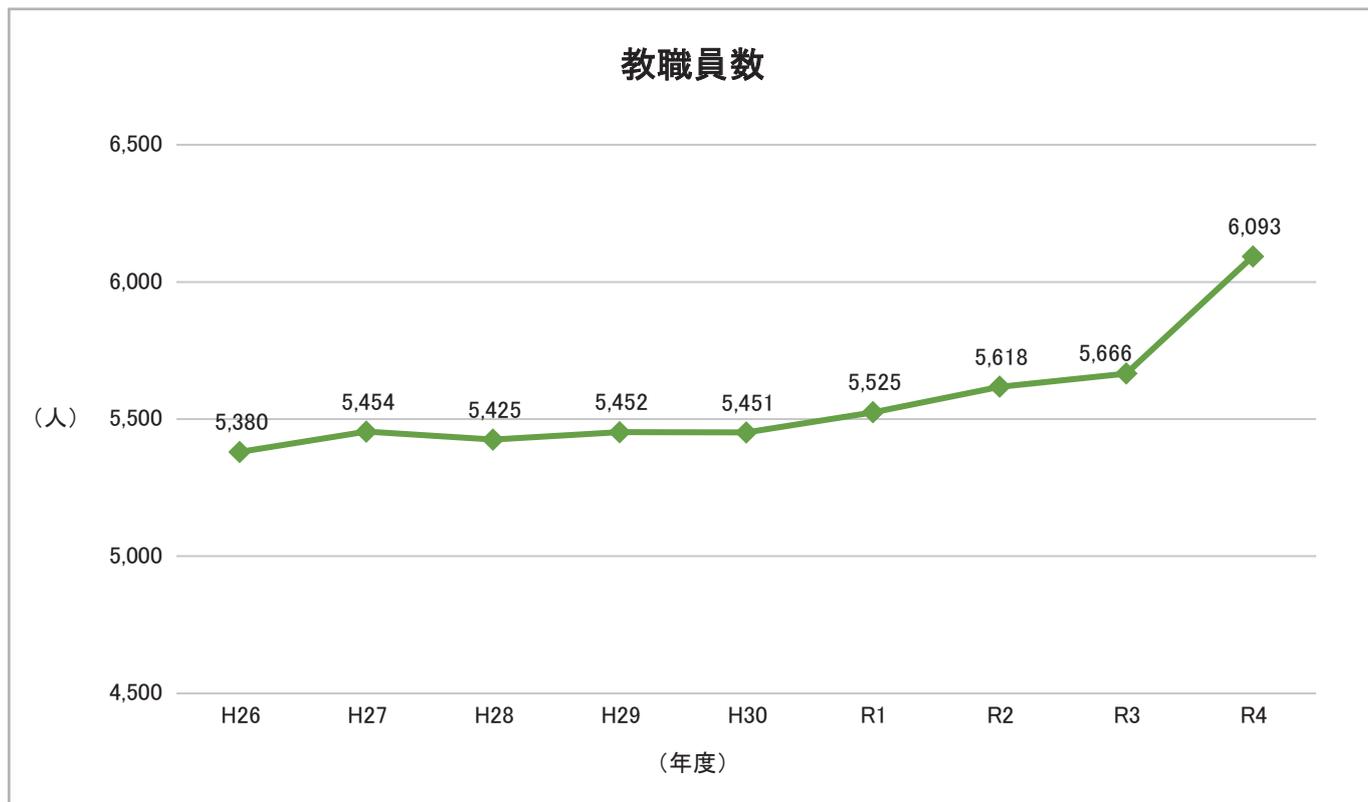
上記以外の項目については、各大学の概要、ホームページ等を参照

- 九州大学概要 2021 資料編
- 北海道大学概要 2021-2022
- 東北大学概要 2021/ 在学者数一覧(令和3年5月1日現在)
- 東京大学概要 2021 概要編、資料編
- 名古屋大学プロフィール 2021
- 京都大学概要 2021
- 大阪大学プロフィール 2021
- 筑波大学ホームページ
- 東京医科歯科大学概要 2021
- 東京工業大学データブック 2021-2022
- 一橋大学ホームページ データ集

2. 教職員数等 (各年度5月1日現在)

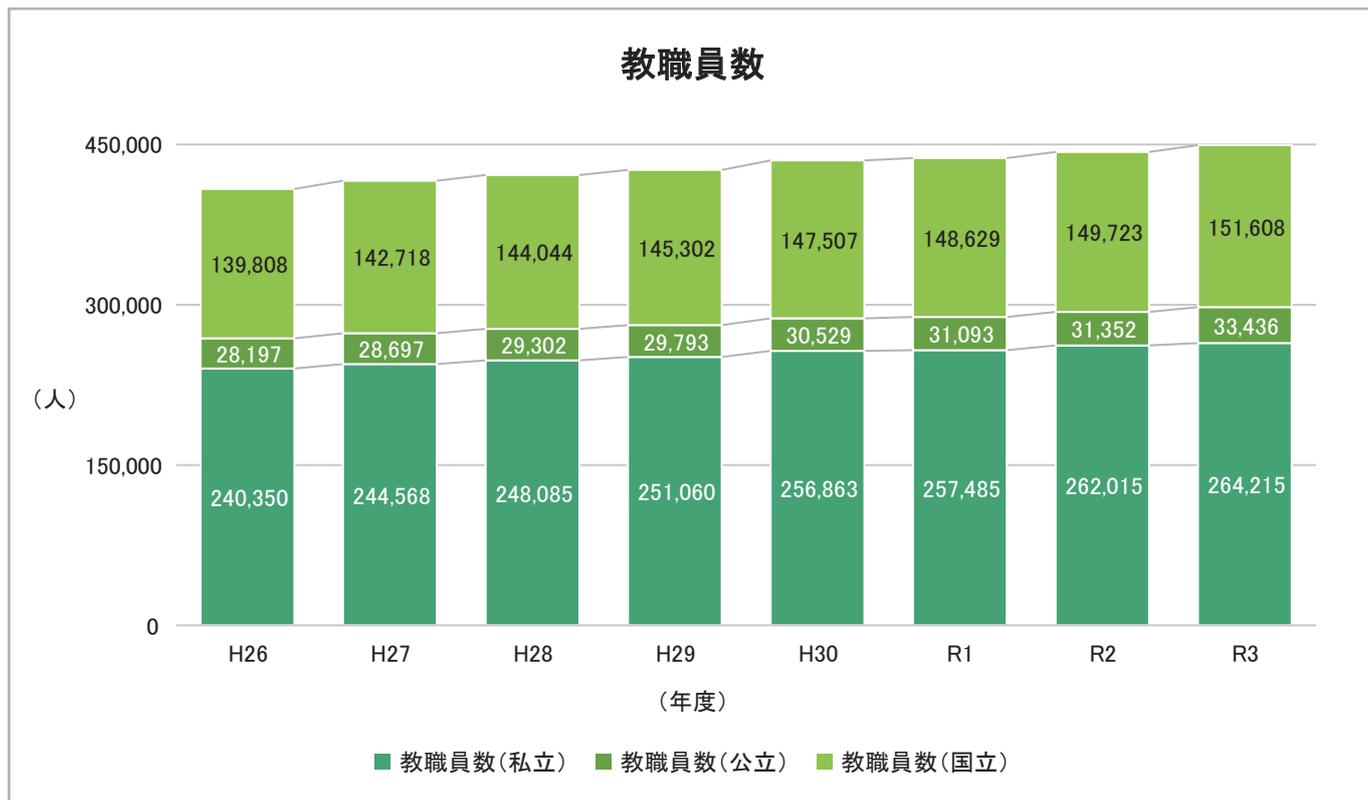
2-1. 教職員数

◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

◆全国 国公立大学◆

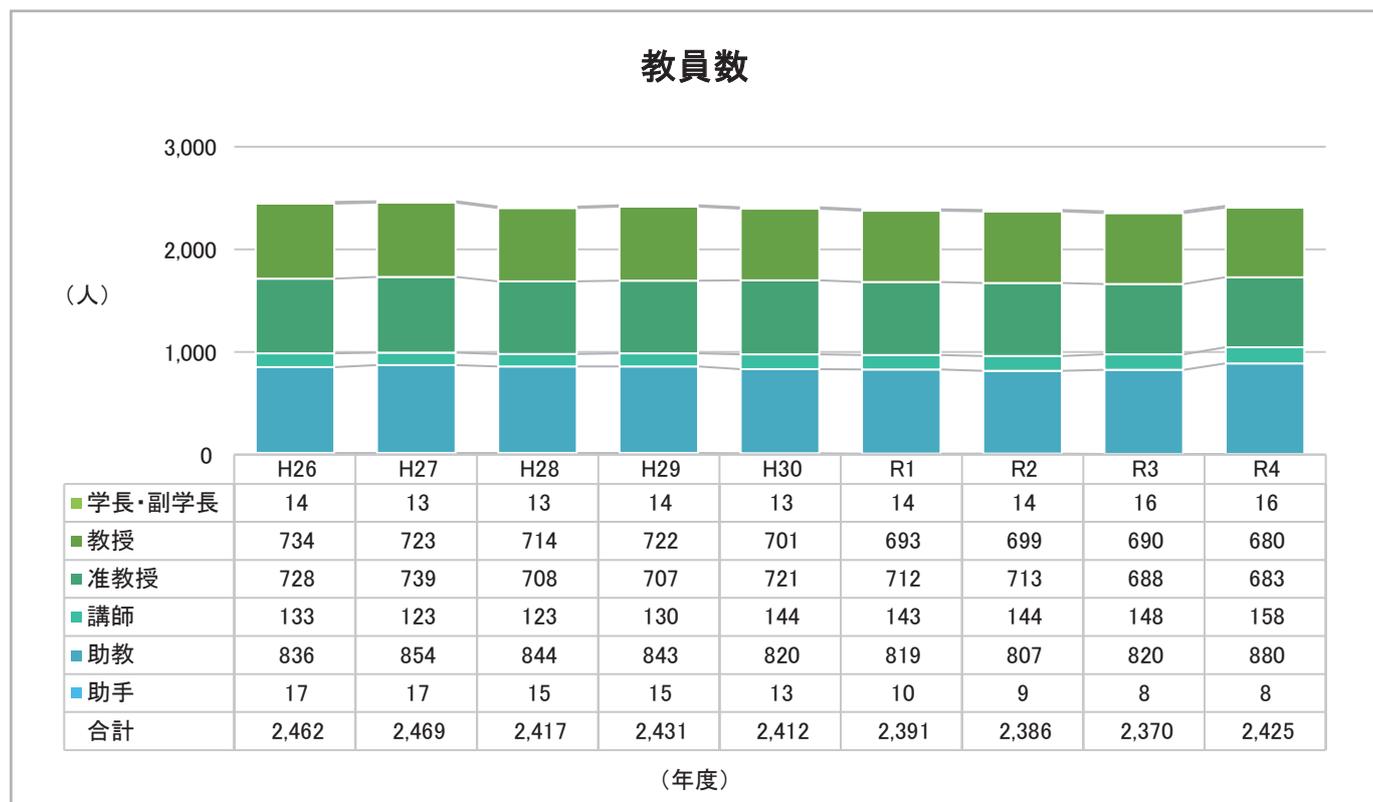


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教員数」「職務別職員数」

2-2. 教員数

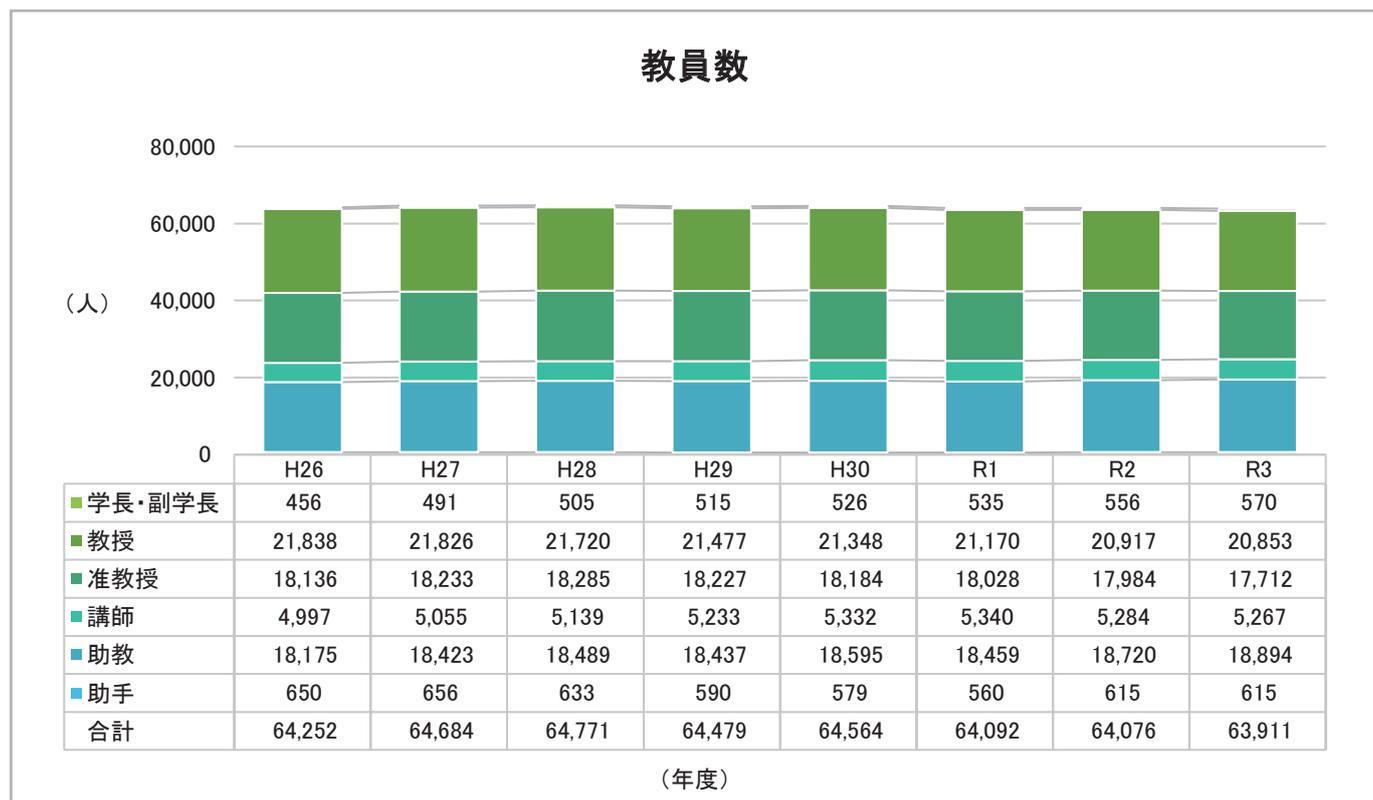
2-2-1. 教員数(全体)

◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

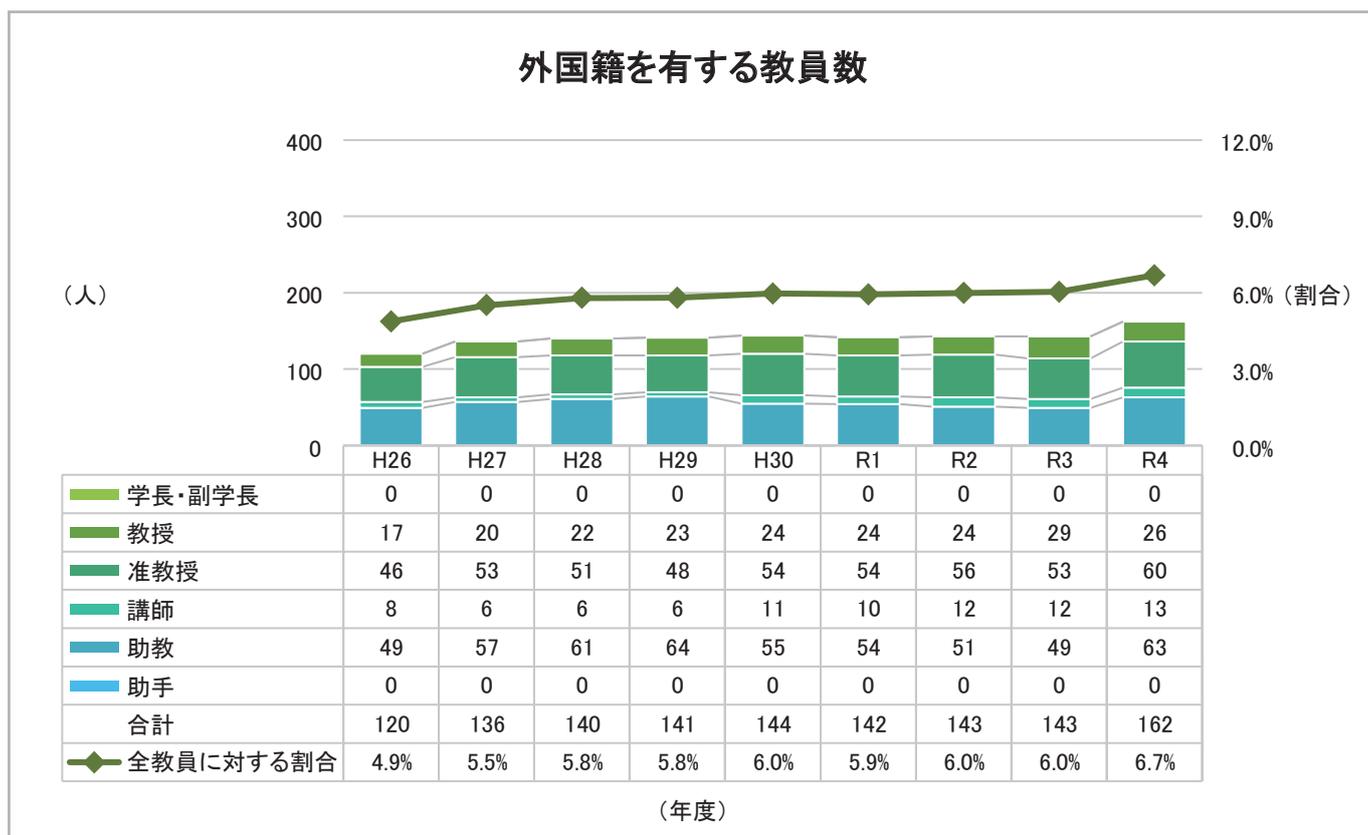
◆全国 国立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教員数」

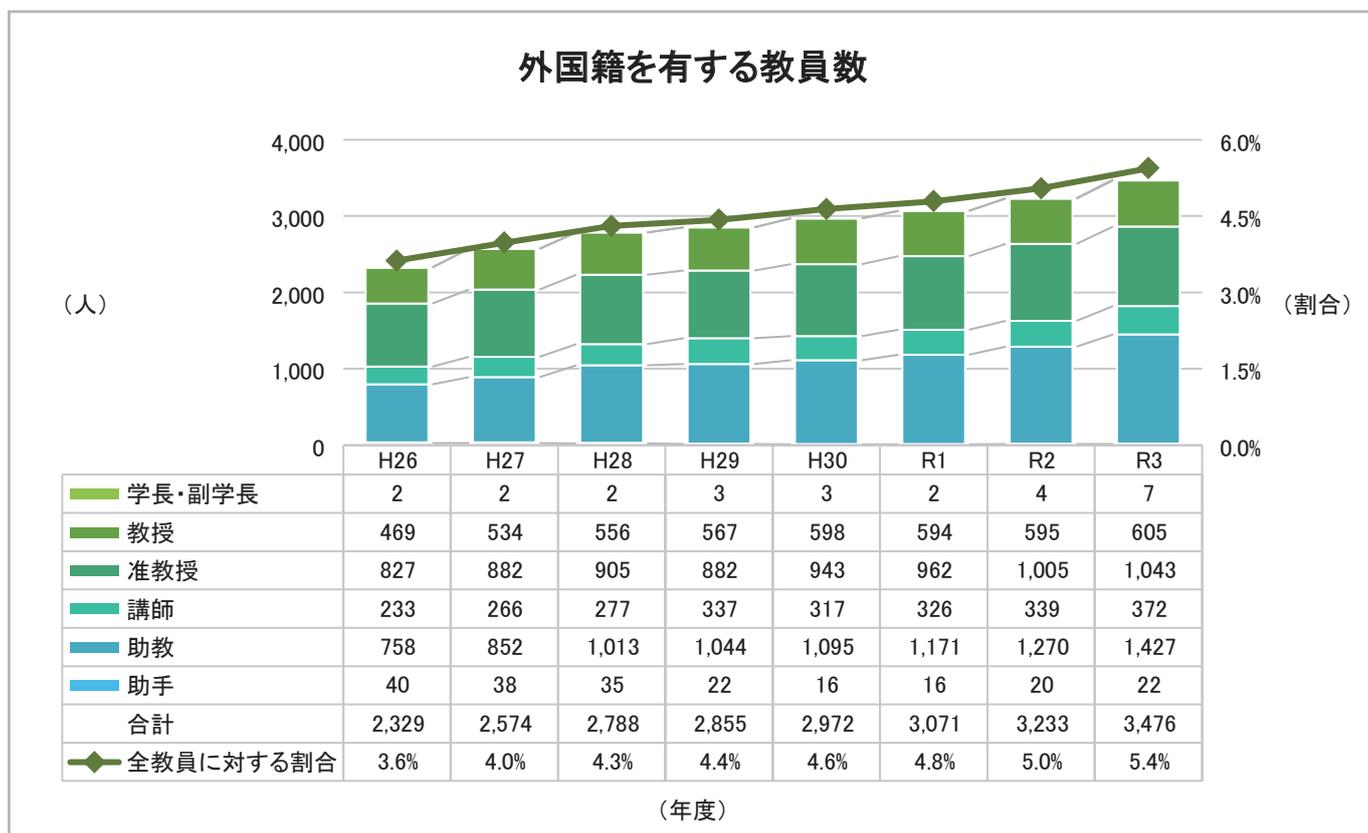
2-2-2. 教員数(外国籍) ※2-2-1. 教員数(全体)の内数

◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

◆全国 国立大学◆

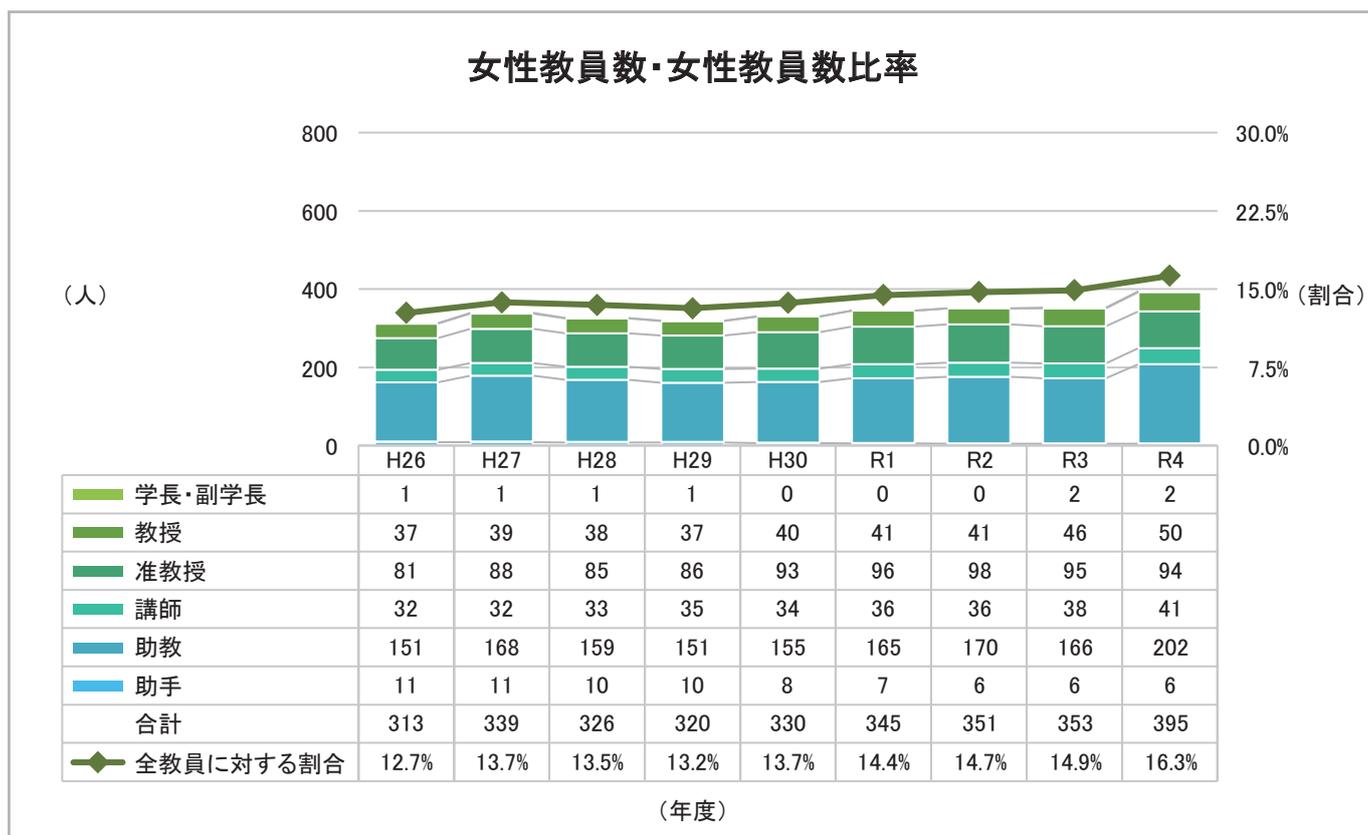


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別外国人教員数」

2-2-3. 教員数(女性)

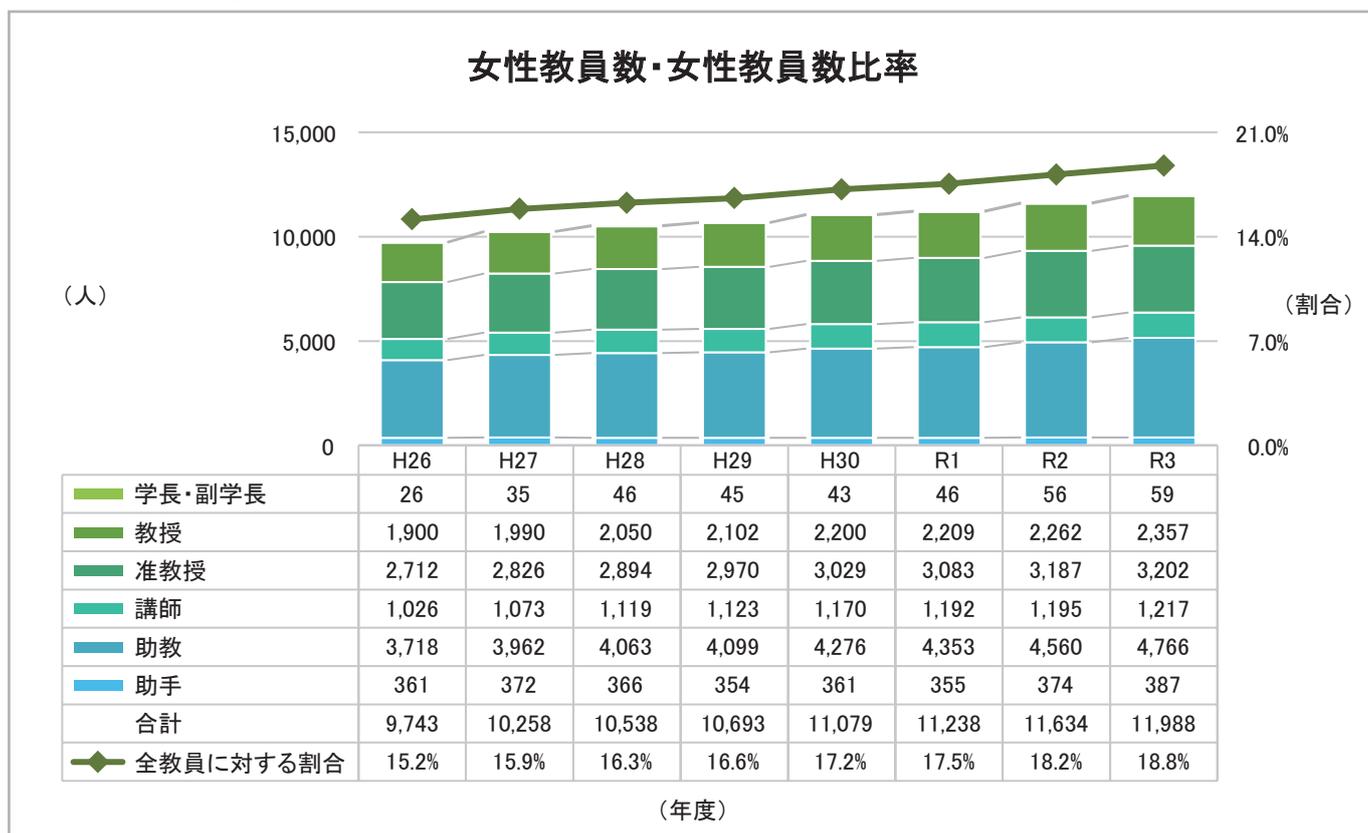
※2-2-1. 教員数(全体)の内数

◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

◆全国 国立大学◆

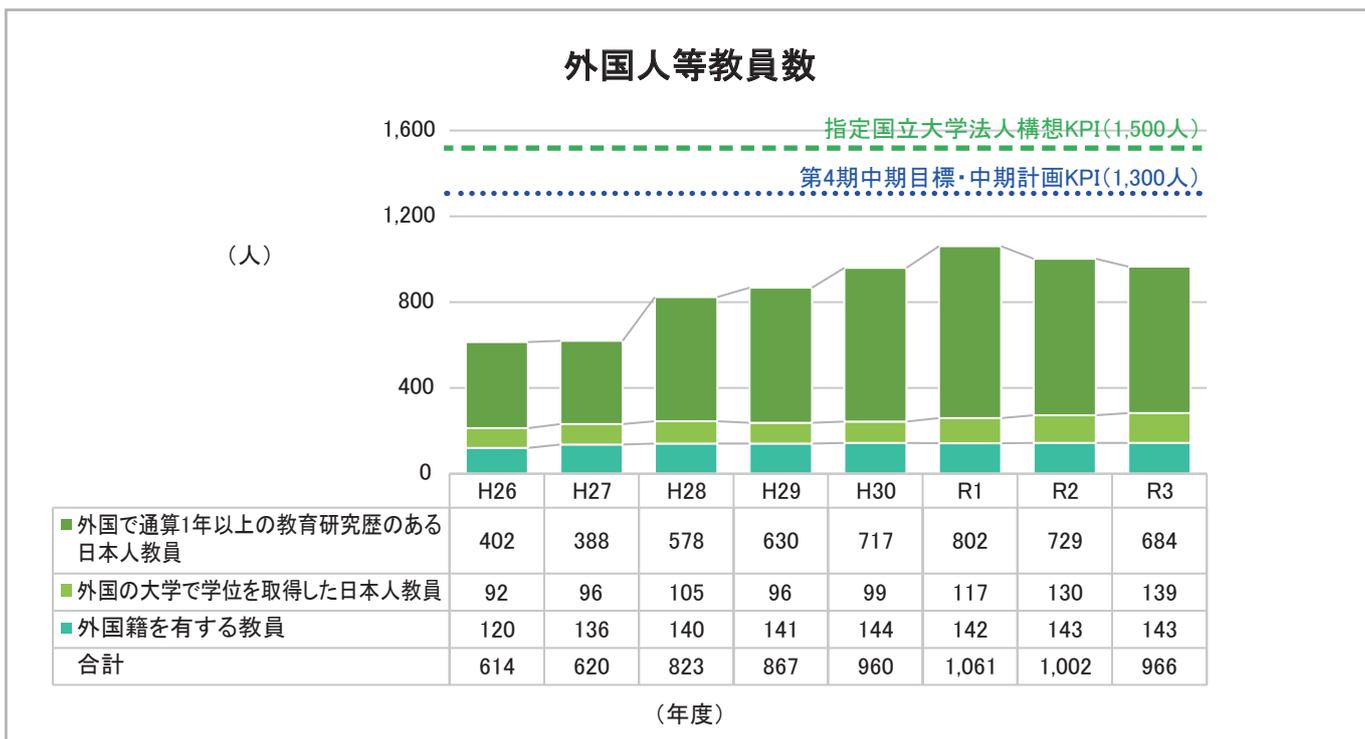


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教員数」

【参考】外国人等教員数

◆九州大学◆

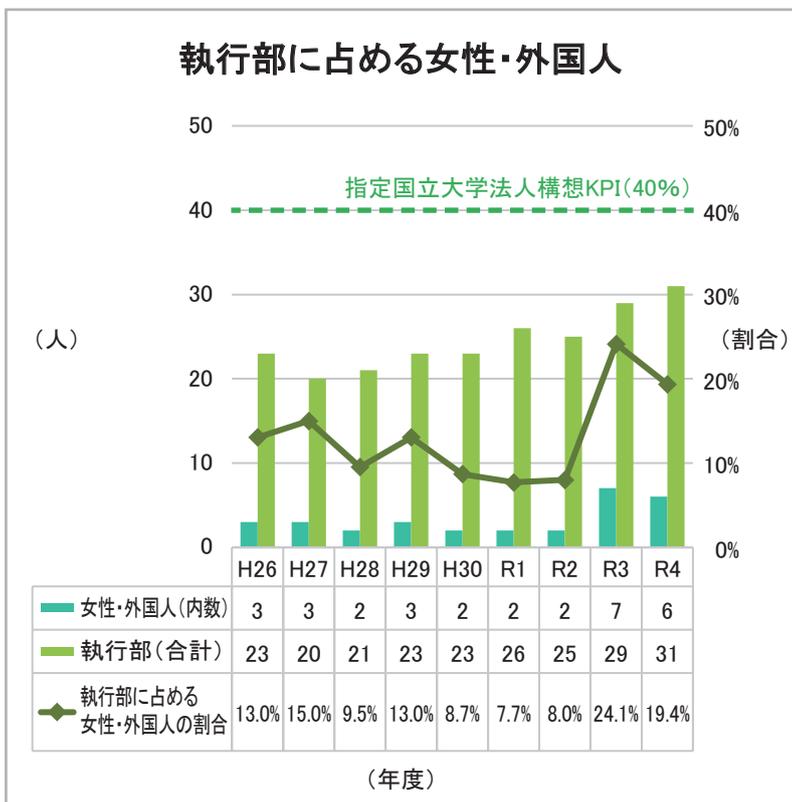
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典：独立行政法人 日本学術振興会 「スーパーグローバル大学創成支援事業 フォローアップ結果」
文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

【参考】執行部の女性・外国人合計比率

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



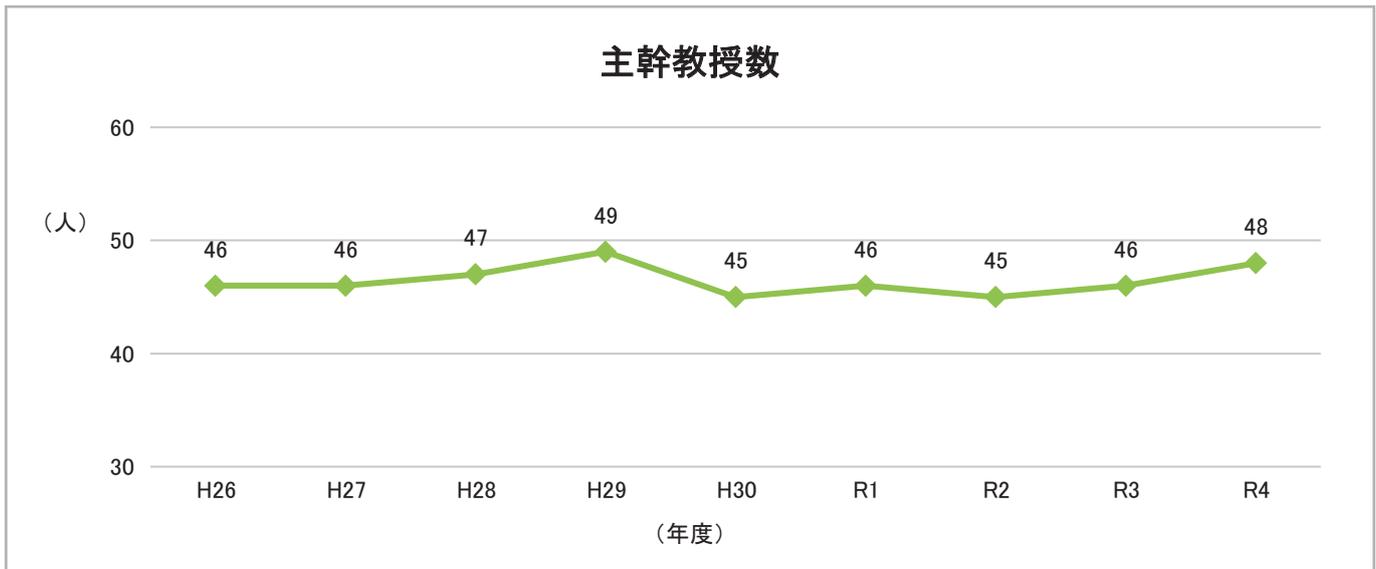
出典：九州大学概要(H26-R3年度)
人事部保有データ 10月1日現在(R4年度)

【参考】役員等

令和4年10月1日現在

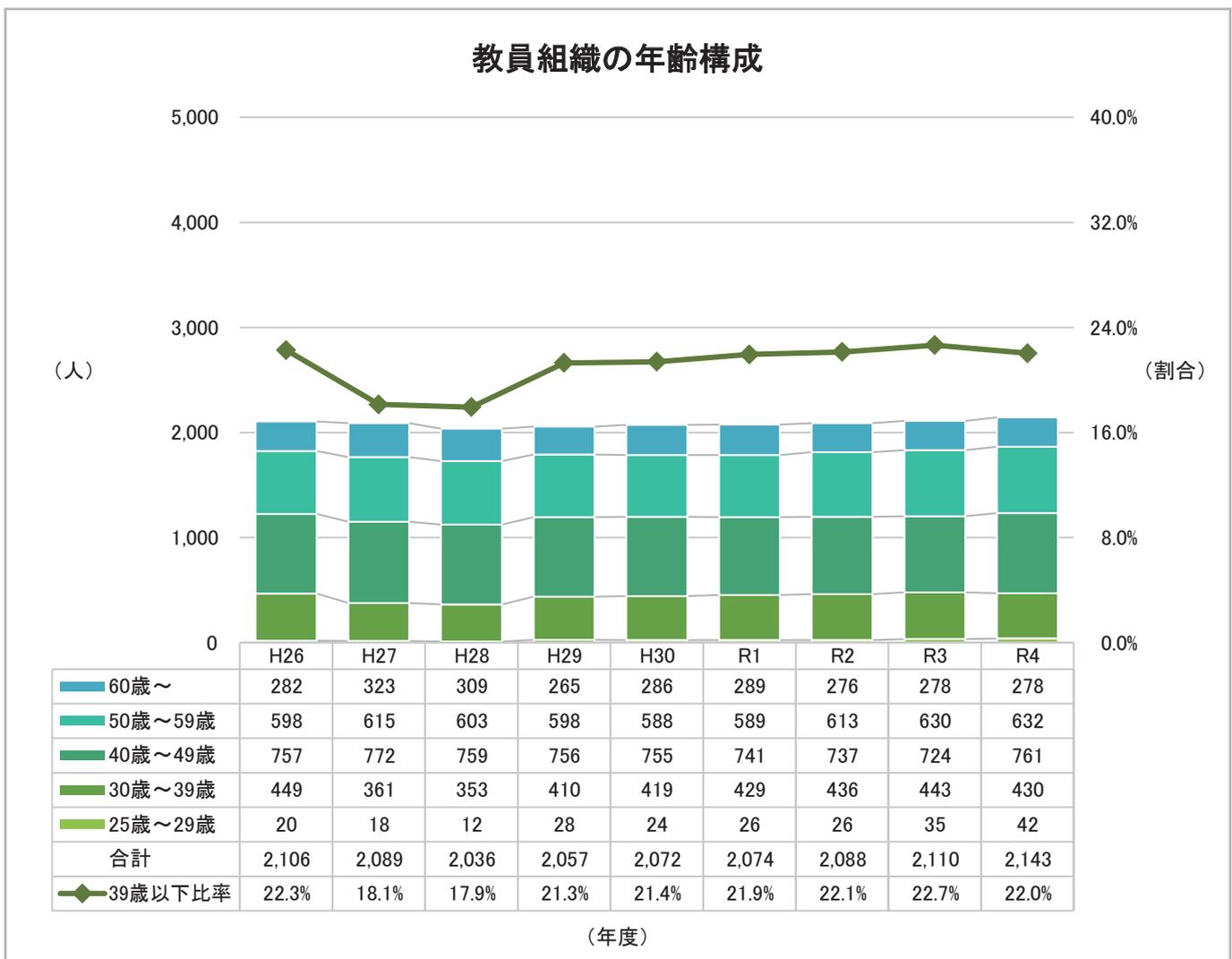
役員	氏名	女性	外国人
総長	石橋 達朗		
理事・副学長プロボスト	荒 殿 誠		
理事・副学長	谷 口 倫一郎		
理事・副学長	久 枝 良雄		
理事・副学長	福 田 晋		
理事・副学長	岩 田 健治		
理事・事務局長	西 田 憲史		
理事	村 上 洋子	○	
理事	前 田 裕子	○	
副学長	赤 司 浩一		
	白 谷 正治		
	玉 田 薫	○	
	原 田 明		
	園 田 佳巨		
	尾 本 章		
	佐々木 一成		
	岡 村 耕二		
	日下部 宜宏		
	鏑 木 政彦		
内 田 誠一			
LAUWEREYNS JOHAN			○
副理事	清 水 周次		
	原 田 恒司		
	田 上 健一		
	野 瀬 健		
	高 田 仁		
	萩 島 理	○	
	許 斐 ナタリー	○	○
	大 西 晋嗣		
小 島 立			
竹 吉 正志朗			
計	31	5	2

2-2-4. 教員数(主幹教授)



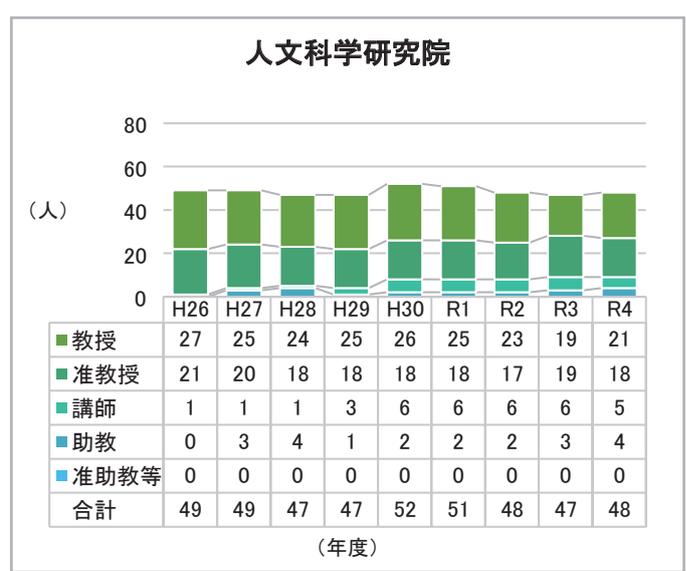
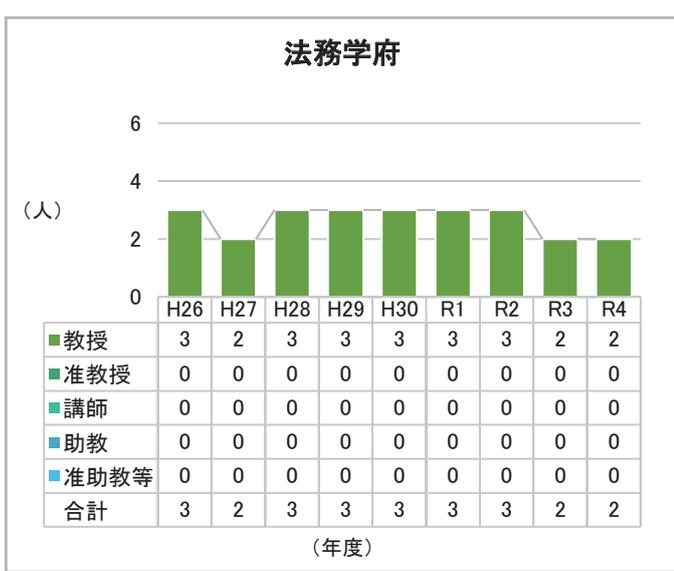
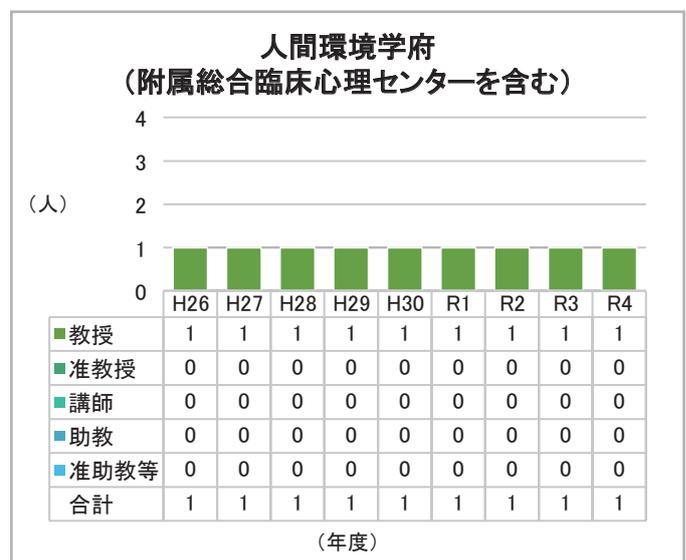
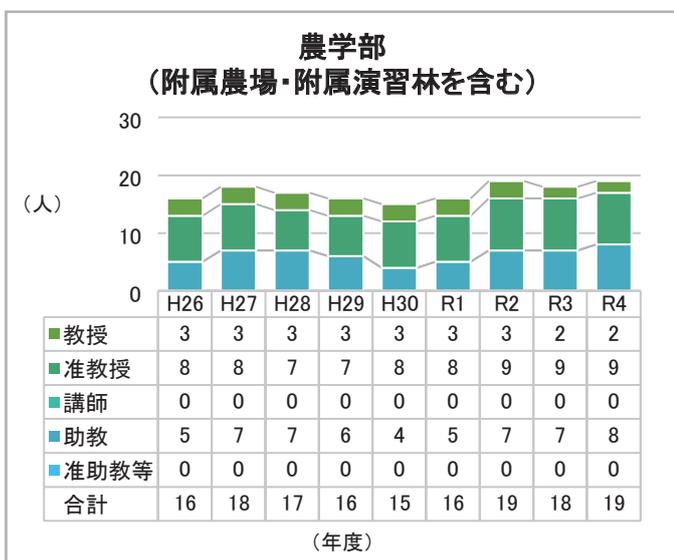
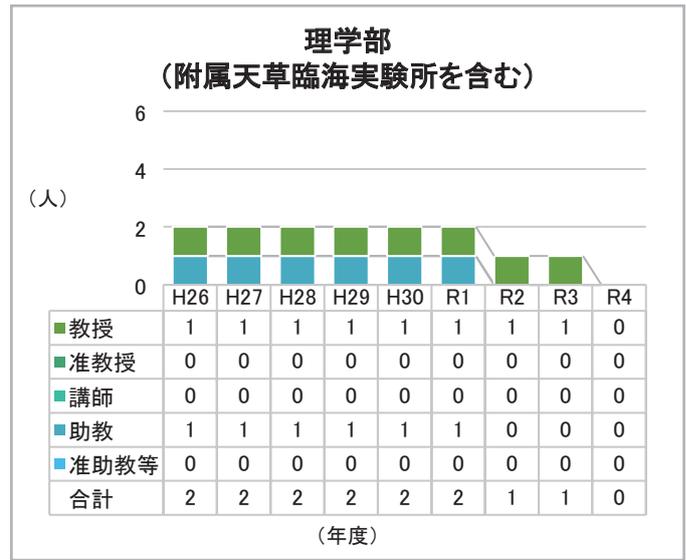
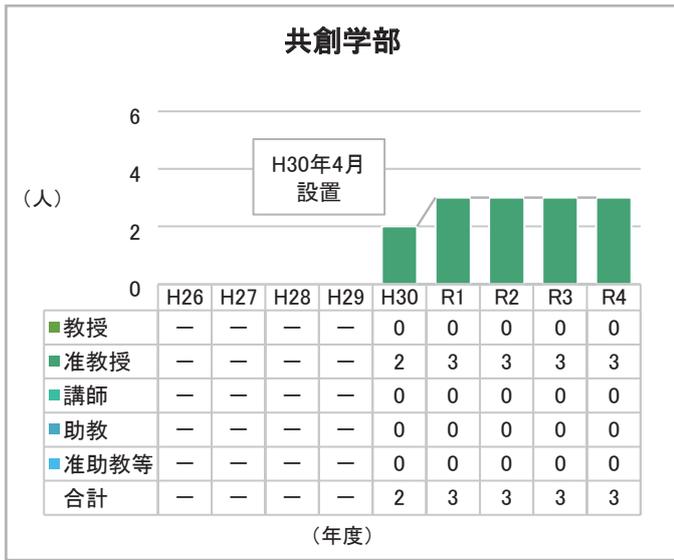
出典: 九州大学概要

2-2-5. 教員組織の年齢構成



出典: 九州大学概要

2-2-6. 教員数(部局別)

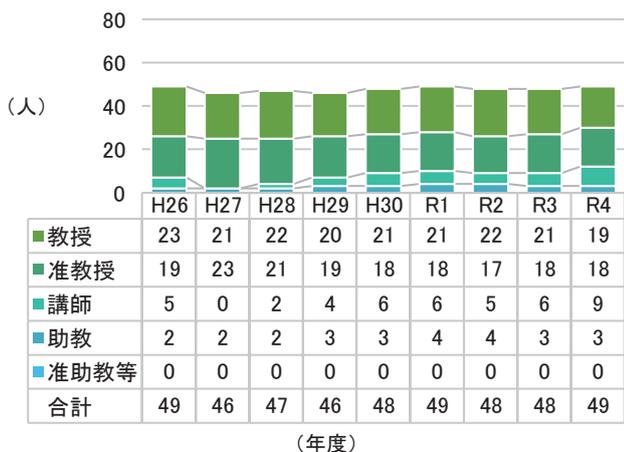


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

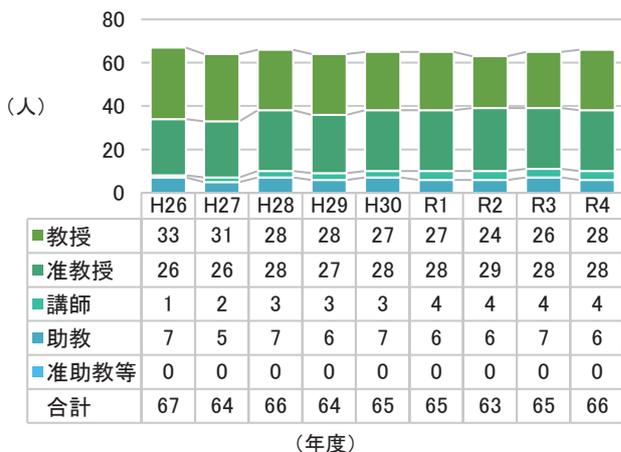
出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数 (部局別) (つづき)

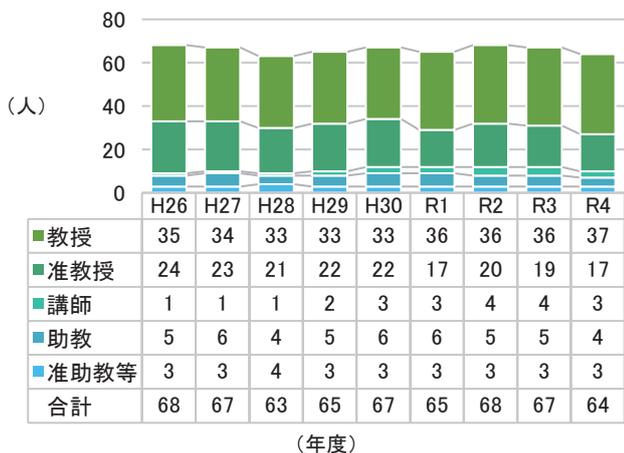
比較社会文化研究院



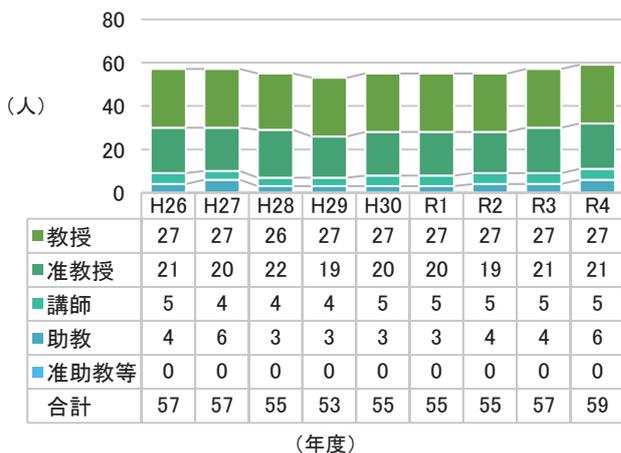
人間環境学研究院



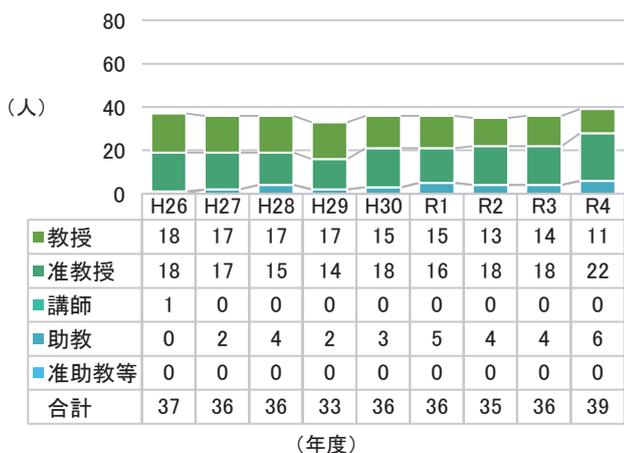
法学研究院



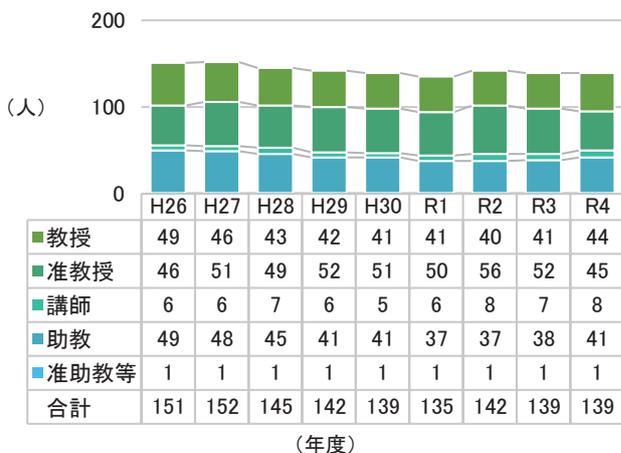
経済学研究院



言語文化研究院



理学研究院
(附属地震火山観測研究センターを含む)

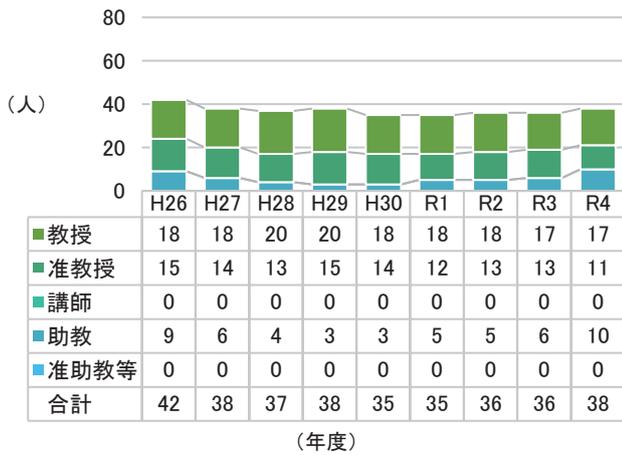


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

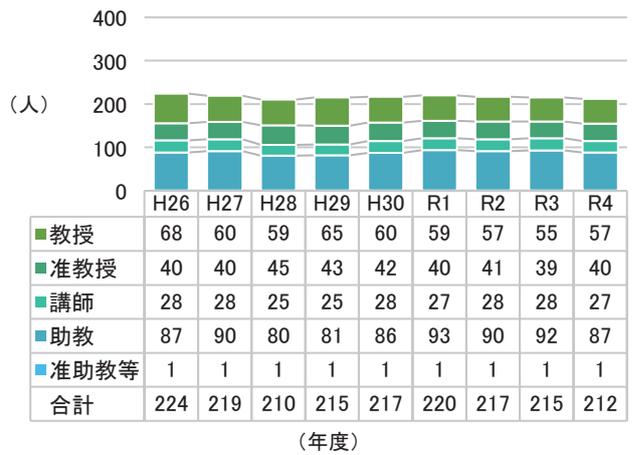
2-2-6. 教員数 (部局別) (つづき)

数理学研究院



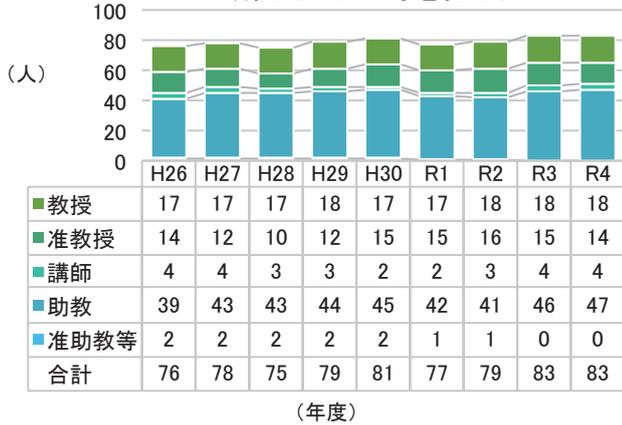
医学研究院

(附属胸部疾患研究施設等を含む)



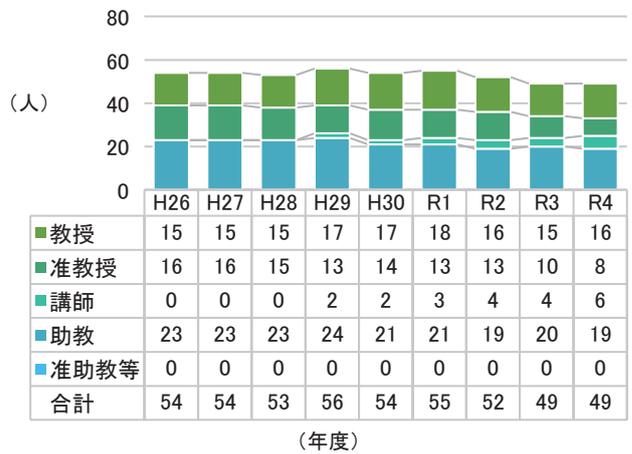
歯学研究院

(附属オーラルヘルス・ブレインヘルス・トータルヘルス研究センター等を含む)



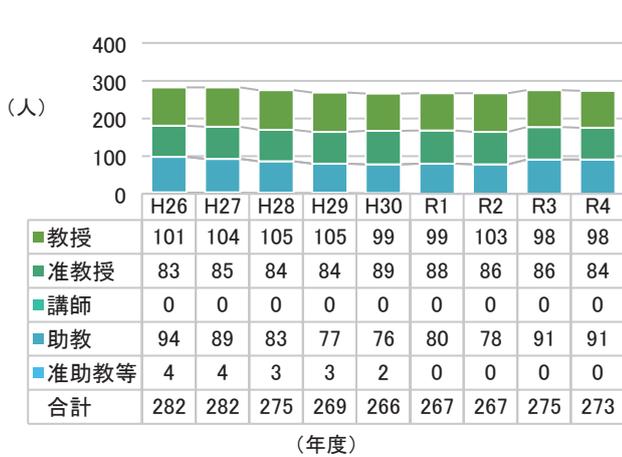
薬学研究院

(附属産学官連携創薬育薬センター等を含む)



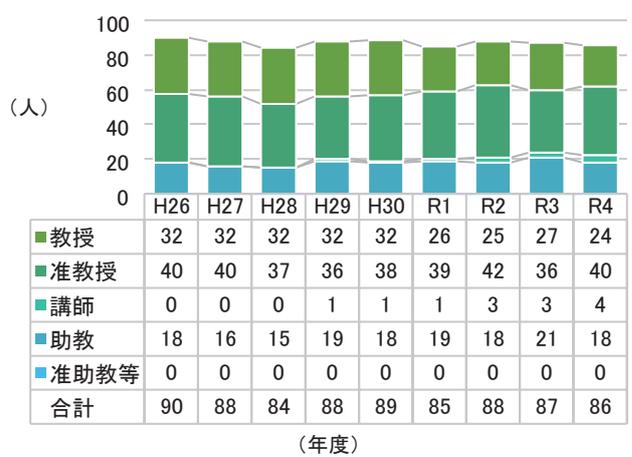
工学研究院

(附属環境工学研究教育センター等を含む)



芸術工学研究院

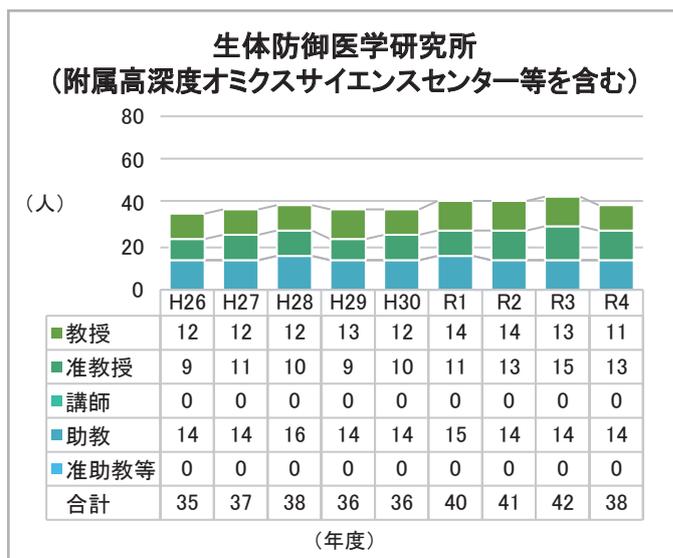
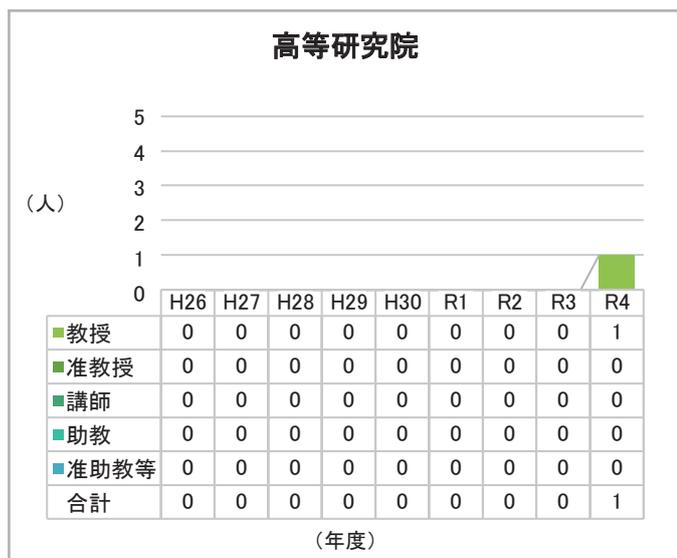
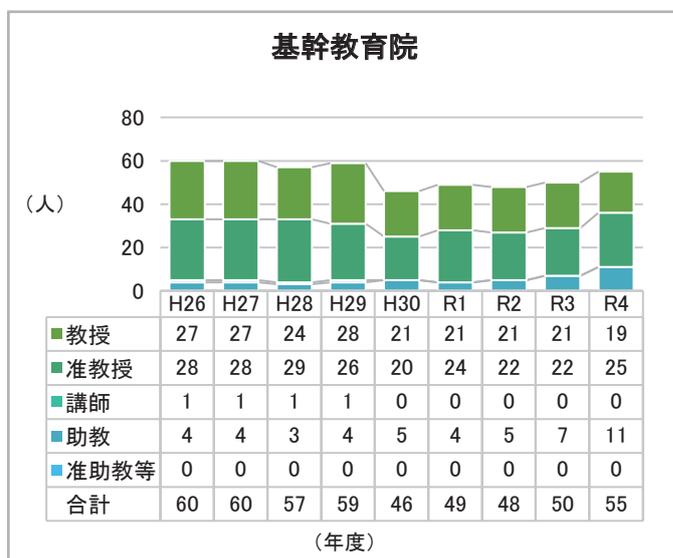
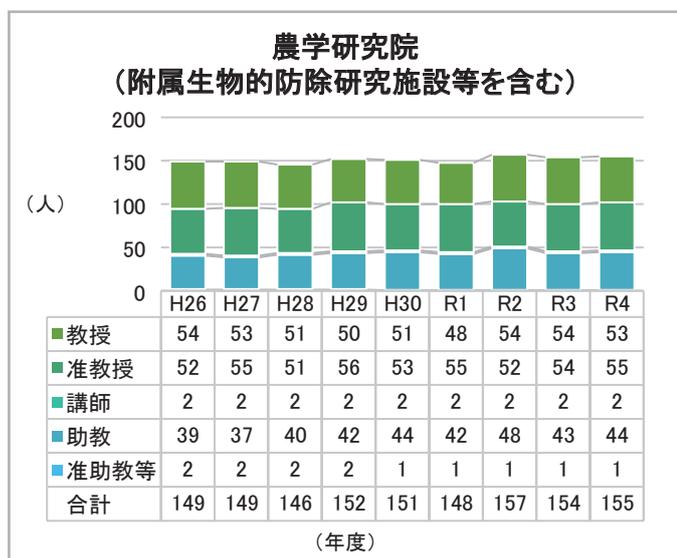
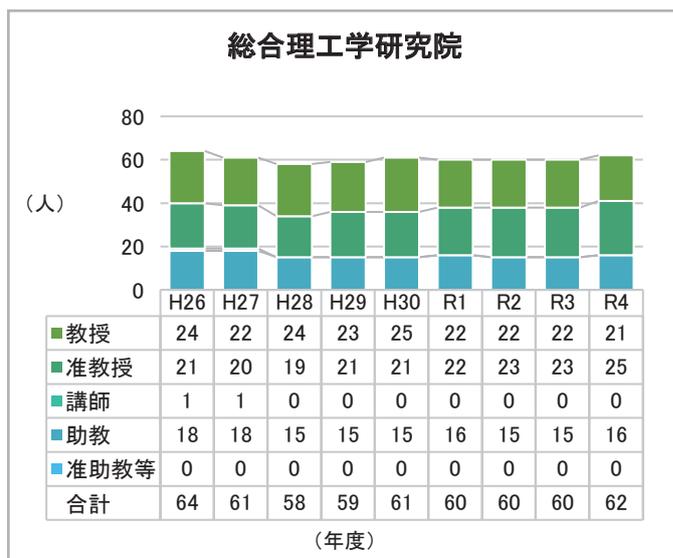
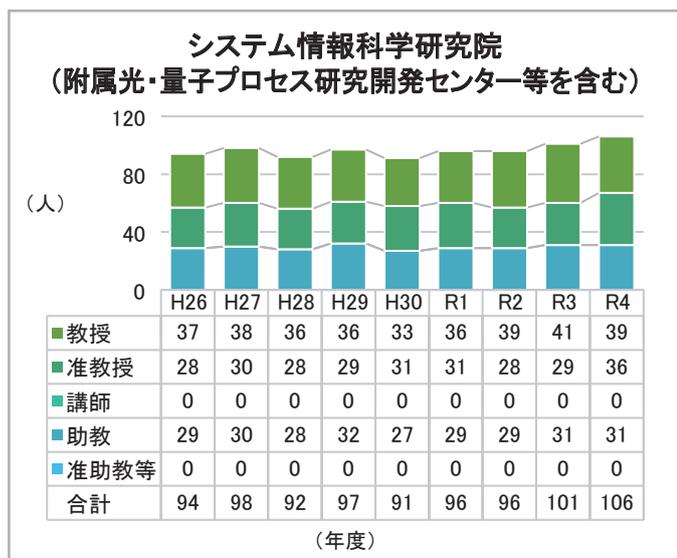
(附属応用知覚科学研究センター等を含む)



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

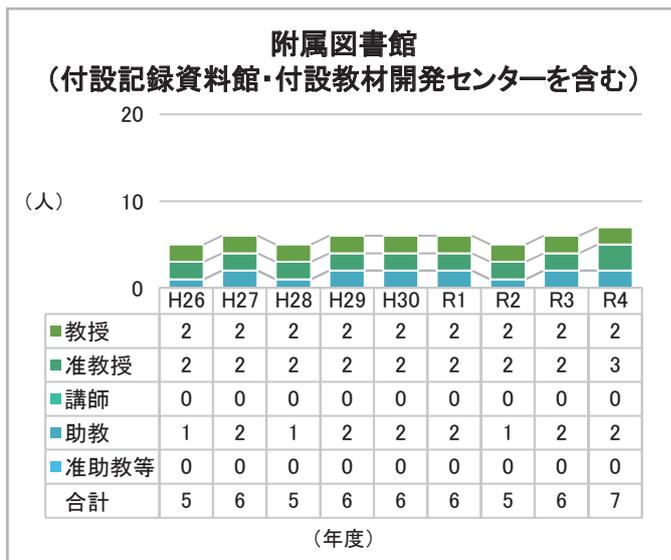
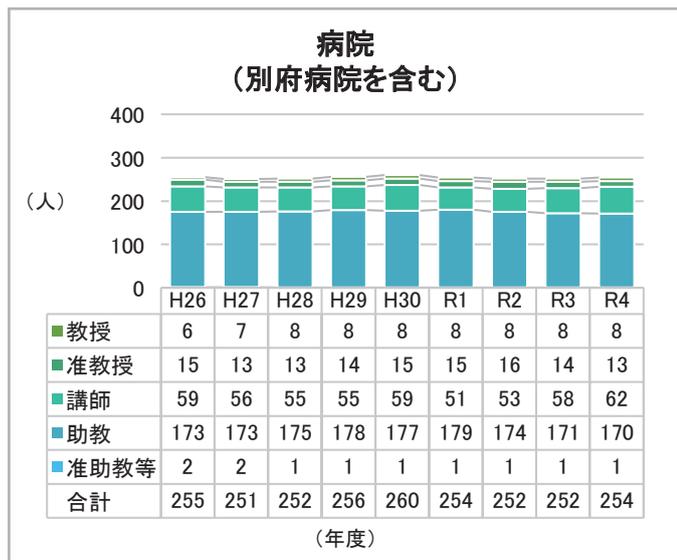
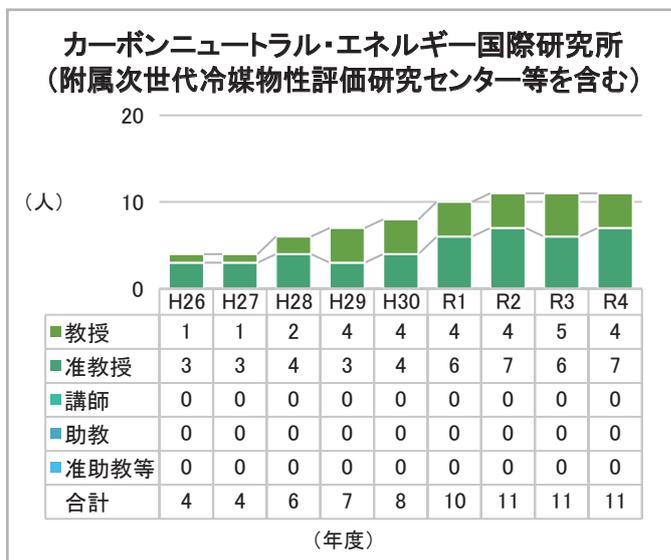
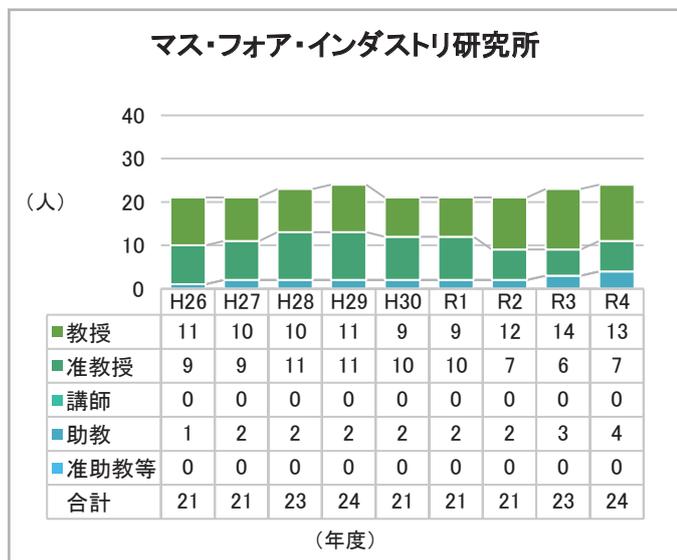
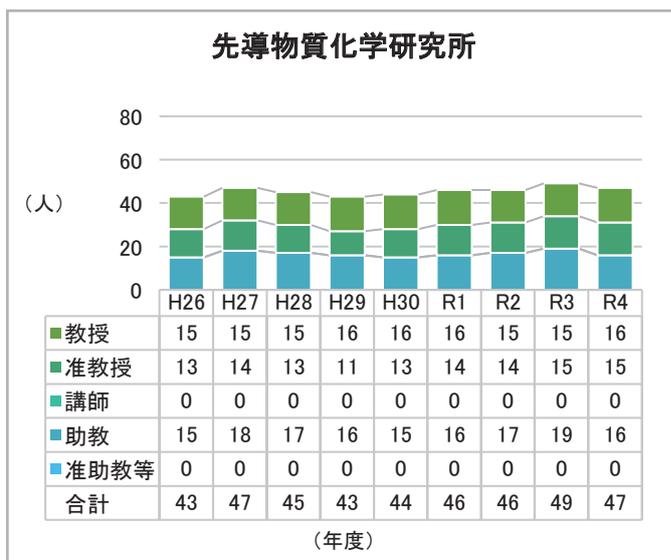
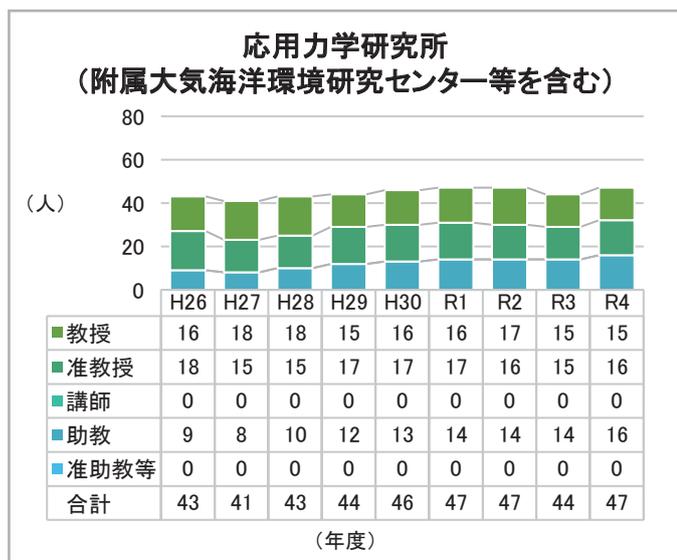
2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

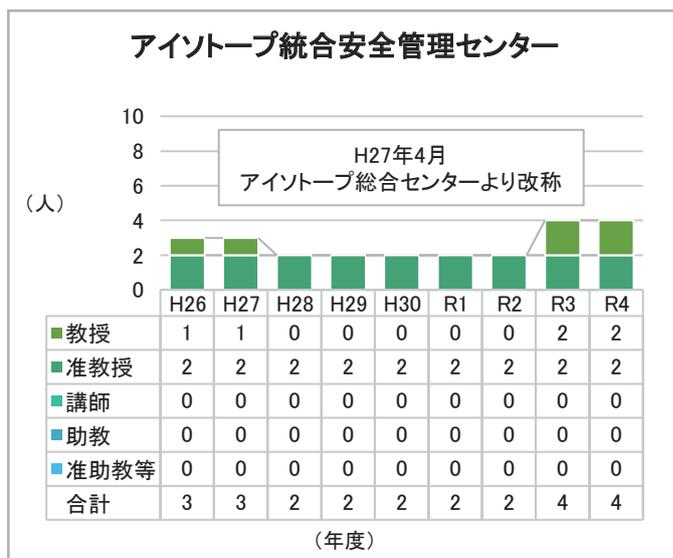
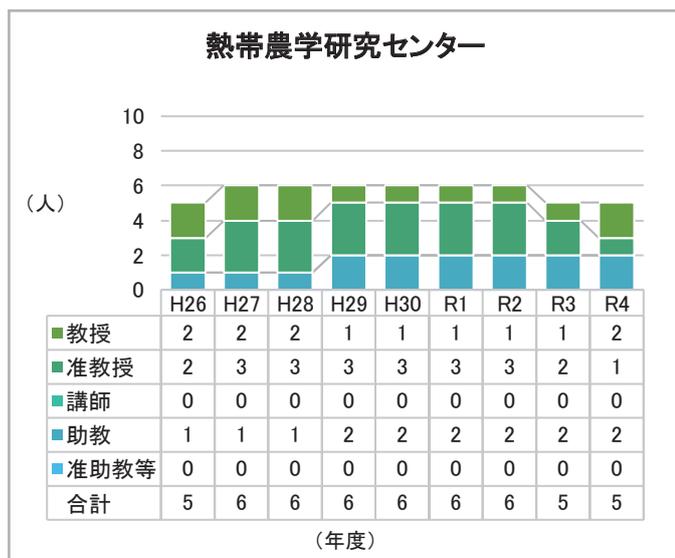
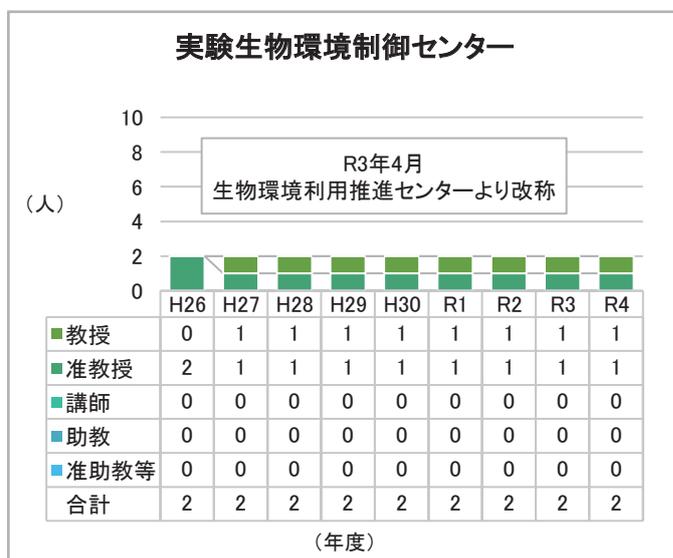
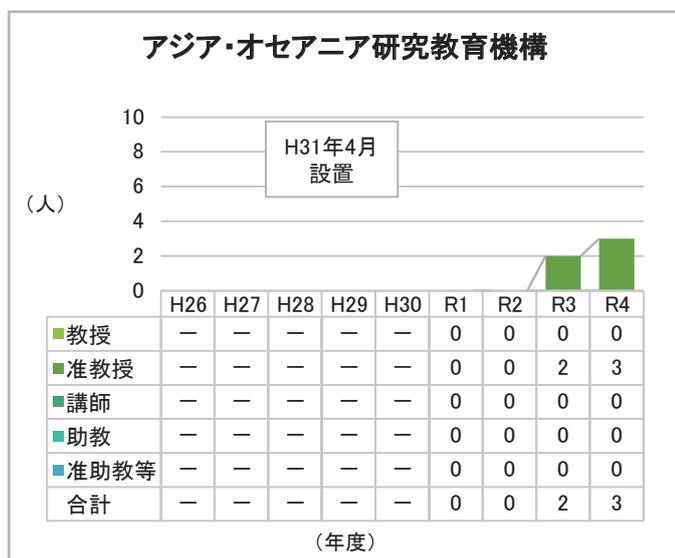
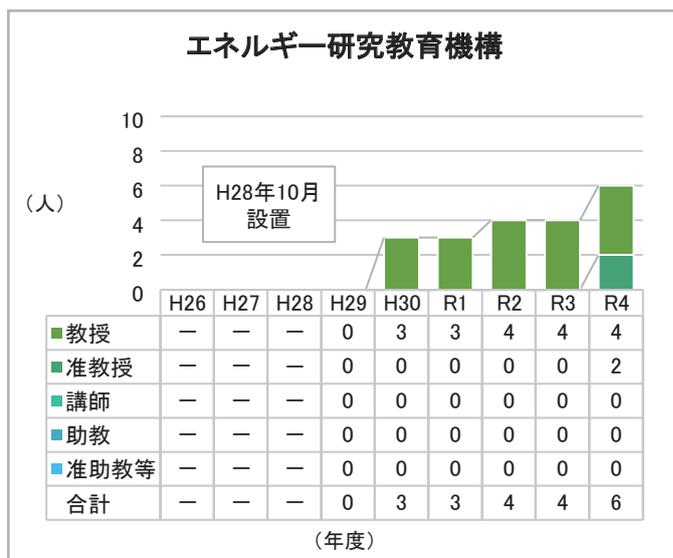
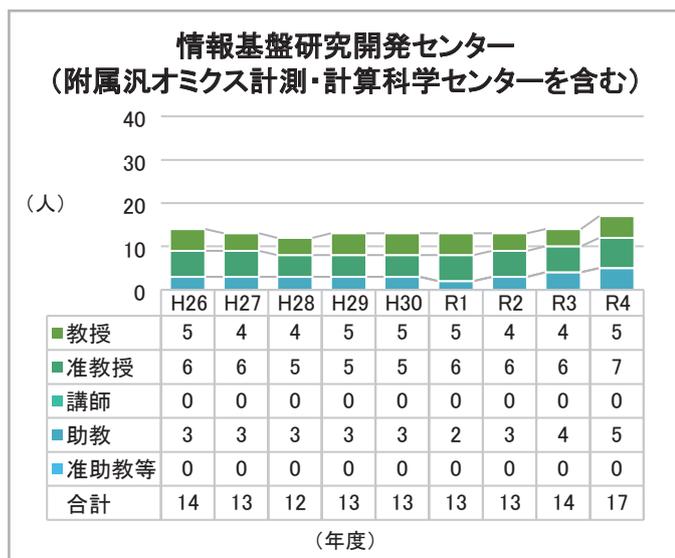
2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

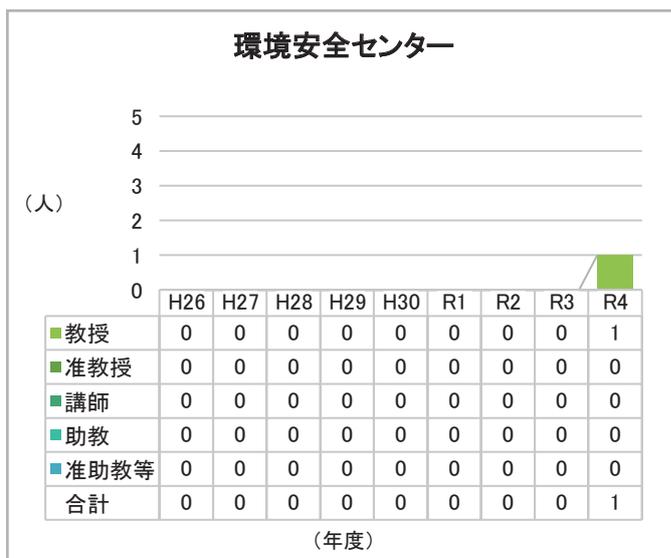
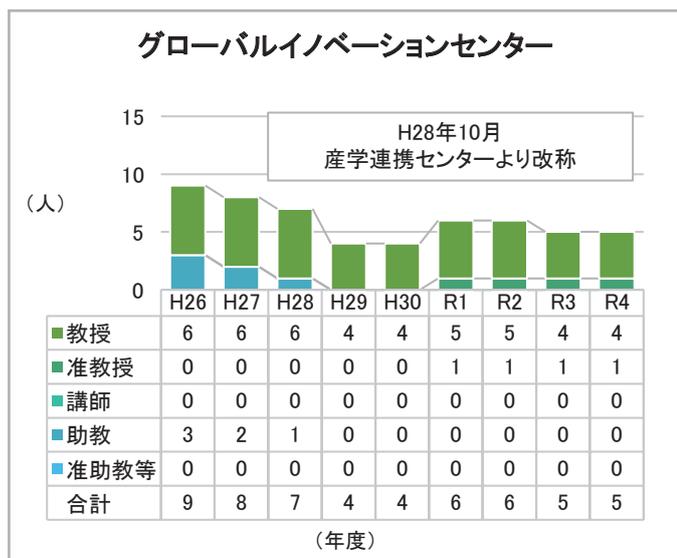
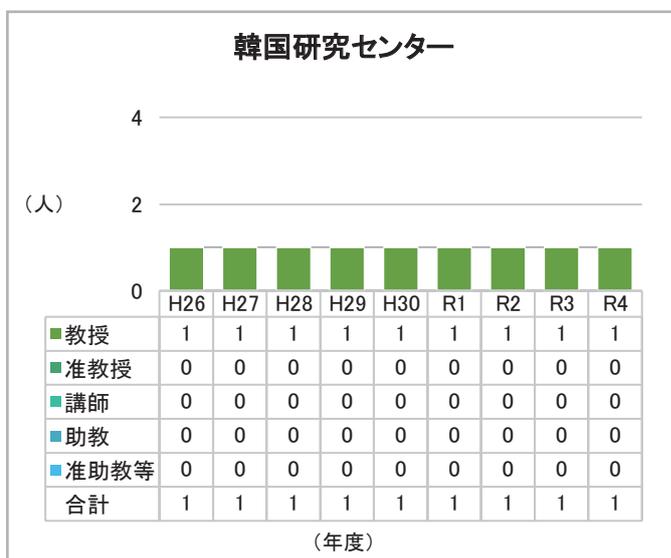
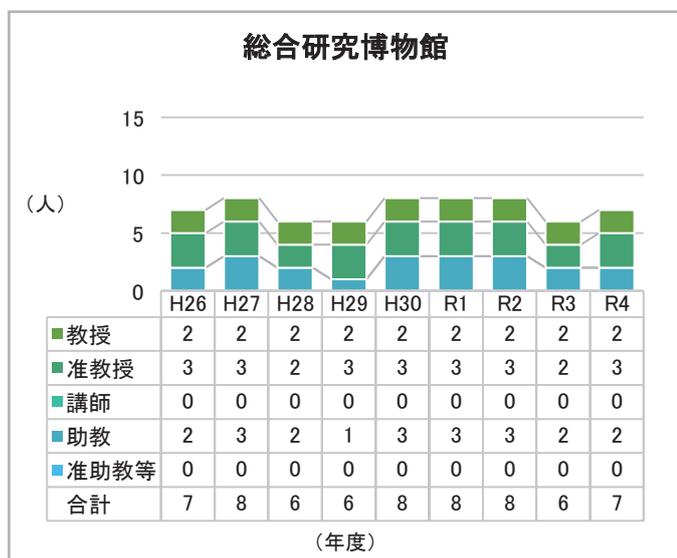
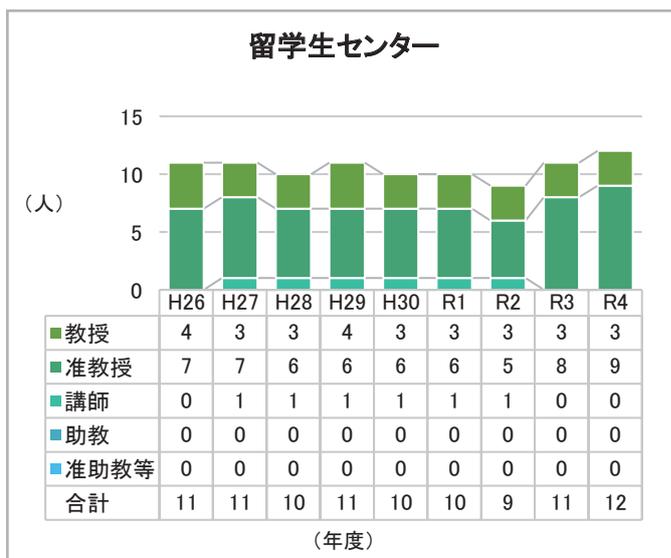
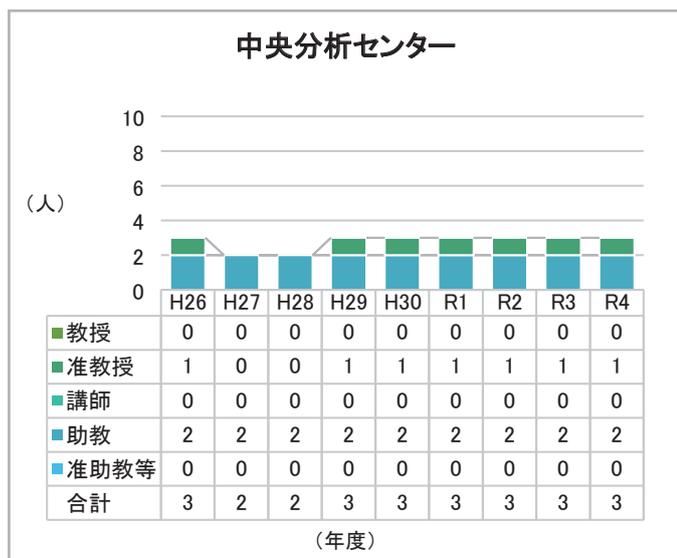
2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

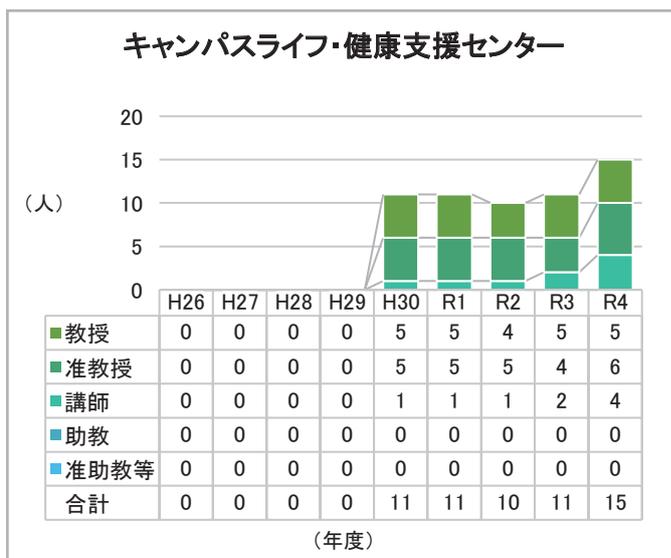
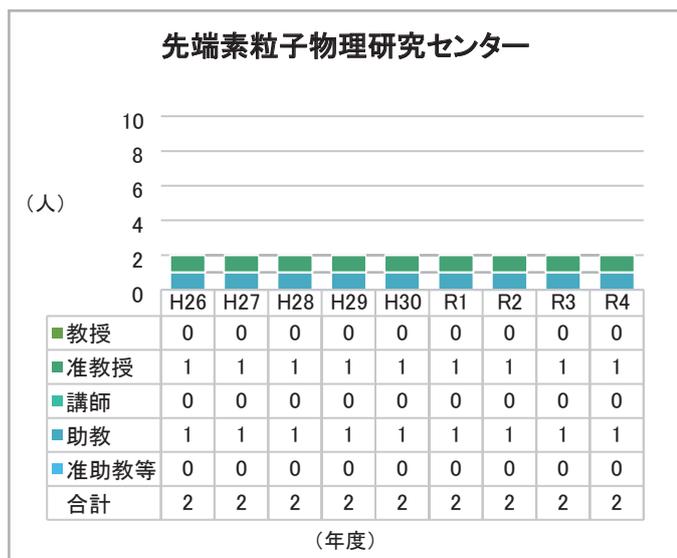
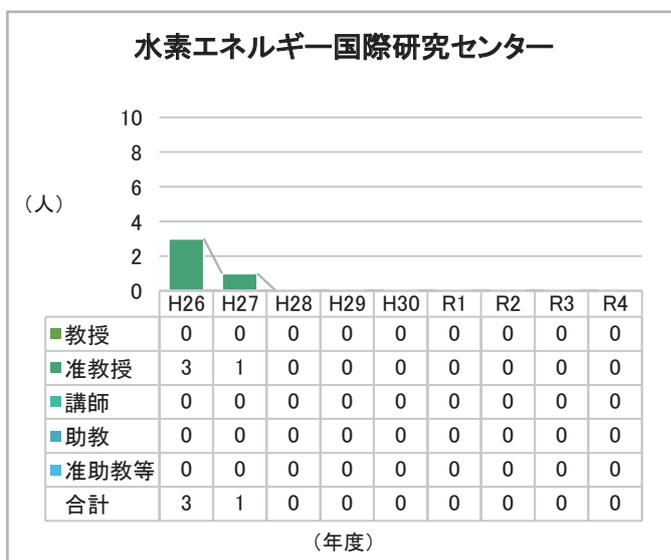
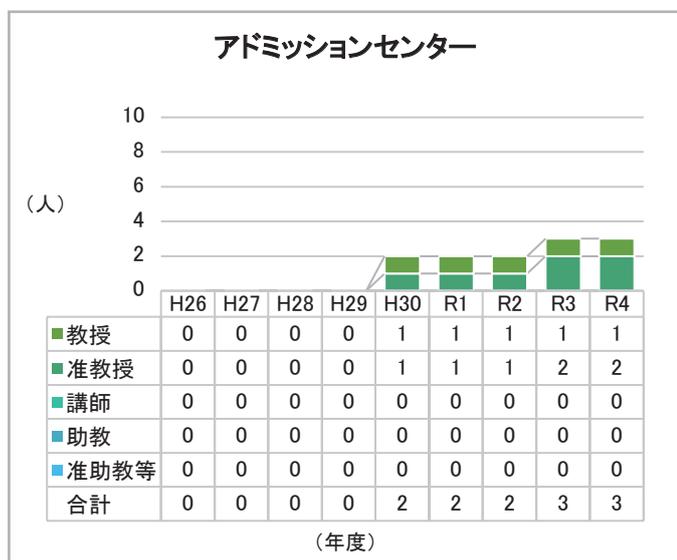
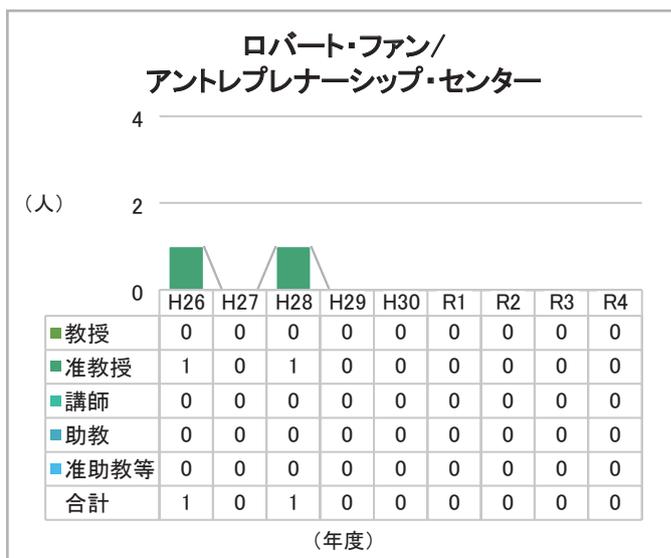
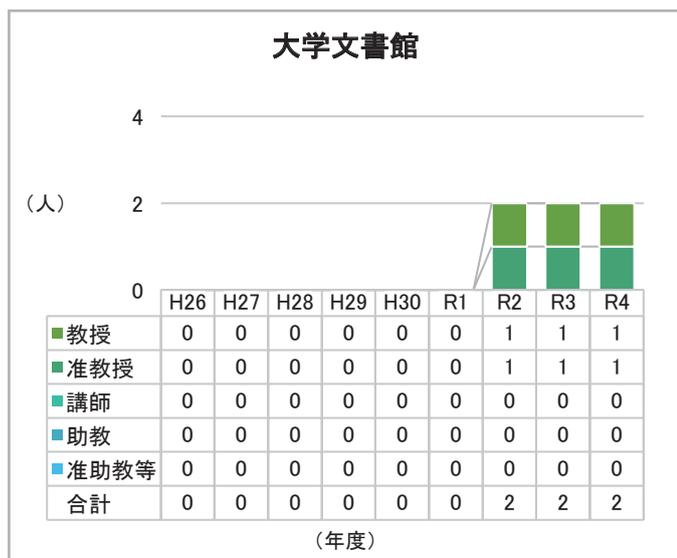
2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。

出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

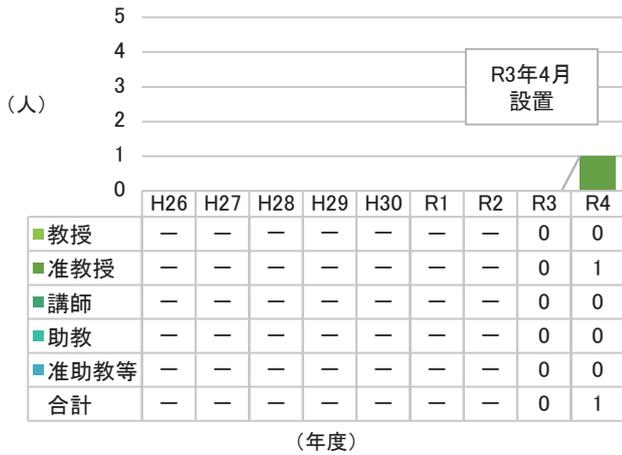


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。

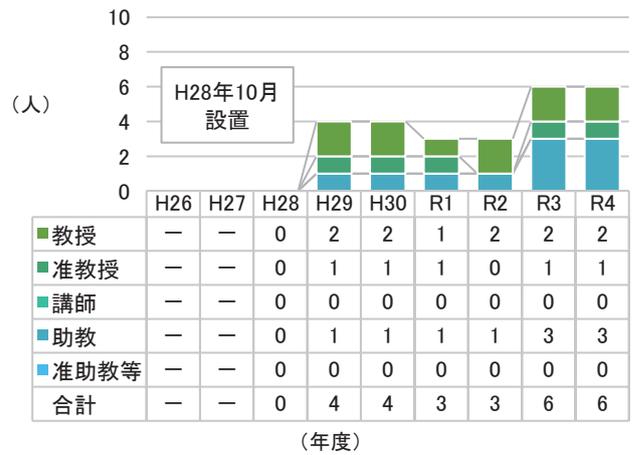
出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

ネガティブエミッションテクノロジー
研究センター



学術研究・産学官連携本部



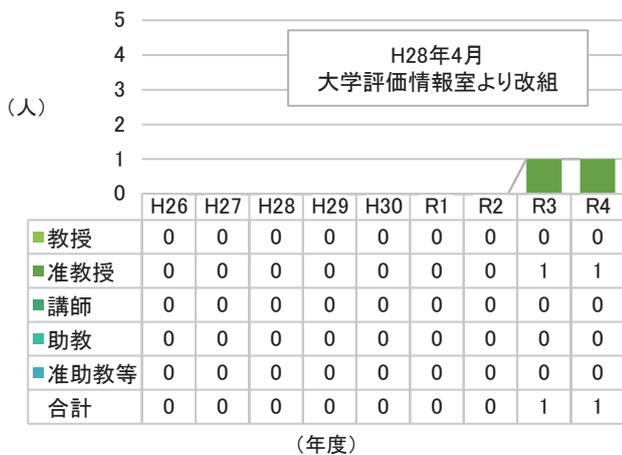
教育改革推進本部



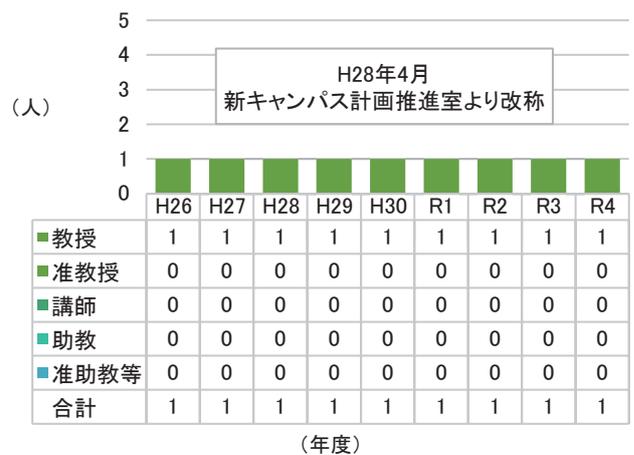
国際戦略企画室



インスティテューショナル・リサーチ室



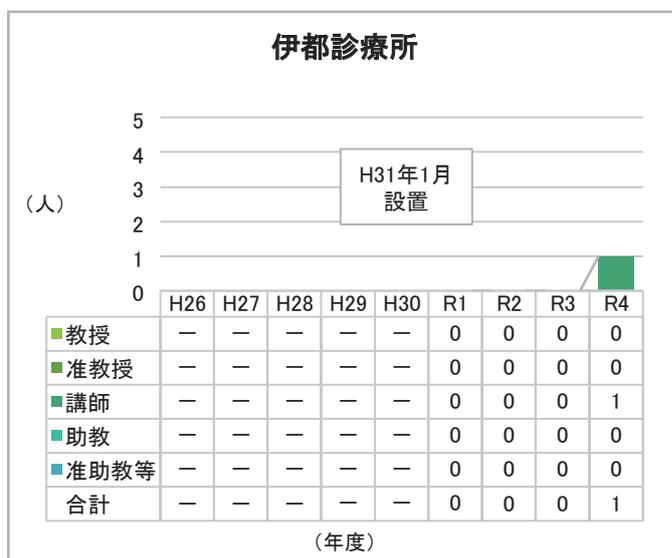
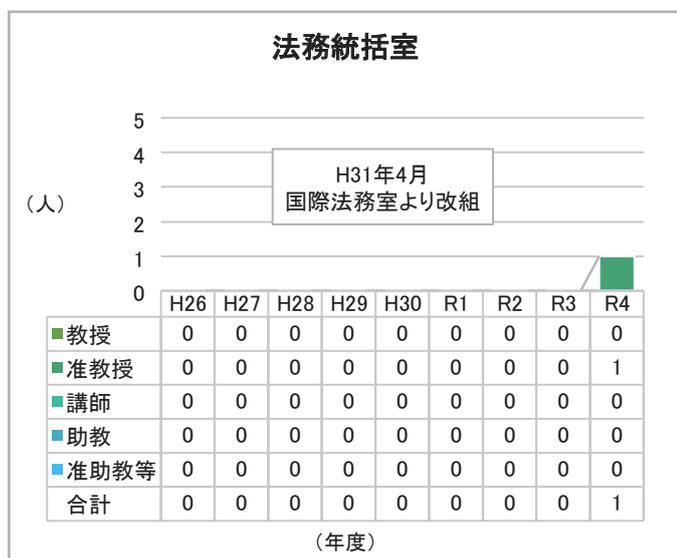
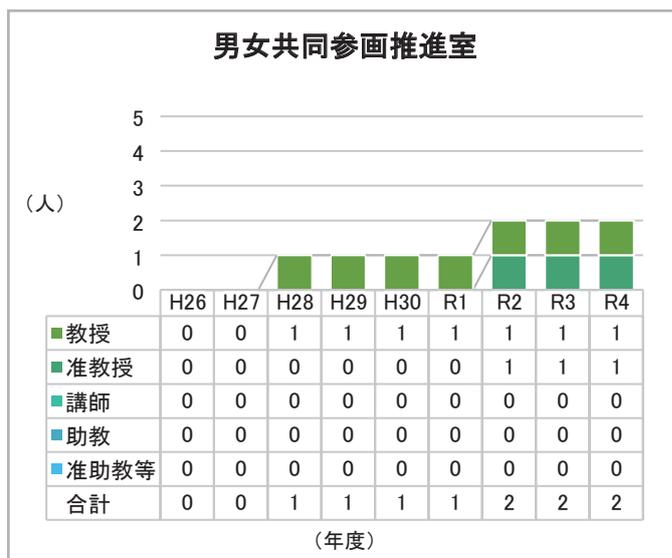
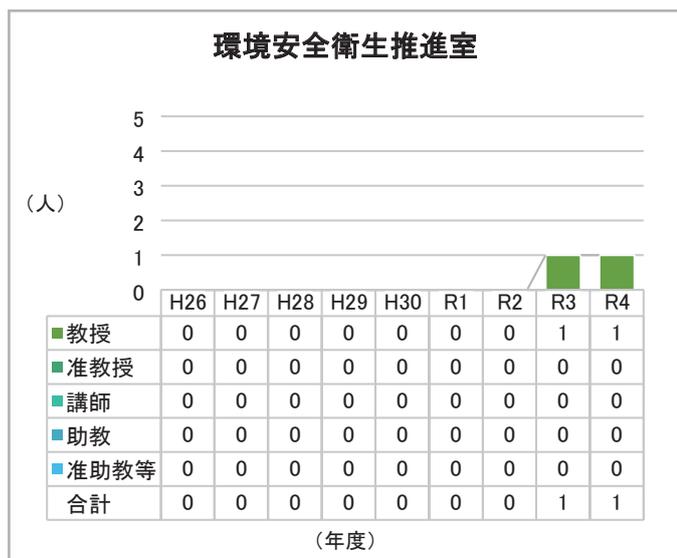
キャンパス計画室



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。

出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

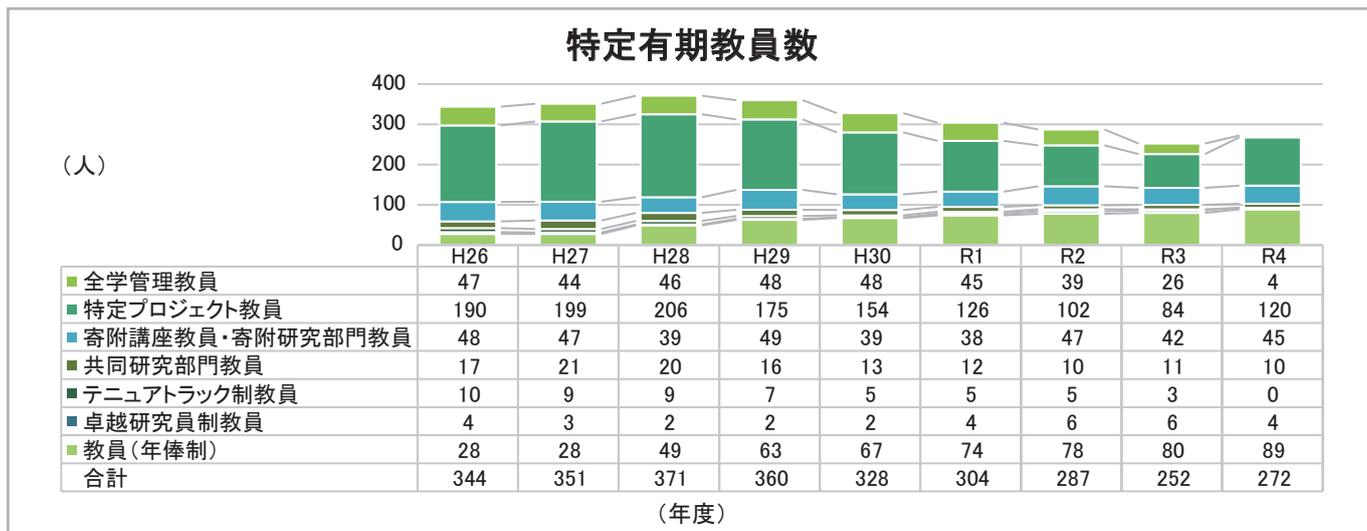


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。

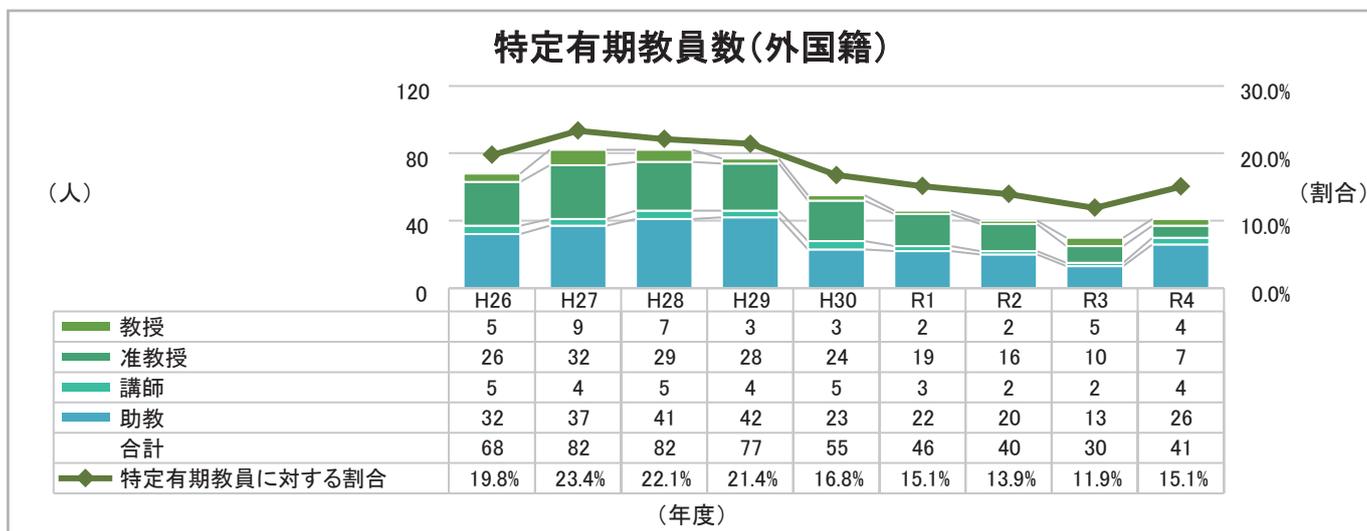
出典：九州大学概要

2-3. 特定有期教員数

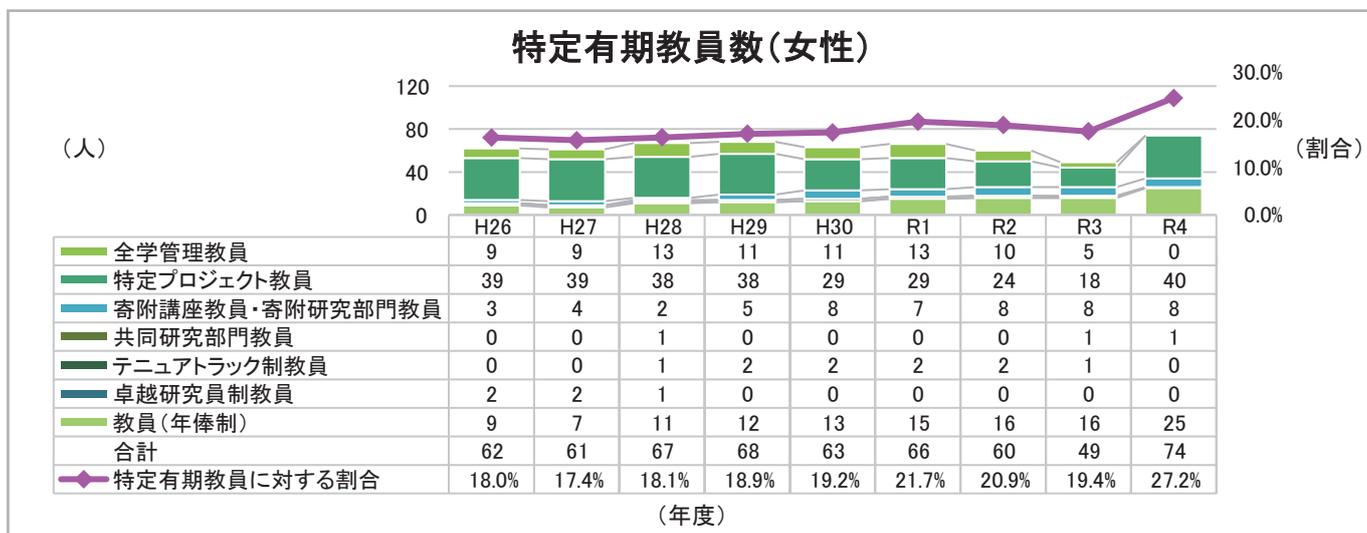
2-3-1. 特定有期教員数(全体)



2-3-2. 特定有期教員数(外国籍) ※2-3-1. 特定有期教員数(全体)の内数



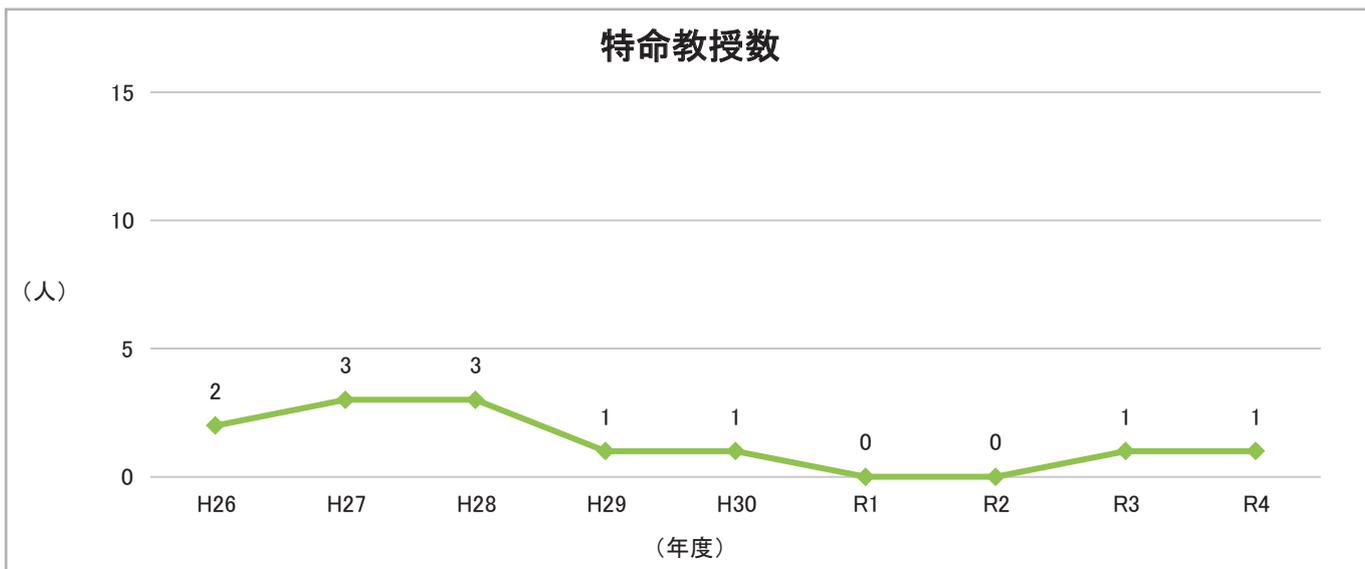
2-3-3. 特定有期教員数(女性) ※2-3-1. 特定有期教員数(全体)の内数



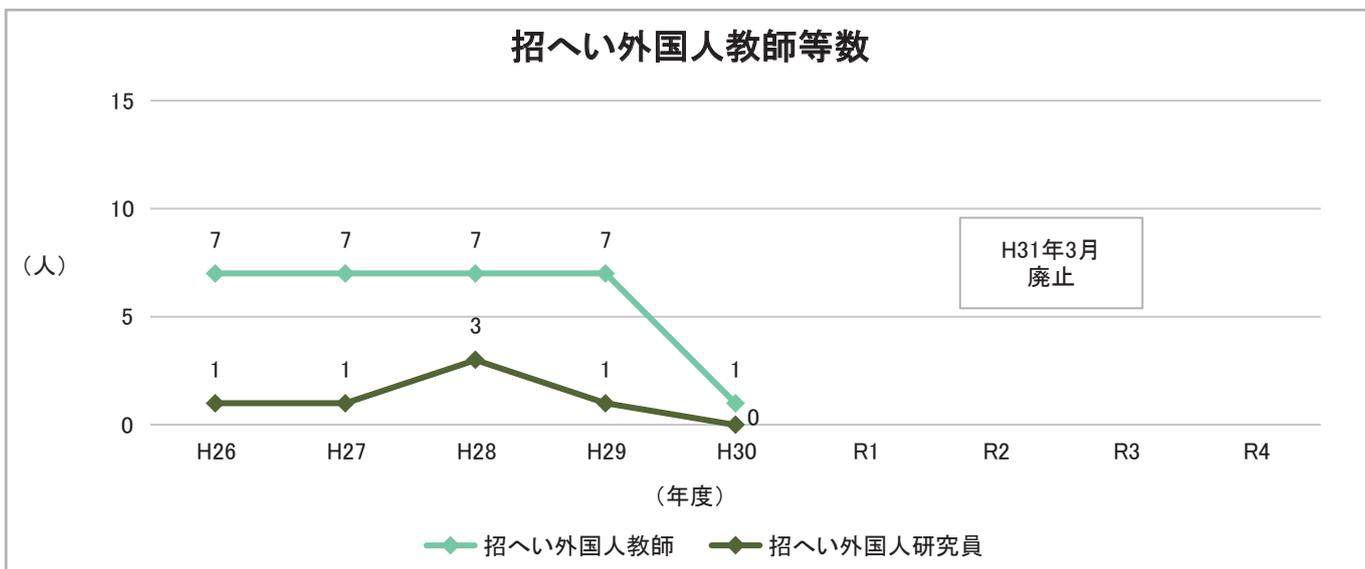
・休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
・再雇用職員を含む。

出典：九州大学概要

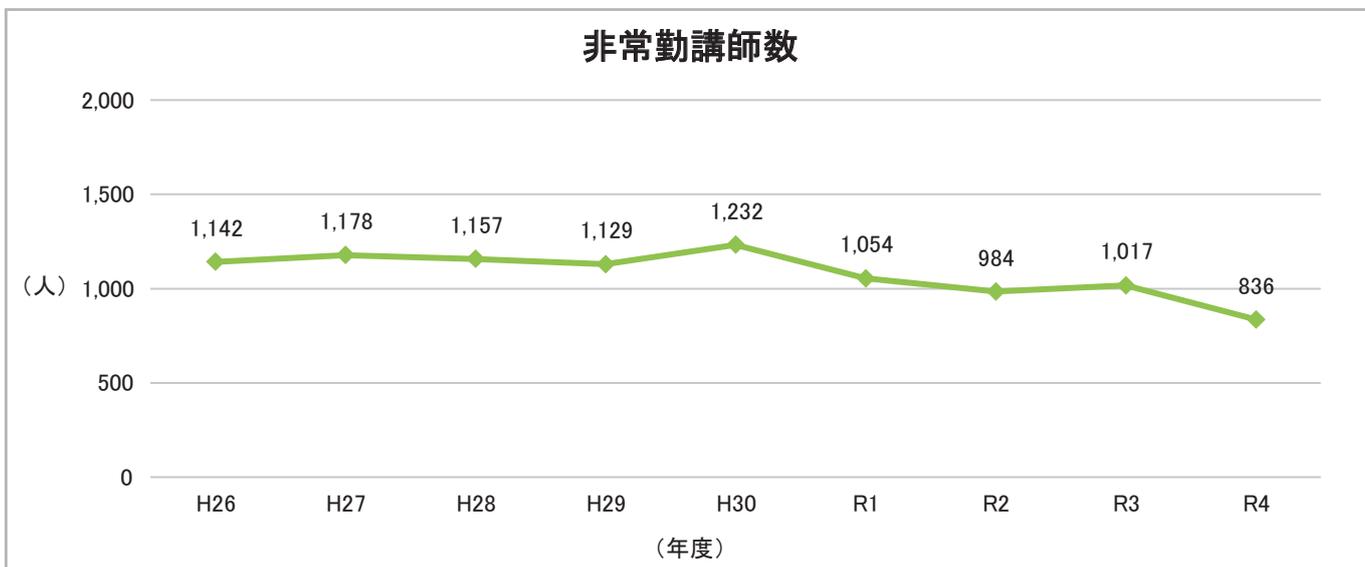
2-4. 特命教授数



2-5. 招へい外国人教師等数



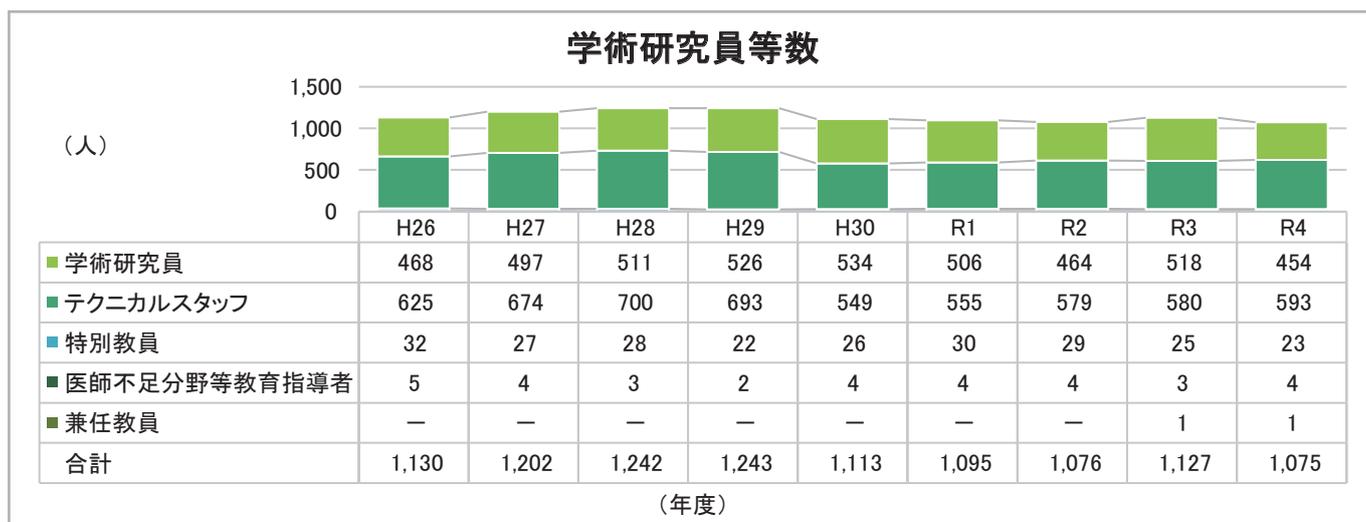
2-6. 非常勤講師数



出典：九州大学概要

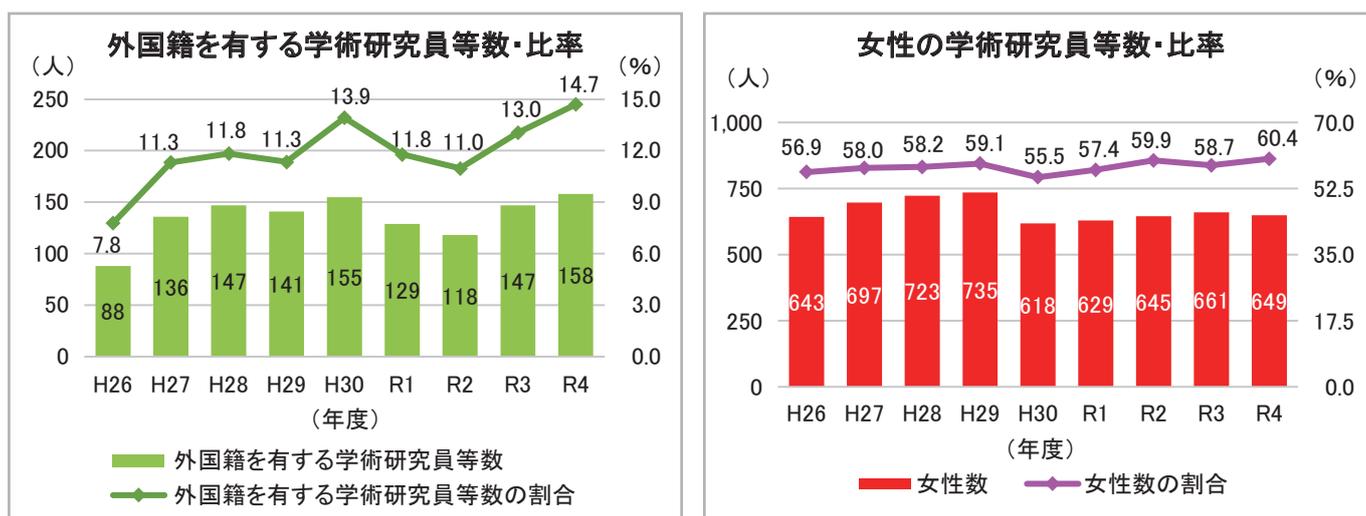
2-7. 学術研究員等数

2-7-1. 学術研究員等数(全体)

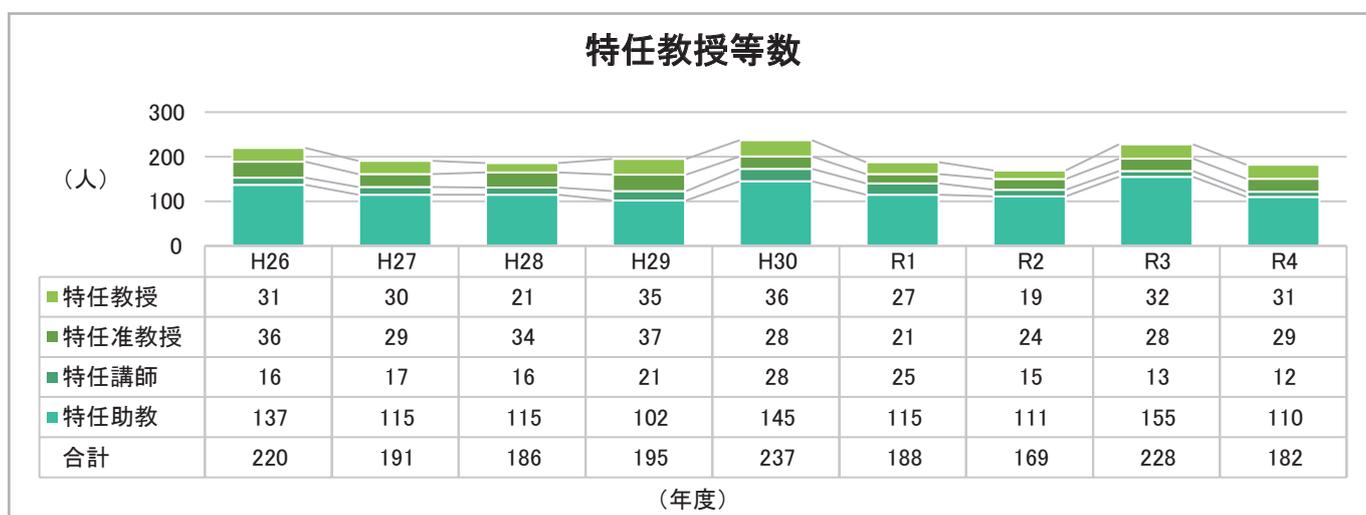


2-7-2. 学術研究員等数(外国籍及び女性)

※2-7-1. 学術研究員等数(全体)の内数



2-7-3. 特任教授等数 ※2-7-1. 学術研究員等数(全体)の内数

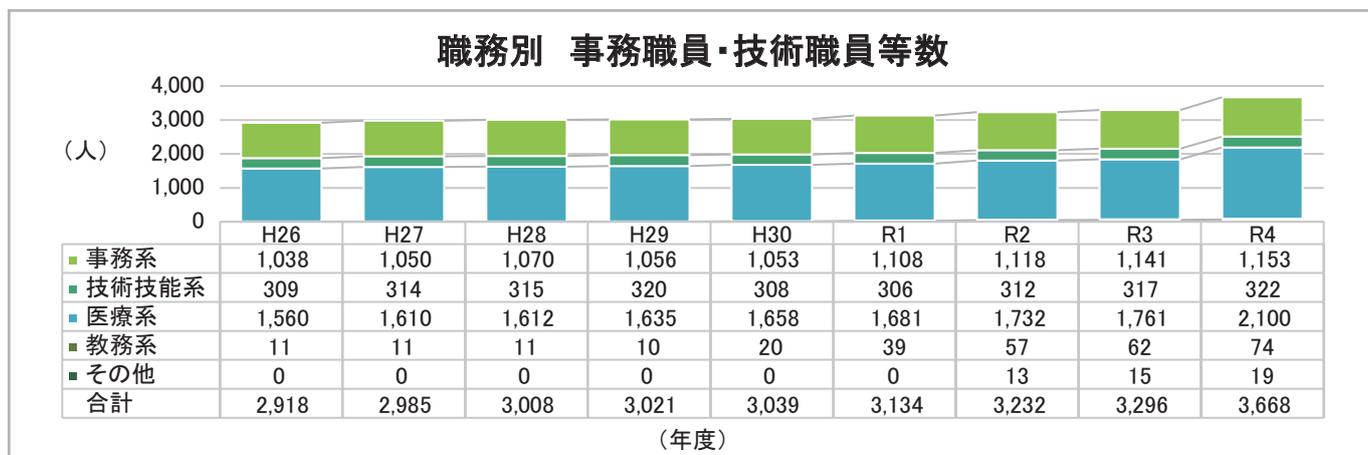


出典: 九州大学概要

2-8. 事務職員・技術職員等数

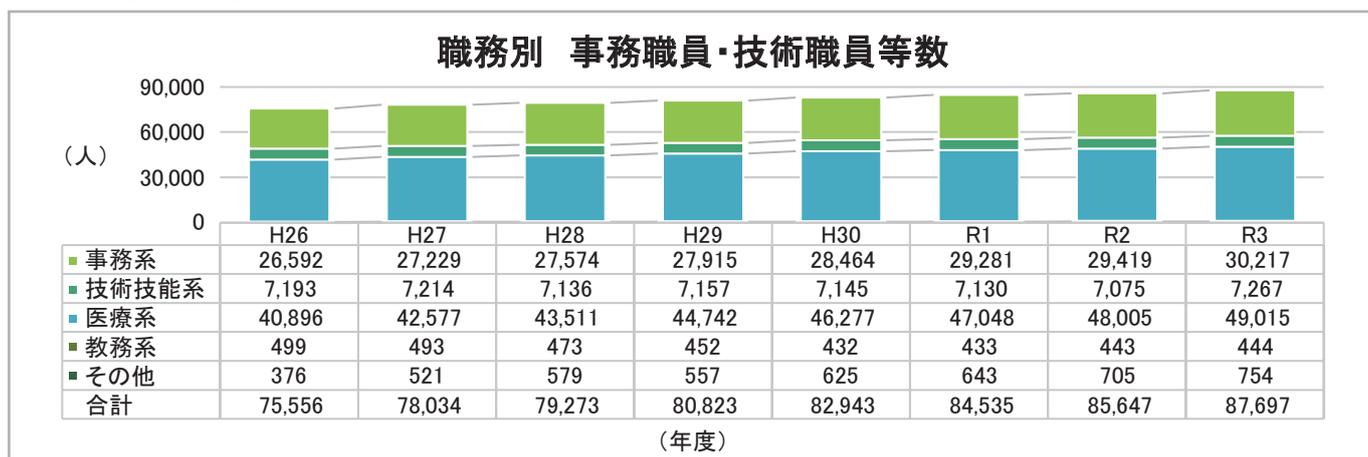
2-8-1. 事務職員・技術職員等数(全体)

◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

◆全国 国立大学◆

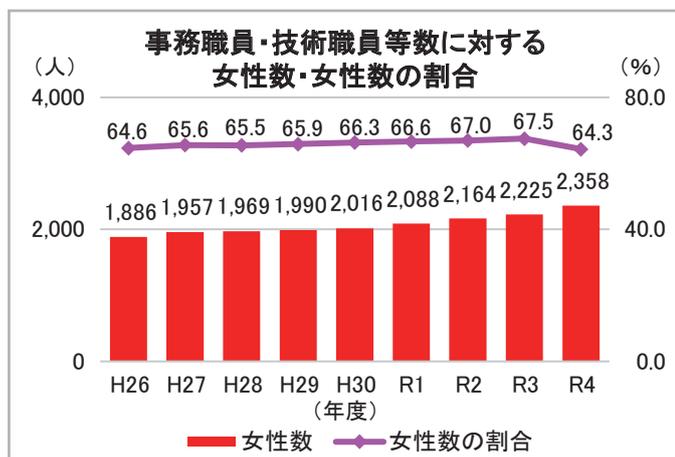


出典: 文部科学省 学校基本調査「職務別職員数」

2-8-2. 事務職員・技術職員等数(女性)

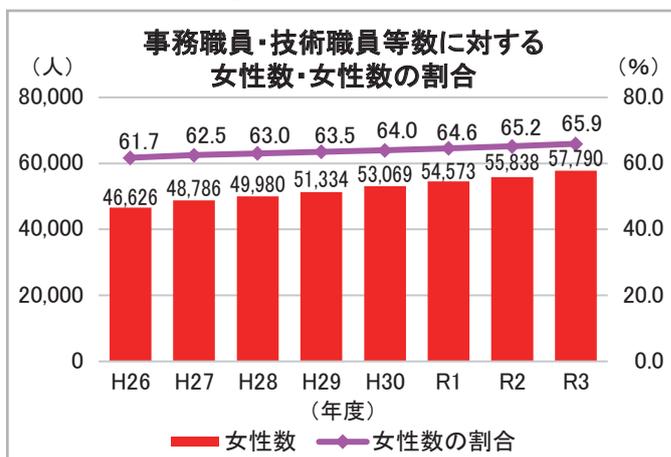
※2-8-1. 事務職員・技術職員等数(全体)の内数

◆九州大学◆



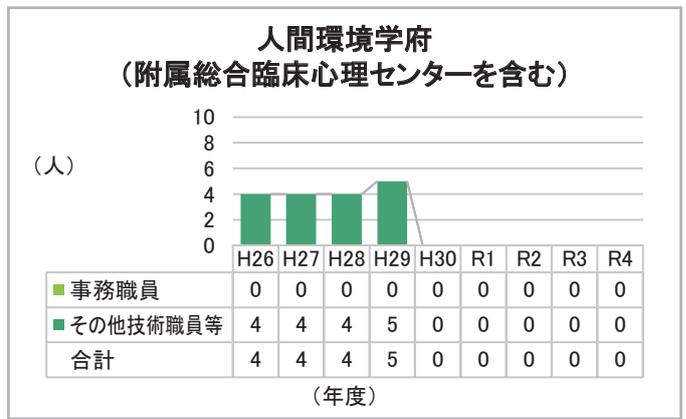
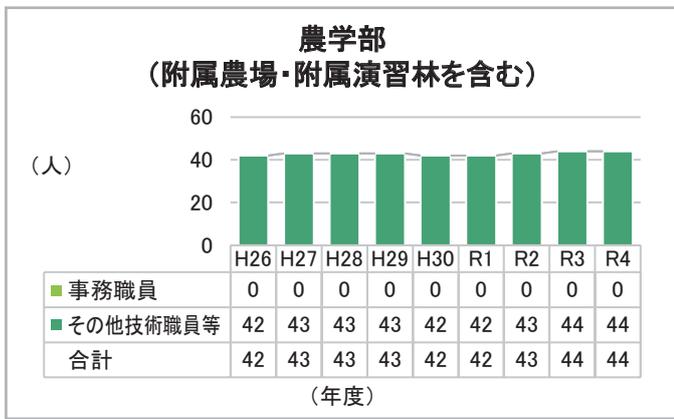
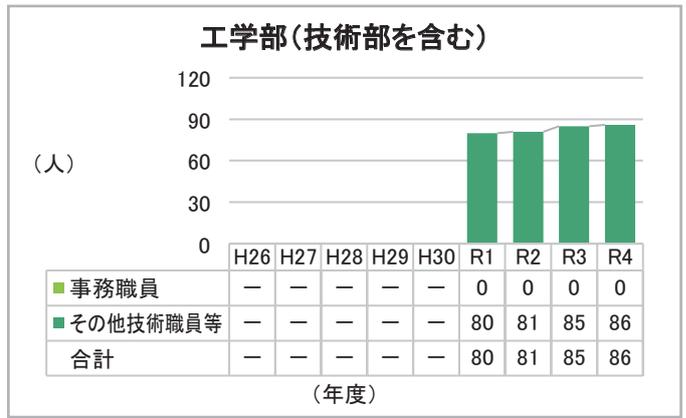
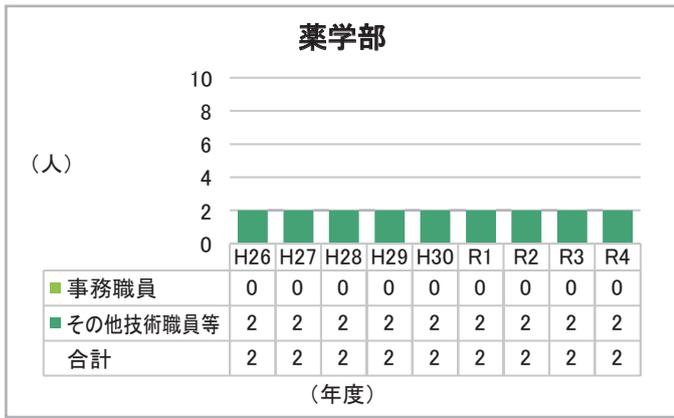
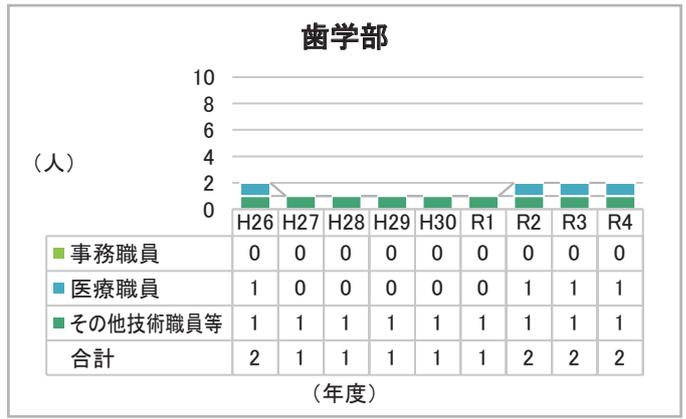
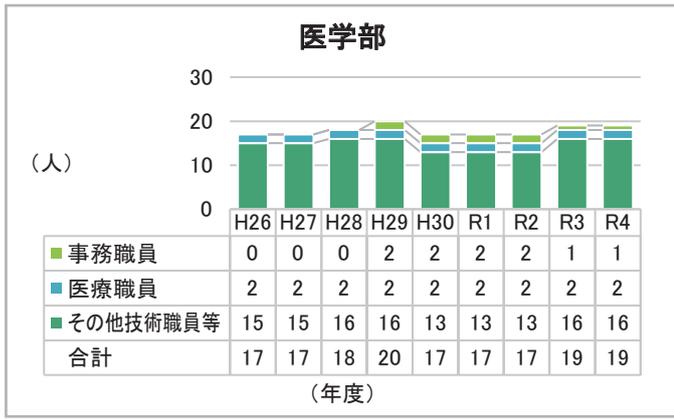
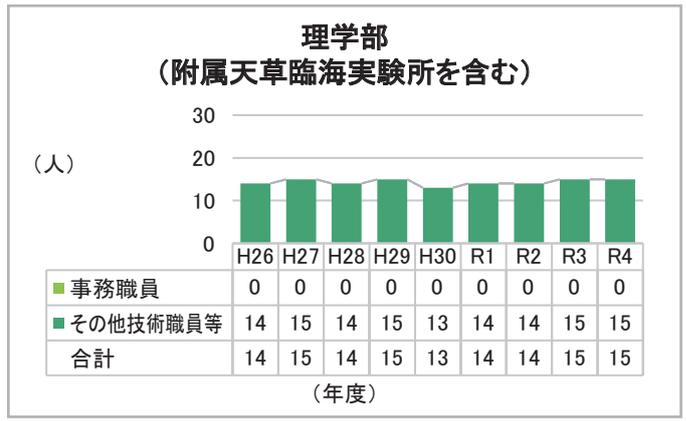
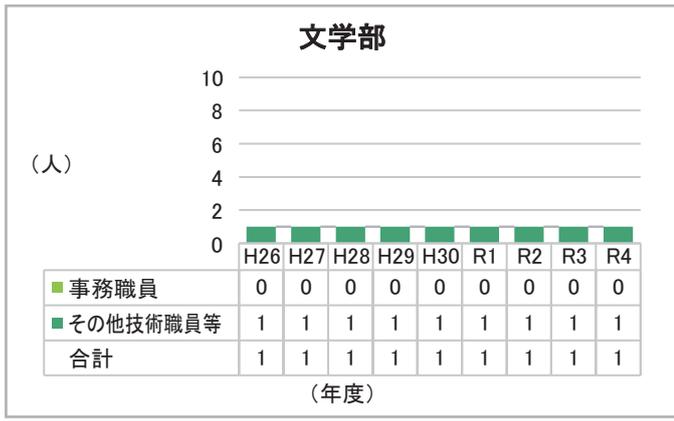
出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

◆全国 国立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「職務別職員数」

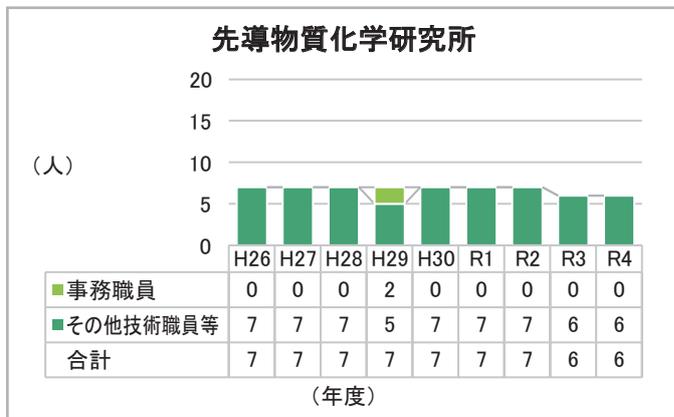
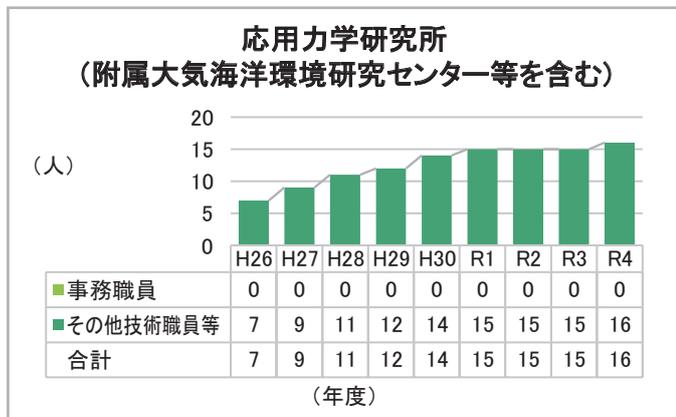
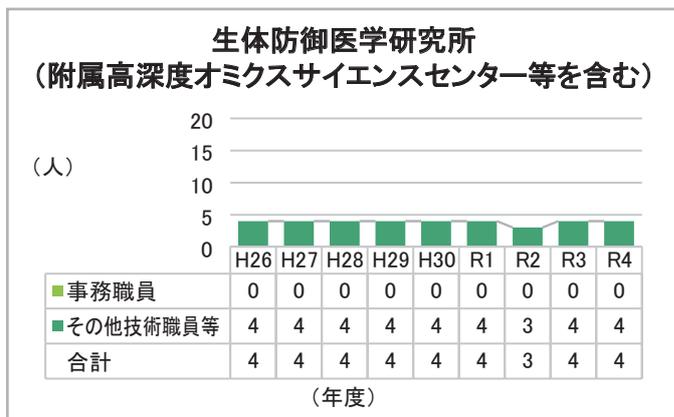
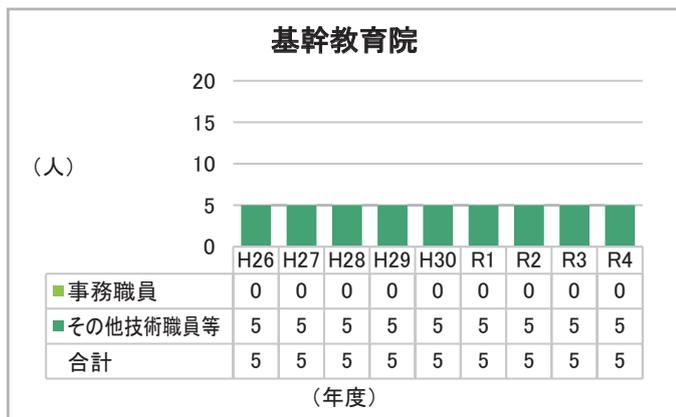
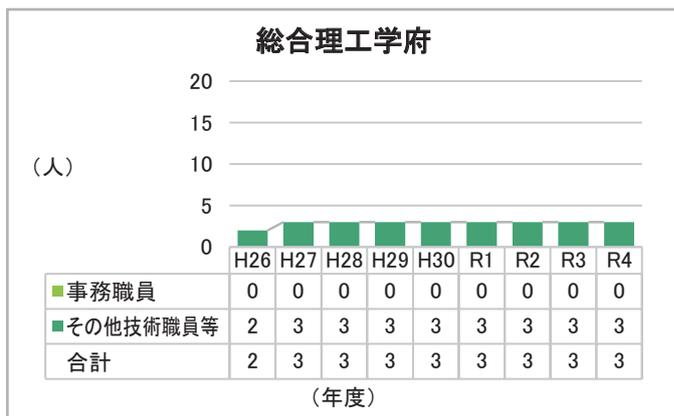
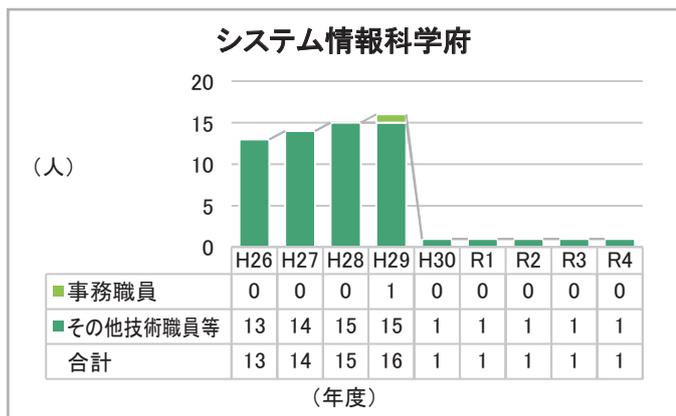
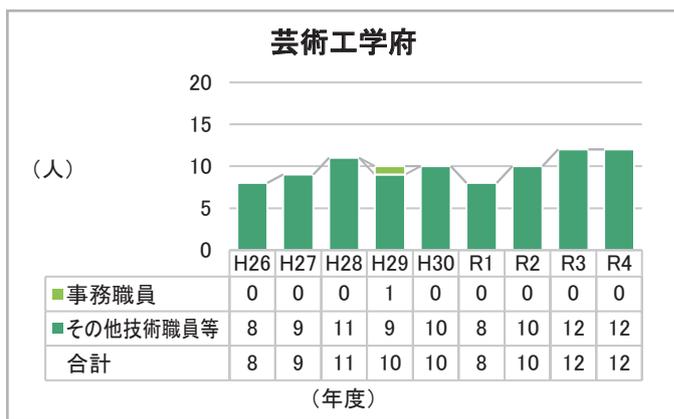
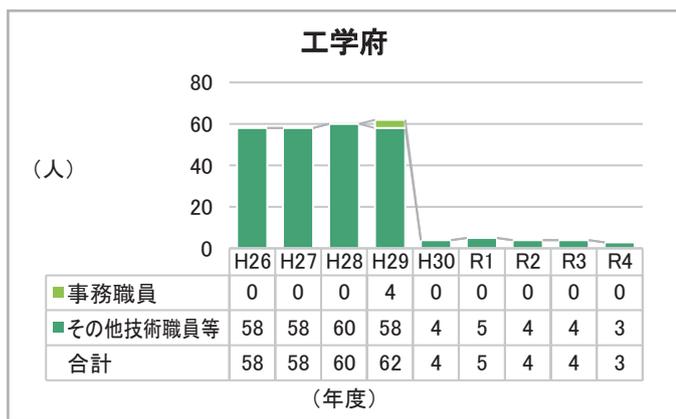
2-8-3. 事務職員・技術職員等数(部局別)



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。
- ・ 工学部(技術部を含む)、その他技術職員等の一部は、H26～H29年度は工学府とシステム情報科学府で計上。H30年度は、工学部等事務部で計上。

出典: 九州大学概要

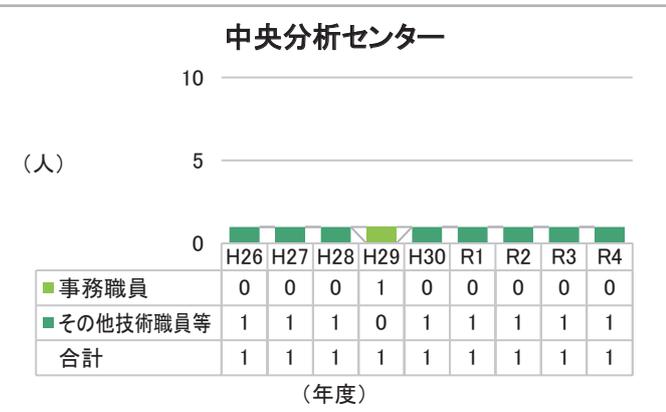
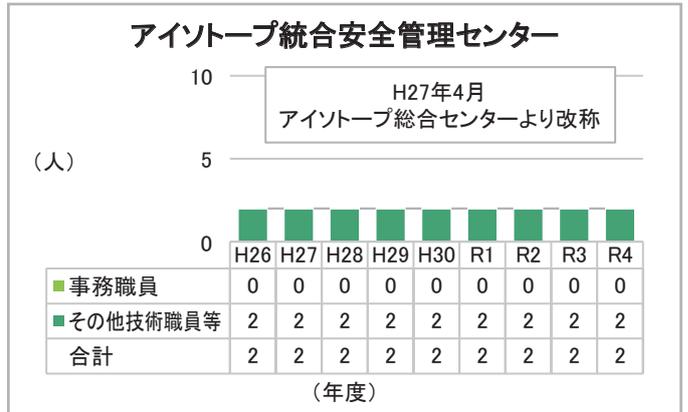
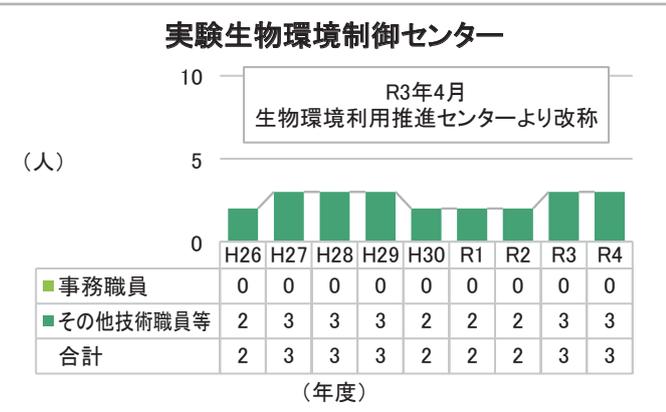
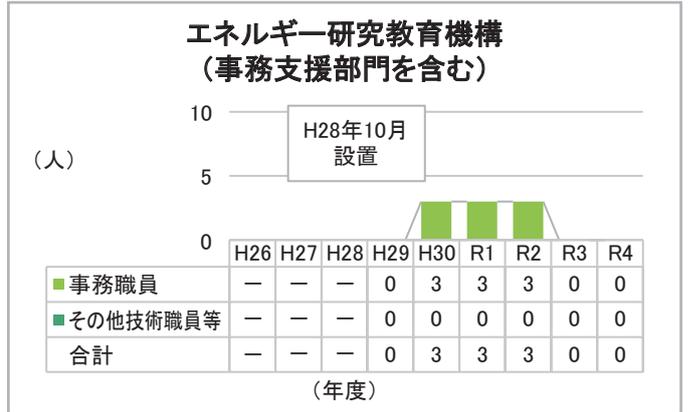
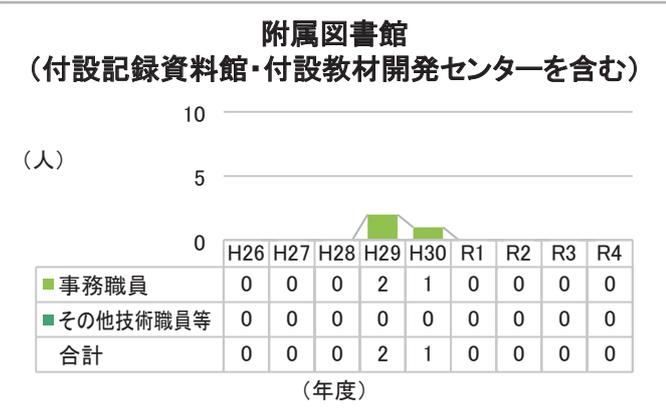
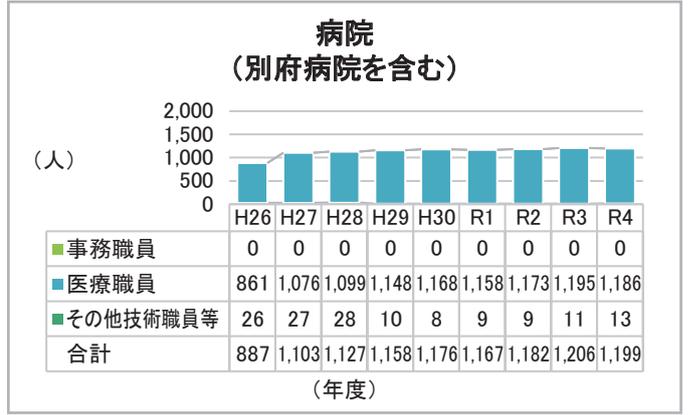
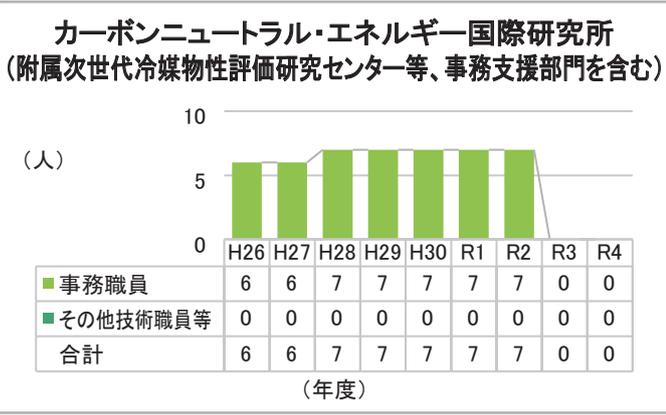
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
 ・ 再雇用職員を含む。
 ・ R1年度より、本務のみ計上。
 ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。
 ・ 工学府とシステム情報科学府、その他技術職員等の一部は、H30年度は、工学部等事務部で計上。R1年度以降は、工学部(技術部を含む)で計上。

出典：九州大学概要

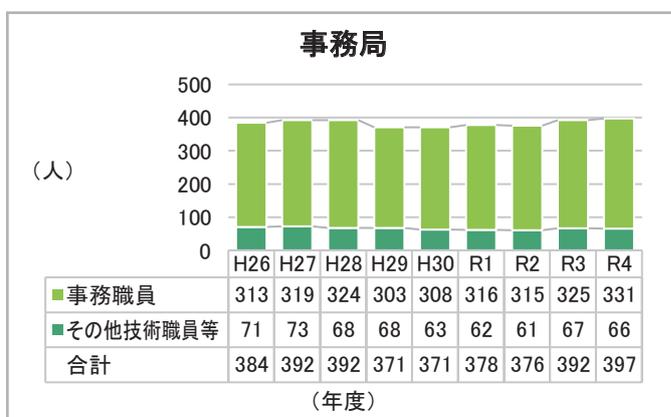
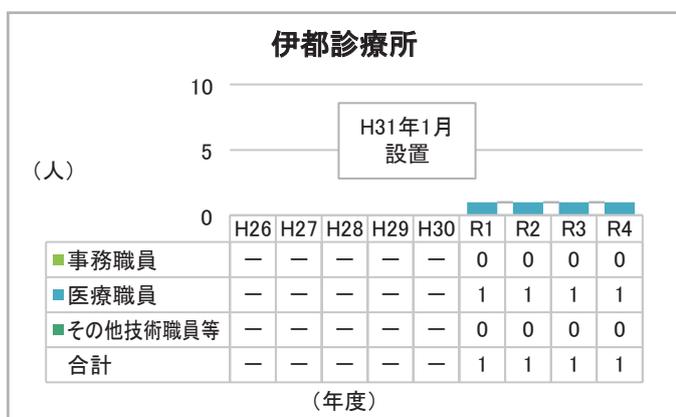
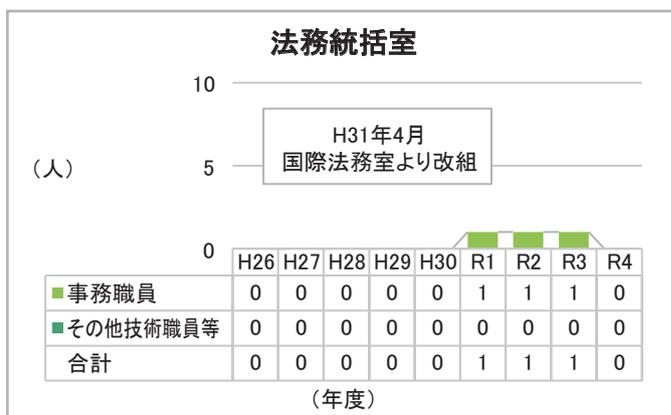
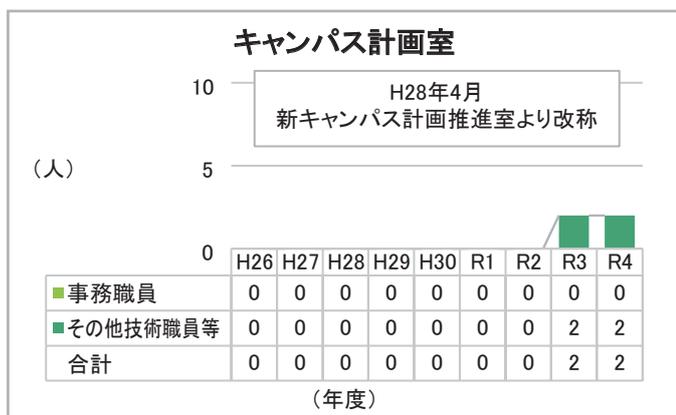
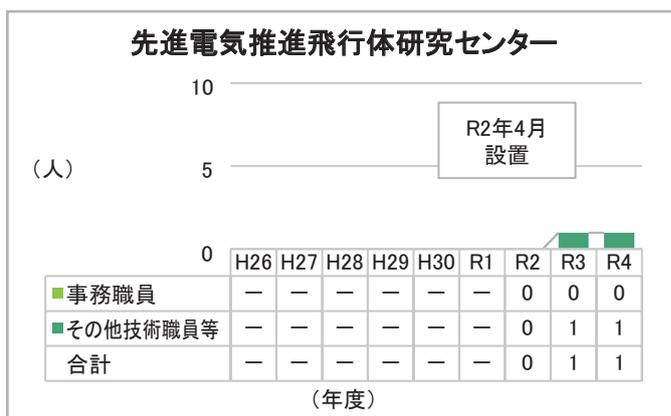
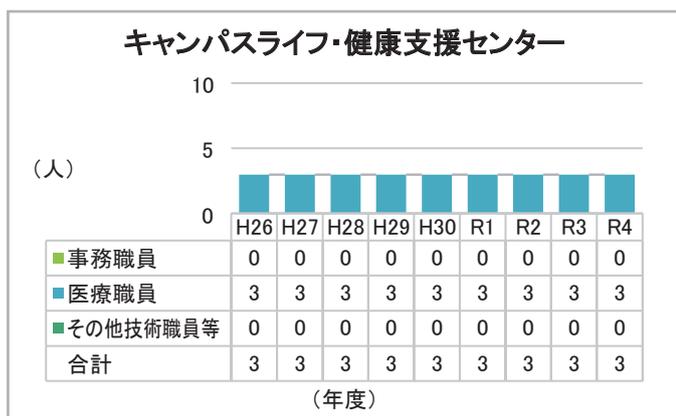
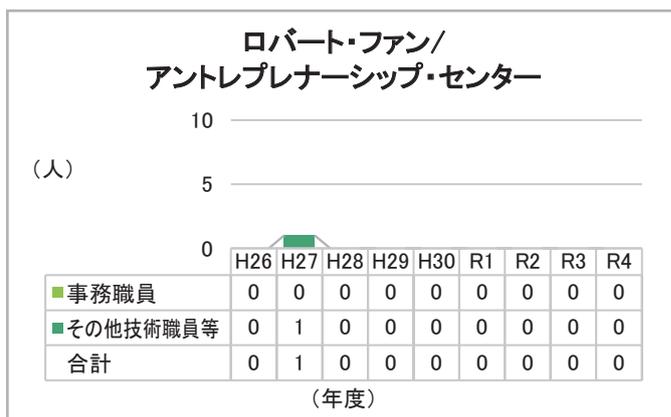
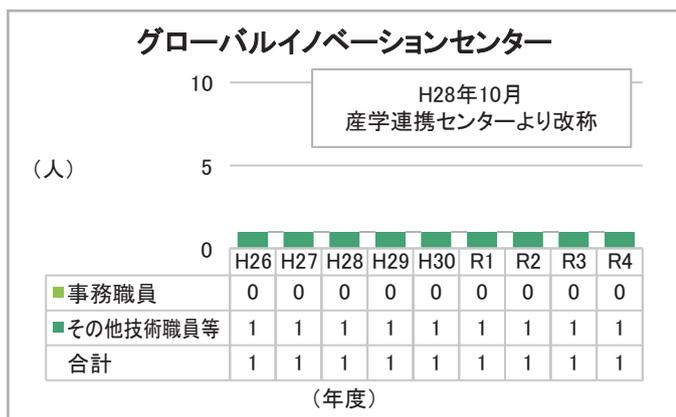
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。
- ・ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、エネルギー研究教育機構、R3年度以降はI²CNER・Q-PIT 共通事務支援室で計上。

出典：九州大学概要

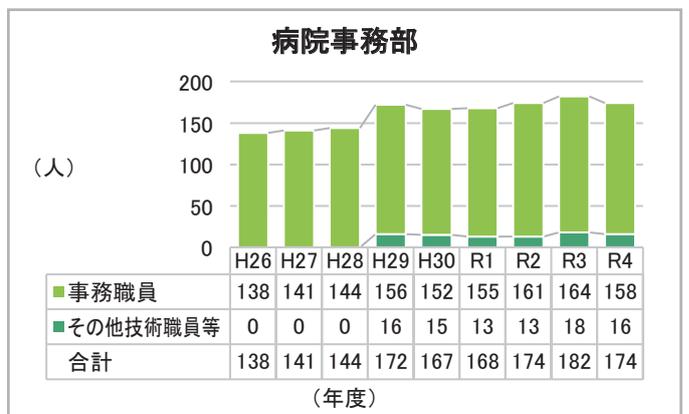
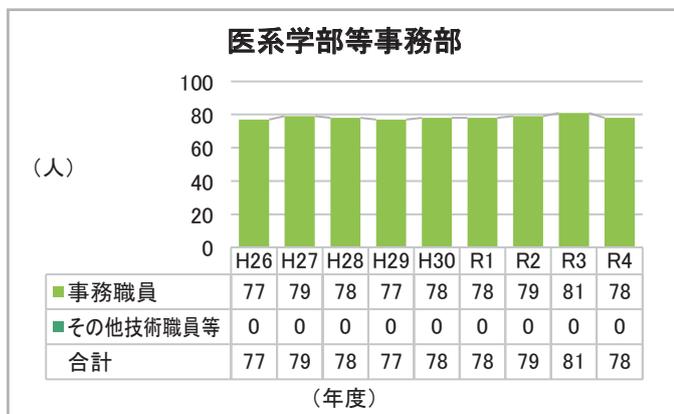
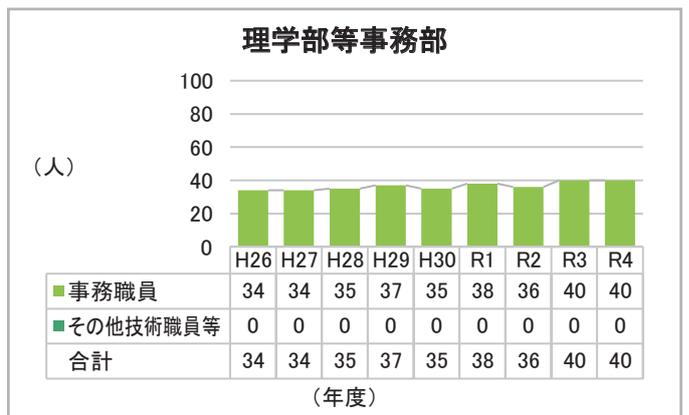
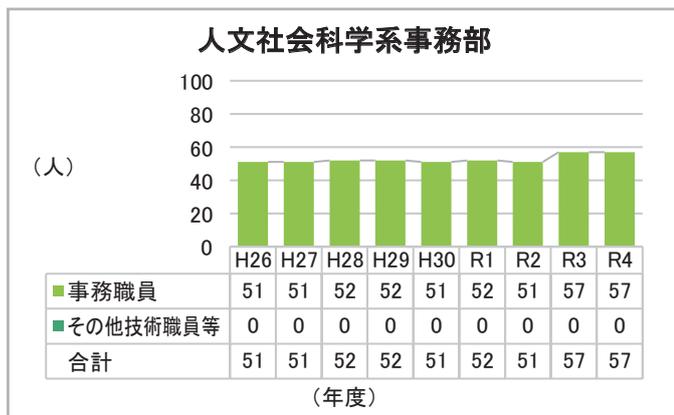
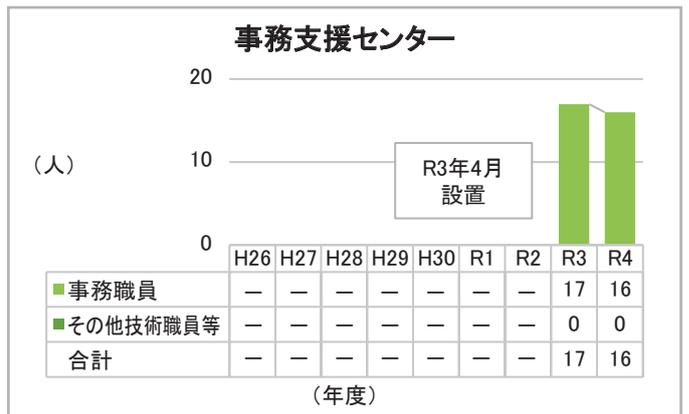
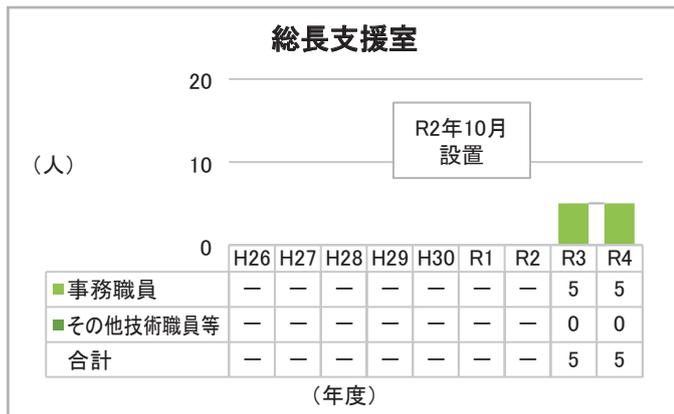
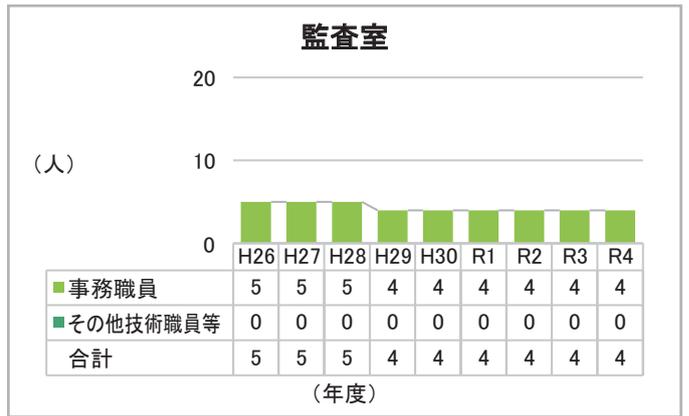
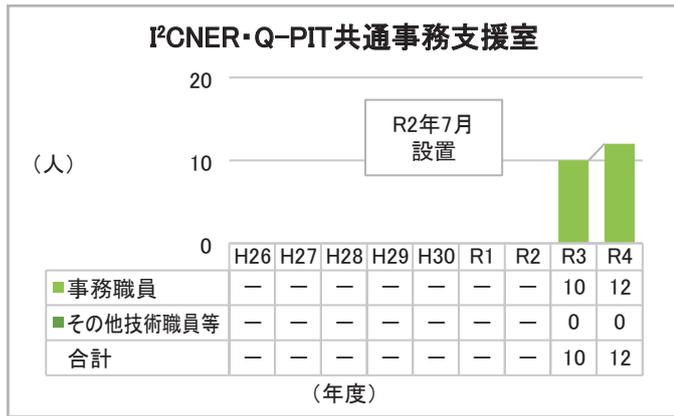
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。

出典：九州大学概要

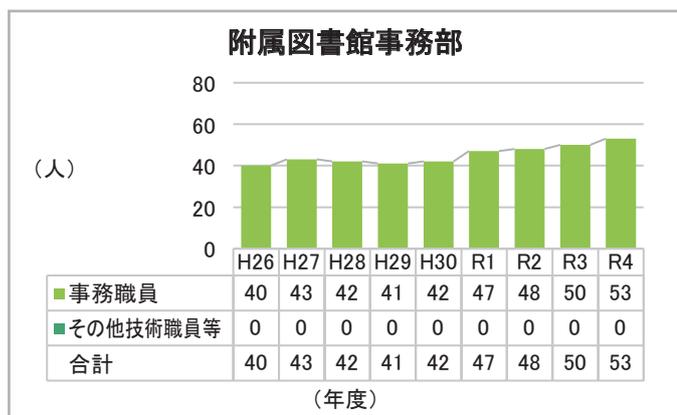
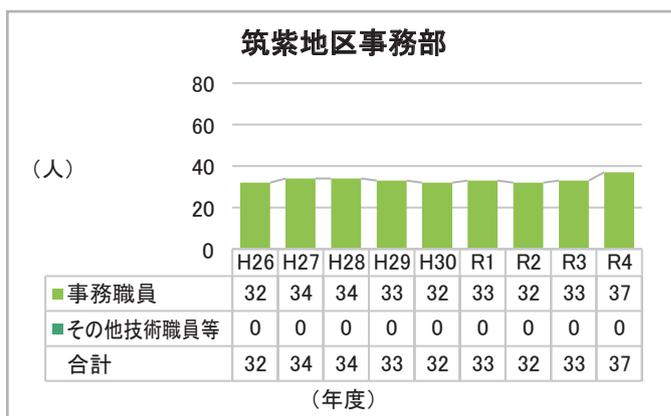
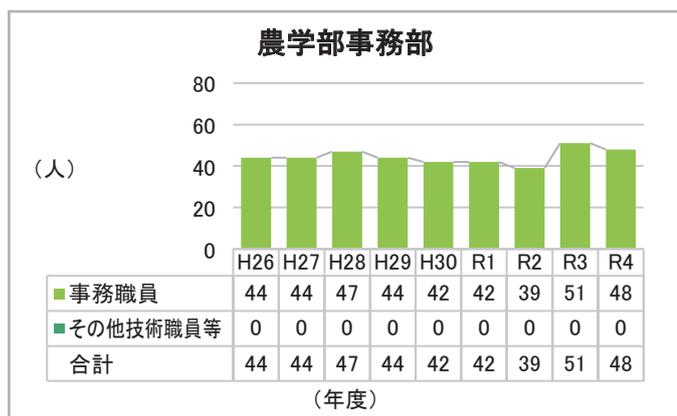
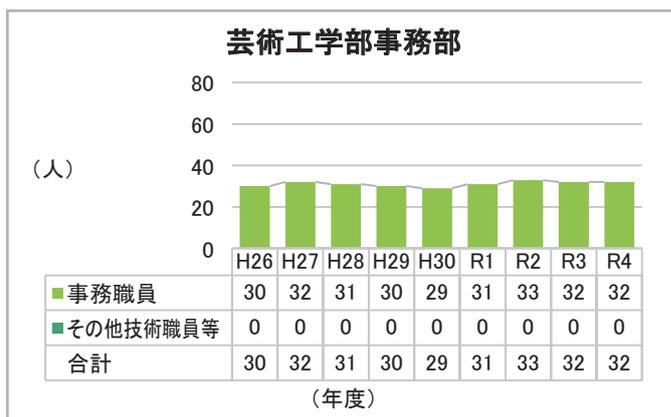
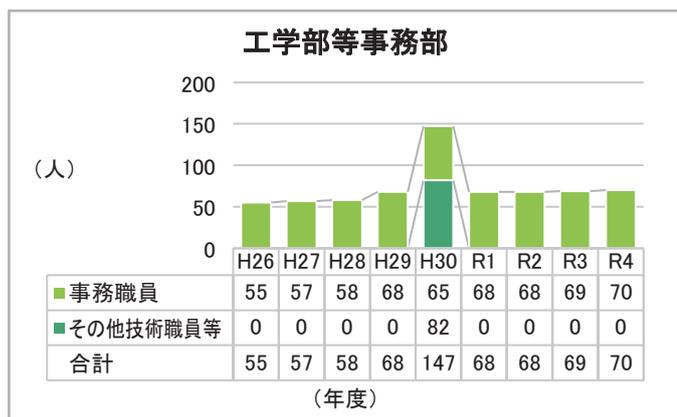
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ 事務支援センターは、R2年度まで事務局で計上。
- ・ 人文社会科学系事務部、2018年度データ集までは貝塚地区事務部で計上。

出典：九州大学概要

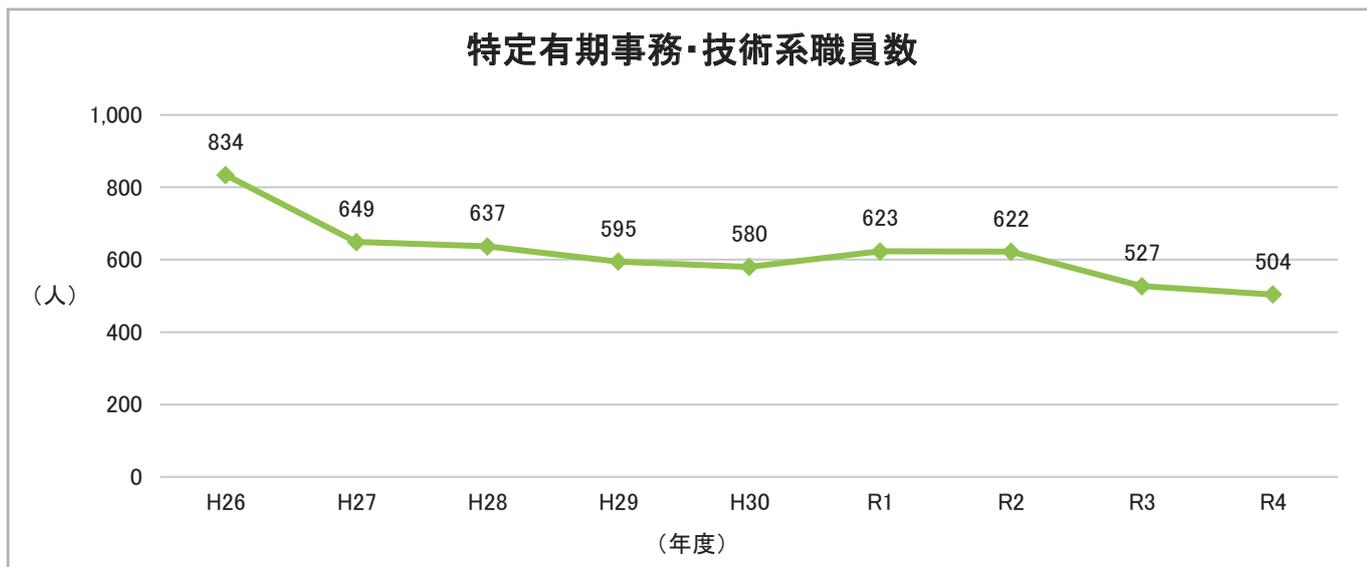
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



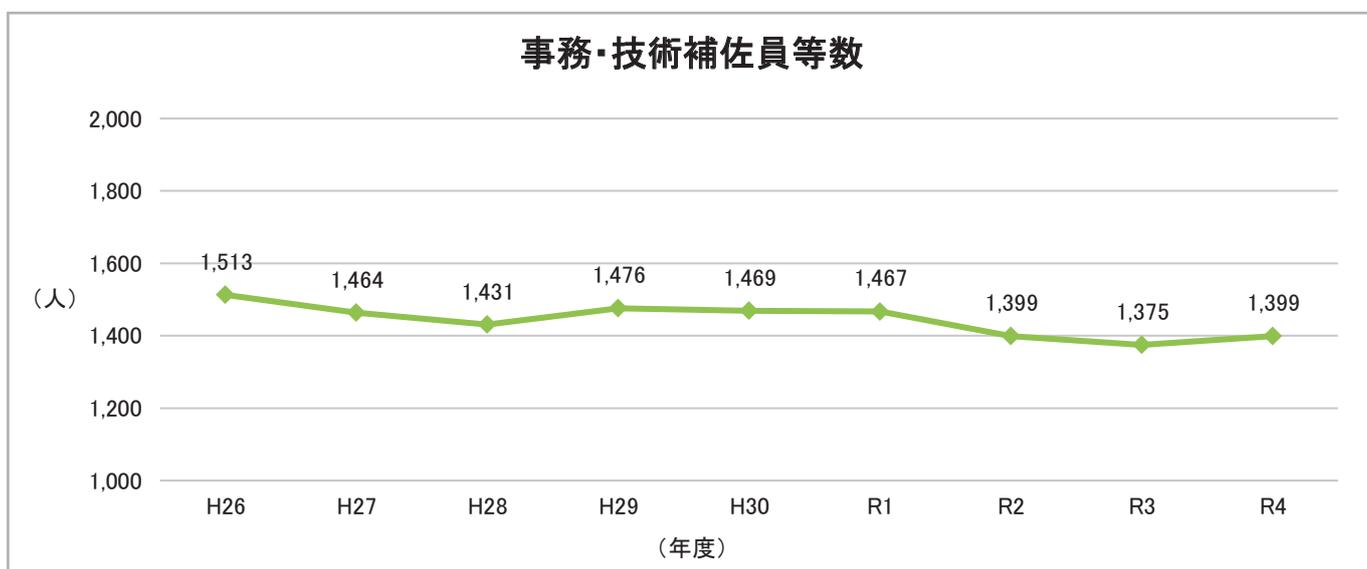
- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ 工学部等事務部、その他技術職員等の一部は、H26～H29年度は工学府とシステム情報科学府で、H30年度は工学部等事務部で、R1年度以降は、工学部(技術部を含む)で計上。

出典：九州大学概要

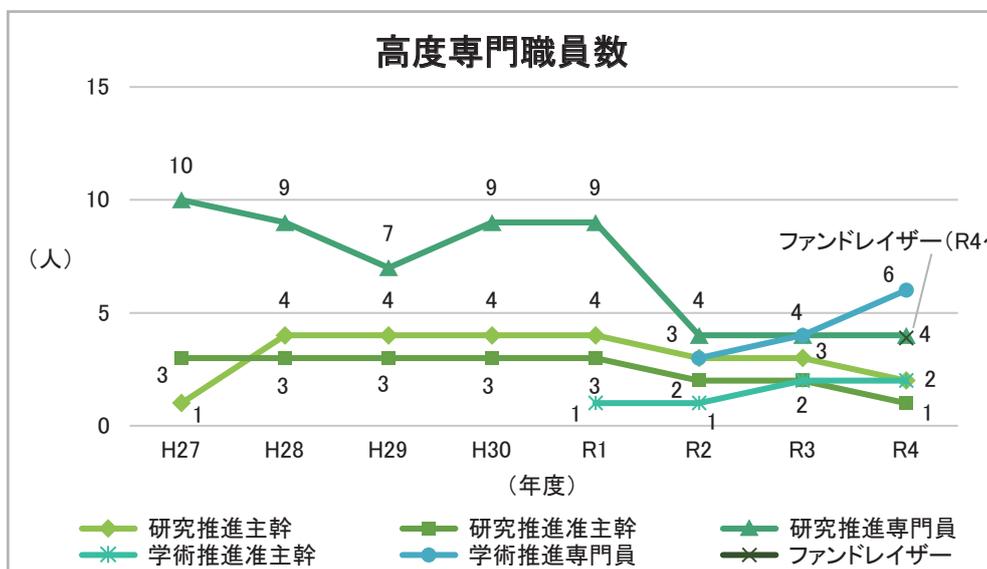
2-9. 特定有期事務・技術系職員数



2-10. 事務・技術補佐員等数



2-11. 高度専門職員数(※1)



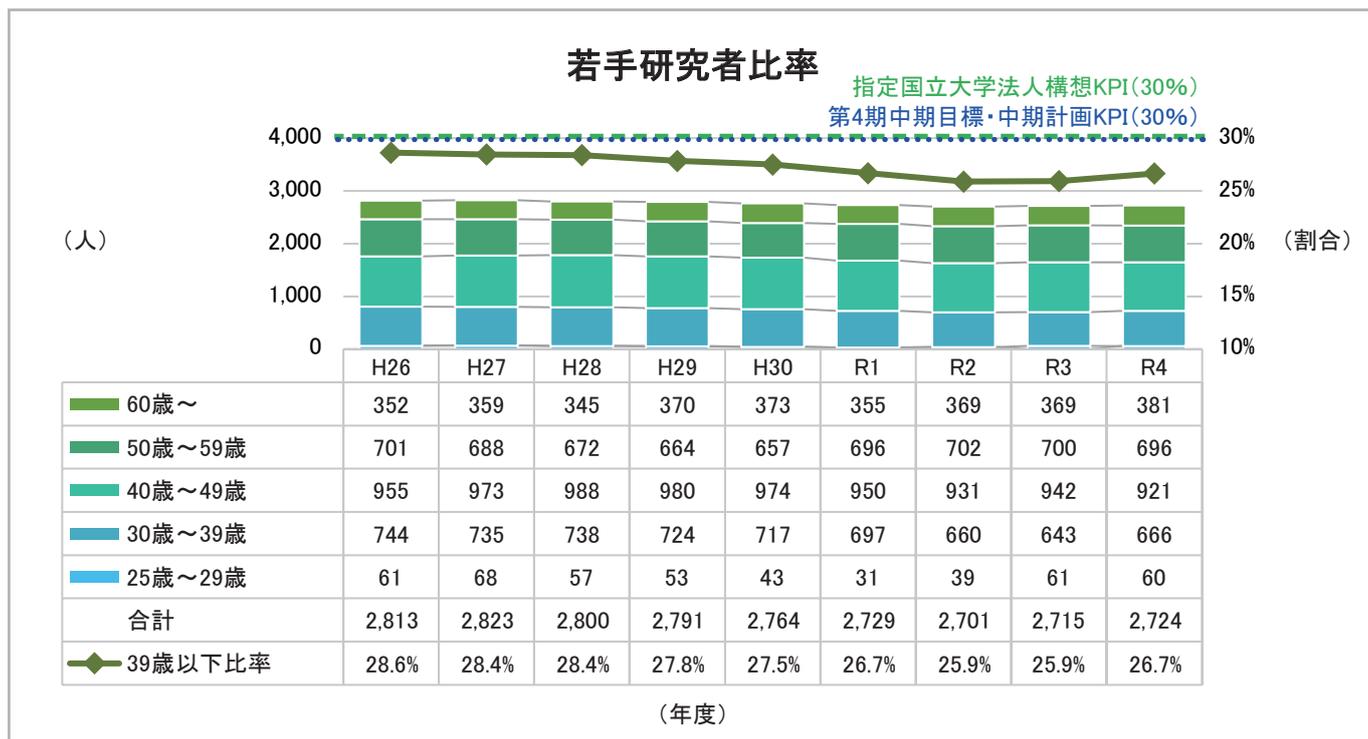
(※1)高度専門職員：
教員、事務職員とは異なり、
教育、研究等の管理・運営
等に関わる専門的知識を有
する人材として、その専門性
から経営・運営に直接的に
関与できる職能集団。

出典：九州大学概要

【参考】若手研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

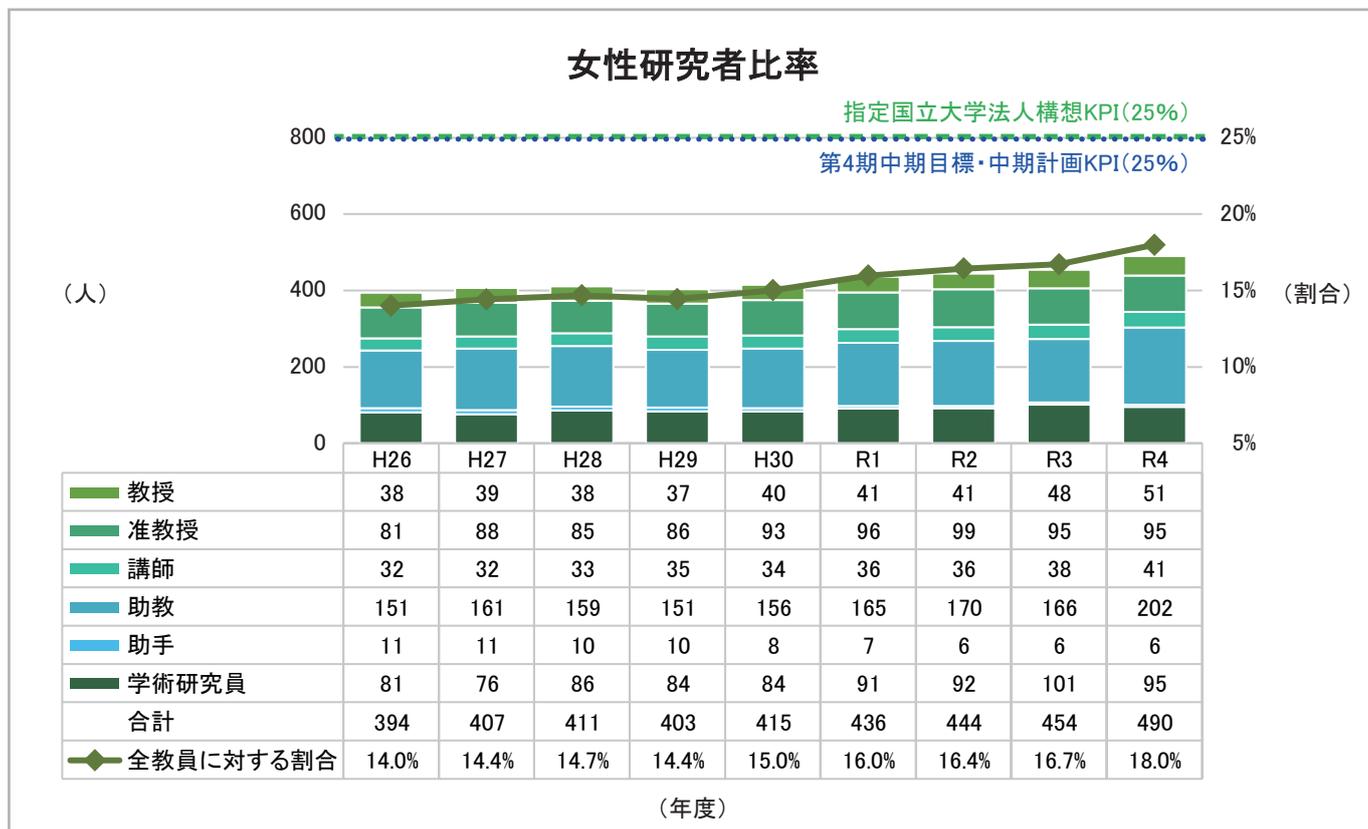


- ・教員と学術研究員(有期契約)を含む。
- ・年度末(3.31時点)の年齢で計上。

【参考】女性研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



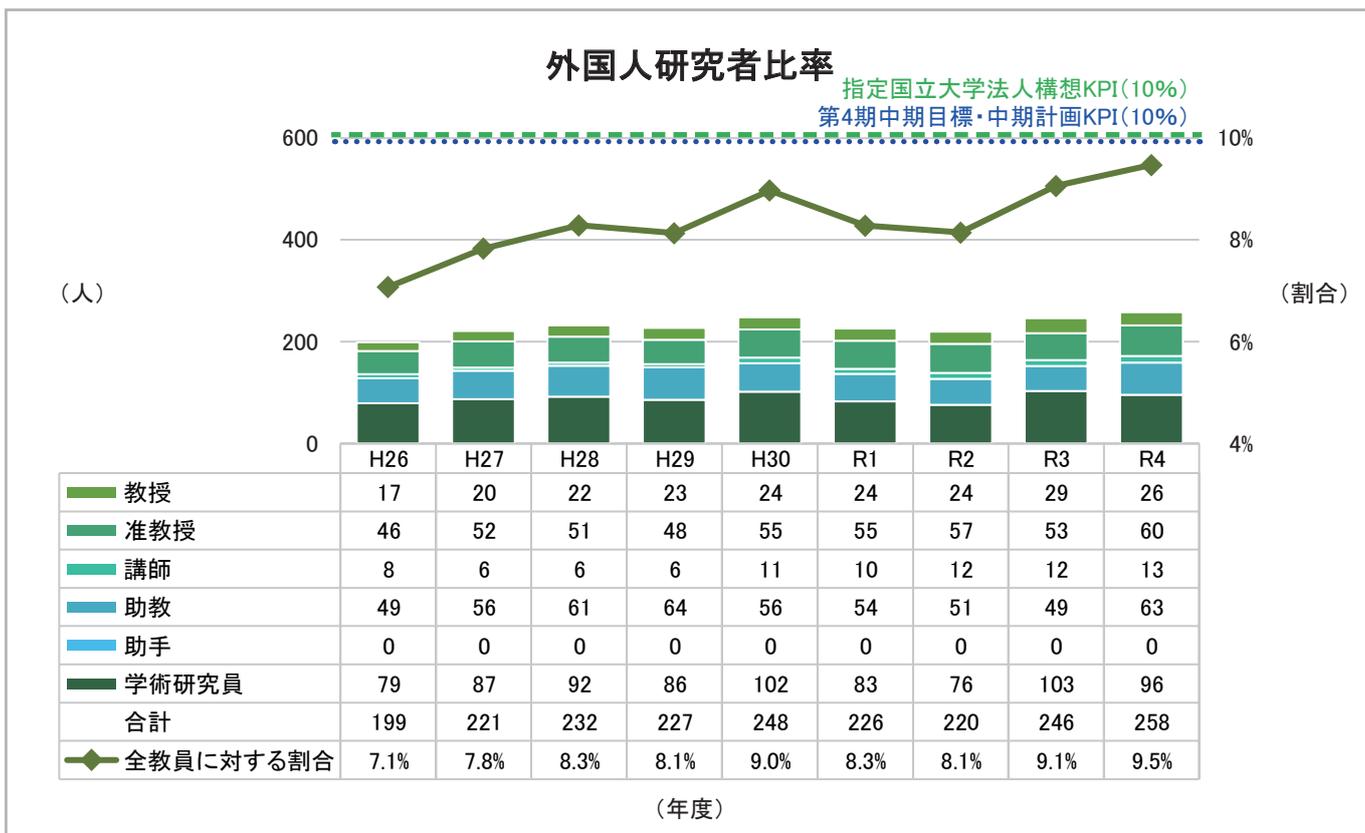
- ・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

【参考】外国人研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

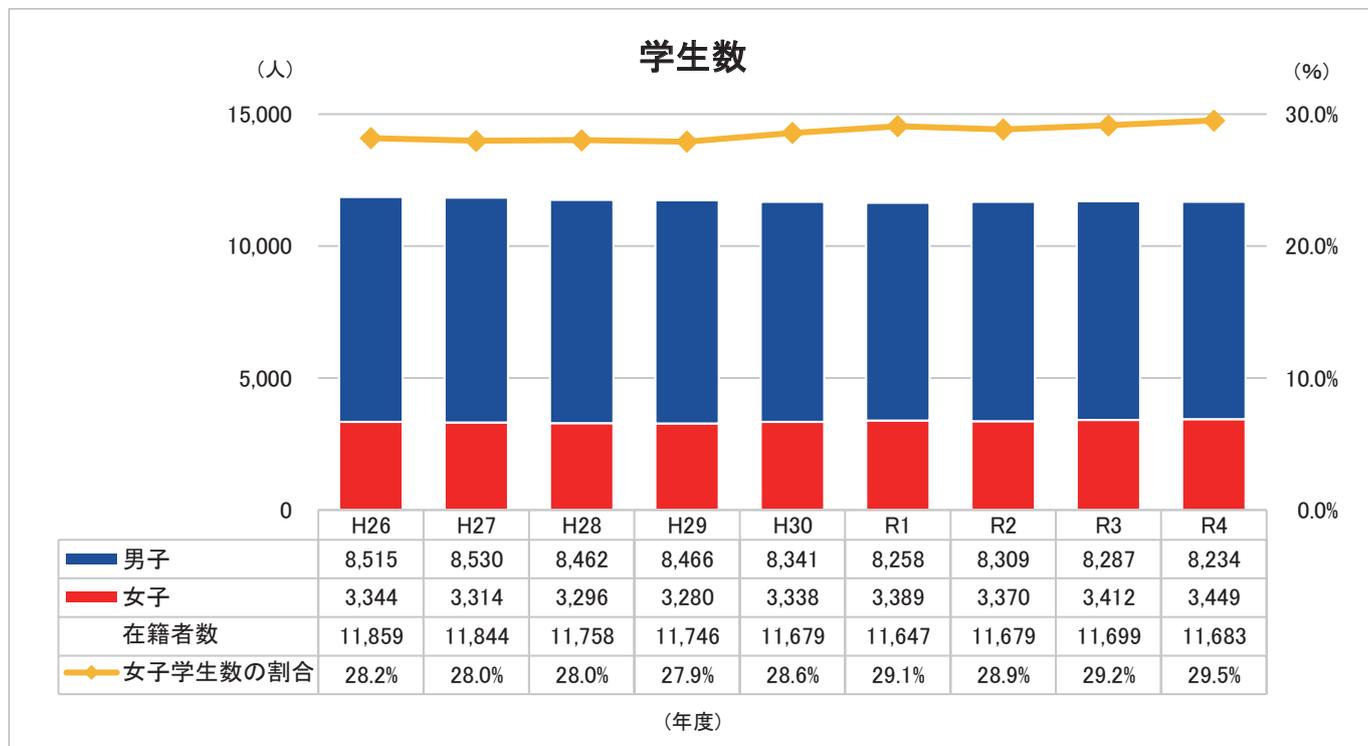
出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

3. 学生数 (各年度5月1日現在)

3-1. 学生数 (学部)

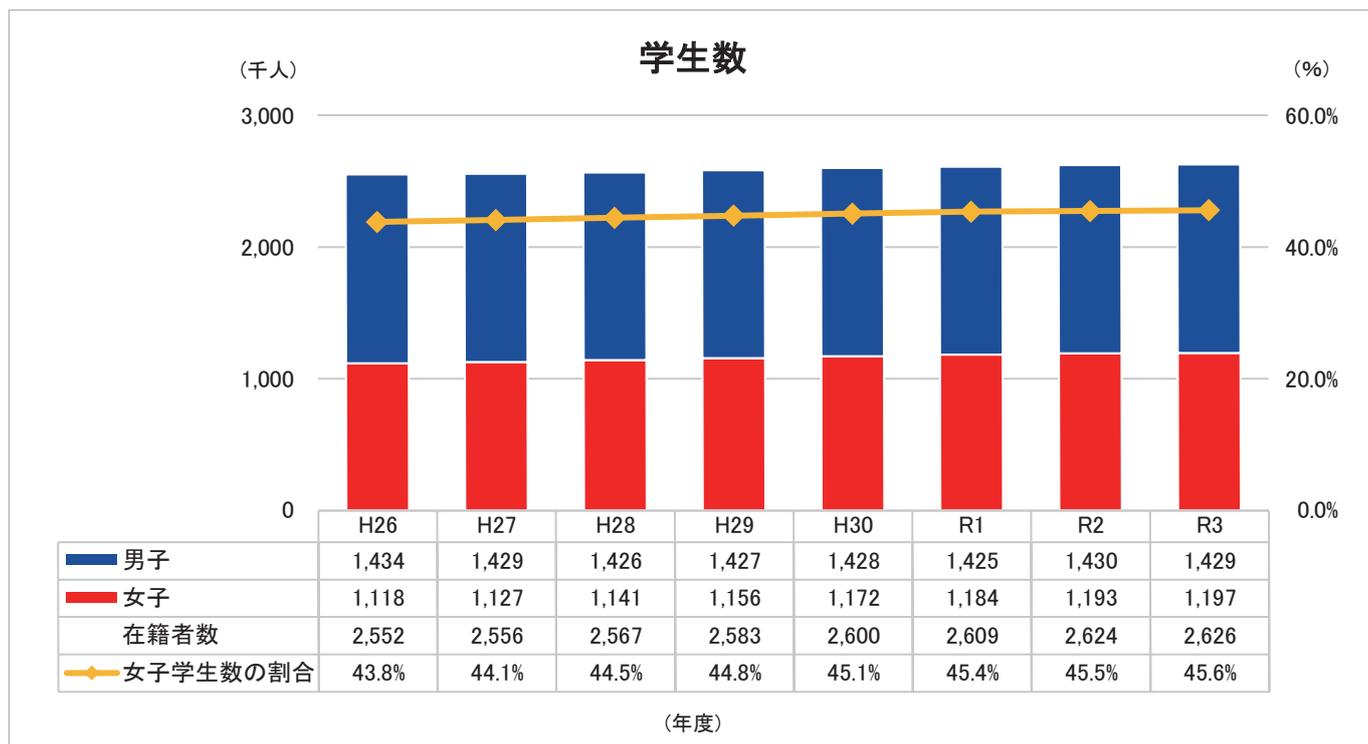
3-1-1. 学生数 (学部：全体)

◆九州大学◆



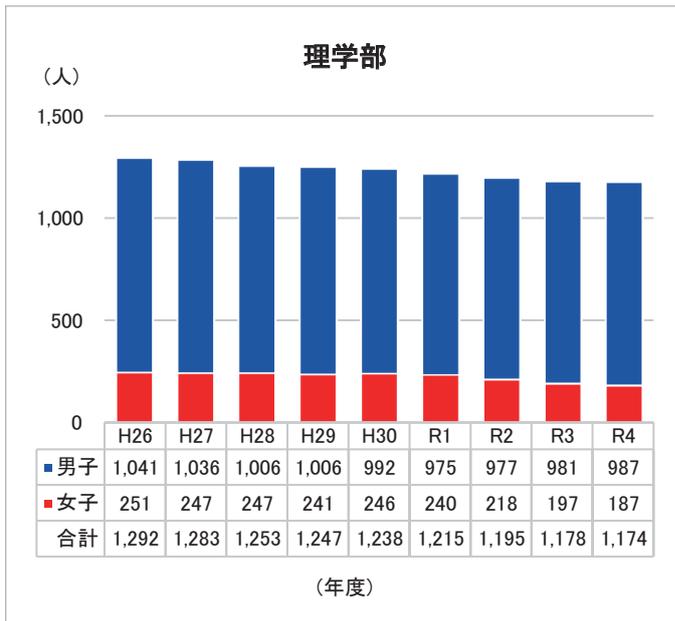
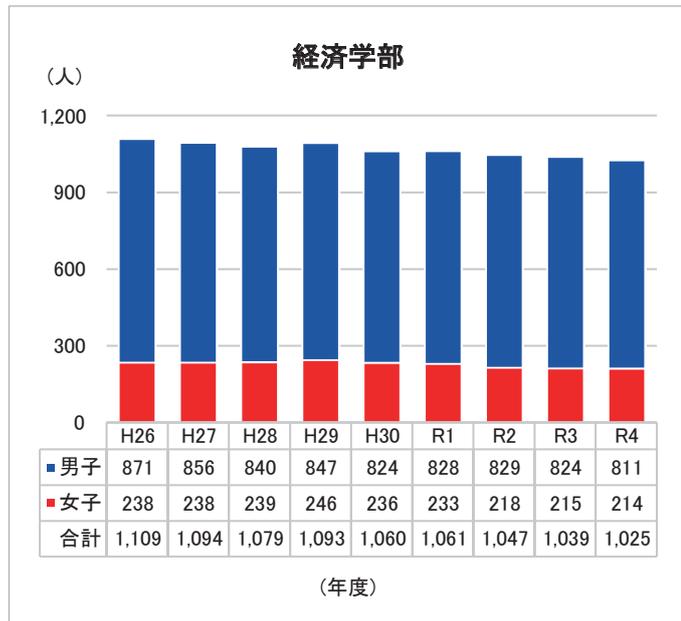
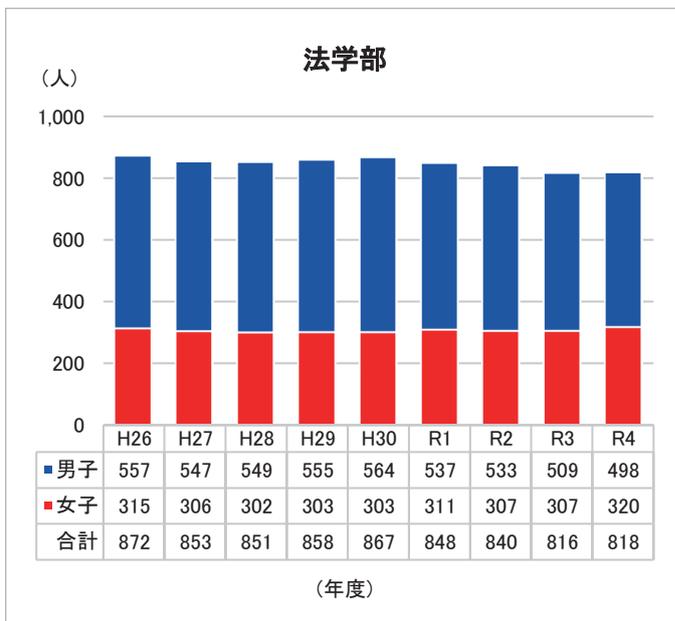
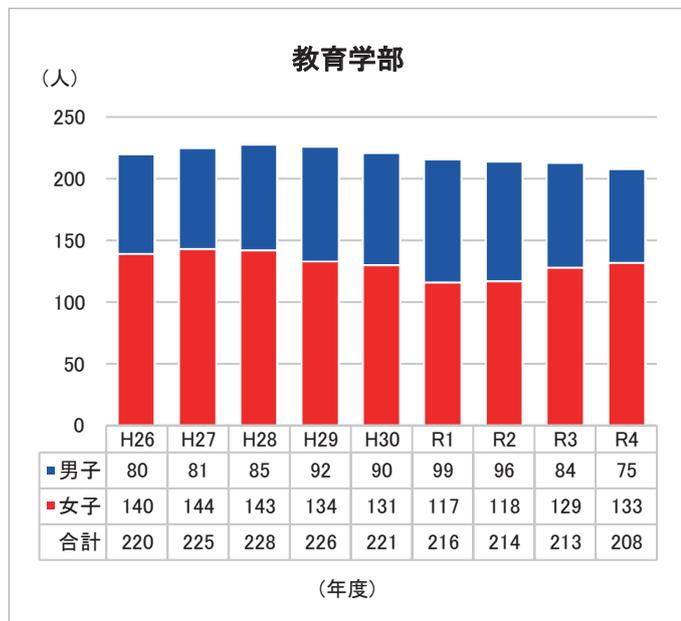
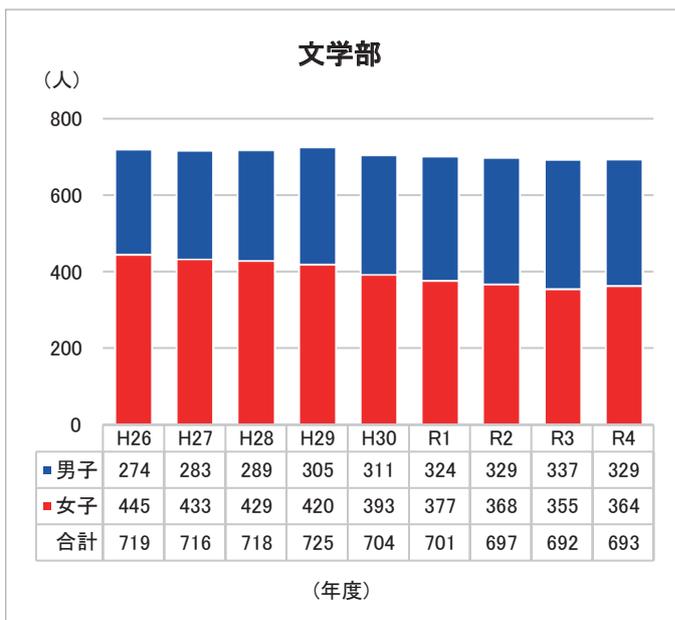
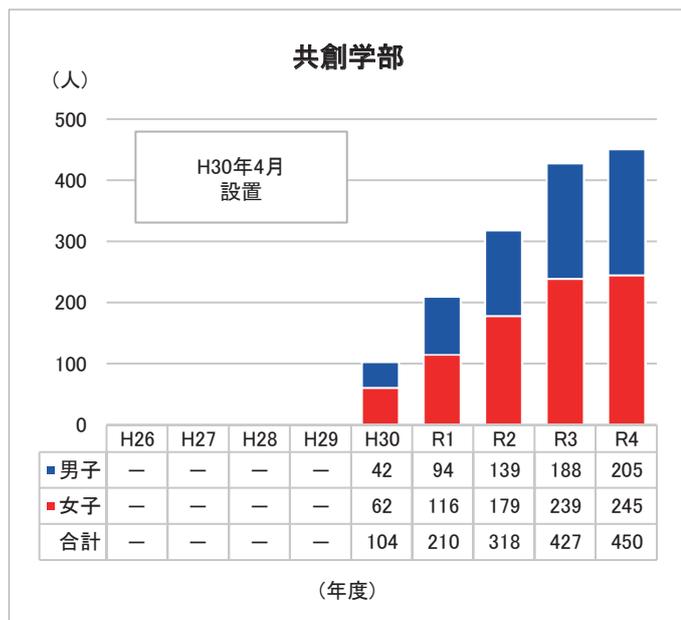
出典：九州大学概要

◆全国 国公立大学◆



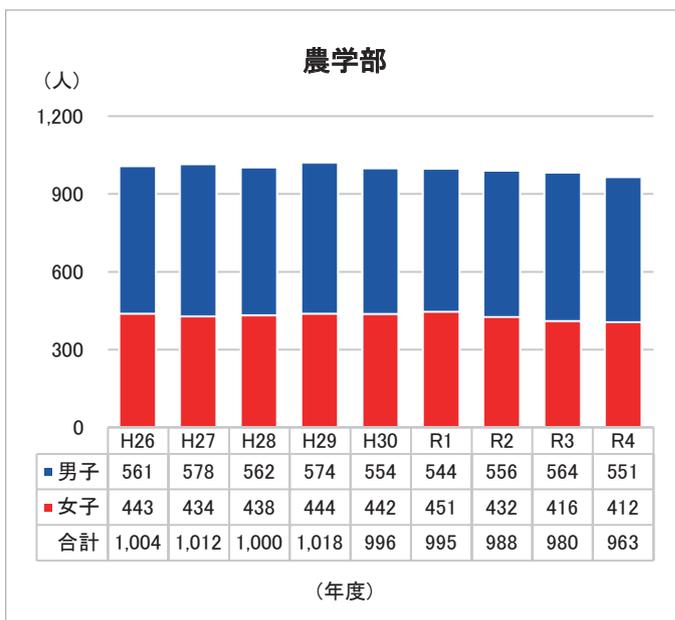
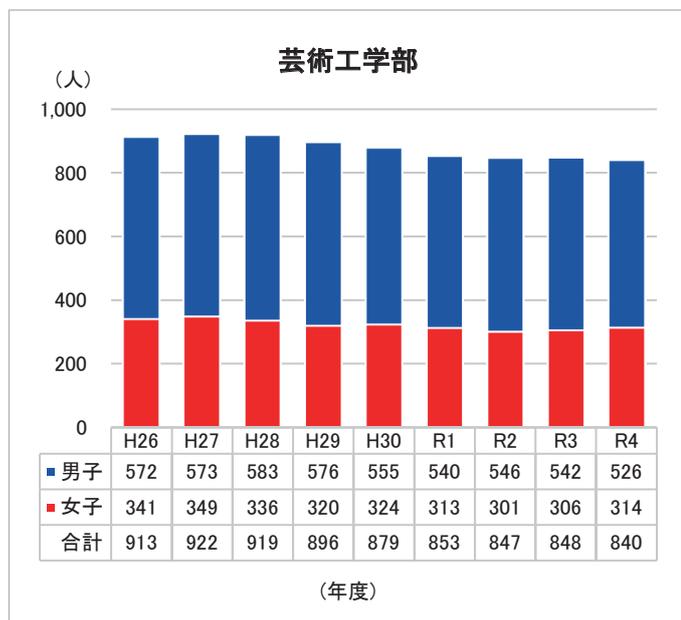
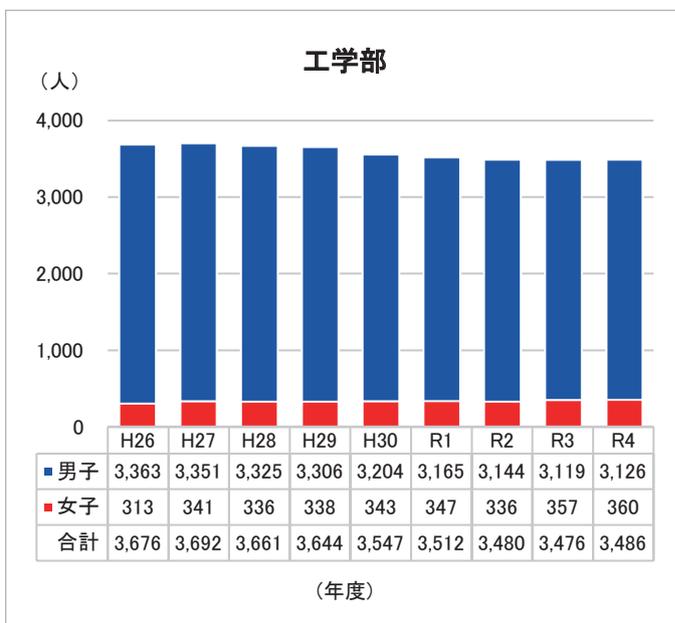
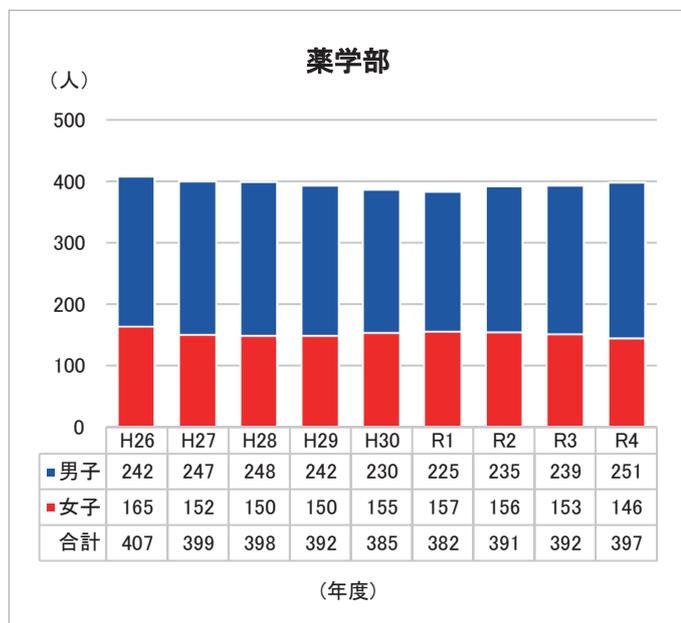
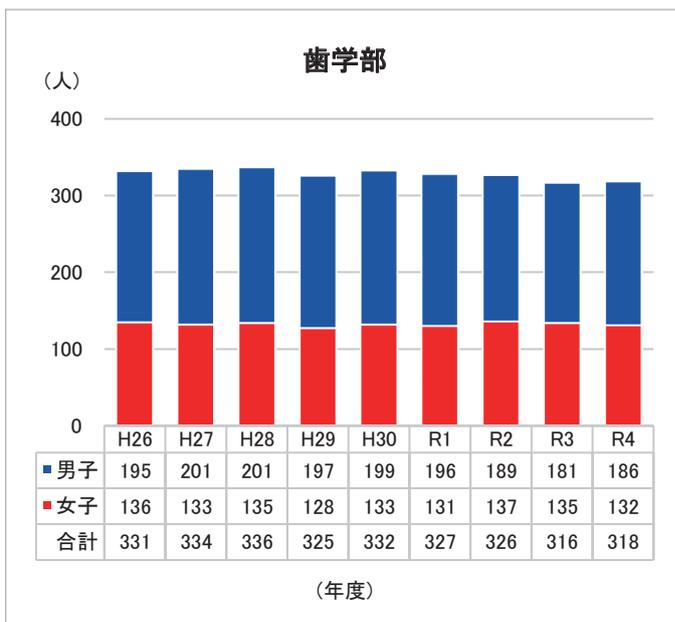
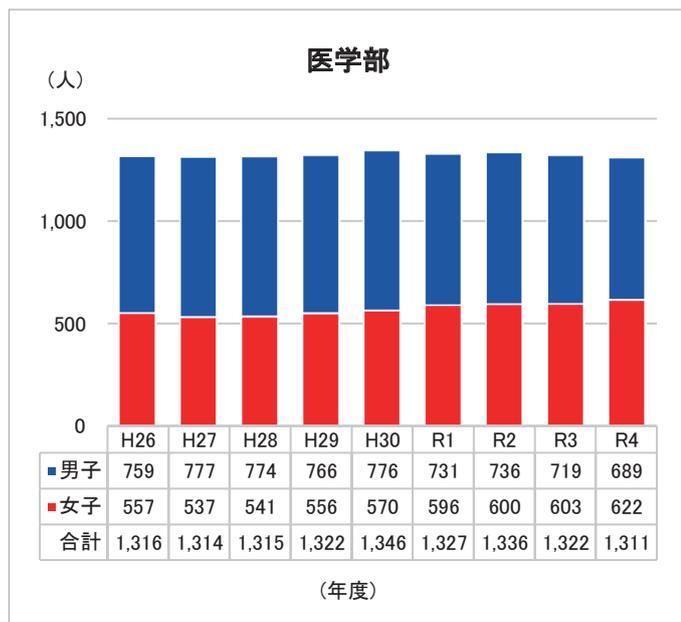
出典：文部科学省 学校基本調査 「昼夜別学生数」

3-1-2. 学生数(学部：学部別)



出典：九州大学概要

3-1-2. 学生数(学部：学部別)(つづき)

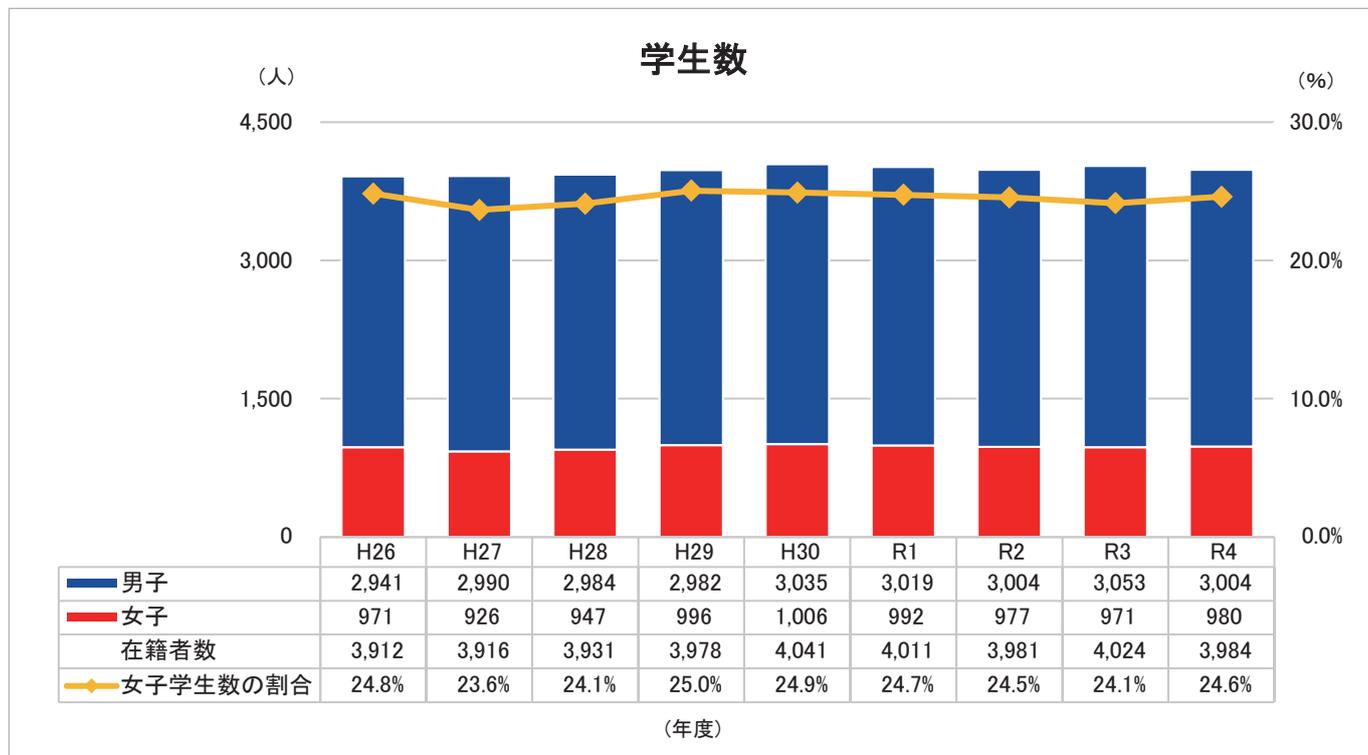


出典：九州大学概要

3-2. 学生数(修士課程)

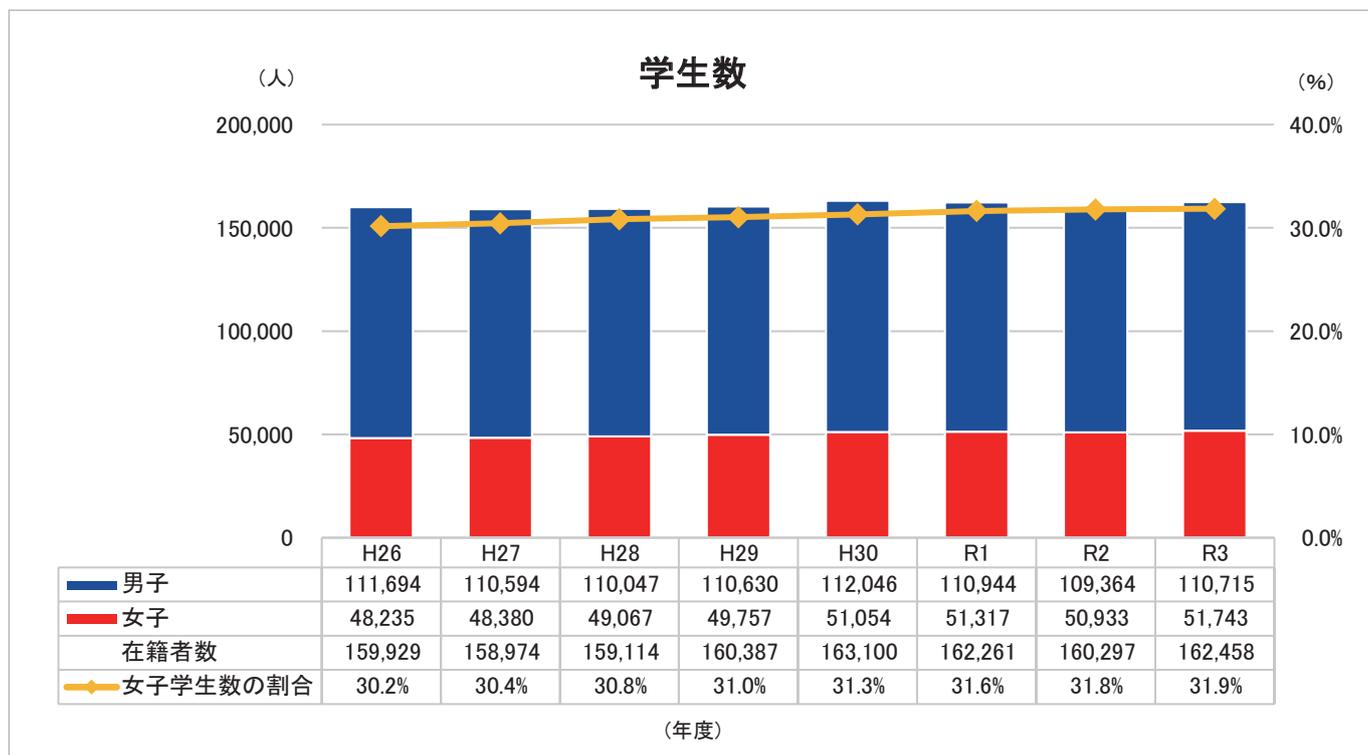
3-2-1. 学生数(修士課程:全体)

◆九州大学◆



出典:九州大学概要

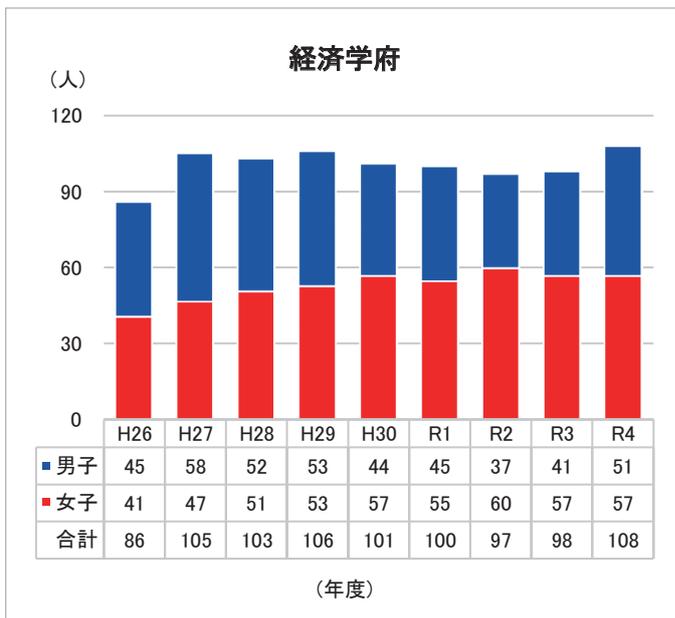
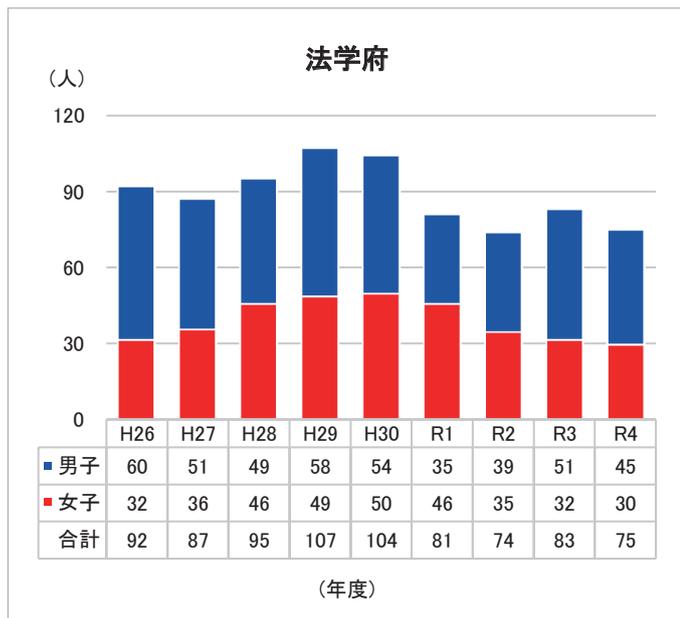
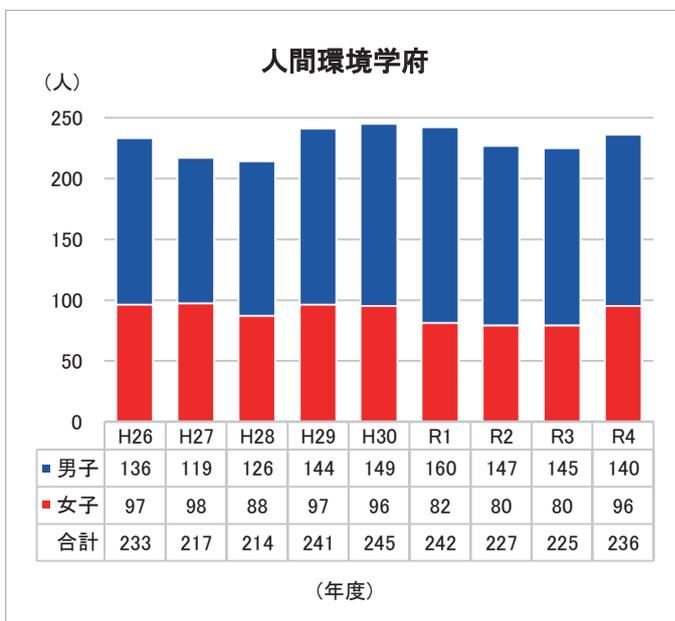
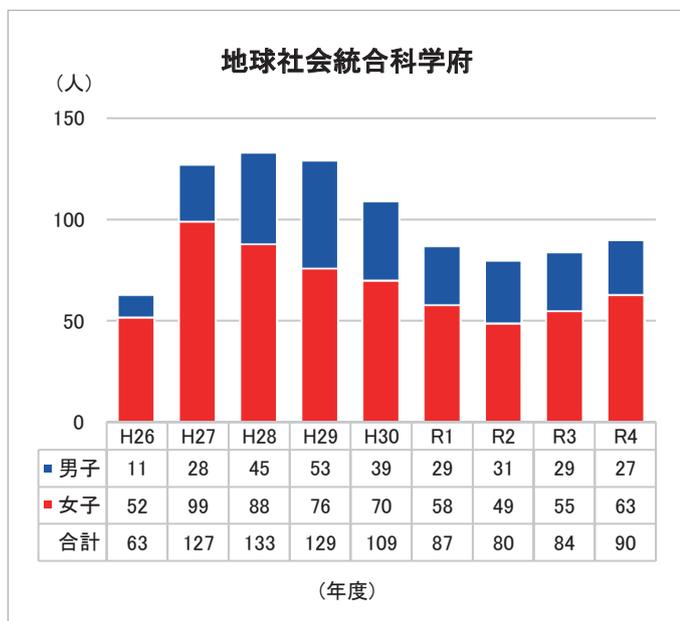
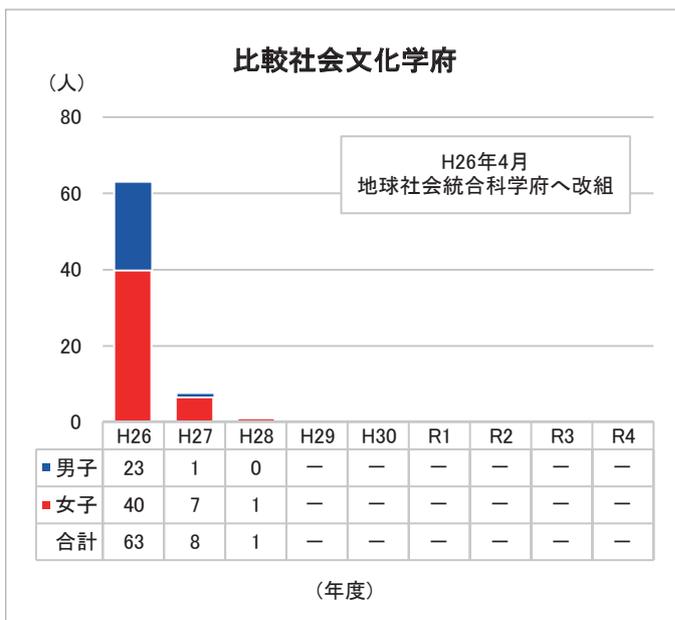
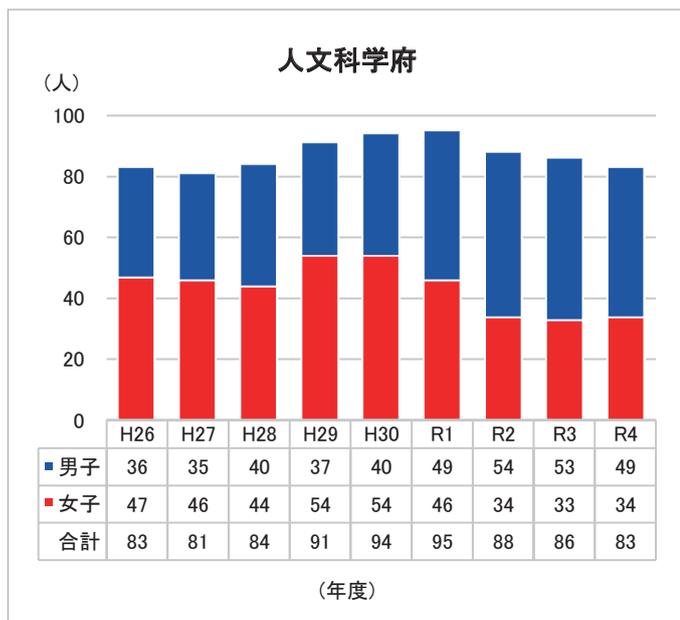
◆全国 国公立大学◆



・学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。

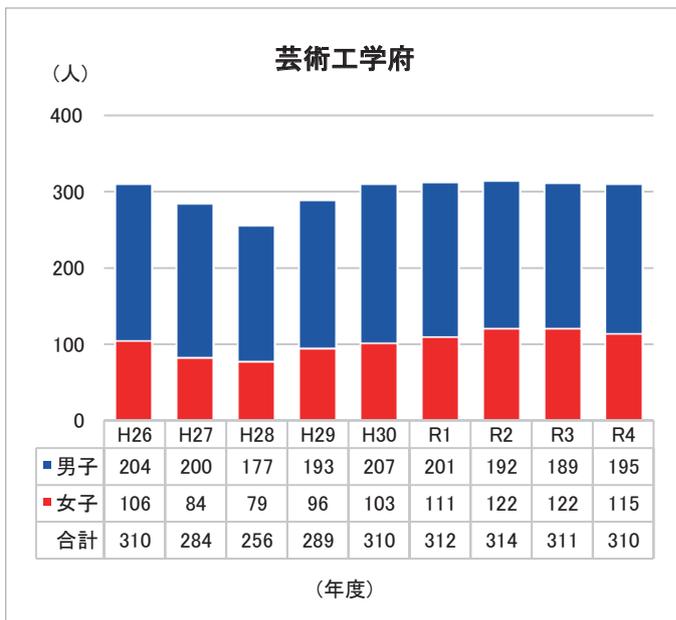
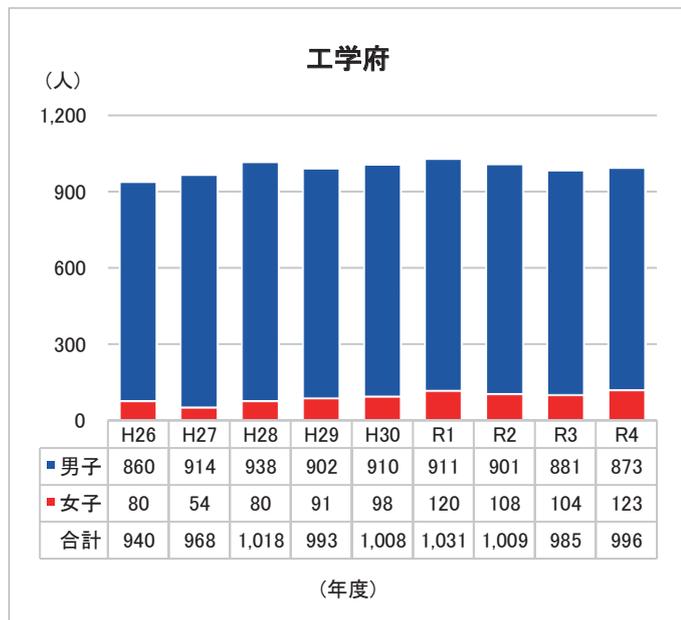
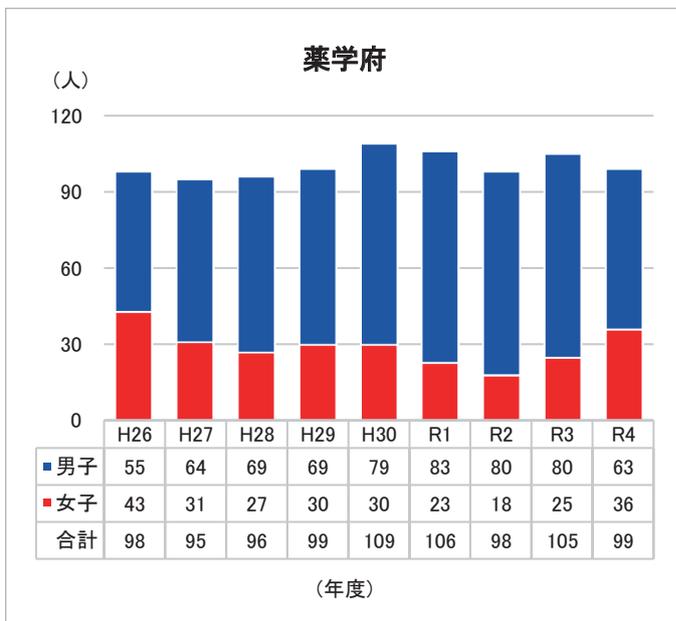
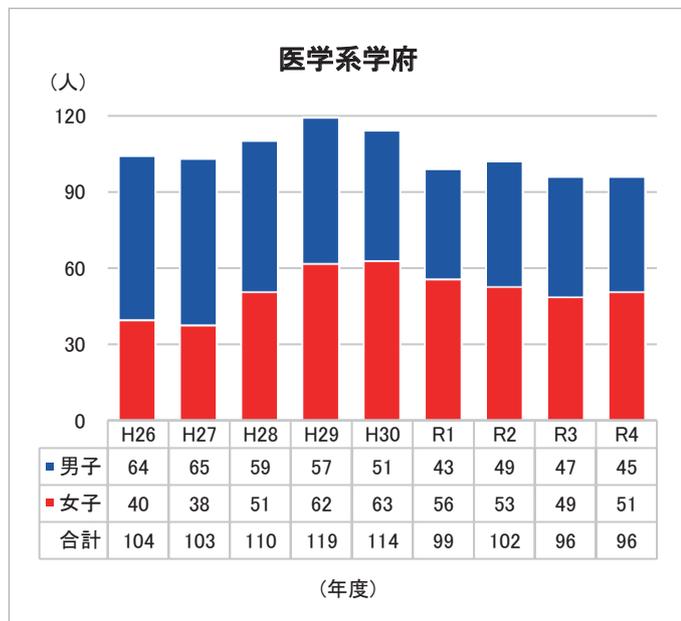
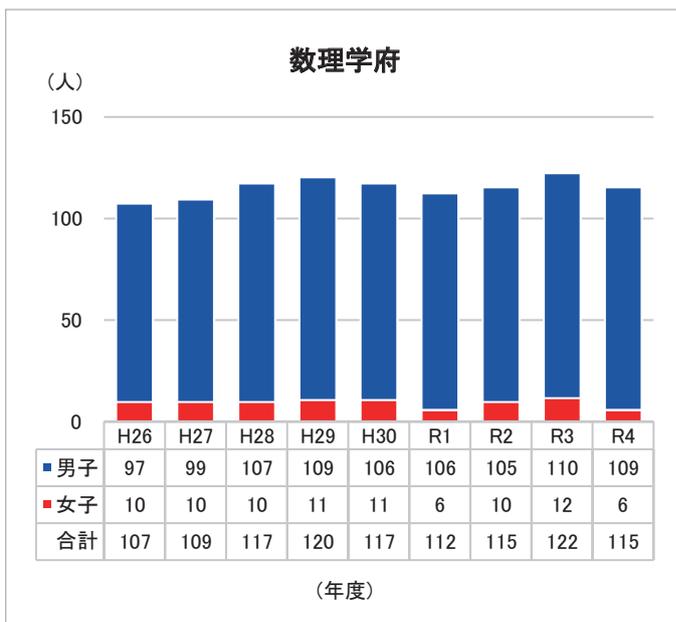
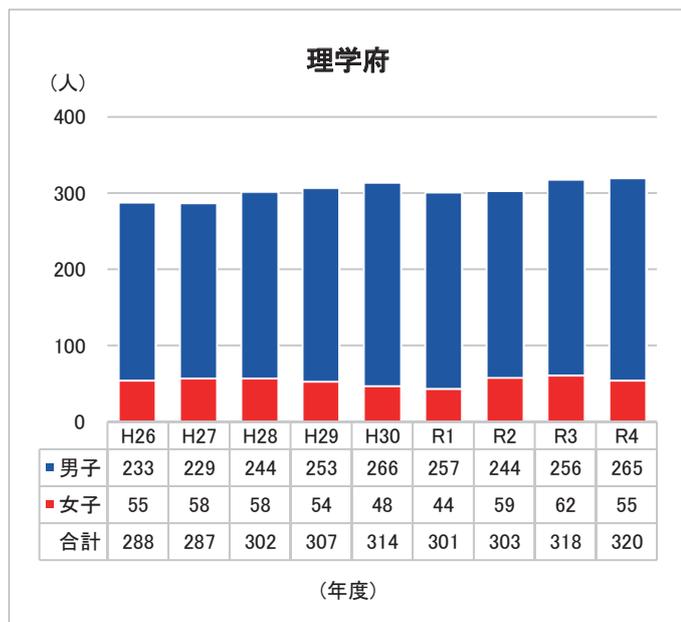
出典:文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）



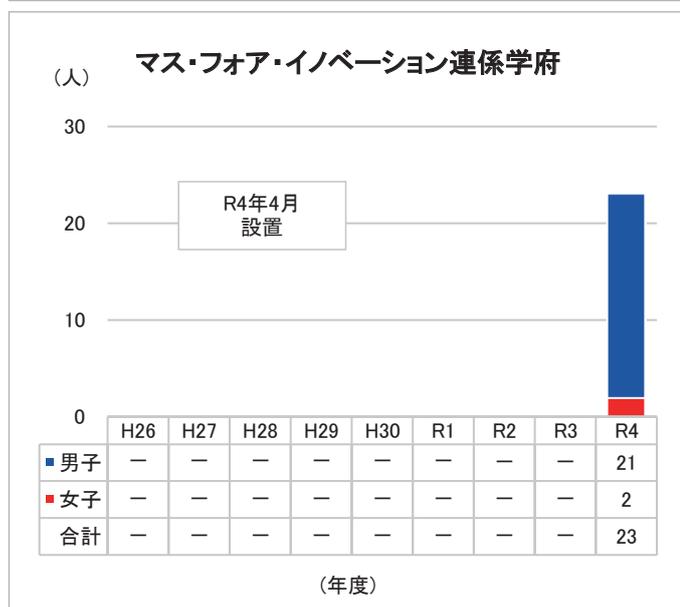
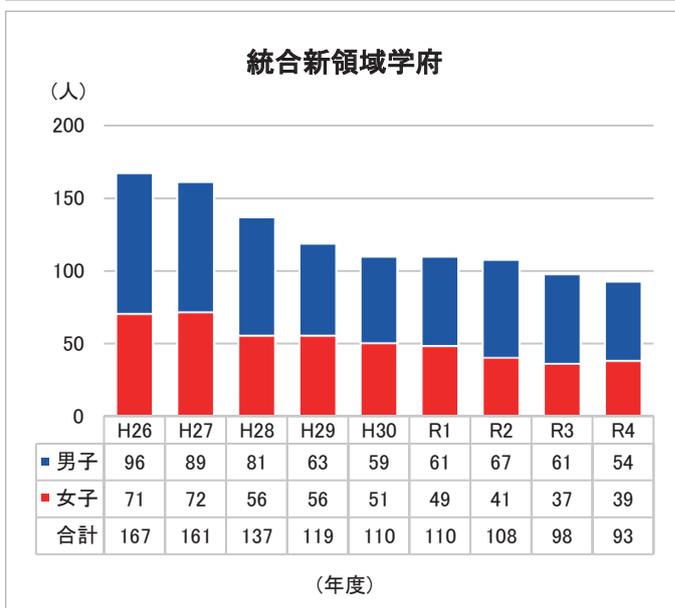
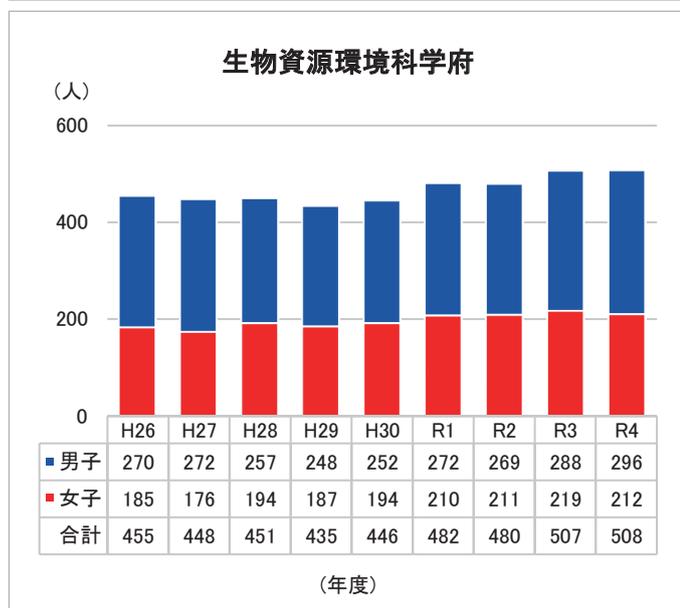
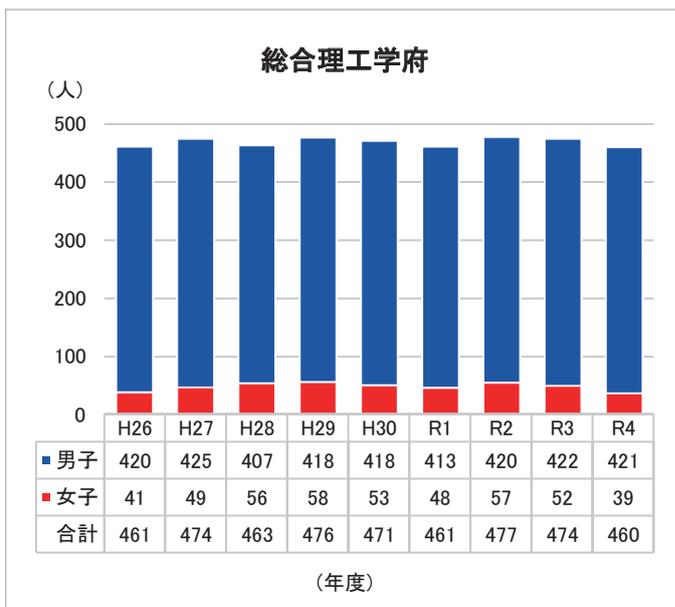
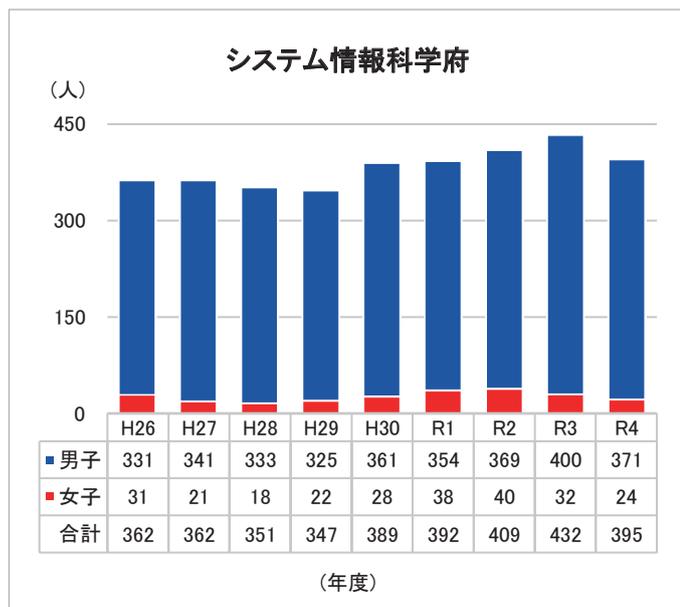
出典：九州大学概要

3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）（つづき）



出典：九州大学概要

3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）（つづき）



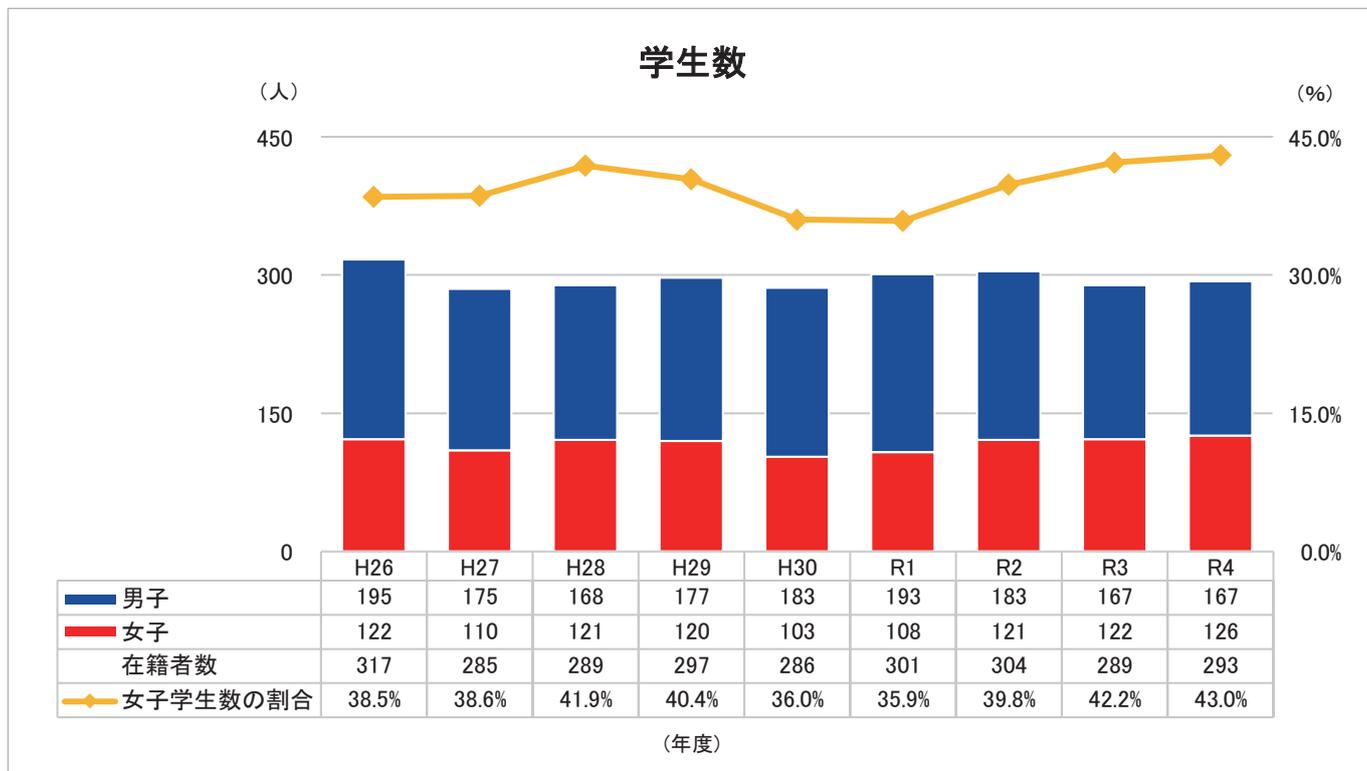
・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

出典：九州大学概要

3-3. 学生数(専門職学位課程)

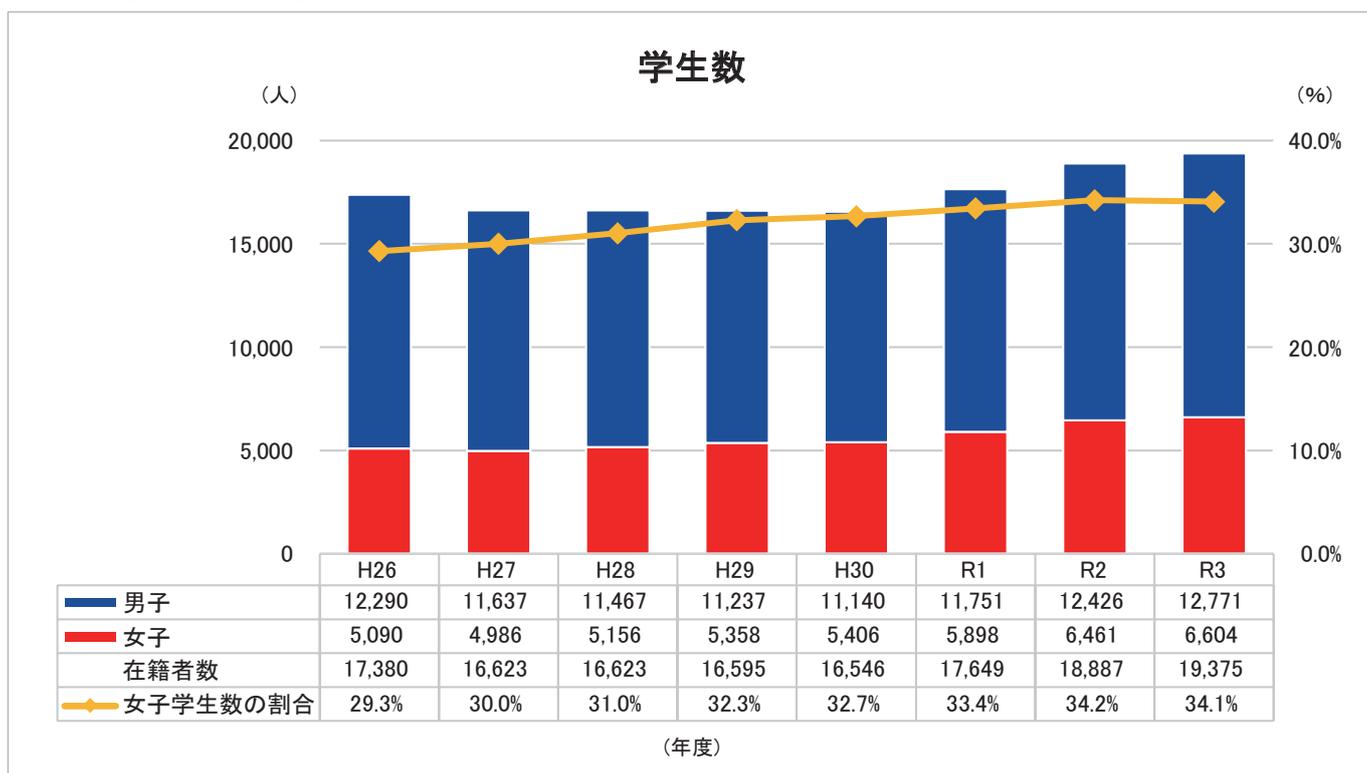
3-3-1. 学生数(専門職学位課程:全体)

◆九州大学◆



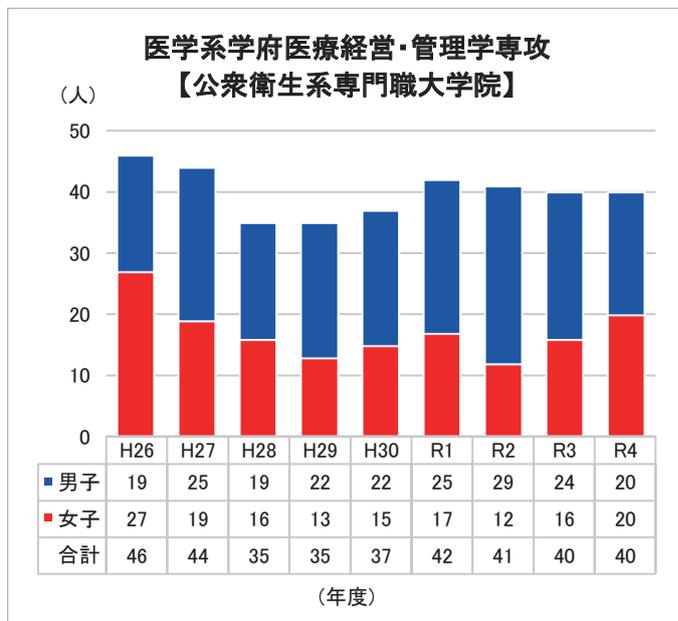
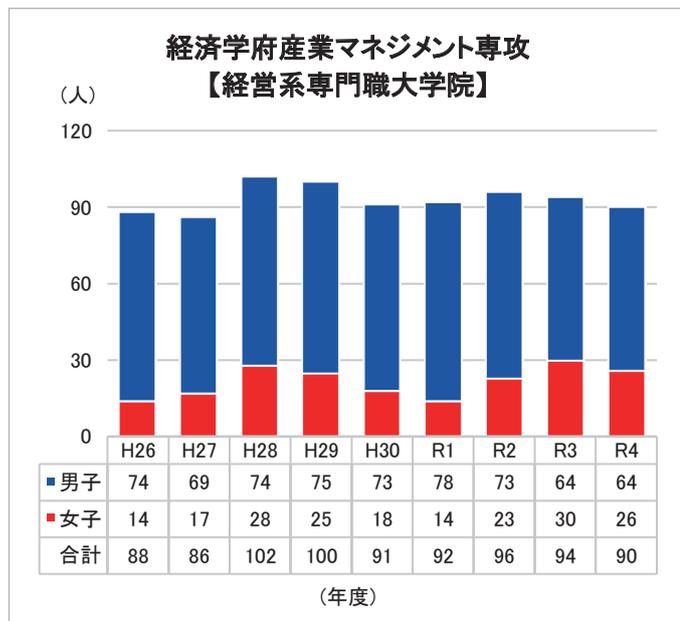
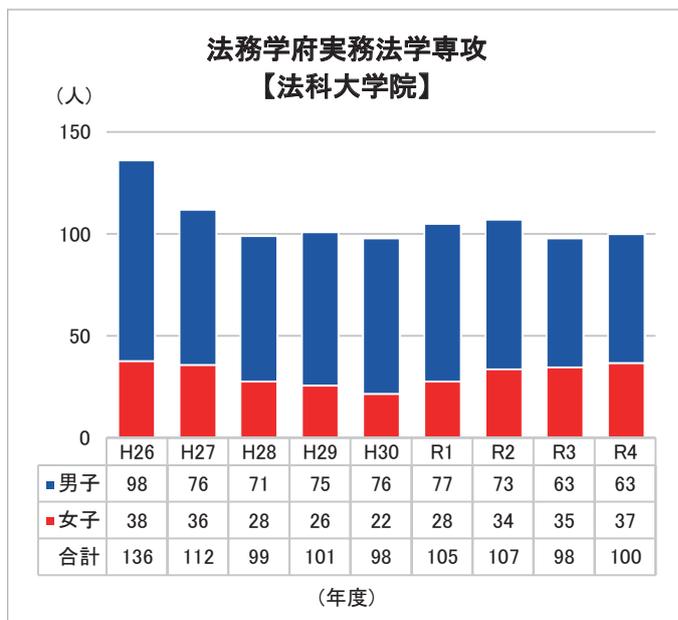
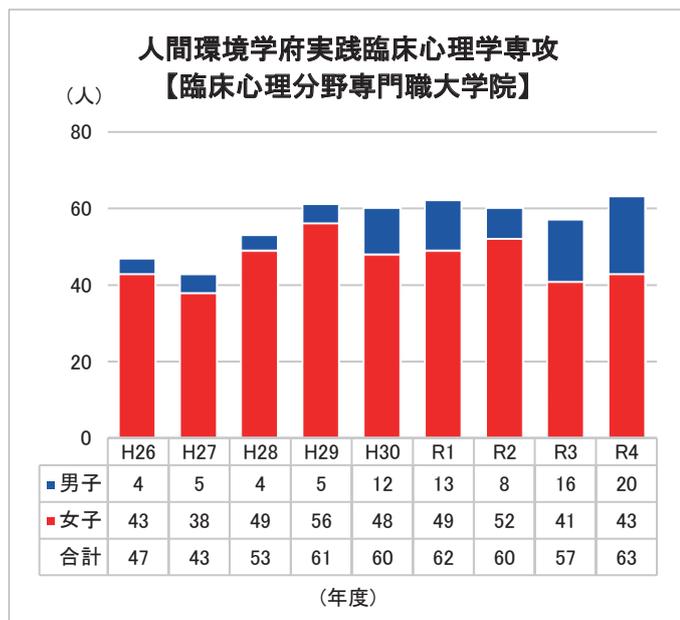
出典: 九州大学概要

◆全国 国公立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

3-3-2. 学生数(専門職学位課程:学府別)

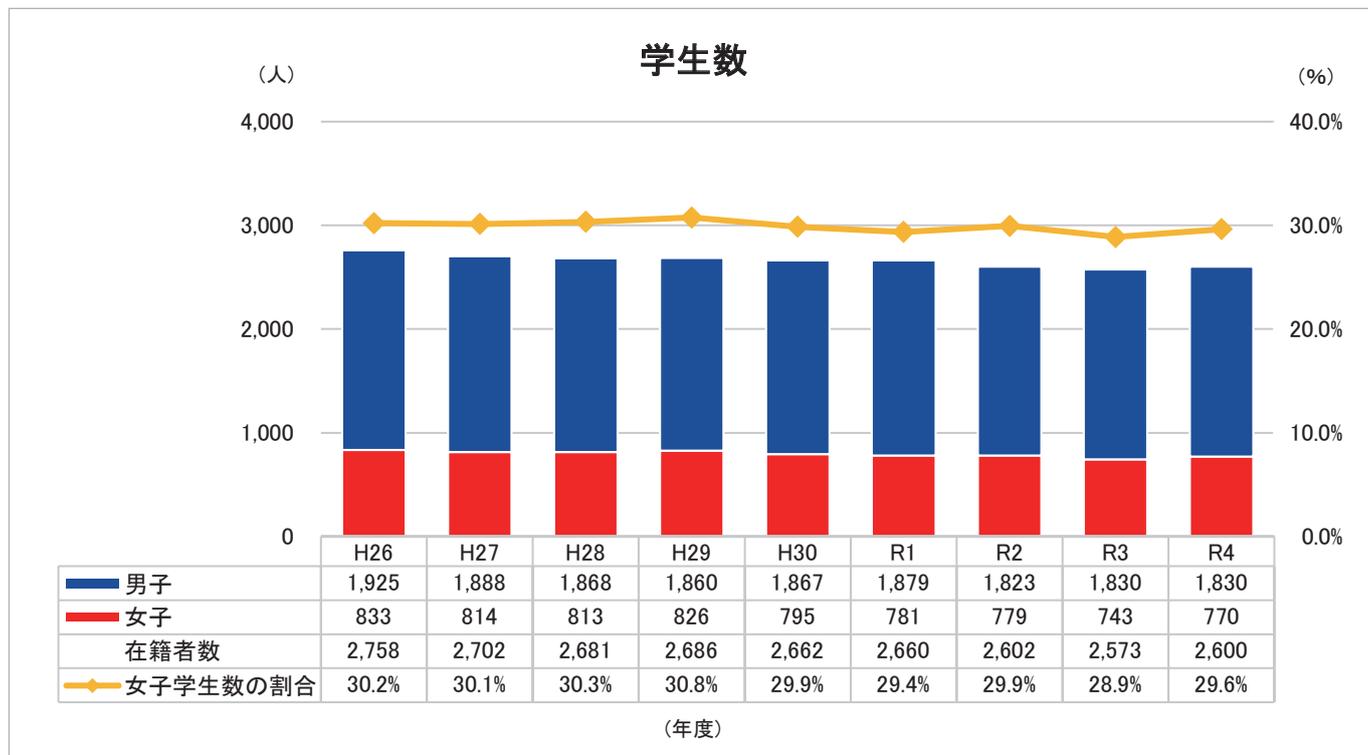


出典:九州大学概要

3-4. 学生数(博士課程)

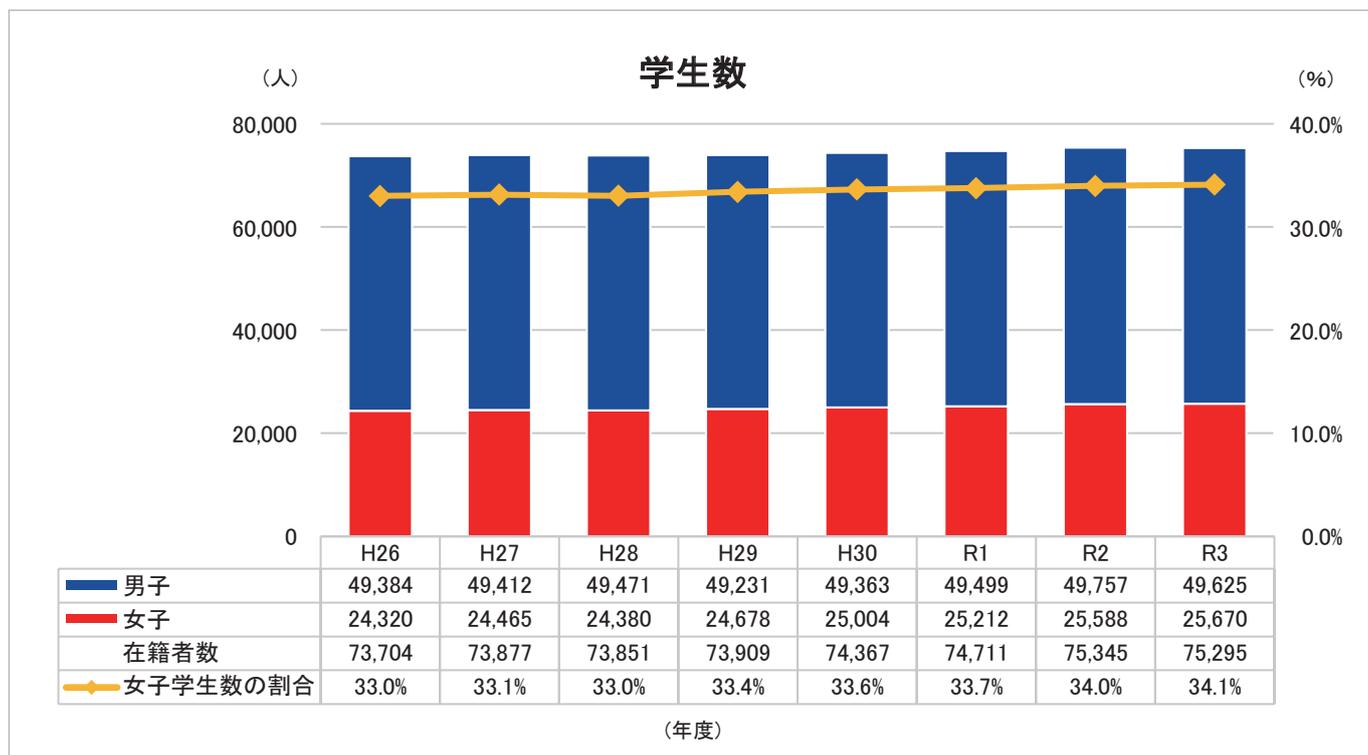
3-4-1. 学生数(博士課程:全体)

◆九州大学◆



出典:九州大学概要

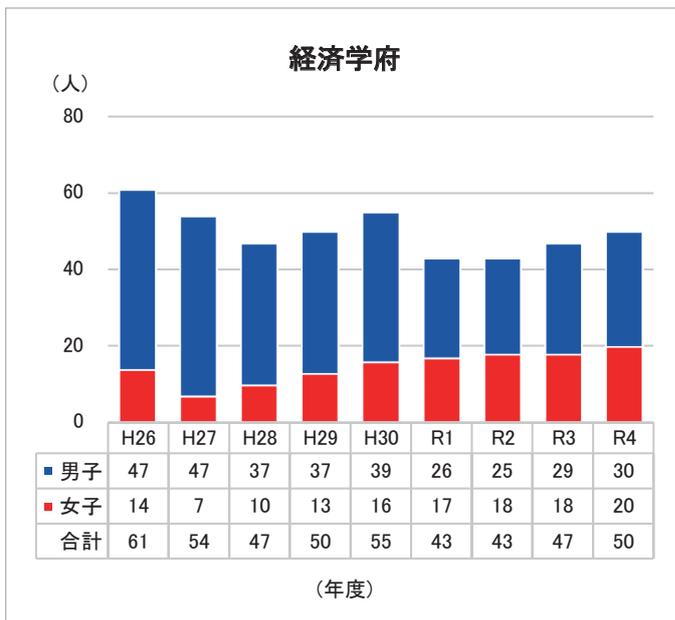
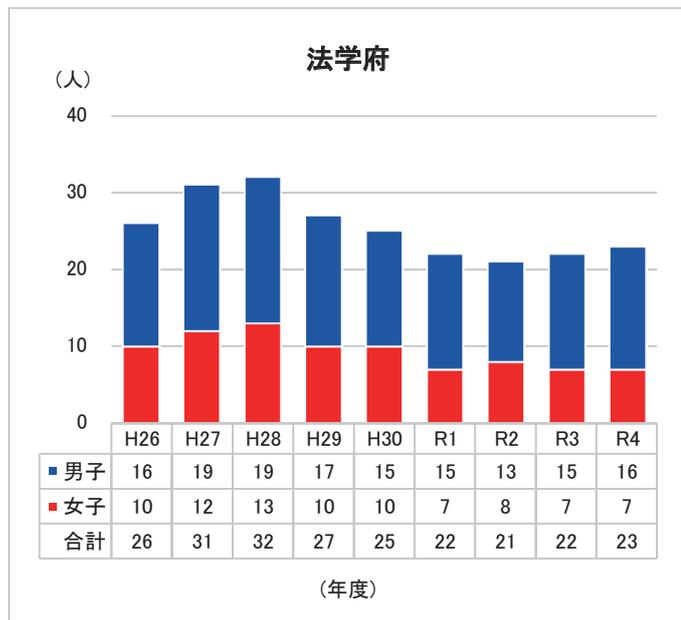
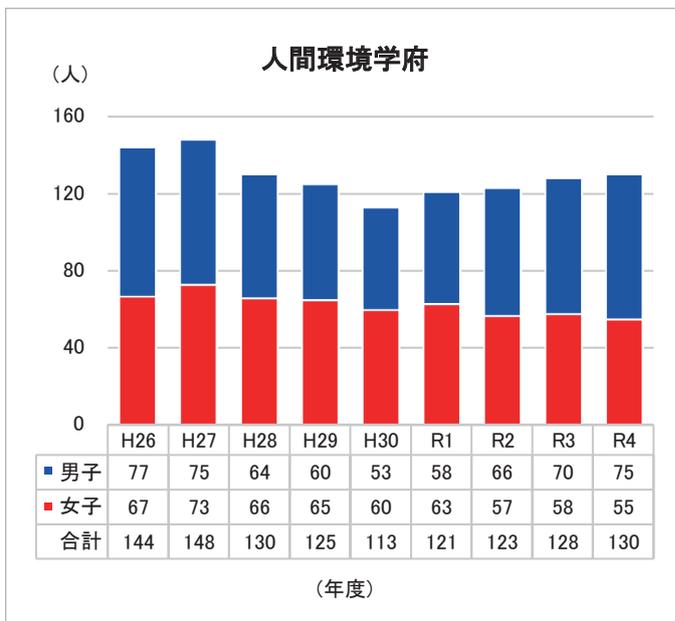
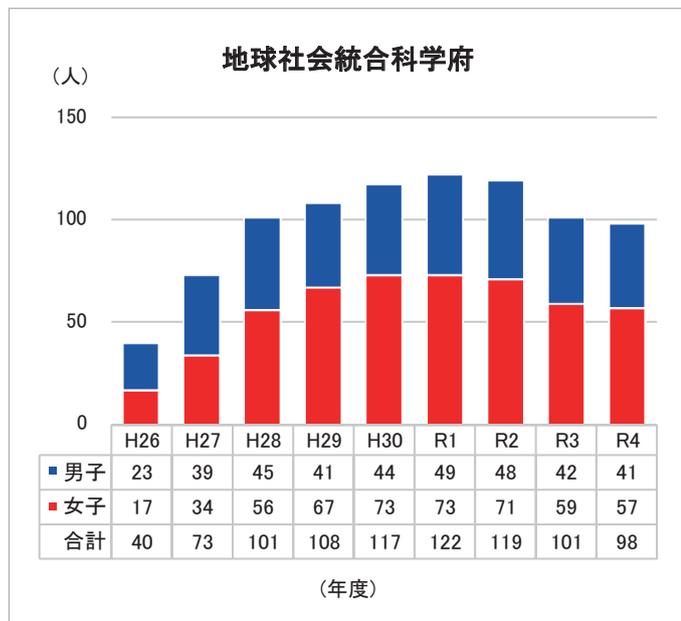
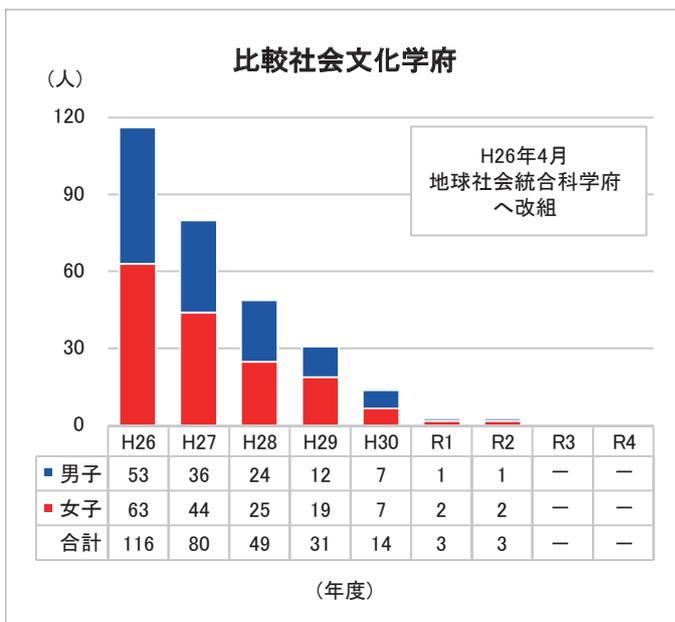
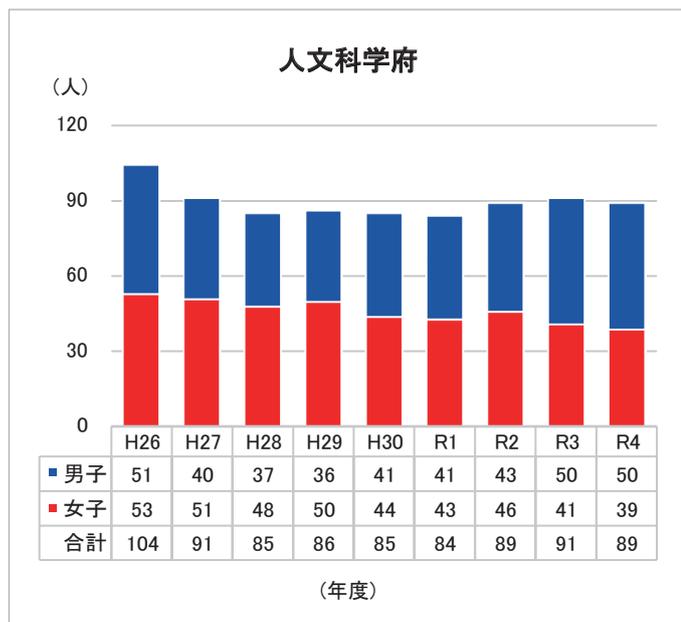
◆全国 国公立大学◆



・学生数には、医歯学の複合領域の専攻を含む。

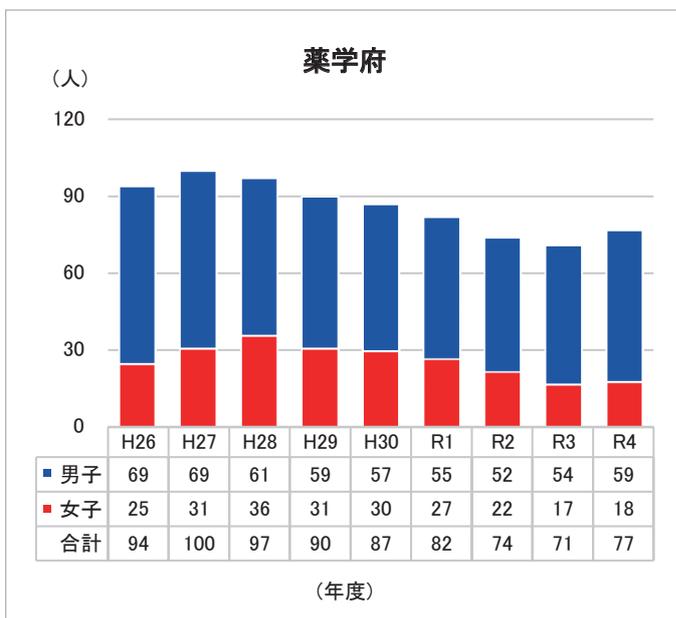
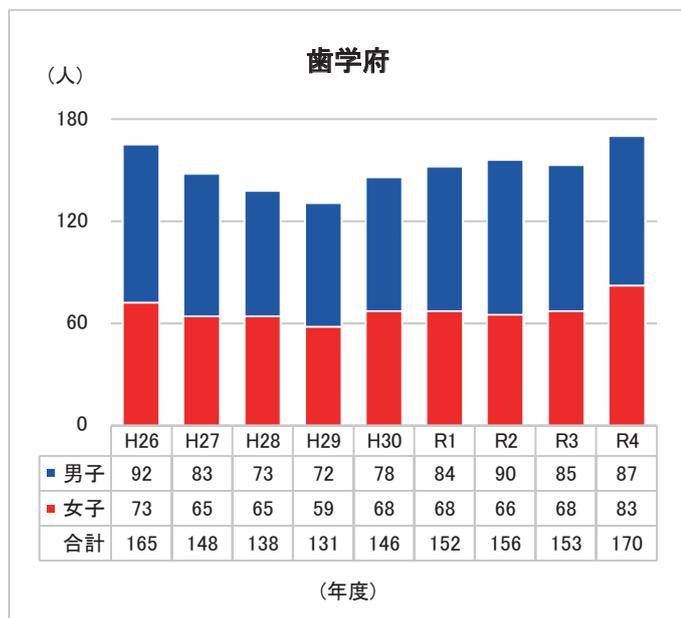
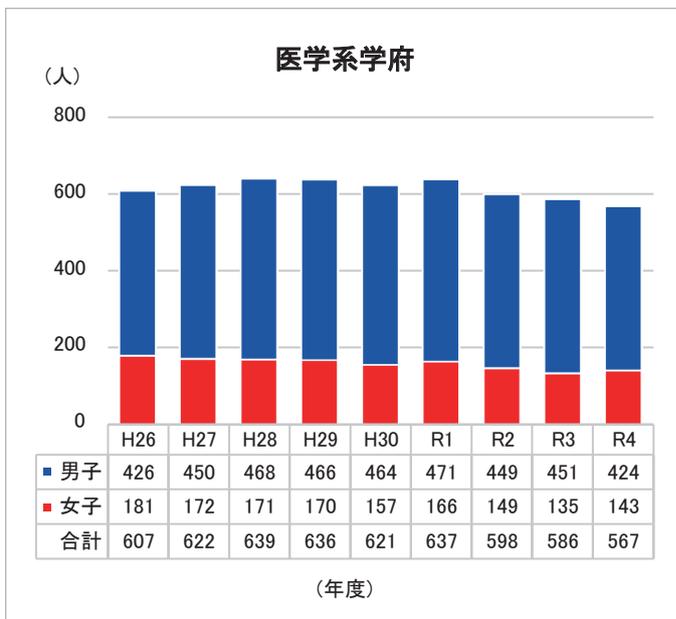
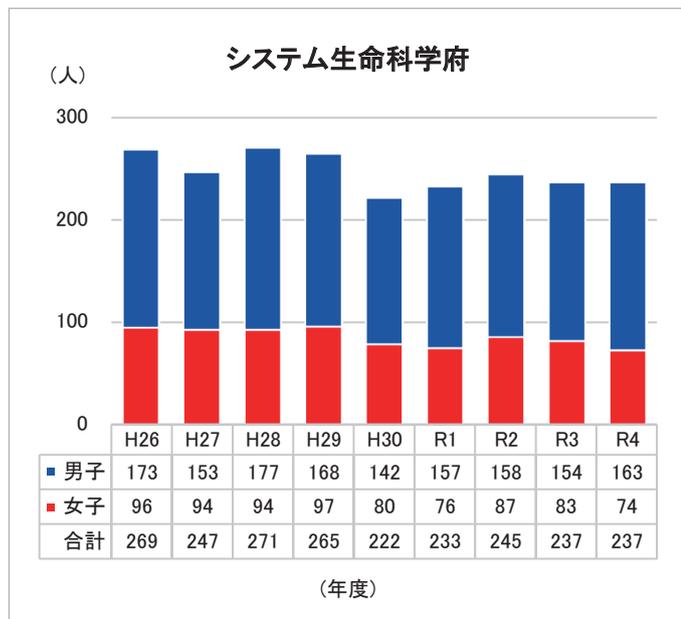
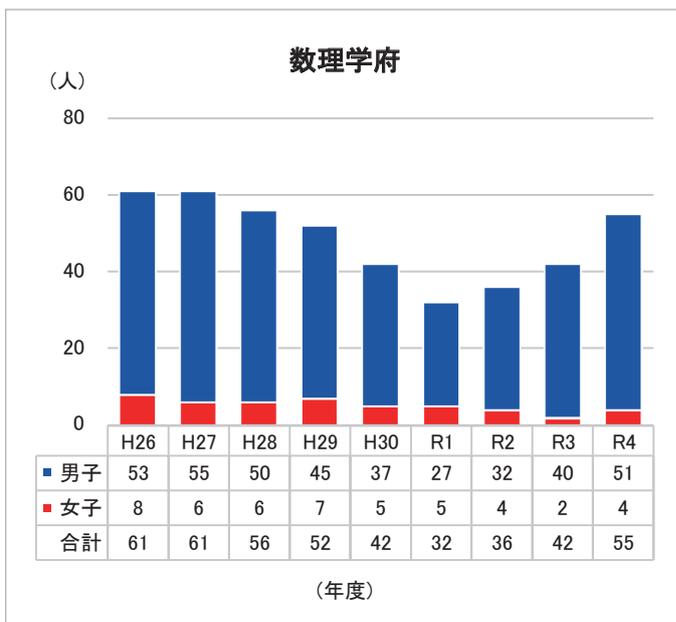
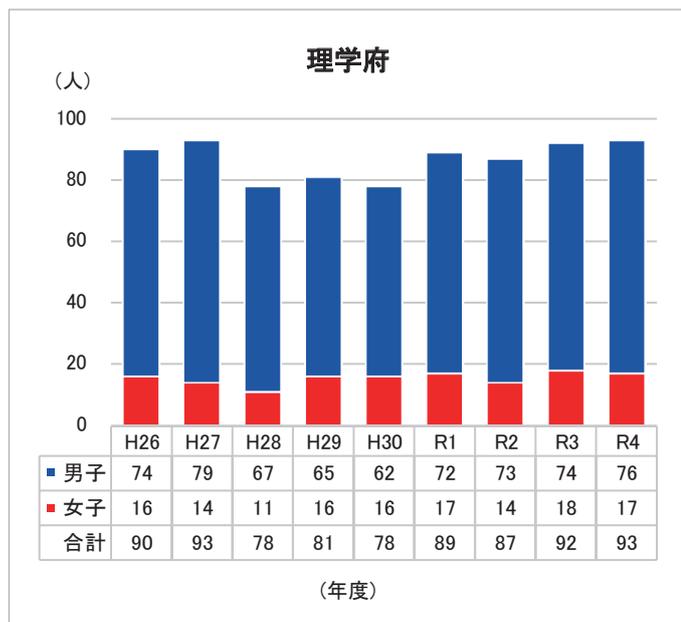
出典:文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

3-4-2. 学生数(博士課程：学府別)



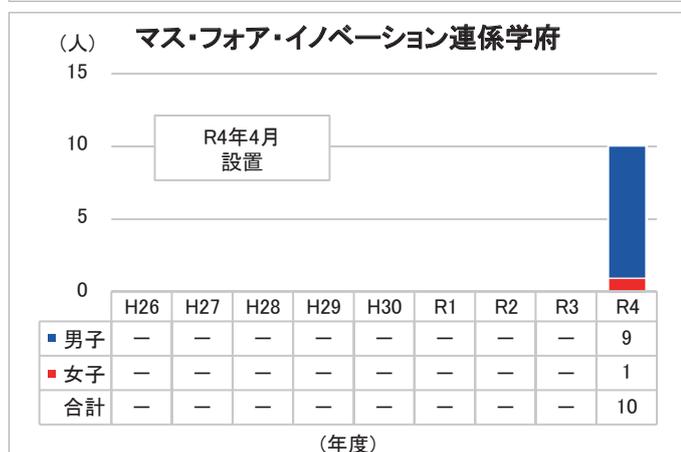
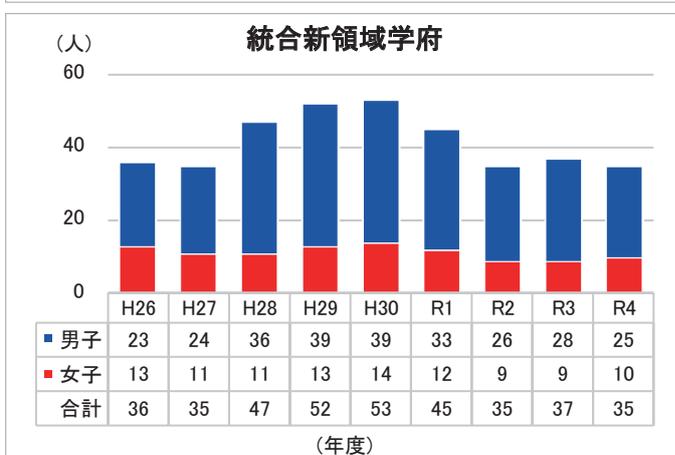
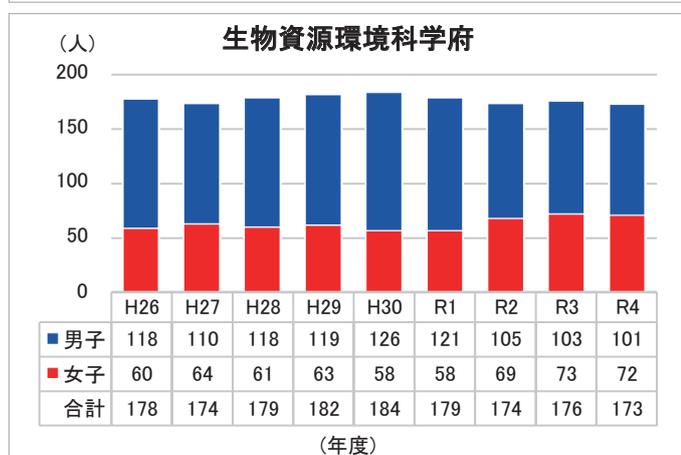
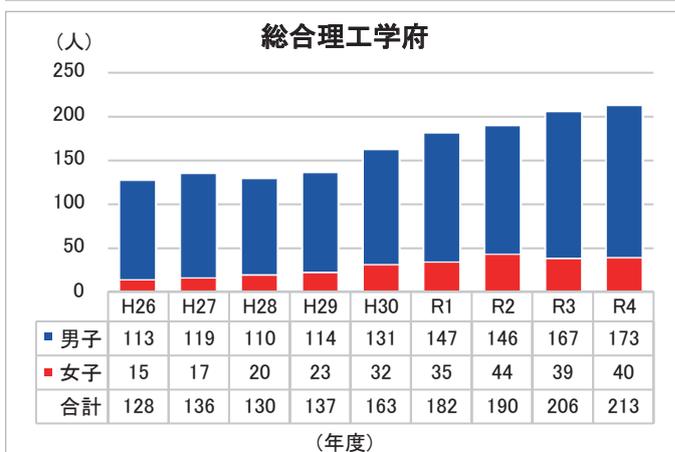
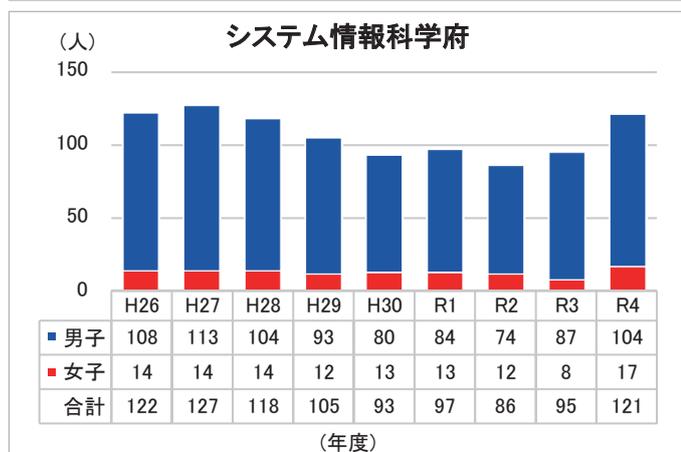
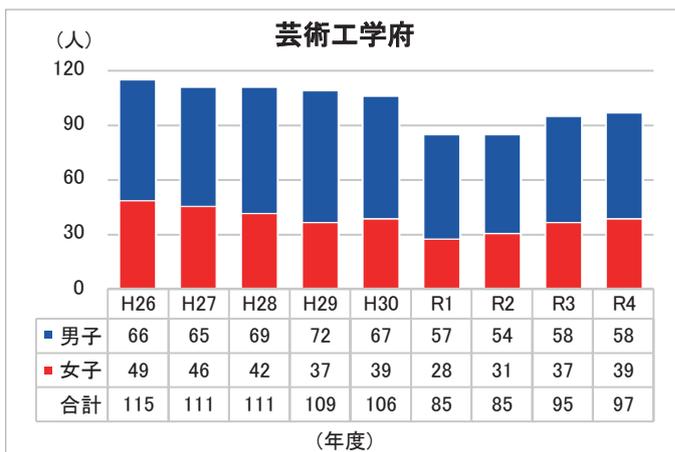
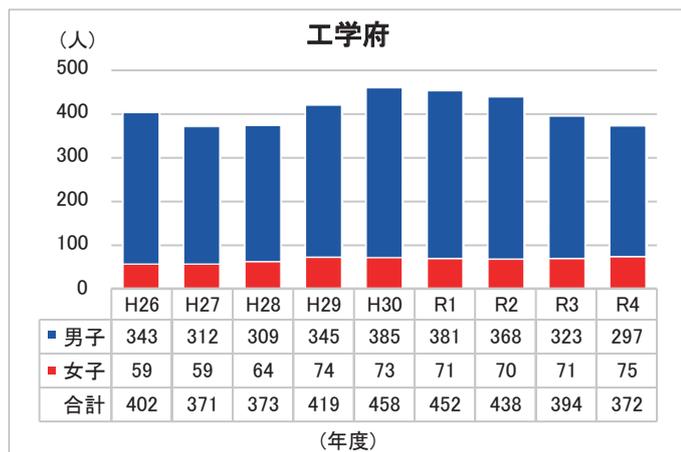
出典：九州大学概要

3-4-2. 学生数（博士課程：学府別）（つづき）



出典：九州大学概要

3-4-2. 学生数（博士課程：学府別）（つづき）



・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

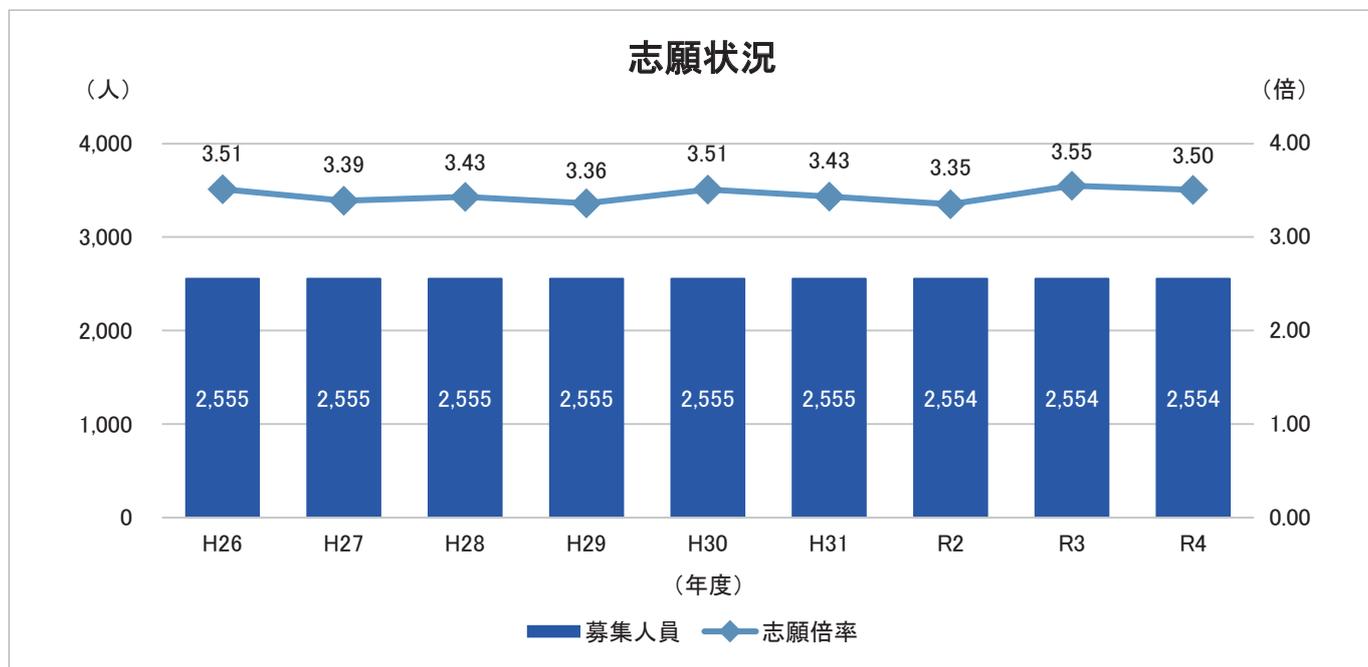
出典：九州大学概要

4. 志願状況

4-1. 志願状況(学部)

4-1-1. 志願状況(学部：全体)

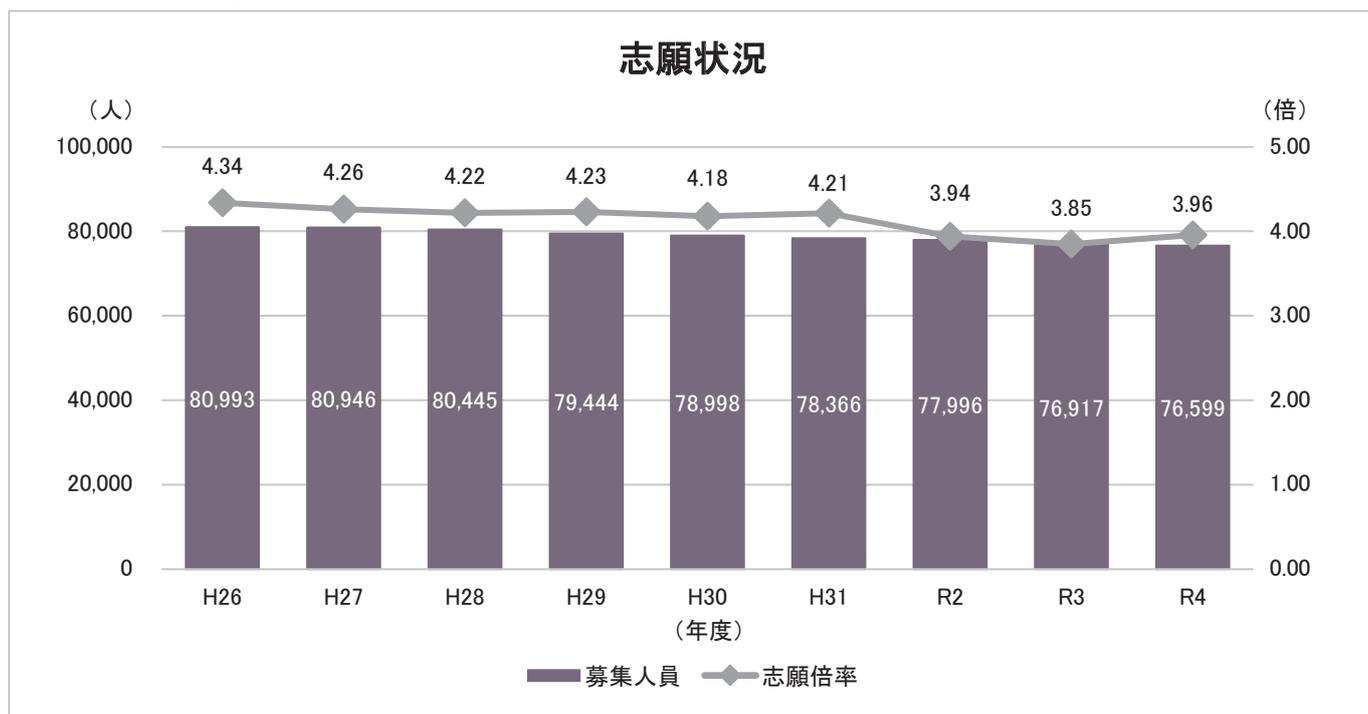
◆九州大学◆



- ・前期日程、後期日程、総合型選抜(AO入試)、学校推薦型選抜(推薦入試)、帰国子女入試、その他入試、外国人留学生入試(4月入学、10月入学)(国費等含む)を含む。
- ・志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

◆全国 国立大学◆

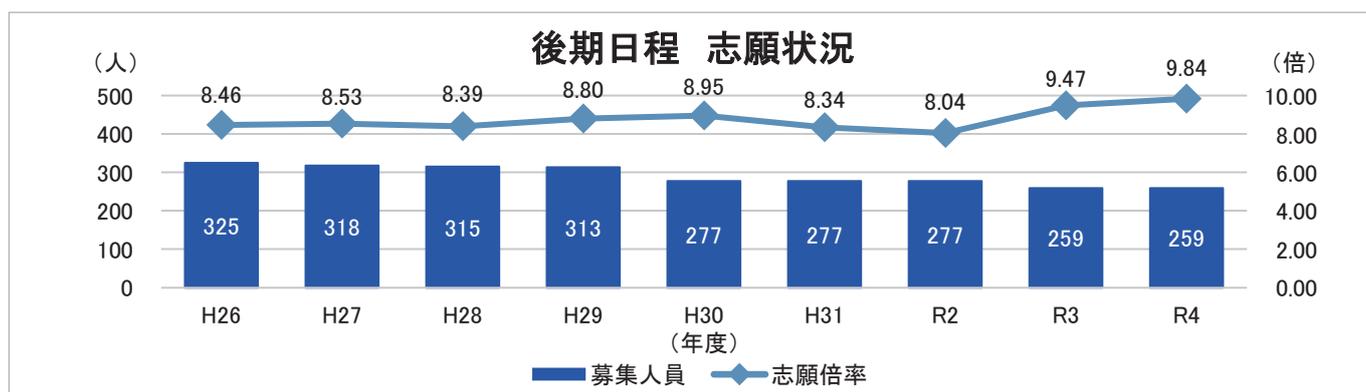
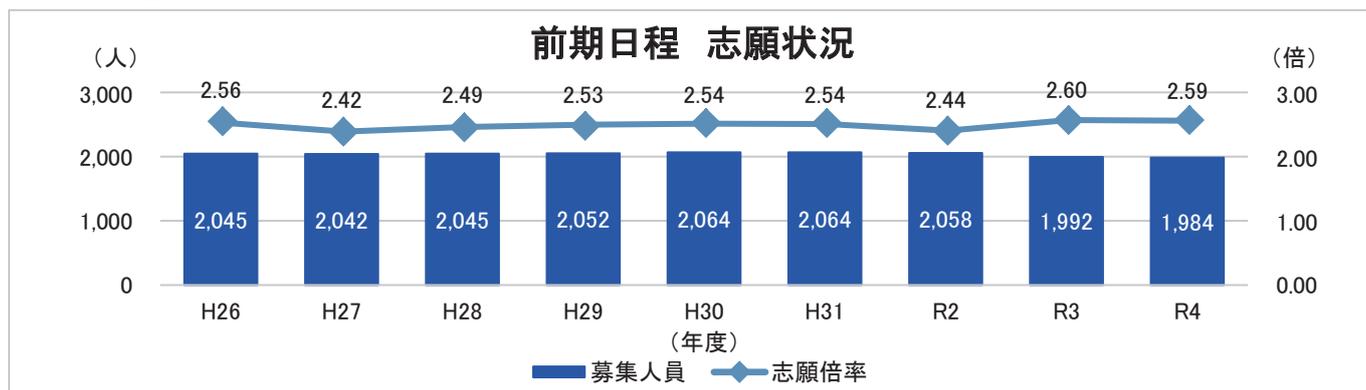


- ・募集人員、志願者数については、一般選抜に係るものである。
- ・志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。

出典：文部科学省「国公立大学入学者選抜確定志願状況」

4-1-2. 志願状況(学部：日程別)

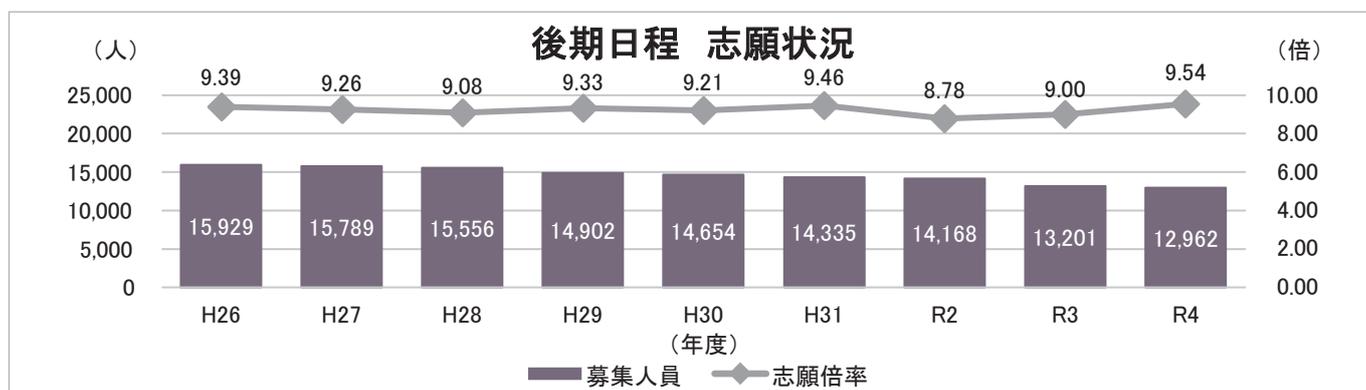
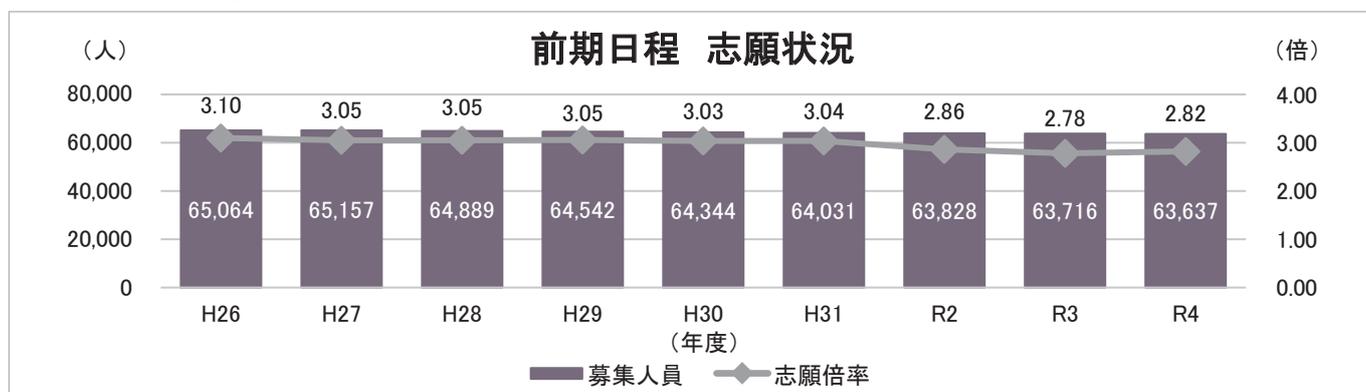
◆九州大学◆



・志願倍率については、志願者数／募集人員より算出。

出典：九州大学学務部入試課保有データ「試験別志願者数等調」

◆全国 国立大学◆



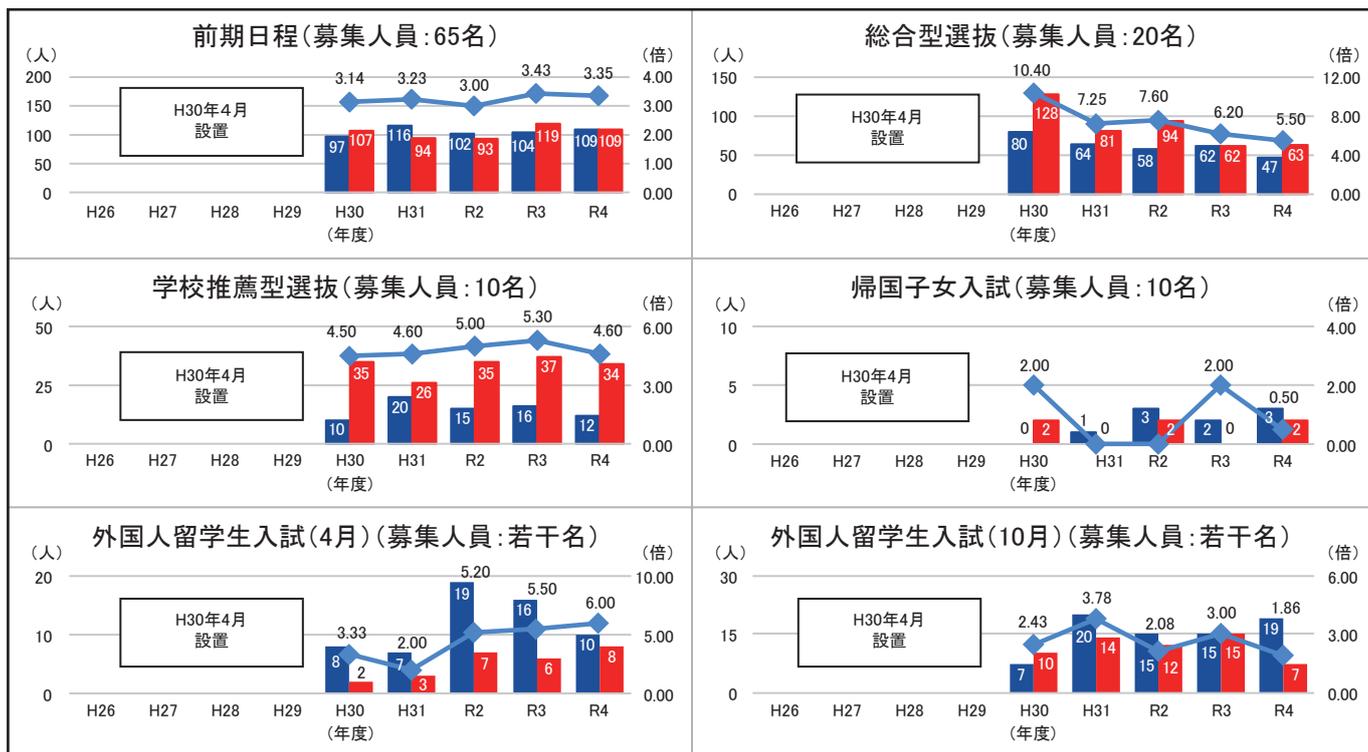
・志願倍率については、志願者数／募集人員より算出。

出典：文部科学省「国立大学入学者選抜確定志願状況」

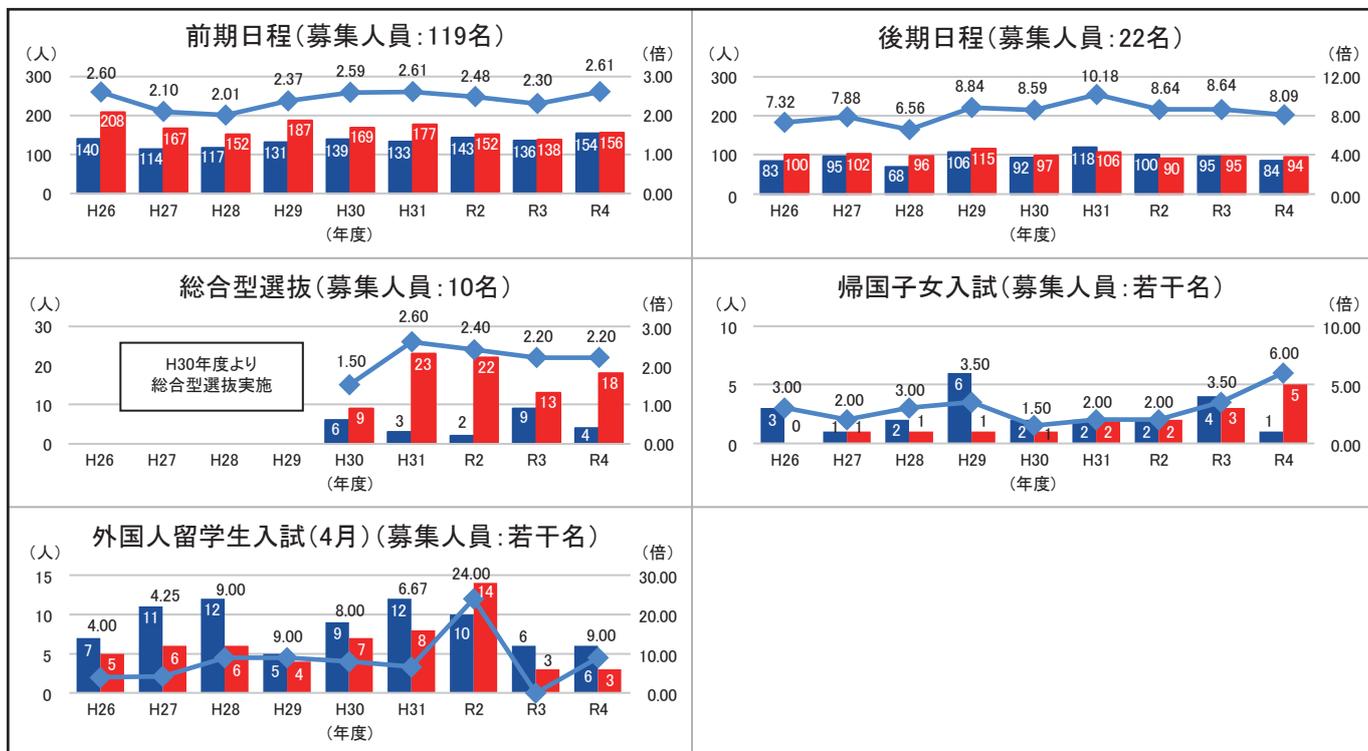
4-1-3. 志願状況(学部:学部別)

【共創学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【文学部】



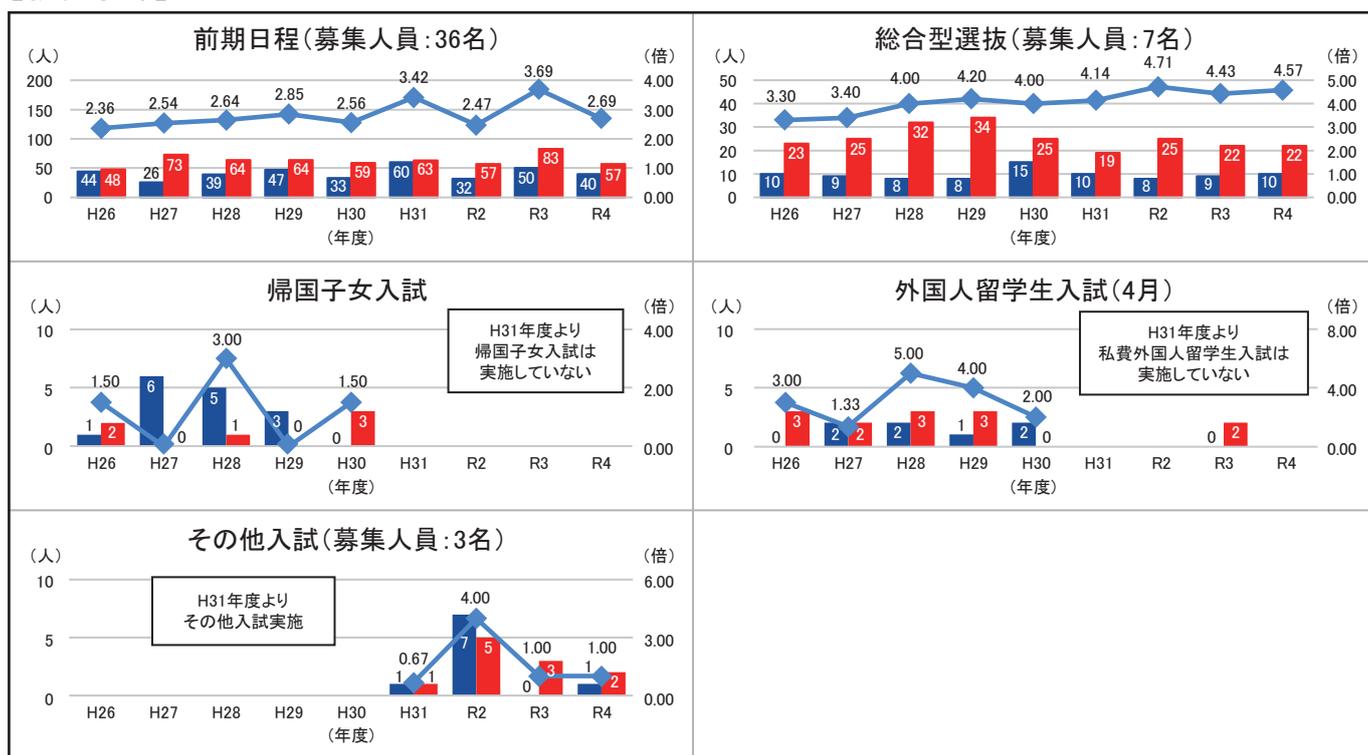
・R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 ・学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 ・外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 ・共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
 (※1)志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典: 4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
 10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

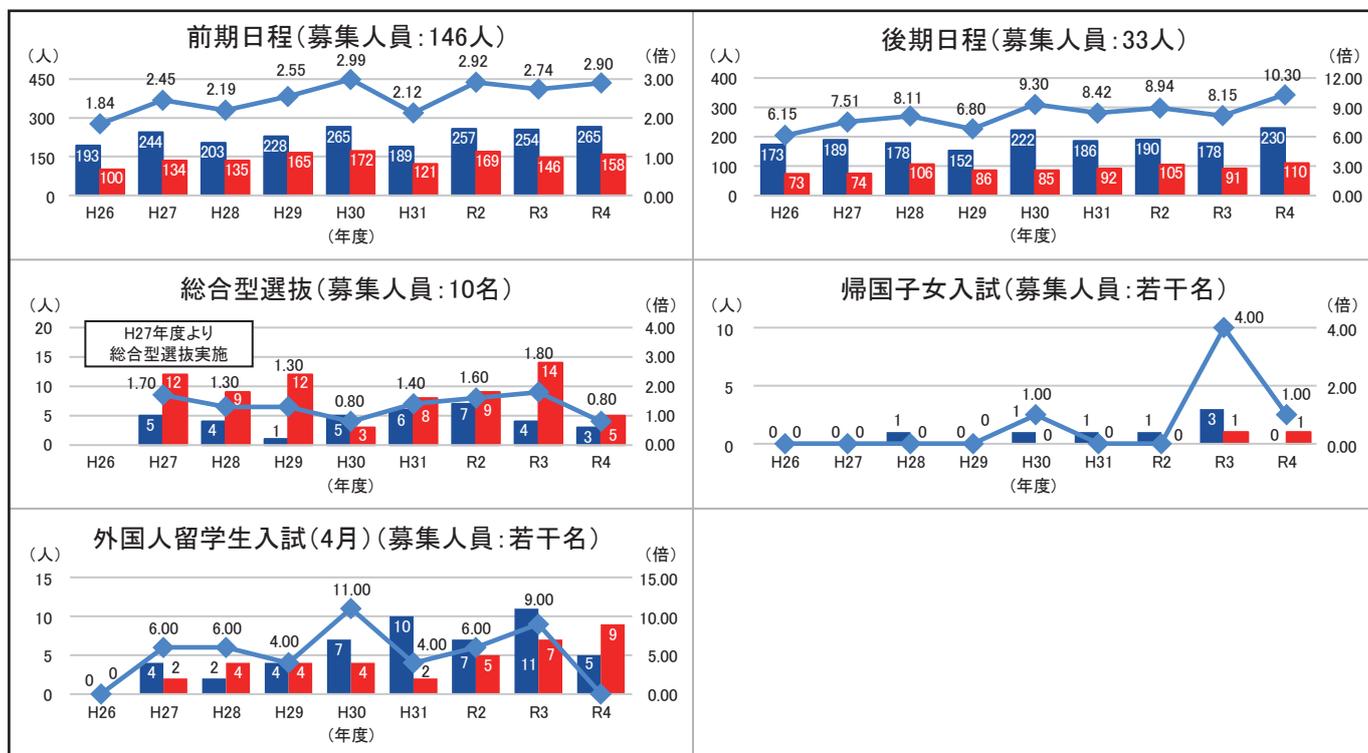
4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

【教育学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【法学部】



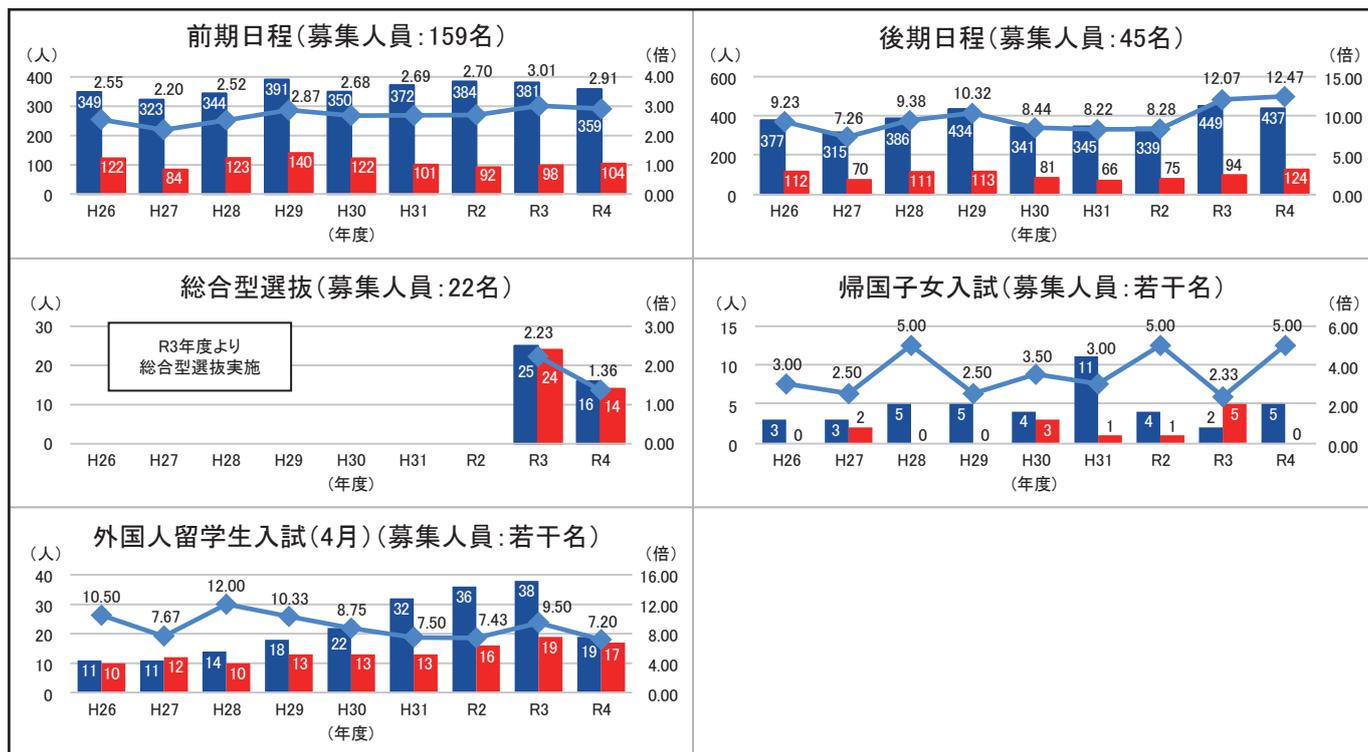
- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 - ・ 共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
 - ・ その他入試を実施しているのは教育学部のみである。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

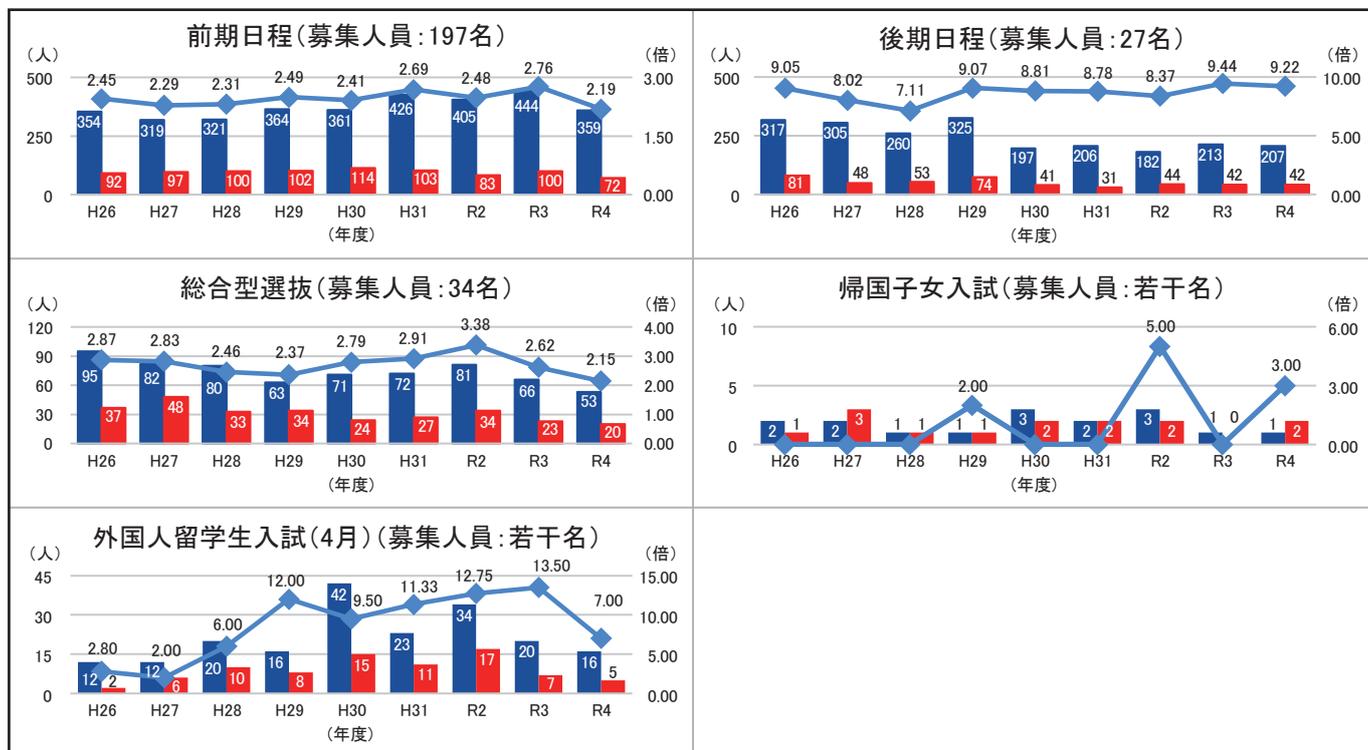
4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

【経済学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【理学部】



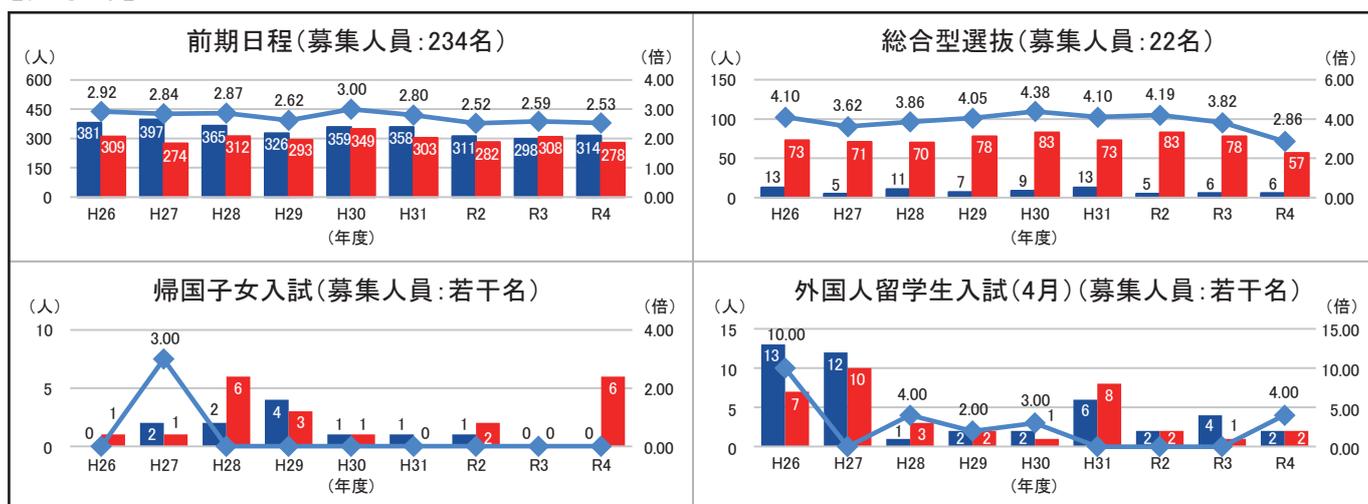
・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 ・ 共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
 (※1)志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
 10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

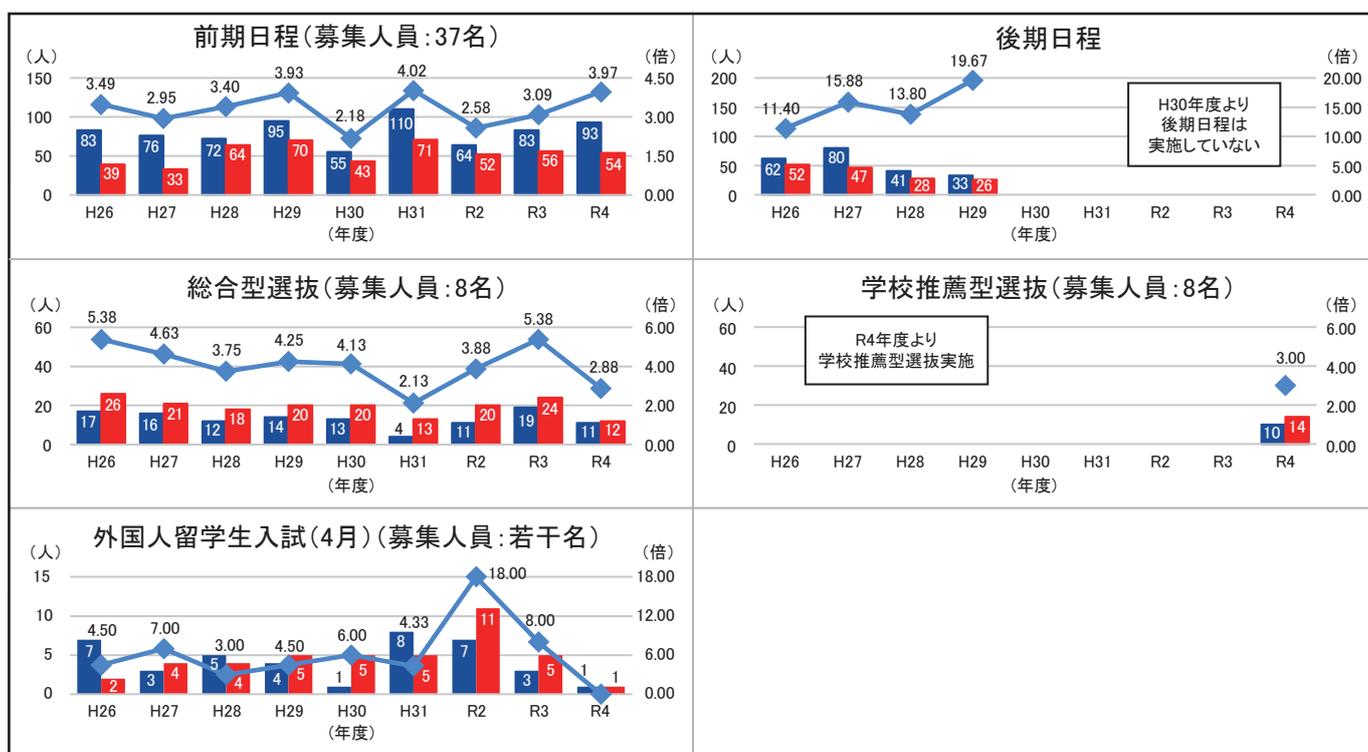
4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

【医学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【歯学部】



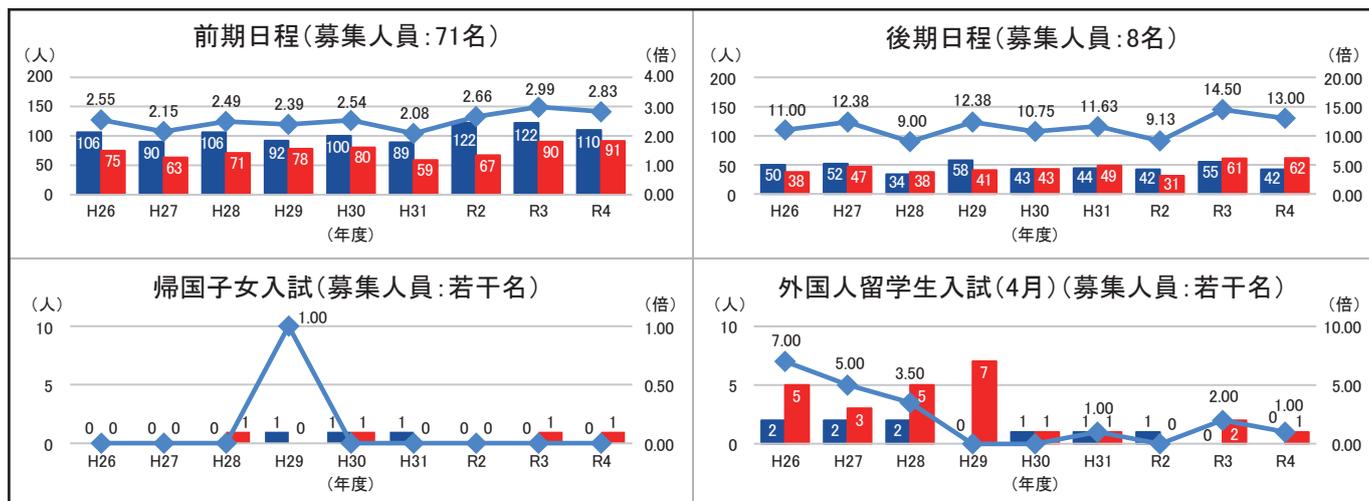
- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 - ・ 共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

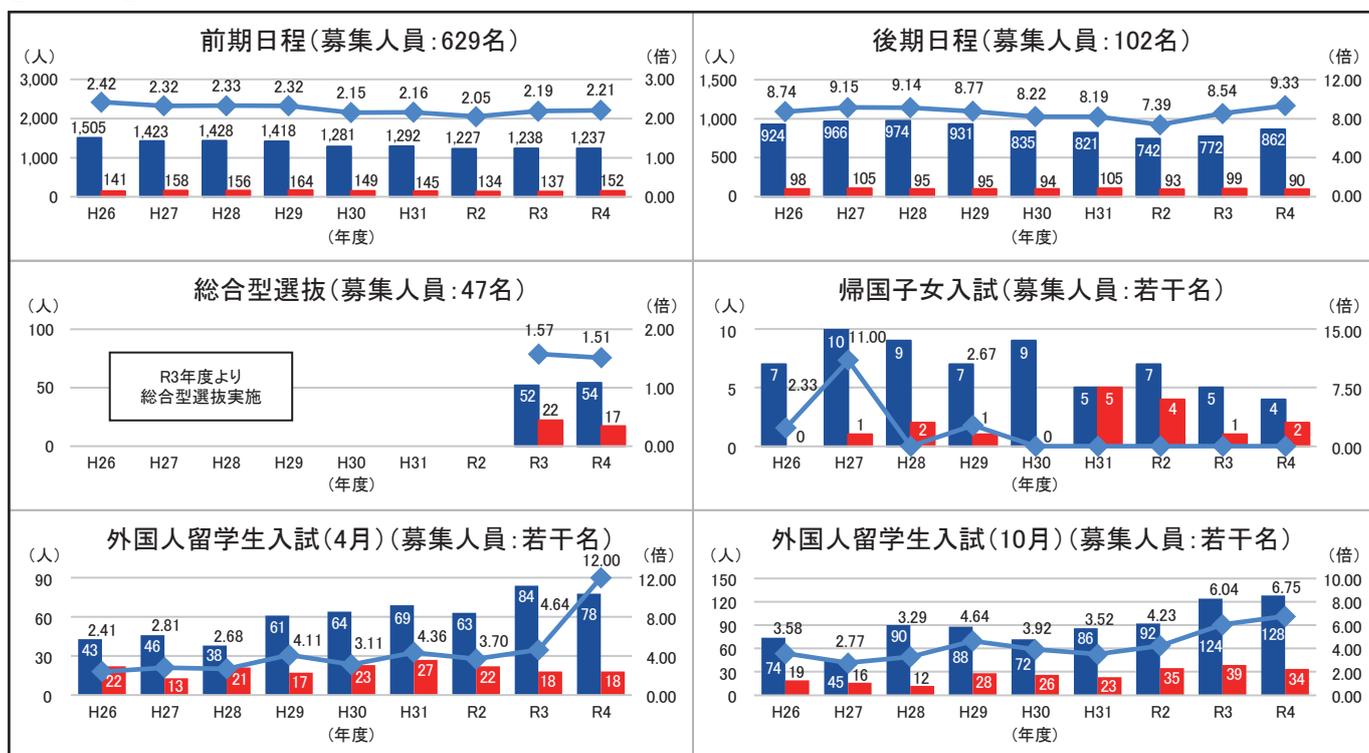
4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

【薬学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【工学部】



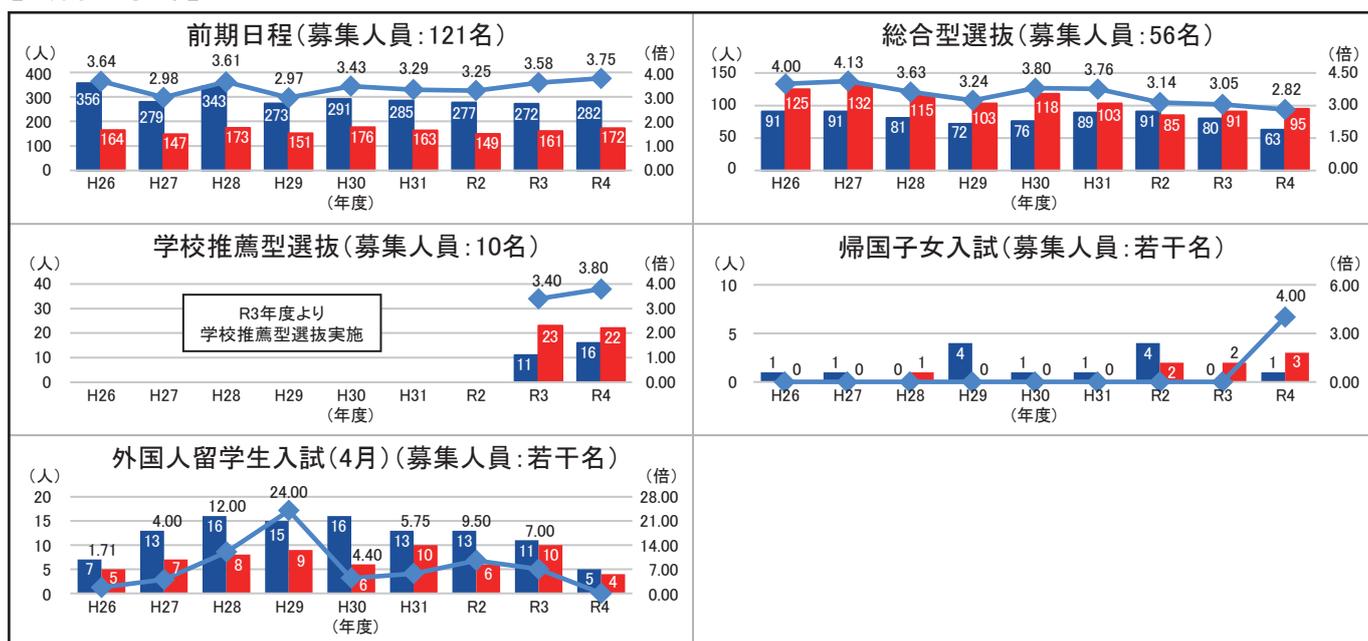
・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 ・ 共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
 (※1)志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
 10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

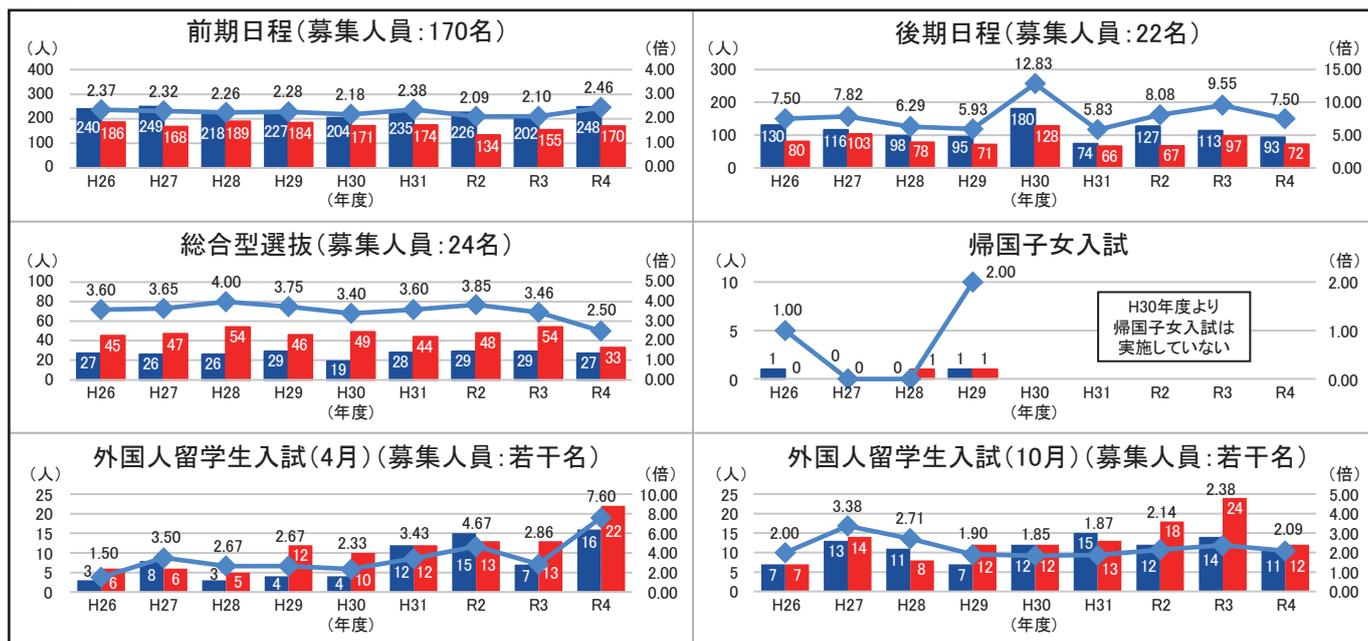
4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

【芸術工学部】

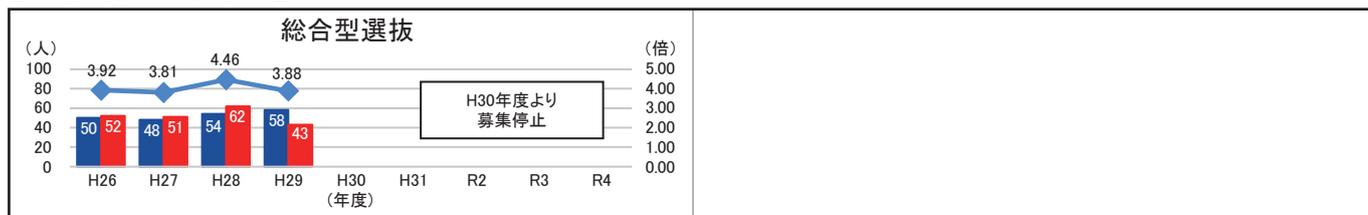
■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



【農学部】



【21世紀プログラム】

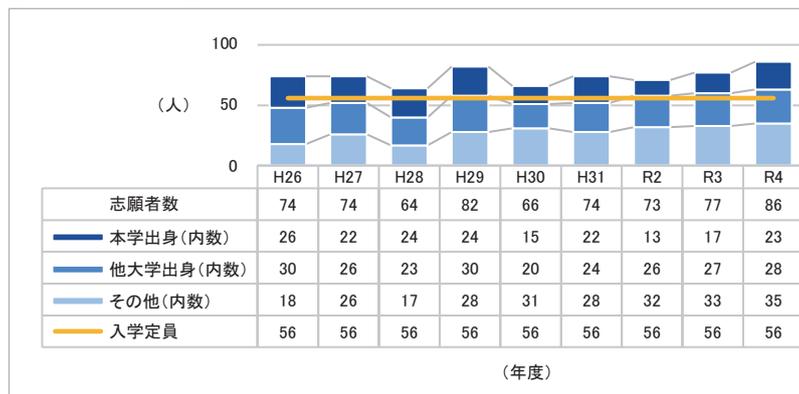


- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
 - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
 - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
 - ・ 共創学部 帰国子女入試について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

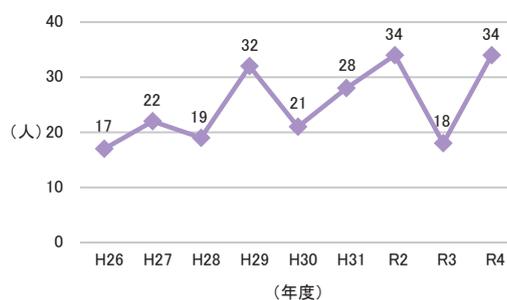
出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

4-2. 志願状況（修士課程）

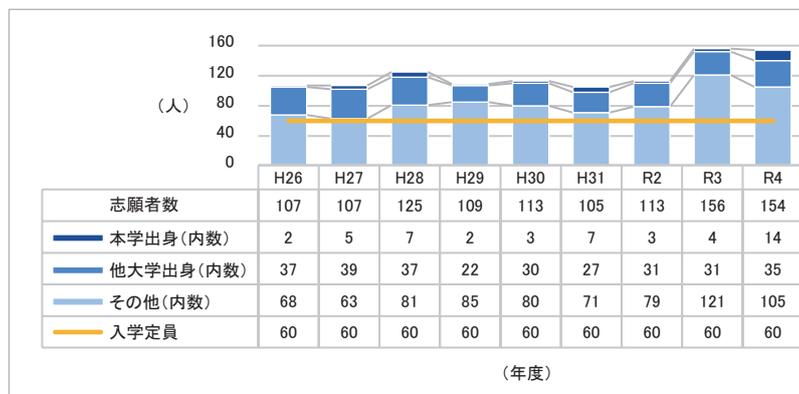
【人文科学府】



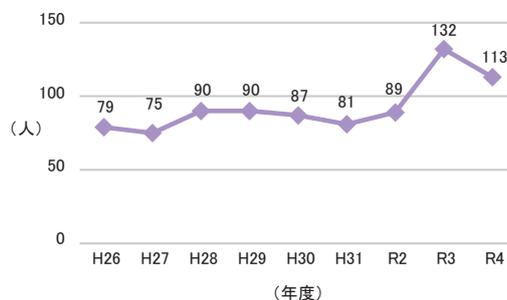
外国人留学生数志願者数（内数）



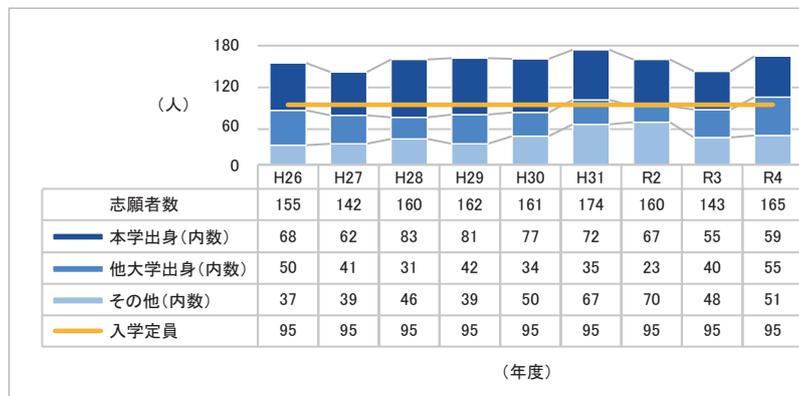
【地球社会統合科学府】



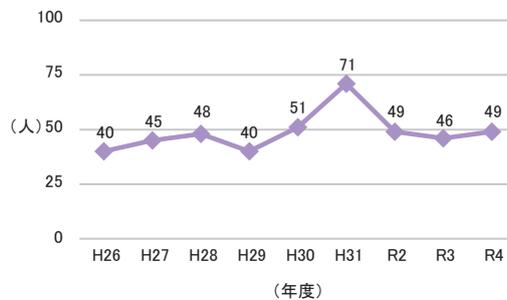
外国人留学生数志願者数（内数）



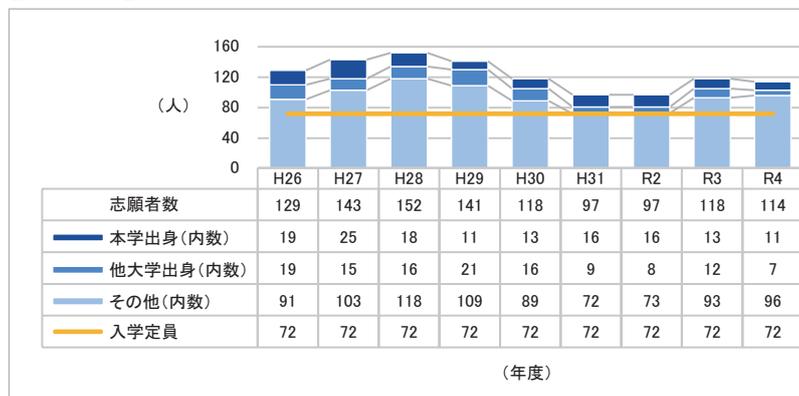
【人間環境学府】



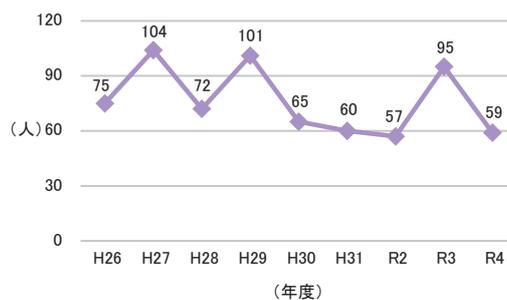
外国人留学生数志願者数（内数）



【法学府】



外国人留学生数志願者数（内数）

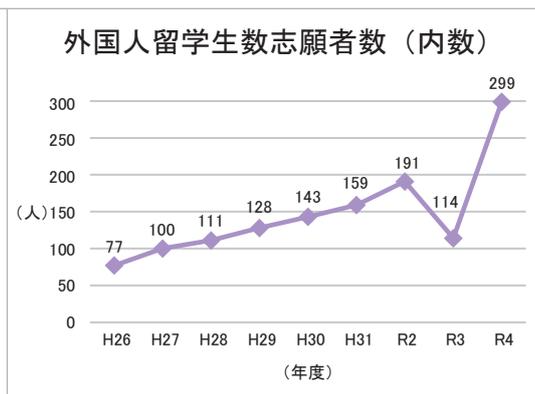
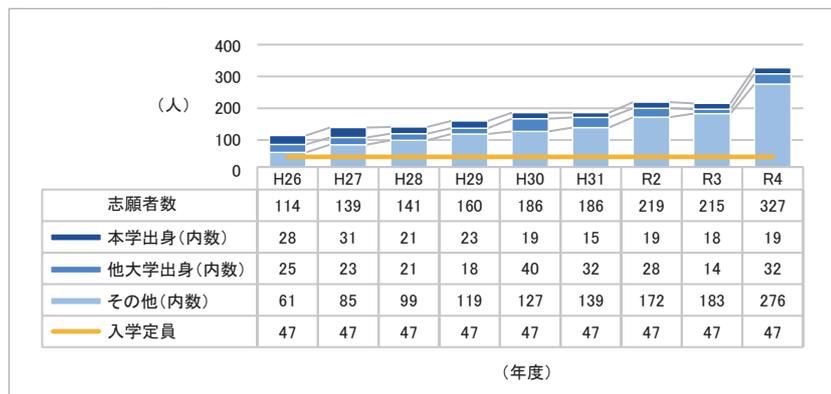


・10月入学含む。

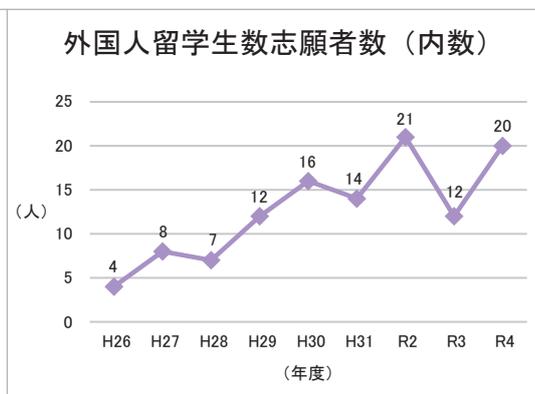
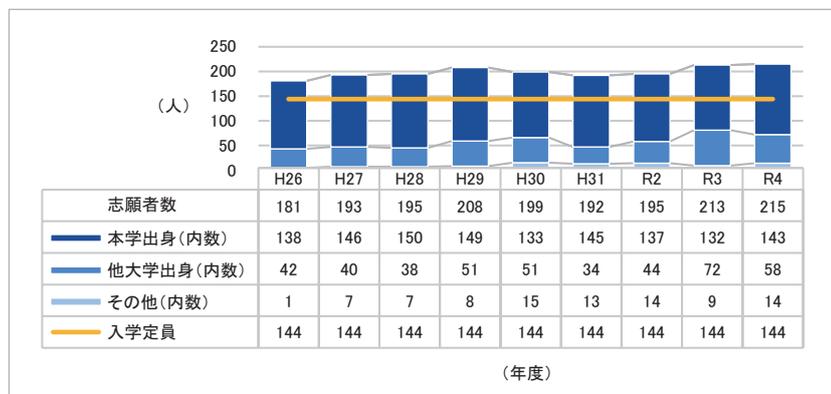
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

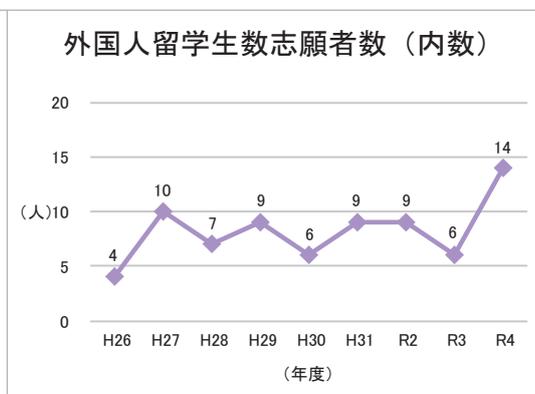
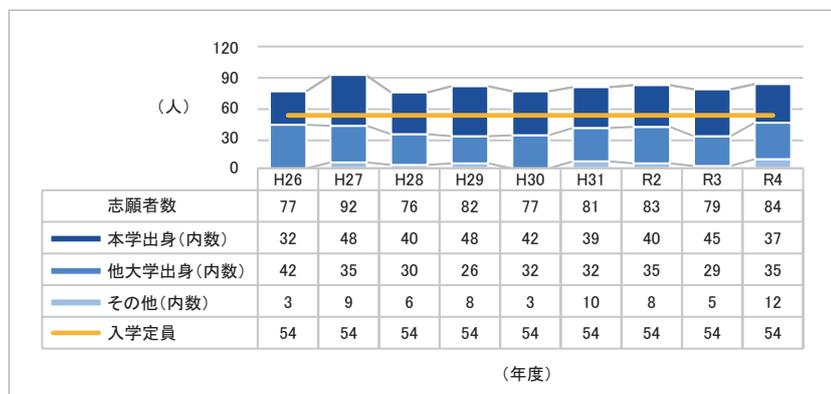
【経済学府】



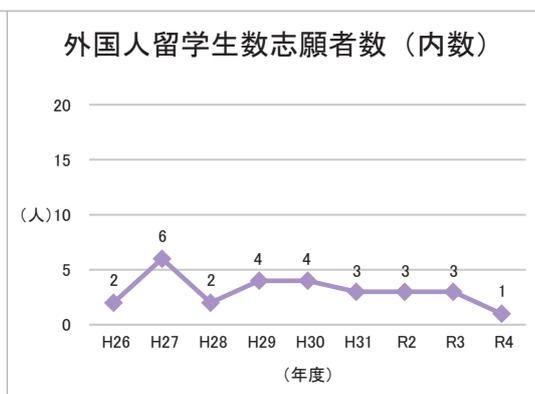
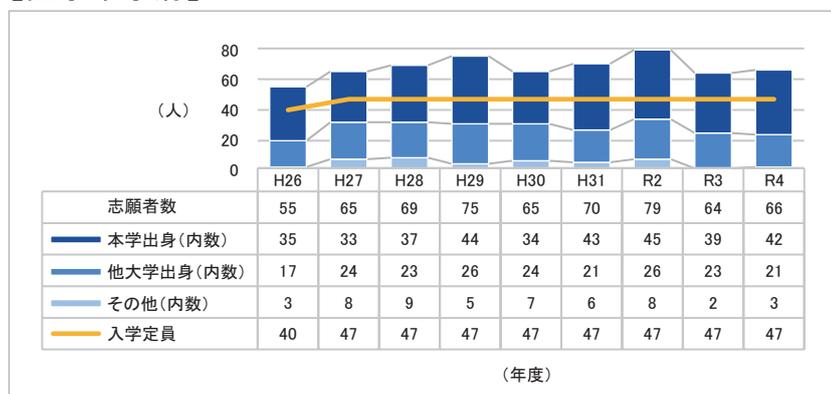
【理学府】



【数理学府】



【医学系学府】



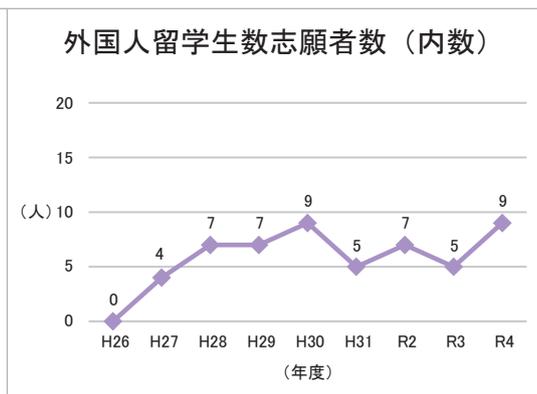
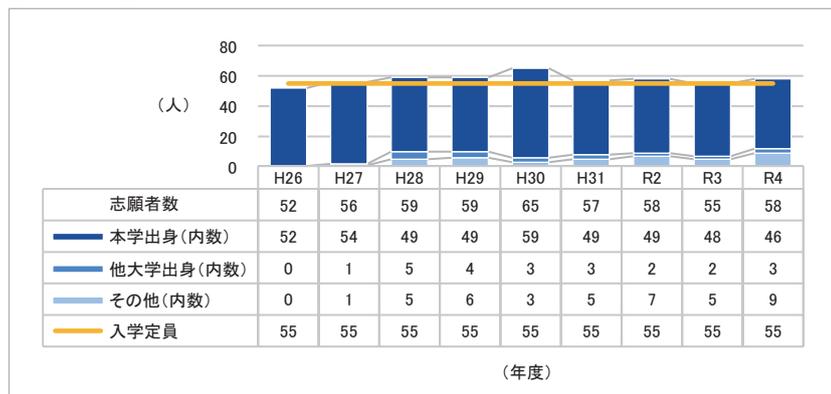
・10月入学含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)

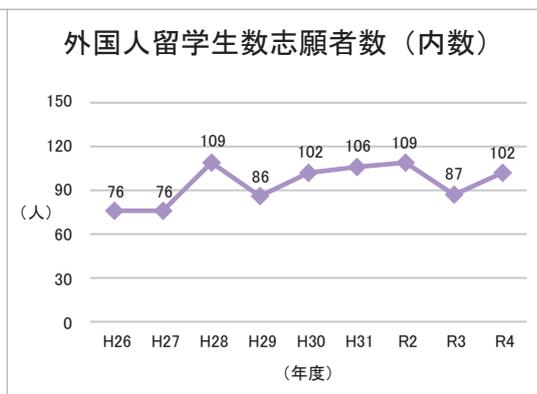
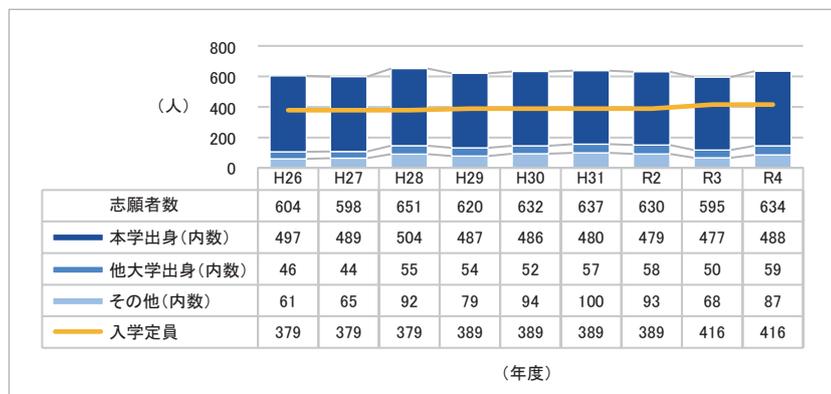
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

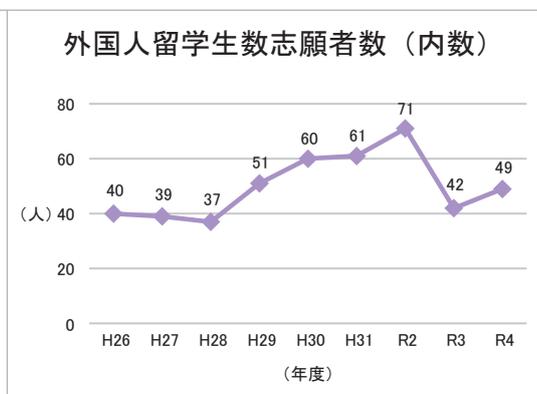
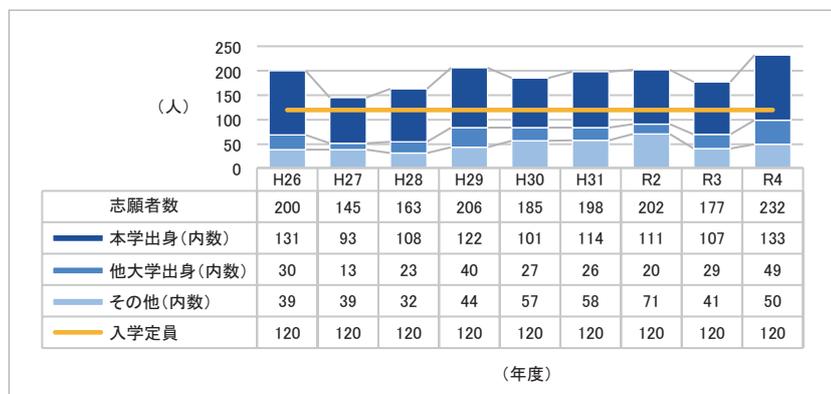
【薬学府】



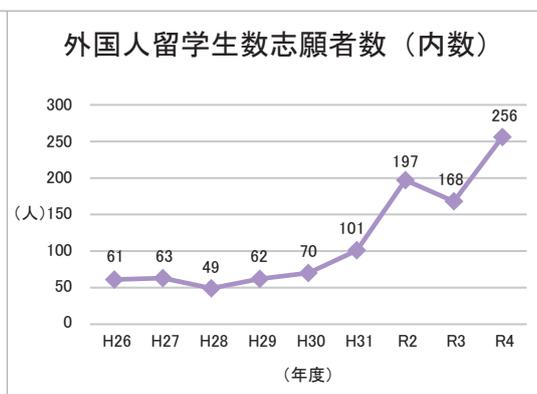
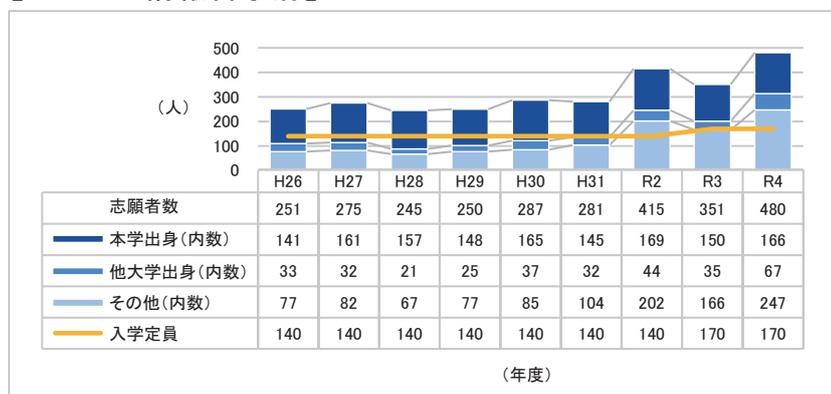
【工学府】



【芸術工学府】



【システム情報科学府】

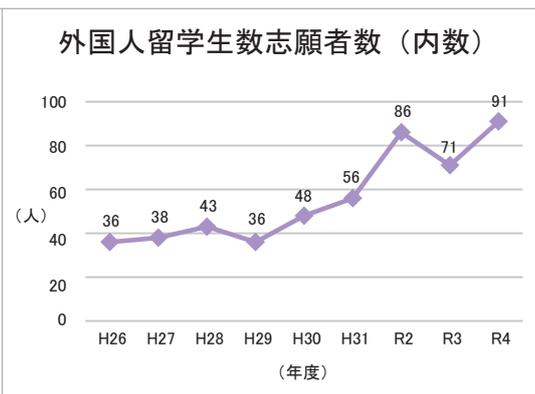
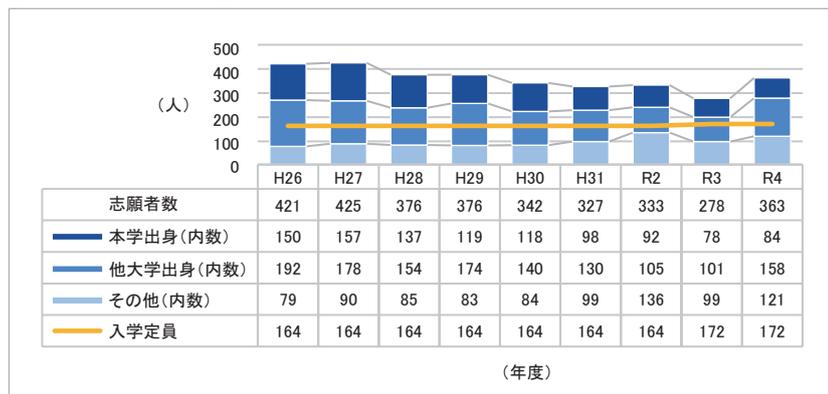


・10月入学含む。

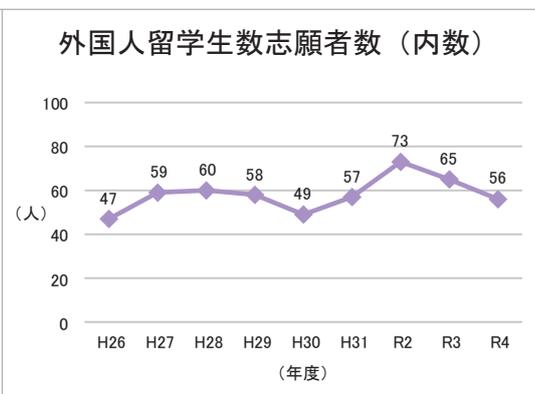
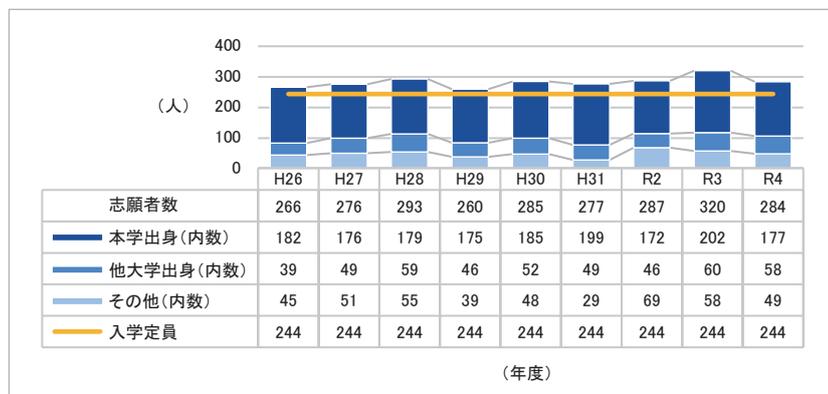
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

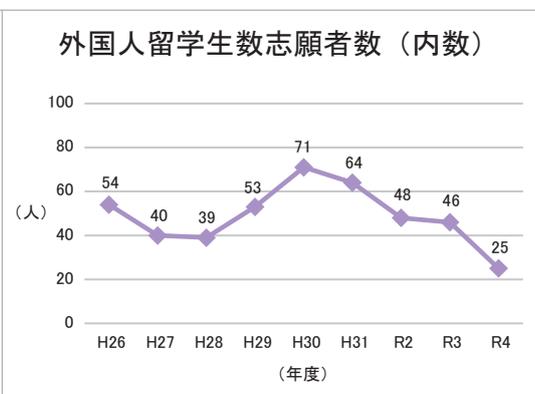
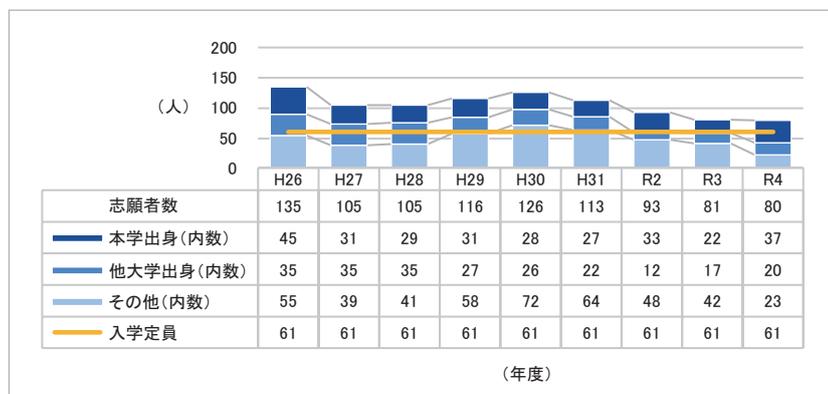
【総合理工学府】



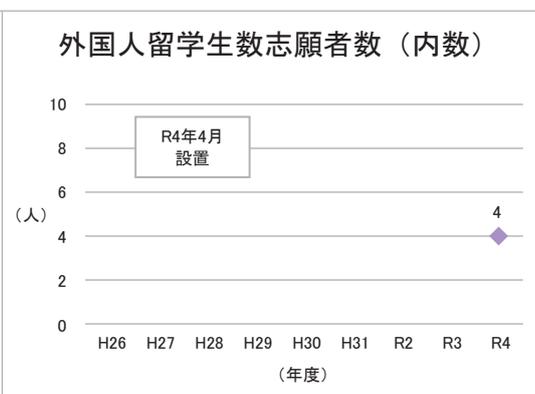
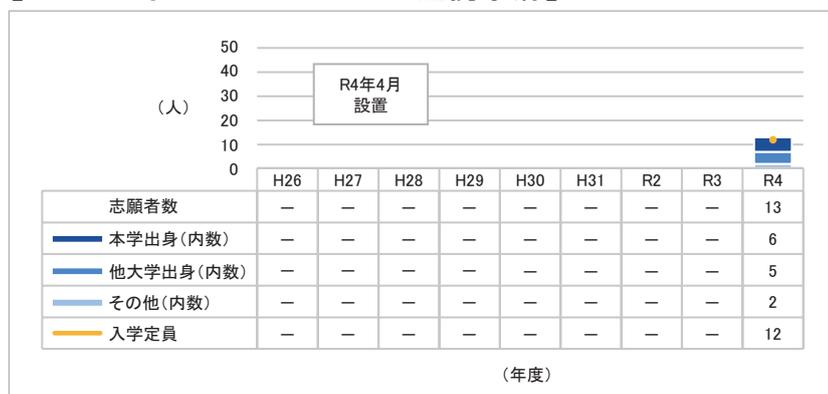
【生物資源環境科学府】



【統合新領域学府】



【マス・フォア・イノベーション連携学府】



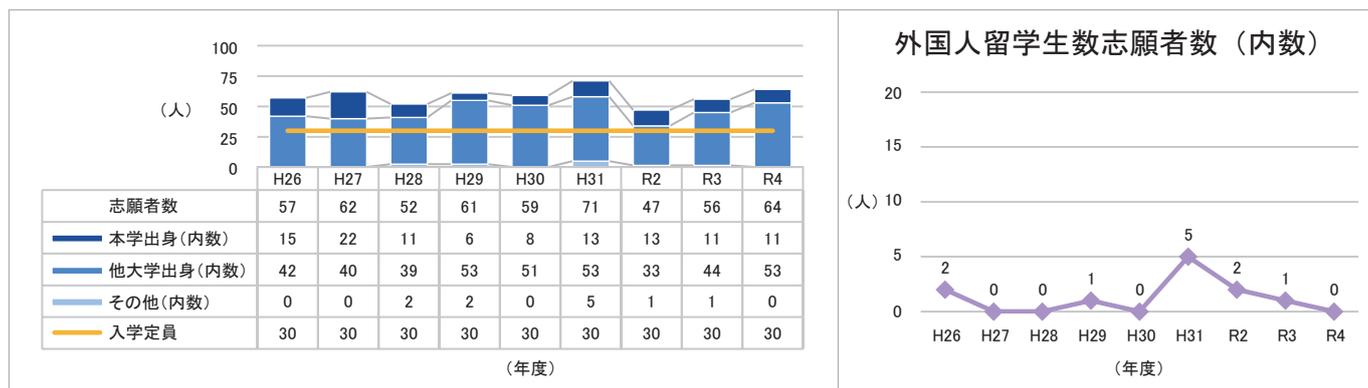
- ・10月入学含む。
- ・マス・フォア・イノベーション連携学府は各連携協力学府（数理学府、システム情報科学府、経済学府）の人数の内数。

出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）

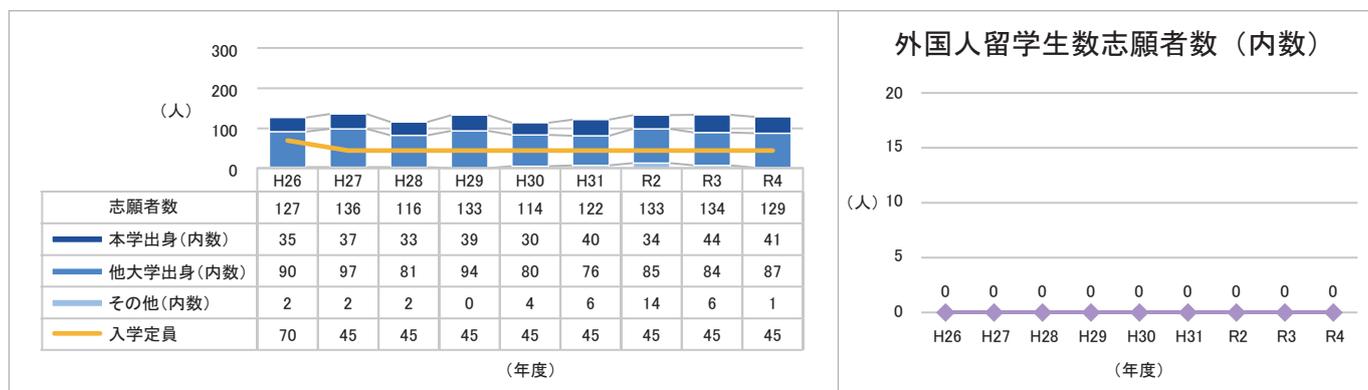
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

4-3. 志願状況(専門職学位課程)

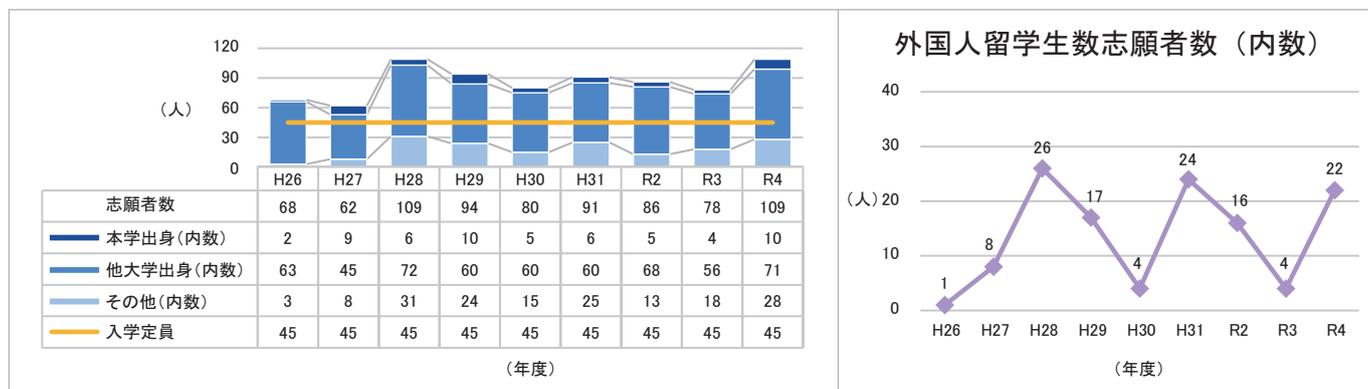
人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】



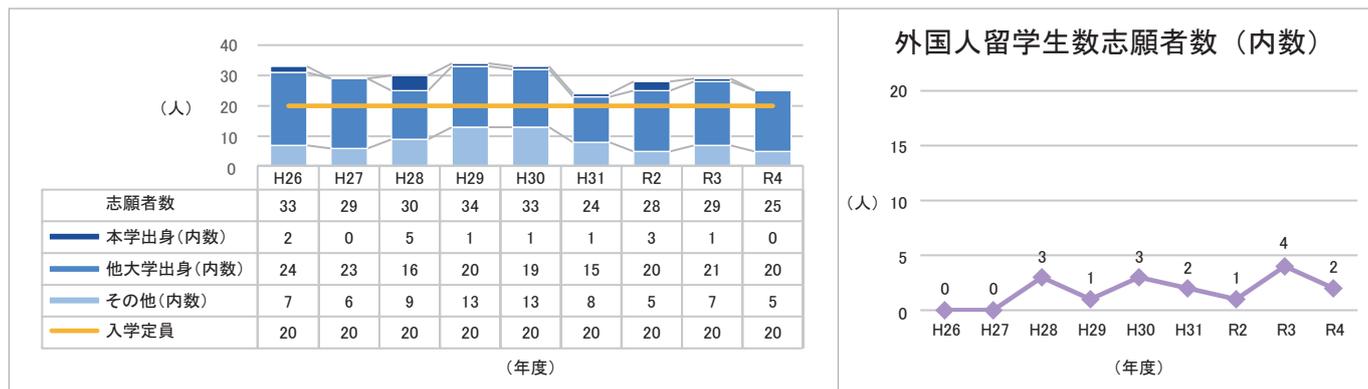
法務学府実務法学専攻【法科大学院】



経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】



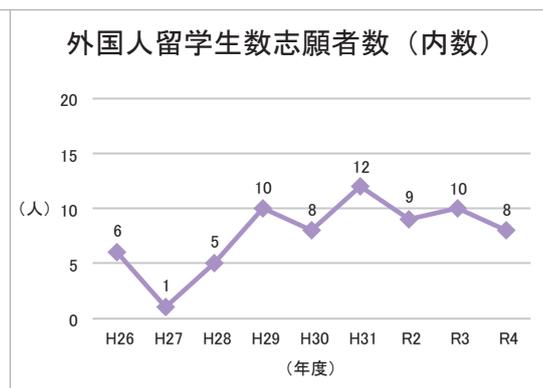
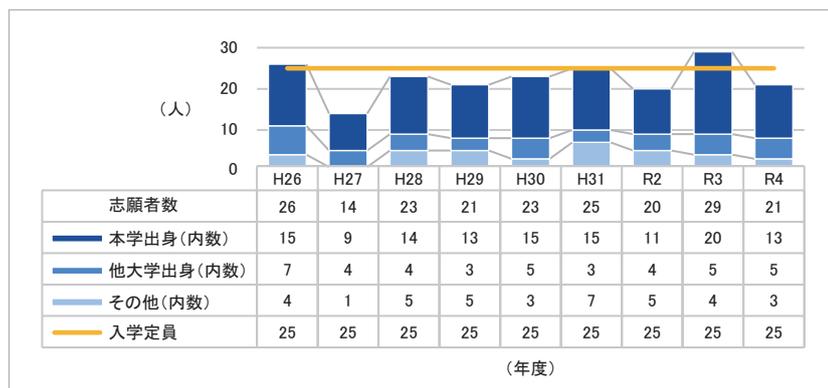
医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】



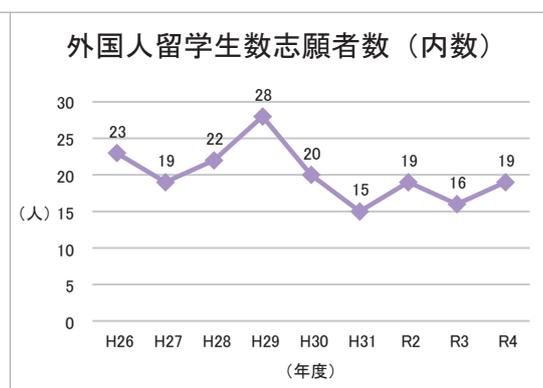
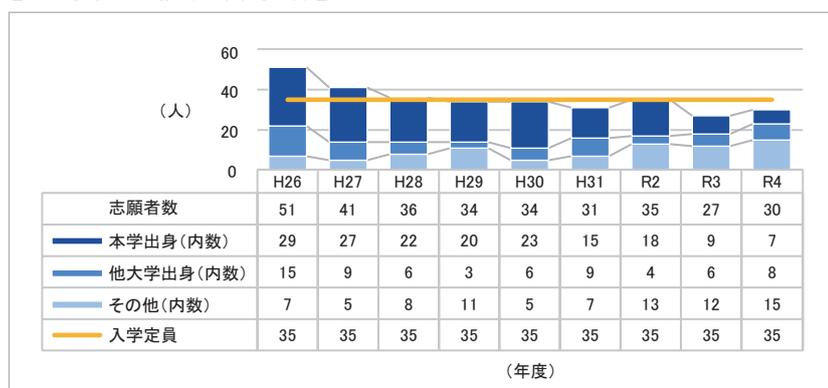
出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)

4-4. 志願状況(博士課程)

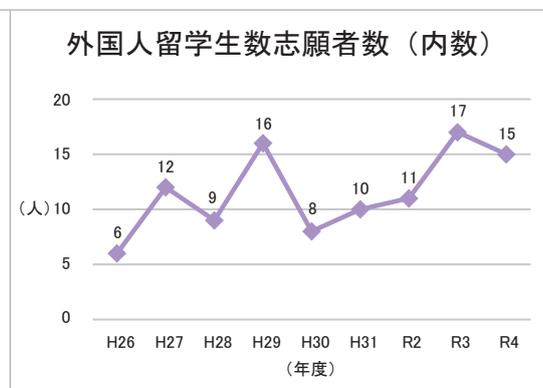
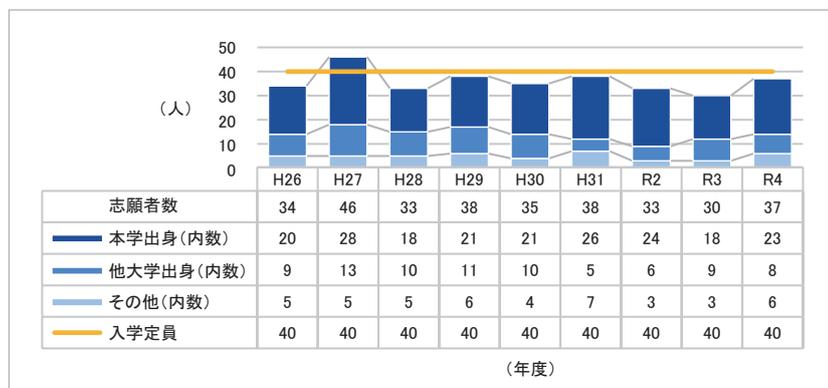
【人文科学府】



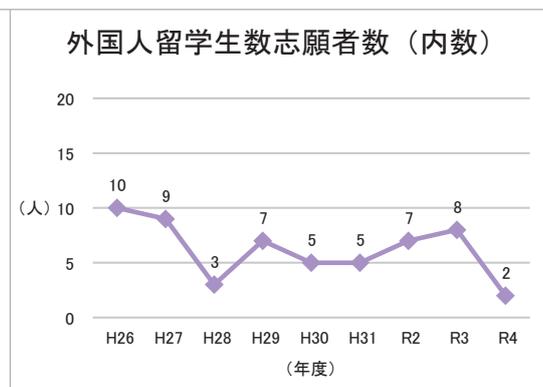
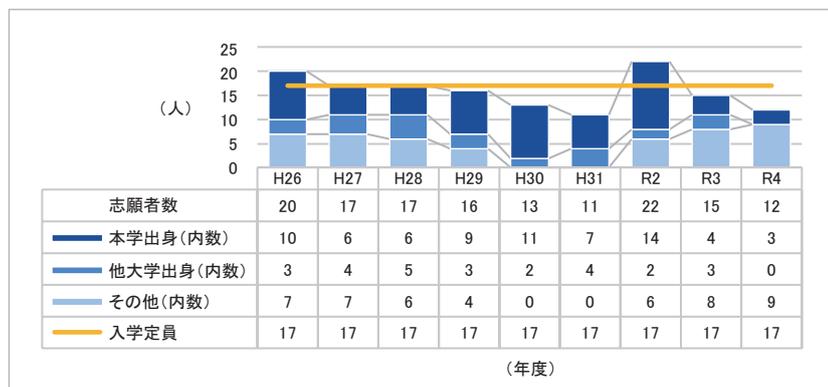
【地球社会統合科学府】



【人間環境学府】



【法学府】

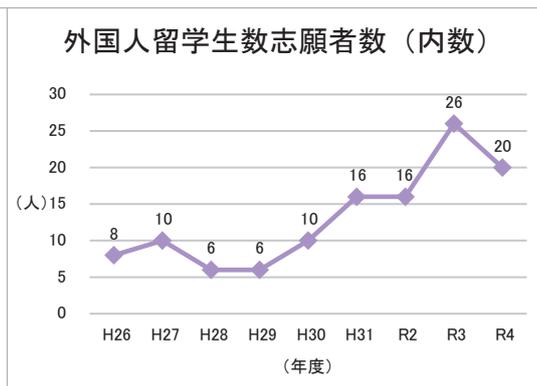
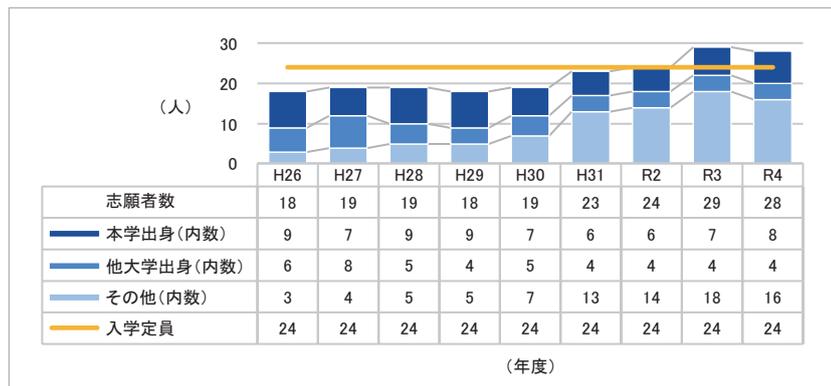


・10月入学含む。

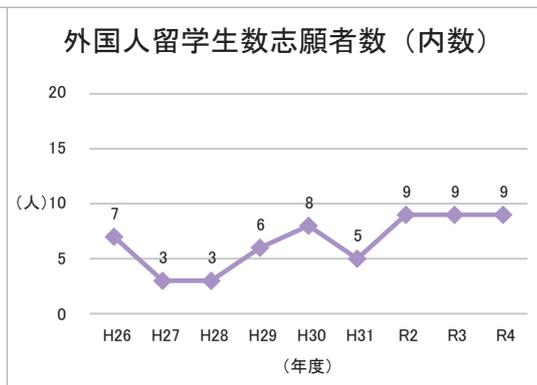
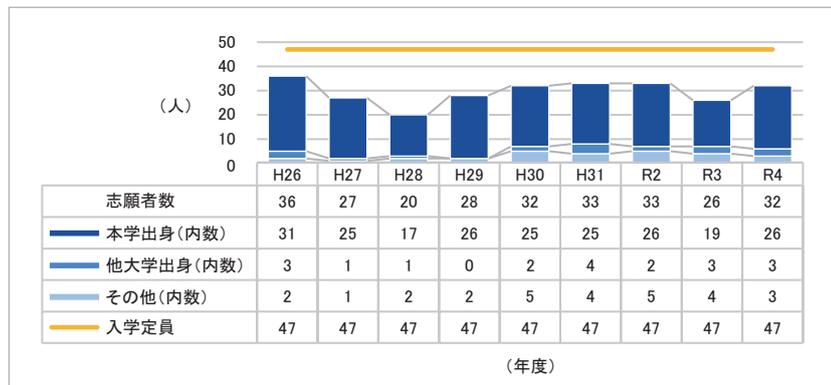
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

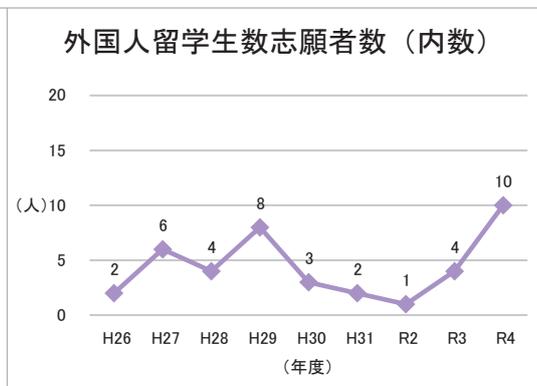
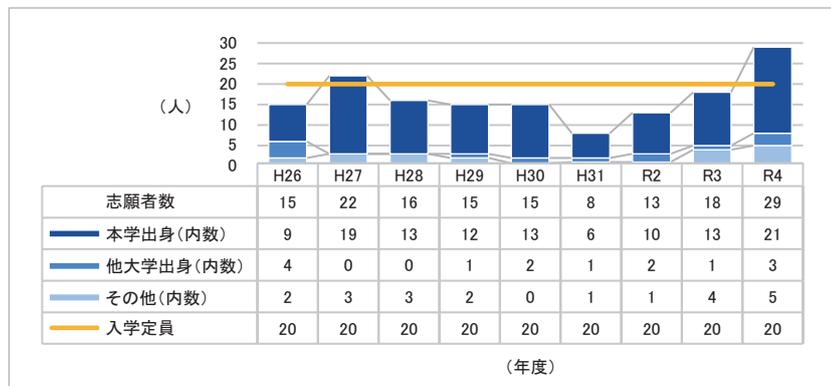
【経済学府】



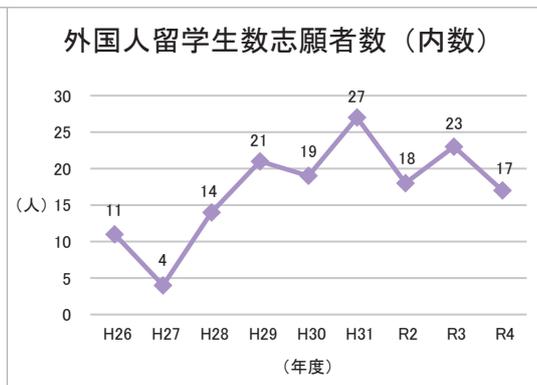
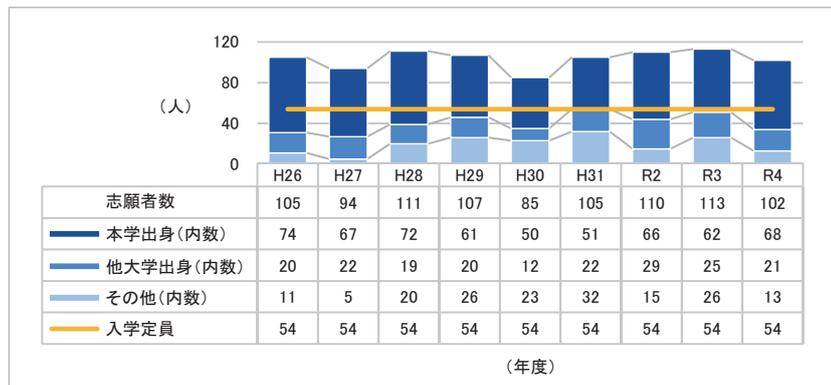
【理学府】



【数理学府】



【システム生命科学府】

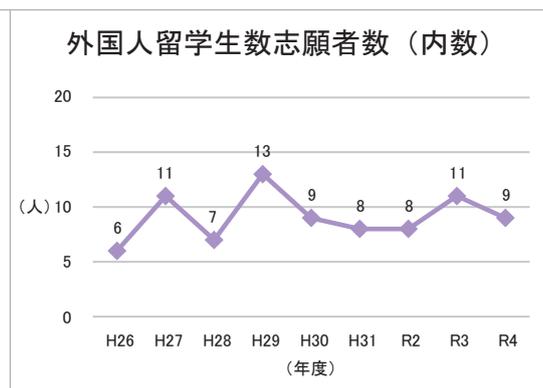
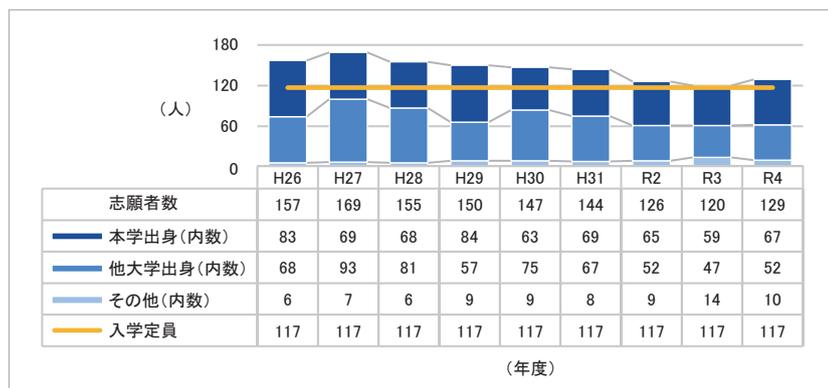


・10月入学含む。

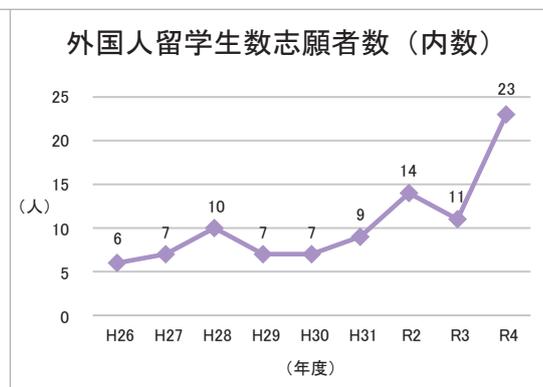
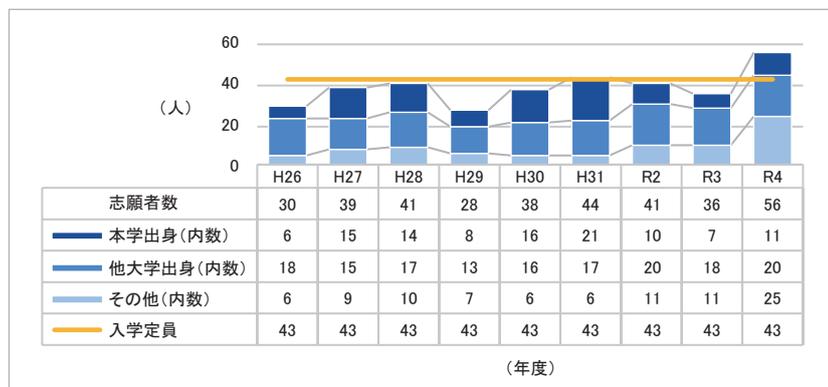
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

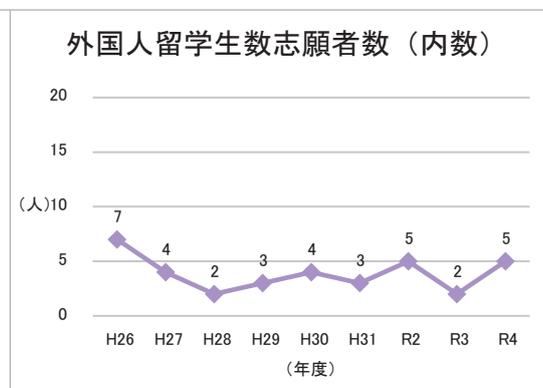
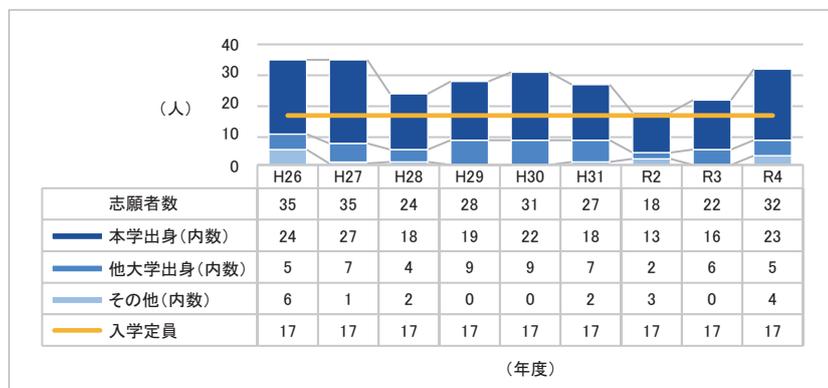
【医学系学府】



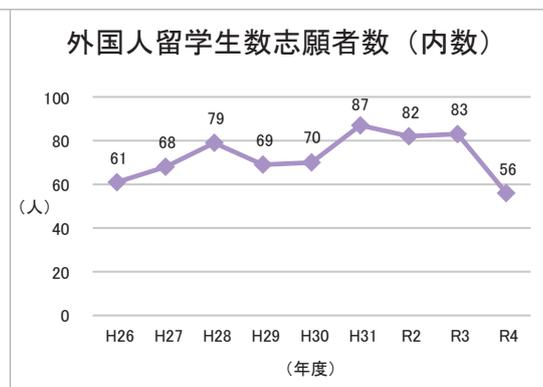
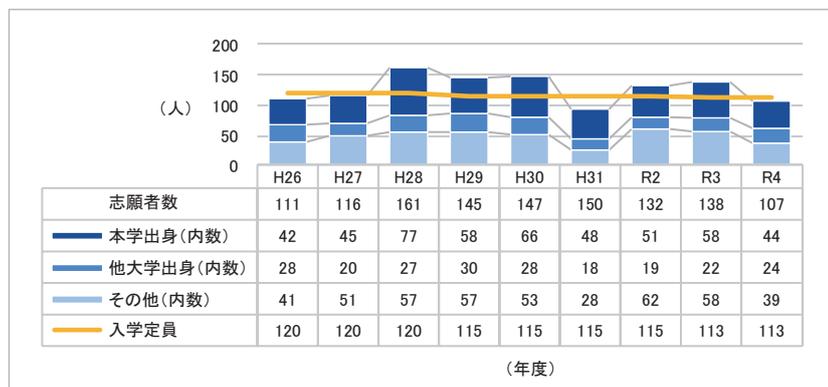
【歯学府】



【薬学府】



【工学府】

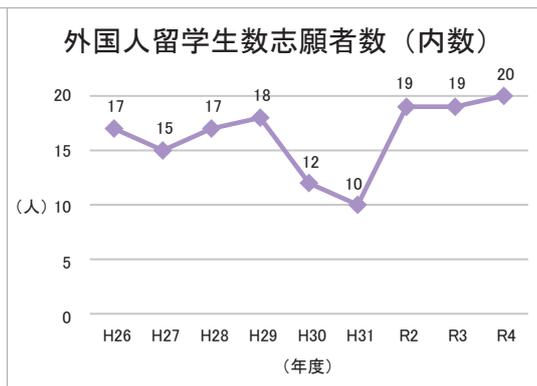
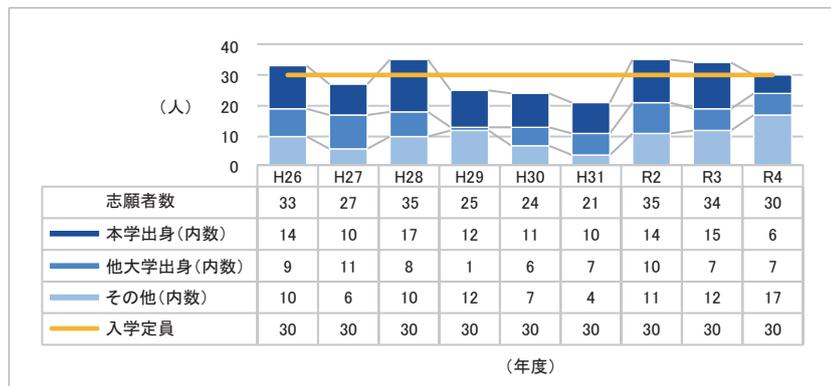


・10月入学含む。

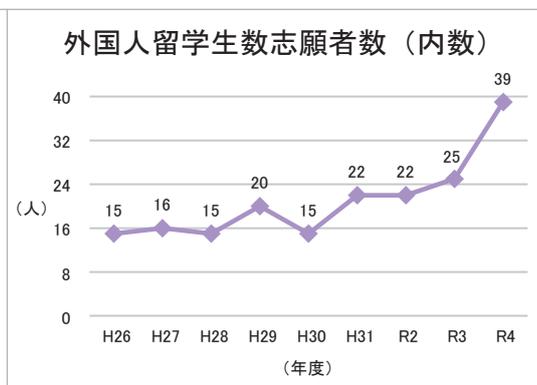
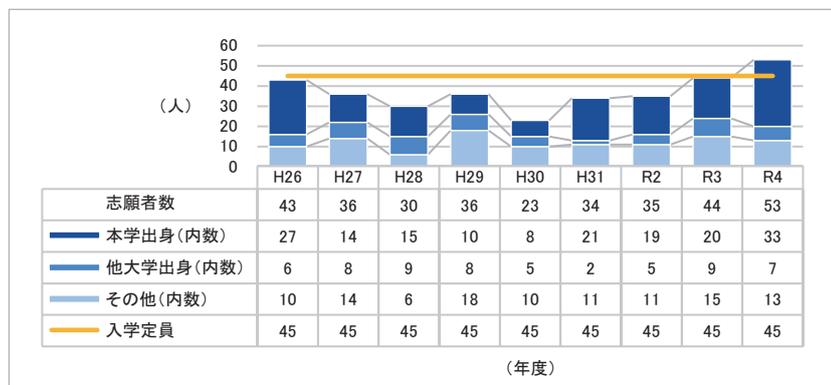
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

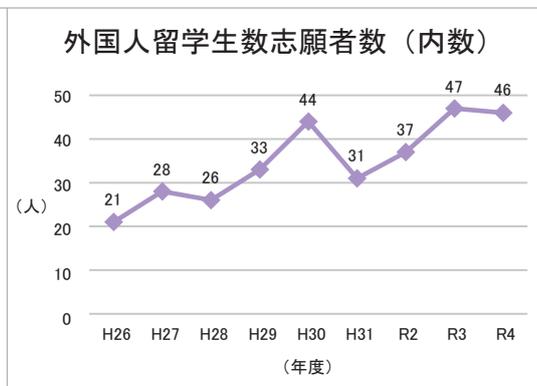
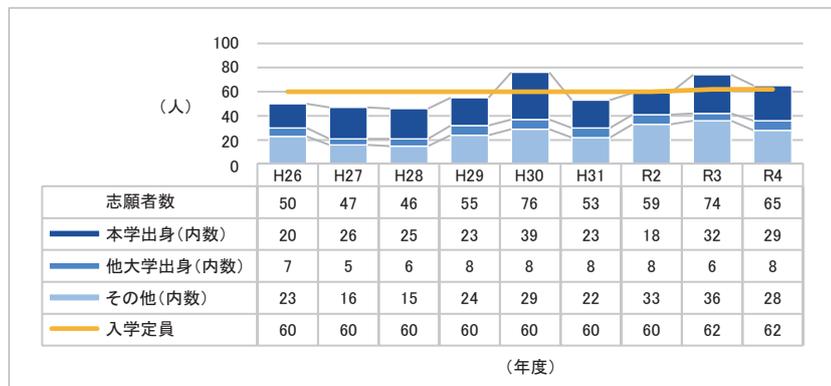
【芸術工学府】



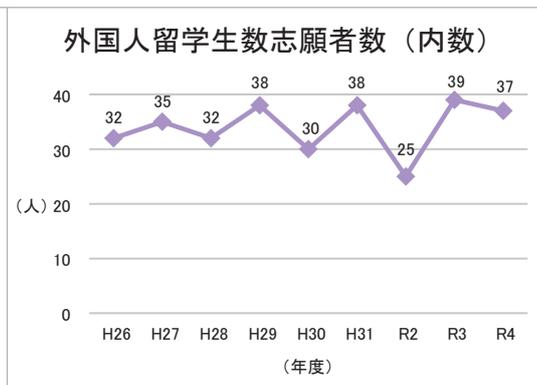
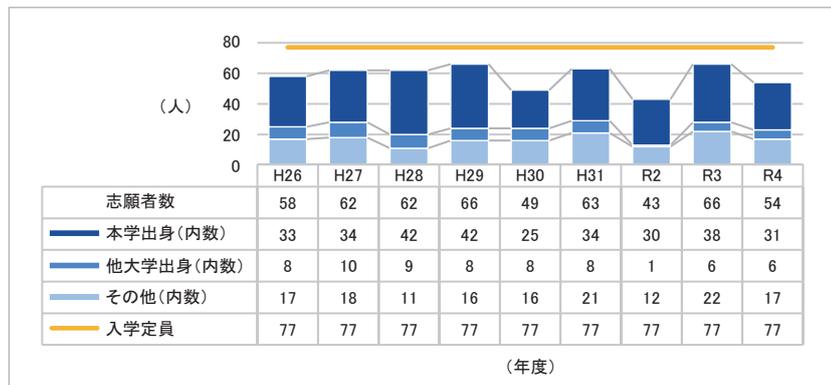
【システム情報科学府】



【総合理工学府】



【生物資源環境科学府】

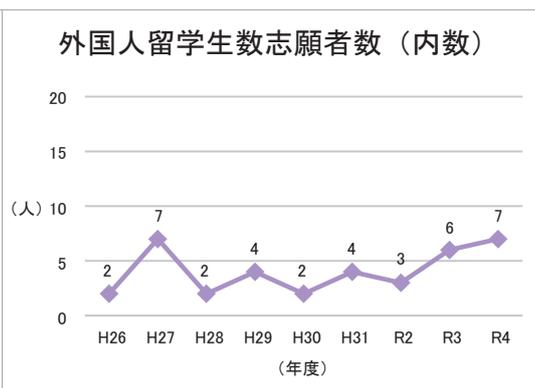
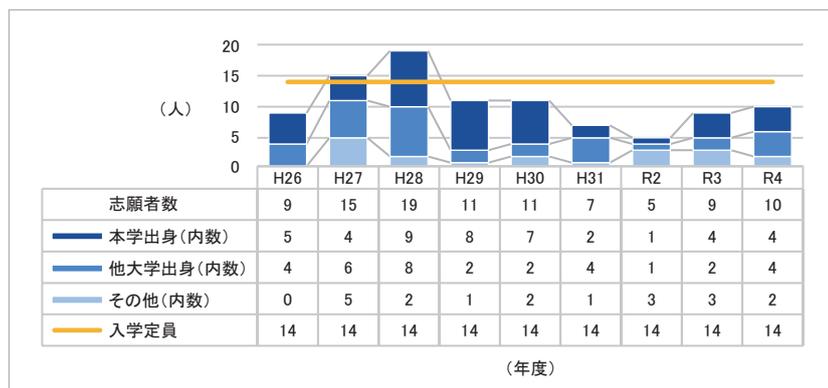


・10月入学含む。

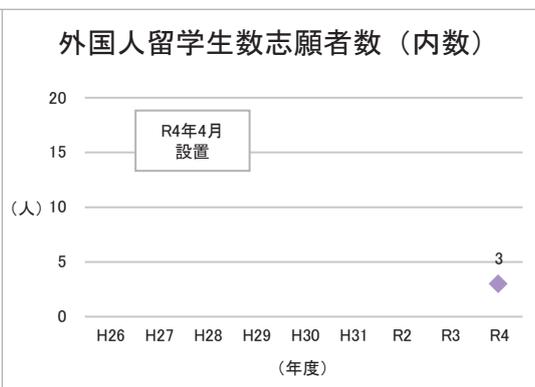
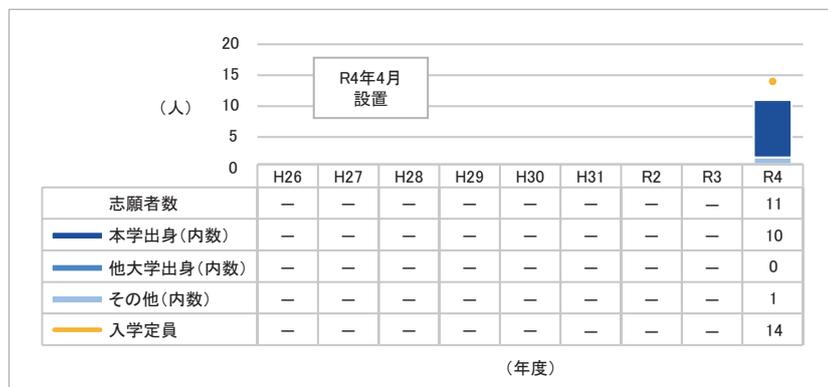
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

【統合新領域学府】



【マス・フォア・イノベーション連携学府】



- ・10月入学含む。
- ・マス・フォア・イノベーション連携学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

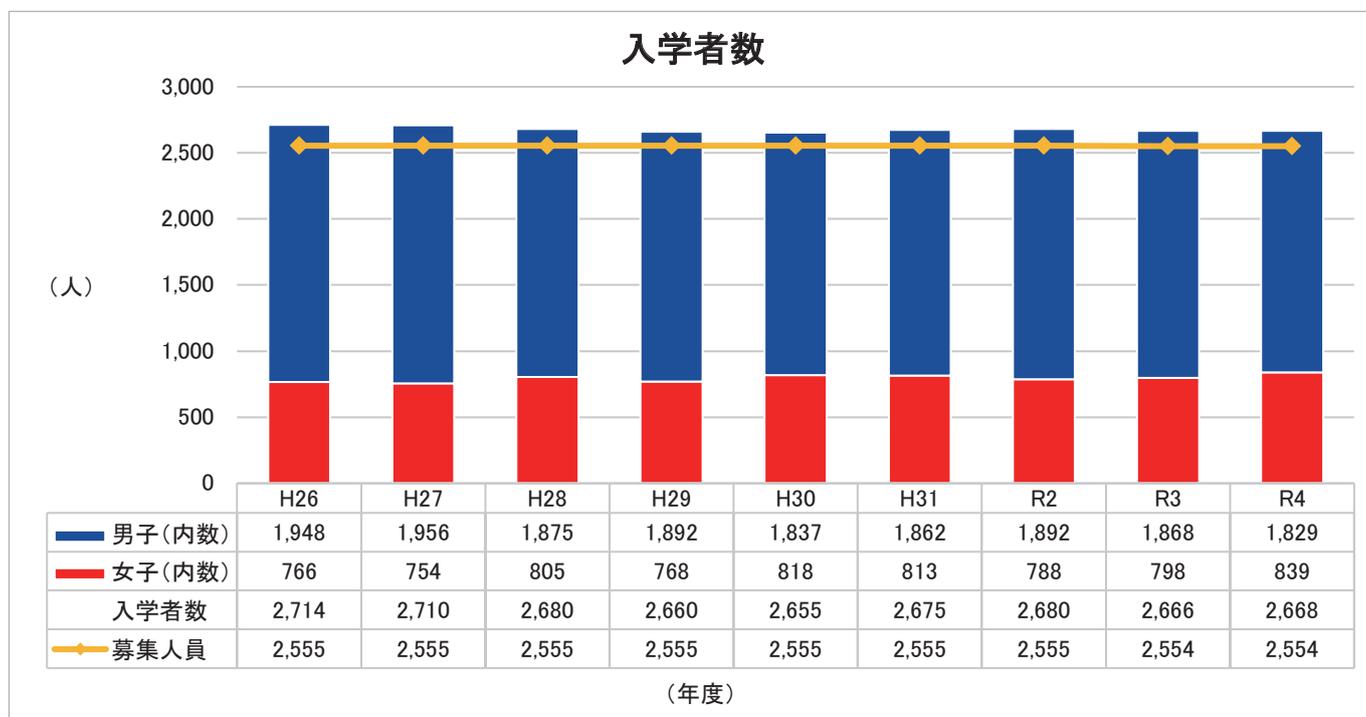
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5. 入学状況

5-1. 入学状況(学部)

5-1-1. 入学状況(学部：全体)

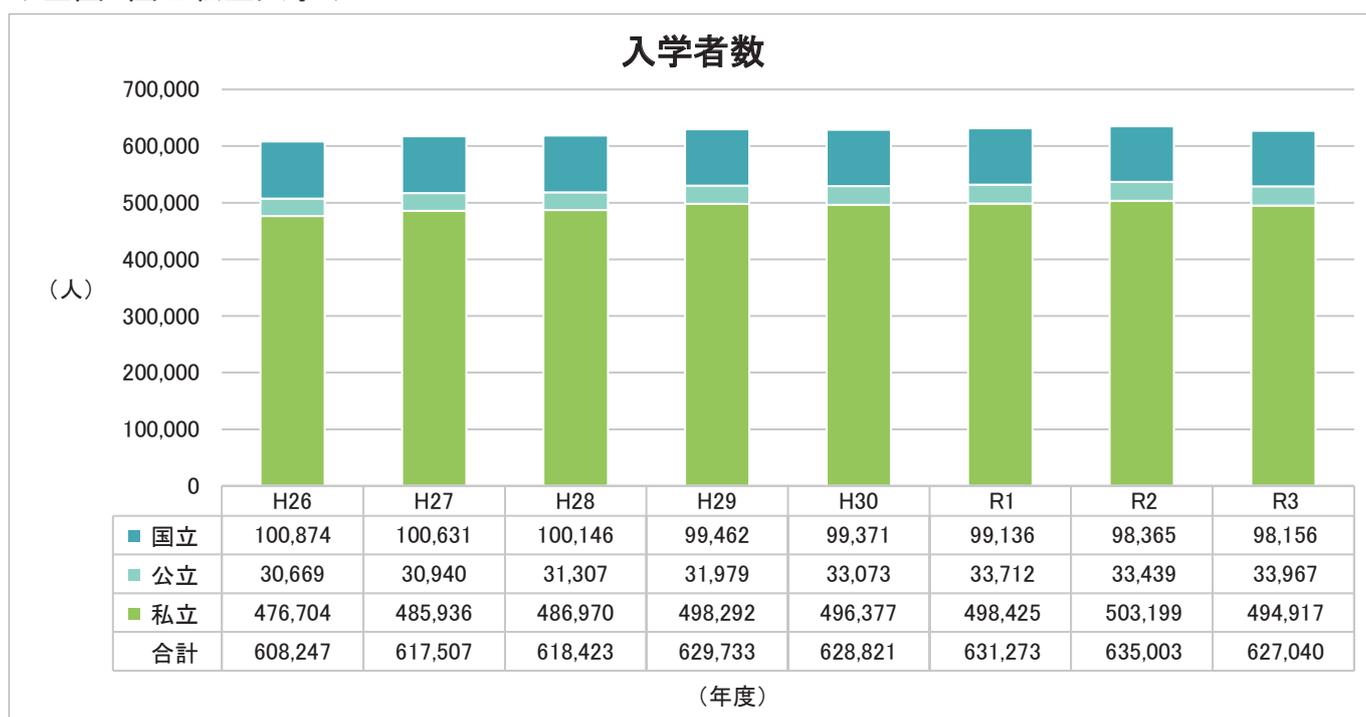
◆九州大学◆



・国費、政府派遣、日韓共同留学生含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

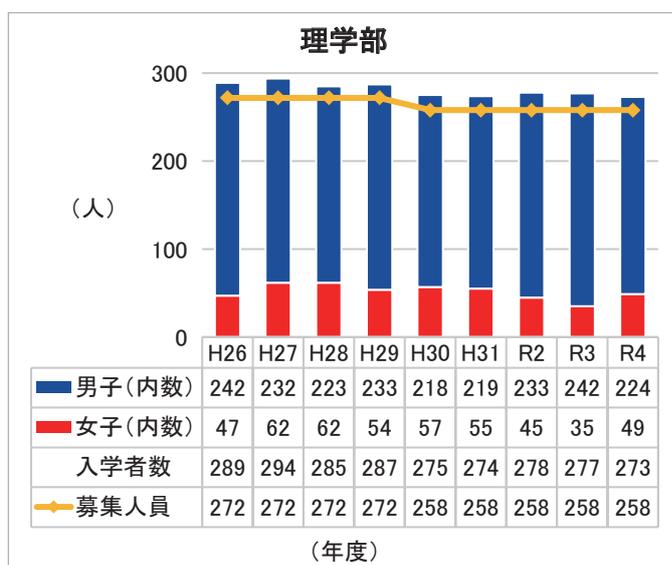
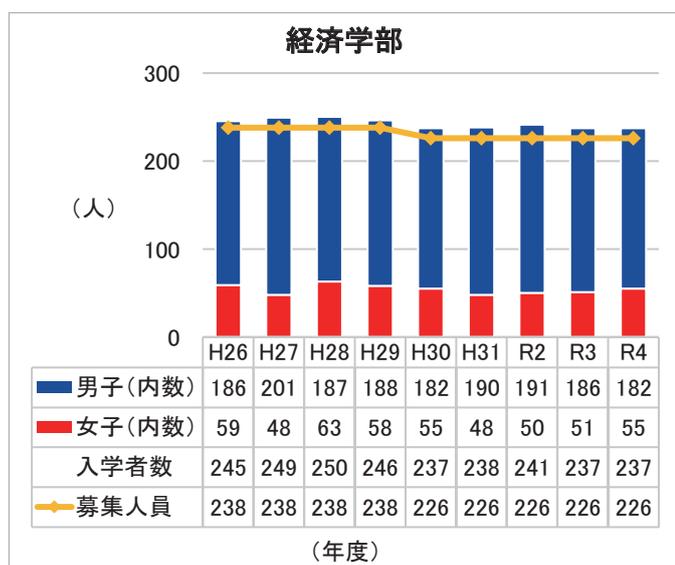
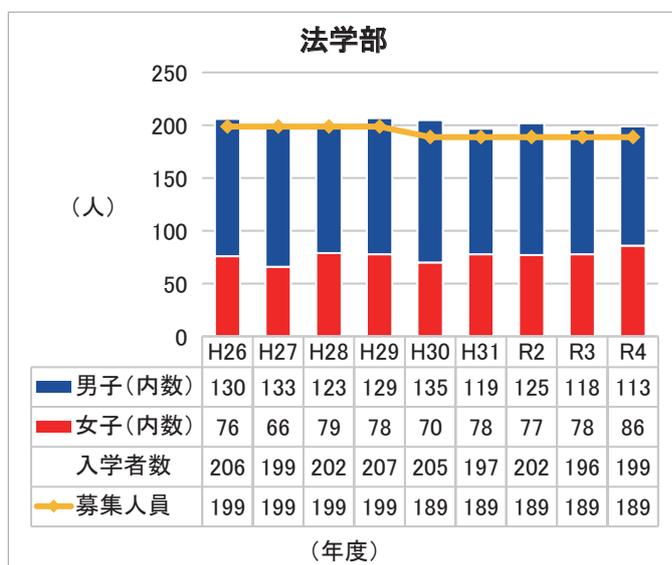
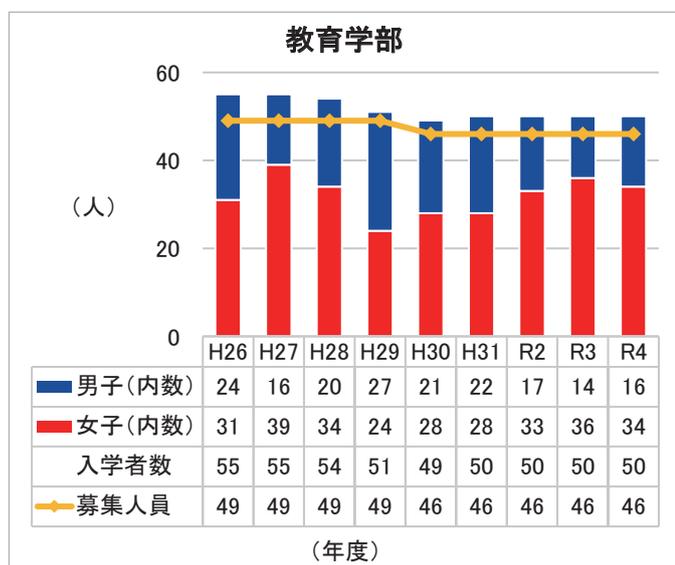
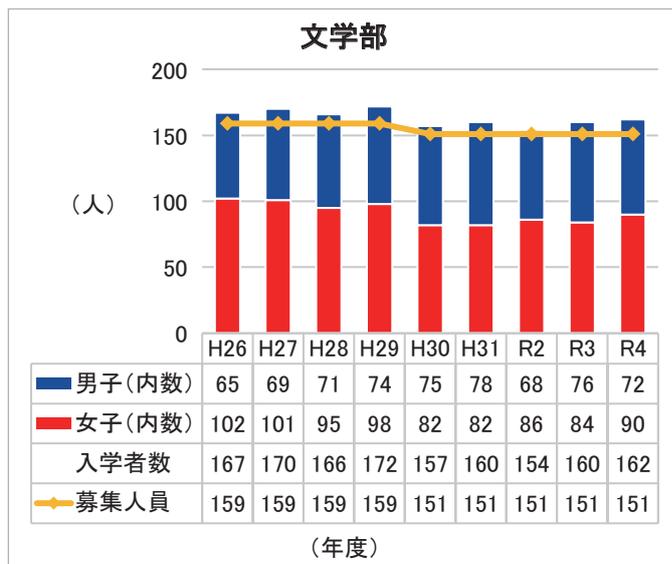
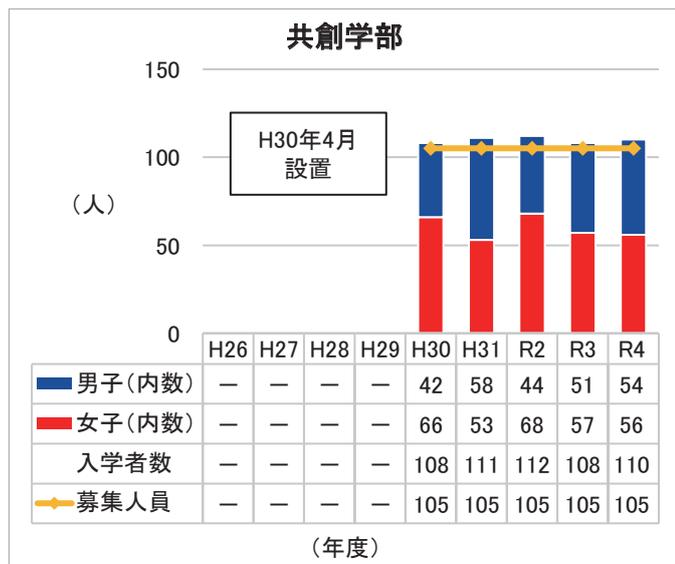
◆全国 国公立大学◆



・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。

出典：文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「関係学科別 大学入学状況」

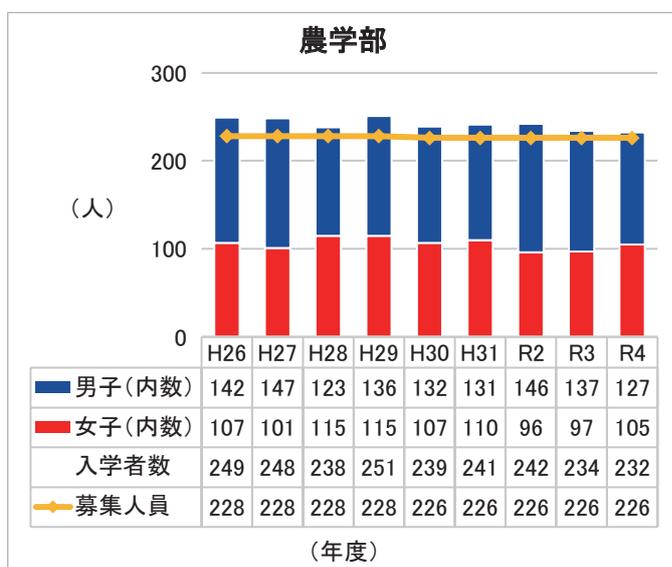
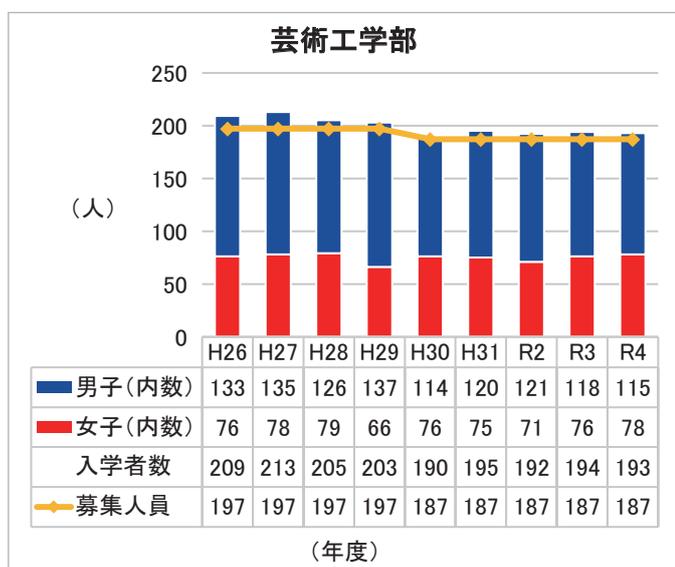
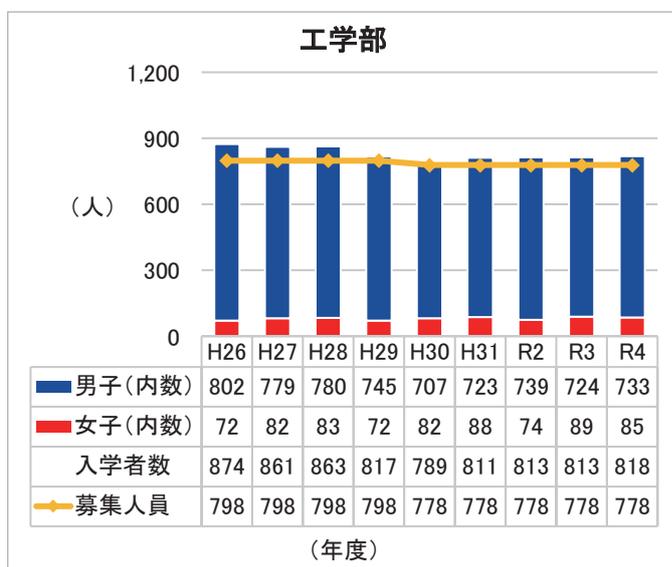
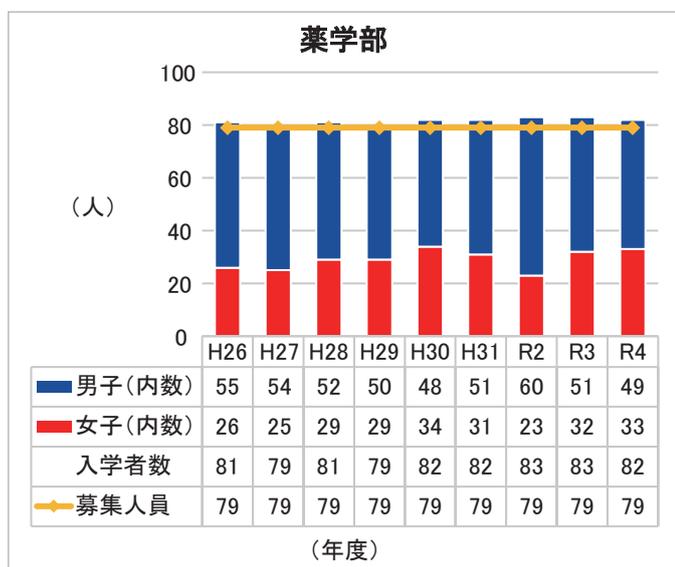
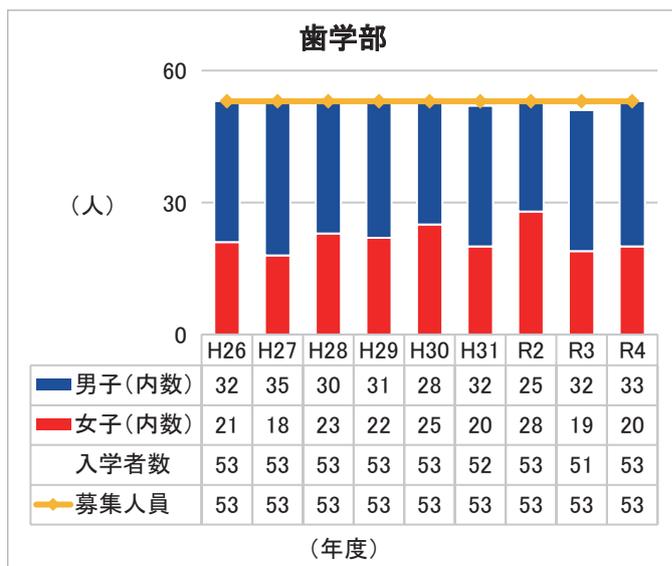
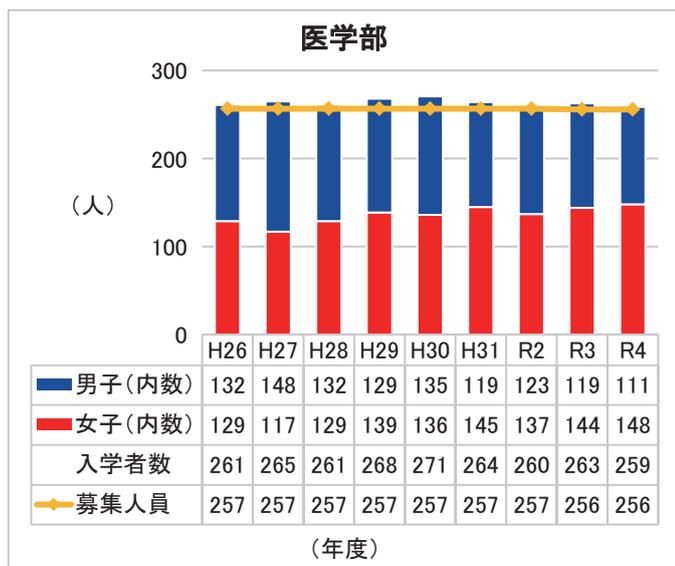
5-1-2. 入学状況(学部：学部別)



・国費、政府派遣、日韓共同留学生含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

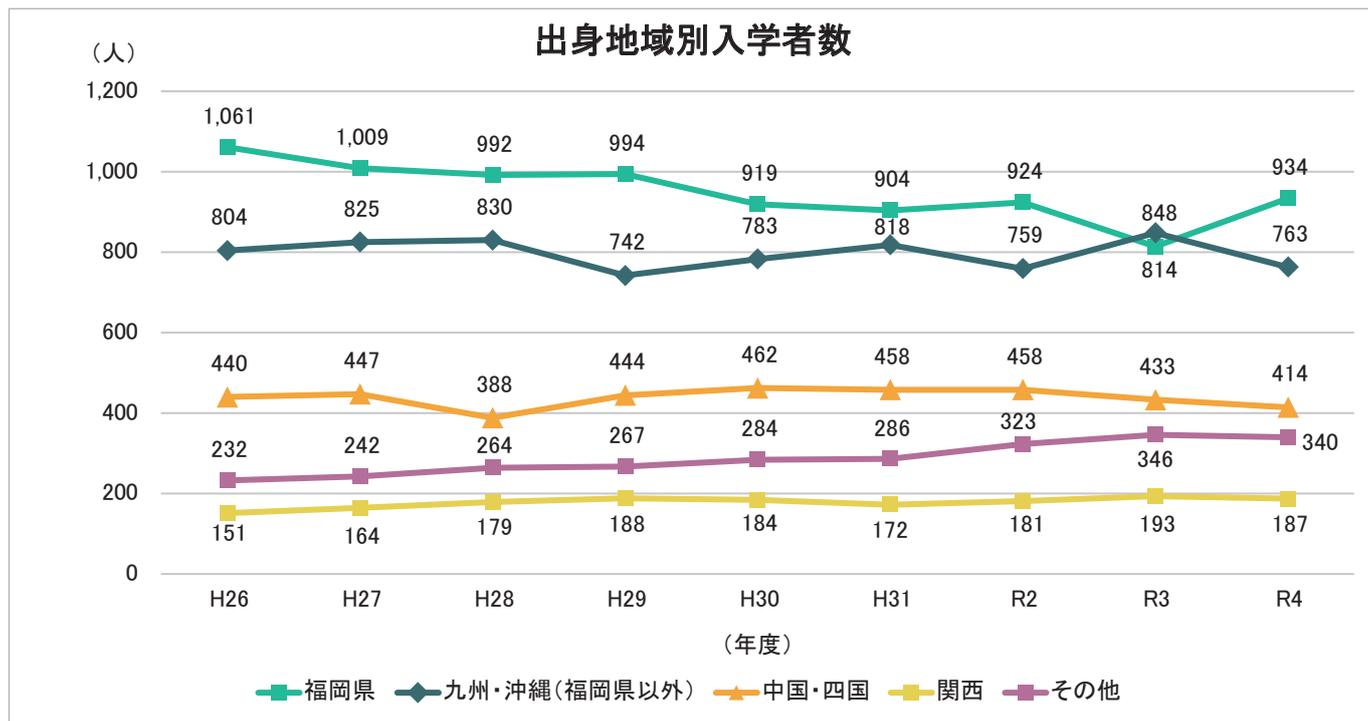
5-1-2. 入学状況（学部：学部別）（つづき）



・国費、政府派遣、日韓共同留学生を含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5-1-3. 入学状況(学部：出身地域別)



・10月入学者を含まない。

出典：九州大学概要(各年度4月1日現在)

【参考】◆他大学との比較◆

【自分の子どもに入学してほしい】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	1,027
2	京都大	696
3	早稲田大	326
4	慶應義塾大	308
5	大阪大	178
6	九州大	128
7	北海道大	117
8	東北大	100
9	名古屋大	97
10	広島大	88

(2021)

【一般選抜合格者のうち入学者の比率(国立大学)】

順位	大学名	%
1	滋賀医科大	100.0
1	東京芸術大	100.0
3	東京大	99.7
4	京都大	99.6
5	一橋大	99.3
6	名古屋大	98.0
7	東京工業大	97.9
8	大阪大	97.6
9	宮城教育大	96.7
10	長岡技術科学大	96.6
⋮		
15	九州大	95.5

(2021)

●ランキングの見方(出典より引用)「自分の子どもに入学してほしい」

大学通信調べ、全国の社会人を対象としたインターネット調査を実施し、項目別に大学ランキングをまとめた。調査期間は2021年。回答者数は1,000人で、大学卒の会社員または公務員が調査対象となる。地域が偏ることなく調査を実施、男女比もほぼ1対1となっている。質問項目では、「全国にある大学の中から3大学」と「あなたの住むエリアおよび近隣にある大学から3大学」の最大6校を回答してもらい、回答順にそれぞれ3ポイント、2ポイント、1ポイントとして集計した。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

【参考】所在地・県別の国公立大学入学者数

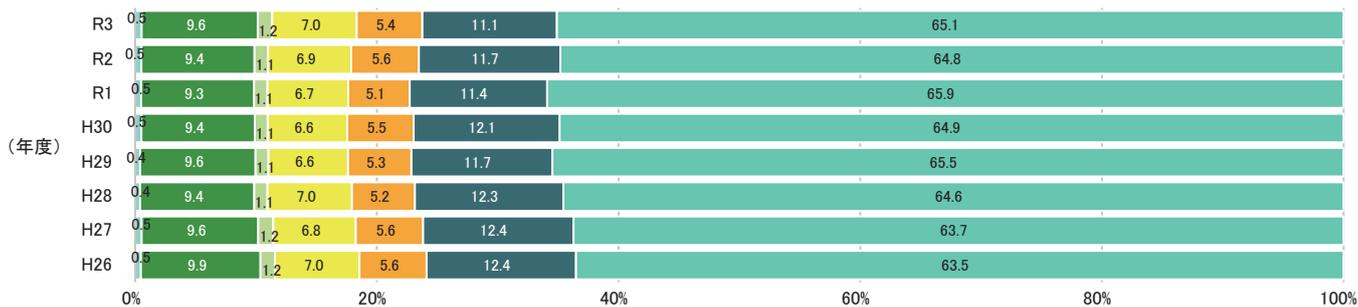
◆国立大学◆



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
北海道・東北地方	61	63	57	61	49	59	50	61
関東地方	335	306	299	292	297	297	319	269
中部地方	55	51	41	58	59	46	63	53
関西地方	279	252	243	239	250	270	265	232
中国・四国地方	569	540	542	550	542	476	514	495
九州・沖縄地方(福岡県以外)	1,853	1,912	1,866	1,839	1,830	1,792	1,873	1,709
福岡県	1,880	1,858	1,788	1,763	1,685	1,637	1,645	1,522
合計	5,032	4,982	4,836	4,802	4,712	4,577	4,729	4,341

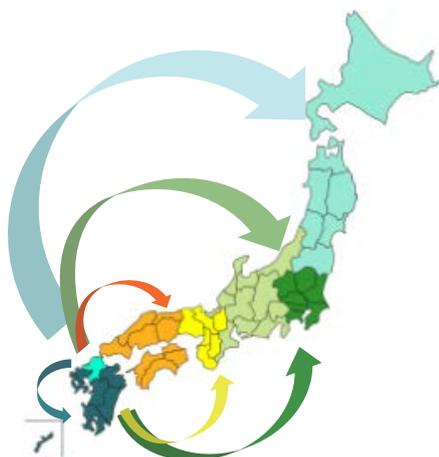
(単位:人)

◆国公立大学◆



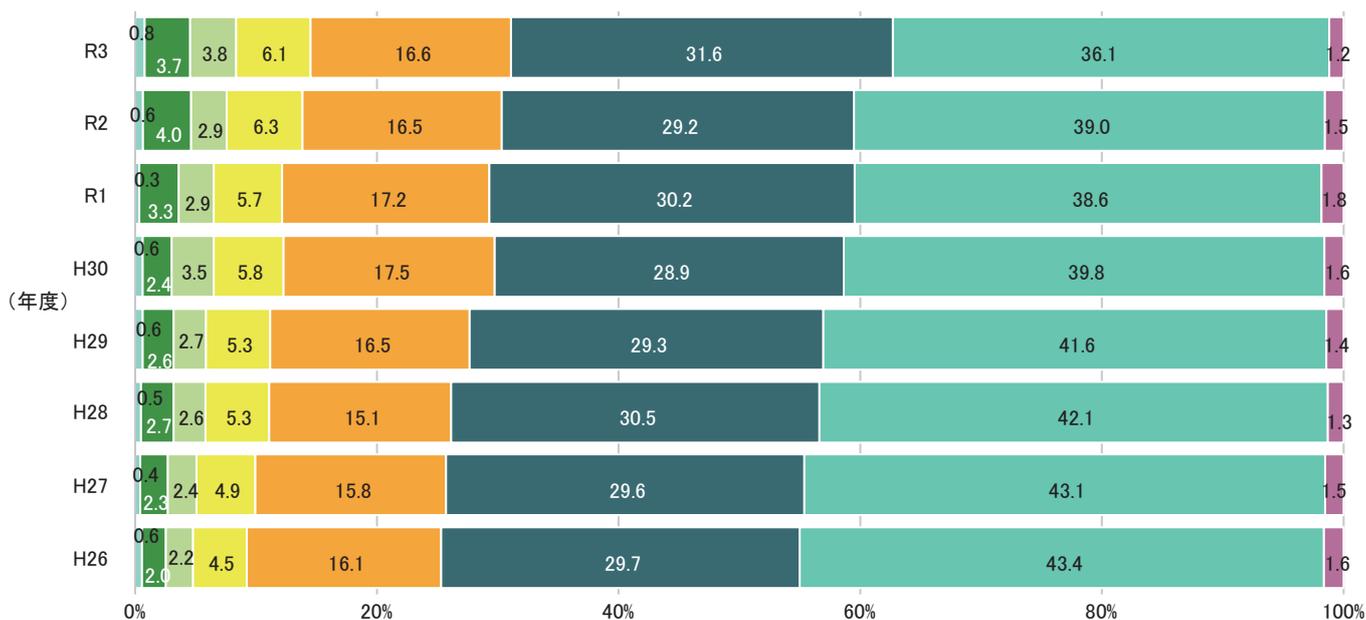
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
北海道・東北地方	103	120	94	92	112	113	114	118
関東地方	2,232	2,202	2,153	2,212	2,122	2,145	2,142	2,145
中部地方	270	284	249	246	242	256	253	266
関西地方	1,578	1,557	1,597	1,525	1,485	1,535	1,576	1,566
中国・四国地方	1,253	1,271	1,188	1,219	1,242	1,166	1,282	1,209
九州・沖縄地方(福岡県以外)	2,789	2,841	2,807	2,701	2,728	2,613	2,677	2,488
福岡県	14,317	14,545	14,741	15,162	14,652	15,138	14,817	14,541
合計	22,542	22,820	22,829	23,157	22,583	22,966	22,861	22,333

(単位:人)



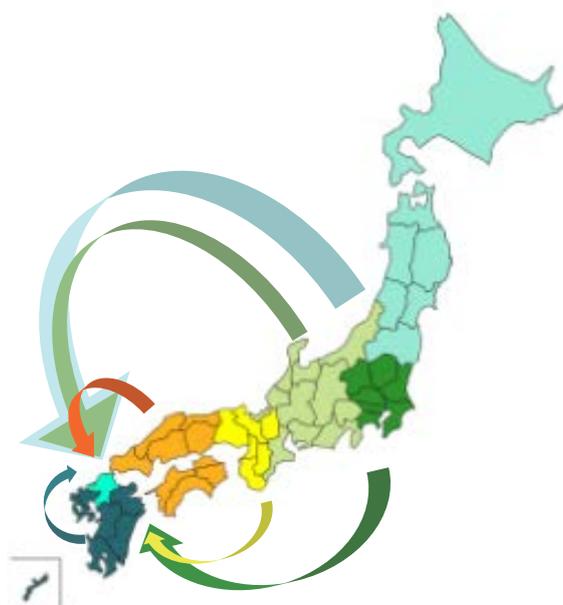
出典: 文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「出身高校の所在地 県別入学者数」

【参考】福岡県の国立大学入学者数



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
■北海道・東北地方	24	18	20	26	26	14	27	33
■関東地方	86	98	115	108	102	138	168	158
■中部地方	97	102	112	114	147	123	124	161
■関西地方	193	210	224	225	245	240	265	259
■中国・四国地方	697	681	640	699	740	727	696	699
■九州・沖縄地方(福岡県以外)	1,286	1,278	1,295	1,239	1,224	1,281	1,231	1,332
■福岡県	1,880	1,858	1,788	1,763	1,685	1,637	1,645	1,522
■その他	70	66	55	60	67	77	65	50
合計	4,333	4,311	4,249	4,234	4,236	4,237	4,221	4,214

(単位:人)



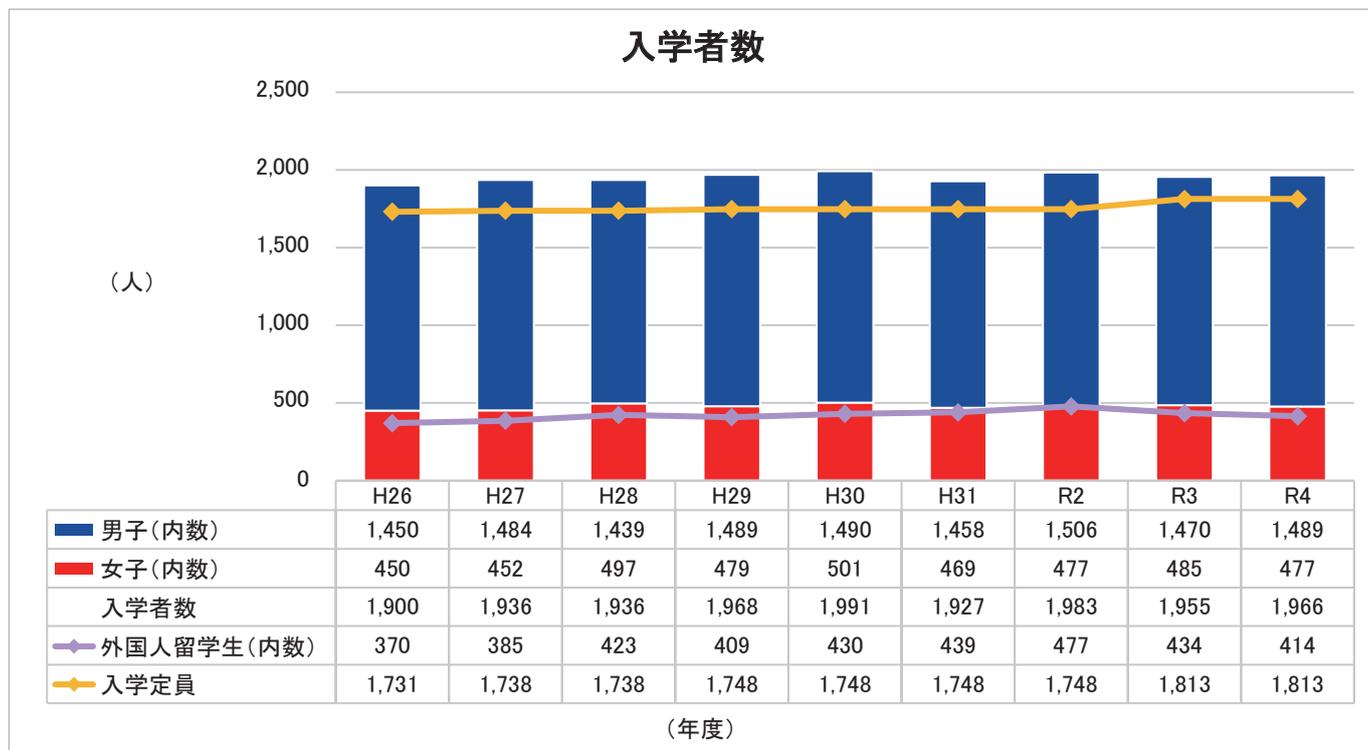
- ・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。
- ・大学の所在地は、入学した学部のある地による。
- ・「その他」とは、「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」「専修学校高等課程の修了者」及び「高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者」等である。(学校教育法施行規則第150条)

出典: 文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「出身高校の所在地 県別入学者数」

5-2. 入学状況（修士課程）

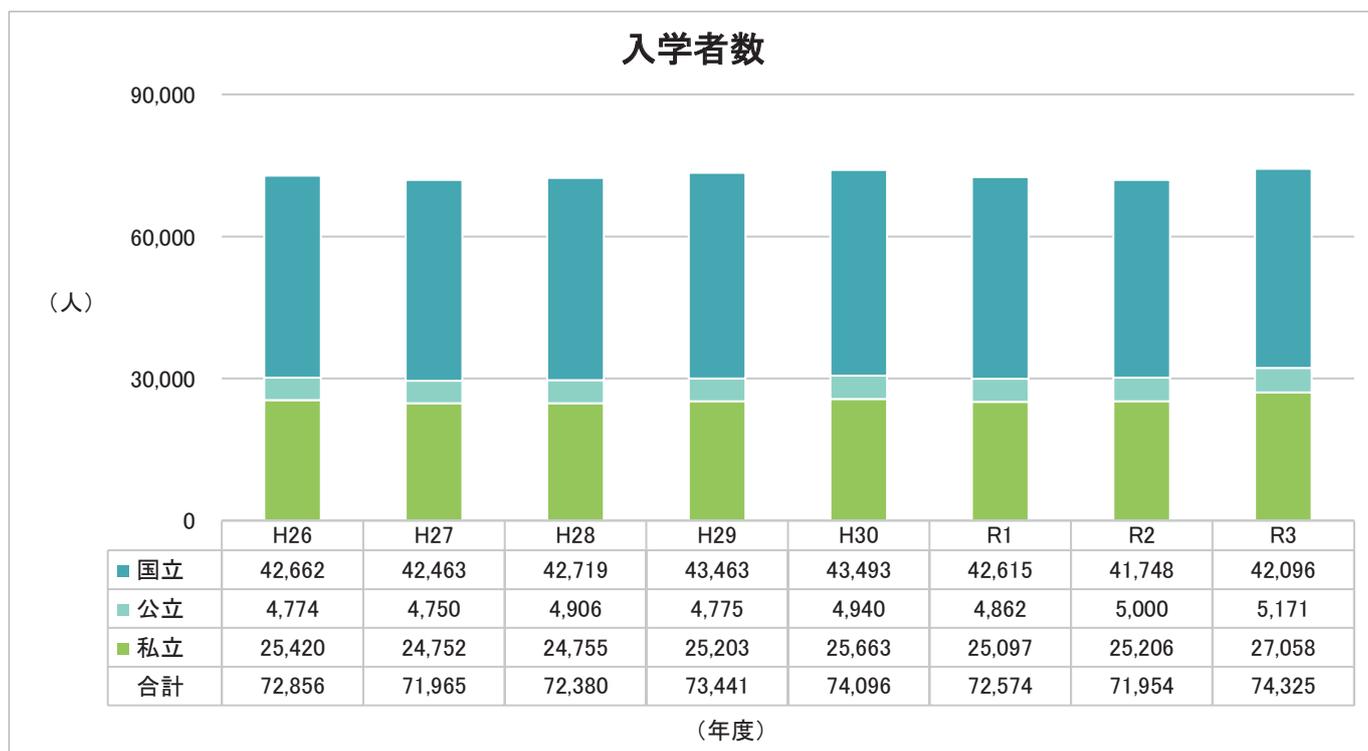
5-2-1. 入学状況（修士課程：全体）

◆九州大学◆



出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

◆全国 国公立大学◆

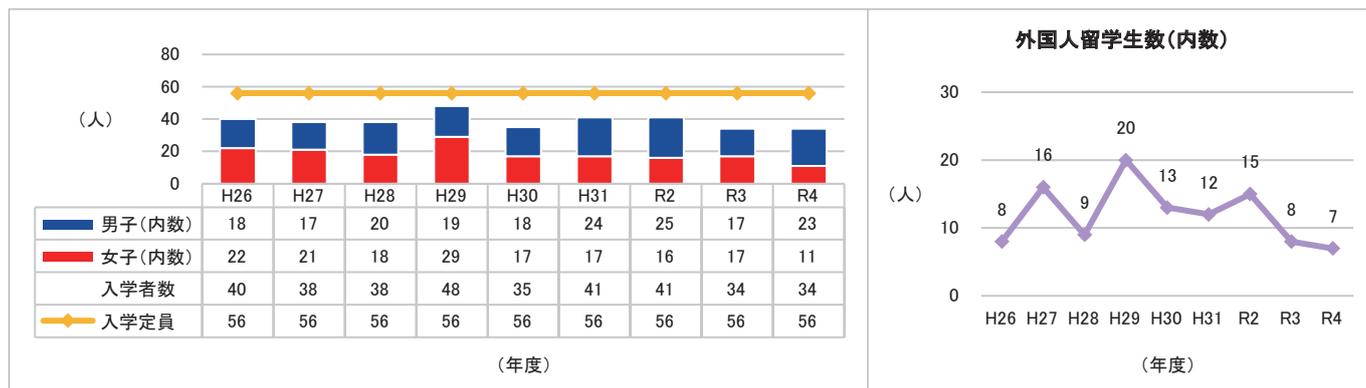


・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。
・修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む。)の入学者が含まれる。

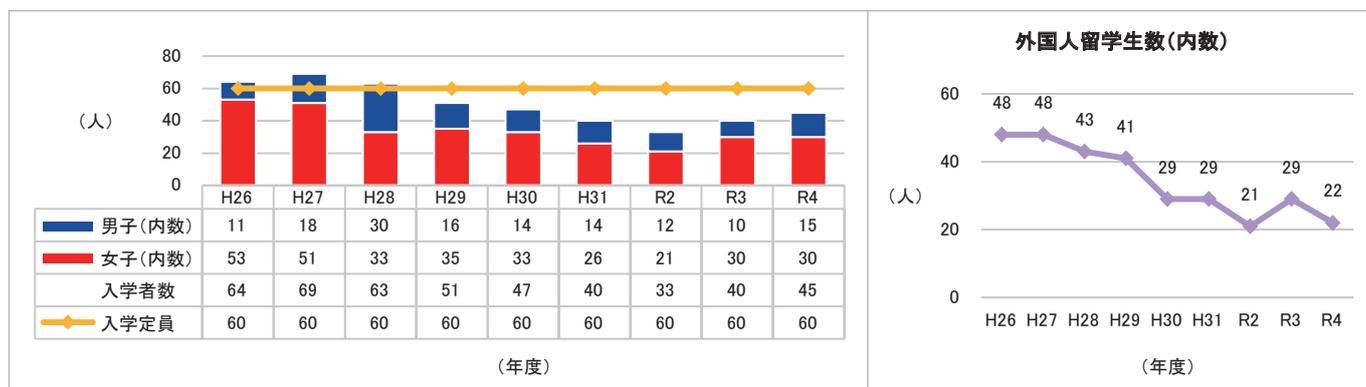
出典：文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「専攻分野別 大学院入学状況」

5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）

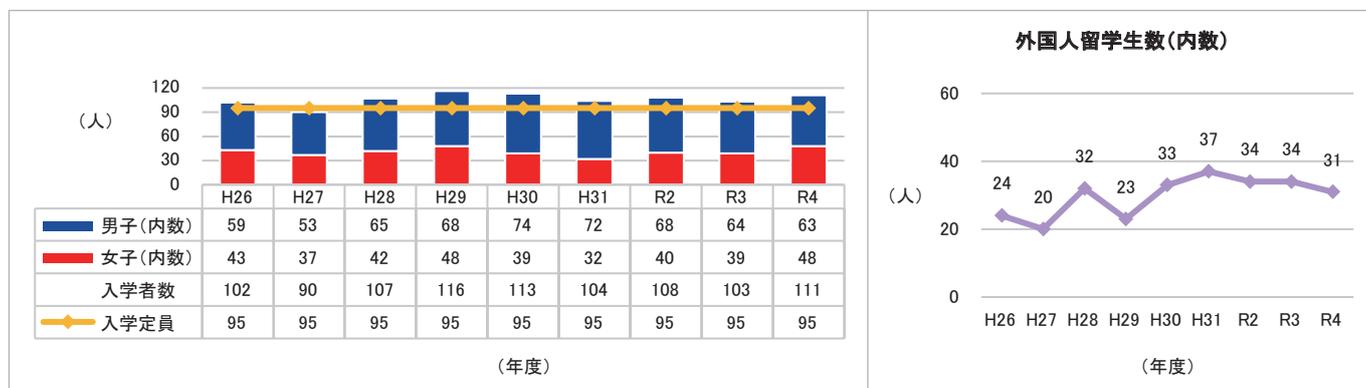
【人文科学府】



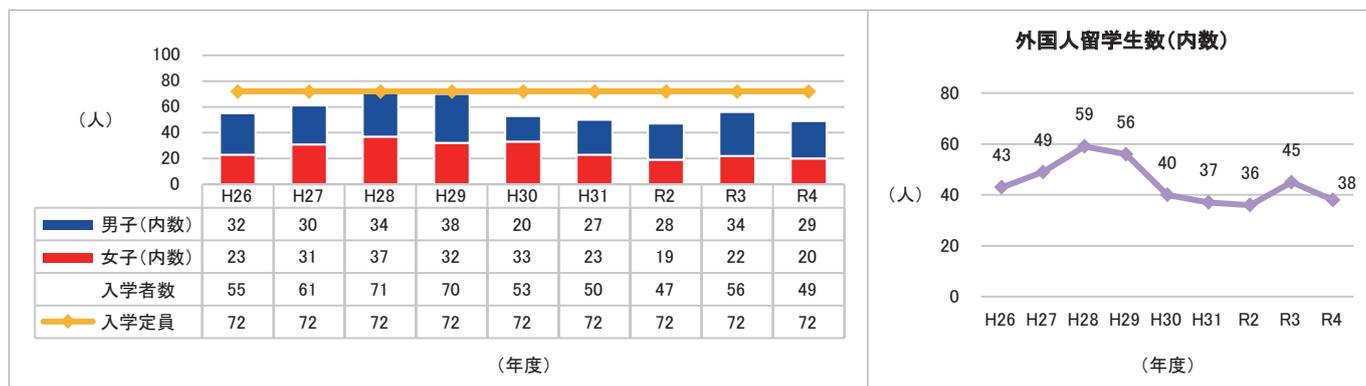
【地球社会統合科学府】



【人間環境学府】



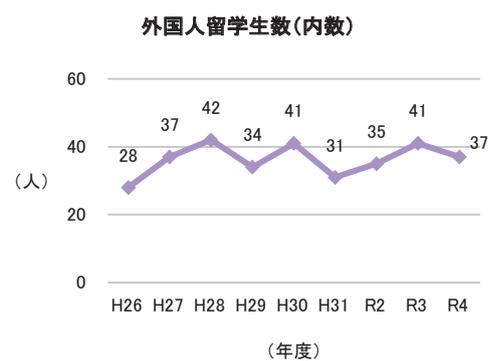
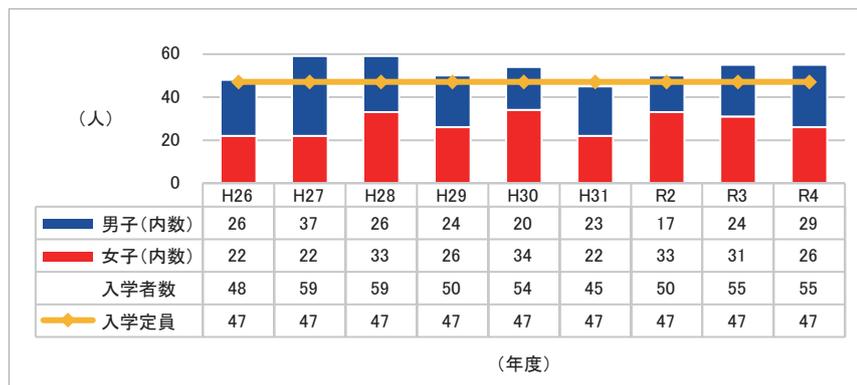
【法学府】



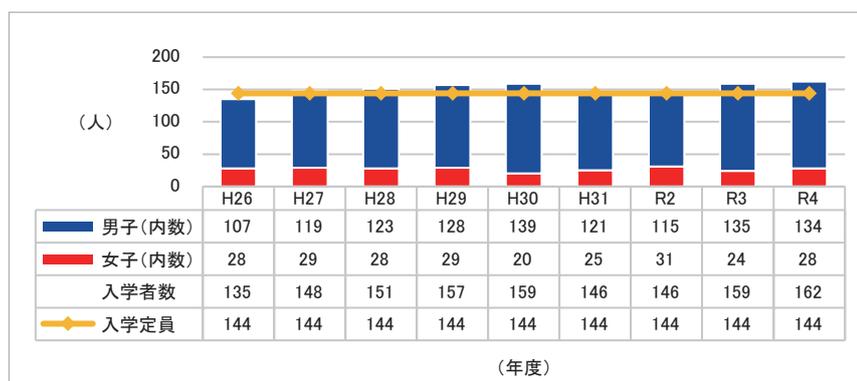
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

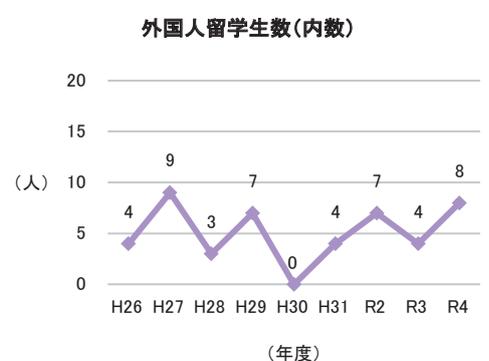
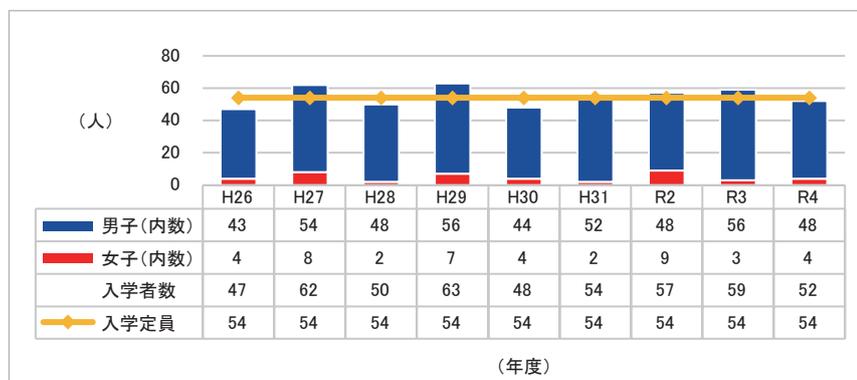
【経済学府】



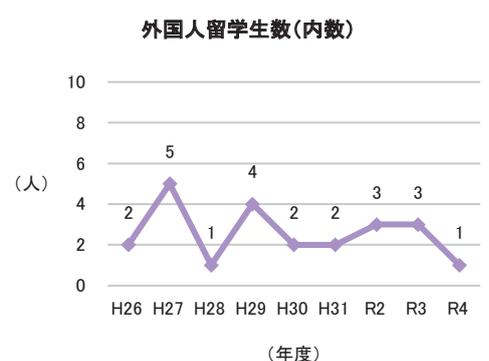
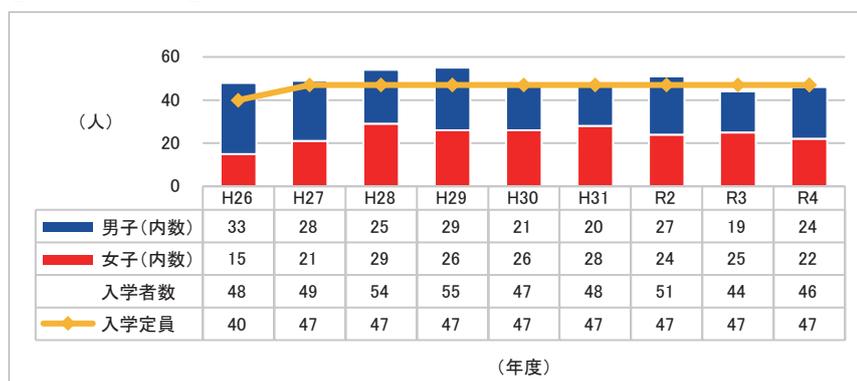
【理学府】



【数理学府】



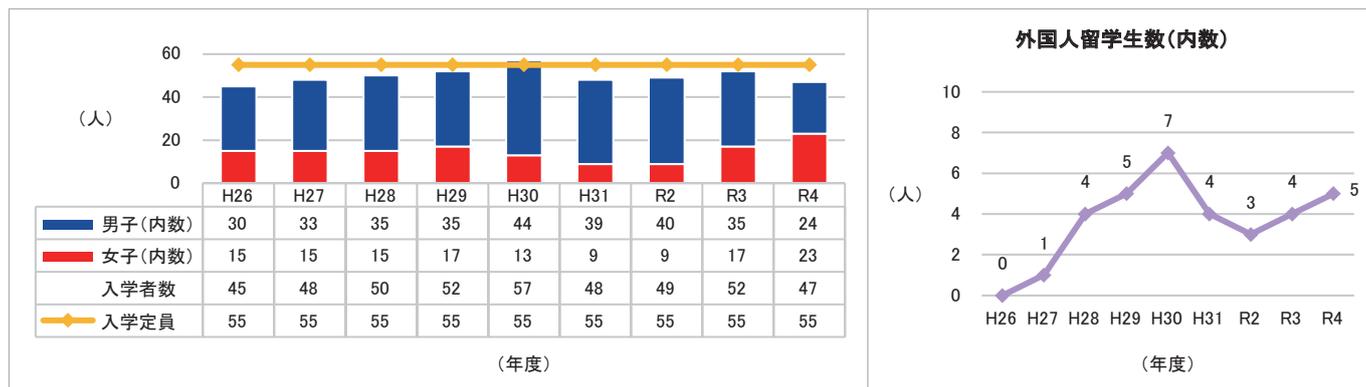
【医学系学府】



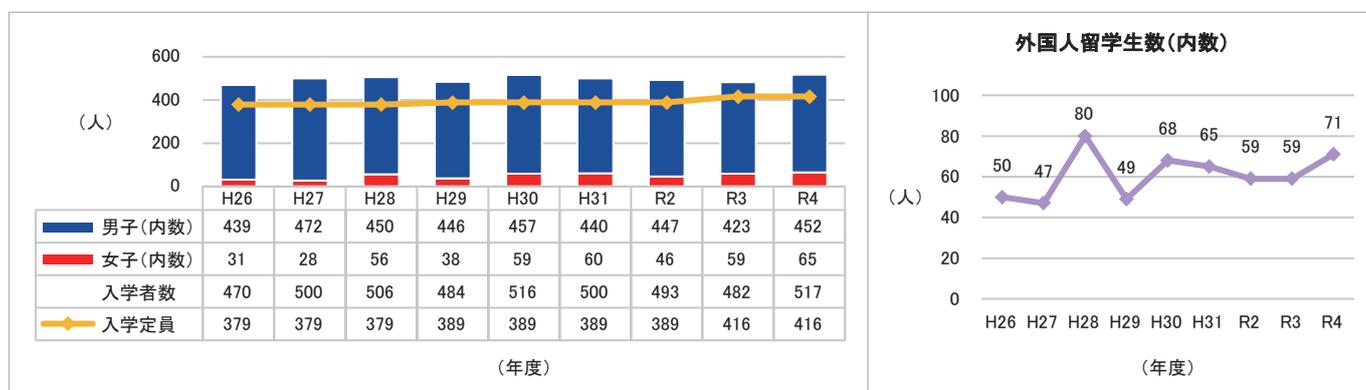
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

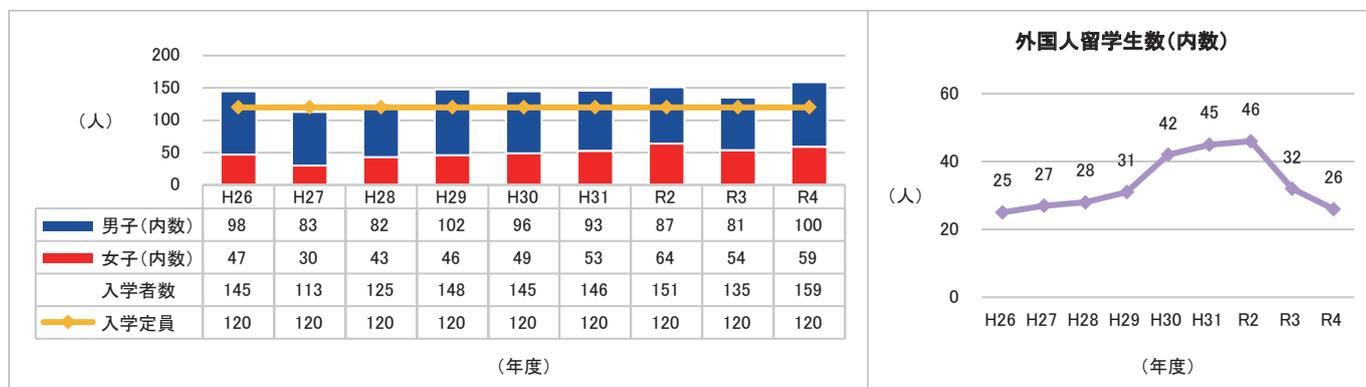
【薬学府】



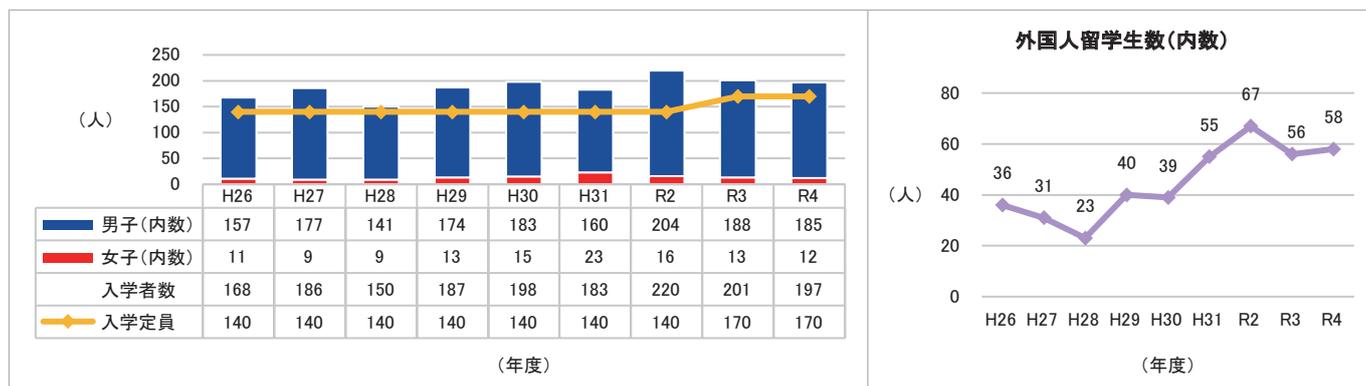
【工学府】



【芸術工学府】



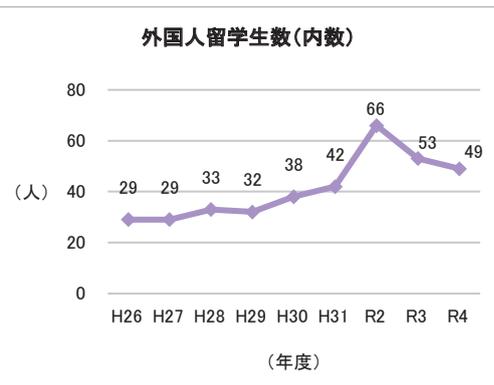
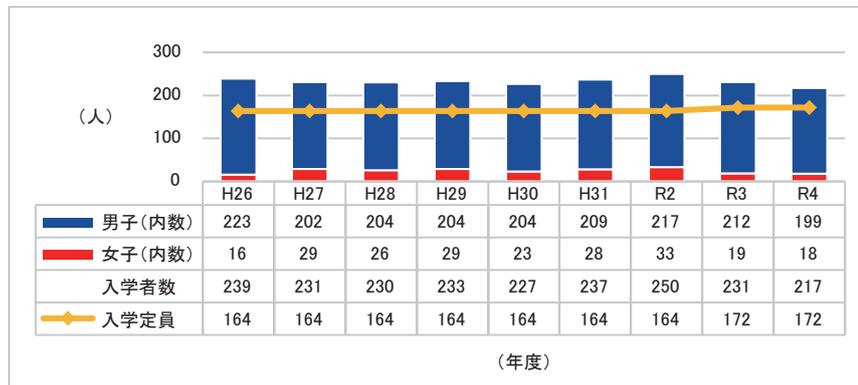
【システム情報科学府】



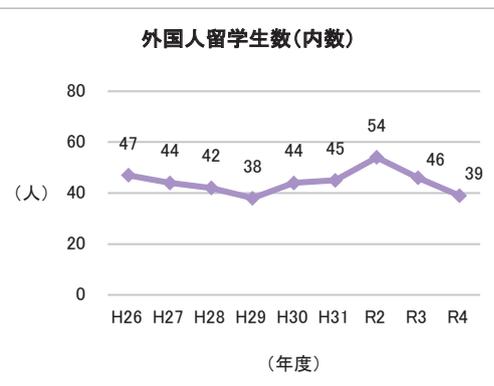
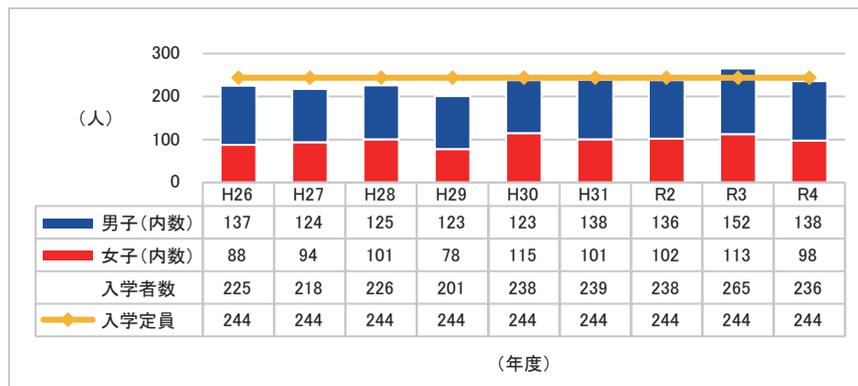
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
 10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

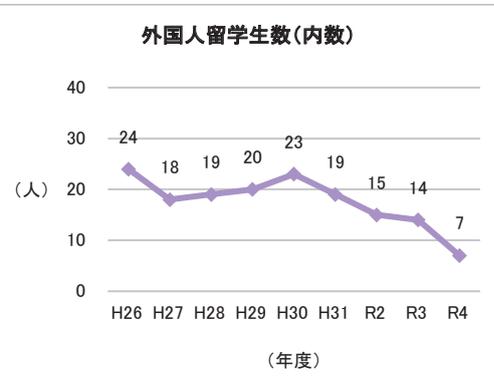
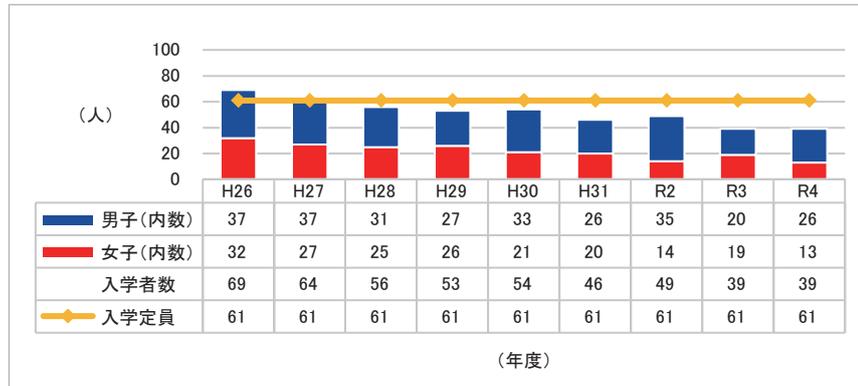
【総合理工学府】



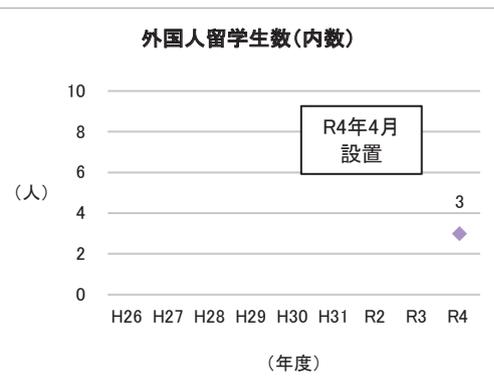
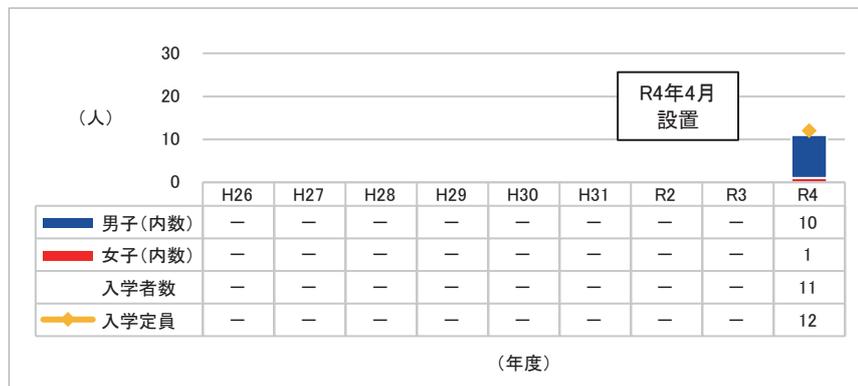
【生物資源環境科学府】



【統合新領域学府】



【マス・フォア・イノベーション関係学府】



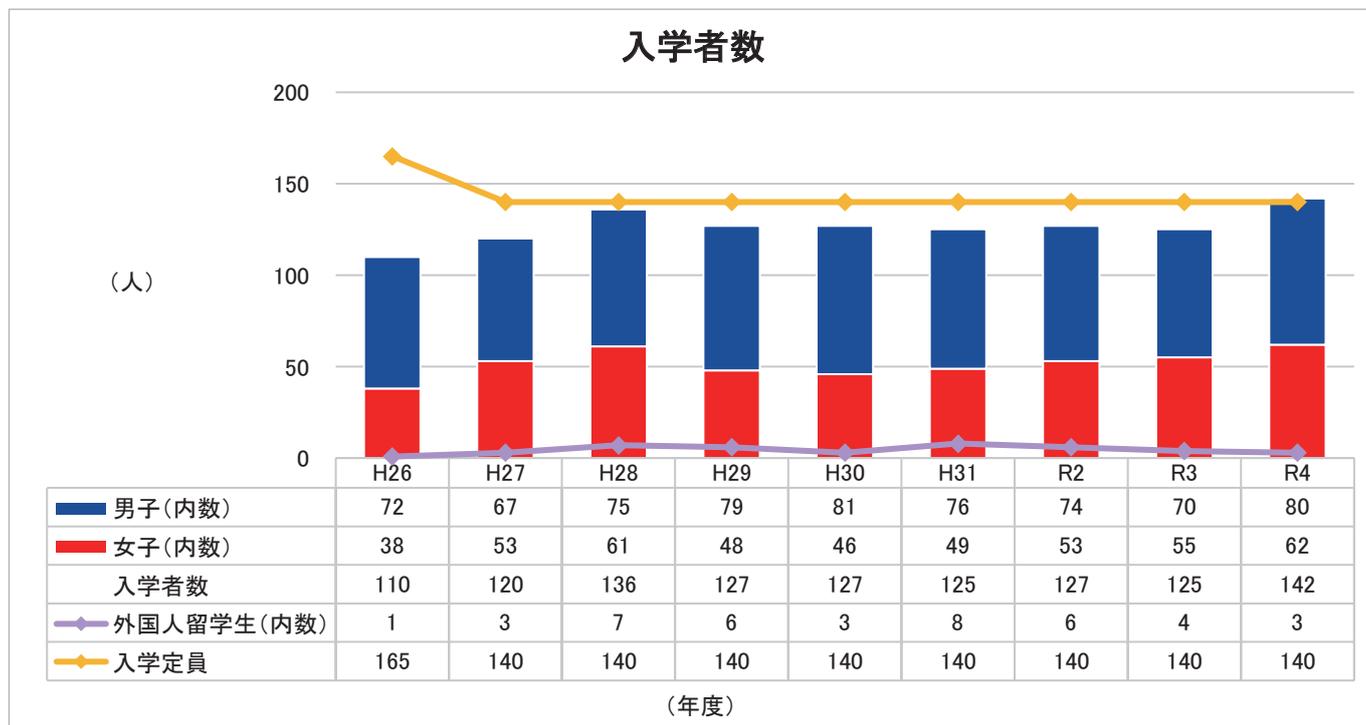
・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連携協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5-3. 入学状況(専門職学位課程)

5-3-1. 入学状況(専門職学位課程：全体)

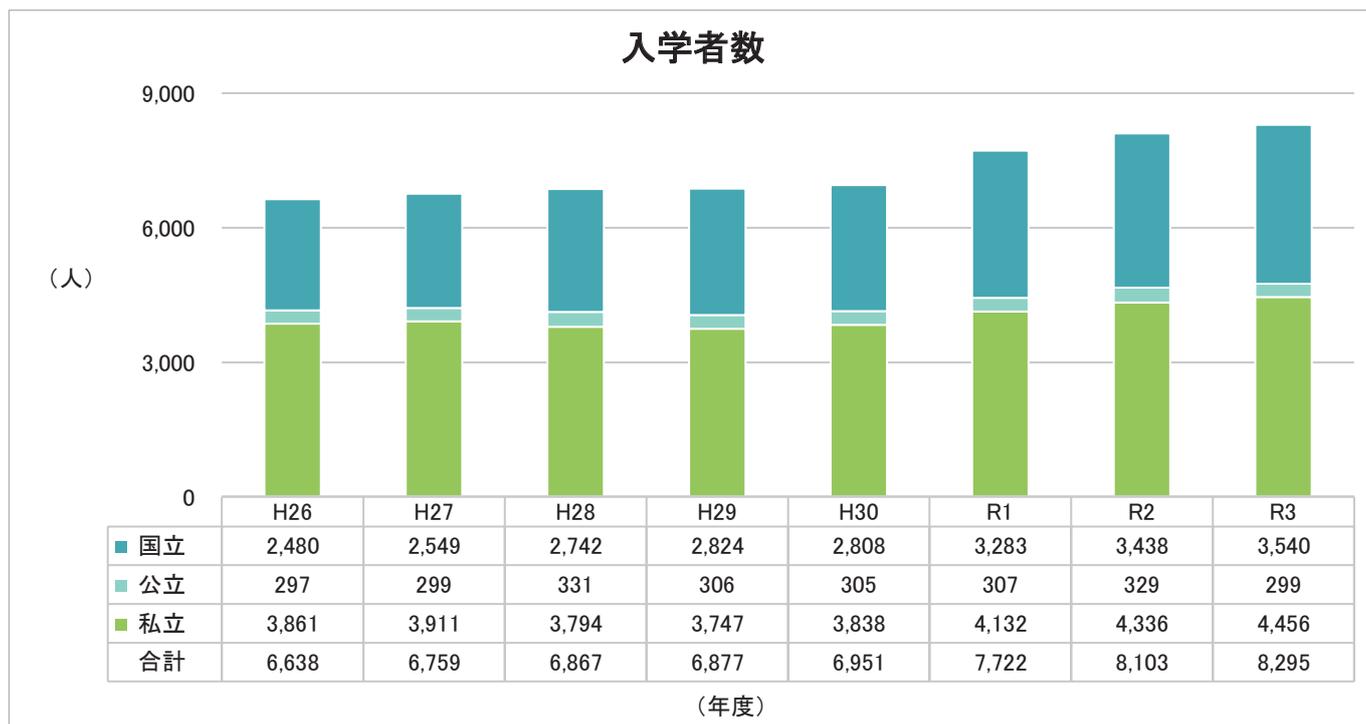
◆九州大学◆



・専門職学位課程：人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】
 法学学府実務法学専攻【法科大学院】
 経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】
 医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

出典：九州大学概要(各年度4月1日現在)

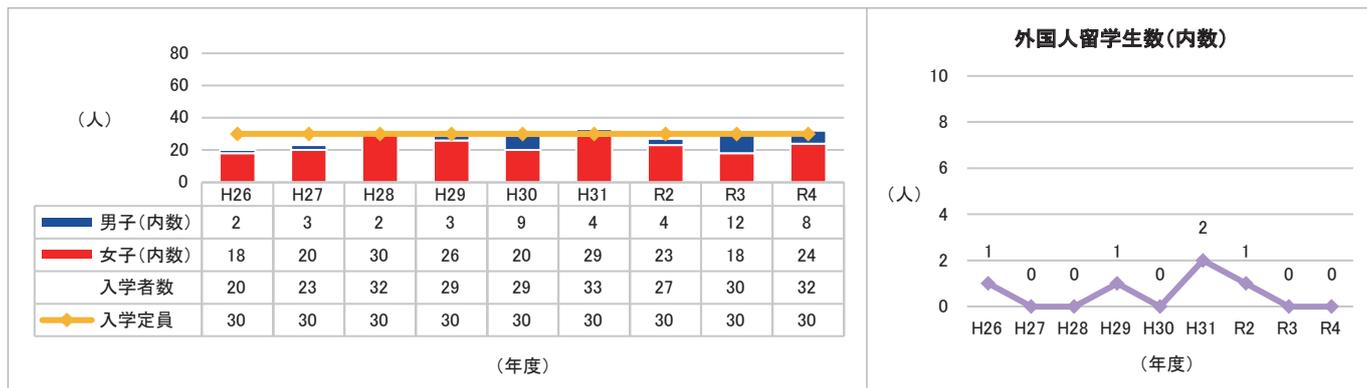
◆全国 国公立大学◆



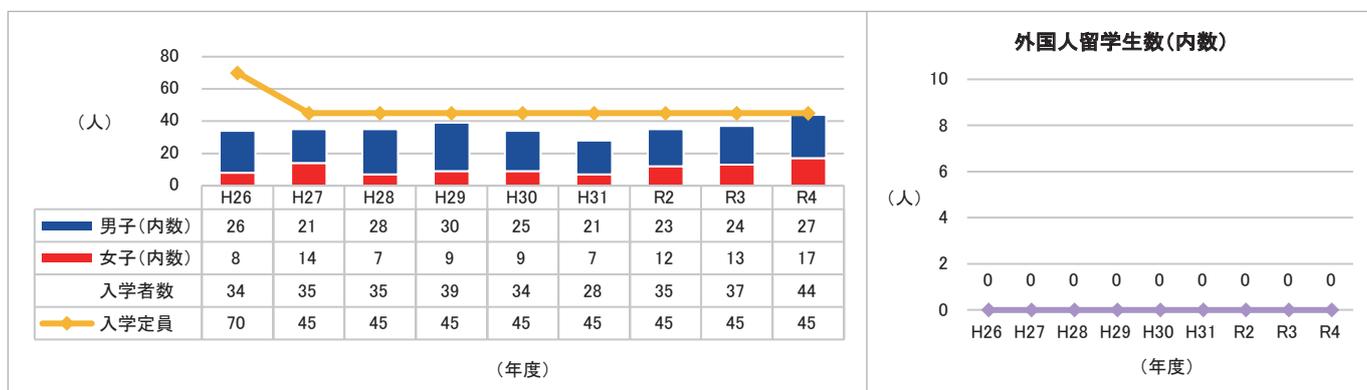
出典：文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「専攻分野別 大学院入学状況」

5-3-2. 入学状況（専門職学位課程：学府別）

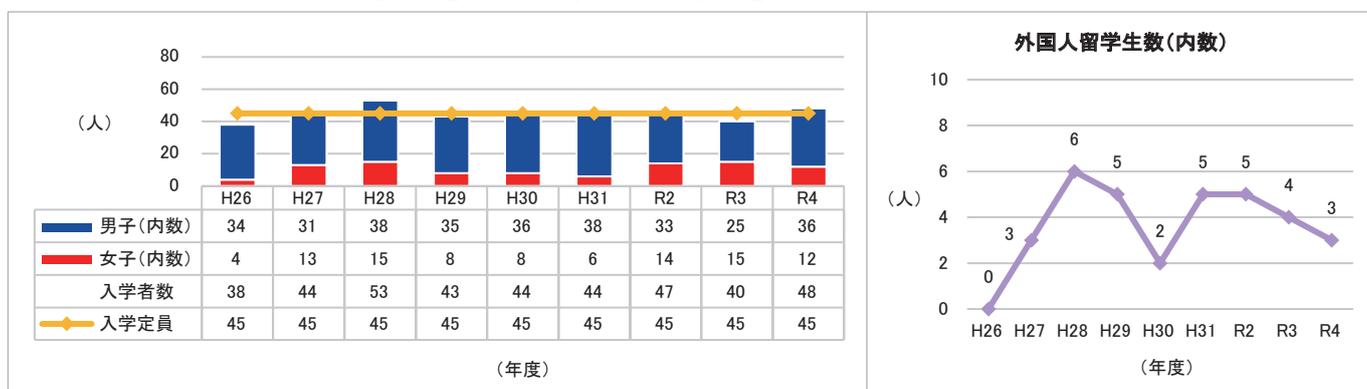
人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】



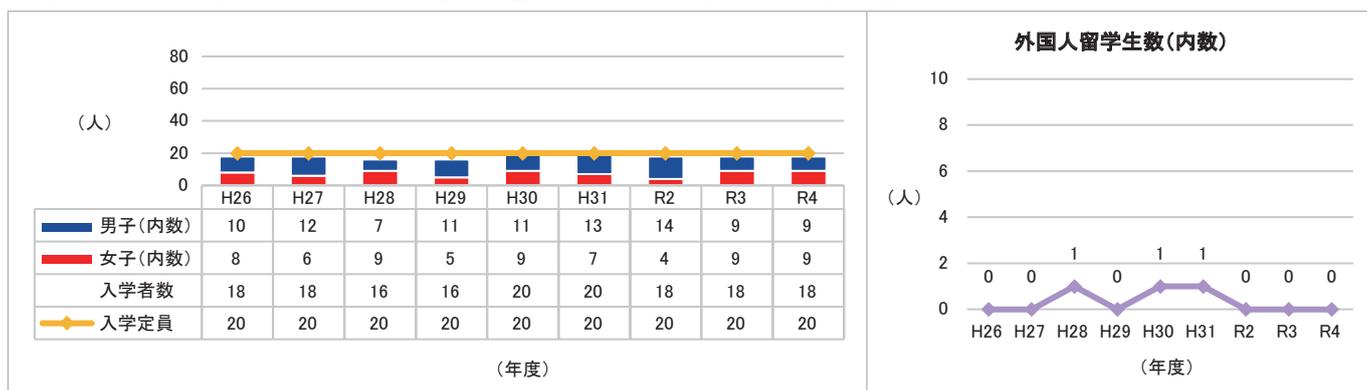
法務学府実務法学専攻【法科大学院】



経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】



医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

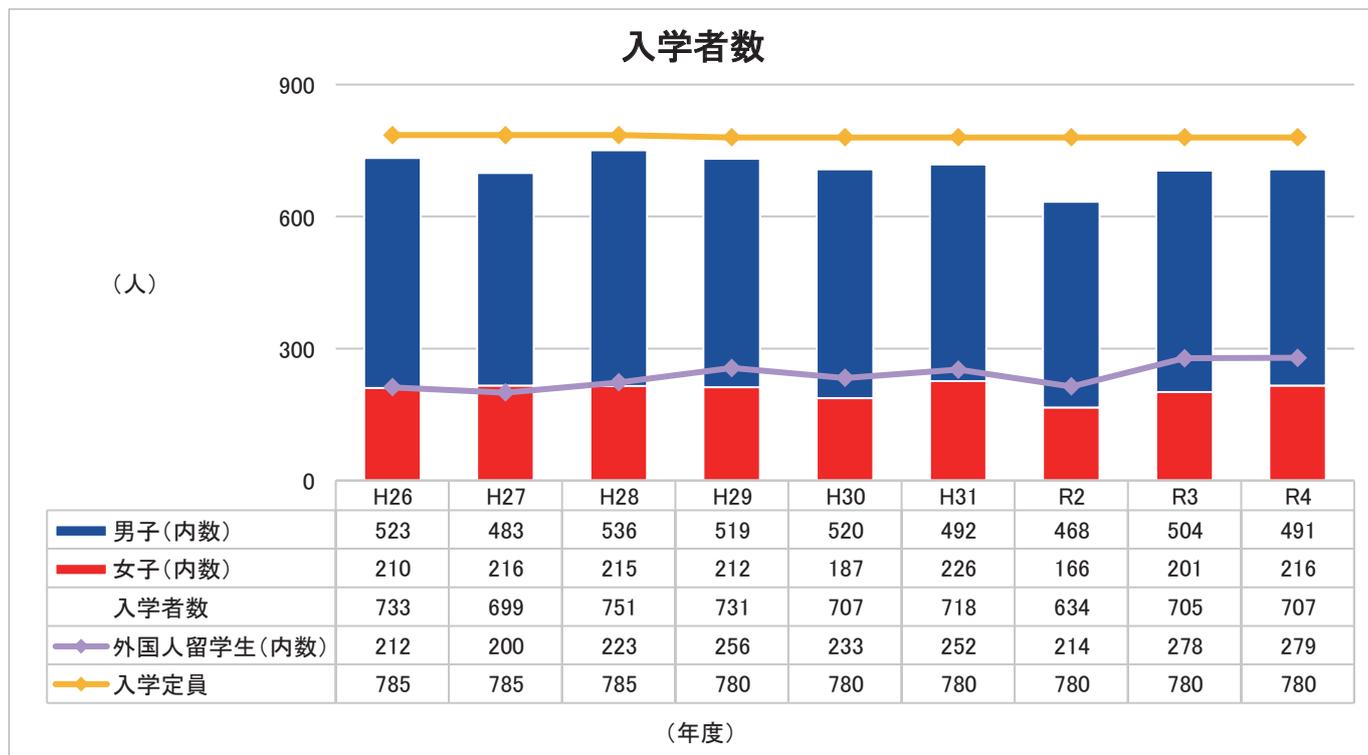


出典：九州大学概要（各年度4月1日現在）

5-4. 入学状況（博士課程）

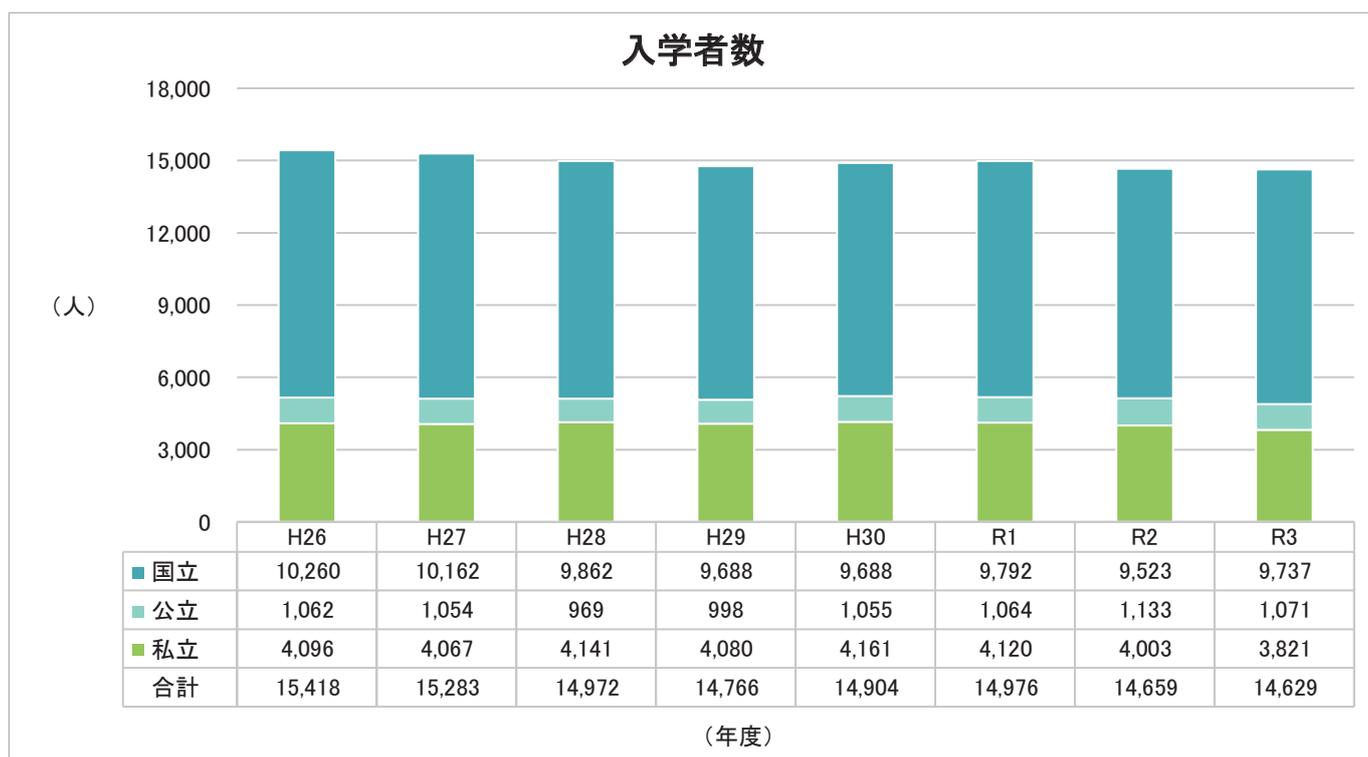
5-4-1. 入学状況（博士課程：全体）

◆九州大学◆



出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

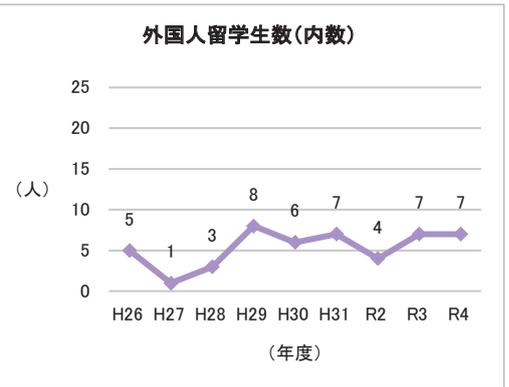
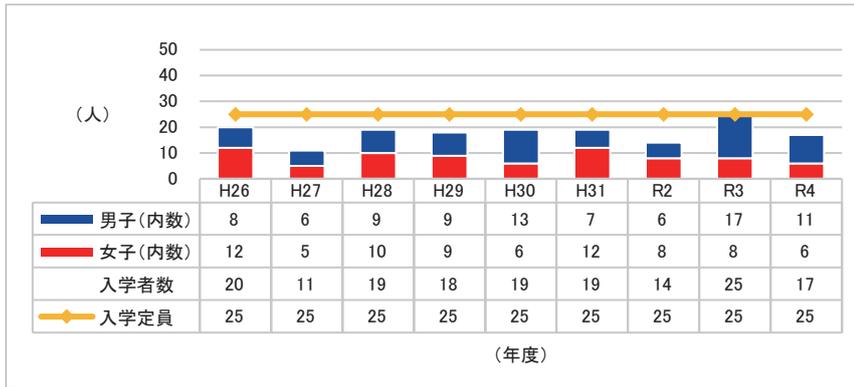
◆全国 国公立大学◆



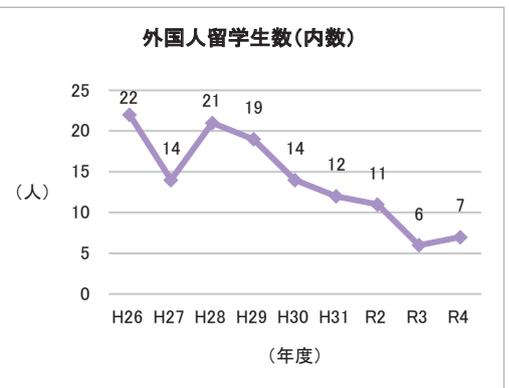
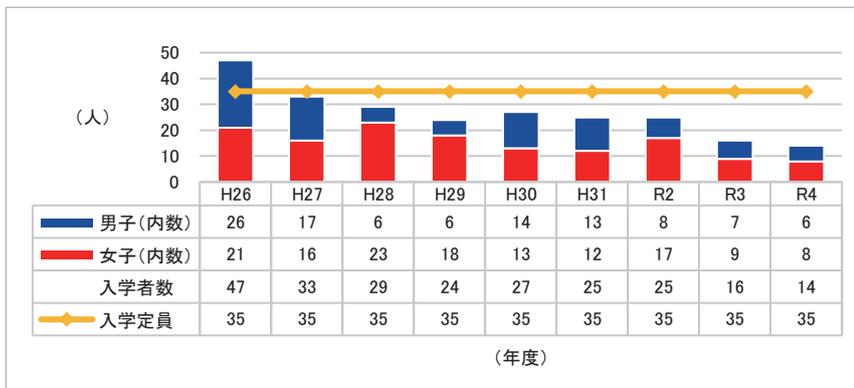
出典：文部科学省 学校基本調査 大学・大学院「専攻分野別 大学院入学状況」

5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）

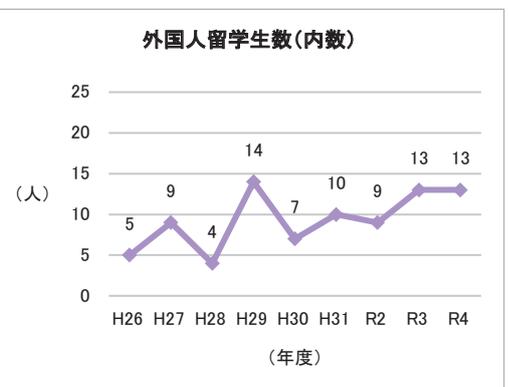
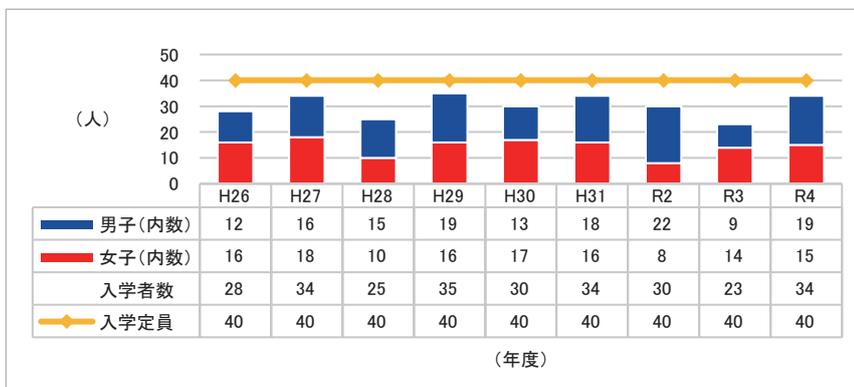
【人文科学府】



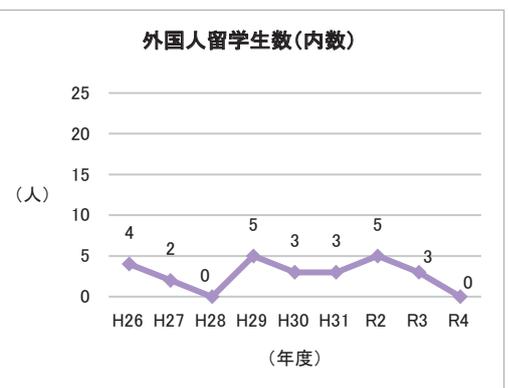
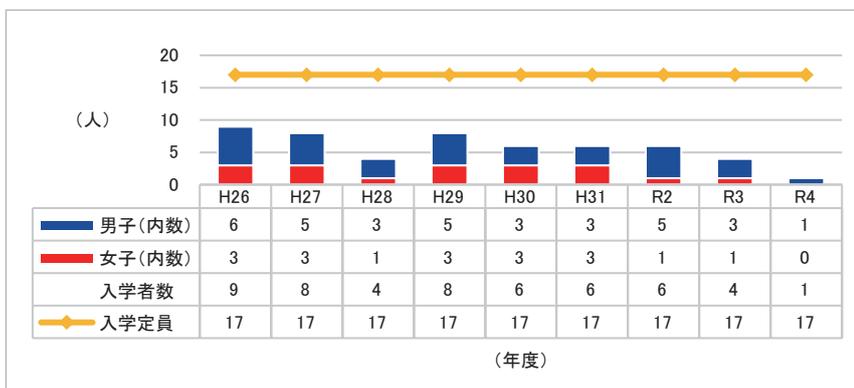
【地球社会統合科学府】



【人間環境学府】



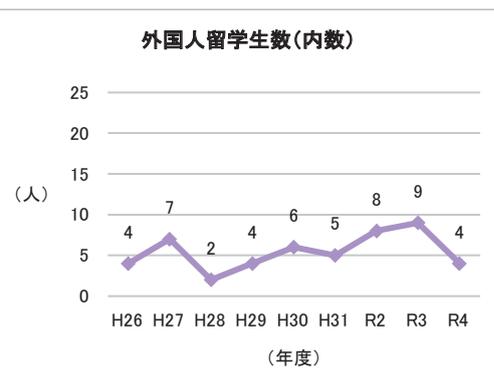
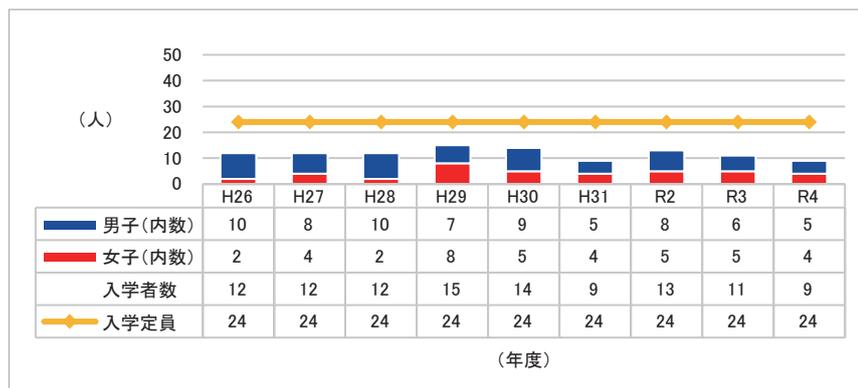
【法学府】



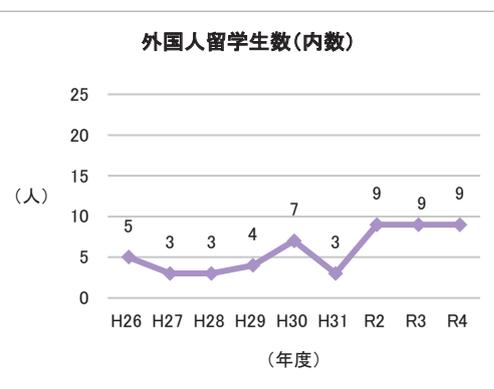
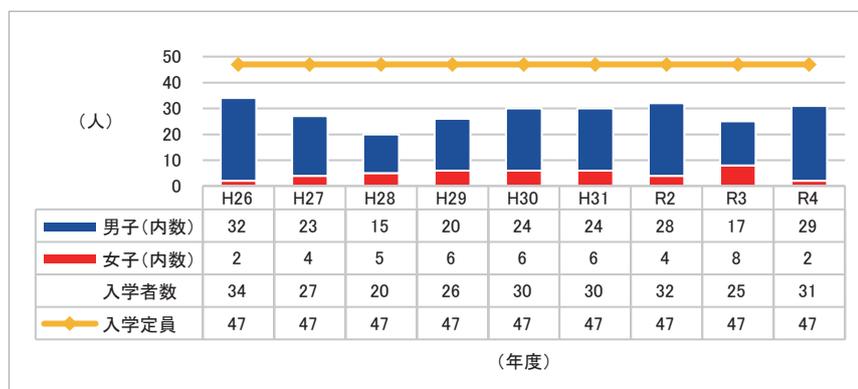
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

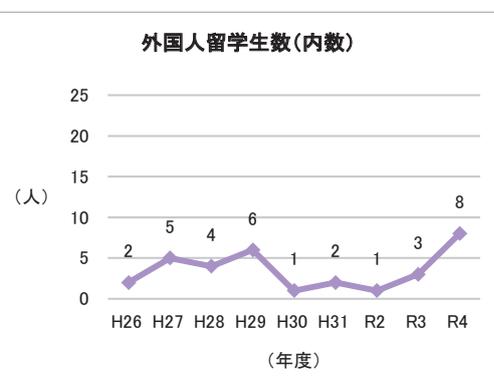
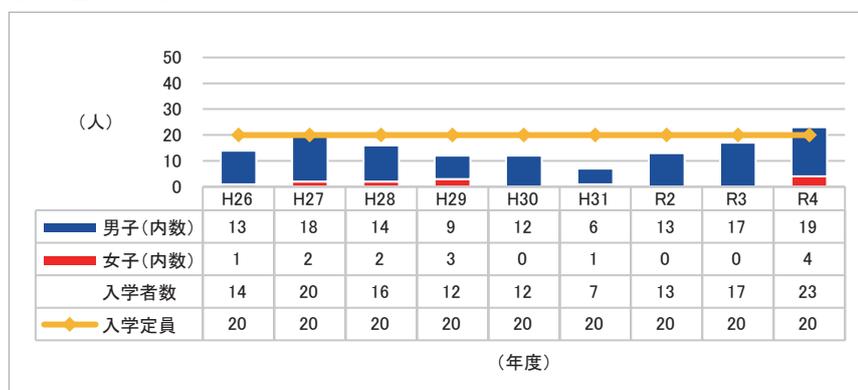
【経済学府】



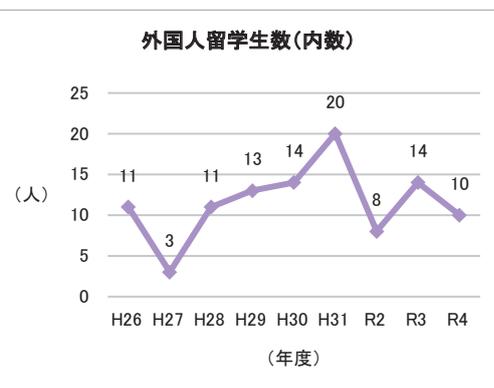
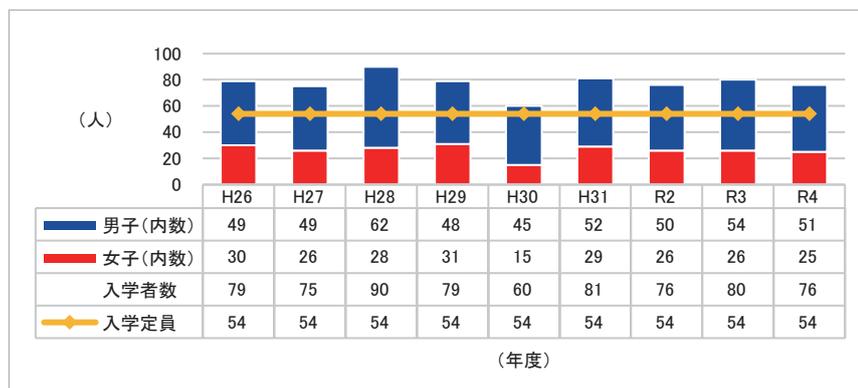
【理学府】



【数理学府】



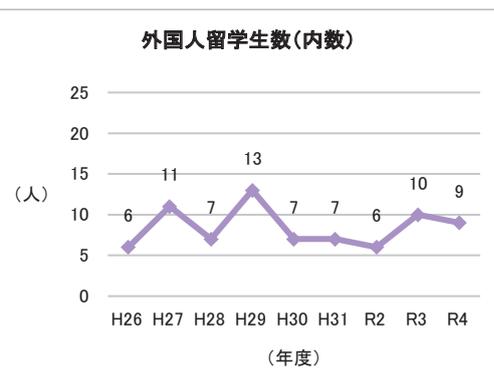
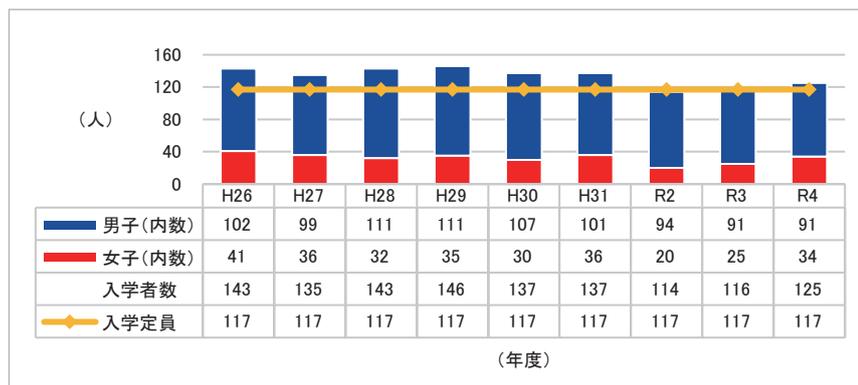
【システム生命科学府】



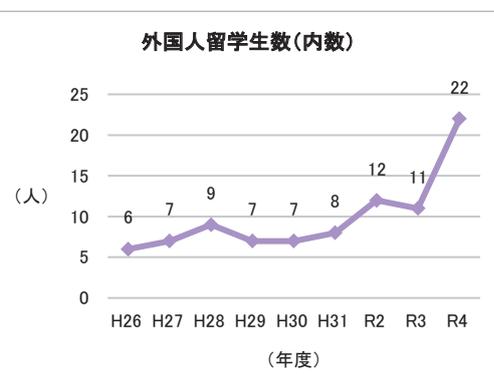
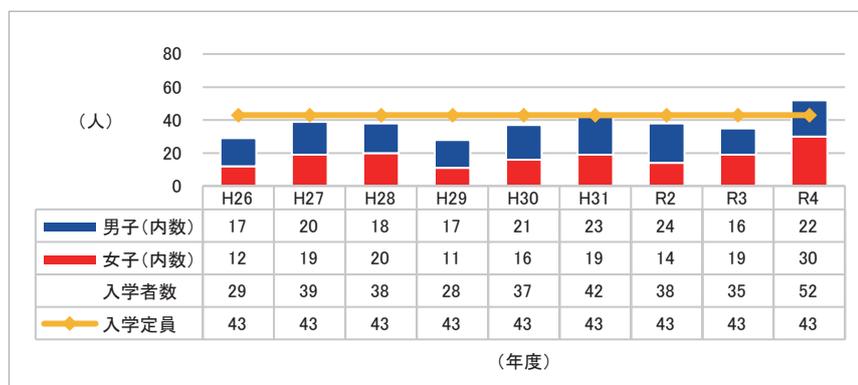
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

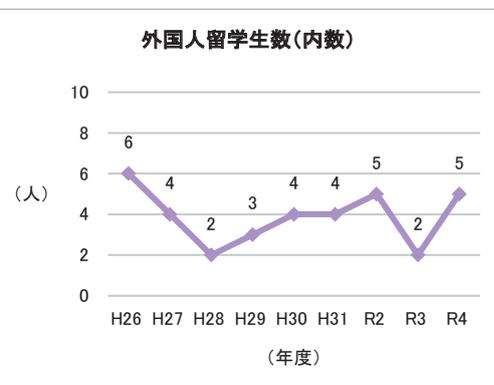
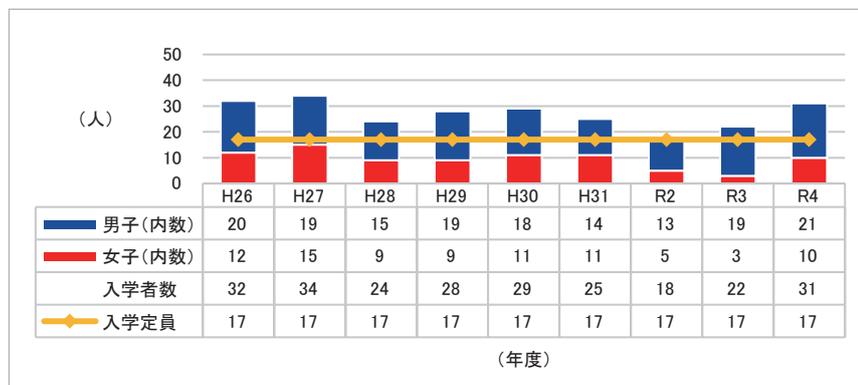
【医学系学府】



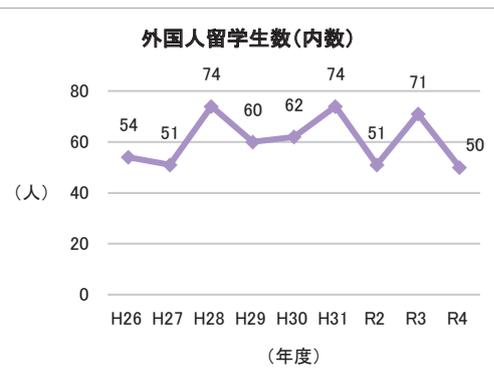
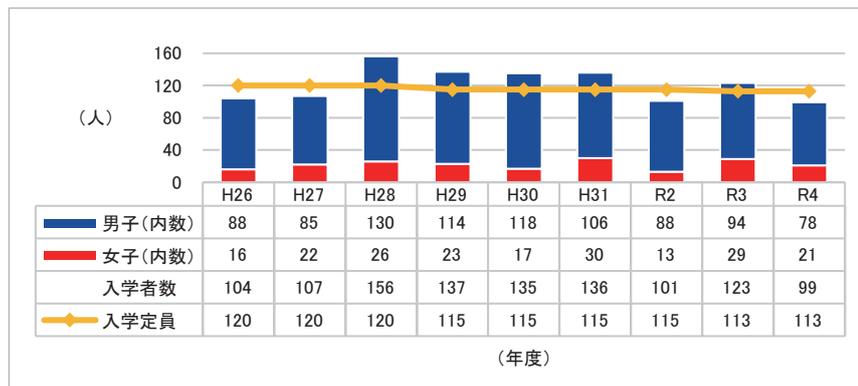
【歯学府】



【薬学府】



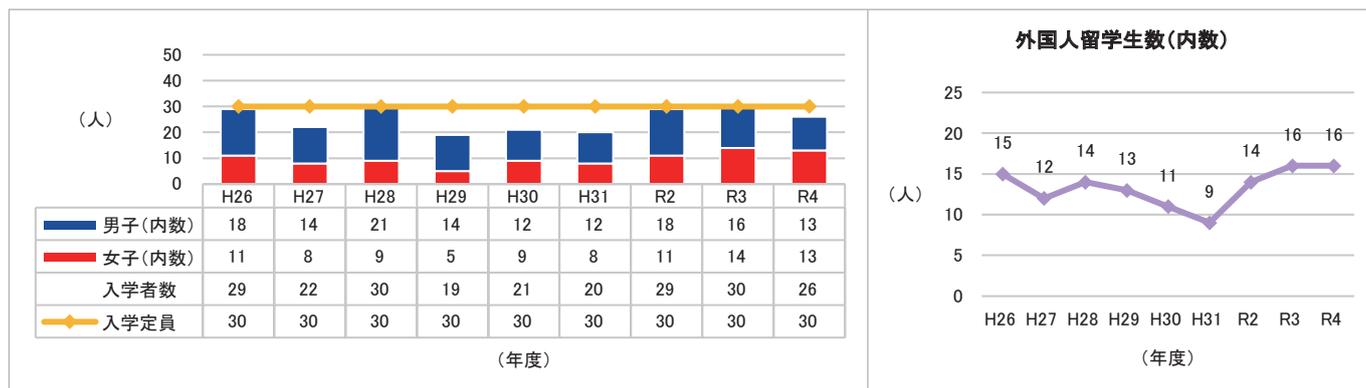
【工学府】



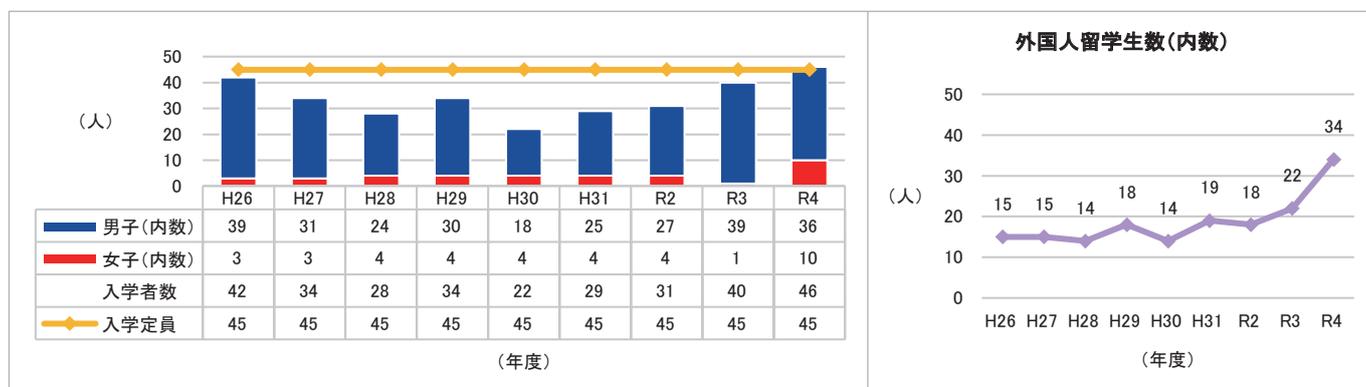
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

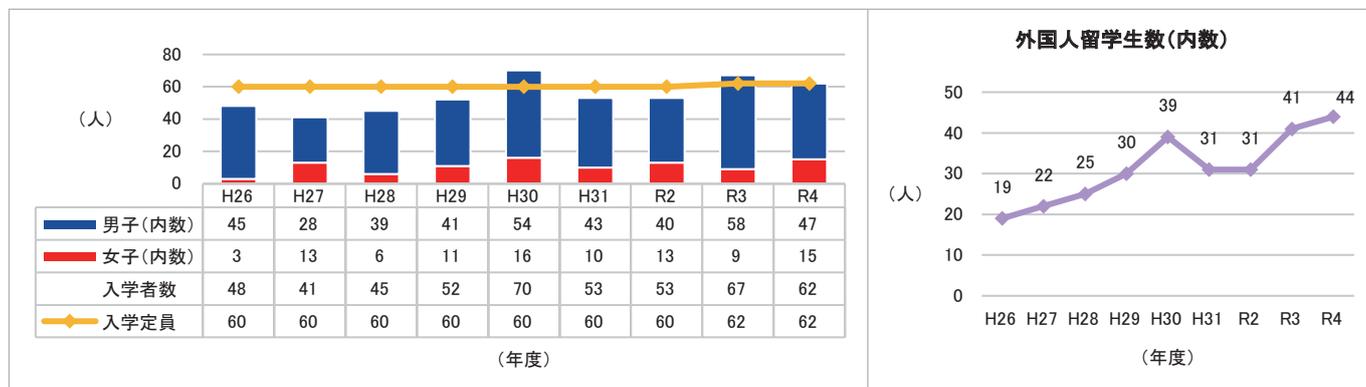
【芸術工学府】



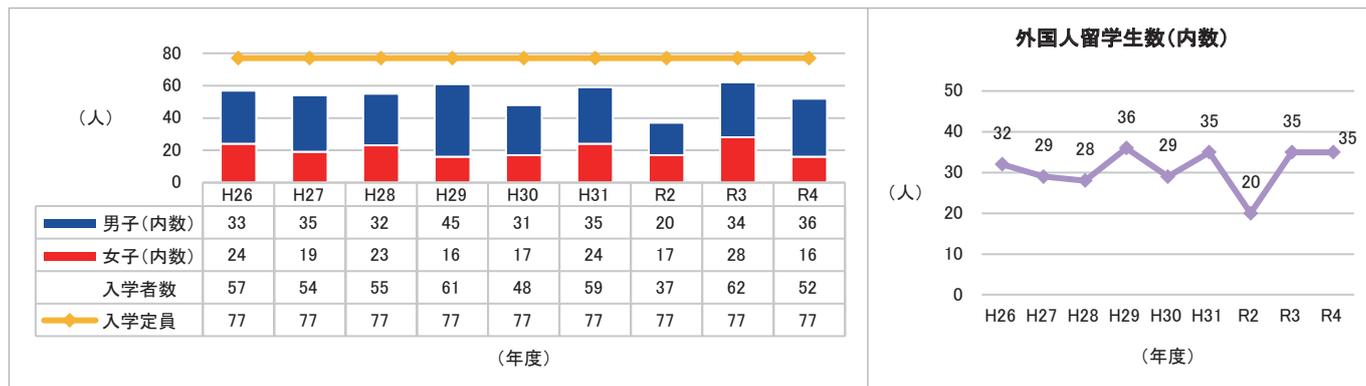
【システム情報科学府】



【総合理工学府】



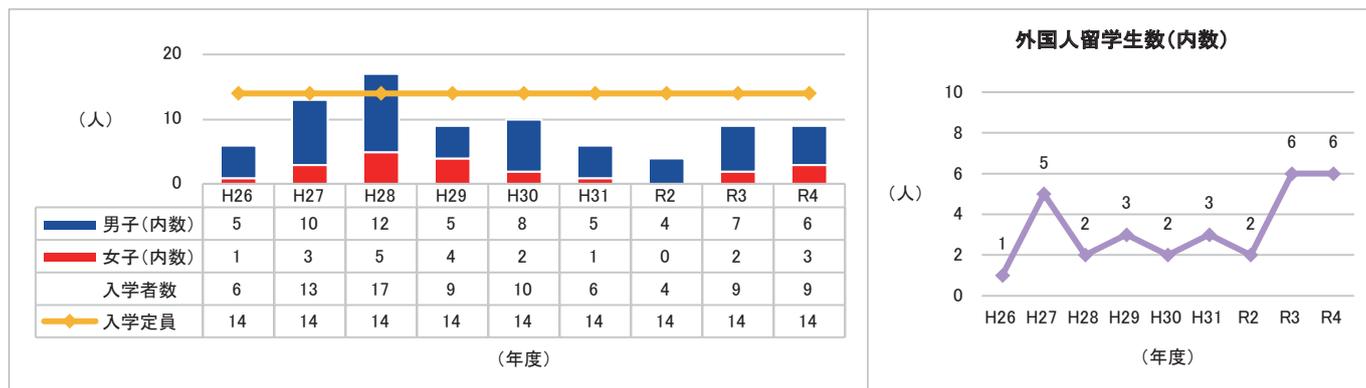
【生物資源環境科学府】



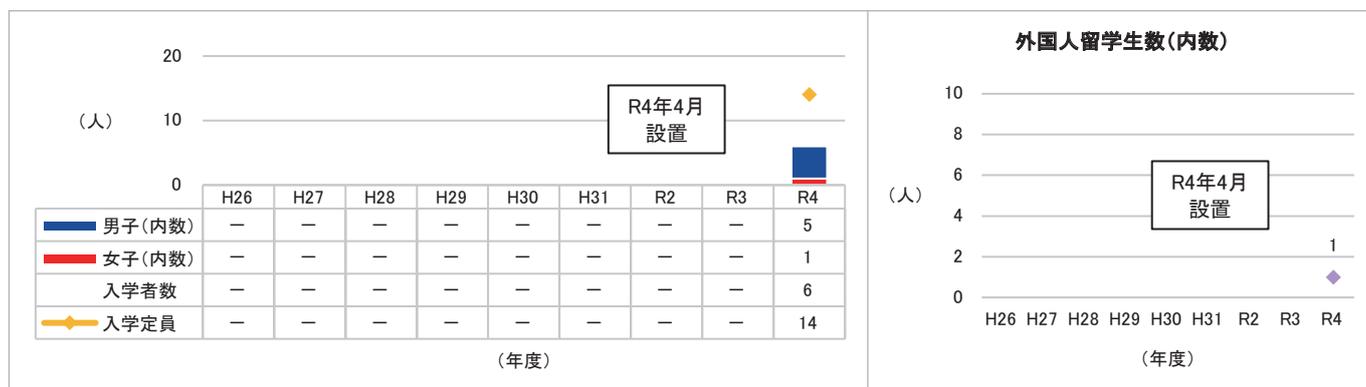
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

【統合新領域学府】



【マス・フォア・イノベーション関係学府】



・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連携協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

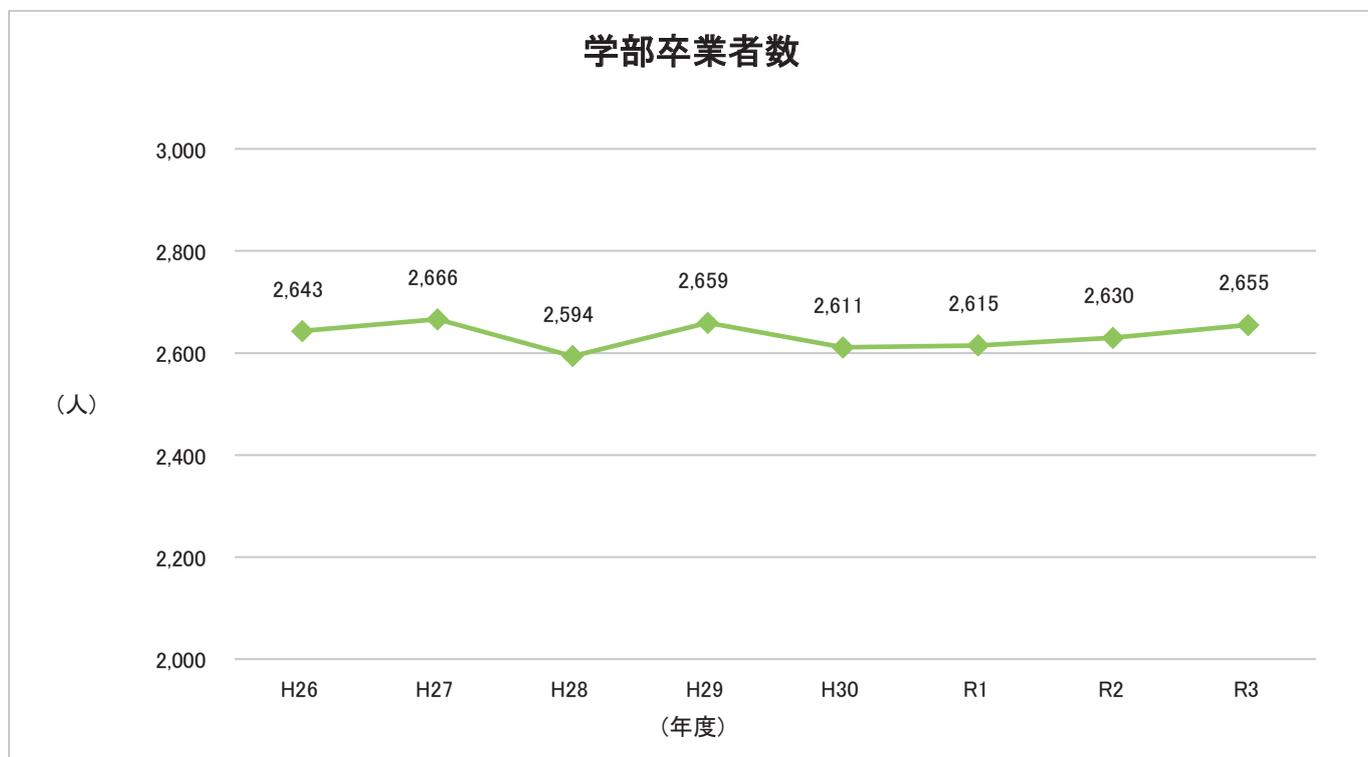
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

6. 学位取得状況 (各年度4月1日現在)

6-1. 卒業者数 (学部)

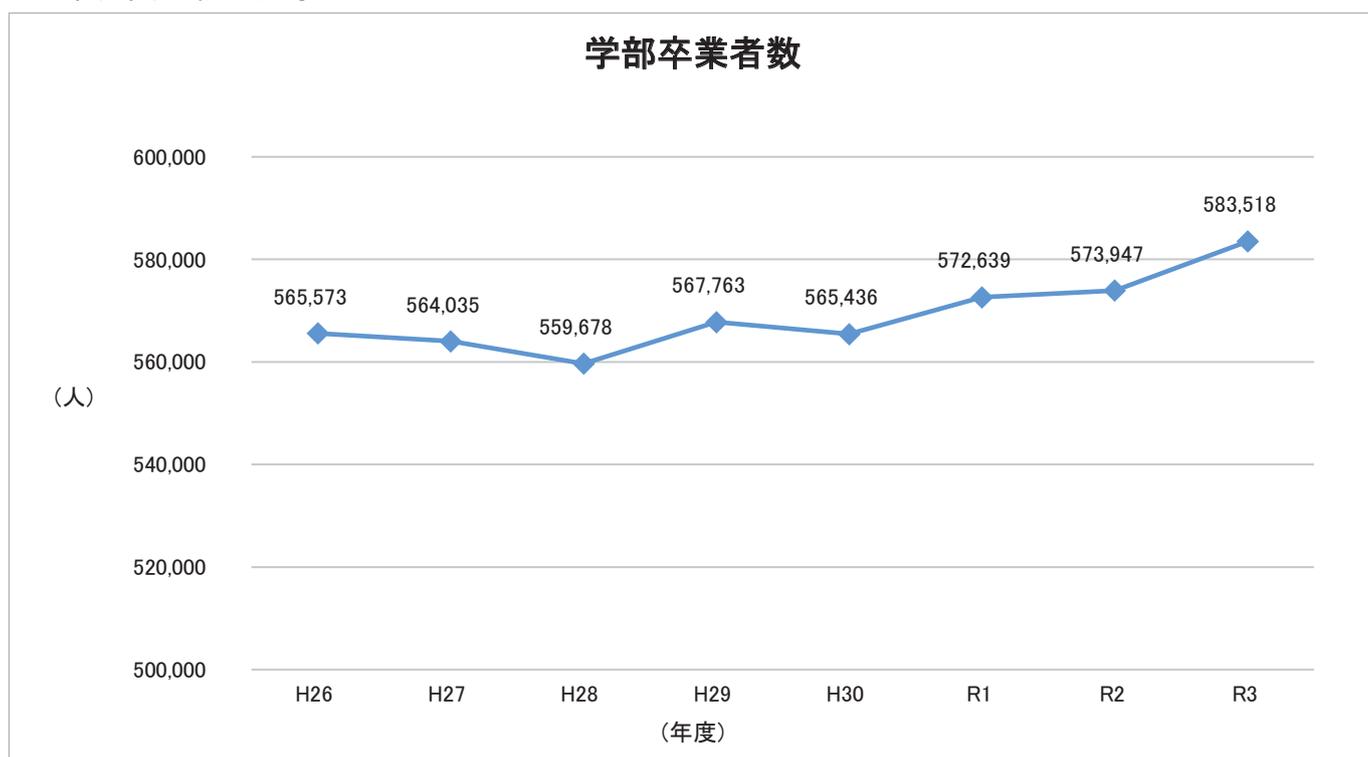
6-1-1. 卒業者数 (学部：全体)

◆九州大学◆



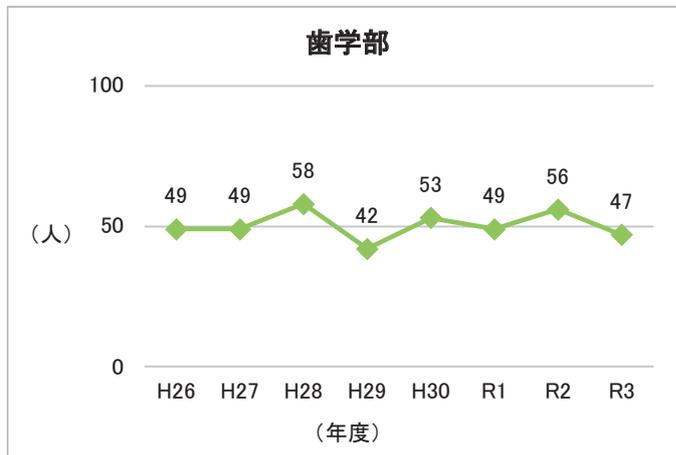
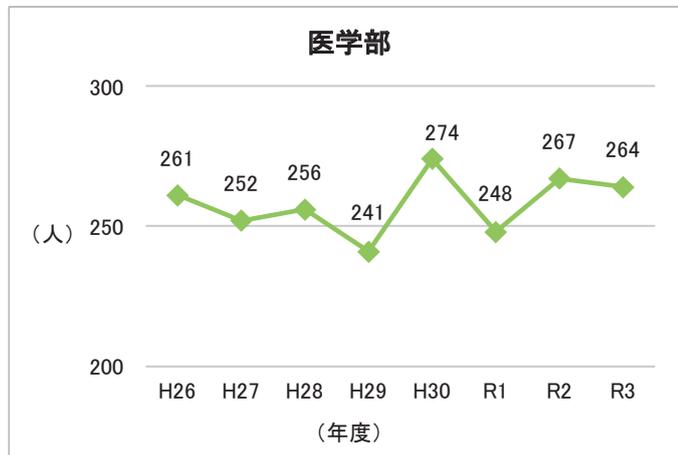
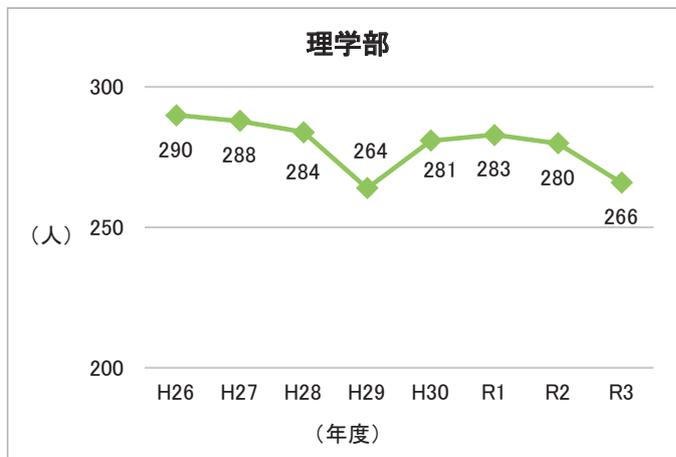
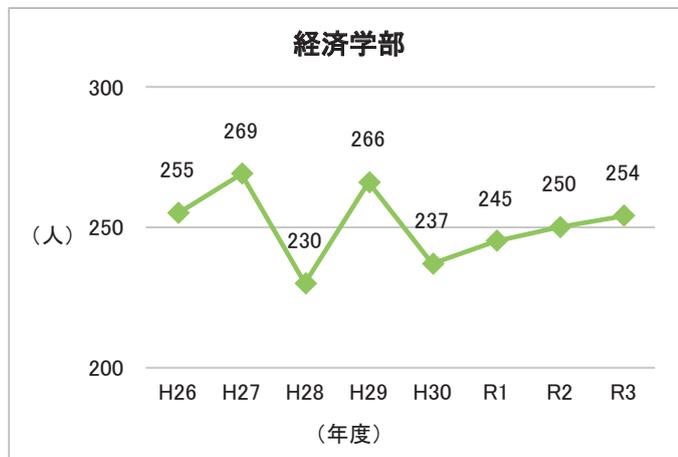
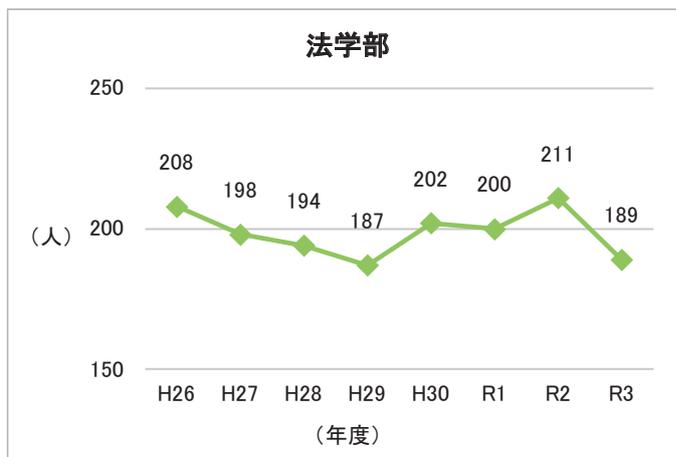
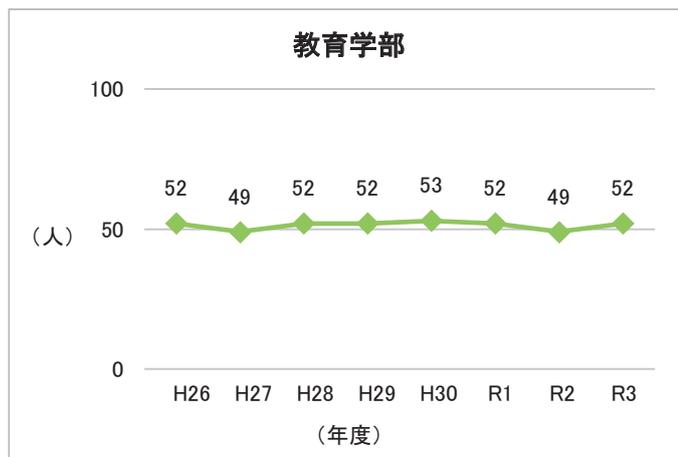
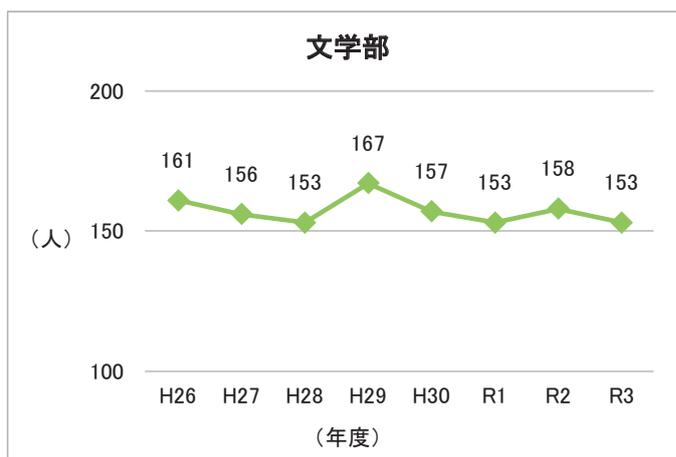
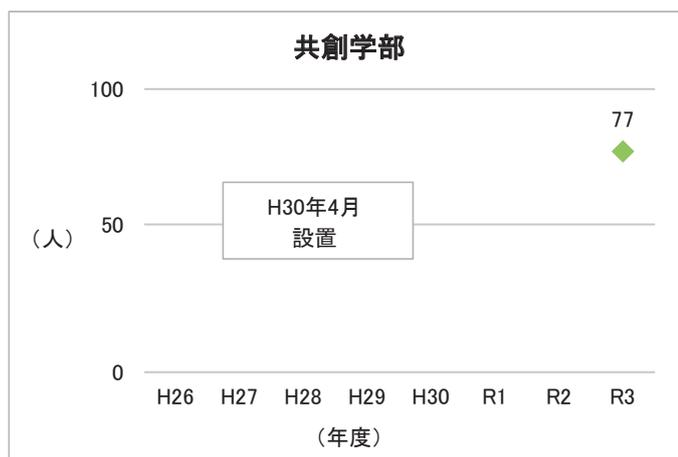
出典：九州大学概要

◆全国 国公立大学◆



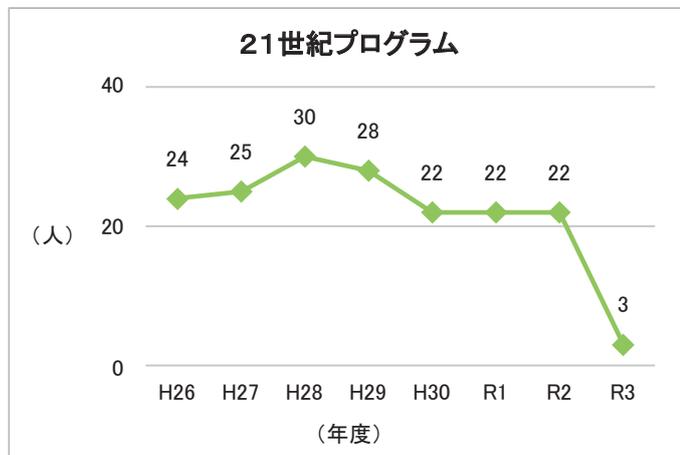
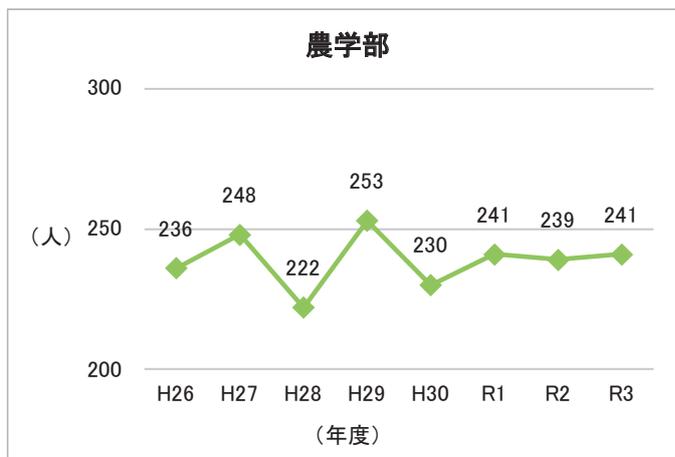
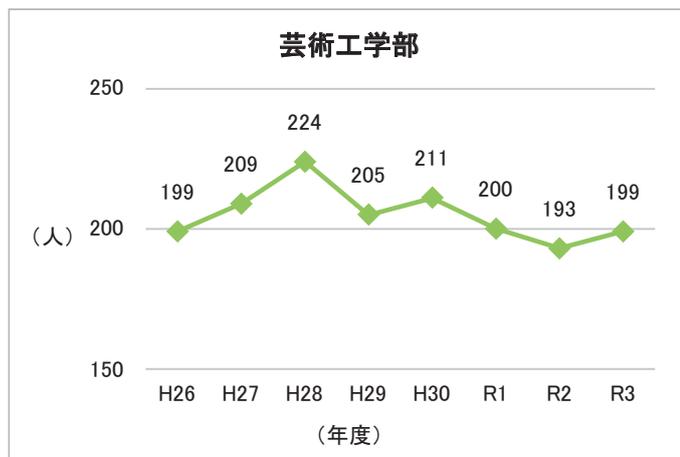
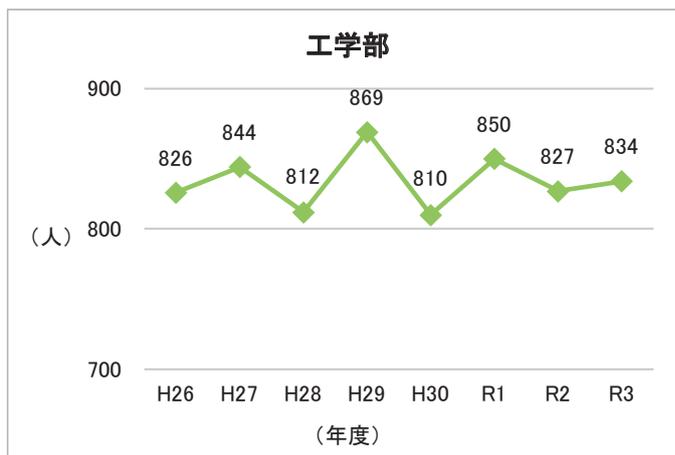
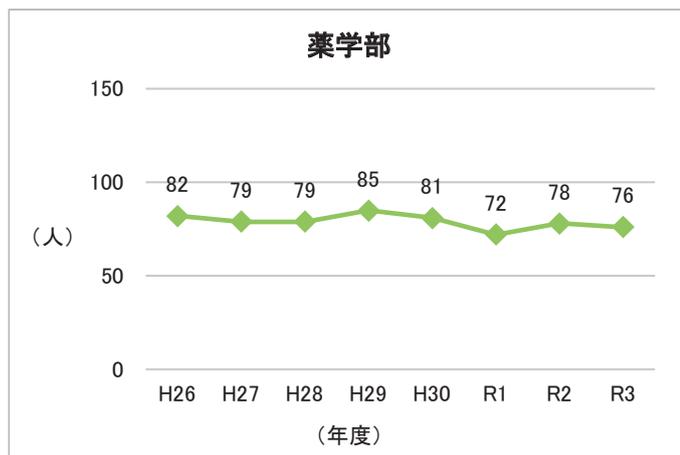
出典：文部科学省 学校基本調査「関係学科別 状況別 卒業者数」

6-1-2. 卒業生数(学部：学部別)



出典：九州大学概要

6-1-2. 卒業生数（学部：学部別）（つづき）

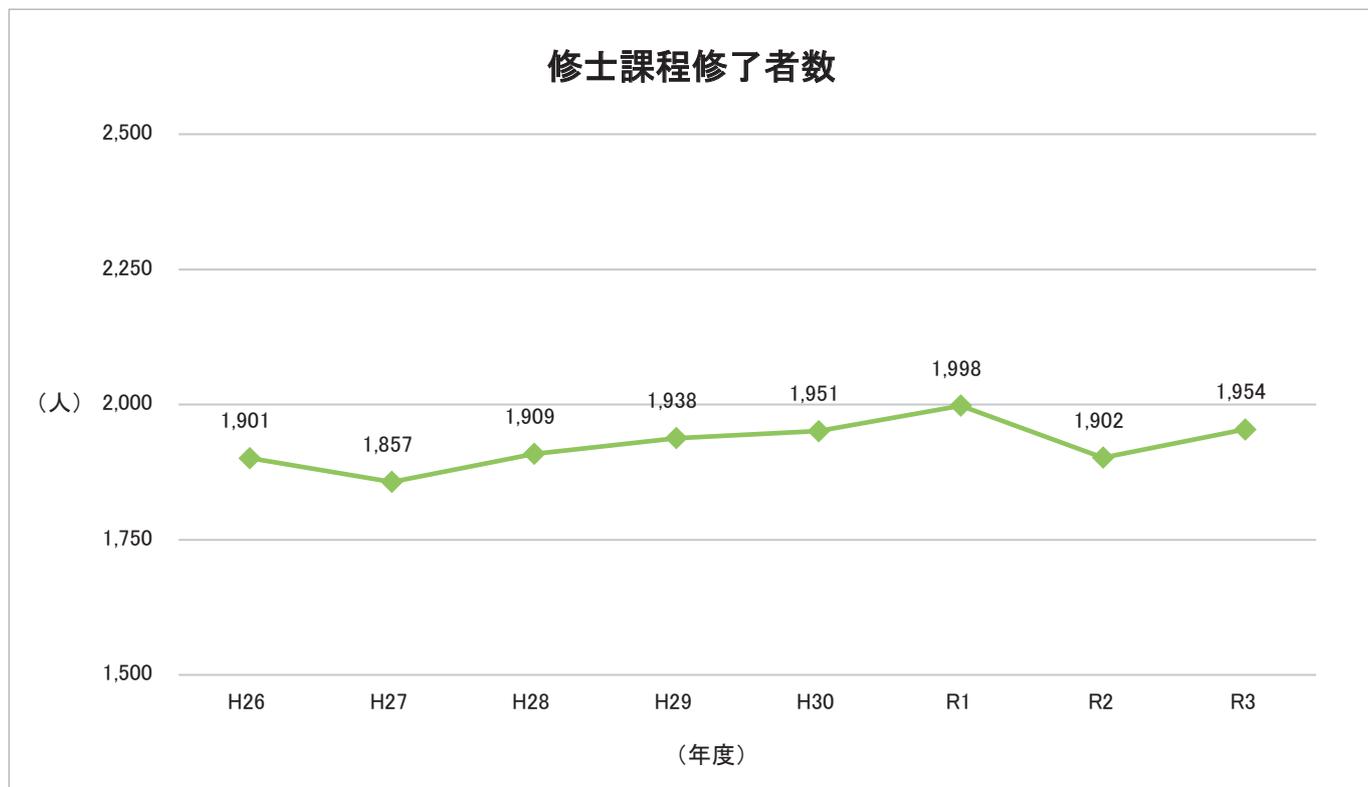


出典：九州大学概要

6-2. 修了者数及び学位取得者数(修士課程)

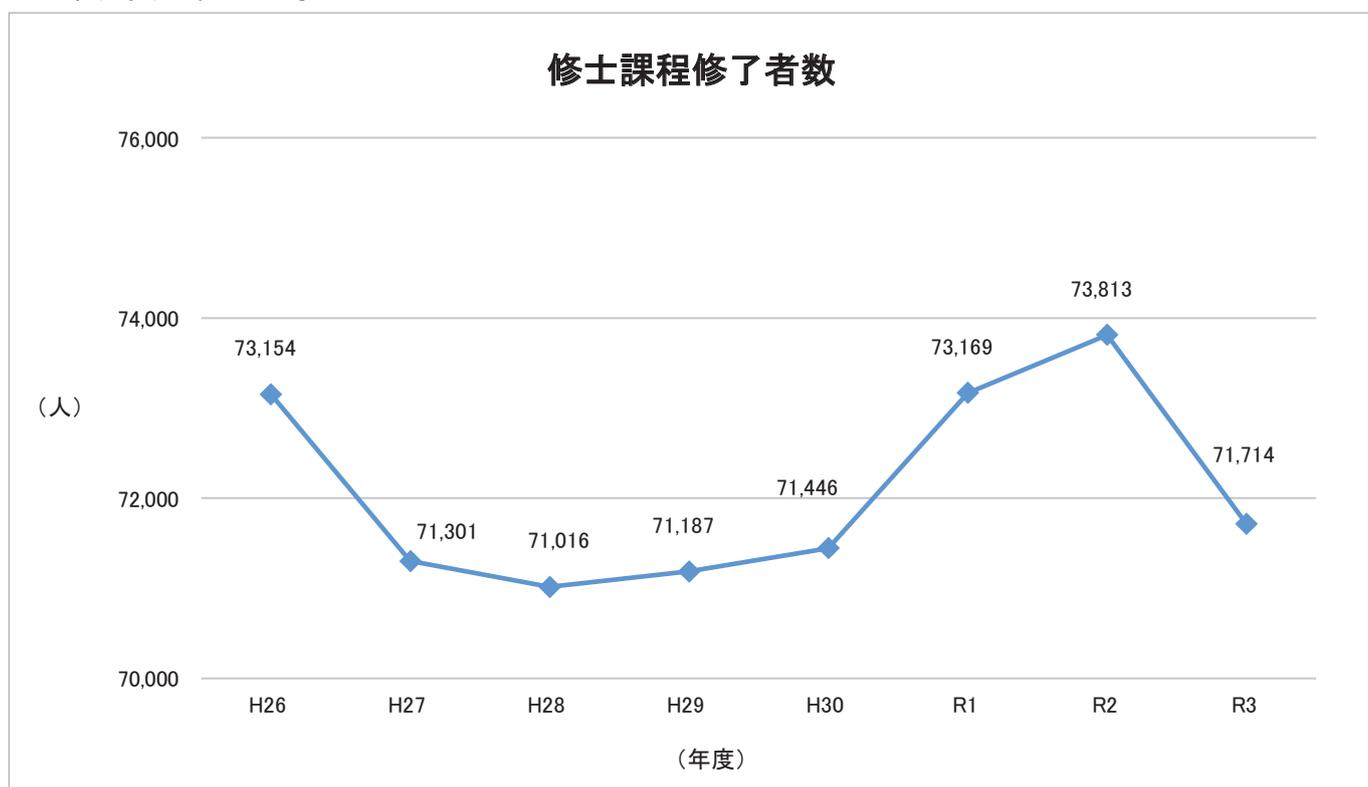
6-2-1. 修了者数及び学位取得者数(修士課程:全体)

◆九州大学◆



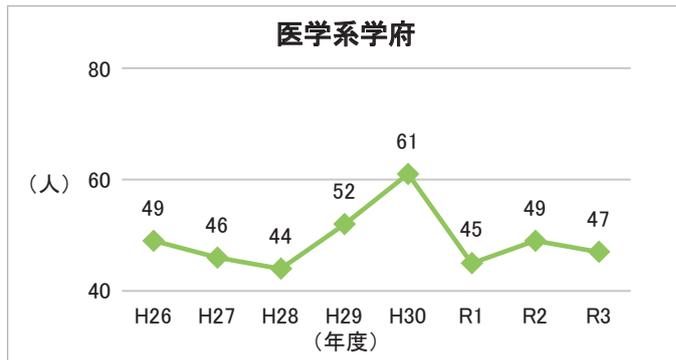
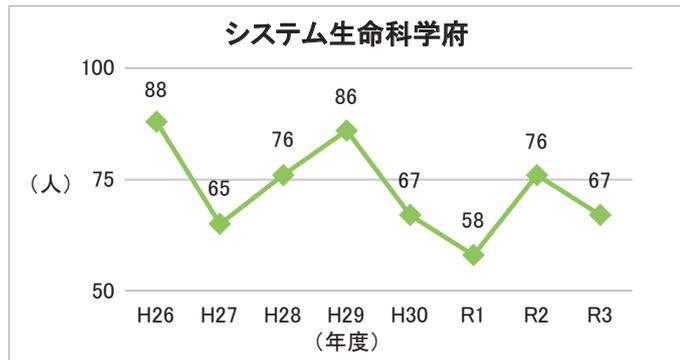
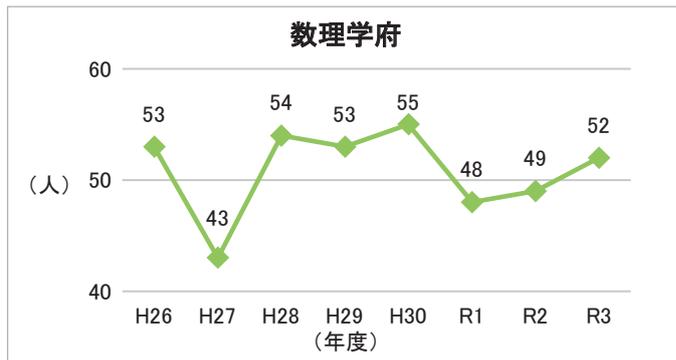
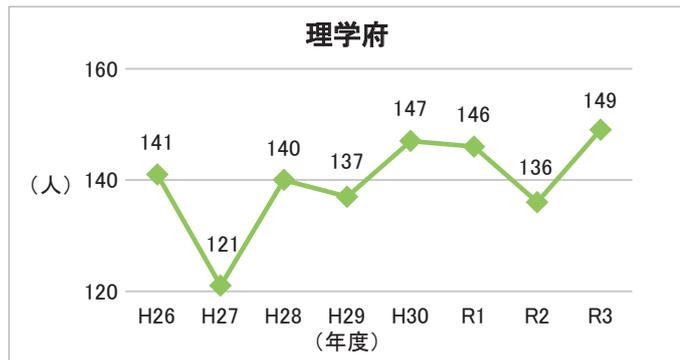
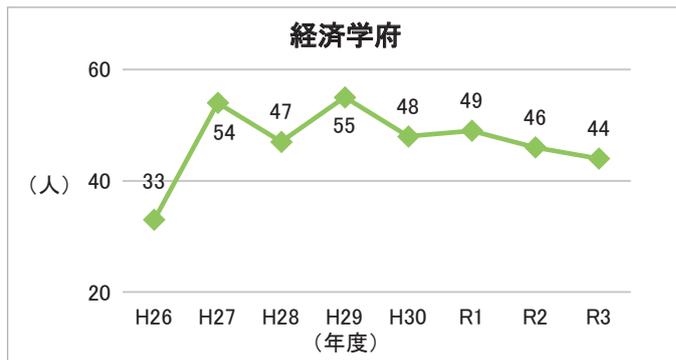
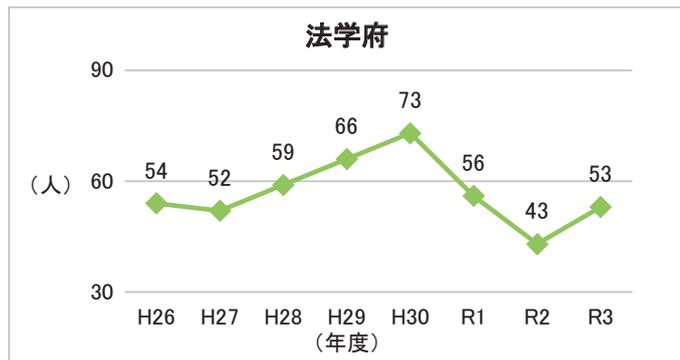
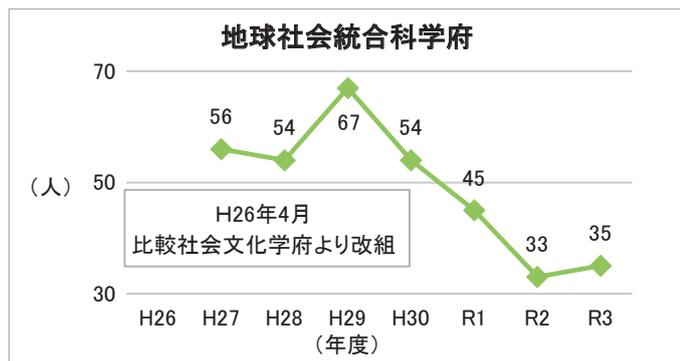
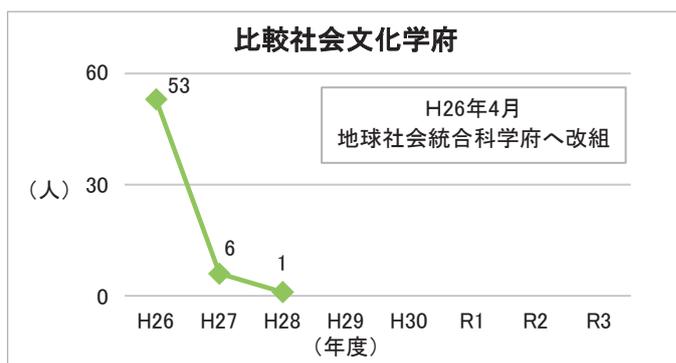
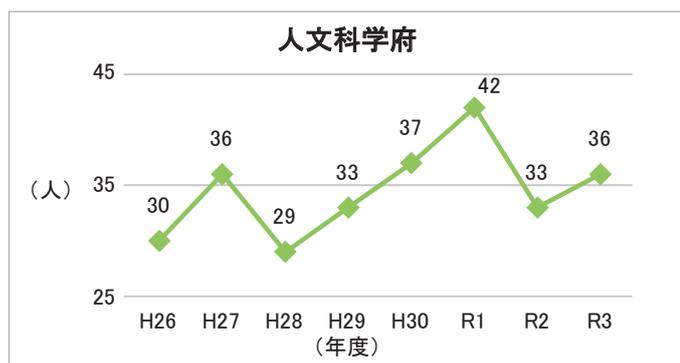
出典:九州大学概要

◆全国 国公立大学◆



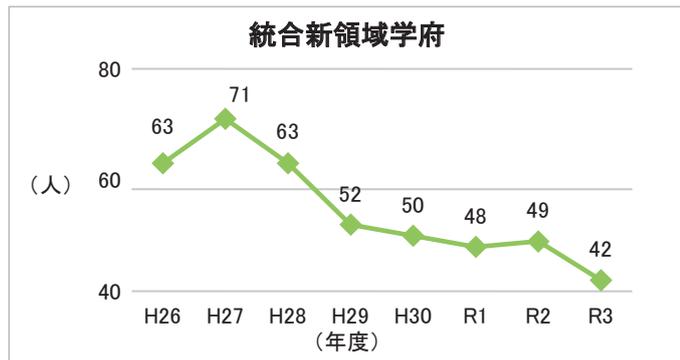
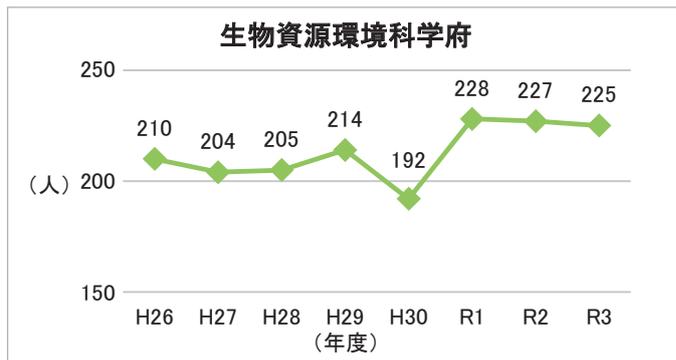
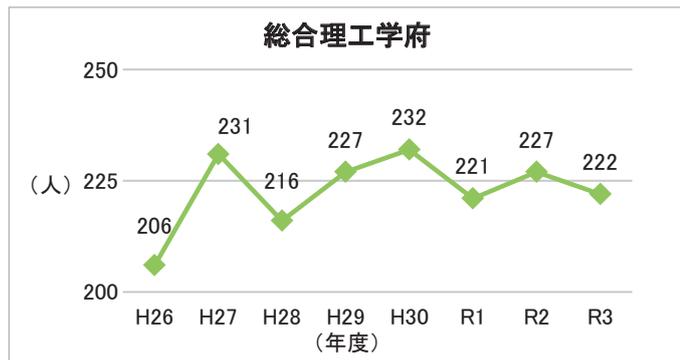
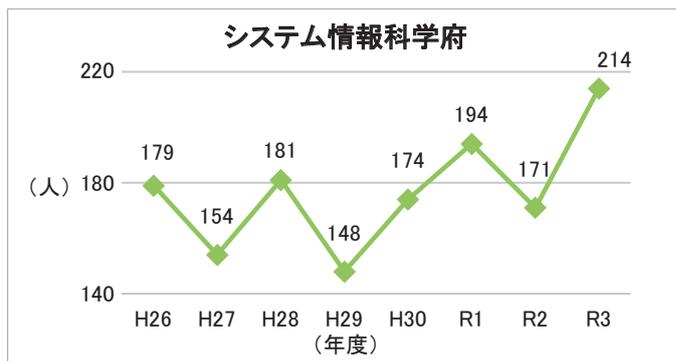
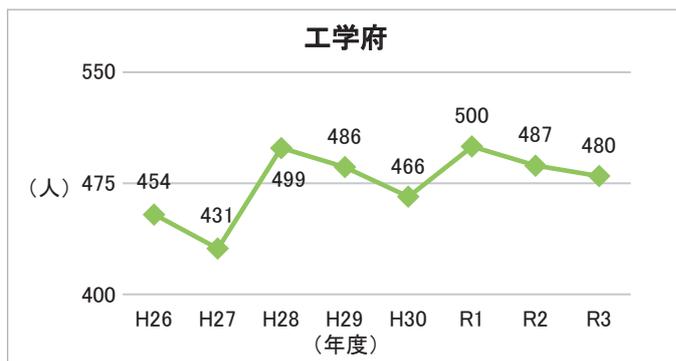
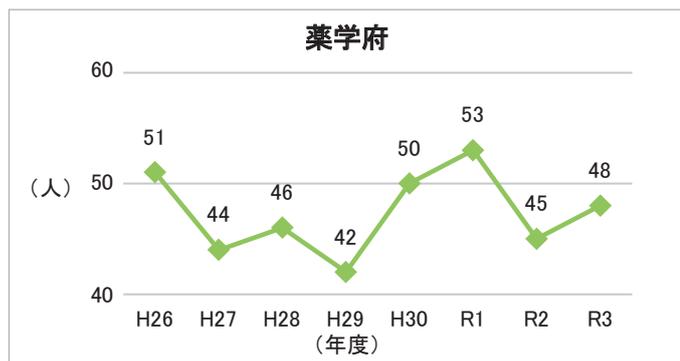
出典:文部科学省 学校基本調査「修士課程の状況別卒業生数」

6-2-2. 修了者数及び学位取得者数(修士課程：学府別)



出典：九州大学概要

6-2-2. 修了者数及び学位取得者数（修士課程：学府別）（つづき）

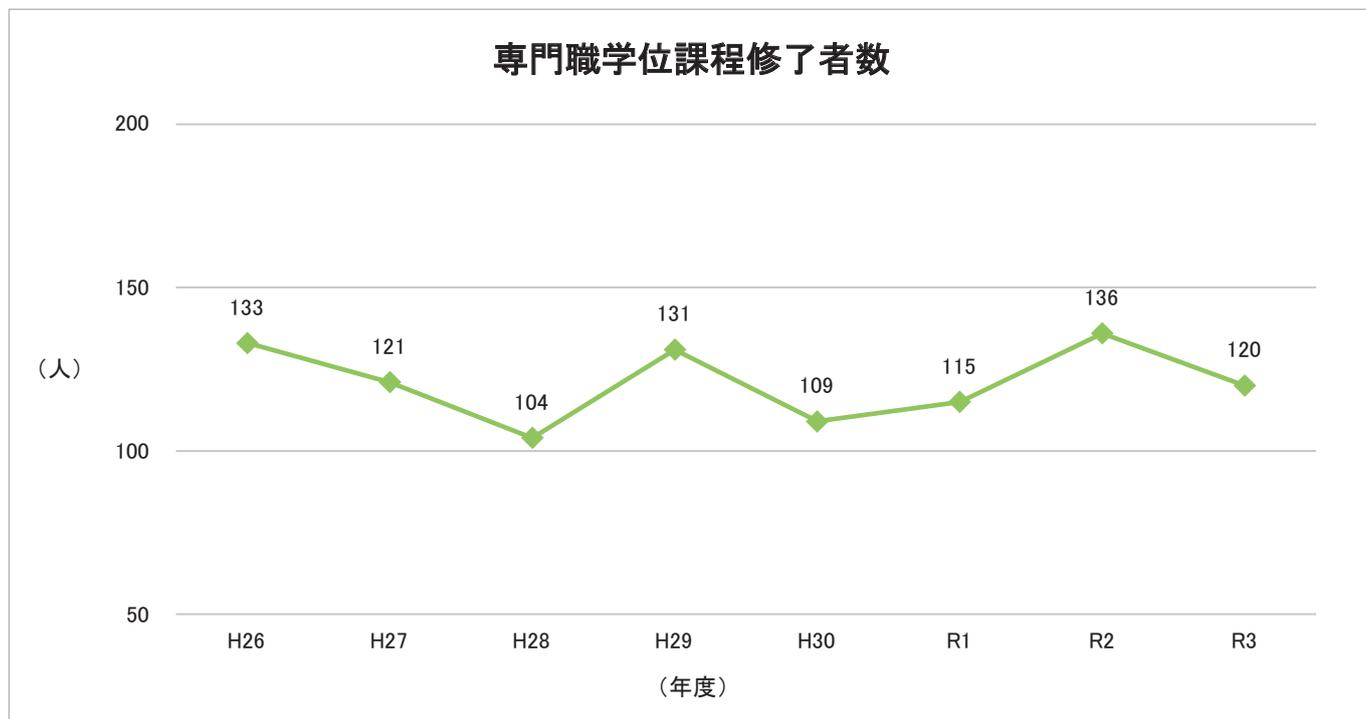


出典：九州大学概要

6-3. 修了者数(専門職学位課程)

6-3-1. 修了者数(専門職学位課程:全体)

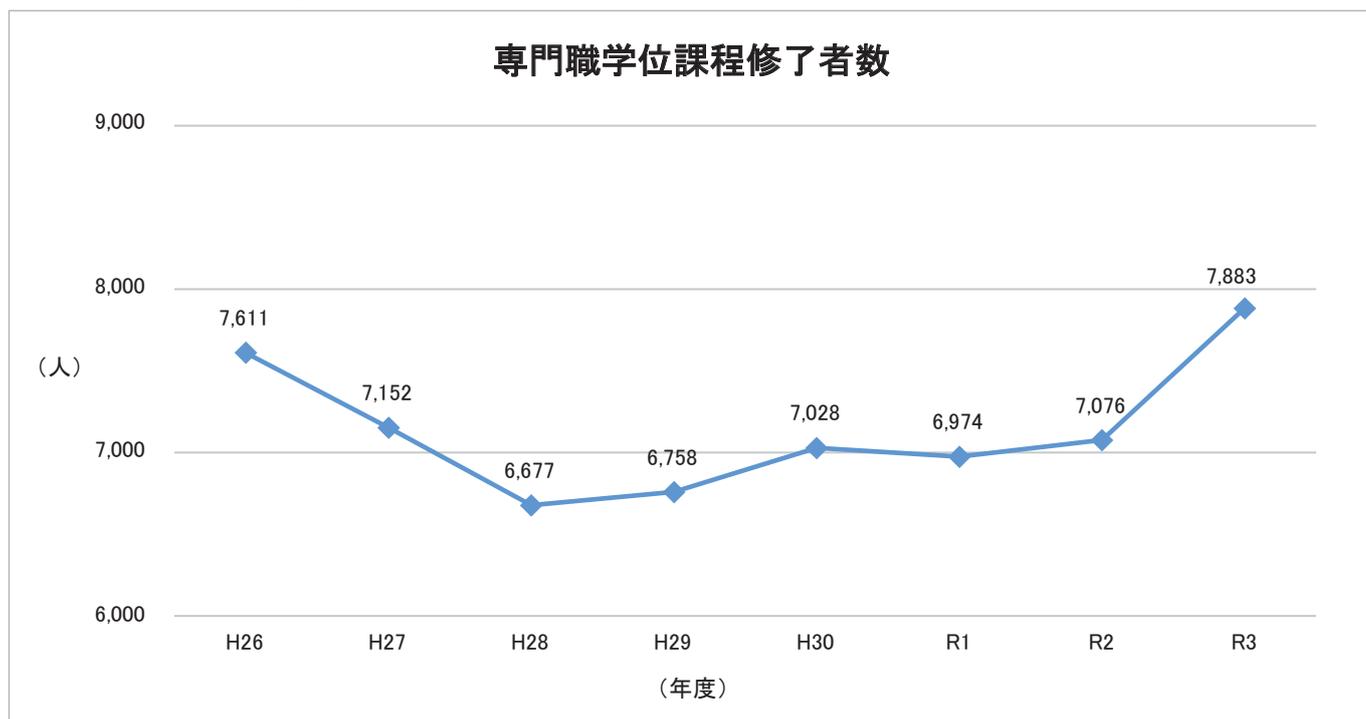
◆九州大学◆



・専門職学位課程: 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】
 法務学府実務法学専攻【法科大学院】
 経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】
 医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

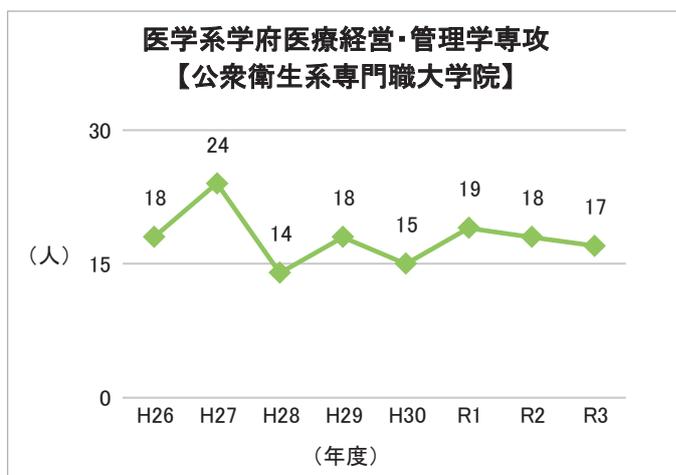
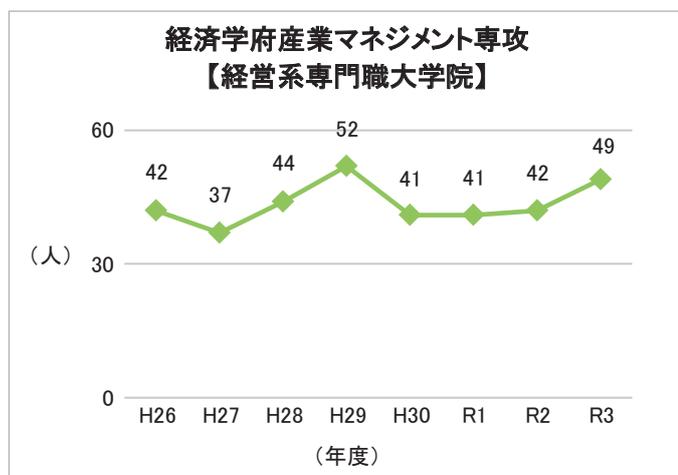
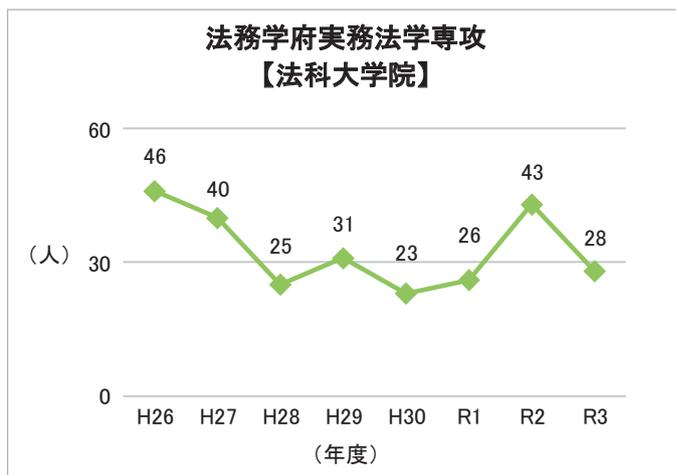
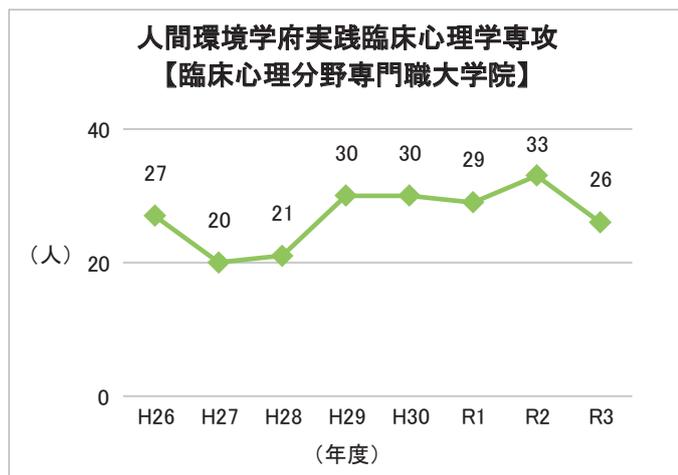
出典:九州大学概要

◆全国 国公立大学◆



出典:文部科学省 学校基本調査「専門職学位課程の状況別卒業生数」

6-3-2. 修了者数(専門職学位課程: 学府別)

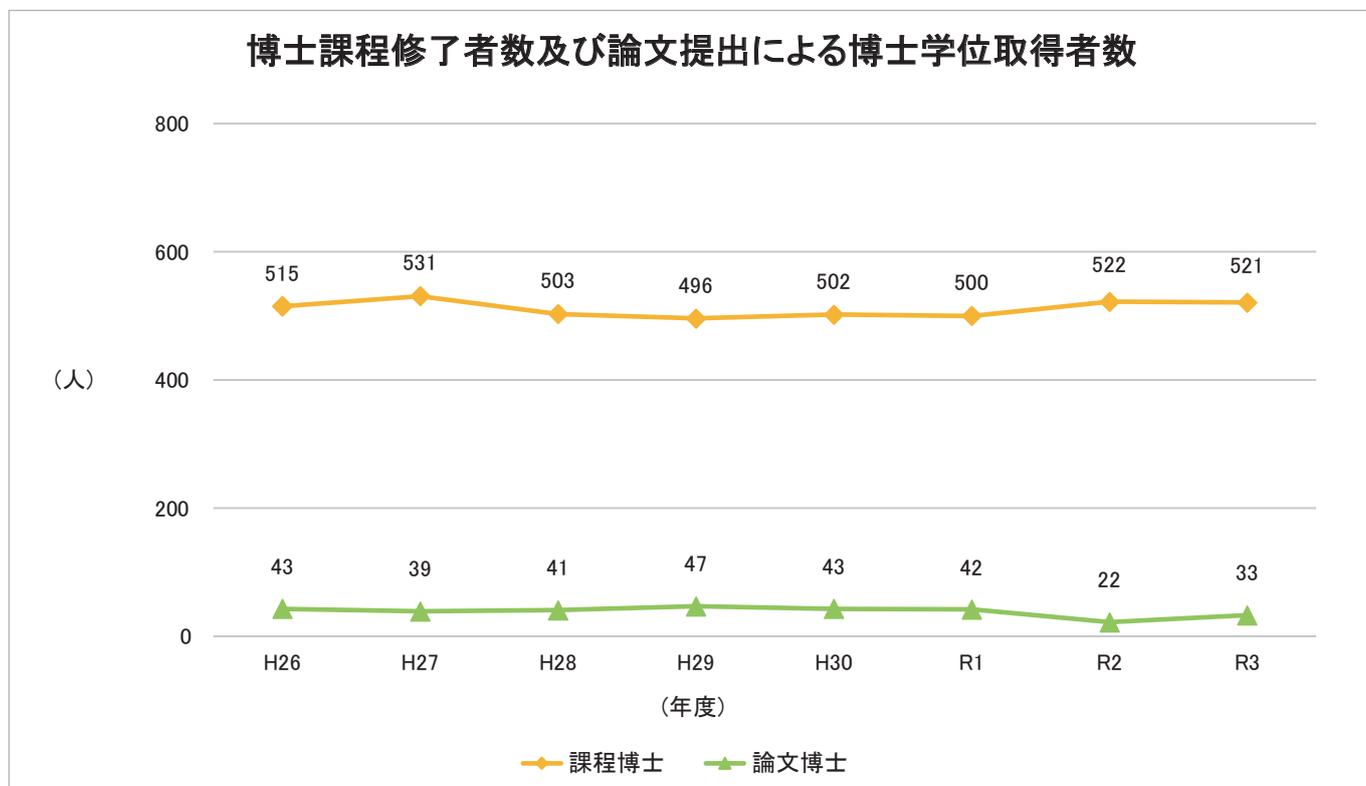


出典: 九州大学概要

6-4. 修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程)

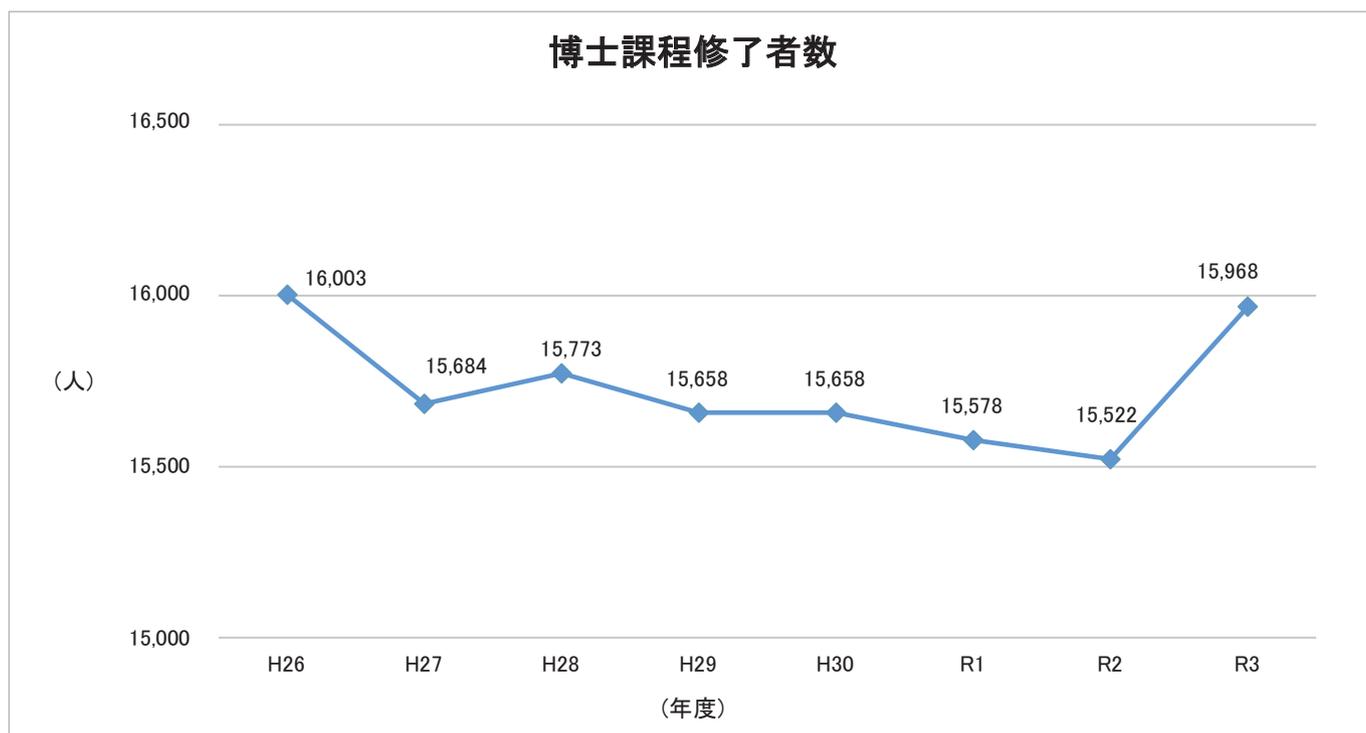
6-4-1. 修了者数及び論文提出による学位取得者数 (博士課程：全体)

◆九州大学◆



出典：九州大学概要

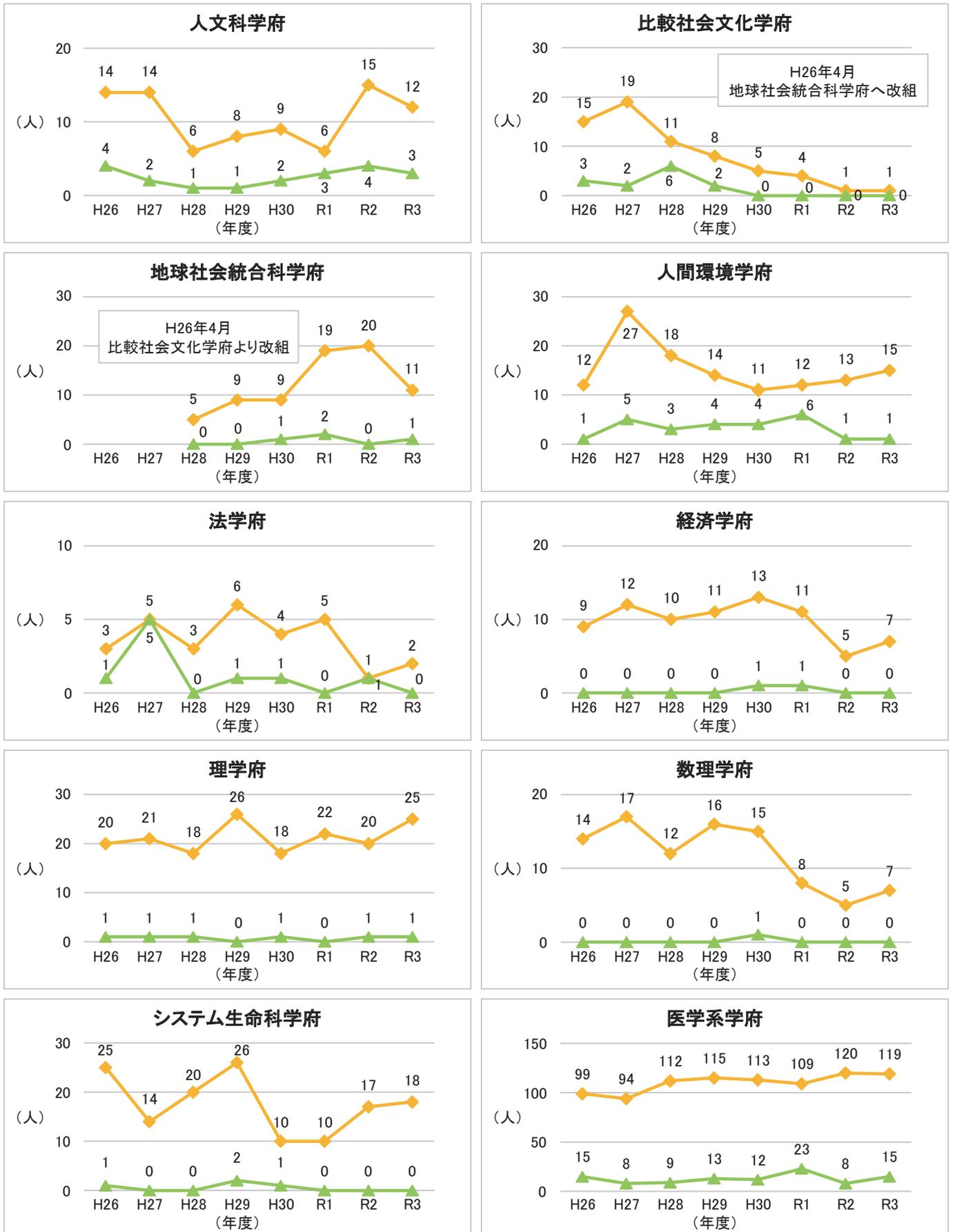
◆全国 国公立大学◆



出典：文部科学省 学校基本調査「博士課程の状況別卒業生数」

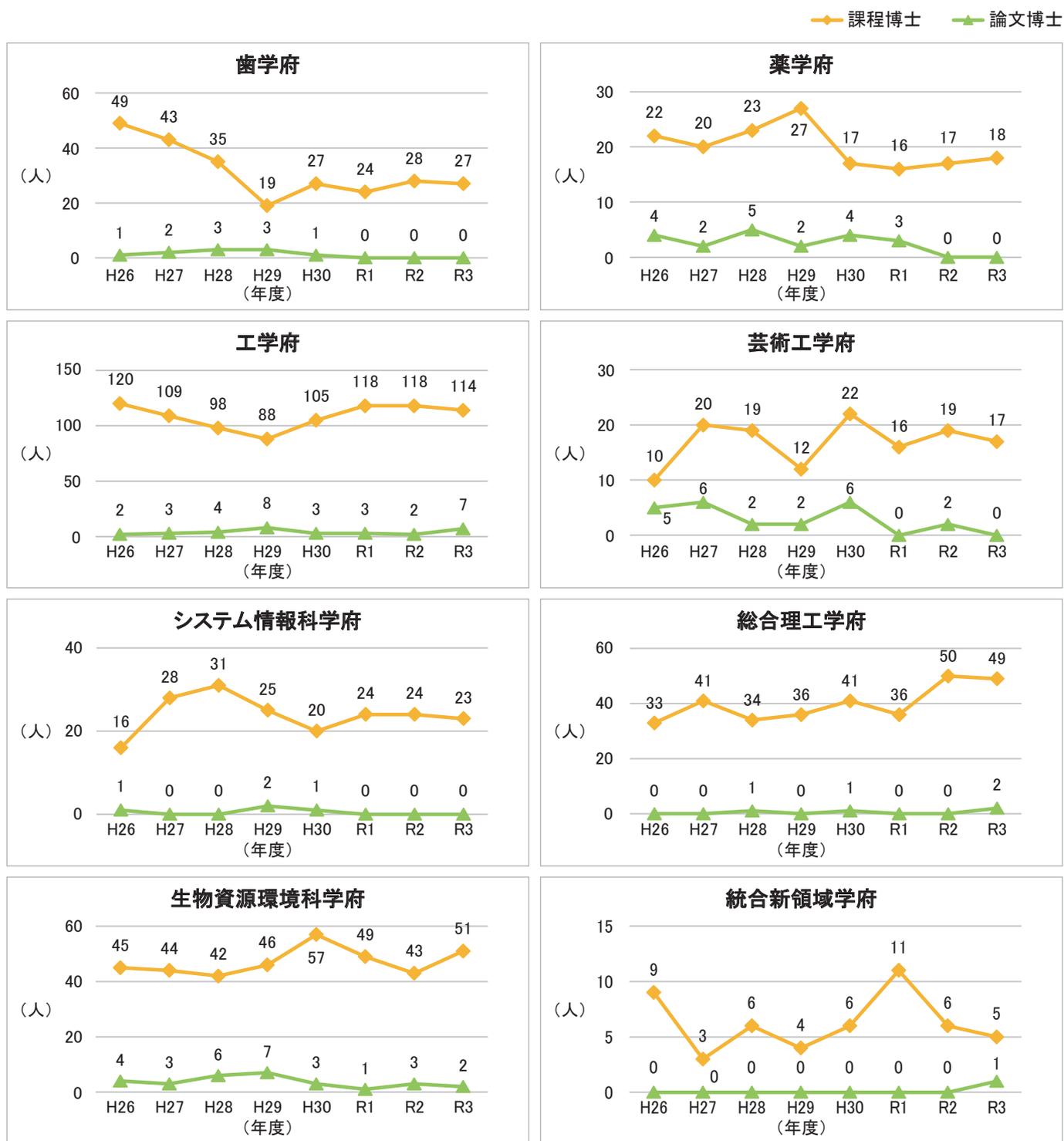
6-4-2. 修了者数及び論文提出による学位取得者数 (博士課程：学府別)

—●— 課程博士 —▲— 論文博士



出典：九州大学概要

6-4-2. 修了者数及び論文提出による学位取得者数（博士課程：学部別）（つづき）



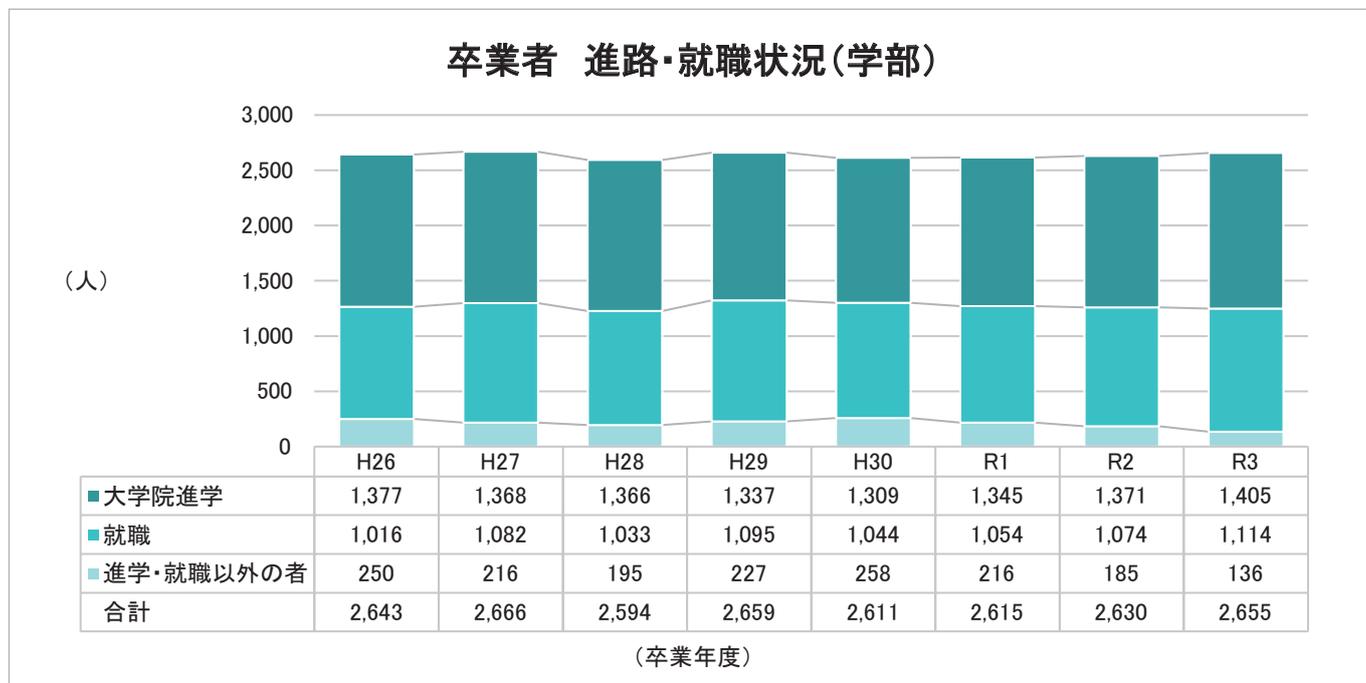
出典：九州大学概要

7. 進路・就職状況 (各年度5月1日現在)

7-1. 卒業者の進路・就職状況(学部)

7-1-1. 卒業者の進路・就職状況(学部：全体)

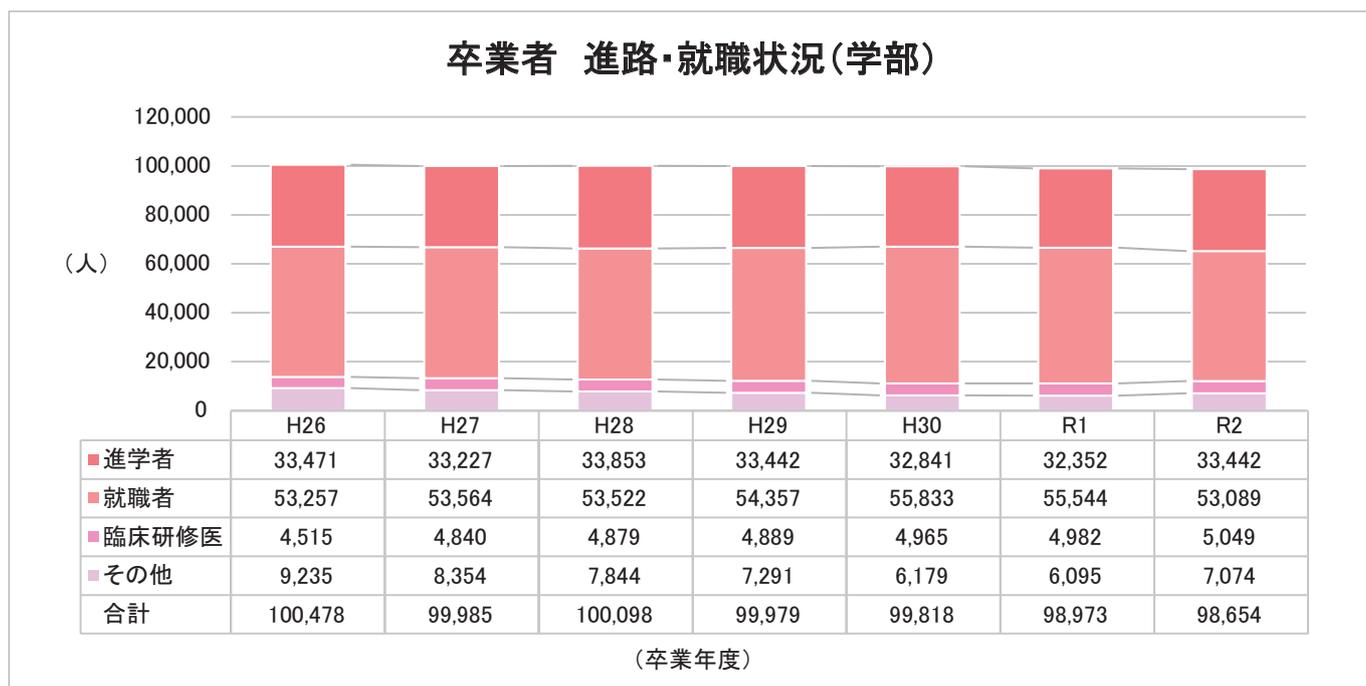
◆九州大学◆



- ・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

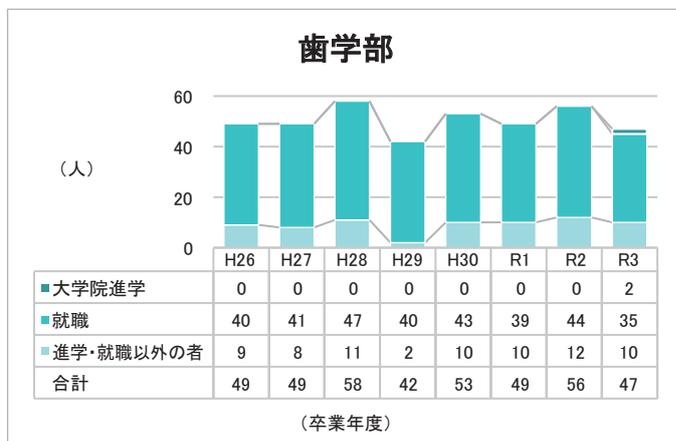
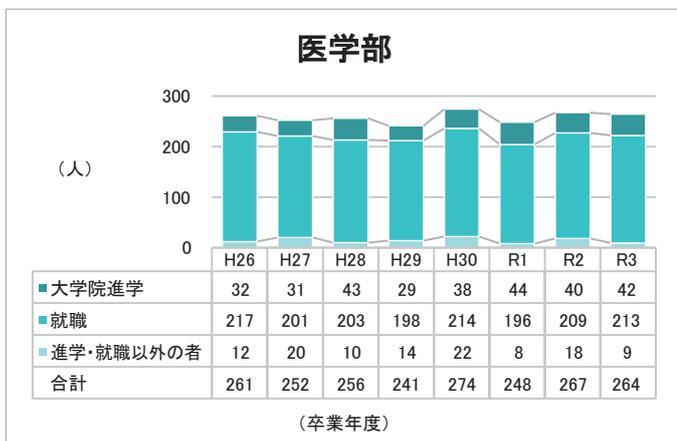
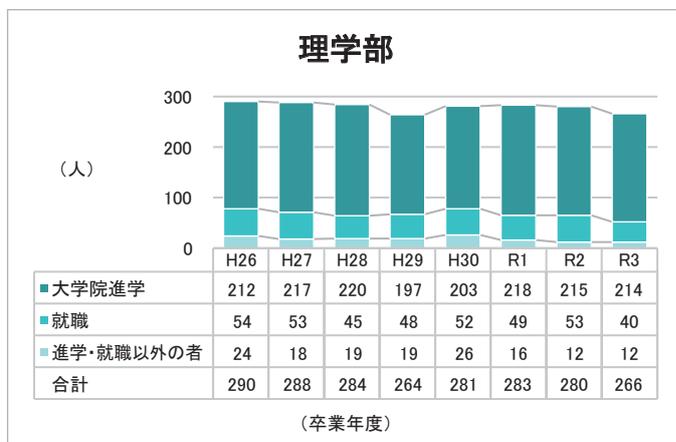
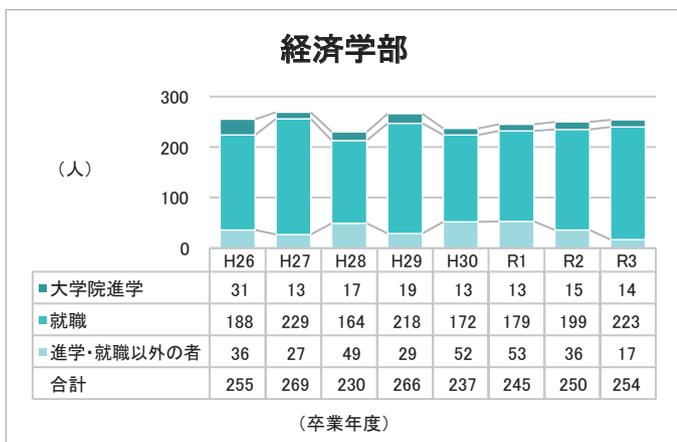
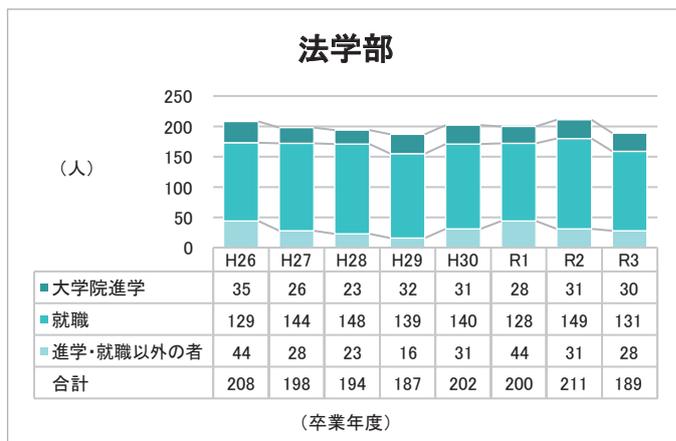
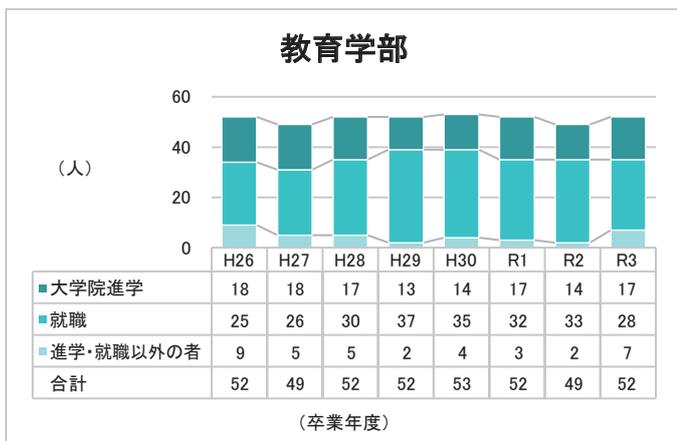
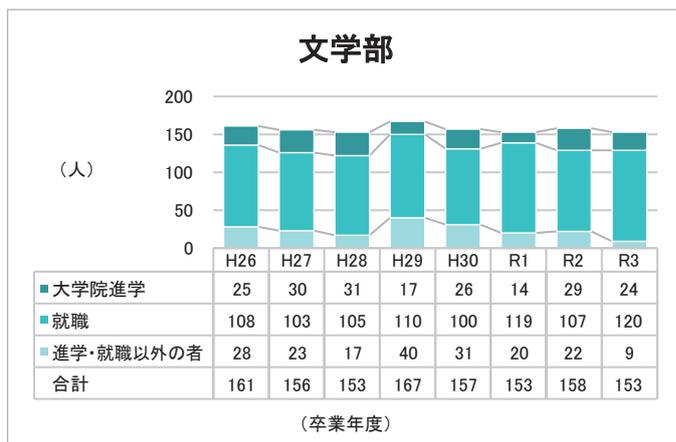
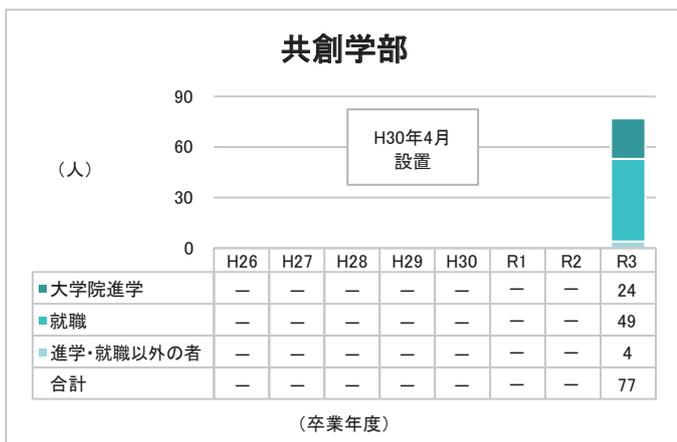
◆全国 国立大学◆



- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「関係学科別 状況別 卒業者数」

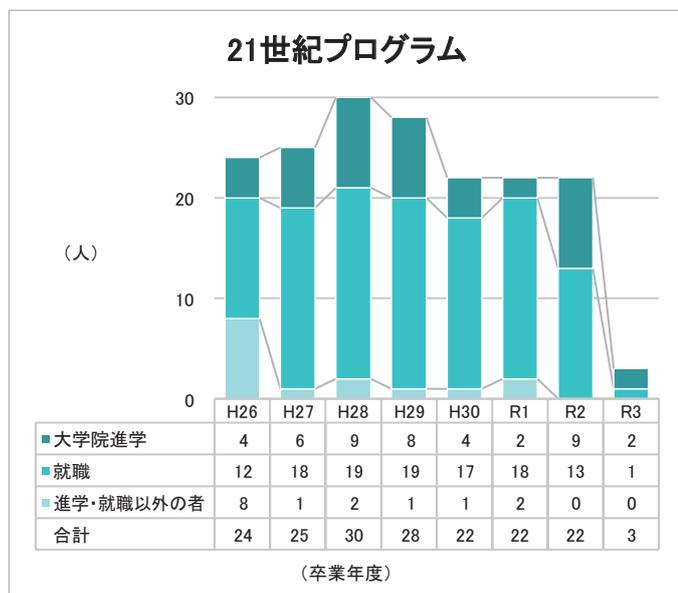
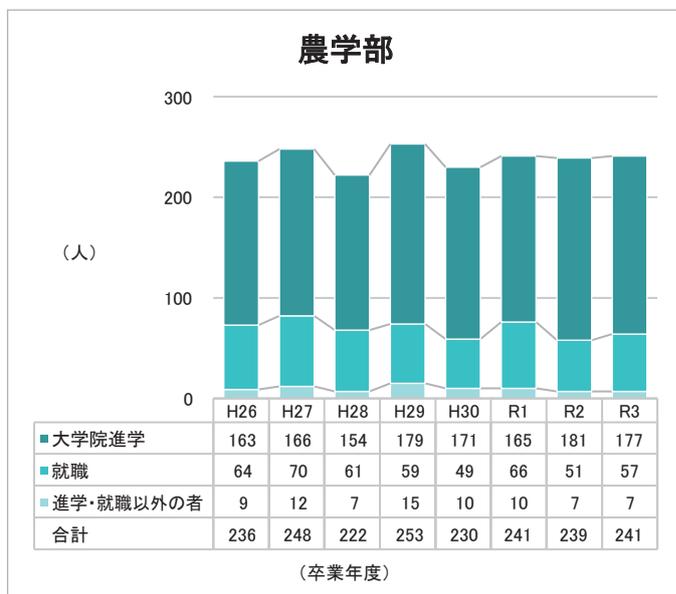
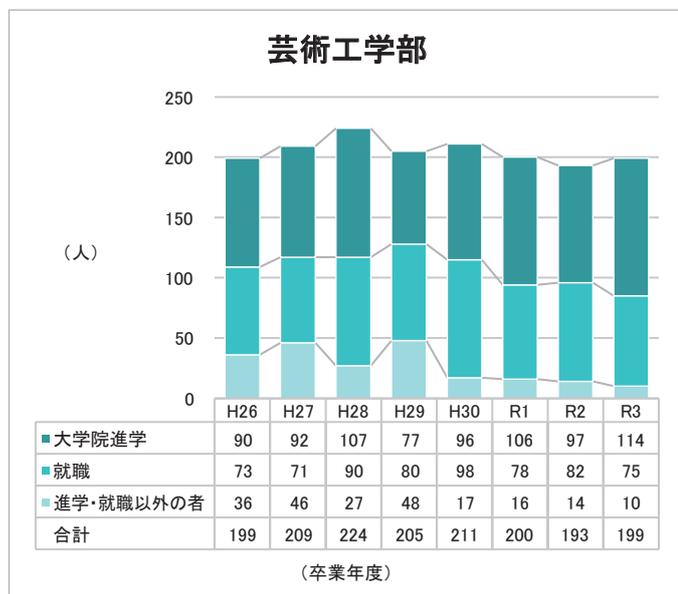
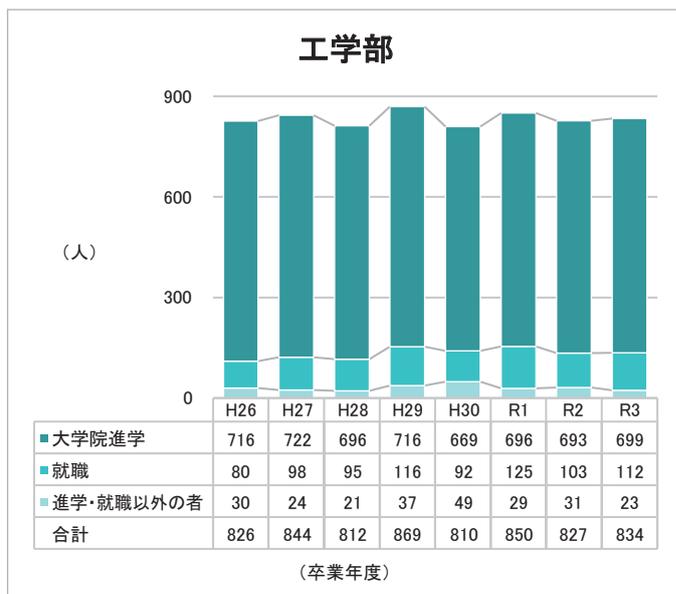
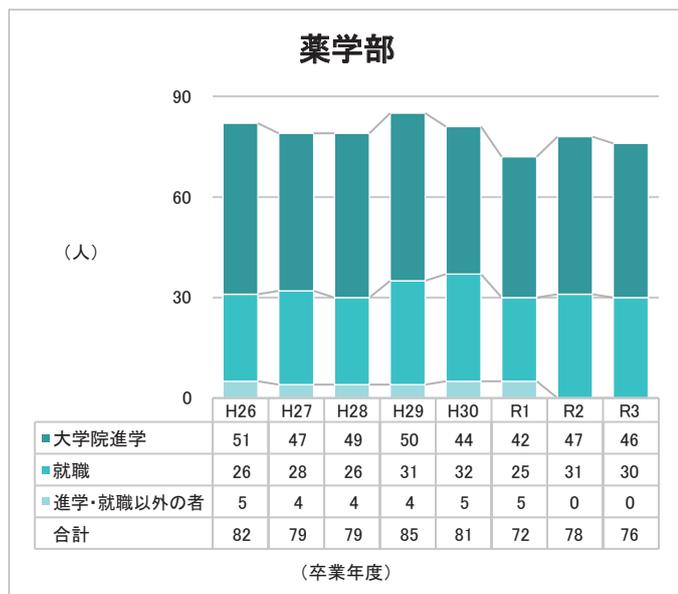
7-1-2. 卒業者の進路・就職状況(学部：学部別)



・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。
 ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-1-2. 卒業者の進路・就職状況（学部：学部別）（つづき）



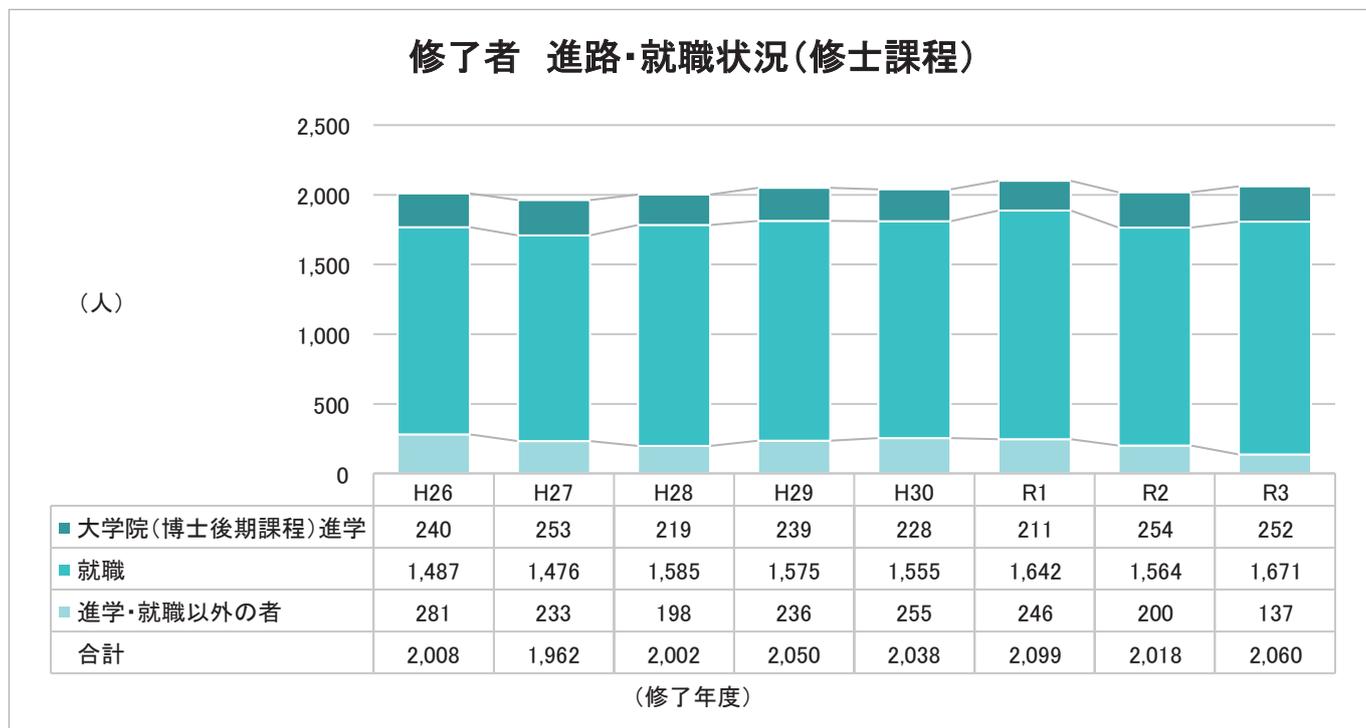
・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。
 ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程）

7-2-1. 修了者の進路・就職状況（修士課程：全体）

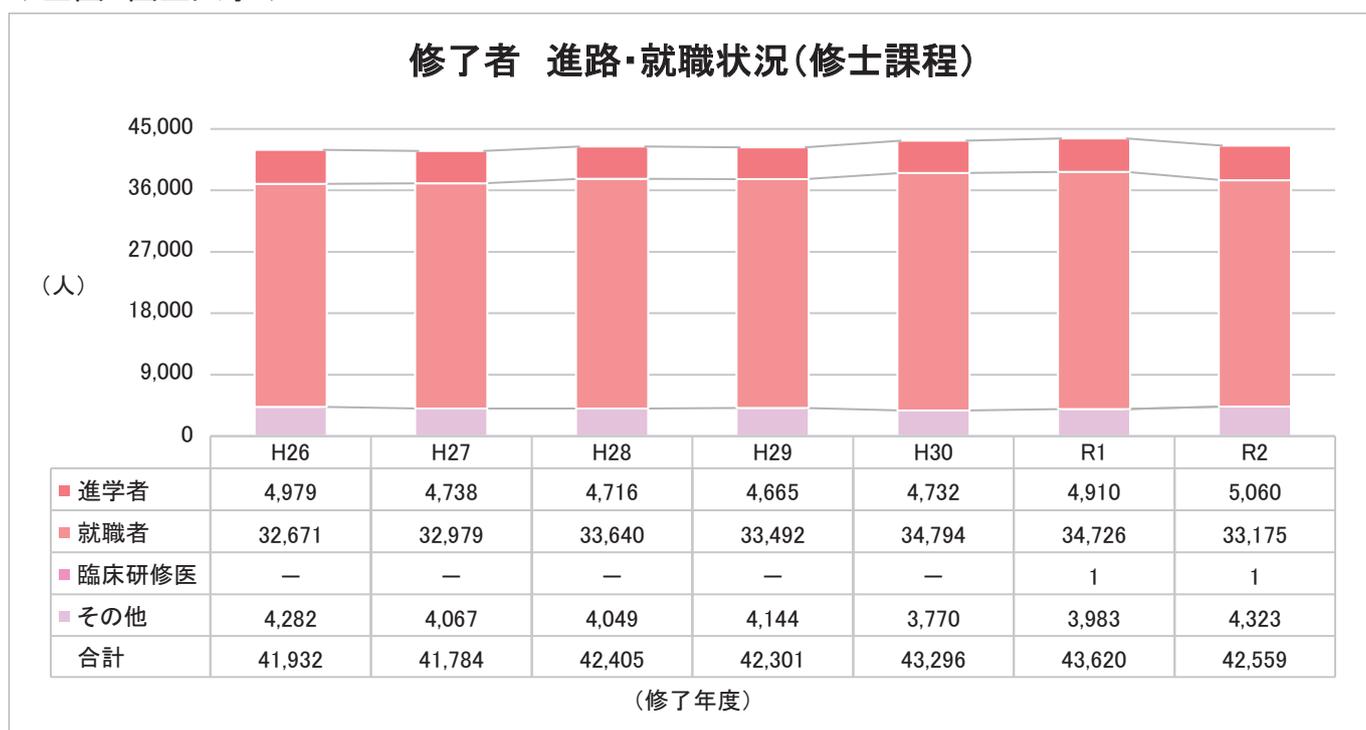
◆九州大学◆



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

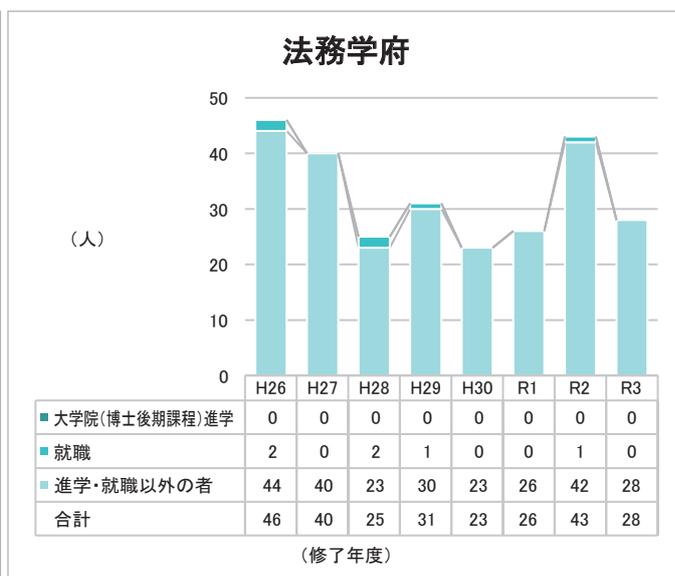
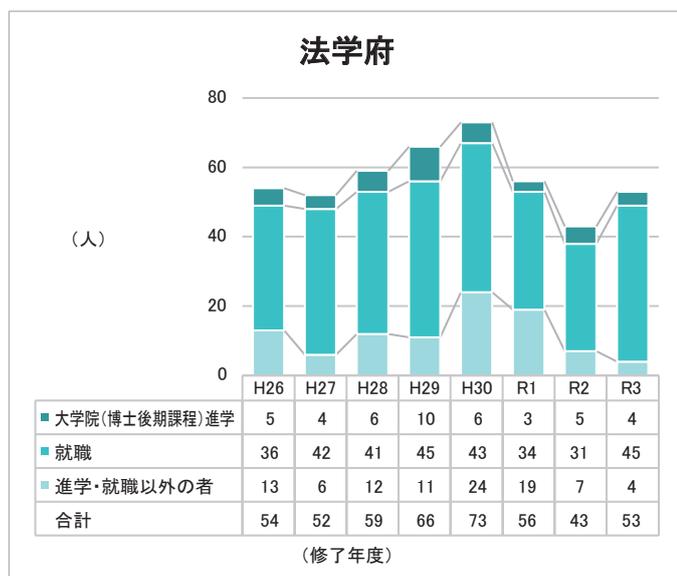
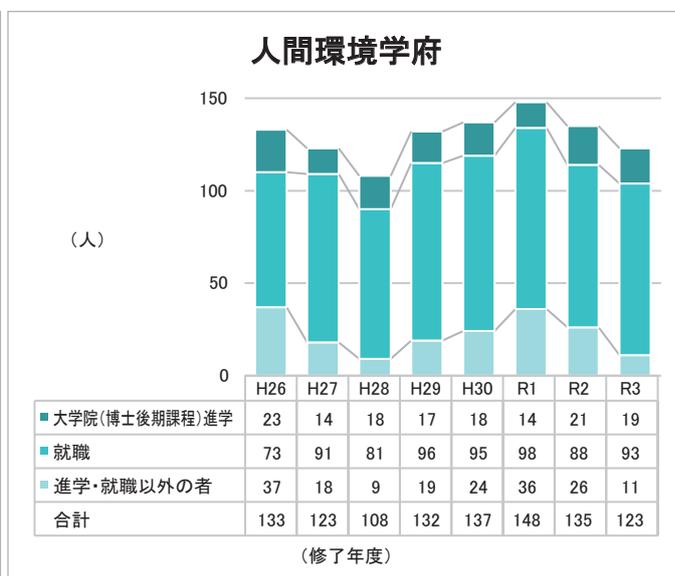
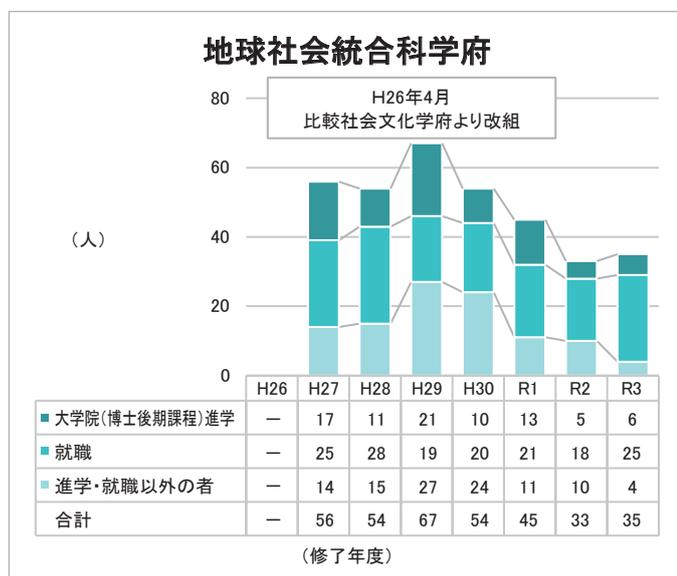
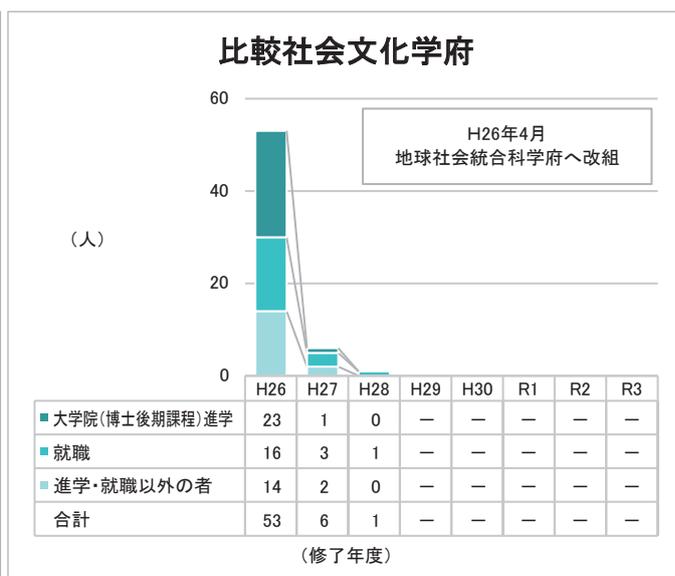
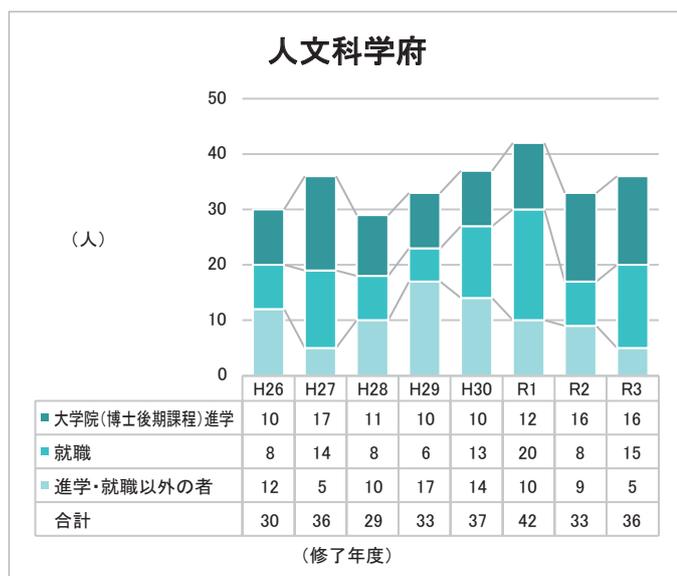
◆全国 国立大学◆



- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「修士課程の状況別 卒業生数」

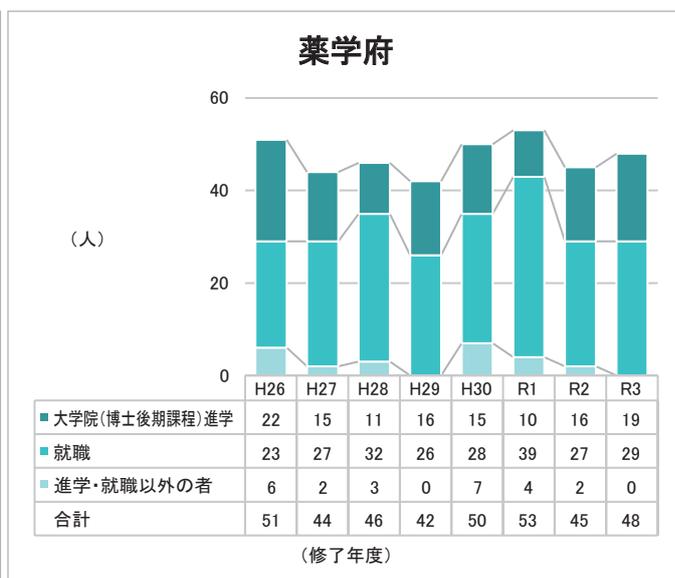
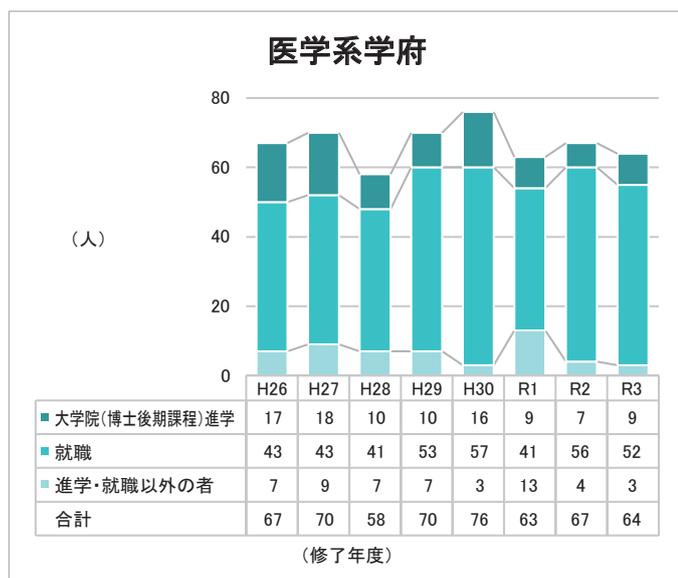
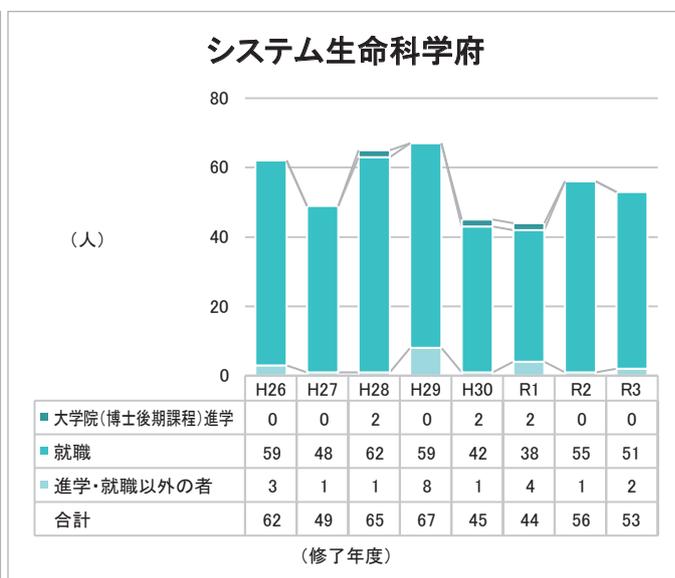
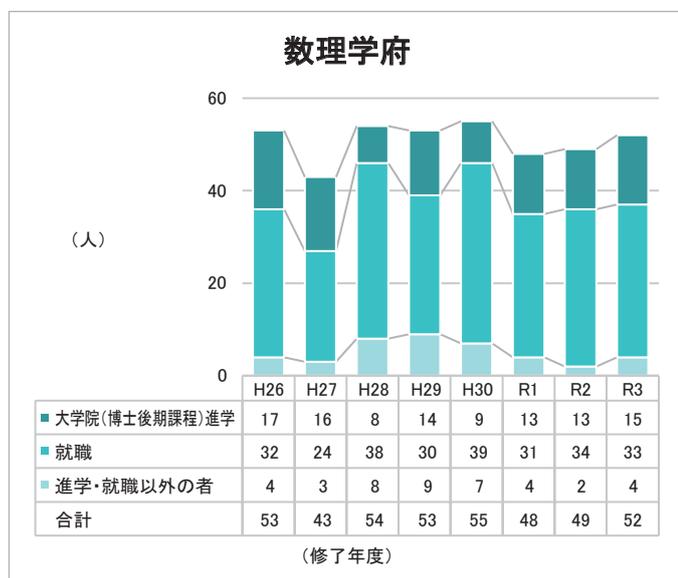
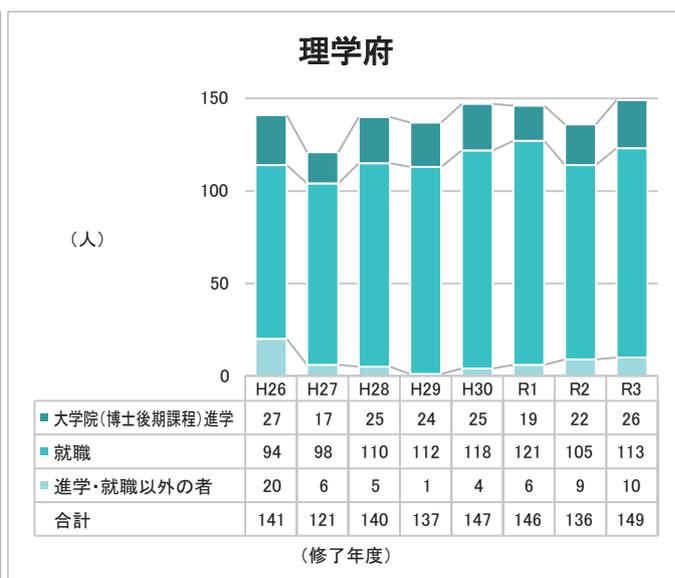
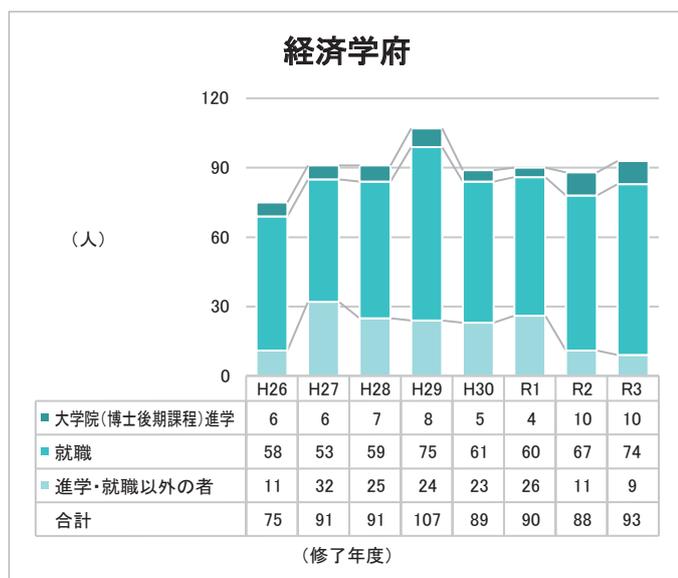
7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

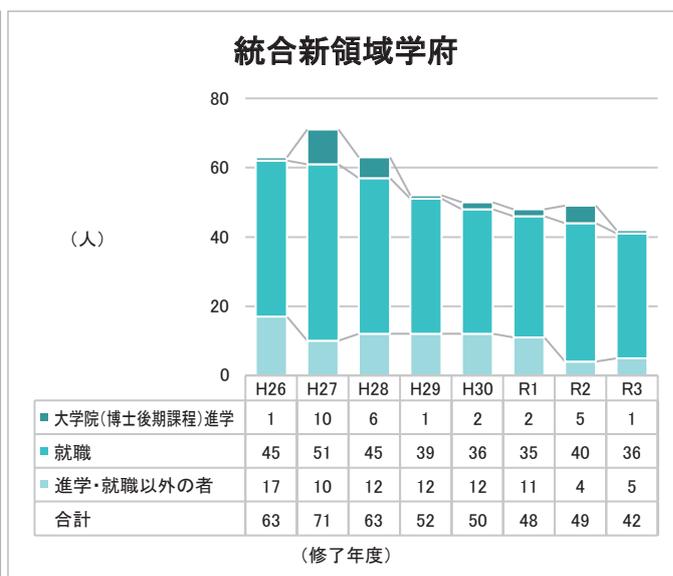
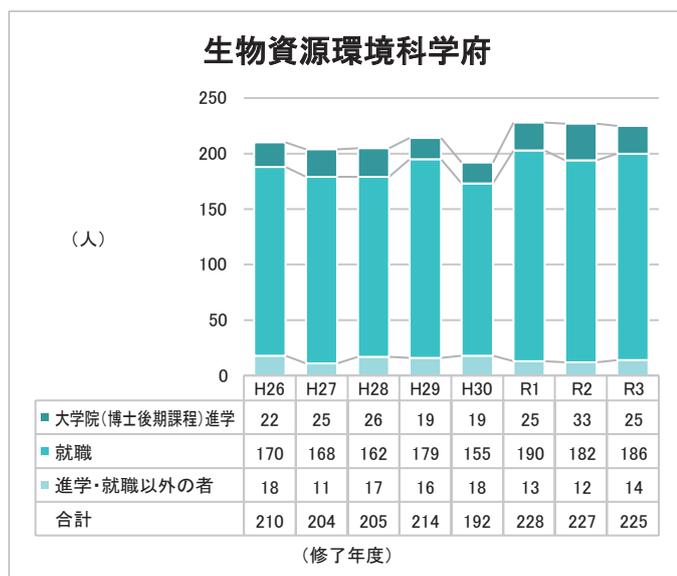
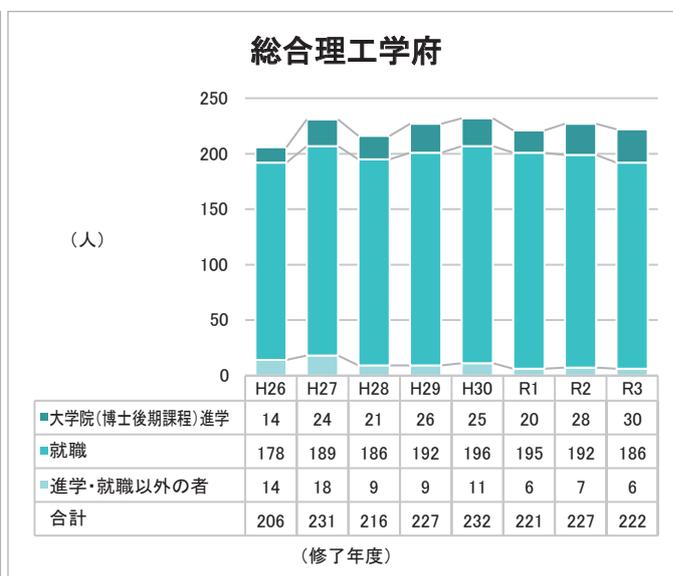
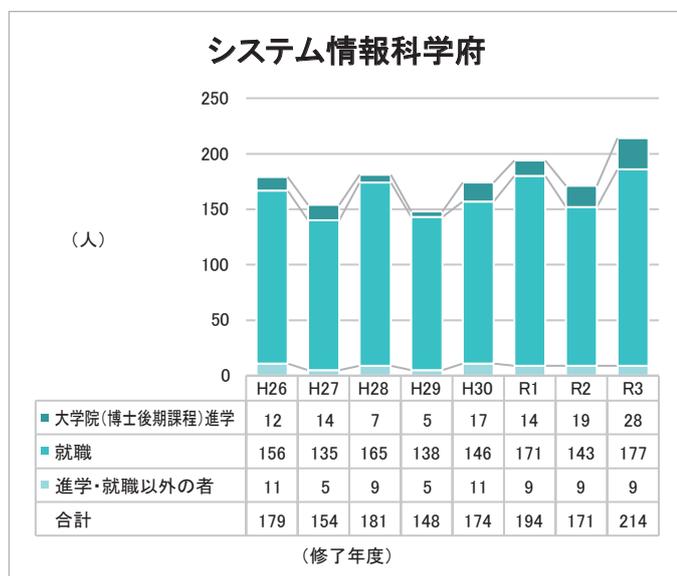
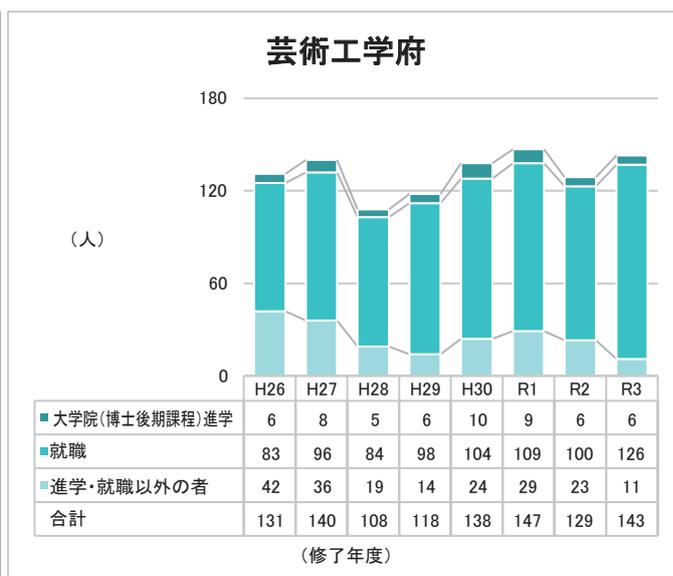
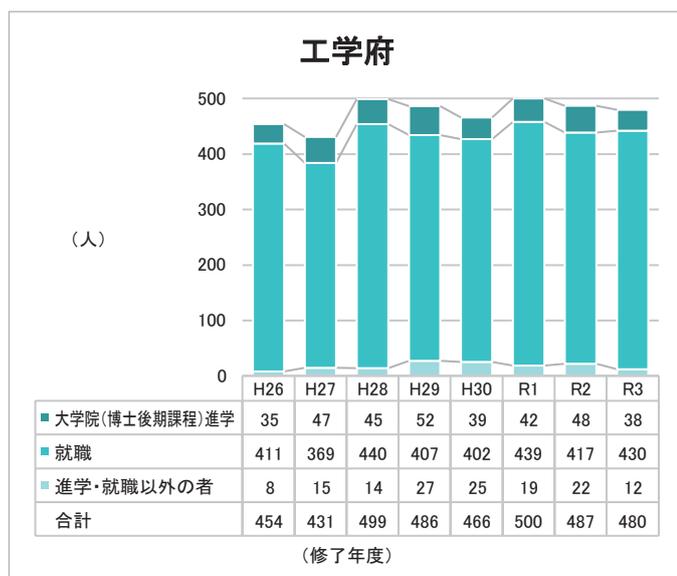
7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）（つづき）



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）（つづき）



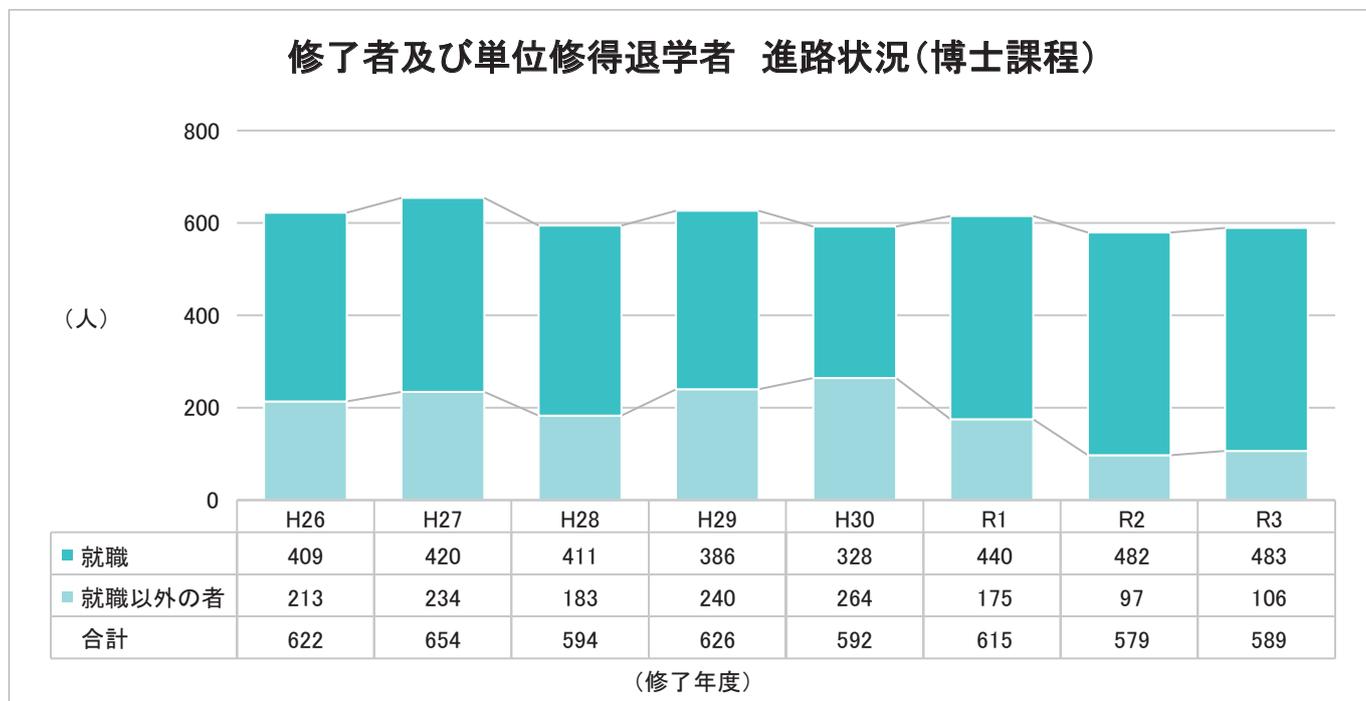
- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-3. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程)

7-3-1. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況 (博士課程：全体)

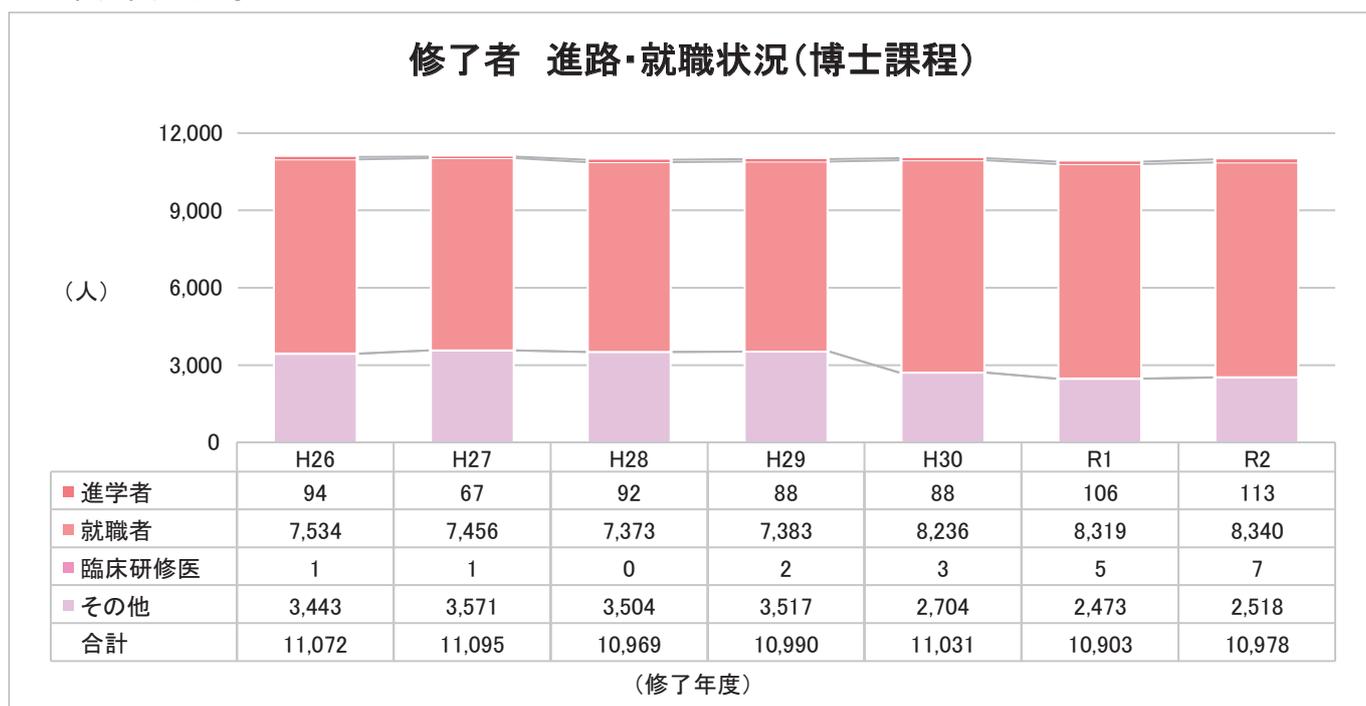
◆九州大学◆



- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

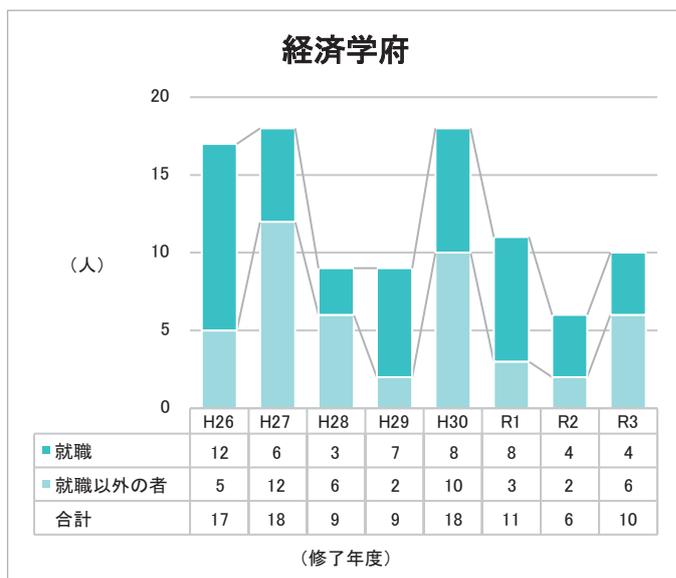
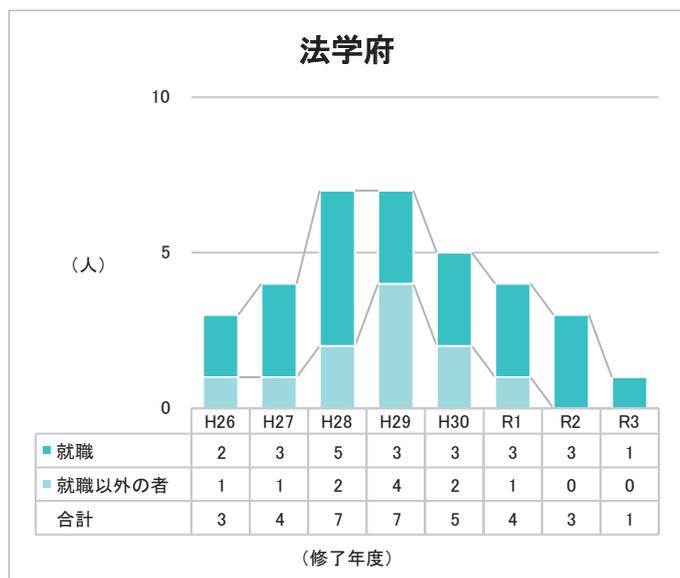
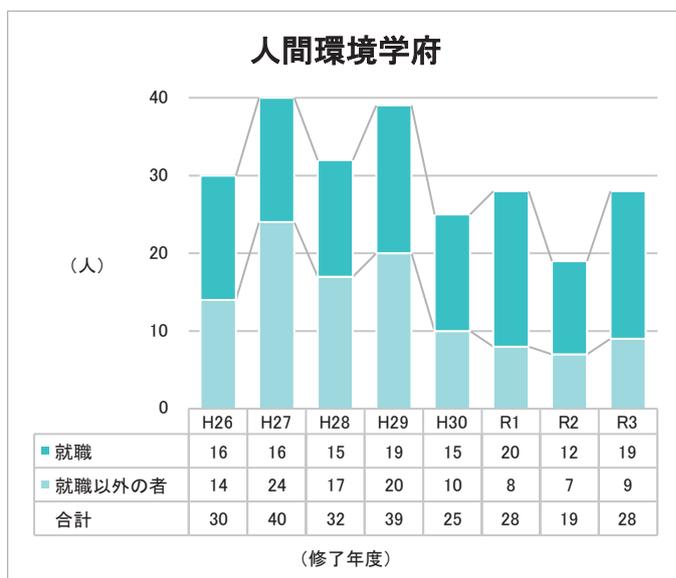
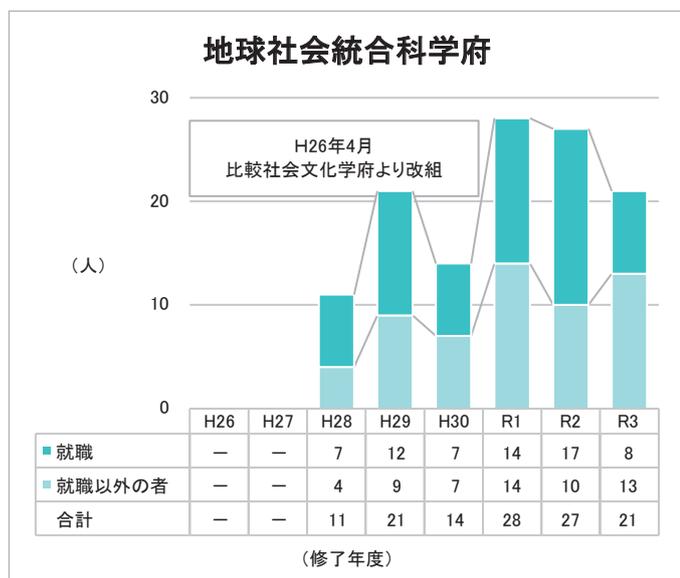
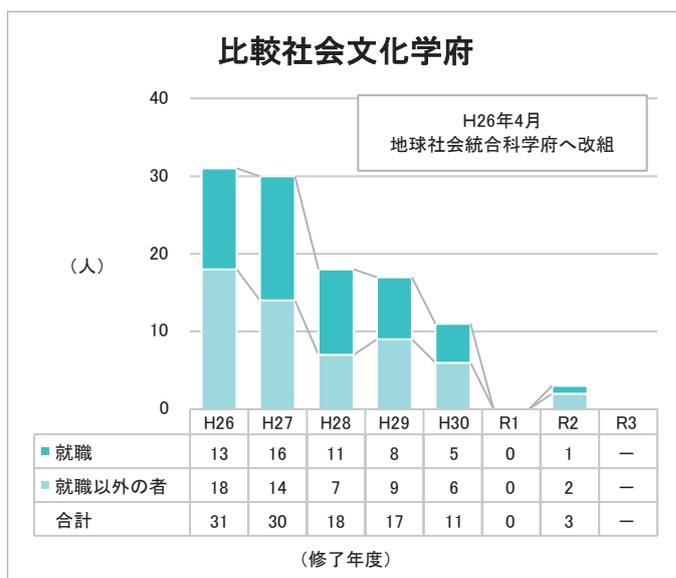
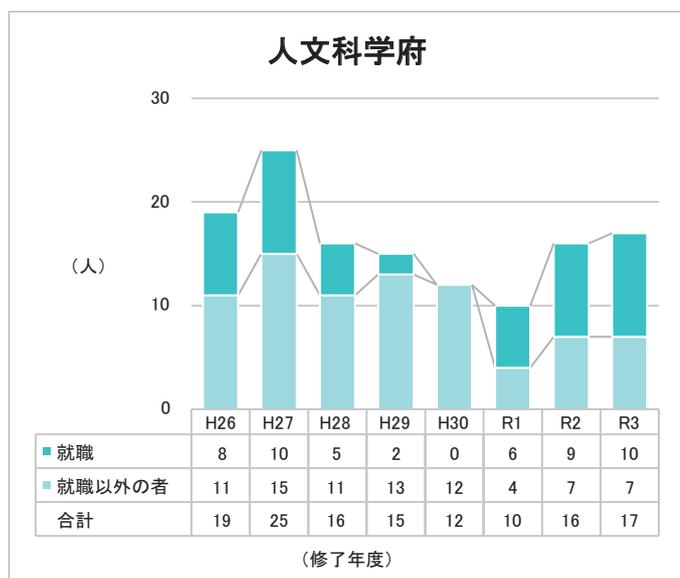
◆全国 国立大学◆



- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「博士課程の状況別 卒業者数」

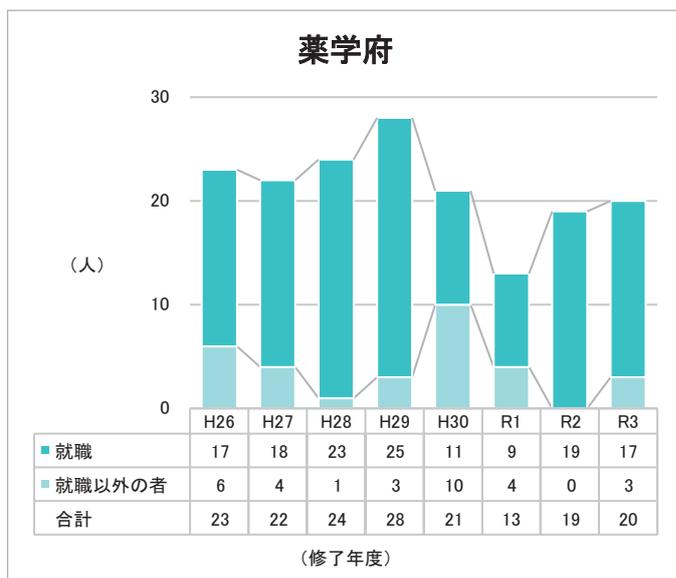
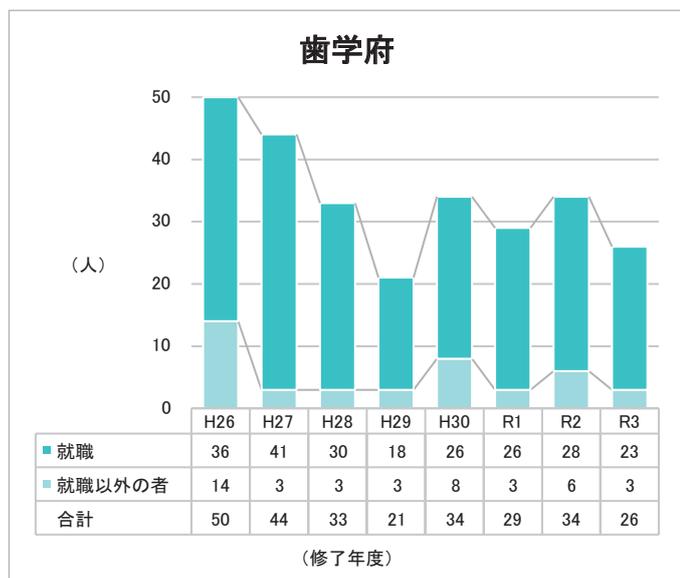
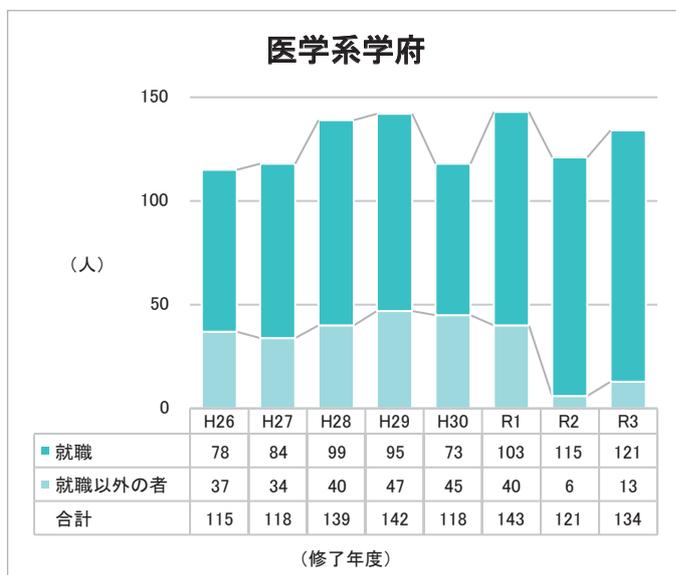
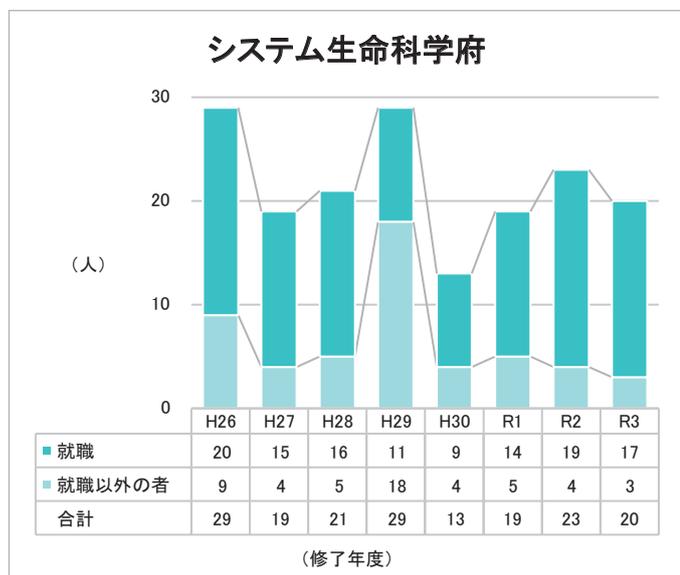
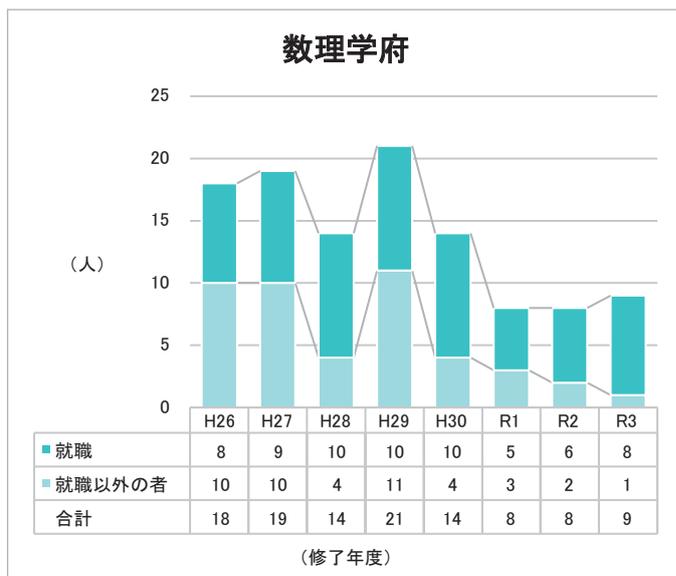
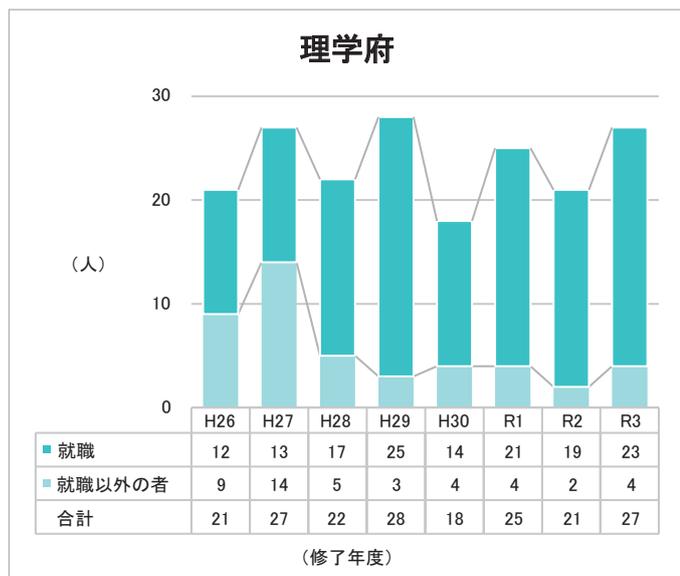
7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況 (博士課程：学府別)



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

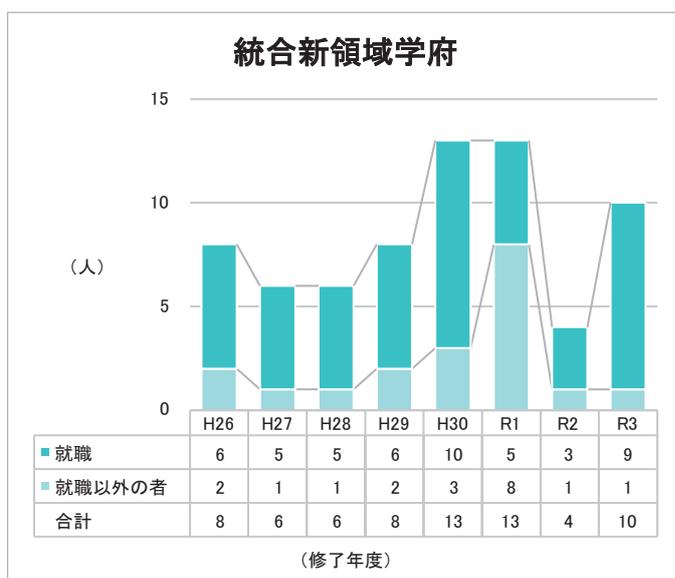
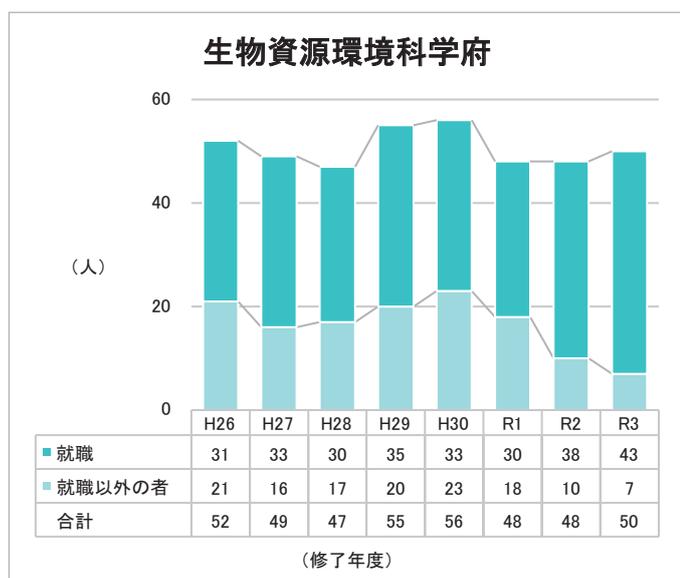
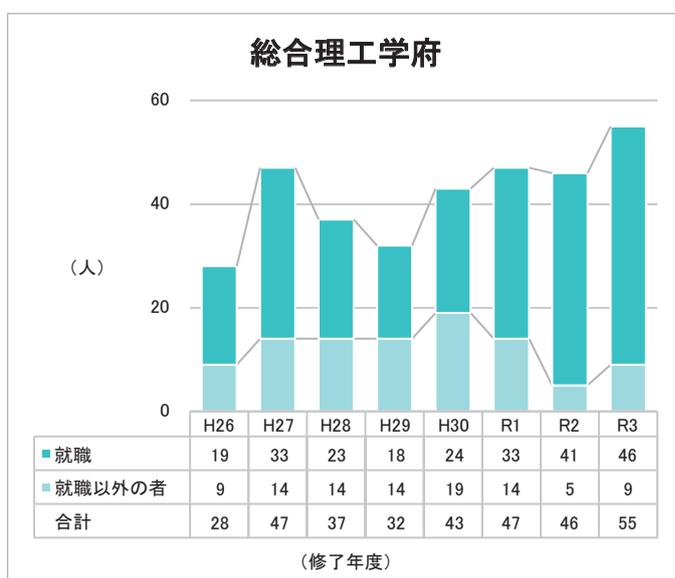
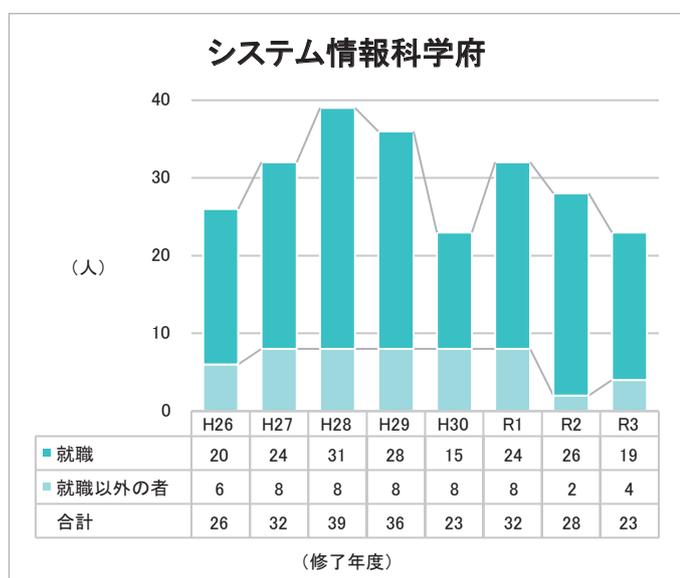
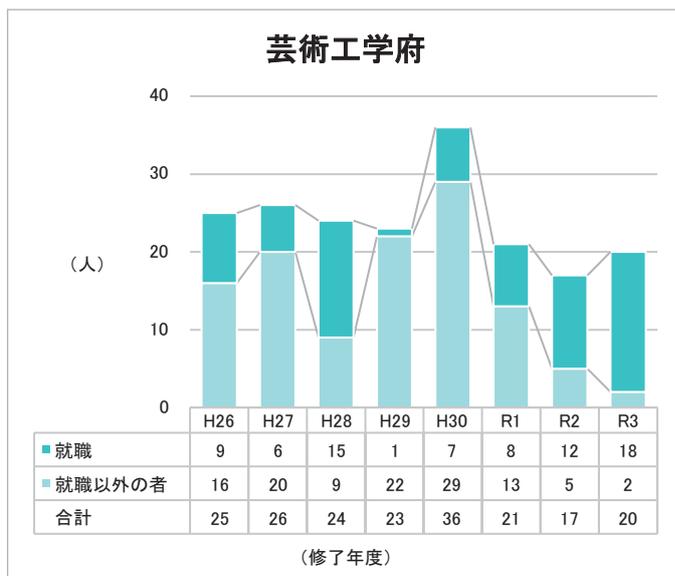
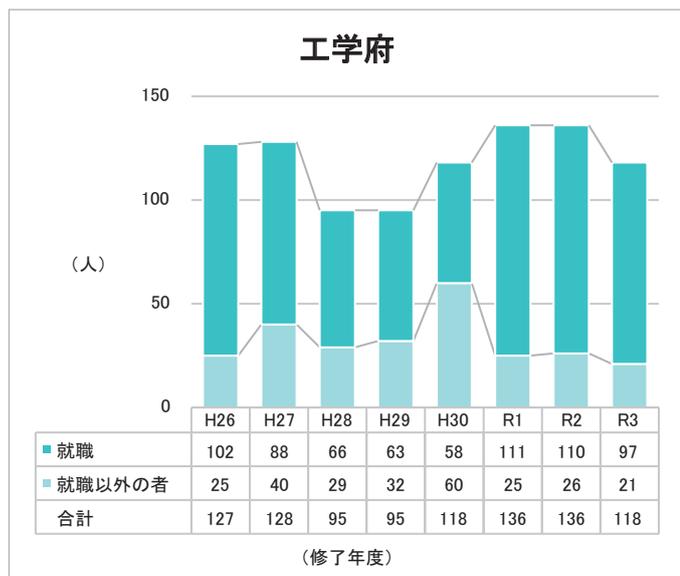
7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況（博士課程：学府別）（つづき）



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況（博士課程：学府別）（つづき）



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

8. 資格試験等合格状況

8-1. 司法試験合格状況

司法試験 合格状況



・ ()内は(九大の順位/全体数)である。

出典: 法務省HP 司法試験の結果について 法科大学院等別合格者数等

概要・他大学との比較
 教職員数等
 学生数
 志願状況
 入学状況
 学位取得状況
 進路・就職
 資格試験等
 研究
 国際
 産学官連携
 附属病院
 収入・支出
 教育プログラム及び教育プログラムの提供状況

8-1. 司法試験合格状況（つづき）

◆合格者数ランキング（上位20大学）◆

H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
大学名	合格者(順位)														
中央大	170(1)	慶應義塾大	155(1)	慶應義塾大	144(1)	京都大	128(1)	慶應義塾大	152(1)	東京大	126(1)	慶應義塾大	125(1)	京都大	119(1)
慶應義塾大	158(2)	早稲田大	152(2)	東京大	134(2)	東京大	121(2)	東京大	134(2)	慶應義塾大	125(2)	早稲田大	115(2)	東京大	117(2)
東京大	149(3)	東京大	137(3)	中央大	119(3)	慶應義塾大	118(3)	京都大	126(3)	京都大	107(3)	京都大	114(3)	慶應義塾大	104(3)
早稲田大	145(4)	中央大	136(4)	京都大	111(4)	早稲田大	110(4)	中央大	109(4)	中央大	85(4)	東京大	96(4)	早稲田大	104(3)
京都大	128(5)	京都大	105(5)	早稲田大	102(5)	中央大	101(5)	早稲田大	106(5)	一橋大	84(5)	中央大	83(5)	一橋大	66(5)
一橋大	79(6)	一橋大	63(6)	大阪大	66(6)	一橋大	72(6)	一橋大	67(6)	早稲田大	75(6)	一橋大	64(6)	神戸大	54(6)
神戸大	72(7)	大阪大	42(7)	一橋大	60(7)	神戸大	51(7)	大阪大	46(7)	神戸大	62(7)	神戸大	47(7)	大阪大	51(7)
明治大	53(8)	神戸大	41(8)	神戸大	55(8)	大阪大	50(8)	神戸大	44(8)	大阪大	34(8)	大阪大	47(7)	中央大	50(8)
大阪大	48(9)	九州大	36(9)	首都大東京	31(9)	九州大	29(9)	明治大	26(9)	明治大	30(9)	同志社大	39(9)	東北大	27(9)
北海道大	42(10)	明治大	36(9)	明治大	30(10)	名古屋大	29(9)	名古屋大	25(10)	同志社大	28(10)	名古屋大	25(10)	同志社大	25(10)
九州大	40(11)	名古屋大	34(11)	北海道大	29(11)	明治大	25(11)	北海道大	25(10)	東北大	26(11)	首都大東京	24(11)	日本大	24(11)
名古屋大	37(12)	北海道大	30(12)	名古屋大	28(12)	同志社大	24(12)	立命館大	24(12)	名古屋大	23(12)	明治大	22(12)	九州大	22(12)
東北大	35(13)	立命館大	29(13)	立命館大	21(13)	首都大東京	23(13)	首都大東京	22(13)	九州大	21(13)	東北大	20(13)	立命館大	19(13)
同志社大	33(14)	首都大東京	25(14)	同志社大	20(14)	北海道大	23(13)	九州大	20(14)	日本大	21(13)	筑波大	19(14)	筑波大	18(14)
上智大	29(15)	東北大	23(15)	東北大	18(15)	上智大	18(15)	東北大	20(14)	首都大東京	20(15)	九州大	17(15)	東京都立大	17(15)
法政大	29(15)	上智大	19(16)	関西学院大	18(15)	法政大	17(16)	筑波大	18(16)	北海道大	19(16)	北海道大	17(15)	明治大	16(16)
立命館大	27(17)	千葉大	17(17)	九州大	17(17)	学習院大	16(17)	創価大	16(17)	創価大	16(17)	日本大	17(15)	大阪市立大	15(17)
首都大東京	26(18)	同志社大	17(17)	上智大	16(18)	東北大	15(18)	広島大	14(18)	筑波大	15(18)	岡山大	16(18)	関西大	15(17)
大阪市立大	22(19)	関西大	15(19)	創価大	13(19)	立命館大	15(18)	日本大	14(18)	大阪市立大	12(19)	立命館大	15(19)	北海道大	15(17)
関西大	22(19)	関西学院大	15(19)	大阪市立大	13(19)	創価大	13(20)	千葉大	12(20)	関西学院大	10(20)	創価大	12(20)	名古屋大	14(20)
		広島大	15(19)							関西学院大	12(20)	関西大	10(20)		
		法政大	15(19)							関西大	12(20)				

◆合格率ランキング（上位20大学）◆

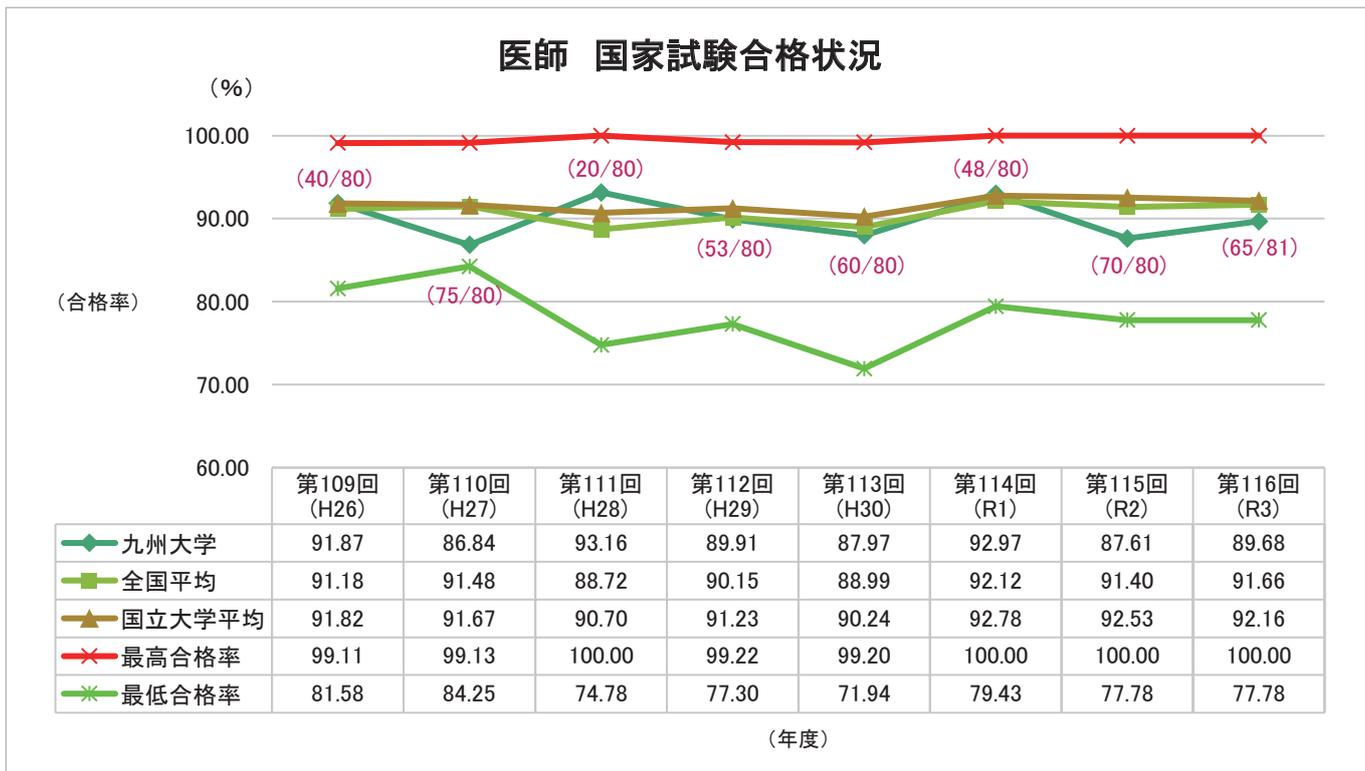
H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)
一橋大	55.63%(1)	一橋大	49.61%(1)	京都大	50.00%(1)	東北学院大	60.00%(1)	京都大	62.69%(1)	愛知大	77.78%(1)	愛知大	66.67%(1)	京都大	68.00%(1)
京都大	53.33%(2)	東京大	48.07%(2)	一橋大	49.59%(2)	一橋大	59.50%(2)	一橋大	59.82%(2)	一橋大	70.59%(2)	京都大	61.62%(2)	東京大	60.94%(2)
東京大	48.85%(3)	京都大	47.30%(3)	東京大	49.45%(3)	京都大	59.26%(3)	東京大	56.30%(3)	東京大	59.43%(3)	一橋大	58.18%(3)	一橋大	60.00%(3)
神戸大	48.32%(4)	慶應義塾大	44.29%(4)	慶應義塾大	45.43%(4)	東京大	48.02%(4)	慶應義塾大	50.67%(4)	京都大	57.84%(4)	慶應義塾大	55.07%(4)	慶應義塾大	57.46%(4)
慶應義塾大	45.53%(5)	早稲田大	35.85%(5)	大阪大	40.74%(5)	神戸大	39.53%(5)	愛知学院大	42.86%(5)	東北大	53.06%(5)	東北大	51.28%(5)	東北大	56.25%(5)
愛知大	36.36%(6)	神戸大	32.28%(6)	神戸大	38.73%(6)	慶應義塾大	39.20%(6)	早稲田大	42.06%(6)	鹿児島大	50.00%(6)	東洋大	50.00%(6)	愛知大	50.00%(6)
中央大	35.79%(7)	中央大	29.44%(7)	愛知大	30.77%(7)	大阪大	37.59%(7)	大阪大	41.07%(7)	慶應義塾大	49.80%(7)	山梨学院大	50.00%(6)	神戸大	48.65%(7)
早稲田大	30.79%(8)	九州大	28.80%(8)	早稲田大	29.39%(8)	早稲田大	36.54%(8)	東北大	38.46%(8)	神戸大	49.21%(8)	早稲田大	49.78%(8)	大阪大	45.95%(8)
大阪大	29.09%(9)	大阪大	26.75%(9)	首都大東京	26.96%(9)	九州大	33.33%(9)	名古屋大	37.31%(9)	九州大	46.67%(9)	岡山大	48.48%(9)	早稲田大	44.83%(9)
北海道大	28.57%(10)	愛知大	26.67%(10)	中央大	26.15%(10)	名古屋大	30.53%(10)	広島大	35.90%(10)	名古屋大	40.35%(10)	東京大	48.24%(10)	創価大	37.50%(10)
九州大	26.14%(11)	名古屋大	25.00%(11)	東北大	26.09%(11)	白鷗大	28.57%(11)	九州大	33.90%(11)	大阪大	37.78%(11)	名古屋大	45.45%(11)	大阪市立大	36.59%(11)
東北大	25.74%(12)	東北大	23.96%(12)	北海道大	24.58%(12)	東北大	27.27%(12)	神戸大	33.85%(12)	早稲田大	36.06%(12)	神戸大	41.59%(12)	九州大	33.33%(12)
名古屋大	25.00%(13)	北海道大	23.44%(13)	名古屋大	23.73%(13)	香川大	25.00%(13)	東海大	28.57%(13)	創価大	34.04%(13)	大阪大	40.87%(13)	南山大	33.33%(12)
首都大東京	23.01%(14)	広島大	20.27%(14)	鹿児島大	20.00%(14)	広島大	25.00%(13)	中央大	28.39%(14)	中央大	29.41%(14)	獨協大	40.00%(14)	筑波大	32.73%(14)
神奈川大	22.86%(15)	千葉大	19.77%(15)	熊本大	20.00%(14)	中央大	23.22%(15)	創価大	24.62%(15)	広島修道大	28.57%(15)	同志社大	35.45%(15)	日本大	32.00%(15)
大阪市立大	18.64%(16)	首都大東京	19.53%(16)	神戸学院大	20.00%(14)	愛知大	23.08%(16)	北海道大	24.04%(16)	筑波大	26.79%(16)	中央大	31.80%(16)	同志社大	30.86%(16)
岡山大	18.46%(17)	創価大	19.40%(17)	創価大	19.40%(17)	信州大	22.73%(17)	筑波大	23.38%(17)	岡山大	26.67%(17)	筑波大	31.67%(17)	岡山大	30.77%(17)
熊本大	18.42%(18)	岡山大	18.03%(18)	琉球大	19.35%(18)	首都大東京	22.33%(18)	首都大東京	22.92%(18)	日本大	25.93%(18)	創価大	30.77%(18)	関西大	28.30%(18)
創価大	17.95%(19)	静岡大	16.67%(19)	九州大	19.32%(19)	岡山大	21.57%(19)	大宮法科大学院大	22.22%(19)	同志社大	23.73%(19)	首都大東京	29.63%(19)	北海道大	27.78%(19)
同志社大	17.46%(20)	神戸学院大	15.38%(20)	関西学院大	18.37%(20)	創価大	21.31%(20)	神奈川大	22.22%(19)	明治大	23.62%(20)	関西学院大	29.41%(20)	近畿大	27.27%(20)
												九州大	29.31%(21)		
平均	21.57%	平均	20.68%	平均	22.51%	平均	24.75%	平均	29.09%	平均	32.68%	平均	34.62%	平均	37.65%

・予備試験合格者は含まない。

出典：法務省 HP 司法試験の結果について 法科大学院等別合格者数等

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況

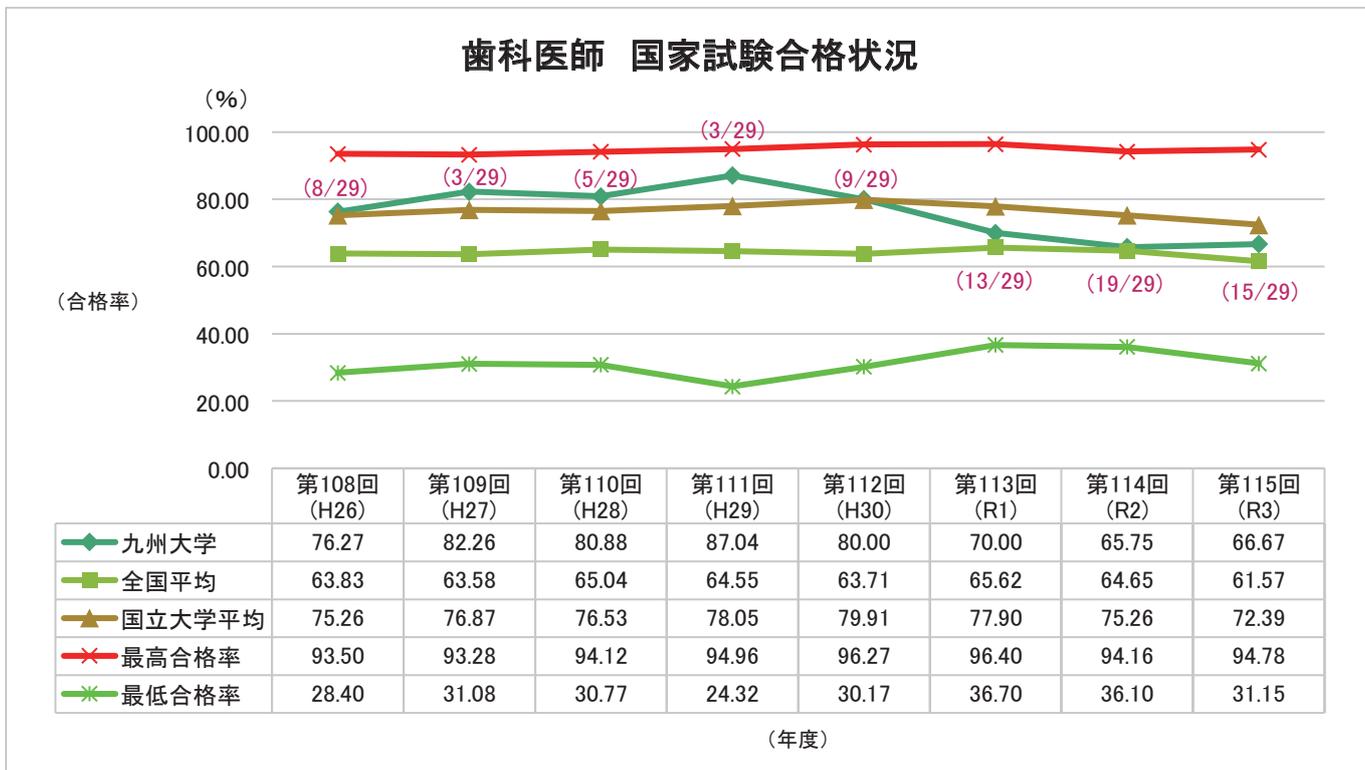
【医師国家資格（合格率）】



・ 数値は、新卒及び既卒の合格者数を受験者数で除した値である。
 ・ ()内は(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 医師国家試験の学校別合格者状況

【歯科医師国家資格（合格率）】

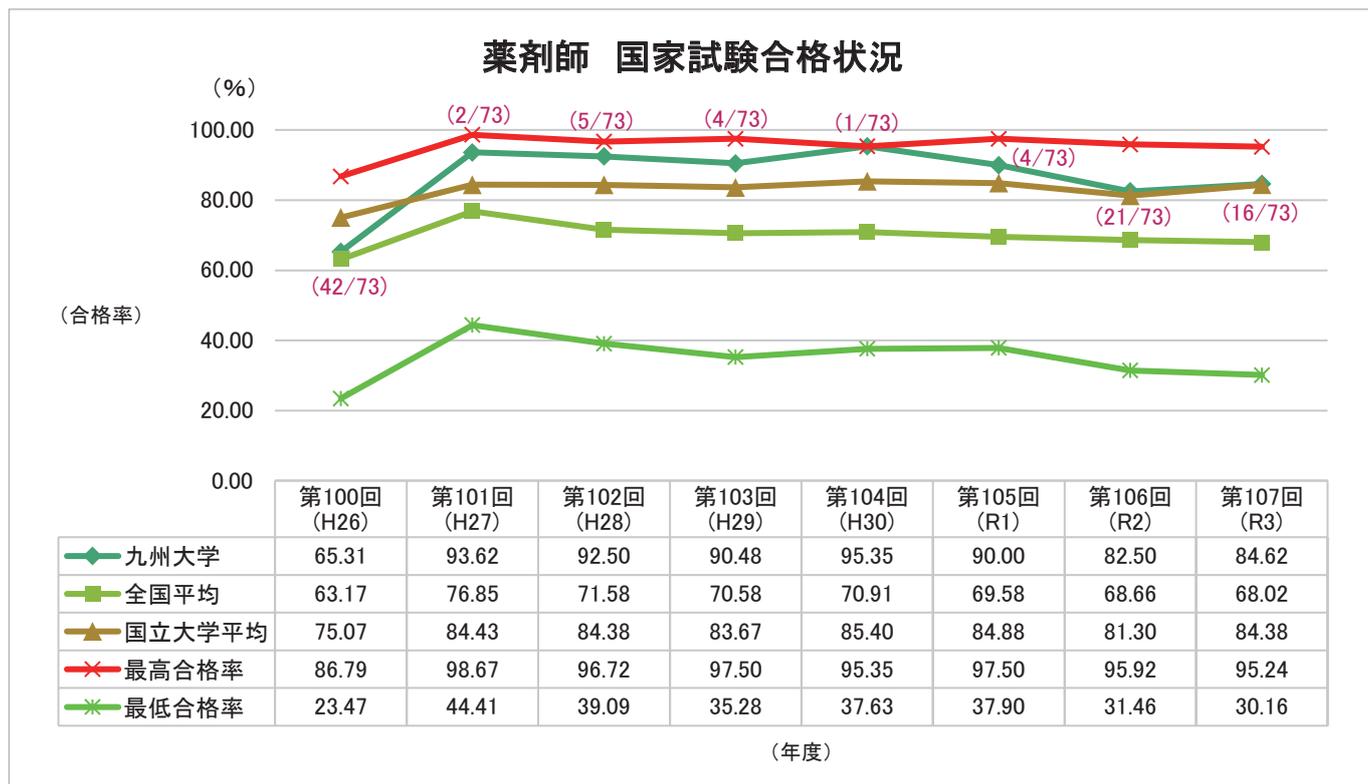


・ 数値は、新卒及び既卒の合格者数を受験者数で除した値である。
 ・ ()は(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 歯科医師国家試験の学校別合格者状況

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

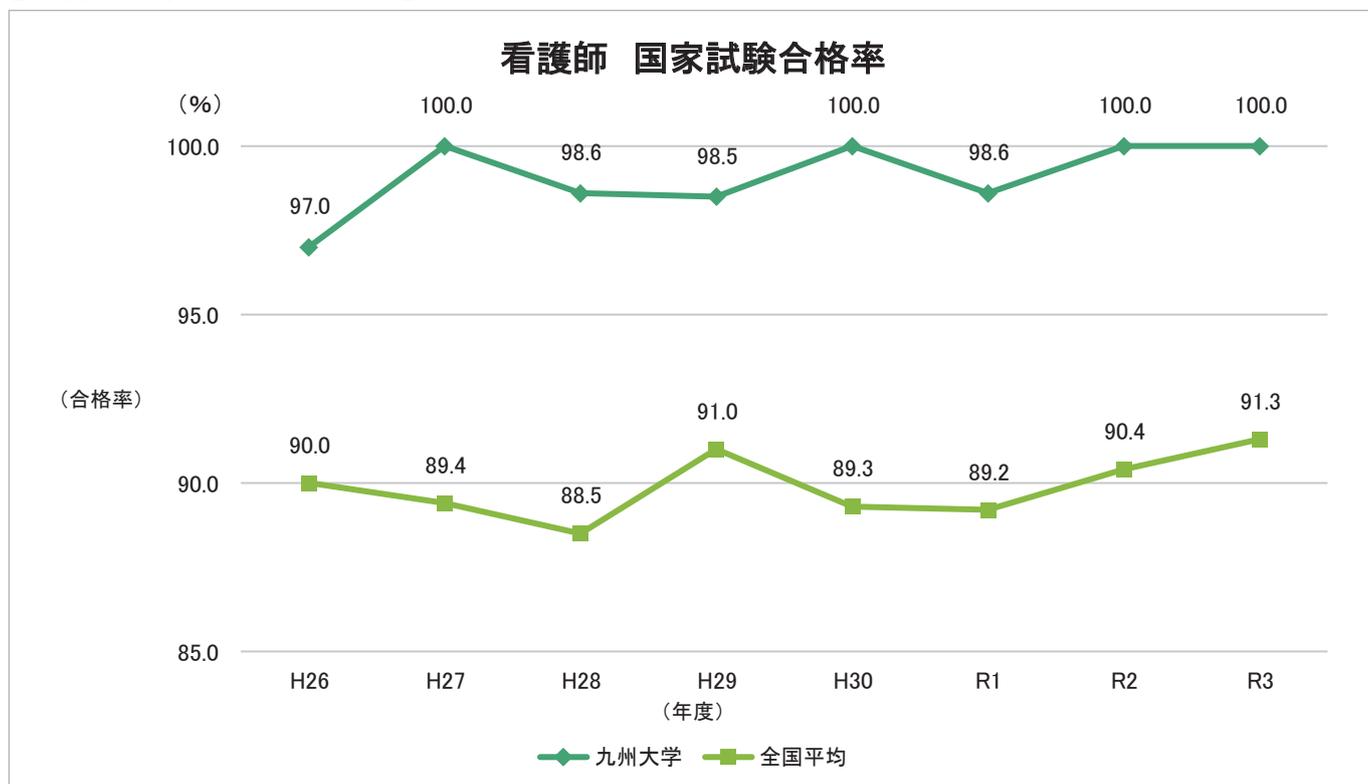
【薬剤師国家資格（合格率）】



・ 数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。
 ・ ()内は、(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 薬剤師国家試験 大学別合格者数

【看護師国家資格（合格率）】

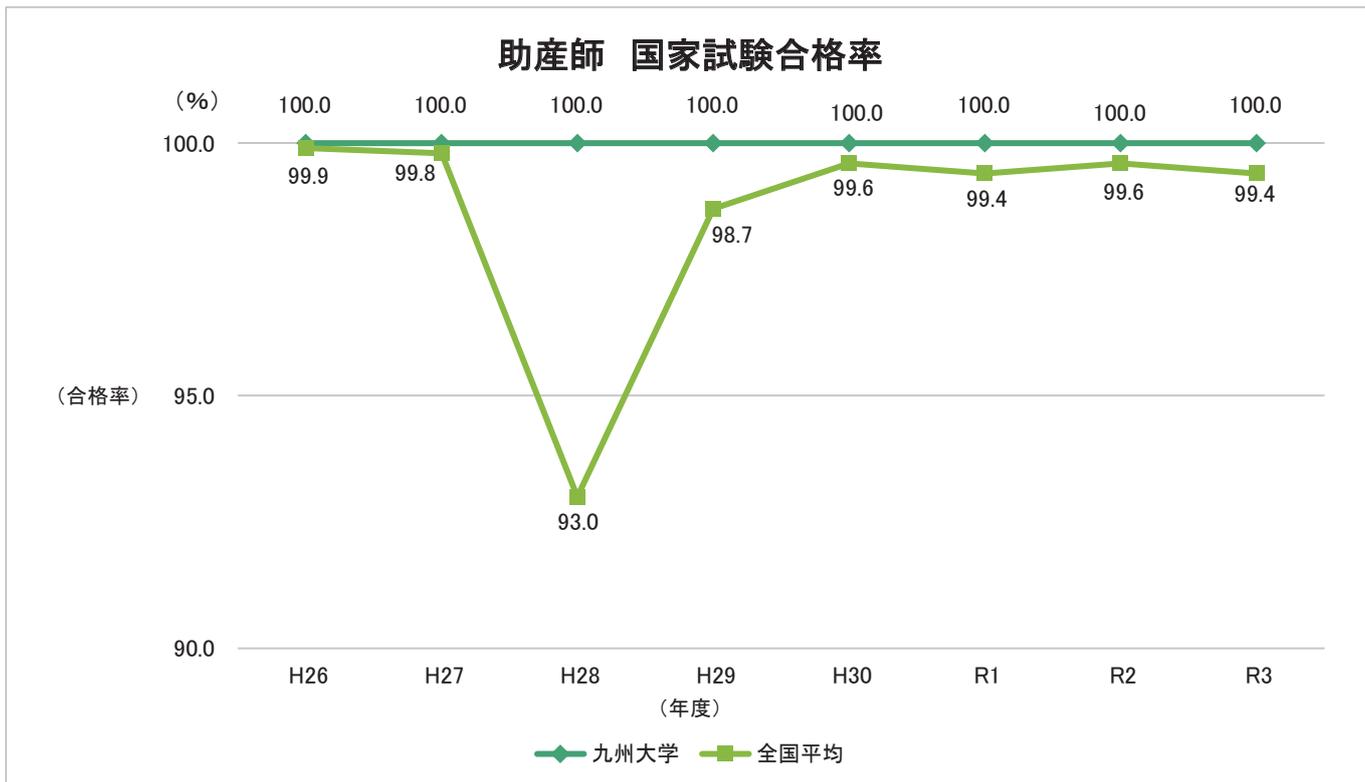


・ 九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
 ・ 全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 看護師国家試験の学校別合格者状況

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

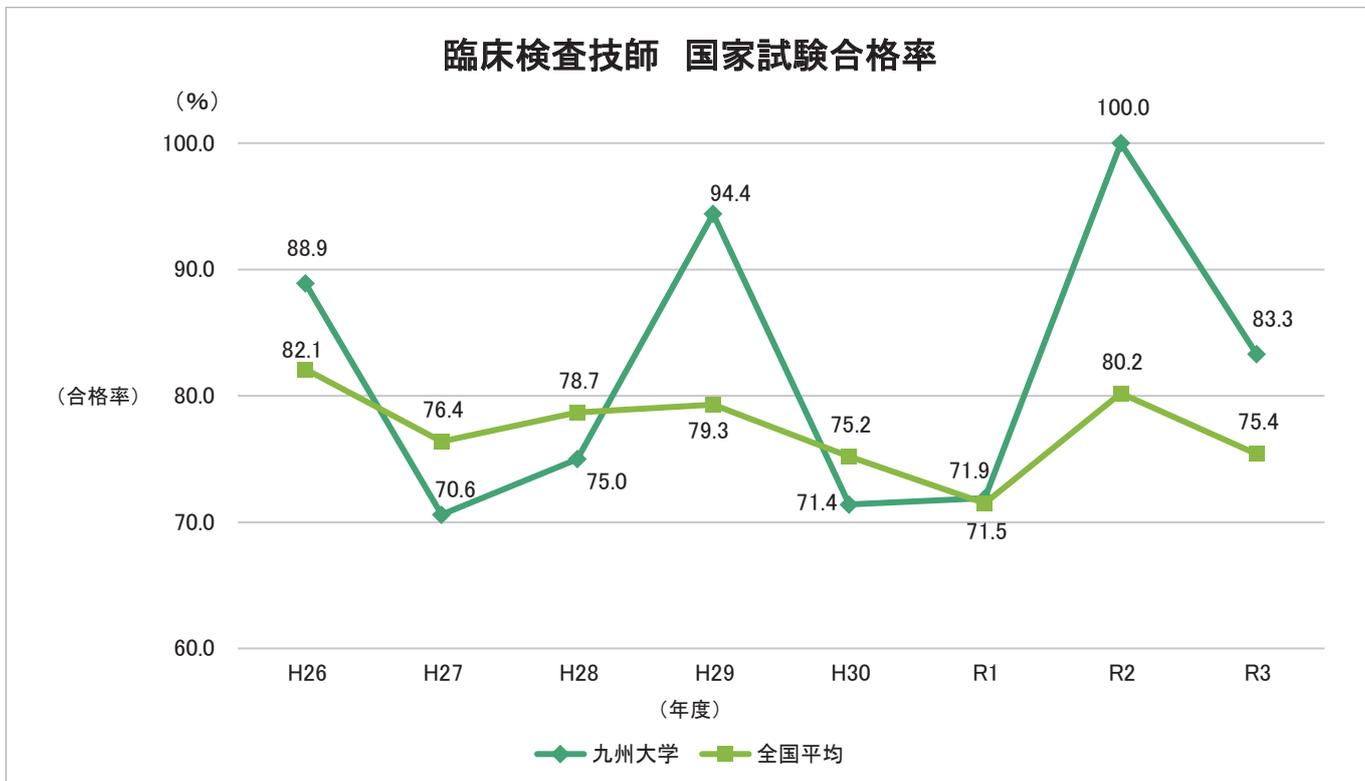
【助産師国家資格（合格率）】



- ・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
- ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 助産師国家試験の学校別合格者状況

【臨床検査技師国家資格（合格率）】

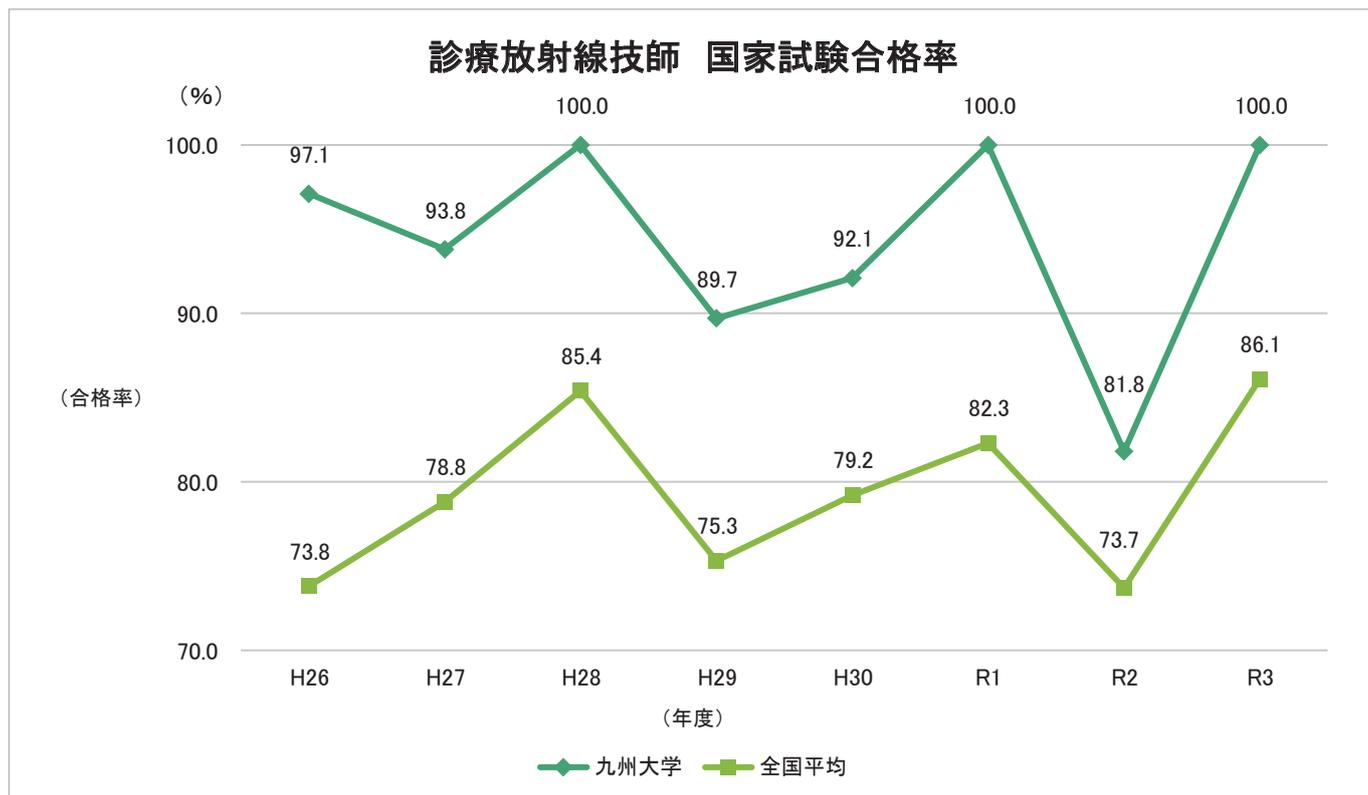


- ・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
- ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 臨床検査技師国家試験の学校別合格者状況

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

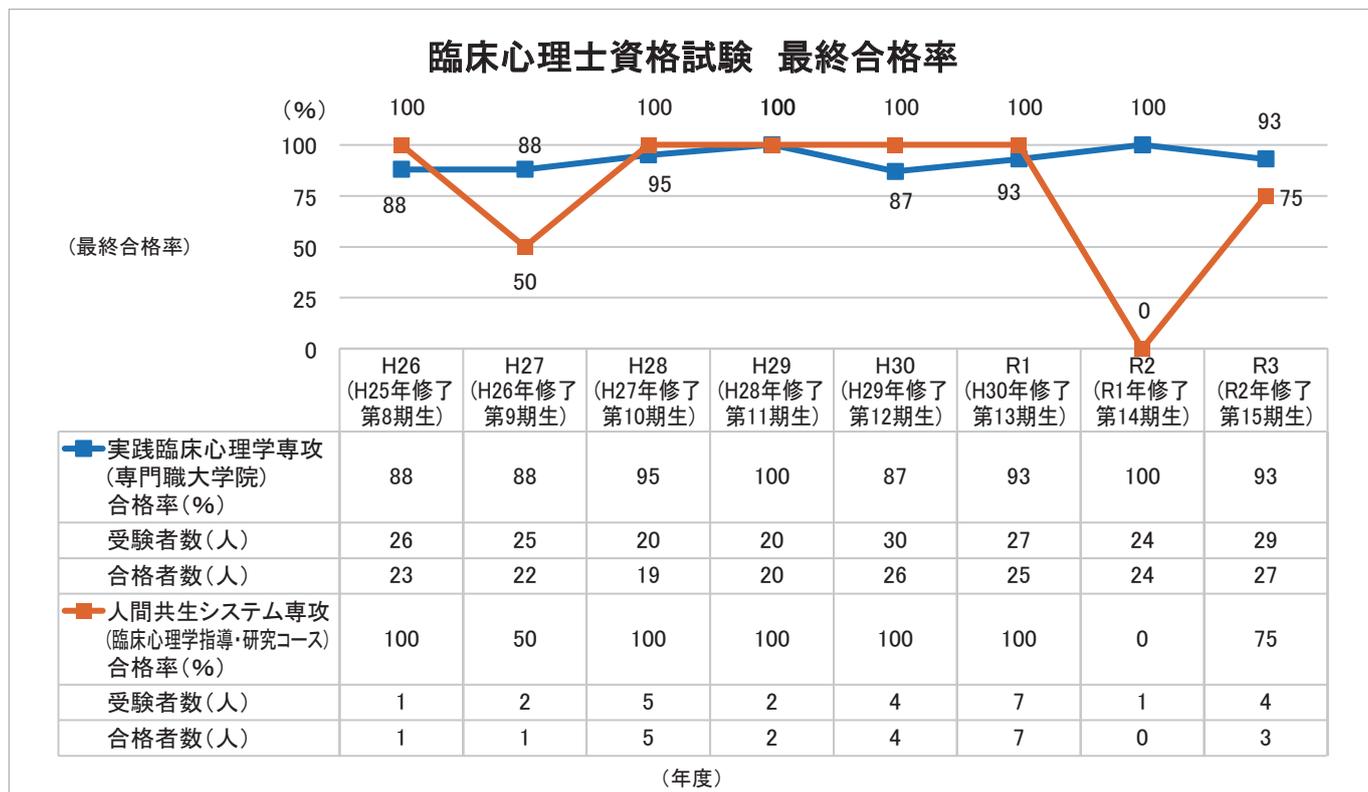
【診療放射線技師国家資格（合格率）】



- ・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
- ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 診療放射線技師国家試験の学校別合格者状況

【臨床心理士資格試験（最終合格率）】



	H26 (H25年修了 第8期生)	H27 (H26年修了 第9期生)	H28 (H27年修了 第10期生)	H29 (H28年修了 第11期生)	H30 (H29年修了 第12期生)	R1 (H30年修了 第13期生)	R2 (R1年修了 第14期生)	R3 (R2年修了 第15期生)
■ 実践臨床心理学専攻 (専門職大学院) 合格率(%)	88	88	95	100	87	93	100	93
受験者数(人)	26	25	20	20	30	27	24	29
合格者数(人)	23	22	19	20	26	25	24	27
■ 人間共生システム専攻 (臨床心理学指導・研究コース) 合格率(%)	100	50	100	100	100	100	0	75
受験者数(人)	1	2	5	2	4	7	1	4
合格者数(人)	1	1	5	2	4	7	0	3

出典：H26-R2 九州大学大学院人間環境学府 臨床心理士・公認心理師養成大学院HP
R3 人文社会科学系事務部 保有データ

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

◆公務員試験合格◆

【国家公務員総合職】

順位	大学名	人
1	東京大	362
2	京都大	142
3	早稲田大	98
4	北海道大	82
5	岡山大	78
6	慶應義塾大	75
7	東北大	71
8	東京工業大	70
9	九州大	59
9	千葉大	59
9	中央大	59

(2021)

・国家公務員総合職の入省予定者は、所管省庁、大学調査をもとに集計。

◆国家資格合格◆

【技術士】

順位	大学名	人
1	京都大	99
2	東京大	88
3	日本大	74
4	北海道大	65
5	東北大	64
6	東京工業大	59
7	九州大	55
8	早稲田大	52
9	東京理科大	50
10	大阪大	49

(2020)

【一級建築士】

順位	大学名	人
1	日本大	153
2	東京理科大	128
3	芝浦工業大	96
4	近畿大	87
5	早稲田大	79
6	明治大	70
7	千葉大	68
8	工学院大	63
9	京都工芸繊維大	57
10	京都大	56
⋮		
16	九州大	44

(2021)

【弁理士】

順位	大学名	人
1	東京大	21
2	京都大	18
3	大阪大	11
4	九州大	9
4	東京工業大	9
6	慶應義塾大	8
6	早稲田大	8
8	東京理科大	7
8	日本大	7
10	東北大	6
10	名古屋大	6

(2021)

- ・技術士は公益社団法人日本技術士会の資料によるものである。
- ・一級建築士試験は、公益財団法人建築技術教育普及センターによるものである。
- ・弁理士は所管省庁によるものである。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2023年版」

9. 研究

9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向

Kyushu University | 2017 to 2021 Articles & Reviews

View Publication Set definition

※ 円グラフは、2017年から2021年の間に九州大学所属の研究者によって出された論文のScopusジャーナル分野別割合を示す。

2017 to 2021

All subject areas

ASJC

Home

Overall research performance

21,437

論文数
Scholarly Output

92,398

著者数
Authors

1.14

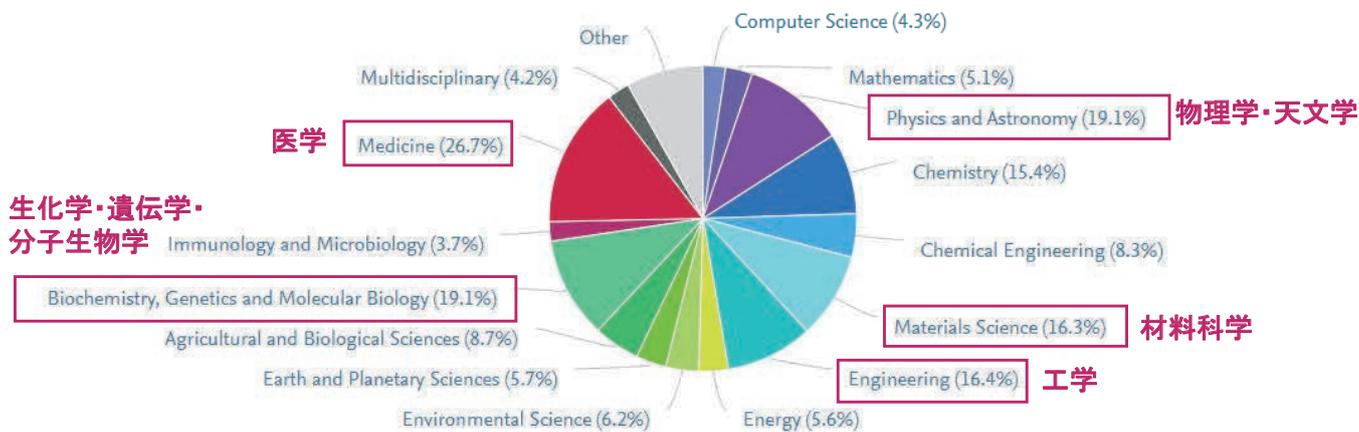
FWCI (※1)
Field-Weighted Citation Impact

269,613

被引用数
Citation Count

12.6

一論文当たりの被引用数
Citations per Publication



論文の割合が高い上位5分野

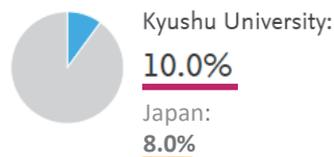
Performance indicators

Outputs in Top Citation Percentiles

Publications in top 10% most cited worldwide

Show as field-weighted

トップ10%補正論文

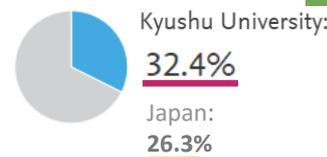


Publications in Top Journal Percentiles

Publications in top 10% journals

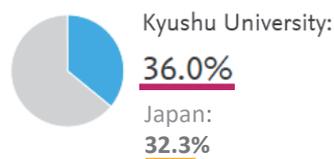
by CiteScore Percentile

トップ10%ジャーナル掲載論文



International Collaboration

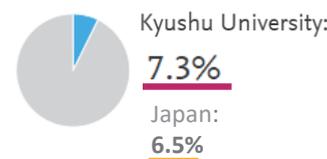
Publications co-authored with Institutions in other countries/regions



国際共著論文

Academic-Corporate Collaboration

Publications with both academic and corporate affiliations



産学共著論文

九州大学
日本平均

(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、ジャーナル評価指標 : CiteScore Percentile、自己引用 : 含む、分野補正 : TOP10%補正論文 有 ; 国際共著論文 無

出典 : Elsevier 社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向(つづき)

トピックプロミネンスー論文の引用関係に基づいた大学の強み研究分析ー

プロミネンス上位1%のトピック (2017-2021)

①～⑩はプロミネンス上位1%のトピックの内、論文数の多い上位10トピック
これらのトピックは本学の論文数が多く、本学の中でも活発な研究分野と言える。

①

ボース粒子・パートン・ヒッグス粒子

プロミネンス値 **99.674**
九州大学の論文数 **344**、論文数シェア率 **11.63%**
九州大学の被引用数 **14,001**、被引用数シェア率 **33.34%**

②

有機EL(OLED)・1H-フェナントロ(9,10-d)イミダゾール・エレクトロルミネセンス

プロミネンス値 **99.854**
九州大学の論文数 **134**、論文数シェア率 **3.17%**
九州大学の被引用数 **5,932**、被引用数シェア率 **7.64%**

③

二酸化炭素・電極触媒・化学的還元

プロミネンス値 **99.974**
九州大学の論文数 **43**、論文数シェア率 **0.81%**
九州大学の被引用数 **2,753**、被引用数シェア率 **1.41%**

④

ペロブスカイト太陽電池・太陽電池・ホルムアミン

プロミネンス値 **99.996**
九州大学の論文数 **49**、論文数シェア率 **0.19%**
九州大学の被引用数 **1,299**、被引用数シェア率 **0.16%**

⑤

水素脆化・疲労き裂進展・鉄鋼

プロミネンス値 **99.183**
九州大学の論文数 **118**、論文数シェア率 **5.57%**
九州大学の被引用数 **1,987**、被引用数シェア率 **11.37%**

⑥

吸着・冷凍・冷却システム

プロミネンス値 **99.321**
九州大学の論文数 **80**、論文数シェア率 **5.26%**
九州大学の被引用数 **1,628**、被引用数シェア率 **7.67%**

⑦

ニボルマブ・ペムブロリズマブ・免疫療法

プロミネンス値 **99.995**
九州大学の論文数 **128**、論文数シェア率 **0.59%**
九州大学の被引用数 **2,493**、被引用数シェア率 **0.44%**

⑧

炎症・グラスゴー・リンパ球

プロミネンス値 **99.361**
九州大学の論文数 **34**、論文数シェア率 **0.76%**
九州大学の被引用数 **578**、被引用数シェア率 **1.20%**

⑨

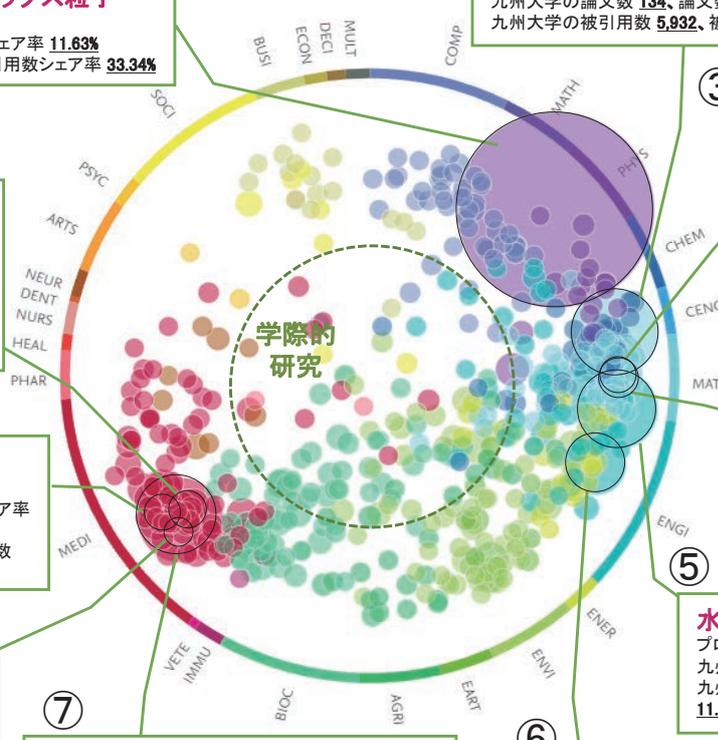
骨格筋・大腰筋・悪液質

プロミネンス値 **99.814**
九州大学の論文数 **42**、論文数シェア率 **0.70%**
九州大学の被引用数 **742**、被引用数シェア率 **0.85%**

⑩

オシメルチニブ・変異・ErbB-1遺伝子

プロミネンス値 **99.635**
九州大学の論文数 **47**、論文数シェア率 **0.91%**
九州大学の被引用数 **889**、被引用数シェア率 **1.21%**



- COMP コンピュータ科学
- MATH 数学
- PHYS 物理学・天文学
- CHEM 化学
- CENG 化学工学
- MATE 材料科学
- ENGI 工学
- ENER エネルギー科学
- ENVI 環境科学
- EART 地球科学・惑星学
- AGRI 農学及び生物科学
- BIOC 生化学・遺伝学・分子生物学
- IMMU 免疫学・微生物学
- VETE 獣医学
- MEDI 医学
- PHAR 薬理学・毒性学・薬学
- HEAL 健康衛生学
- NURS 看護学
- DENT 歯科学
- NEUR 神経科学
- ARTS 人文学
- PSYC 心理学
- SOCI 社会科学
- BUSI ビジネス・経営学・会計学
- ECON 経済学・計量経済学・金融
- DECI 意思決定科学
- MULT 学際分野

・ Topic Prominence 機能の概要

Scopusの文献を引用リンクに基づいて約97,000のトピックにクラスタリングし、Prominenceによってランク付けしたものです。新指標Prominenceは、直近の文献の被引用数、表示回数、注目度を示します。Prominenceは、助成金と相関関係があり、研究者と研究管理者が助成金が増える可能性が高いトピックを特定するのを支援します。円の中心にあるトピックほど、学際的なトピックと言えます。

(「Elsevier社_クイックレファレンスガイド 2018年1月」より抜粋)

2017年から2021年の間に出版された九州大学の論文のうち、7,945の研究分野が注目度の高いトピックとして出現している。

◆見方◆

- ・ 外側の円周：Scopusで用いられている研究分野(ASJCの27中分類)を色別に表示。
- ・ 小さい円：各トピック。
- ・ 小さい円の大きさ：各トピックを構成する論文の数を表す。
- ・ 小さい円の色：トピックを構成する論文の分野のうち、割合が最も大きい分野を円周上の分野の色で示したものです。
- ・ 小さい円の位置：トピックを構成する論文の分野の割合に基づいて配置されている。学際的なものは中心に位置する傾向にある。

論文指標の抽出条件

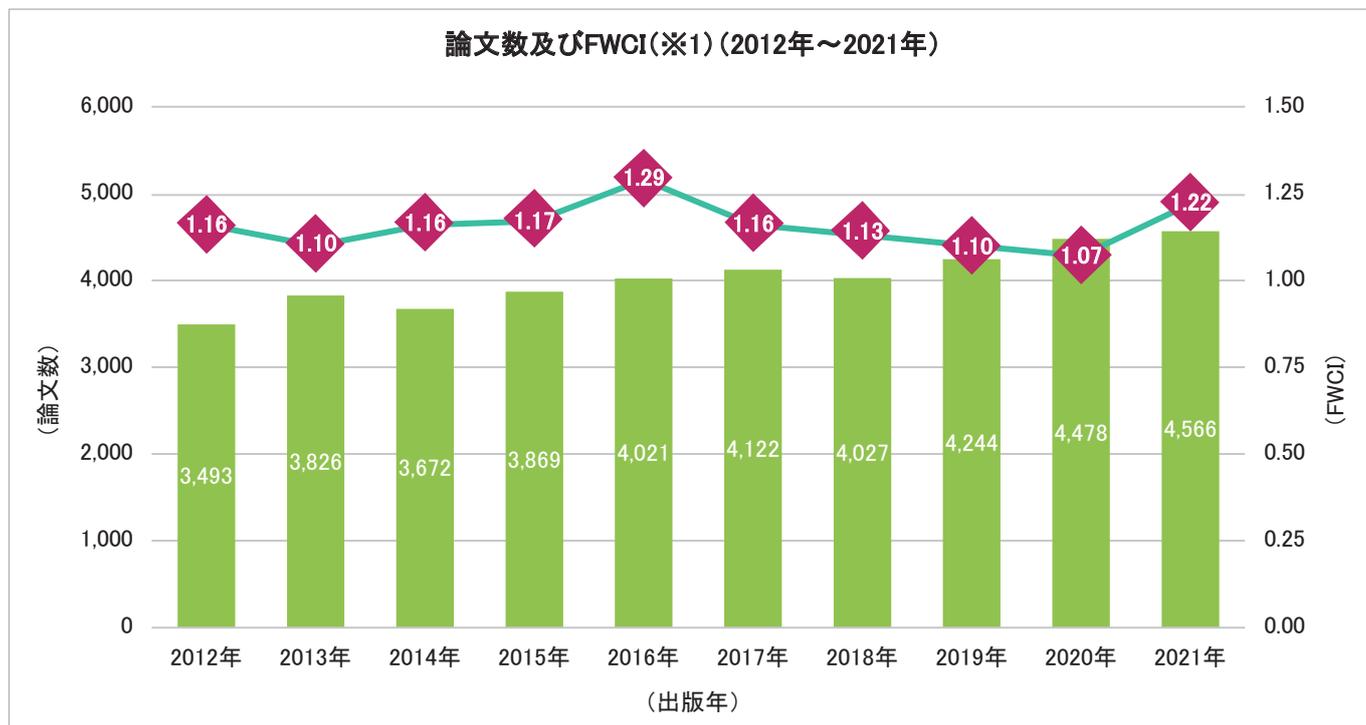
文献タイプ：Articles and reviews、自己引用：含む

出典：Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-2. 論文の量と質についての比較

■論文数及びFWCIの推移

◆九州大学◆



◆RU11での比較(※2)◆

【Scholarly Output (論文数)】

順位	大学名	本数
1	東京大	51,683
2	京都大	36,404
3	大阪大	28,140
4	東北大	27,253
5	名古屋大	21,492
6	九州大	21,437
7	北海道大	20,131
8	筑波大	15,224
9	東京工業大	14,448
10	慶應義塾大	13,807

(2017～2021)

【Citation Count (被引用数)】

順位	大学名	被引用数	論文あたりの平均被引用数
1	東京大	807,340	15.6
2	京都大	557,477	15.3
3	大阪大	354,865	12.6
4	東北大	342,360	12.6
5	名古屋大	284,374	13.2
6	九州大	269,613	12.6
7	北海道大	237,871	11.8
8	筑波大	206,821	13.6
9	東京工業大	185,604	12.8
10	慶應義塾大	180,812	13.1

(2017～2021)

【FWCI (論文のインパクト)】

順位	大学名	FWCI
1	東京大	1.36
2	京都大	1.31
3	筑波大	1.29
4	慶應義塾大	1.23
5	名古屋大	1.18
6	九州大	1.14
6	早稲田大	1.14
8	大阪大	1.11
9	東北大	1.09
9	東京工業大	1.09

(2017～2021)

(※1) FWCI (Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。
 FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

(※2) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立大学の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

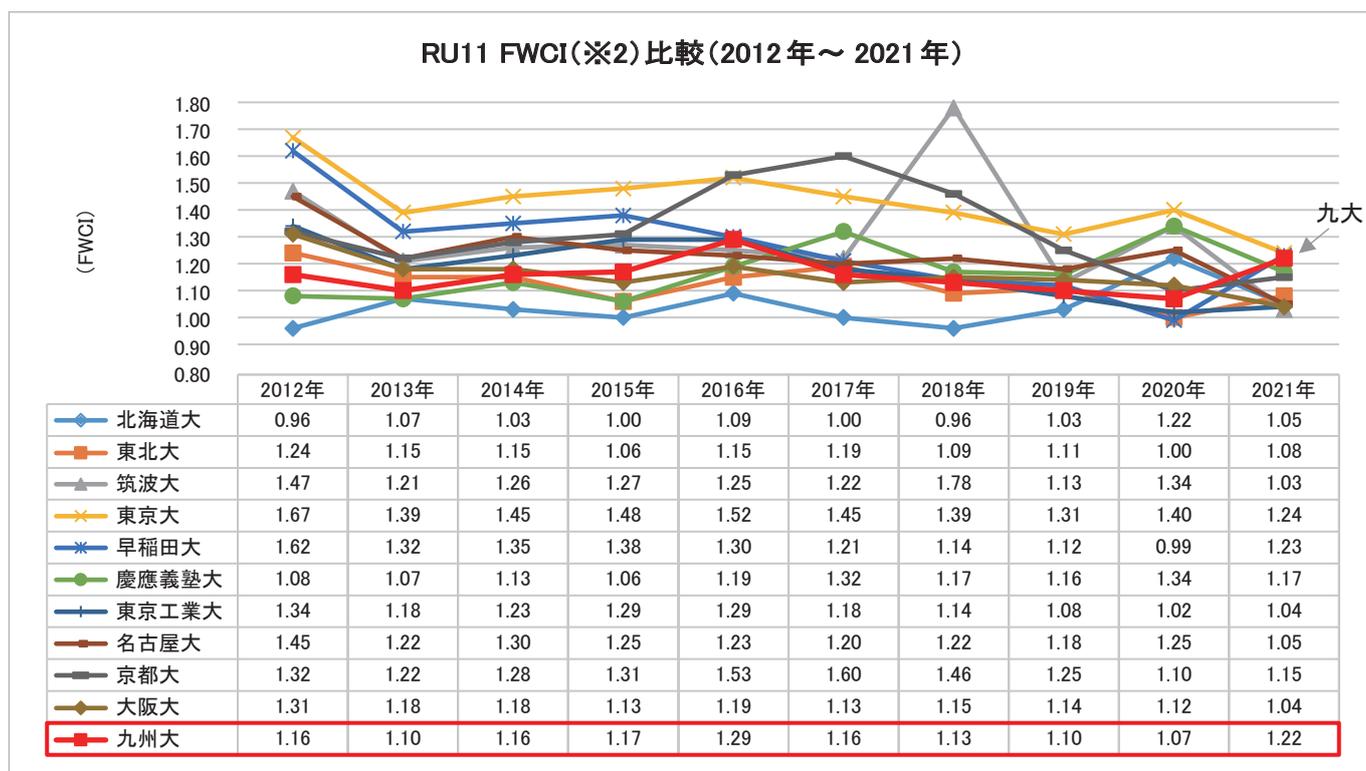
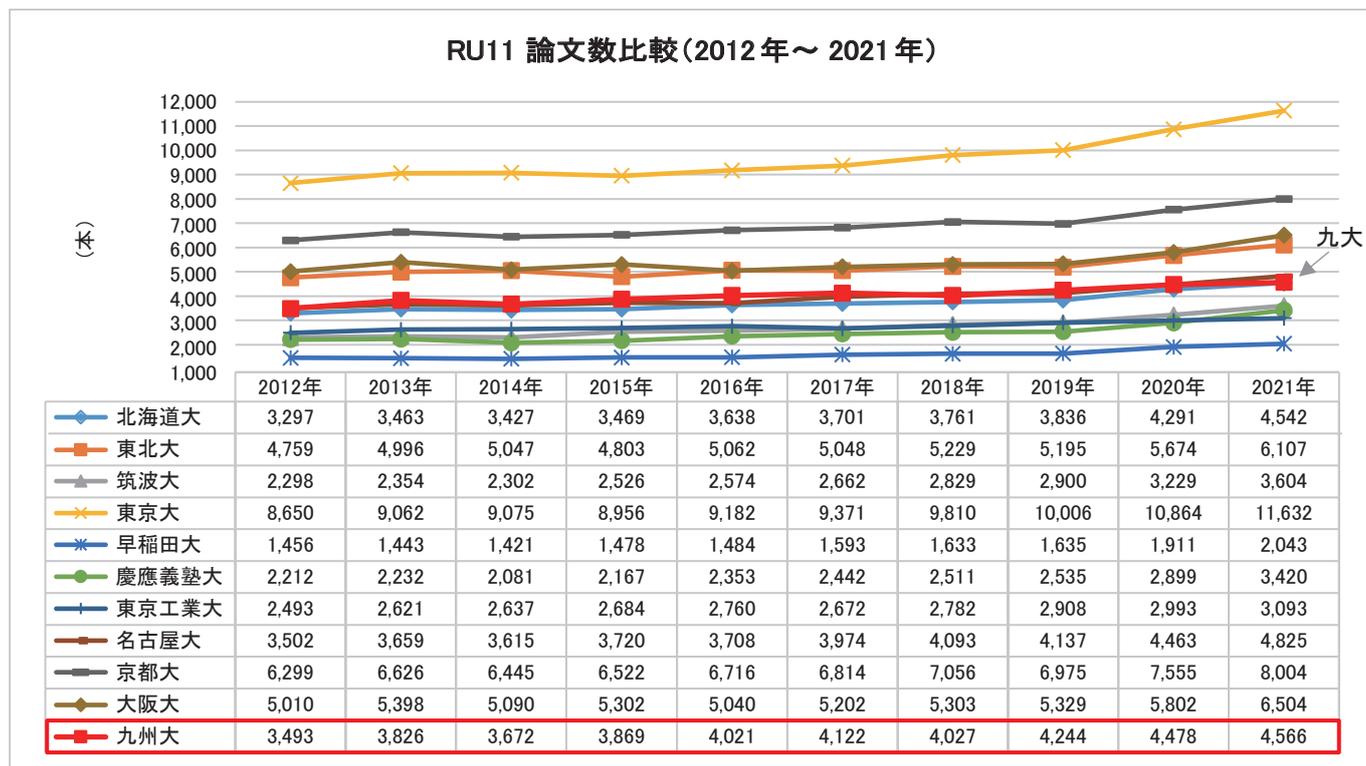
論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

◆RU11(※1)での比較◆



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都市大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

(※2) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。

FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということの意味する。

論文指標の抽出条件

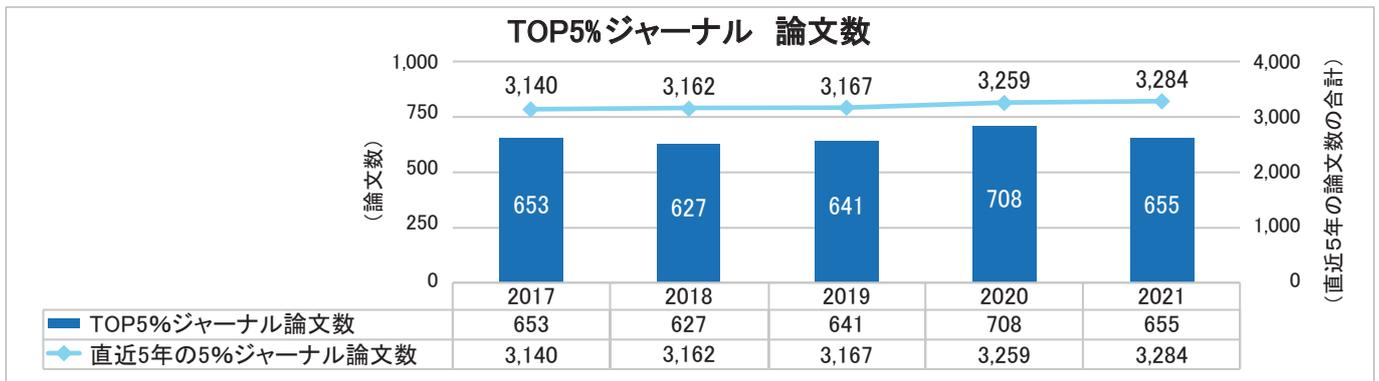
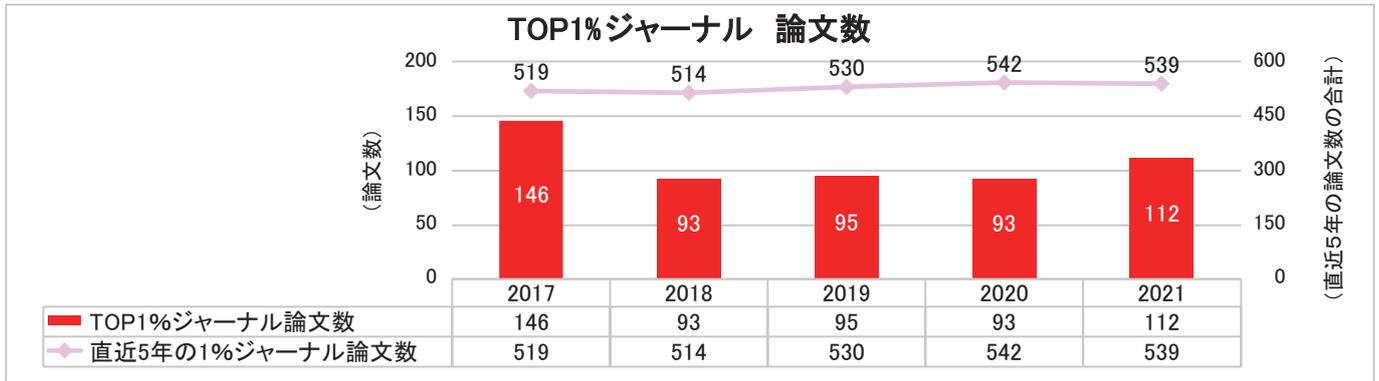
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

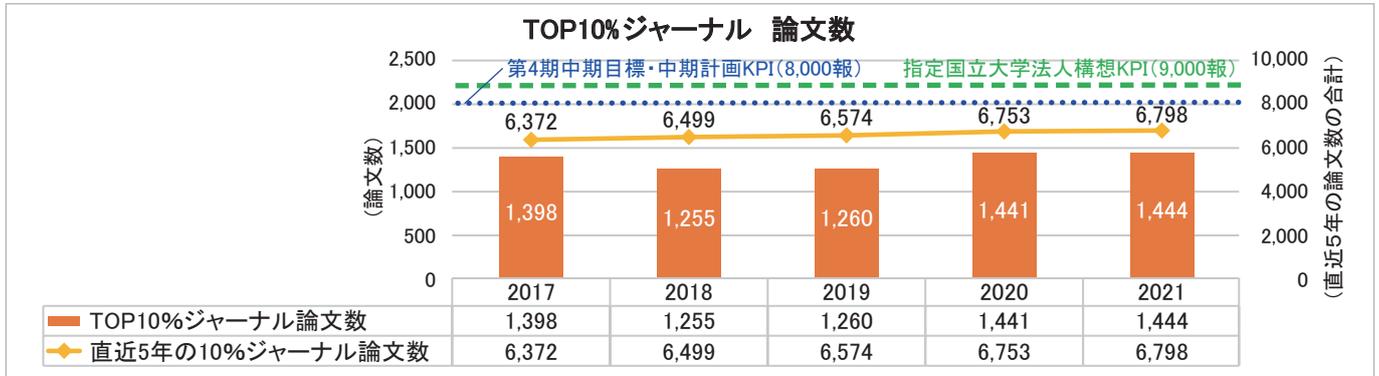
9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■世界トップのジャーナルに掲載された論文数と割合推移

◆九州大学◆



★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・ TOP x %ジャーナルに掲載された論文数とは、被引用数ベースで世界トップ%ジャーナルに掲載された論文数。Scopusにおける各年の被引用数を元に、上位1%、5%、10%、25%に含まれるジャーナルに掲載された論文数を示すもの。

・ 折れ線は、当該年を含む直近5年のTOP x %ジャーナル論文数。

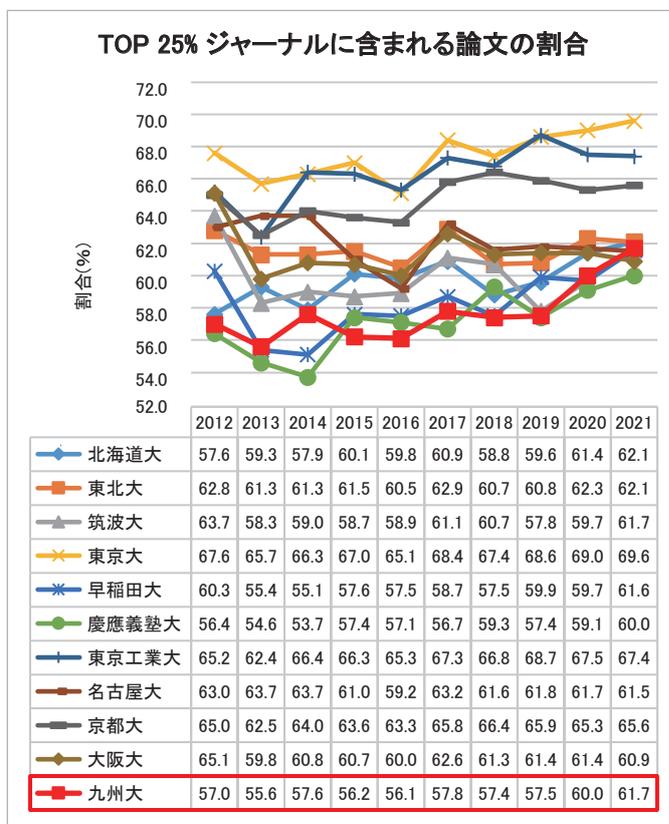
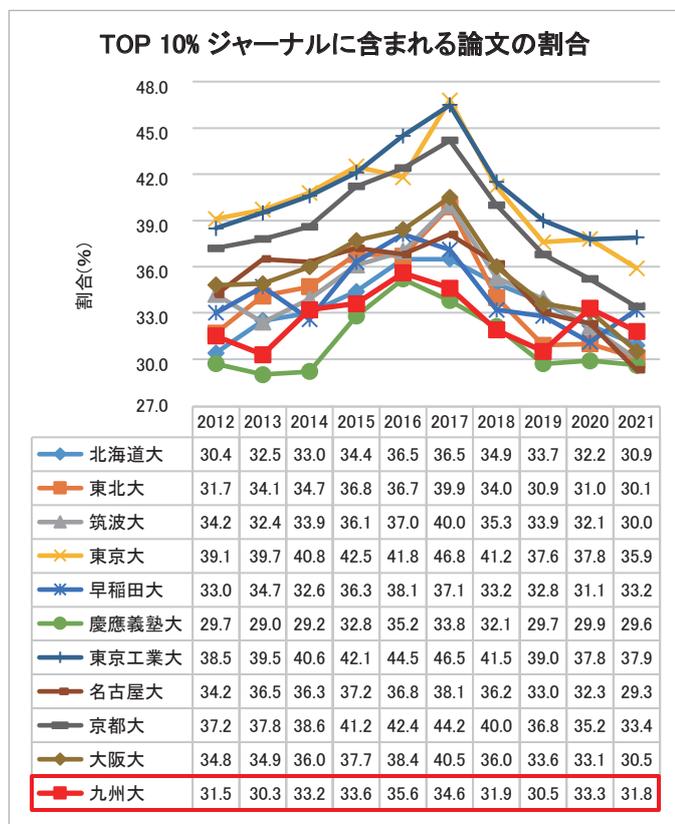
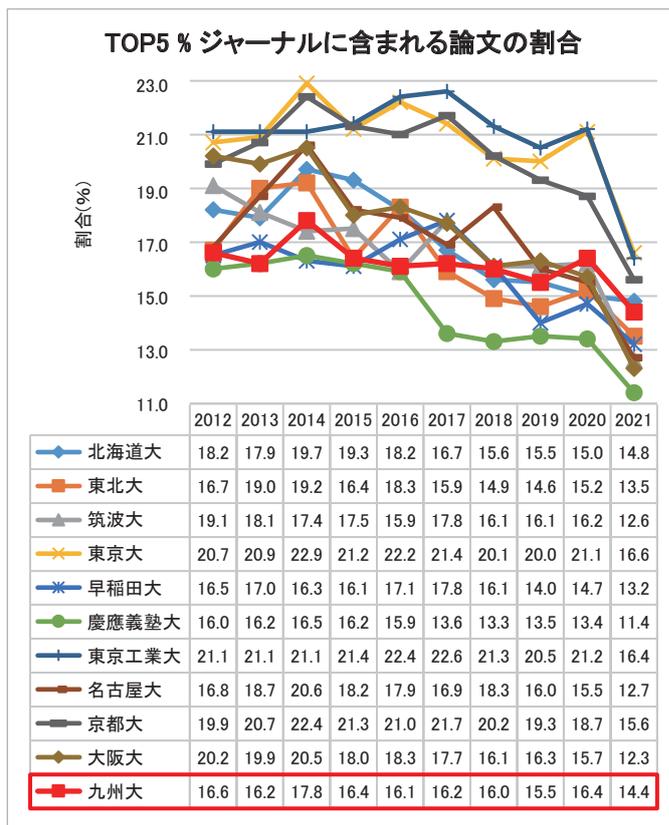
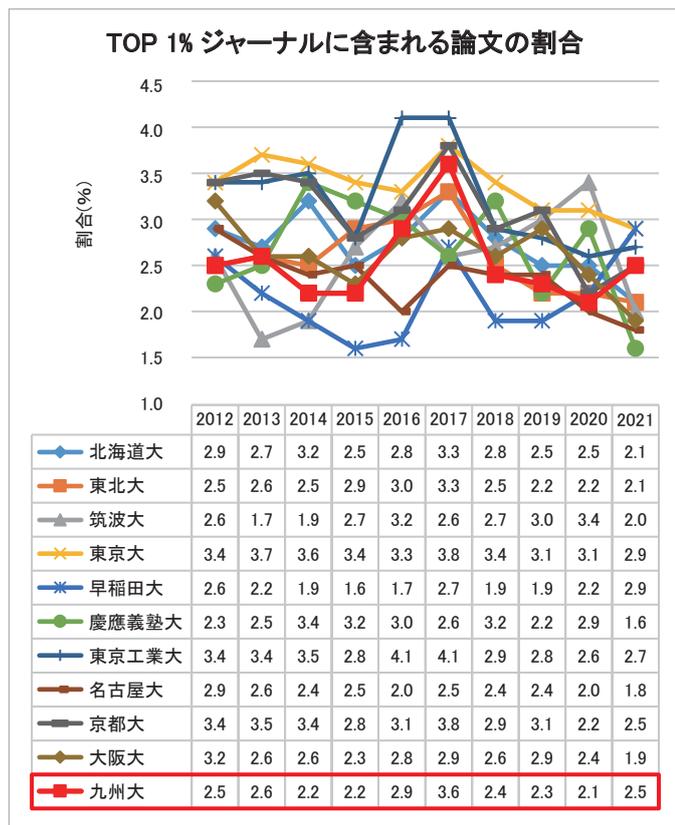
論文指標の抽出条件

文献タイプ：Articles and reviews、ジャーナル評価指標：CiteScore Percentile

出典：Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-2. 論文の量と質についての比較 (つづき)

◆RU11 (※1) での比較◆



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

論文指標の抽出条件

文献タイプ: Articles and reviews、ジャーナル評価指標: CiteScore Percentile

出典: Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

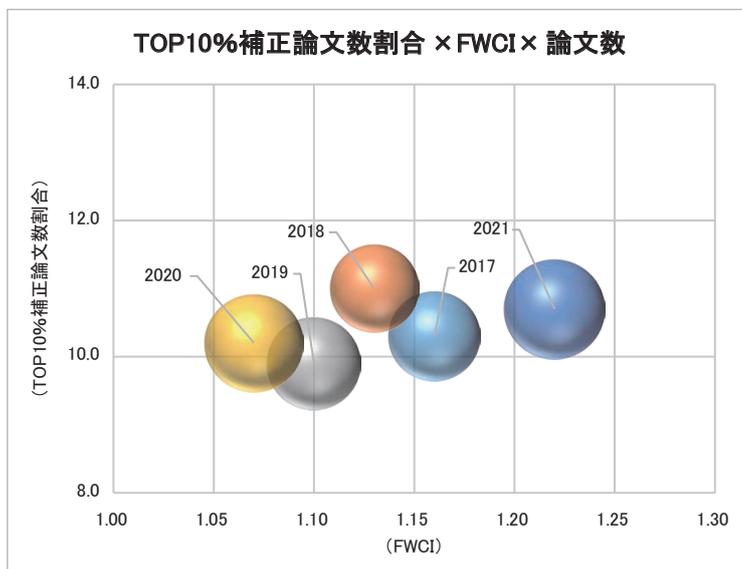
9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■論文の量と質の総合比較

◆九州大学◆ (2017年～2021年)

本学のTOP10%補正論文数割合(※1)(縦軸)×FWCI(※2)(横軸)×論文数(バブル大きさ)

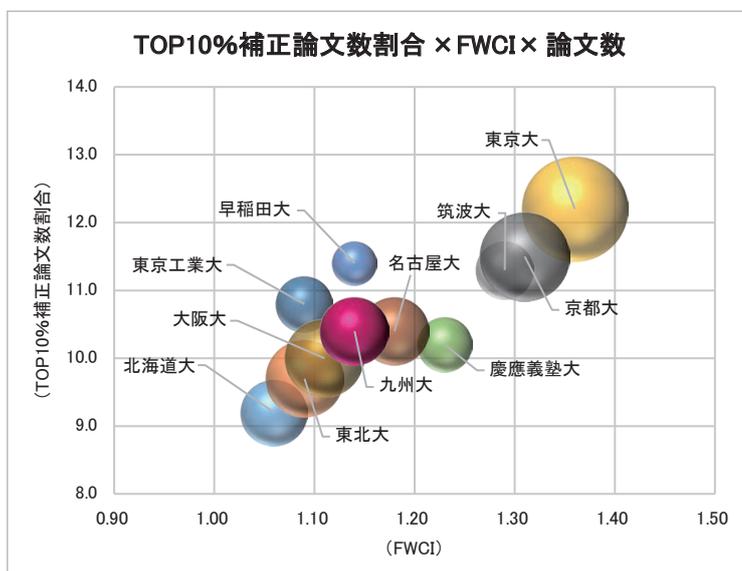
年	TOP10%補正論文数割合	FWCI	論文数
2017	10.3	1.16	4,122
2018	11.0	1.13	4,027
2019	9.9	1.10	4,244
2020	10.2	1.07	4,478
2021	10.7	1.22	4,566
平均	10.4	1.14	4,287



◆RU11(※3)での比較◆ (2017年～2021年の平均)

TOP10%補正論文数割合(縦軸)×FWCI(横軸)×論文数(バブル大きさ)

大学名	TOP10%補正論文数割合	FWCI	論文数
北海道大	9.2	1.06	4,026
東北大	9.7	1.09	5,451
筑波大	11.3	1.29	3,045
東京大	12.2	1.36	10,337
早稲田大	11.4	1.14	1,763
慶應義塾大	10.2	1.23	2,761
東京工業大	10.8	1.09	2,890
名古屋大	10.4	1.18	4,298
京都大	11.5	1.31	7,281
大阪大	10.0	1.11	5,628
九州大	10.4	1.14	4,287



(※1) TOP10%補正論文数割合

被引用ベースで世界トップに入る論文数(分野補正した値)の割合。Scopusにおける各年の被引用数をもとに上位10%に含まれる論文数の割合を示すもの。

(※2) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

(※3) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

論文指標の抽出条件

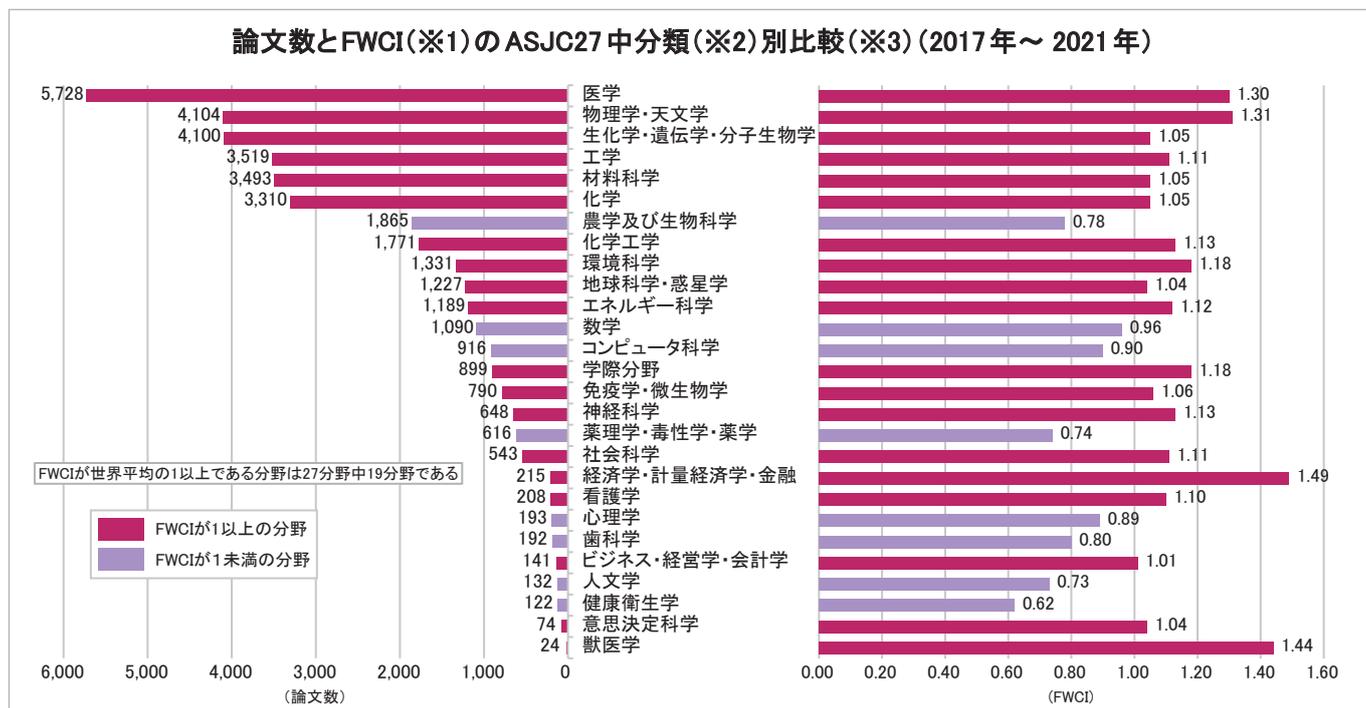
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む、分野補正 : 有

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

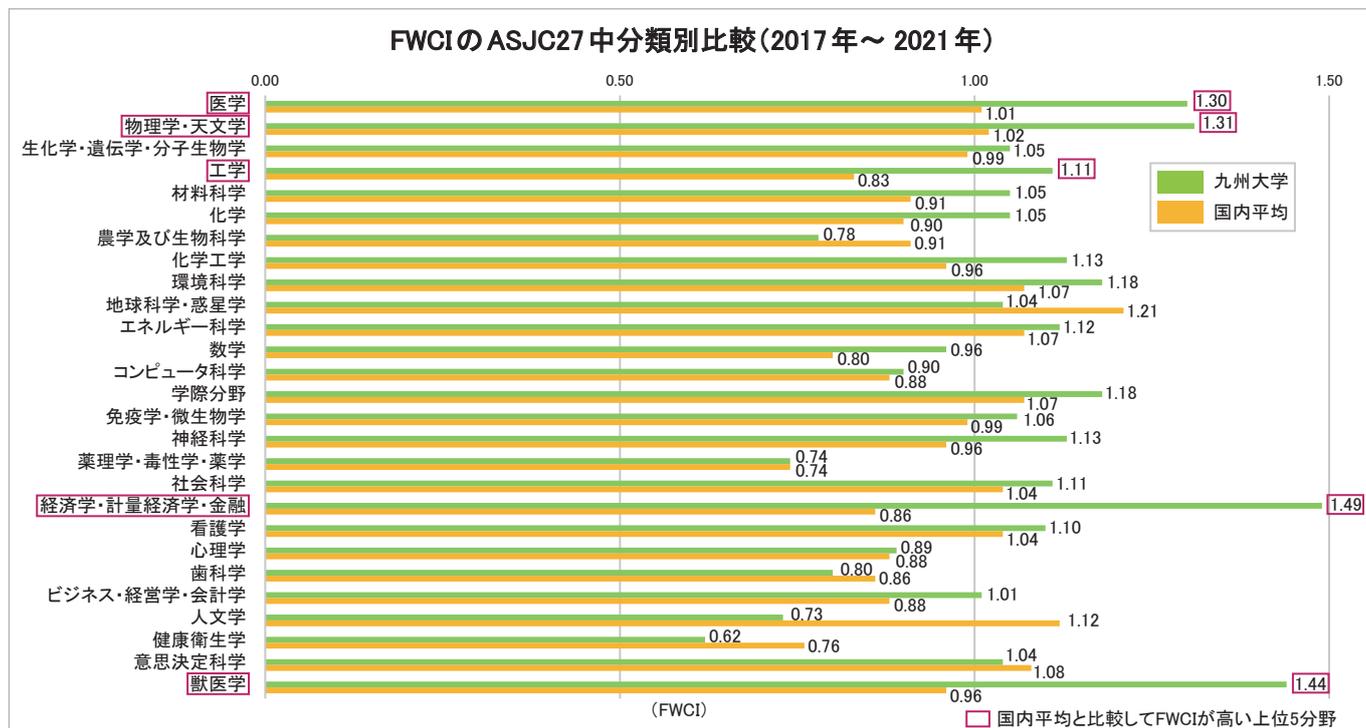
9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■本学と国内平均の比較(ASJC27中分類別) — FWCI —

◆九州大学◆



◆国内平均と九州大学との比較◆



(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。
FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということ意味する。

(※2) ASJC27中分類
Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Scopus Science Journal Classification)に基づく27の中分類。

(※3) 論文数が多くFWCIが高いほど研究力に厚みがあること(大学の強み)を表す。また、論文数が少なくFWCIが高い場合は、研究力の高い特定の教員が存在を示す場合が多い。なお、特定の教員が巨大な研究者コミュニティに所属する場合は、論文数・FWCI共に値が高くなる場合が多い。

論文指標の抽出条件

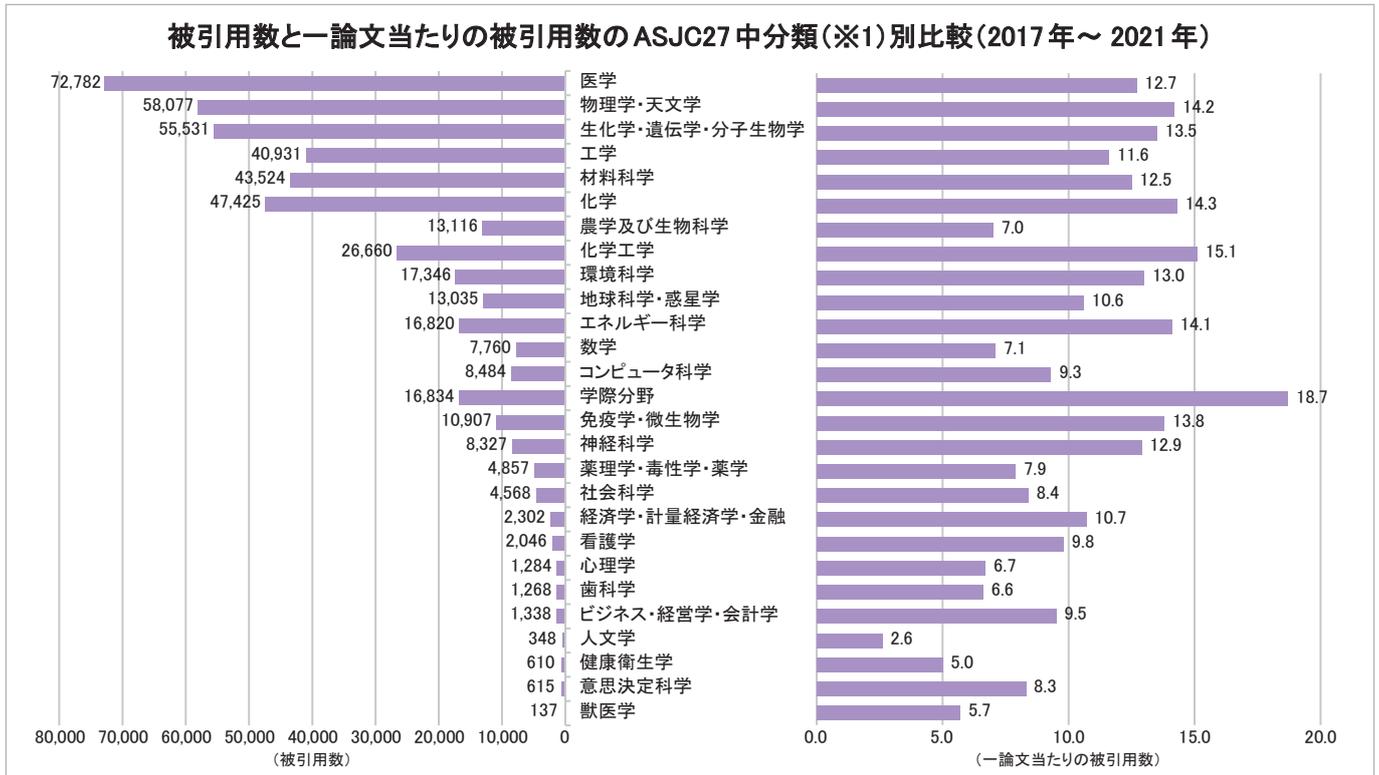
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

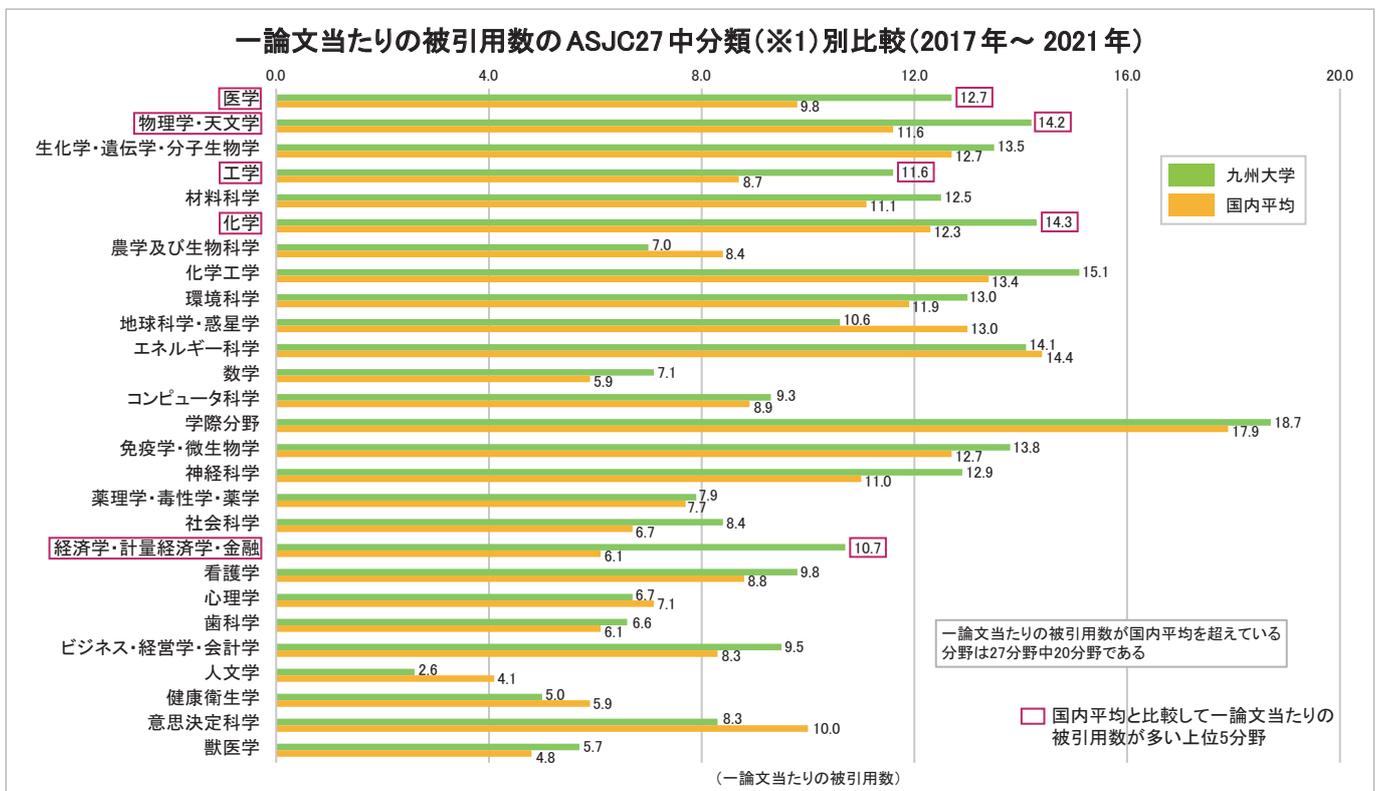
9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■本学と国内平均の比較(ASJC27中分類別) — 論文当たりの被引用数 —

◆九州大学◆



◆国内平均と九州大学との比較◆



(※1) ASJC27中分類

Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Scopus Science Journal Classification)に基づく27の中分類。

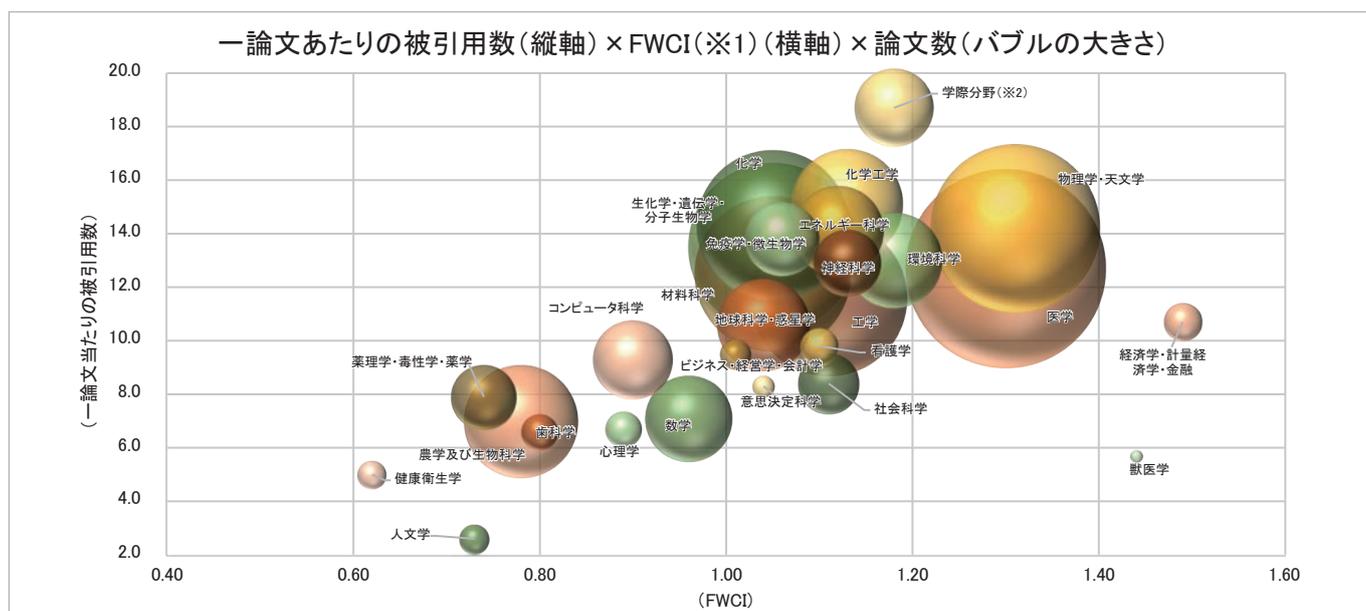
論文指標の抽出条件

文献タイプ: Articles and reviews、自己引用: 含む

出典: Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■本学の論文の研究分野についての比較(ASJC27中分類別)(2017年~2021年)



■本学の論文の研究分野についての比較(ASJC334小分類別)(2017年~2021年)

【FWCIが高い上位10小分野(※3)】

FWCI順位	ASJC27中分類(※4)	ASJC334小分類(※4)	FWCI	論文数
1	Nursing (看護学)	Psychiatric Mental Health (精神医学的メンタルヘルス)	16.42	3
2	Medicine (医学)	General Medicine (医学(全般))	5.74	266
3	Veterinary (獣医学)	Small Animals (小型動物)	4.74	2
3	Veterinary (獣医学)	Equine (馬獣医学)	4.74	2
5	Immunology and Microbiology (免疫学・微生物学)	Parasitology (寄生虫学)	3.24	22
6	Engineering (工学)	Engineering (miscellaneous) (工学(その他))(※5)	3.19	183
7	Health Professions (健康衛生学)	Optometry (視力測定)	2.69	1
8	Physics and Astronomy (物理学・天文学)	Physics and Astronomy (miscellaneous) (物理学・天文学(その他))(※6)	2.56	295
9	Business, Management and Accounting (ビジネス・経営学・会計学)	Business and International Management (ビジネス・国際経営)	2.43	26
10	Psychology (心理学)	Applied Psychology (応用心理学)	2.27	11

(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということの意味する。

(※2) 学際分野とは、「Nature」や「Science」のような総合学術雑誌に掲載された論文を示す。

(※3) FWCIが世界平均1.0を超えている小分野は、全334分野中138分野である。FWCIが高く論文数が少ない分野は、研究力の高い特定の教員が存在する可能性がある。FWCIが高く論文数も多い分野は、研究力に厚みがあること(大学の強み)を示す。

(※4) ASJC27中分類、ASJC334小分類

Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Scopus Science Journal Classification)に基づく27の中分類と334の小分類。

翻訳協力 : 大学改革支援・学位授与機構。(中分類の翻訳はエルゼビア社による。)

(※5) 工学(その他) : 次の項目以外の分野

航空宇宙工学、自動車工学、生体医工学、土木・構造工学、計算力学、制御・システム工学、電気電子工学、管理工学・生産工学、機械工学、材料工学、海洋工学、安全・リスク・信頼性・品質管理、メディア工学、建設工学、建築学

(※6) 物理学・天文学(その他) : 次の項目以外の分野

音響学及び超音波学、天文学及び宇宙物理学、凝縮系物理学、計測機器、核物理学・高エネルギー物理学、原子分子物理学及び光学、放射線、統計物理学及び非線形物理学、表面・界面

論文指標の抽出条件

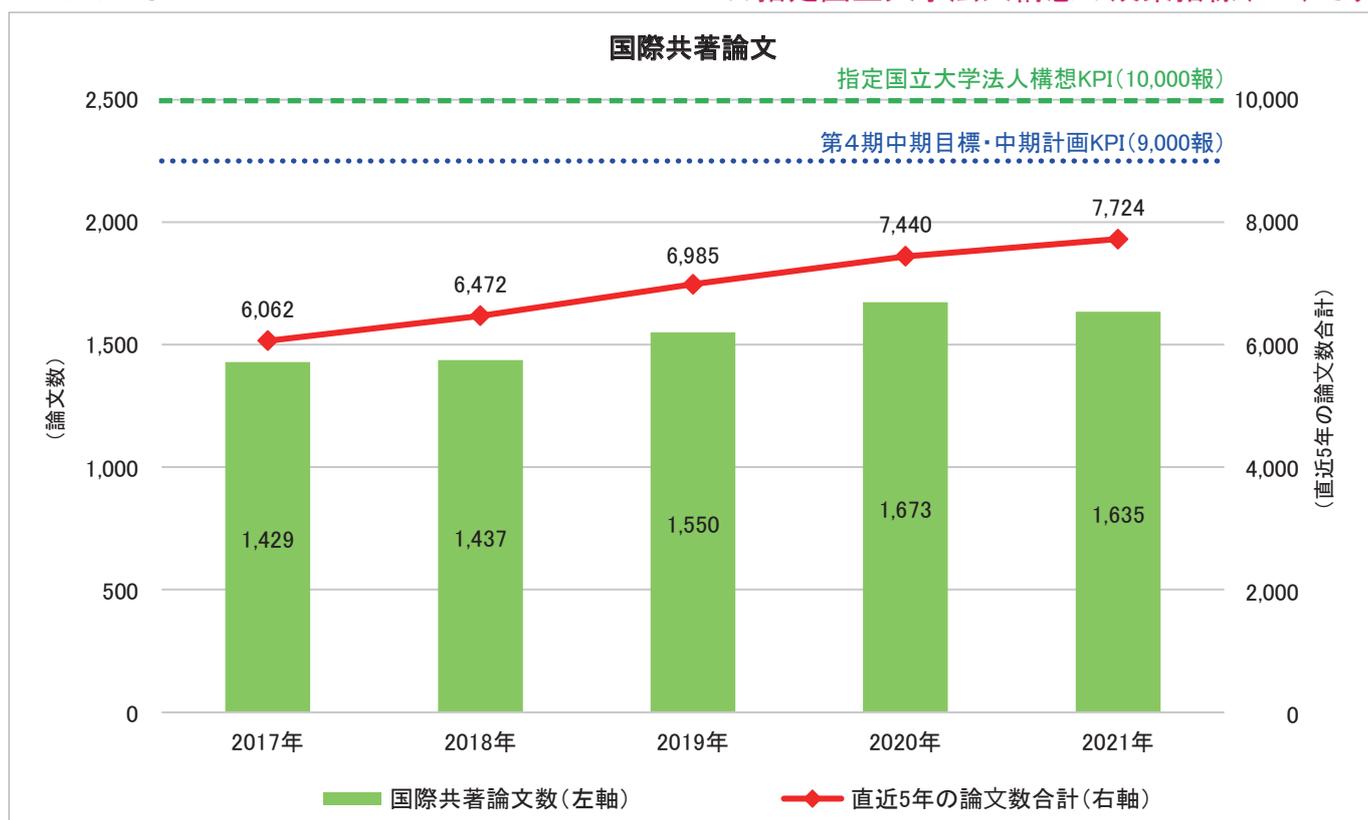
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-3. 国際共著論文

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



◆研究院別◆ (2017年～2021年)

順位	研究院	国際共著論文数(合計)(本)	国際共著論文比率(平均)(%)
1	工学研究院	1,160	33.8
2	理学研究院	1,004	52.9
3	医学研究院	735	16.7
4	農学研究院	731	42.7
5	総合理工学研究院	447	43.3
6	システム情報科学研究院	358	38.5
7	歯学研究院	161	24.5
8	薬学研究院	140	24.1
9	芸術工学研究院	73	26.7
10	比較社会文化研究院	68	51.9
11	人間環境学研究院	50	33.8
12	経済学研究院	42	32.6
13	数理学研究院	38	22.0
14	言語文化研究院	7	20.6
15	法学研究院	6	66.7
16	人文科学研究院	2	7.1

論文指標の抽出条件

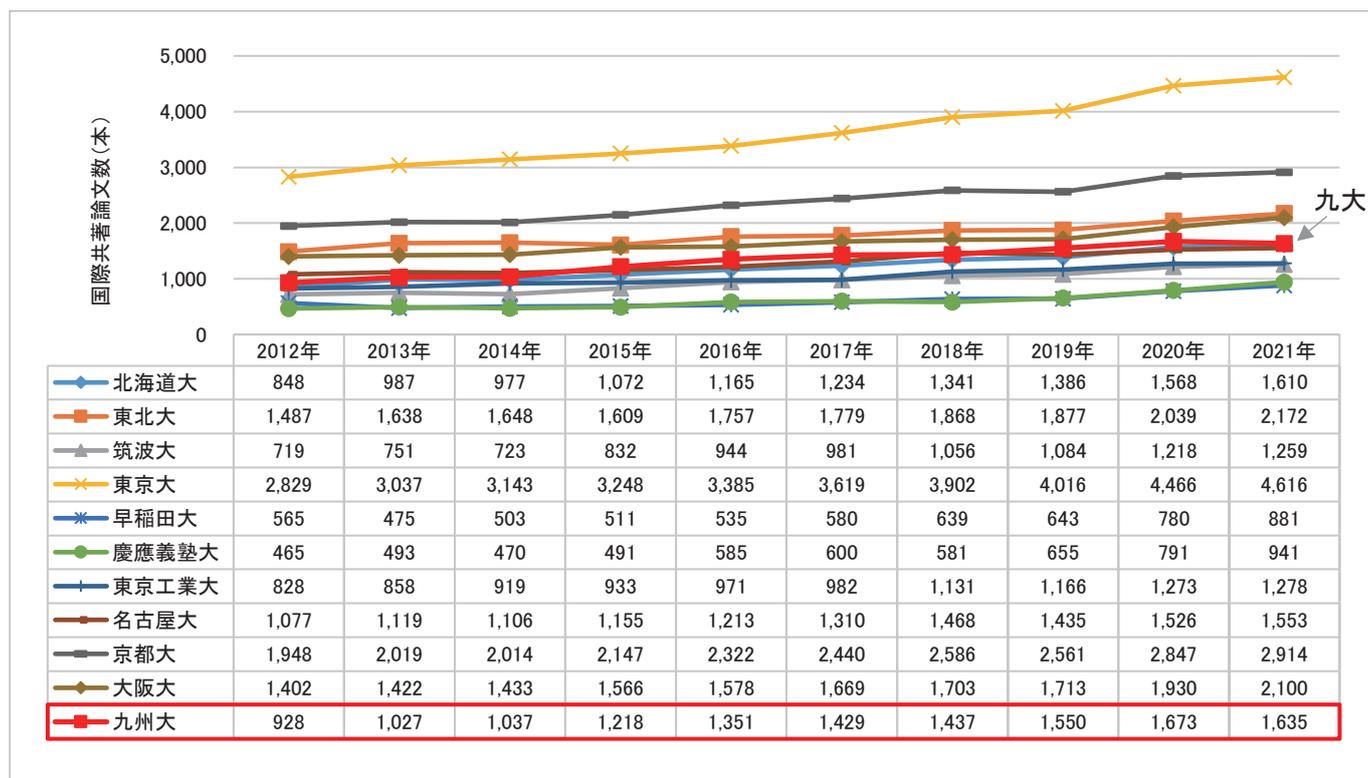
- 文献タイプ：Articles and reviews、分野補正：無
- ・研究院別国際共著論文数：2022年4月1日時点在籍教員の国際共著論文を集計。(他機関在籍時の論文も含む)
- ・折れ線は、当該年を含む直近5年の国際共著論文数。

出典：Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

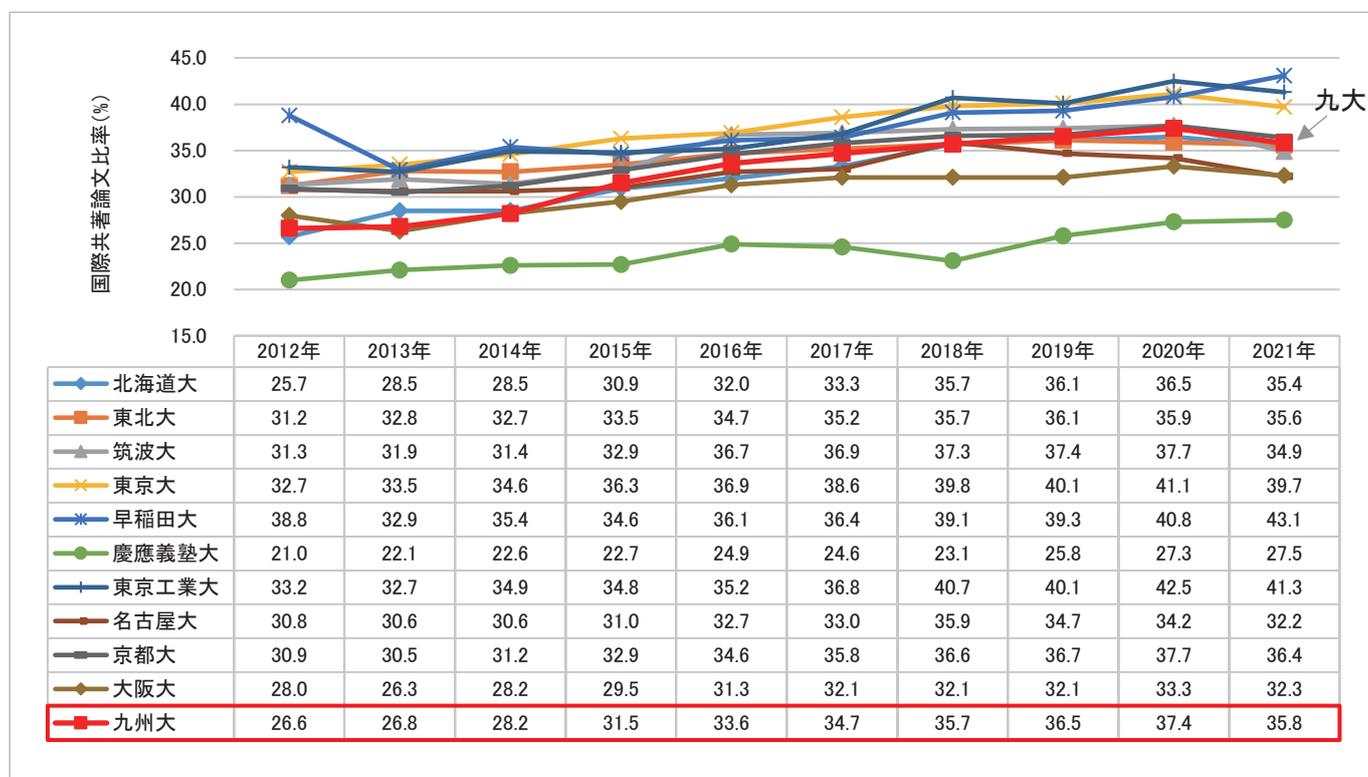
9-3. 国際共著論文(つづき)

◆RU11(※1)での比較◆(2012年~2021年)

国際共著論文数



国際共著論文比率



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

論文指標の抽出条件

文献タイプ: Articles and reviews、分野補正: 無

出典: Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

9-3. 国際共著論文(つづき)

■ 世界各機関との国際共著状況 (2017~2021年)

北アメリカ

785機関、2,905本の国際共著論文



ヨーロッパ

1,715機関、3,019本の国際共著論文



アジア・パシフィック

1,237機関、6,961本の国際共著論文



世界4,312機関、9,094本の国際共著論文



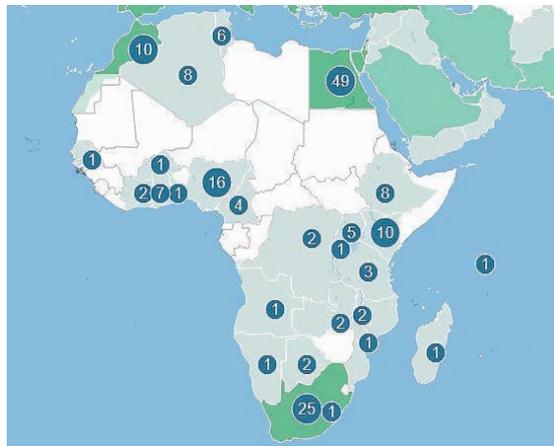
南アメリカ

164機関、651本の国際共著論文



アフリカ

171機関、1,072本の国際共著論文



中東

240機関、878本の国際共著論文



・各地図上の数字は、機関数を表すものである。

論文指標の抽出条件

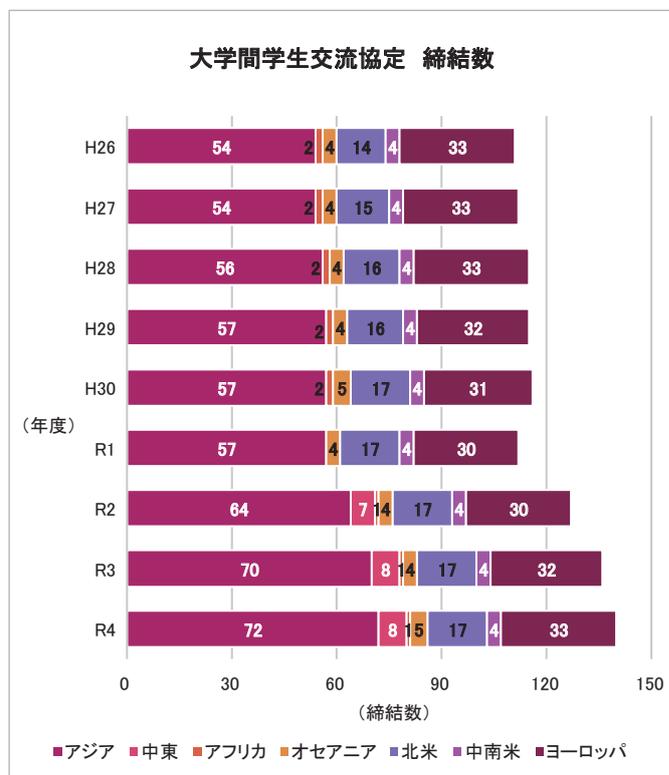
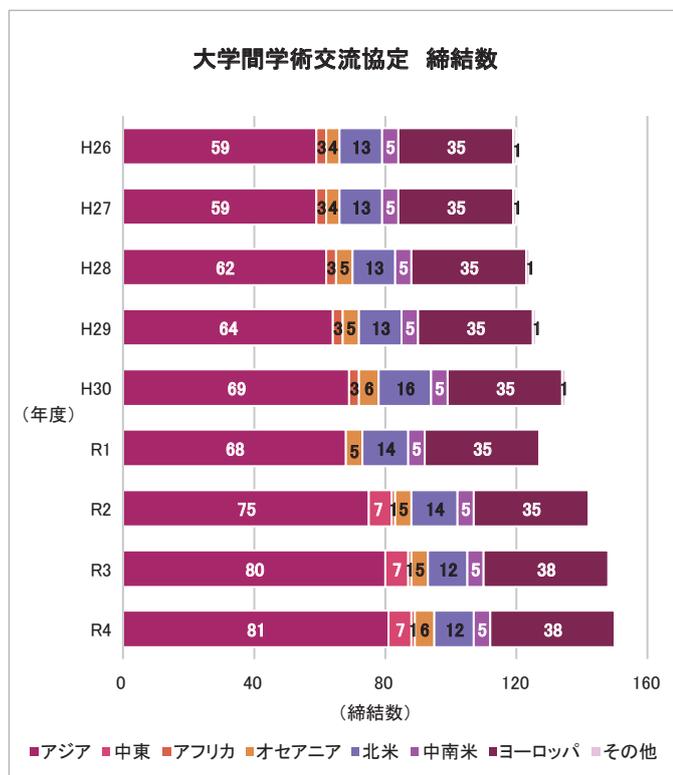
文献タイプ : All

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2022年9月現在)

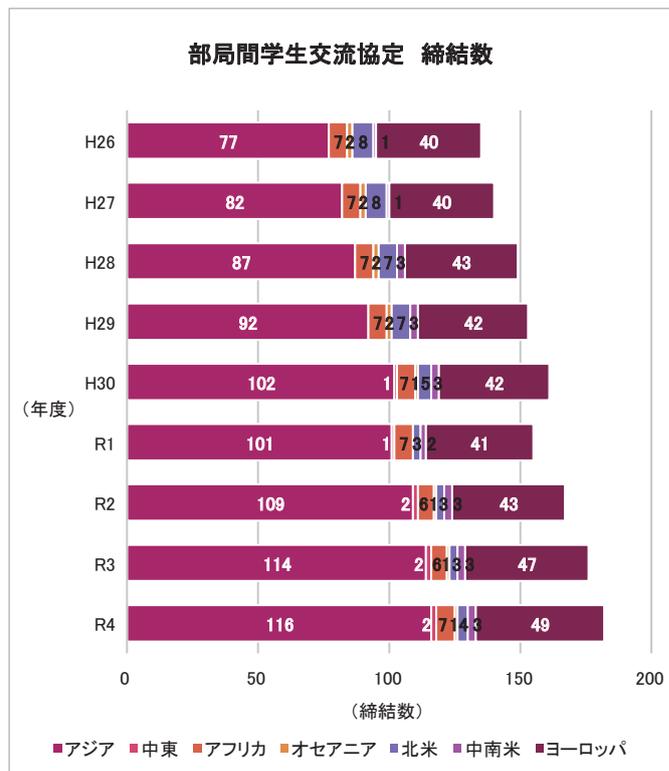
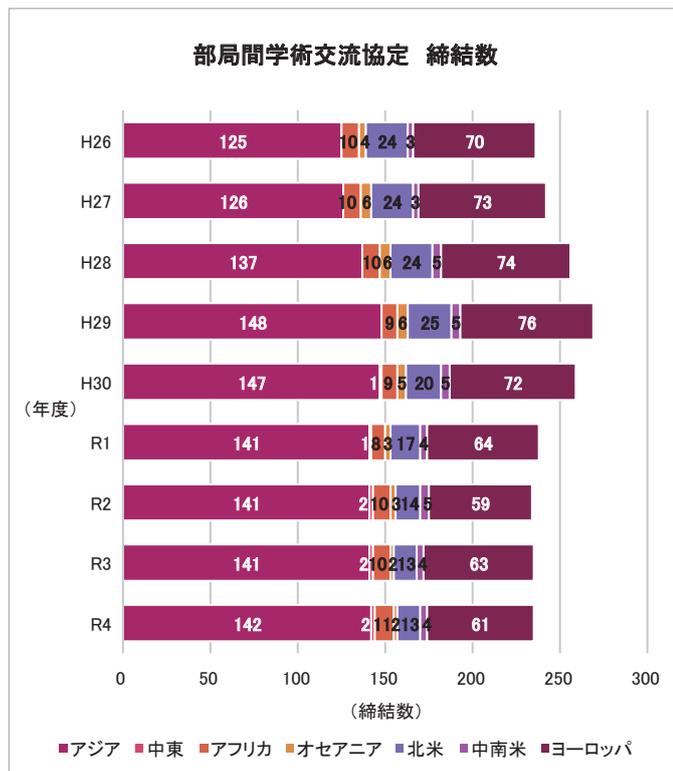
10. 国際 (各年度5月1日現在)

10-1. 海外大学との交流状況

10-1-1. 海外大学との交流状況 (大学間交流協定)



10-1-2. 海外大学との交流状況 (部局間交流協定)



出典: 九州大学概要

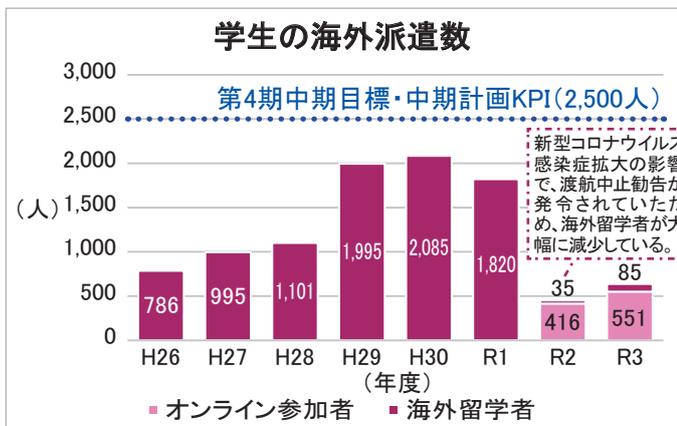
10-2. 学生の海外留学状況

10-2-1. 学生の海外留学状況(全体)

◆九州大学◆

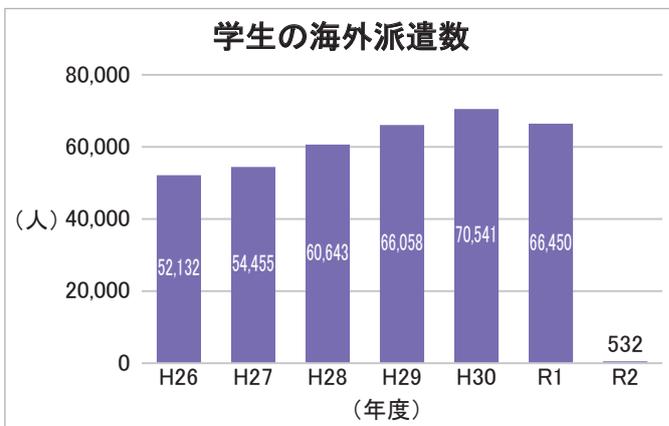
◆全国◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



- ・ 過年度に留学を開始した者を含む(H26-30)
- ・ 外国人留学生を含む総数(R1-3)
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

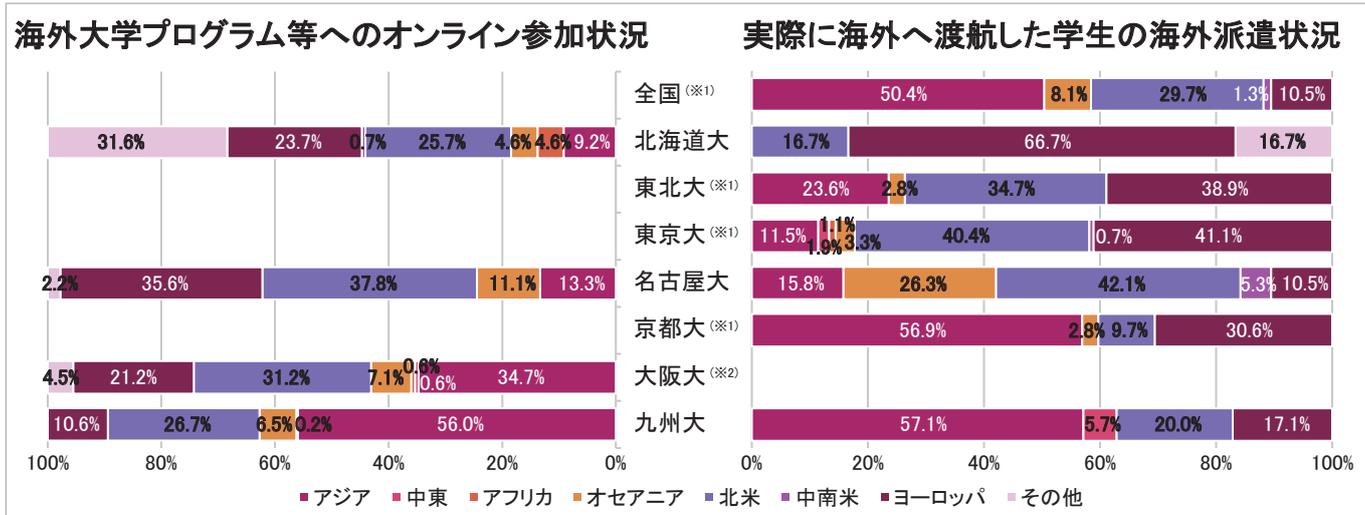
出典:九州大学概要



- ・ H29年度分より、JASSO調査の調査対象が変更。これまで調査対象外であった「研究交流を含まない学会発表・シンポジウム参加」等が、教育、研究目的であれば調査対象となった。
- ・ 海外大学プログラム等へのオンライン参加者は含まない。

出典: JASSO「日本人学生留学状況調査結果」

◆各大学における学生の海外派遣状況割合(地域別)◆



(※1)海外大学プログラム等へのオンラインによる参加者数の公表データなし。

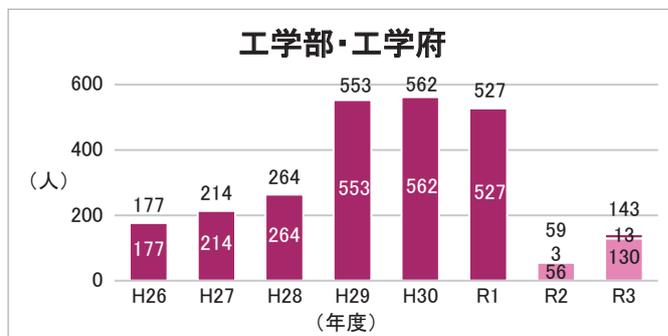
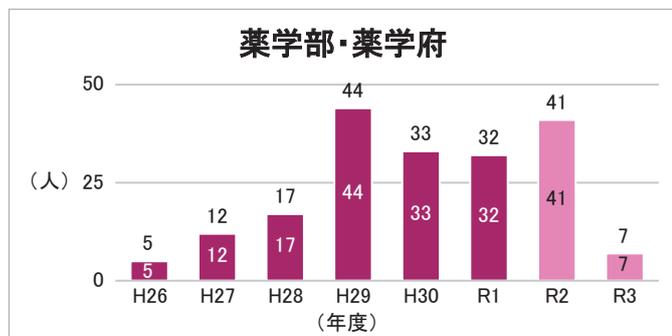
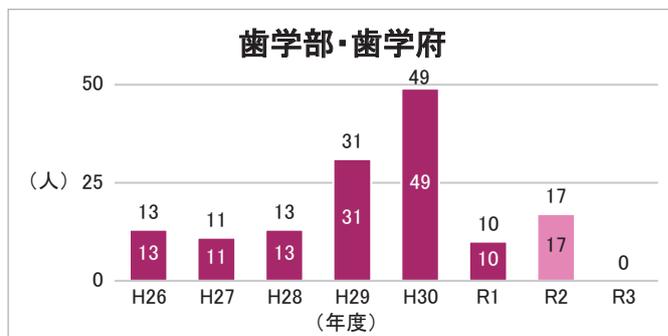
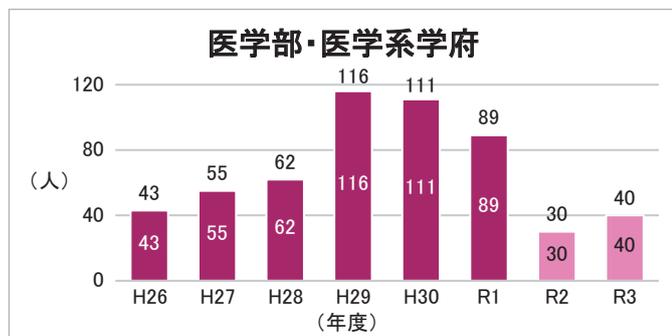
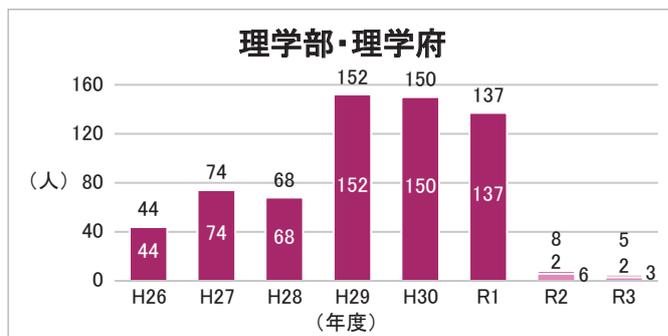
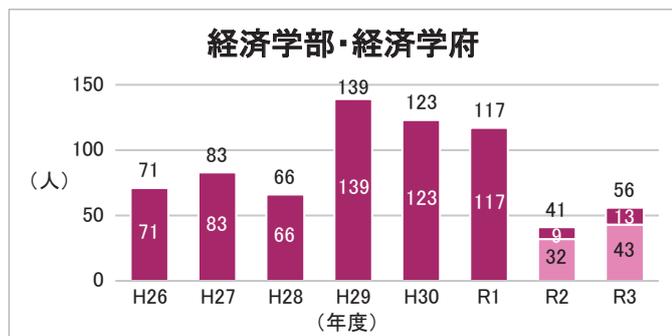
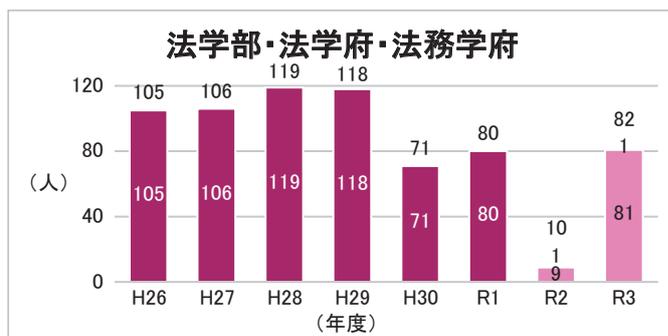
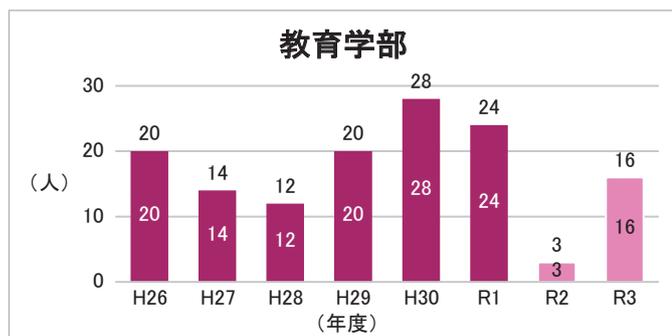
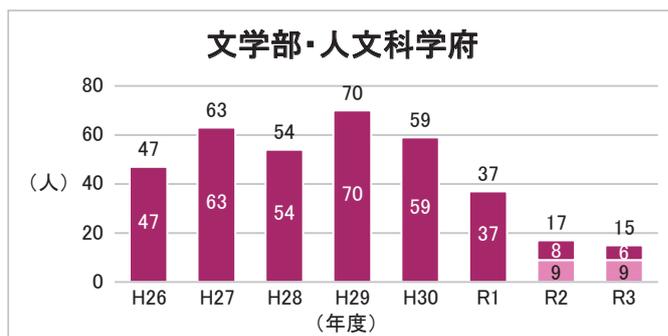
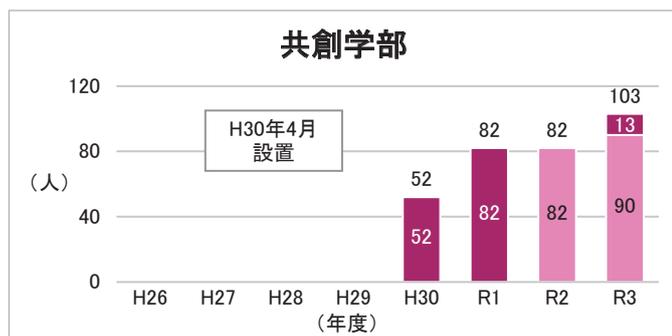
(※2)原則としてオンライン留学(実際に渡航した学生数を含む)。

- ・ 大学によって定義等が異なるため、単純比較ができないことに留意。
- ・ 全国 協定等に基づく日本人学生留学状況及び協定等に基づかない日本人学生留学状況の合計。日本人留学生とは、現地に入学していることが条件。現地に入学せず、オンライン授業のみの学生は調査対象外。
- ・ 北海道大 「その他」とは、協定等に基づかない海外派遣において留学先が不明な者を指す。
- ・ 名古屋大 海外留学の種類・目的は交換留学、研究、語学研修、学位取得等。地域区分は外務省の基準による。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、名古屋大学では学生の海外留学を原則中止・延期とした。
- ・ 京都大 令和2年度中に出発した渡航のうち、観光・帰省等の学修を伴わない私事渡航を除いた数。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大にともなう海外渡航制限により、大幅に減少した。
- ・ 九州大 外国人留学生を含む総数。

出典: 全国 2020(令和2)年度 JASSO「日本人学生留学状況調査結果」 地域別・留学期間別日本人留学生数
 北海道大 令和3年度版 北海道大学ファクトブック(R2.5.1現在) 12-2.日本人学生の海外派遣状況(国別)
 東北大 国立大学法人評価データ「入力データ集」(R2年度) 学生海外派遣
 東京大 東京大学の概要2020 資料編(R2年5月1日現在) 外国へ留学等している学生数
 名古屋大 名古屋大学プロフィール2021(令和2年度) 学生の海外留学生数
 国立大学法人名古屋大学教育推進部 保有データ
 京都大 京都大学概要2021(令和2年度) 外国へ渡航した学生数
 大阪大 大阪大学プロフィール2021(令和2年度) 本学学生海外留学生数
 九州大 九州大学概要2021年度(令和2年度) 本学学生の海外留学状況

10-2-2. 学生の海外留学状況(部局等別)

■ オンライン参加者 ■ 海外留学者

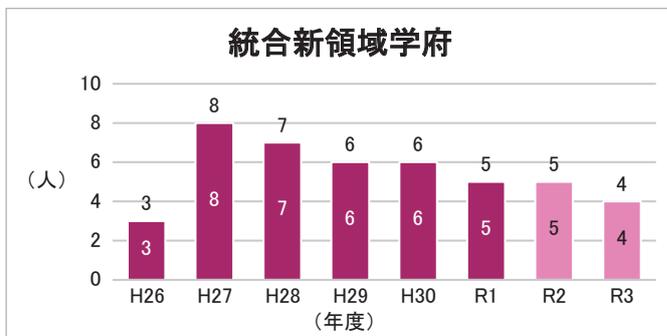
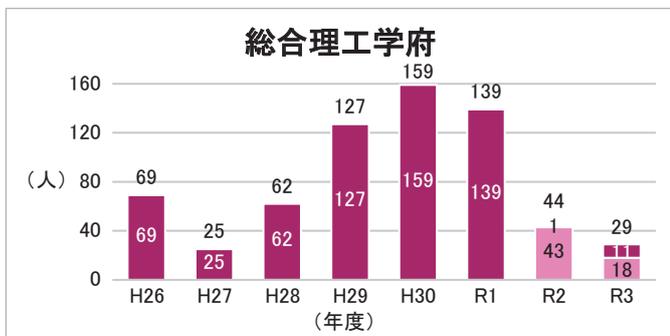
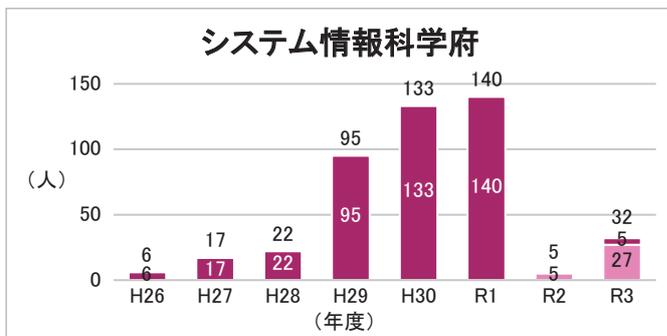
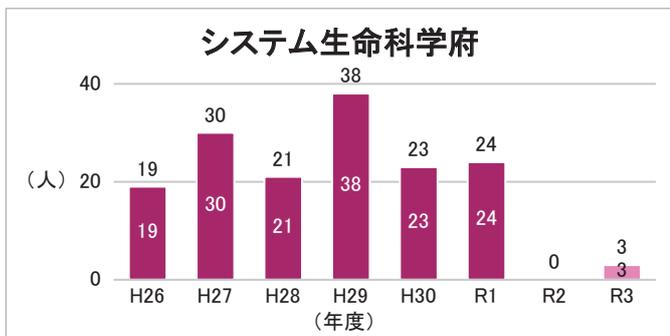
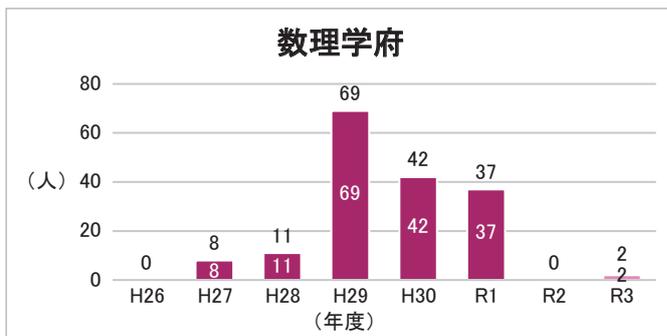
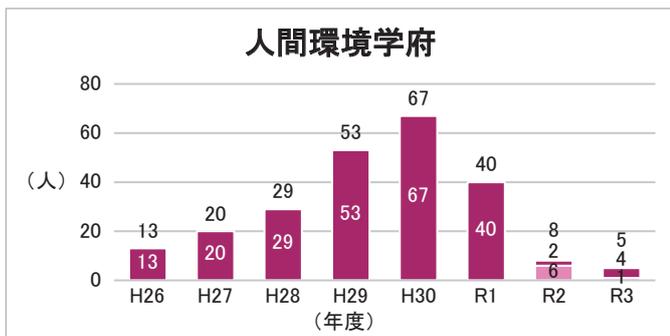
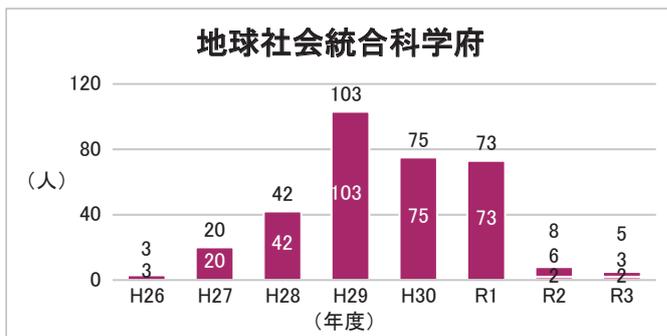
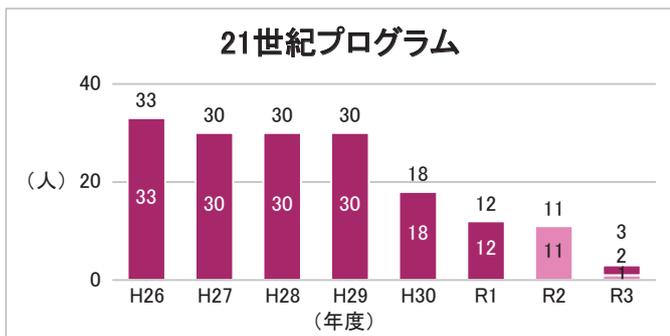
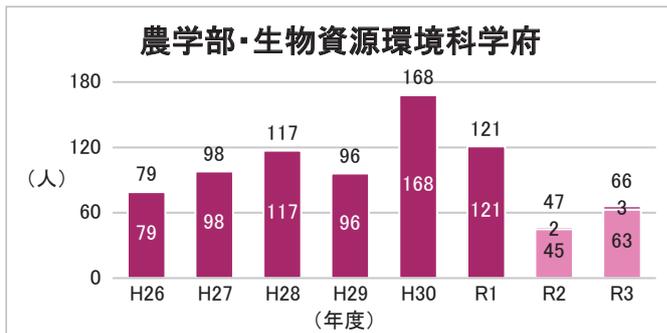
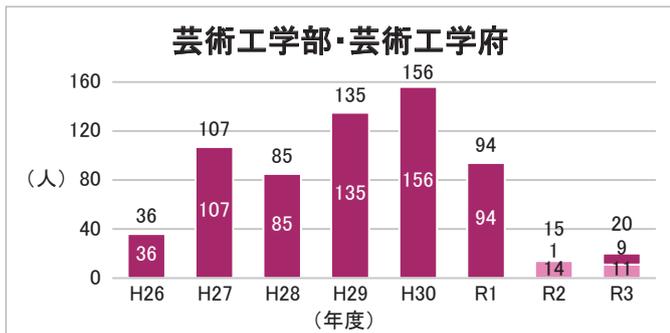


- ・ 過年度に留学を開始した者を含む(H26-30)。
- ・ 外国人留学生を含む総数(R1-3)。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、実際に海外へ渡航した留学者数が大幅に減少している(R2-3)。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典: 九州大学概要

10-2-2. 学生の海外留学状況（部局等別）（つづき）

■ オンライン参加者 ■ 海外留学者

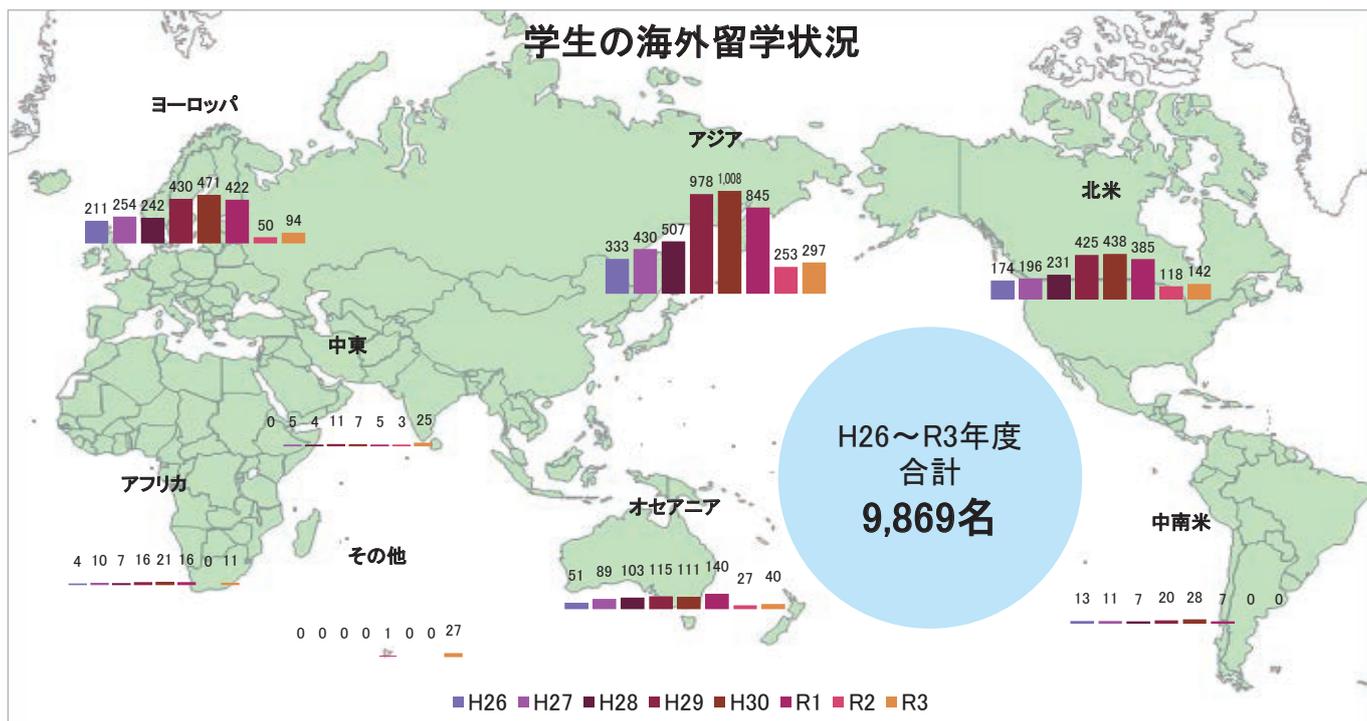


- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H26-30）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-3）。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、実際に海外へ渡航した留学者数が大幅に減少している（R2-3）。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典：九州大学概要

10-2-3. 学生の海外留学状況（地域別）

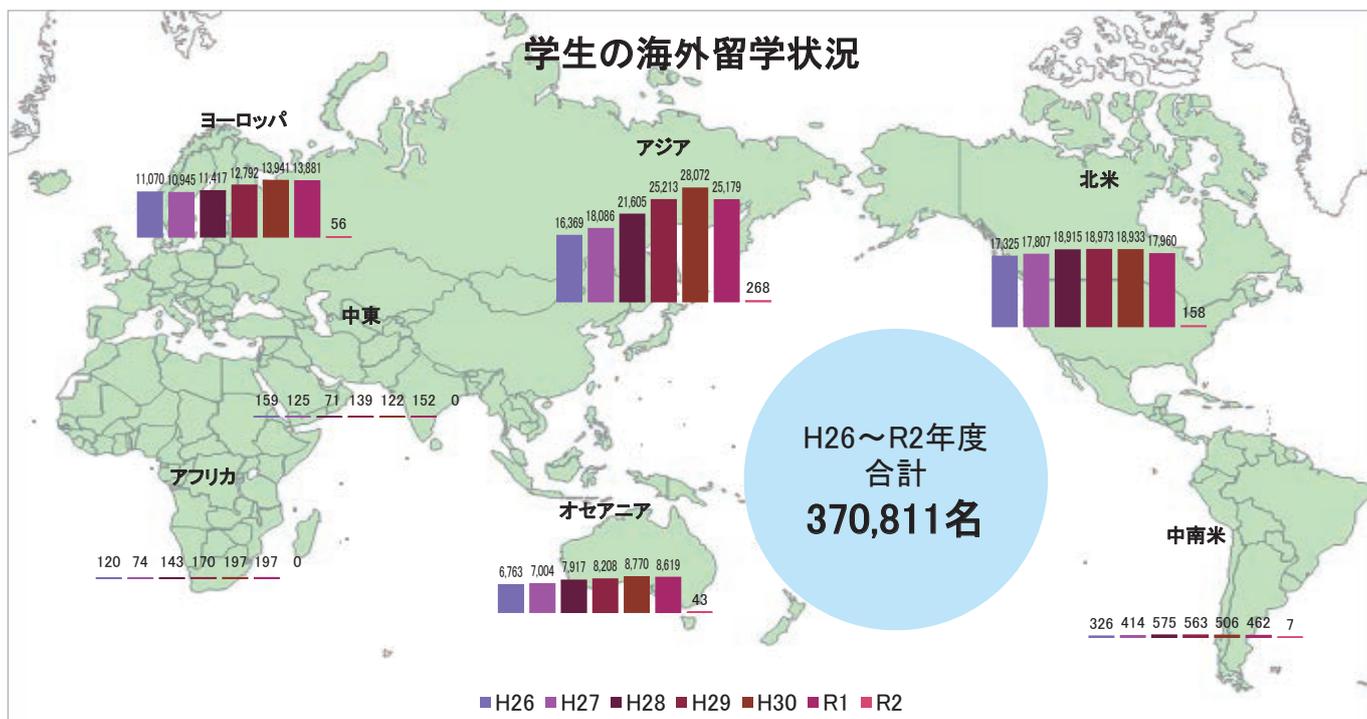
◆九州大学◆



- ・過年度に留学を開始した者を含む（H26～30）。
- ・外国人留学生を含む総数（R1～3）。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、留学者が大幅に減少している（R2～3）。
- ・R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。
- ・「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要

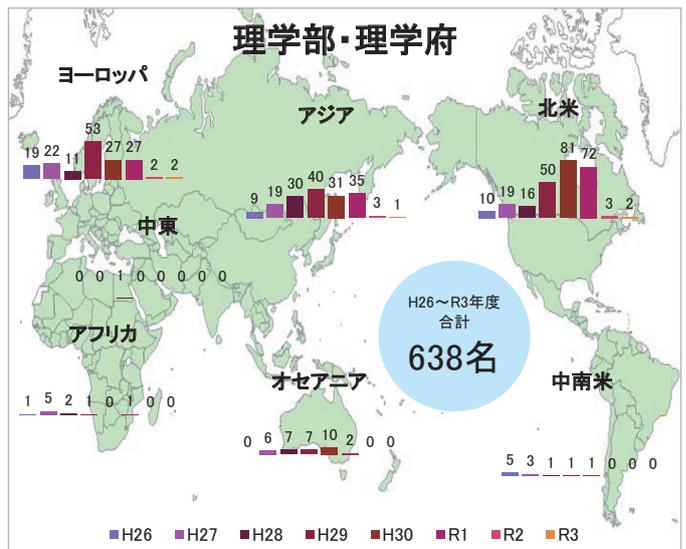
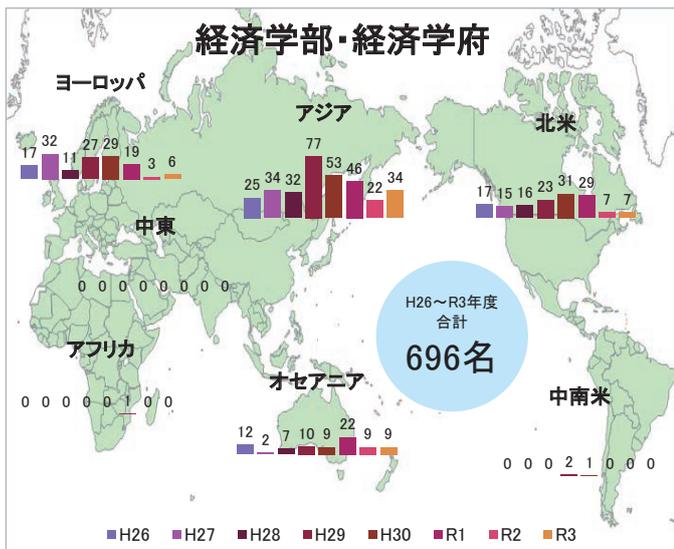
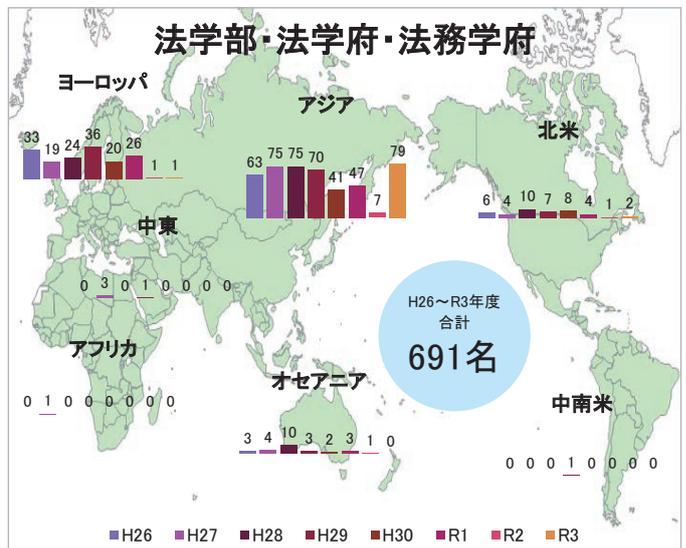
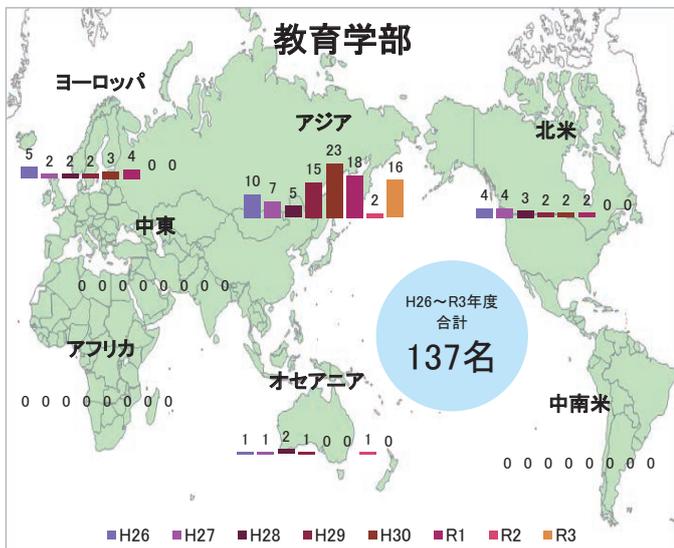
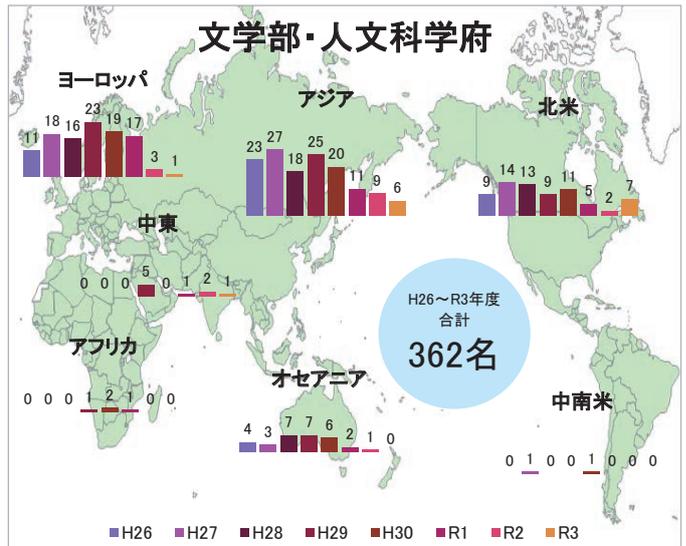
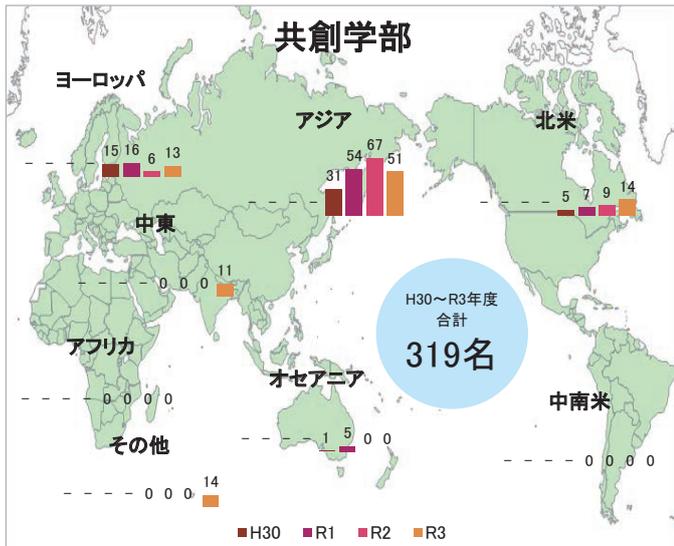
◆全国◆



- ・H29年度分より、JASSO調査の調査対象が変更。これまで調査対象外であった「研究交流を含まない学会発表・シンポジウム参加」等が、教育、研究目的であれば調査対象となった。
- ・海外大学プログラム等へのオンライン参加者は含まない。

出典：JASSO「日本人学生留学状況調査結果」

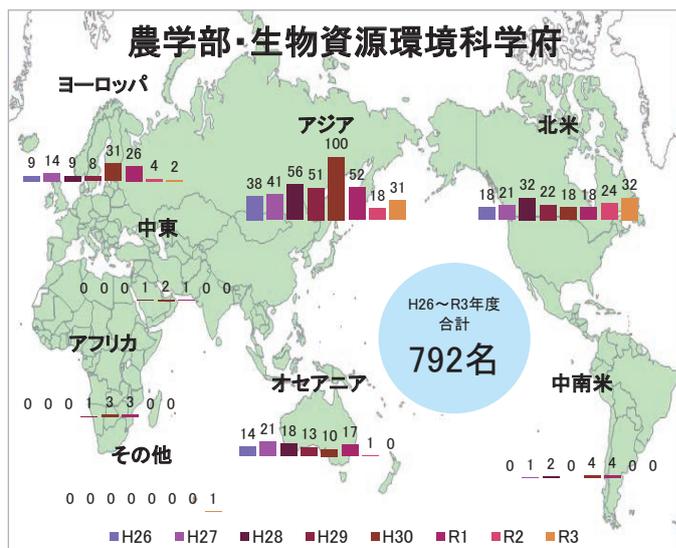
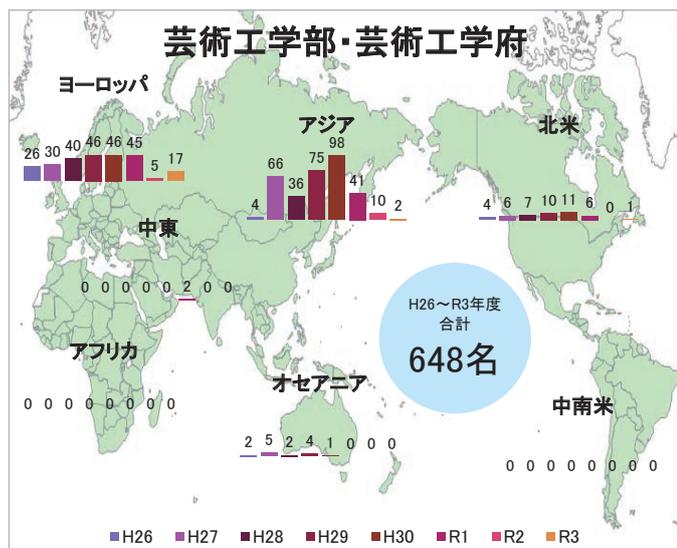
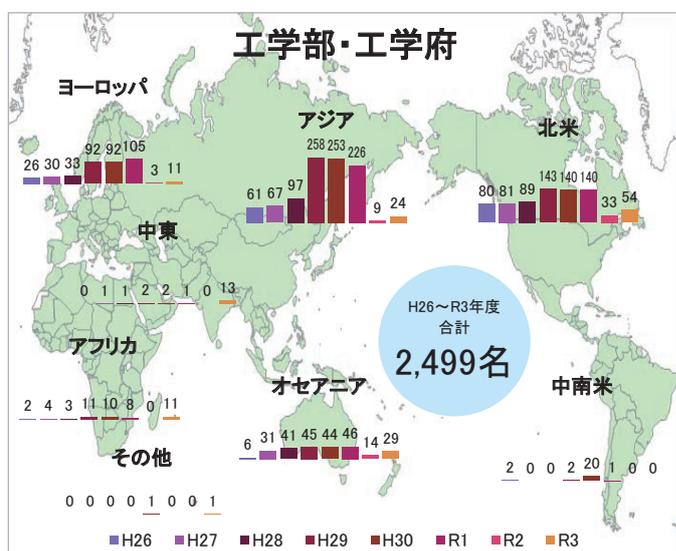
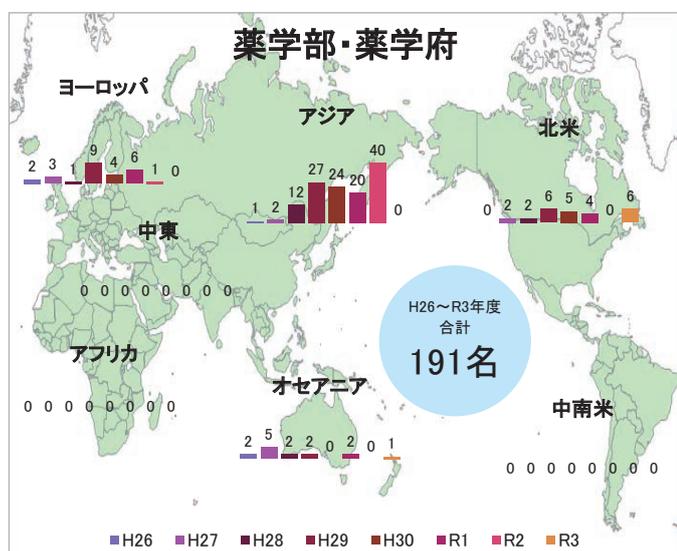
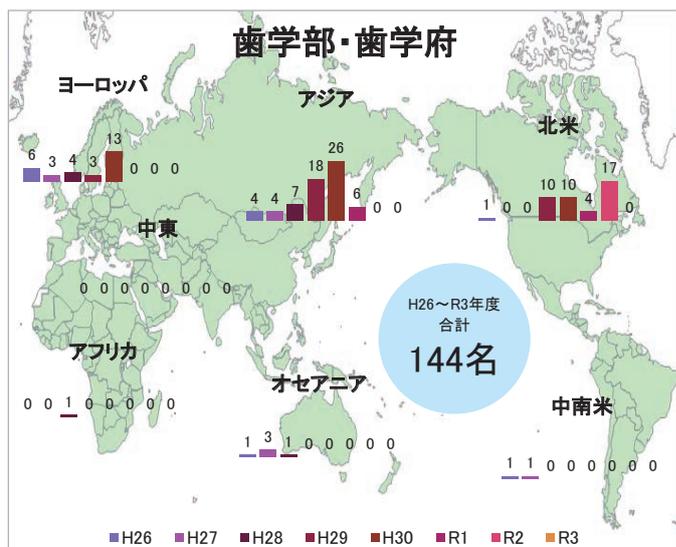
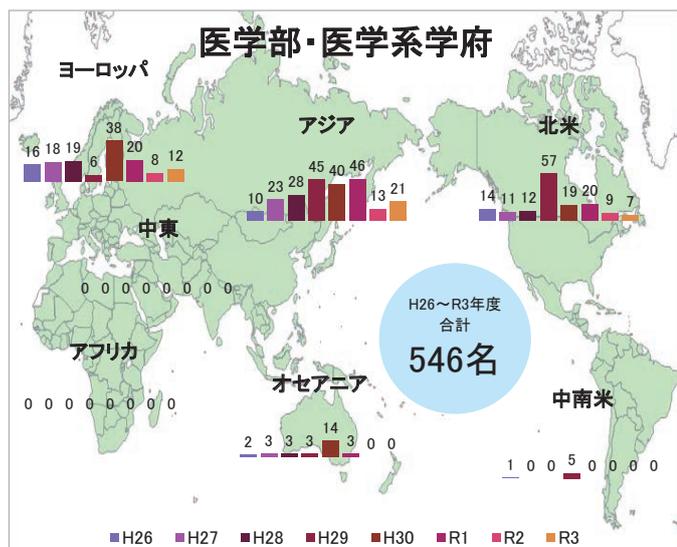
10-2-4. 学生の海外留学状況(部局等別・地域別)



- ・共創学部はH30年設置。
- ・過年度に留学を開始した者を含む(H26-30)。
- ・外国人留学生を含む総数(R1-3)。
- ・R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典: 九州大学概要

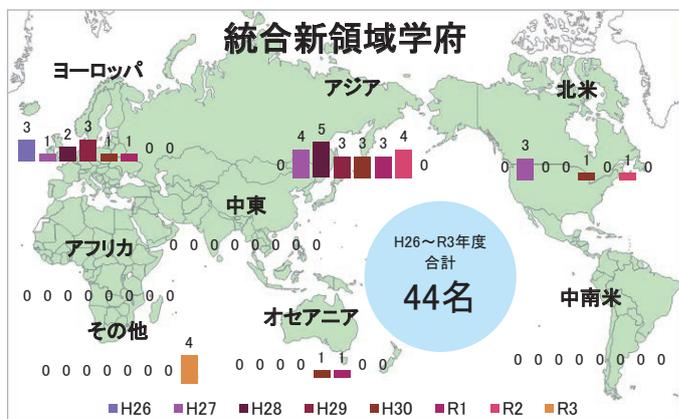
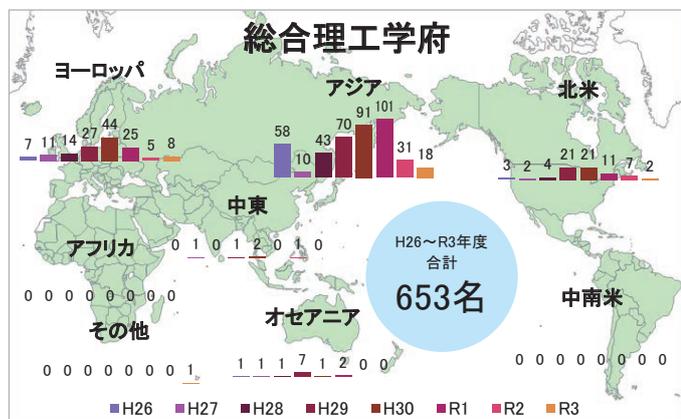
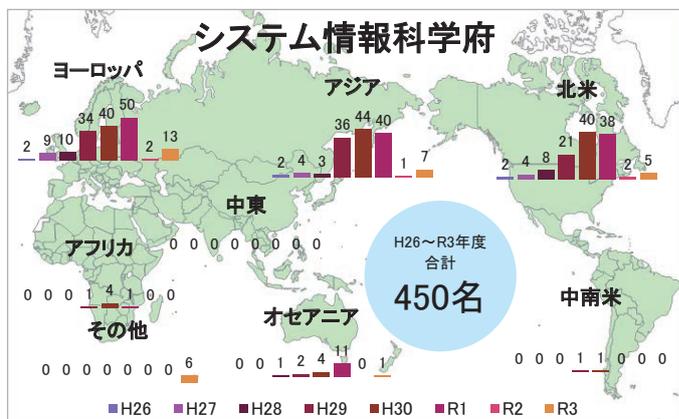
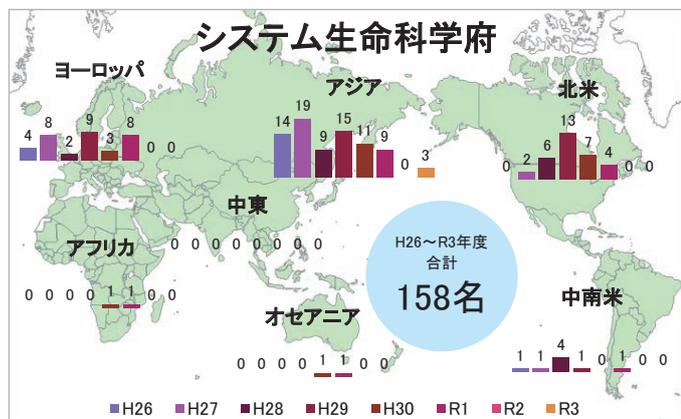
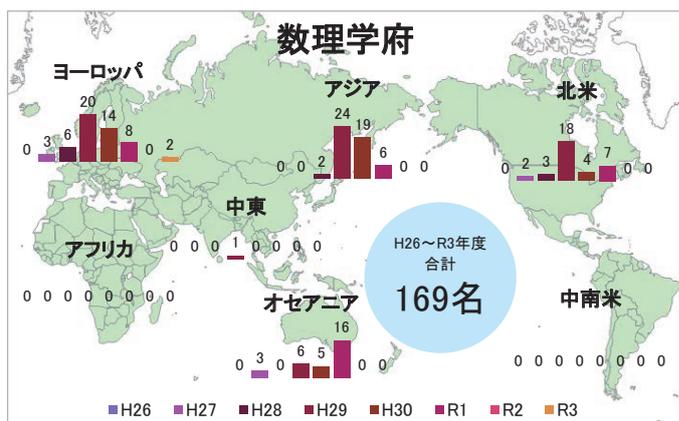
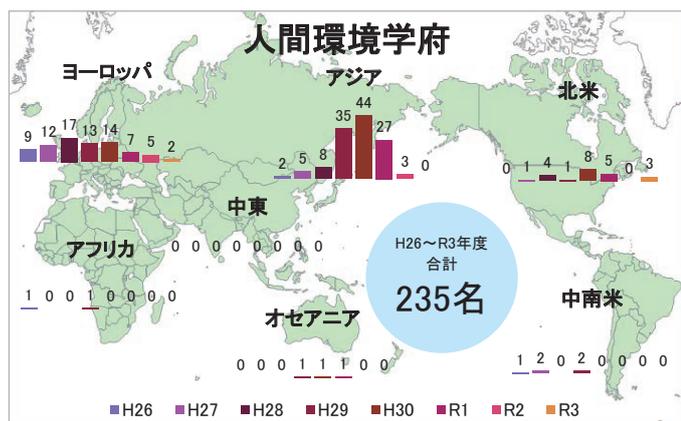
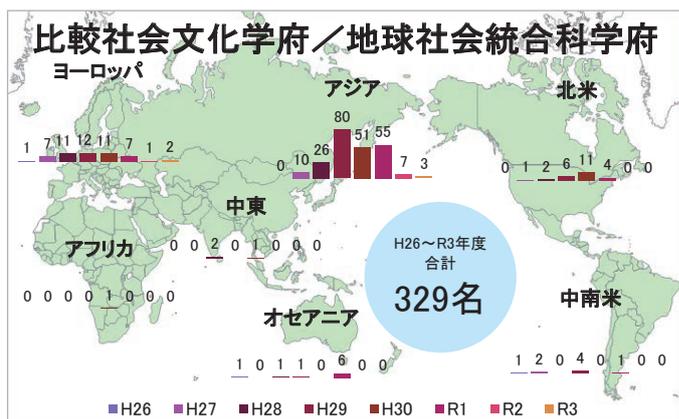
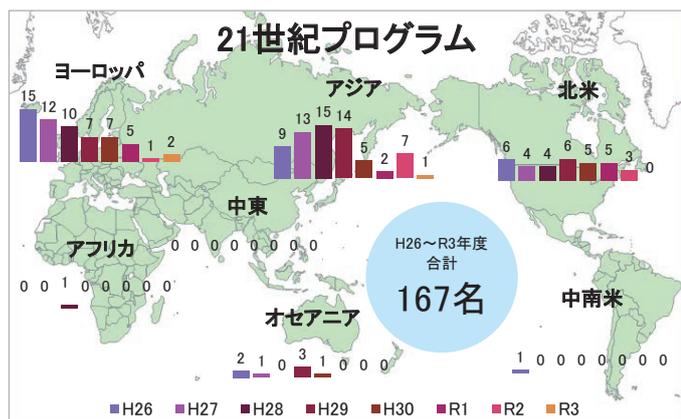
10-2-4. 学生の海外留学状況（部局等別・地域別）（つづき）



- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H26-30）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-3）。
- ・ R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・ 「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要

10-2-4. 学生の海外留学状況（部局等別・地域別）（つづき）



- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H26-30）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-3）。
- ・ R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・ 「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要

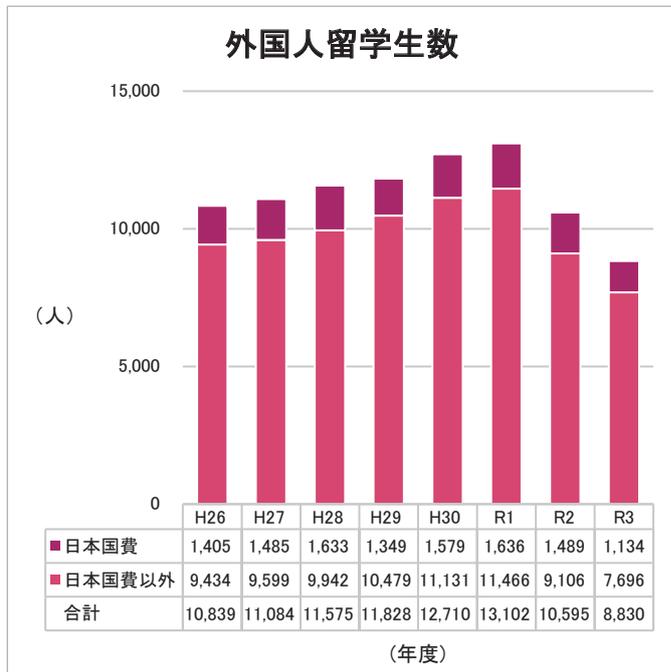
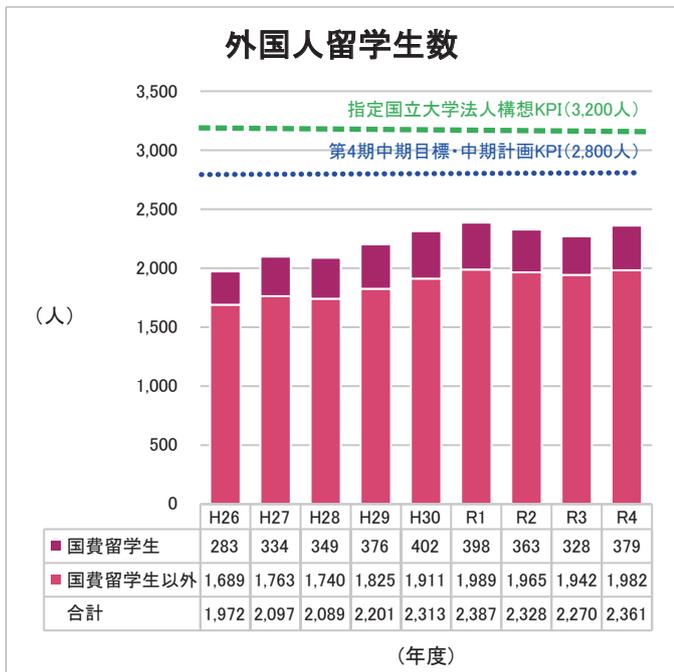
10-3. 外国人留学生の受入状況

10-3-1. 外国人留学生の受入状況(全体)

◆九州大学◆

◆全国 国立大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・国費留学生：日本政府から奨学金を支給されている留学生。

・国費留学生以外：外国政府派遣留学生（※1）、私費留学生（※2）。

（※1）外国政府派遣留学生：諸外国政府の経費負担により派遣されている留学生（中国政府「国家建設高水平大学公派研究生項目」含む）。

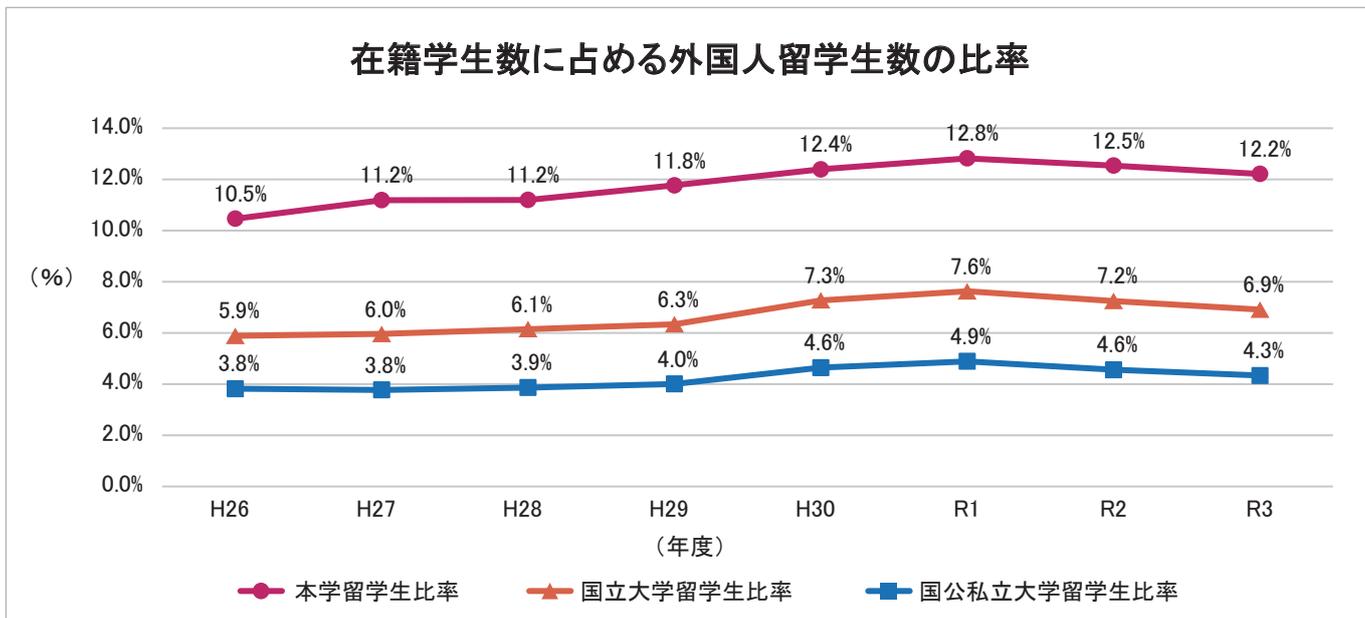
（※2）私費留学生：国費留学生、外国政府派遣留学生以外、自費による留学生（JICA 関連事業等留学生含む）。

・日本国費：日本政府から奨学金を支給されている国費留学生。

・日本国費以外：自費による者のほか、都道府県又は本国から奨学金を支給されている私費留学生。

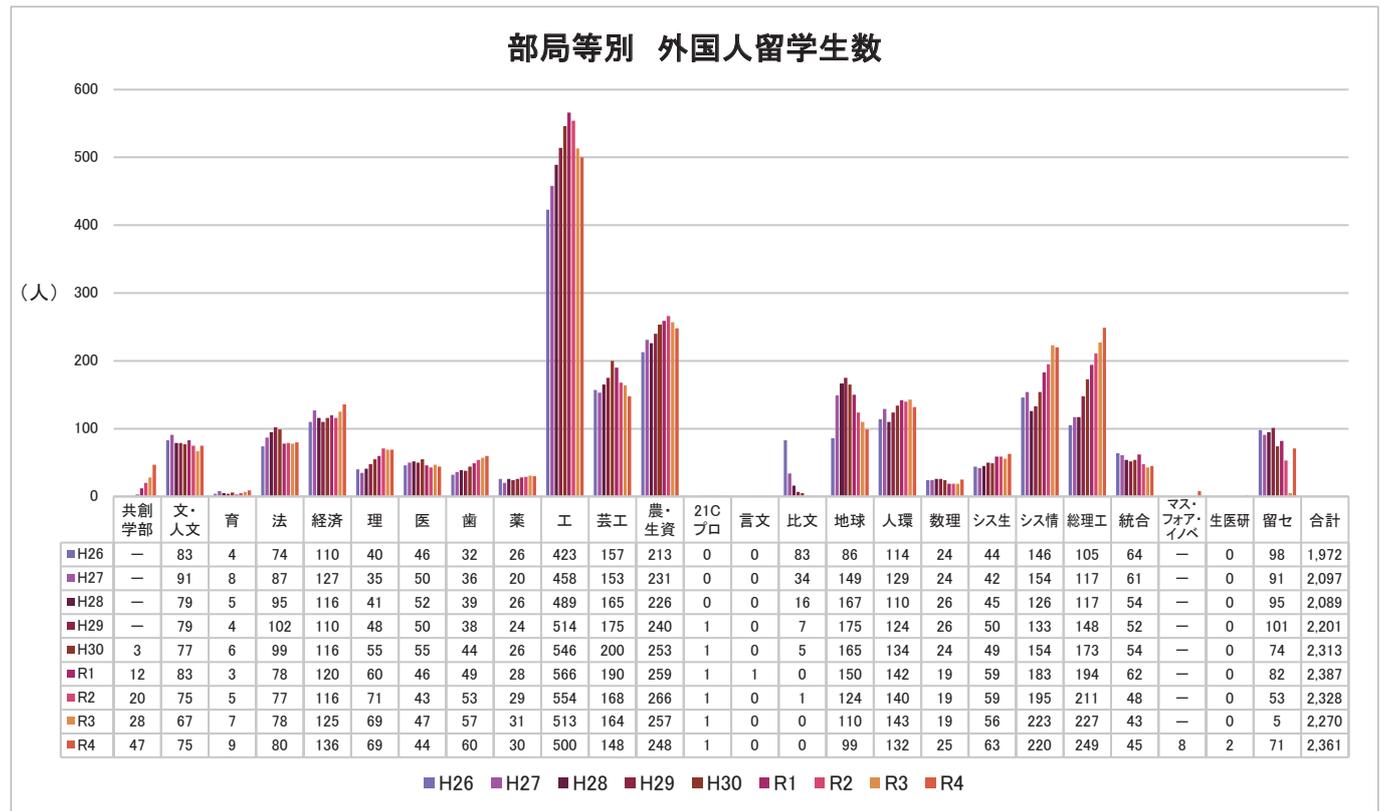
出典：本学 九州大学概要
全国 文部科学省 学校基本調査「関係学科別 外国人学生数(大学)」

◆在籍学生数に占める外国人留学生数の比率◆



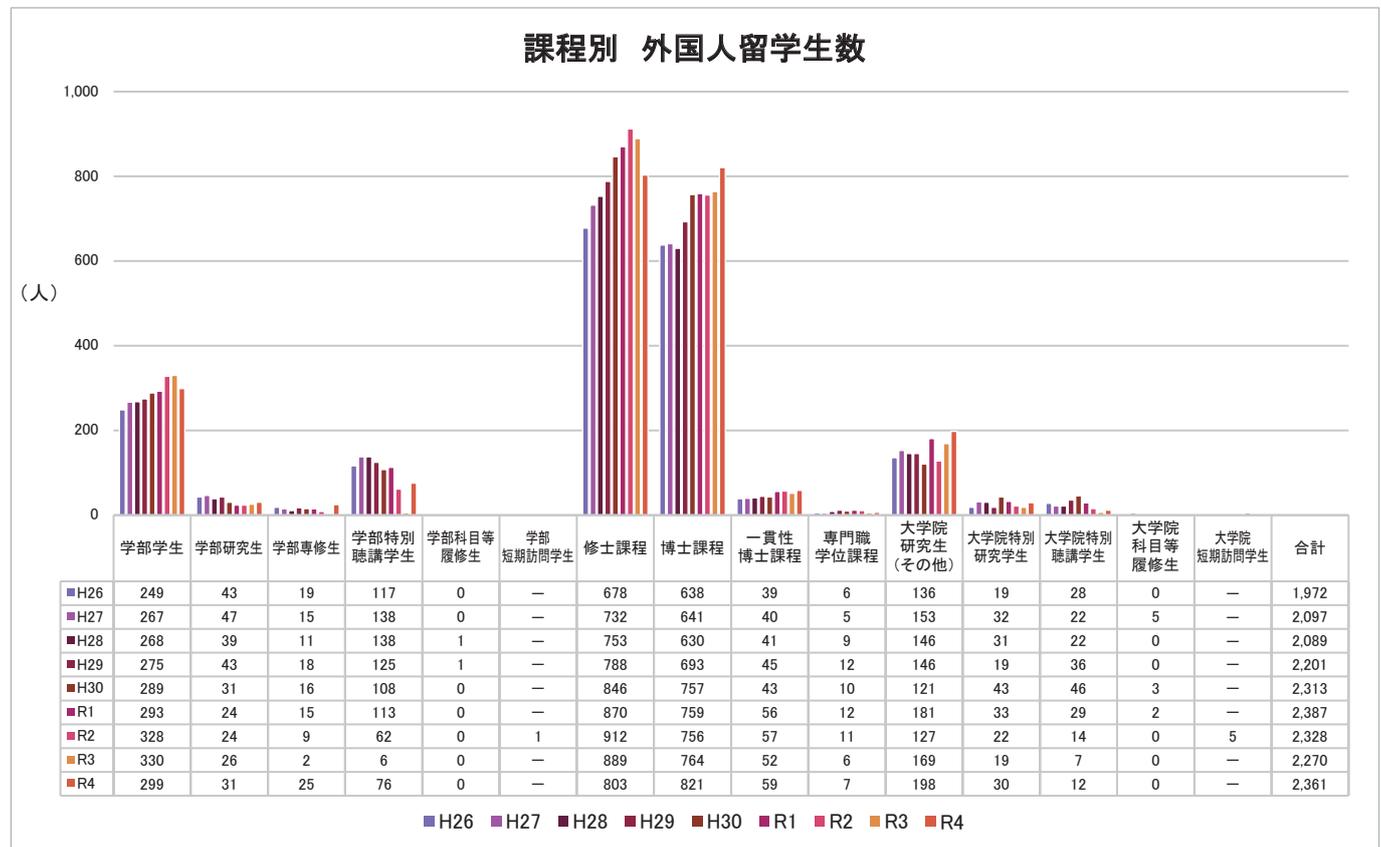
出典：本学 九州大学概要
全国 JASSO「外国人留学生在籍状況調査結果」及び文部科学省 学校基本調査 文部科学統計要覧

10-3-2. 外国人留学生の受入状況(部局等別)



出典: 九州大学概要

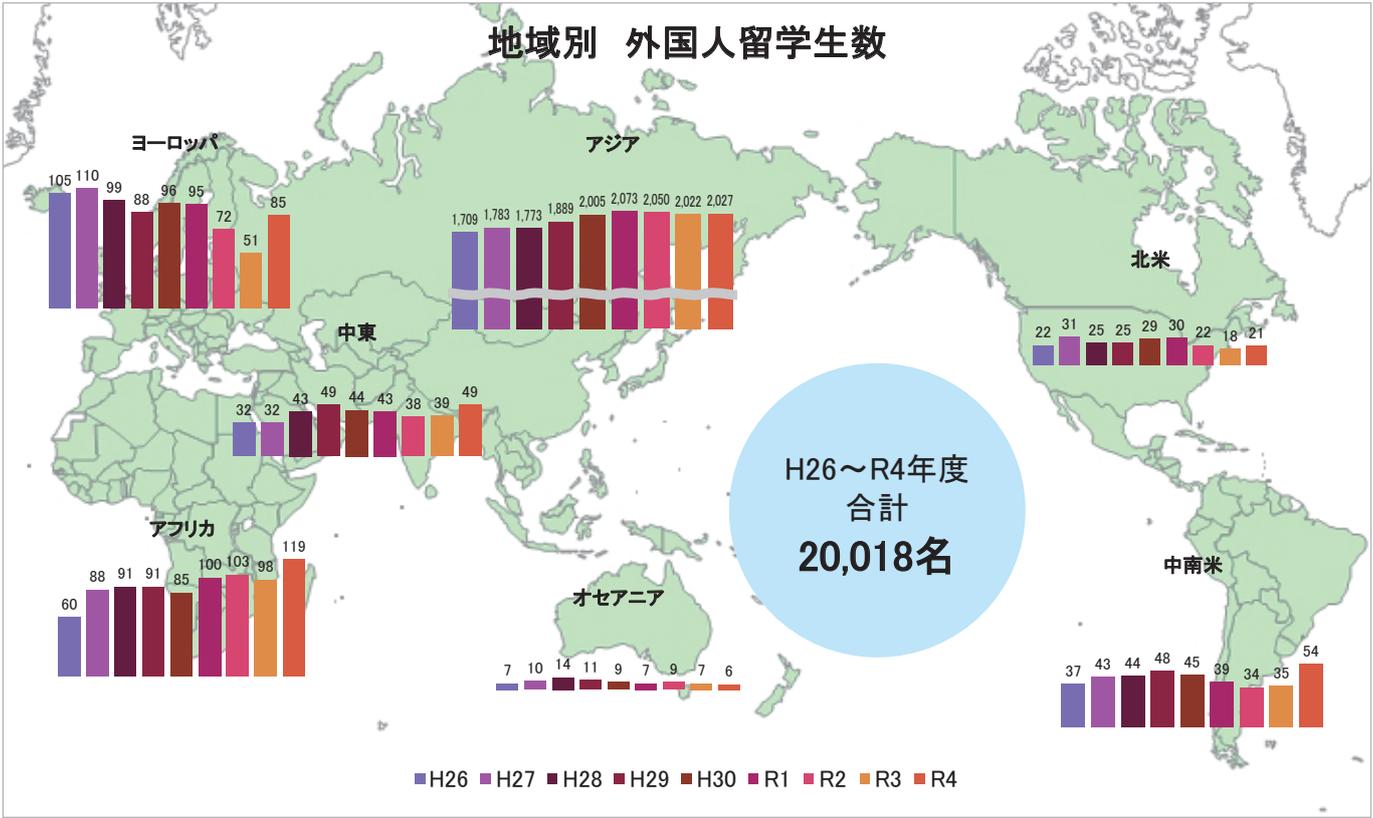
10-3-3. 外国人留学生の受入状況(課程別)



出典: 国際部保有データ(H26-30)
 九州大学概要(R1-4)

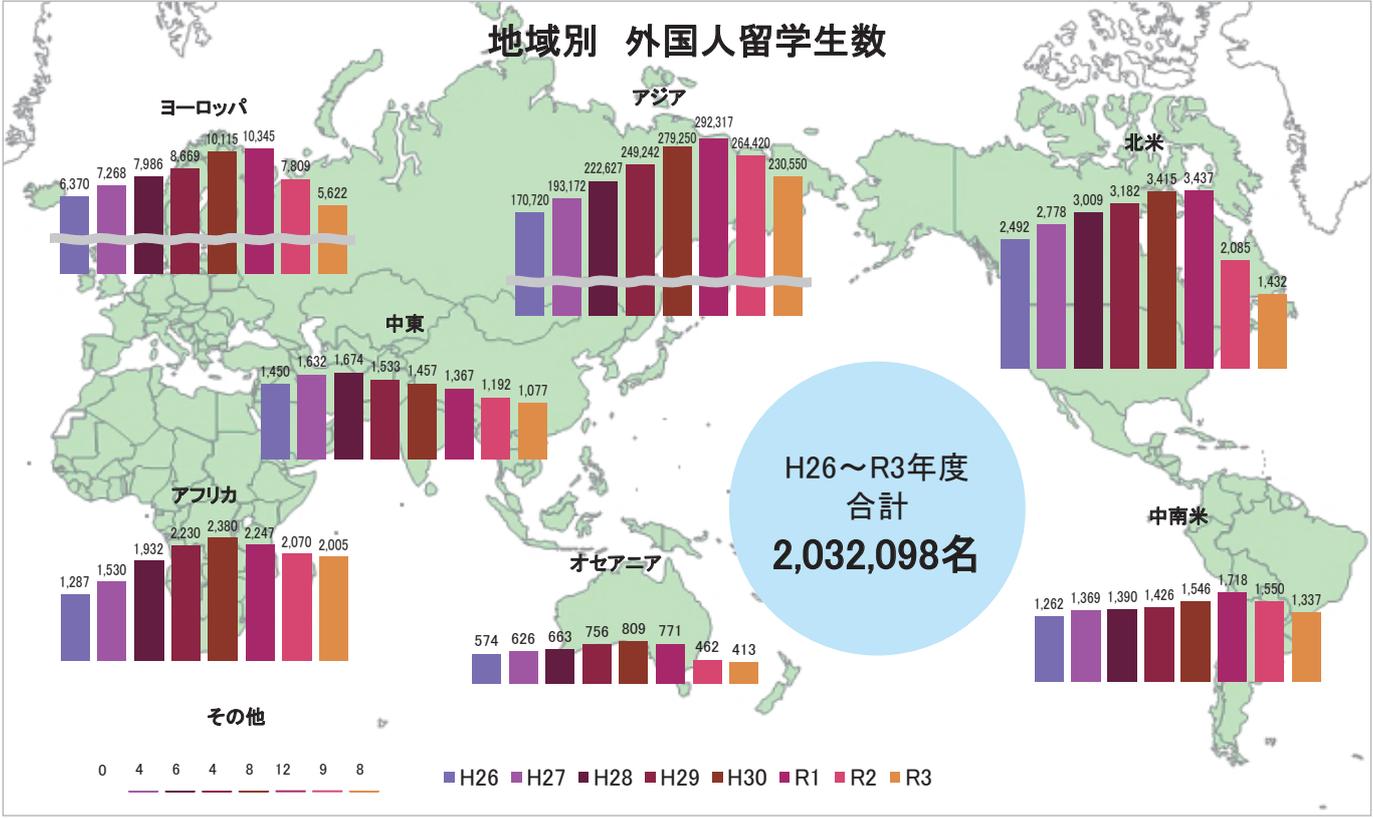
10-3-4. 外国人留学生の受入状況(出身地域別)

◆九州大学◆



出典: 九州大学概要

◆全国◆



・ H27年度よりその他(無国籍者)を含む。

出典: JASSO「外国人留学生在籍状況調査結果」

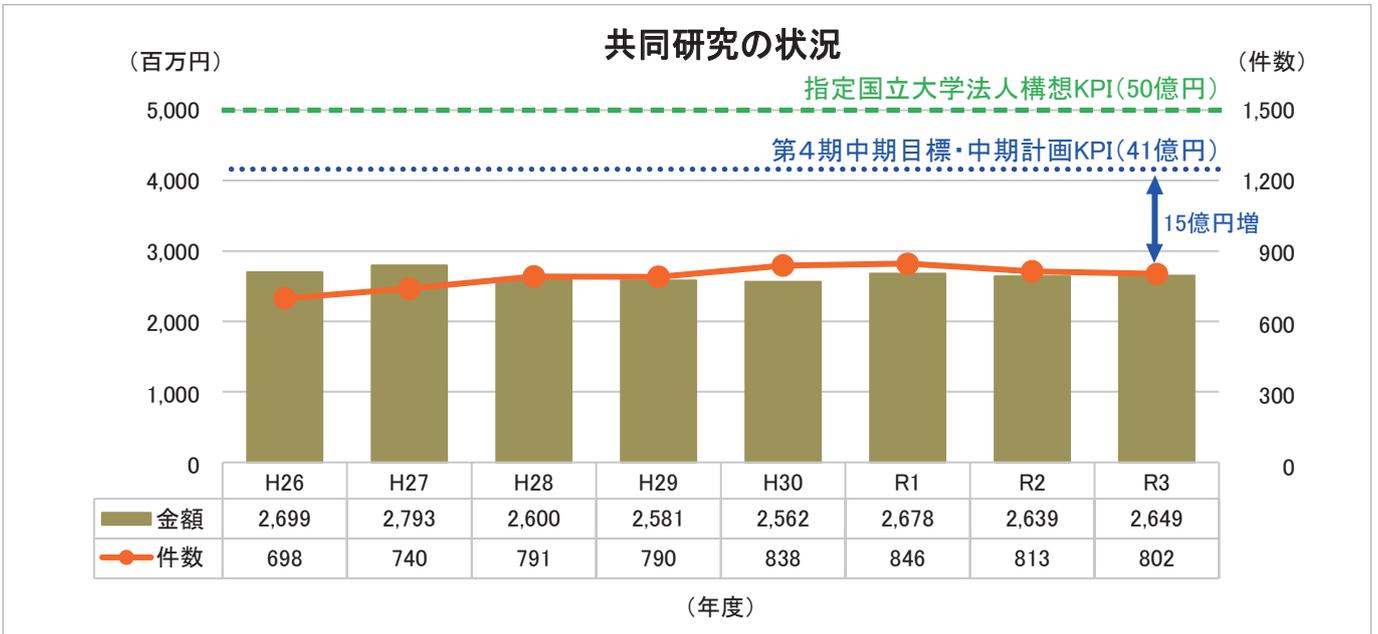
11. 産学官連携

11-1. 共同研究の状況

11-1-1. 共同研究の状況(全体)

◆九州大学◆

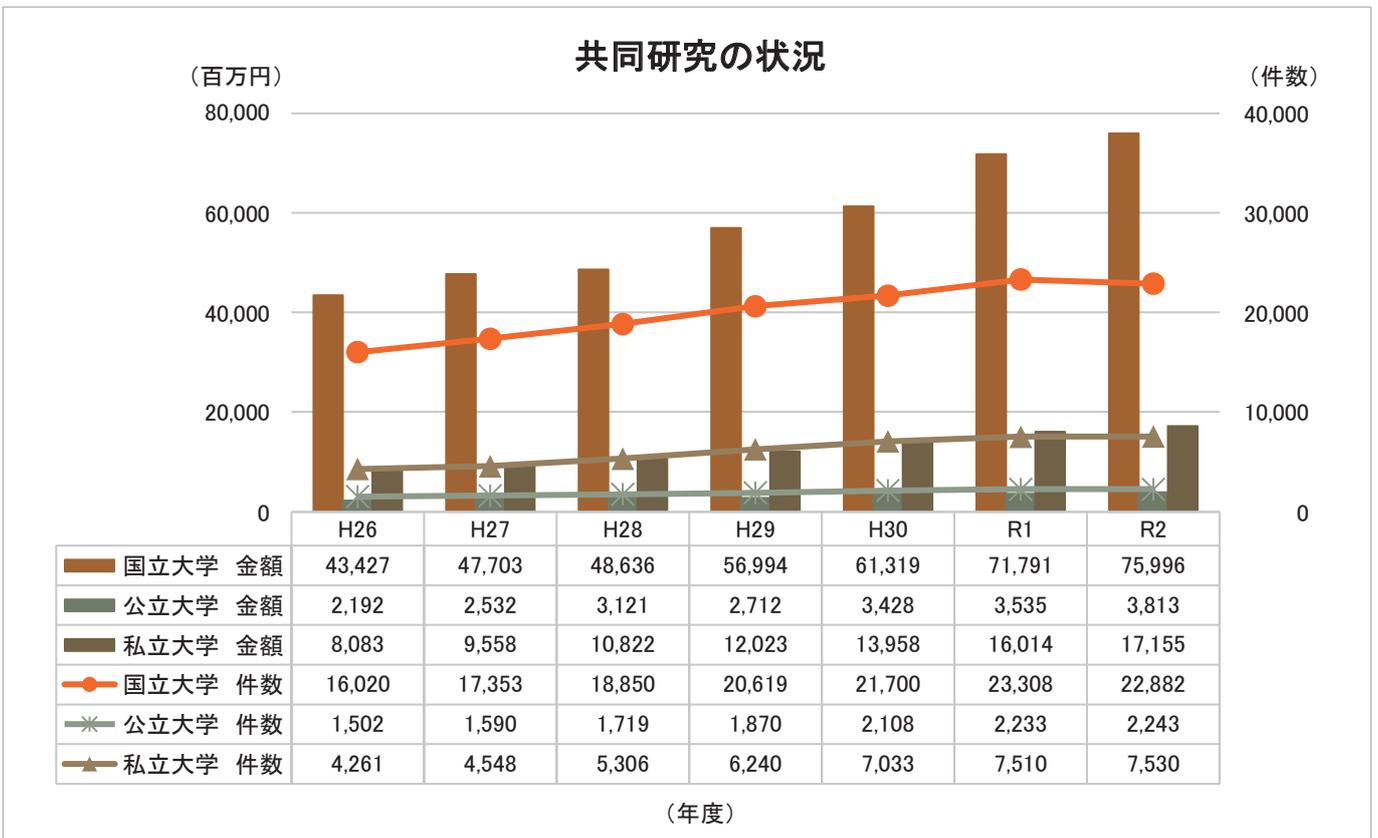
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学概要

◆全国◆



・短大、専門学校、高専、研究機関等含まない。

・百万円未満は切り捨て。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式2「共同研究」

11-1-1. 共同研究の状況（全体）（つづき）

◆他大学との比較◆

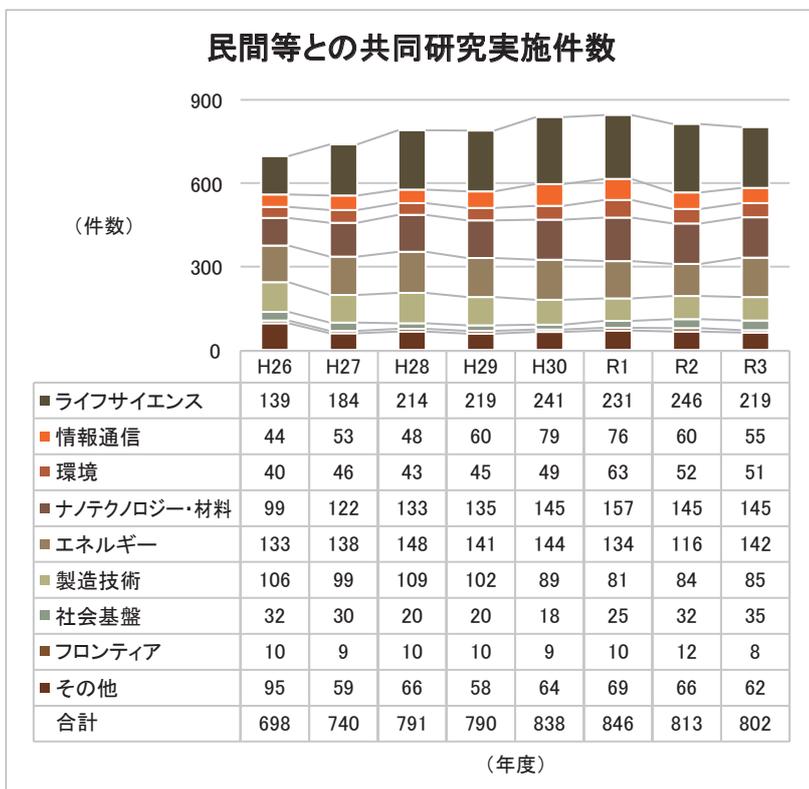
【民間企業との共同研究実施件数（全国 国公立大学間）】 【民間企業との共同研究費受入額（全国 国公立大学間）】 【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】
 (単位:百万円) (単位:千円)

順位	大学名	件数	順位	大学名	受入額	順位	大学名	1件当たりの受入額	件数	
1	東京大	1,977	1	東京大	13,249	1	北里大	9,042	59	
2	大阪大	1,382	2	大阪大	9,014	2	京都先端科学大	8,971	11	
3	東北大	1,306	3	京都大	5,935	3	藤田医科大	8,586	30	
4	京都大	1,300	4	東北大	5,171	4	順天堂大	7,396	199	
5	慶應義塾大	734	5	名古屋大	3,983	5	埼玉工業大	7,046	12	
6	九州大	716	6	慶應義塾大	3,241	6	東京大	6,702	1,977	
7	東京工業大	695	7	東京工業大	2,702	7	大阪大	6,523	1,382	
8	北海道大	636	8	九州大	2,118	8	名古屋大	6,436	619	
9	名古屋大	619	9	北海道大	2,005	9	聖路加国際大	5,758	15	
10	神戸大	586	10	筑波大	1,497	10	東京医科大	5,688	45	
					(2020)					
					(2020)					
						⋮				
						34	九州大	2,959	716	
						(2020)				

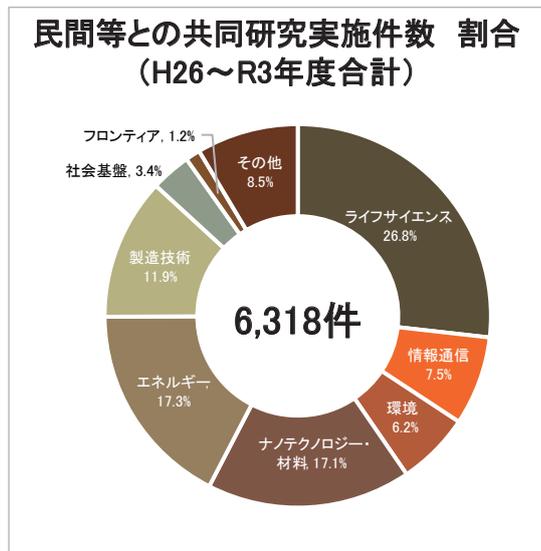
・【民間企業との共同研究費受入額】は、百万円未満は切り捨て。
 ・【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額】は、件数が10件未満の機関は除く。

出典：文部科学省 大学等における産学連携実施状況について 個別実績(機関別データ)様式2「共同研究」

11-1-2. 共同研究の状況（分野別）



◆九州大学◆



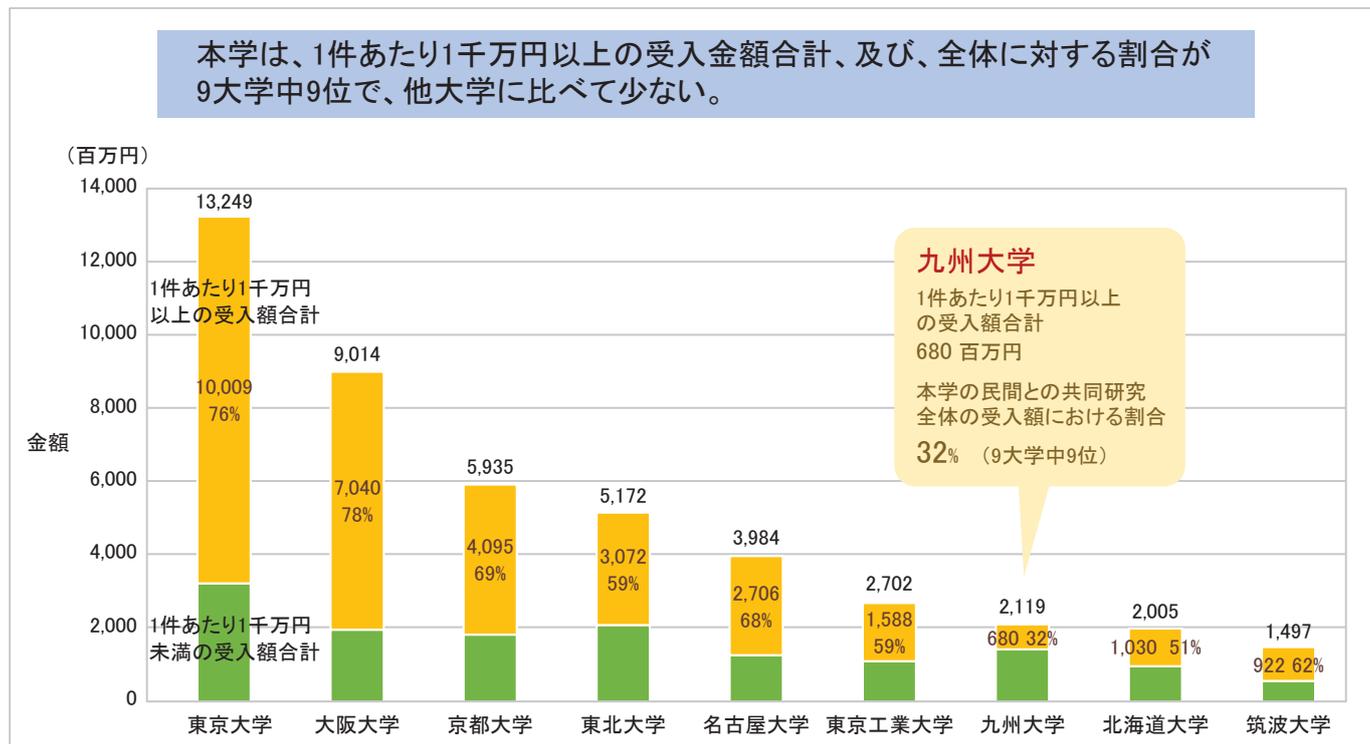
・本調査における「共同研究」とは、大学等と民間企業等とが共同で研究開発を行い、かつ、大学等が要する経費を民間企業等が負担しているものを指す。

出典：九州大学概要

11-1. 共同研究の状況 (つづき)

【参考】民間との共同研究 受入金額 金額規模別内訳(R2年度)

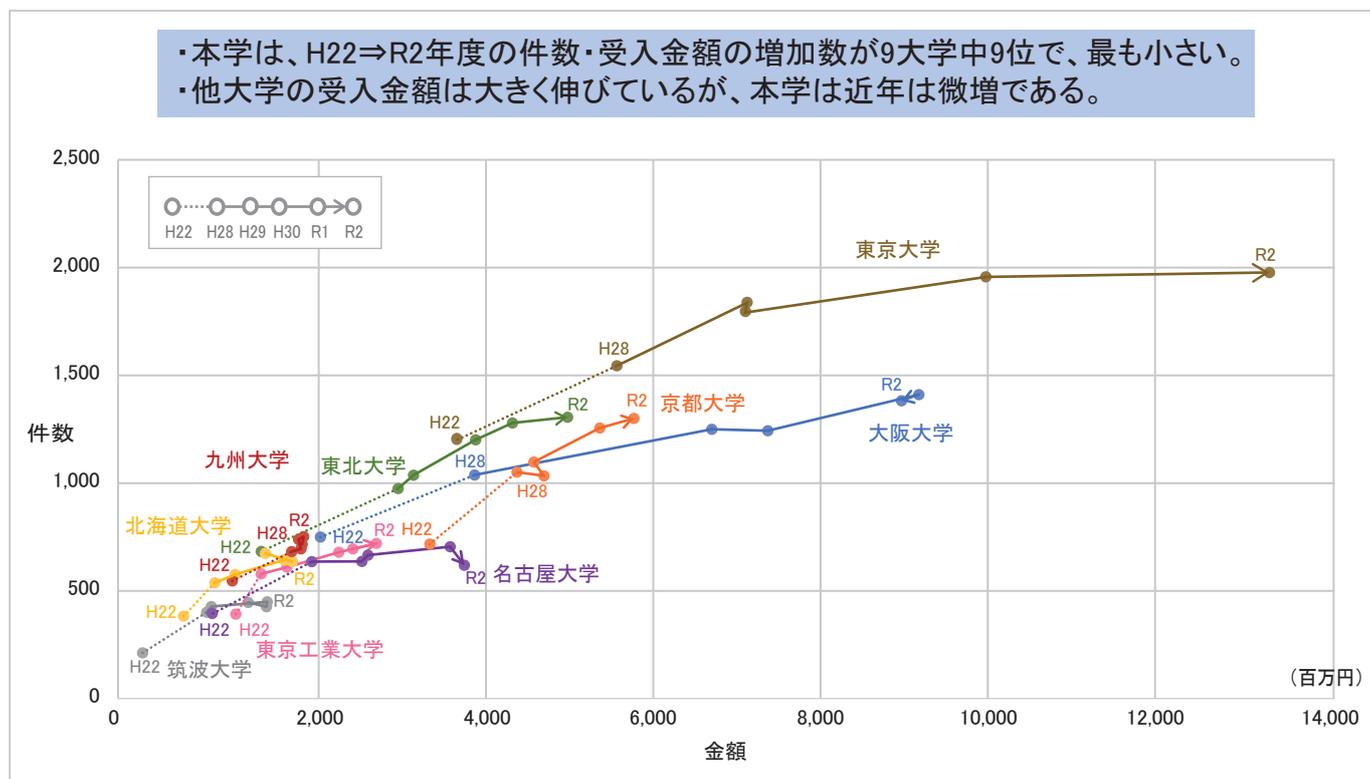
◆他大学との比較◆



・指定国立大学法人(一橋大学、東京医科歯科大学を除く)及び北海道大学の9大学間で比較を行った。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について(令和2年度)

【参考】民間との共同研究 件数・受入金額 経年推移(H22~R2年度)



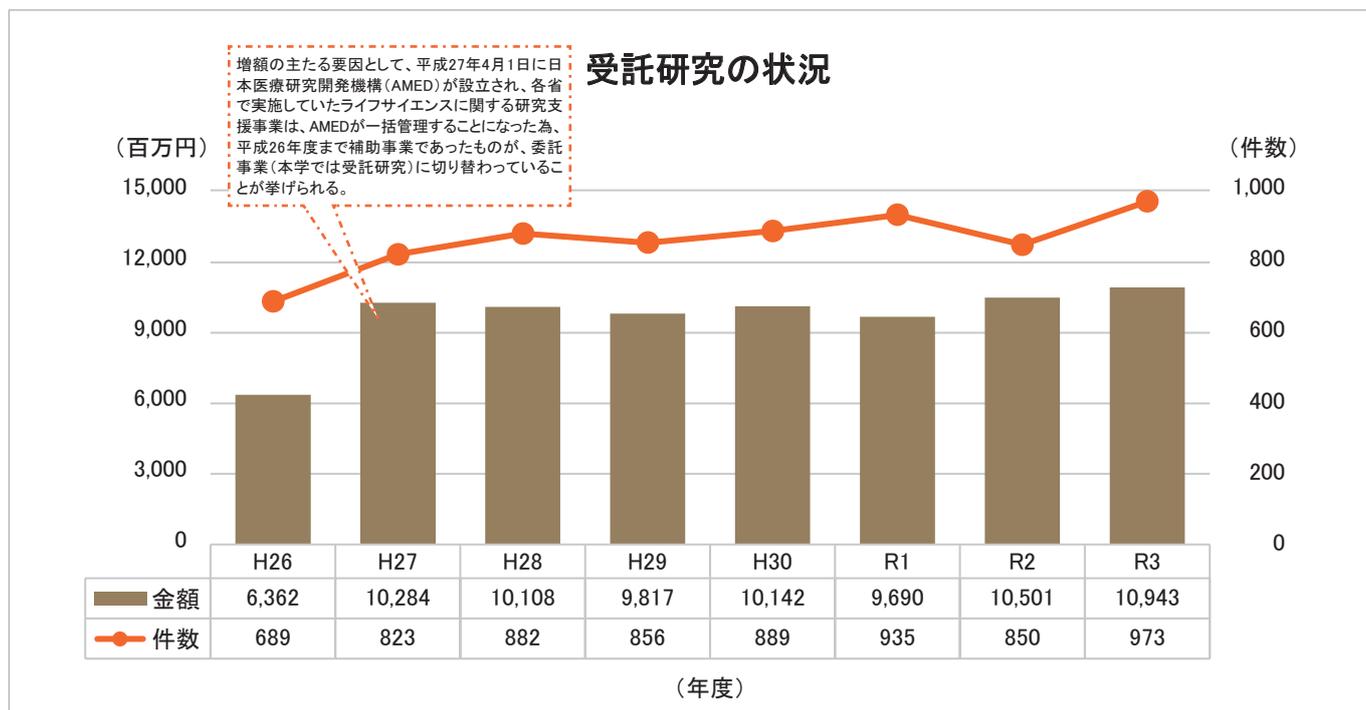
・指定国立大学法人(一橋大学、東京医科歯科大学を除く)及び北海道大学の9大学間で比較を行った。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について(平成22年度~令和2年度)

11-2. 受託研究の状況

11-2-1. 受託研究の状況(全体)

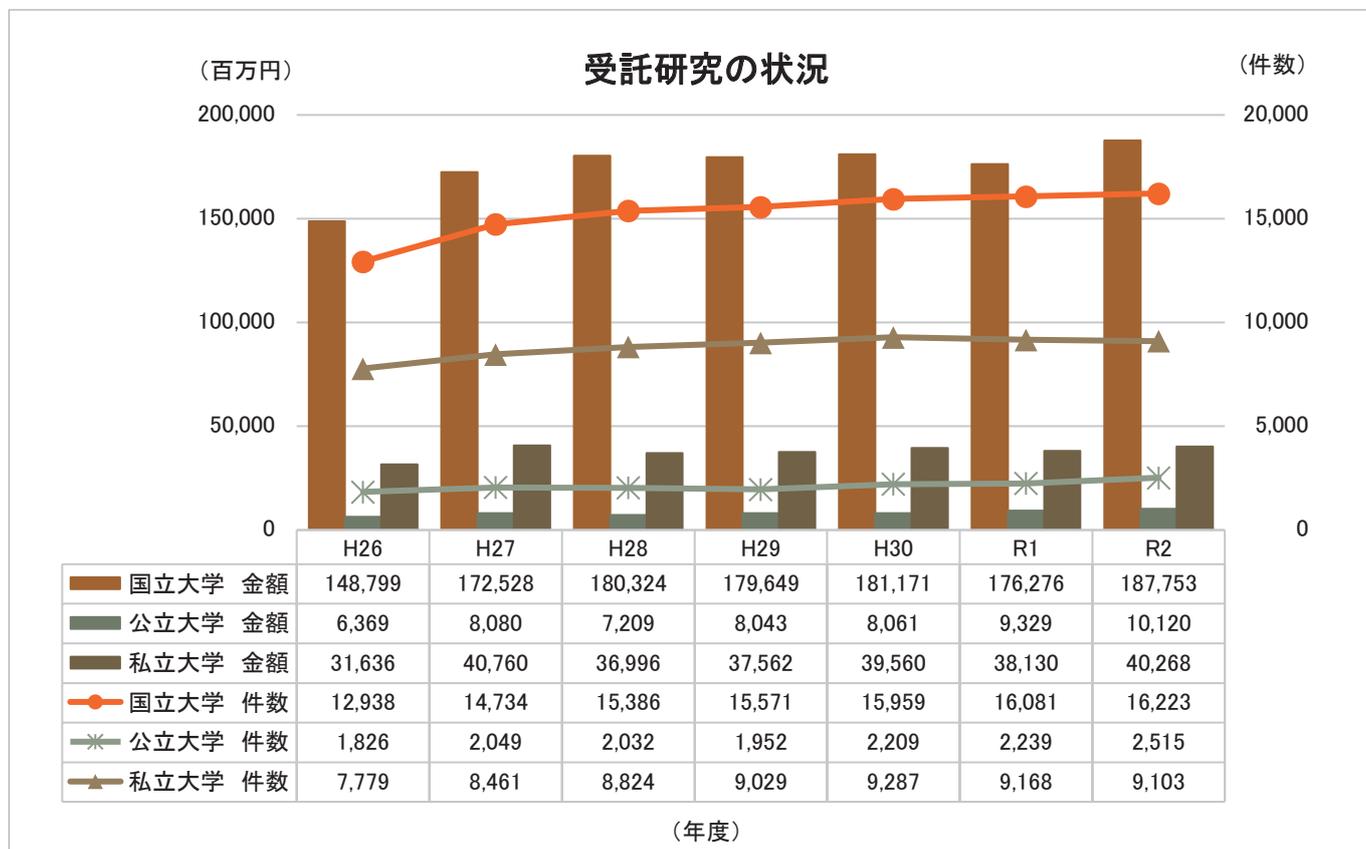
◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典:九州大学概要

◆全国◆



・短大、専門学校、高専、研究機関等含まない。

・百万円未満は切り捨て。

出典:文部科学省 大学における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式3-1「受託研究」

11-2-1. 受託研究の状況（全体）（つづき）

◆他大学との比較◆

【民間企業からの受託研究実施件数
（全国 国公立大学間）】

【民間企業からの受託研究費受入額
（全国 国公立大学間）】

【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの
研究費受入額（全国 国公立大学間）】

（単位：千円）

（単位：千円）

順位	大学名	件数
1	近畿大	312
2	立命館大	203
3	早稲田大	178
4	慶應義塾大	174
5	日本大	171
6	大阪大	169
7	拓殖大	161
8	順天堂大	160
9	東京大	159
10	長崎大	137
11	九州大	122
11	大阪市立大	122

(2020)

順位	大学名	受入額
1	早稲田大	725,924
2	慶應義塾大	605,832
3	名古屋大	572,956
4	大阪大	541,229
5	京都大	488,502
6	東京大	460,358
7	九州大	395,528
8	日本大	389,328
9	横浜市立大	381,783
10	奈良県立医科大	321,931

(2020)

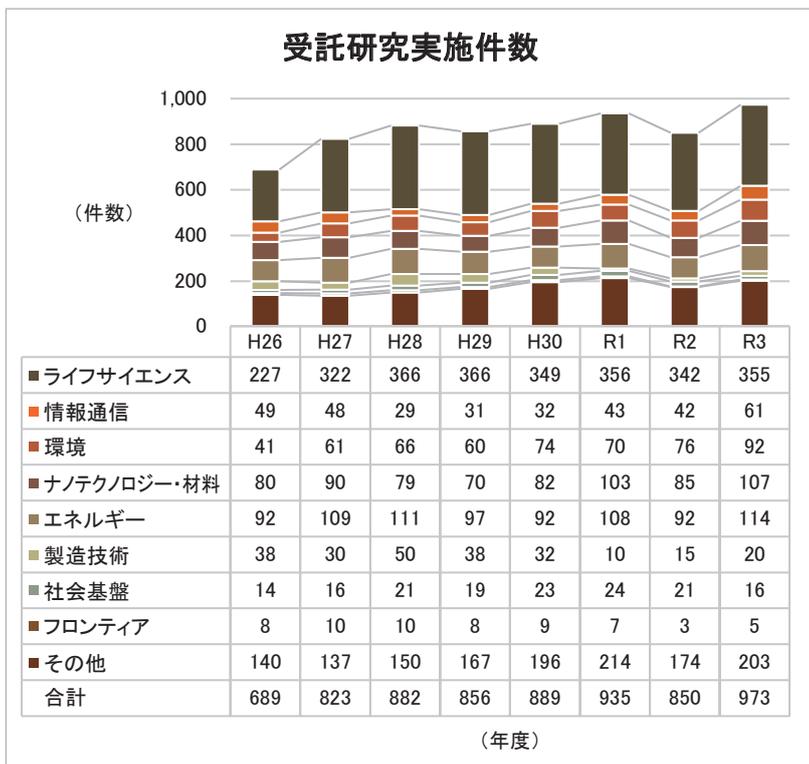
順位	大学名	1件当たりの受入額	件数
1	関西大	7,862	38
2	名古屋大	6,741	85
3	横浜国立大	5,542	14
4	横浜市立大	5,303	72
5	京都大	5,036	97
6	名古屋工業大	4,850	18
7	筑波大	4,839	42
8	神奈川工科大	4,331	10
9	琉球大	4,114	30
10	和歌山県立医科大	4,100	51
⋮			
14	九州大	3,242	122

(2020)

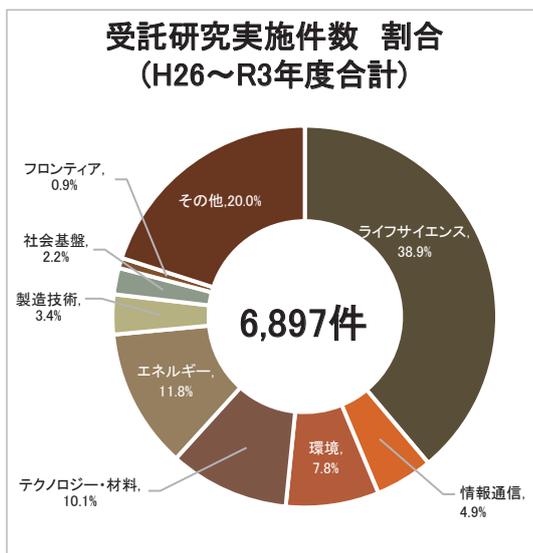
・【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの研究費受入額】は、件数が10件未満の機関は除く。

出典：文部科学省 大学における産学連携等実施状況について 個別実績（機関別データ）様式3-1「受託研究」

11-2-2. 受託研究の状況（分野別）



◆九州大学◆

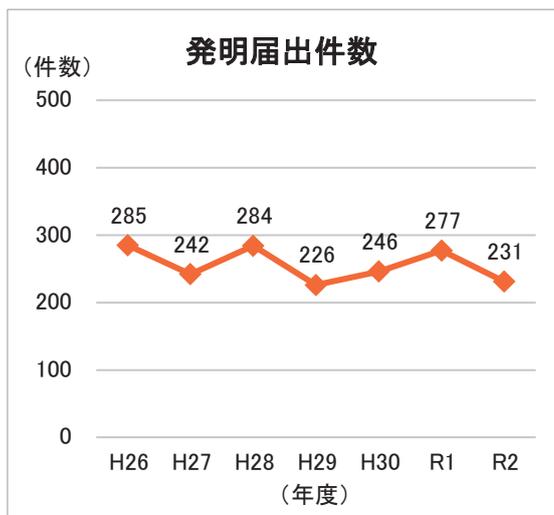


・本調査における「受託研究」とは、大学等が民間企業等からの委託により、主として大学等のみが研究開発を行い、そのための経費が民間企業等から支弁されているものを指す。

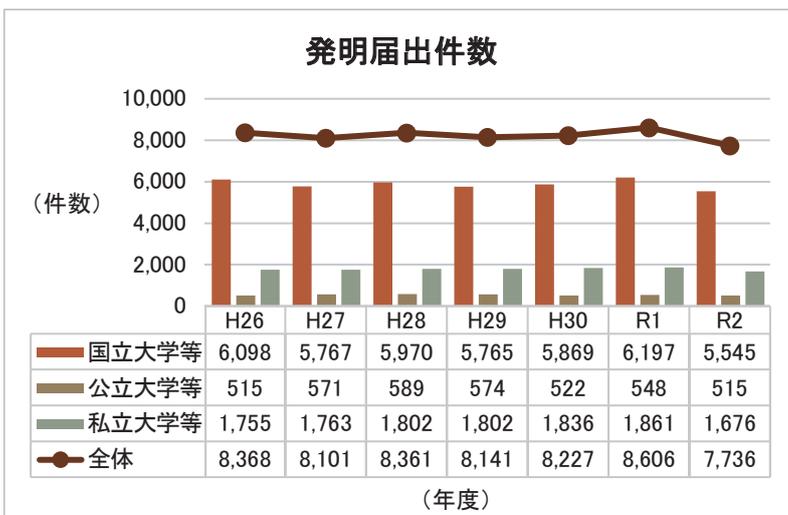
出典：九州大学概要

11-3. 知的財産関連

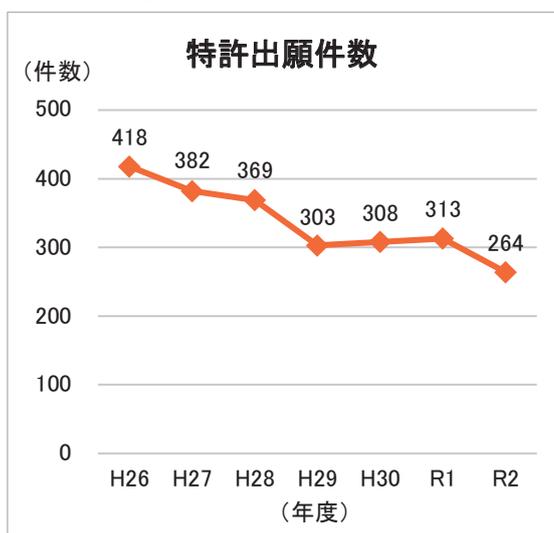
◆九州大学◆



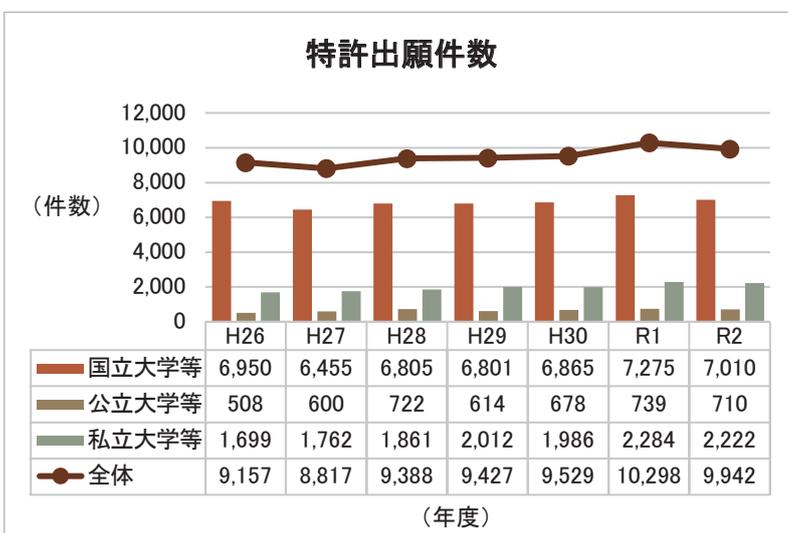
◆全国◆



◆九州大学◆



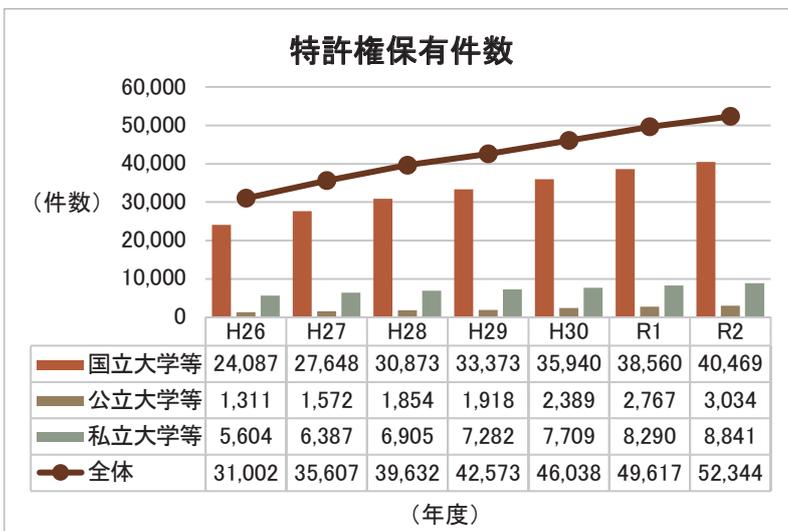
◆全国◆



◆九州大学◆



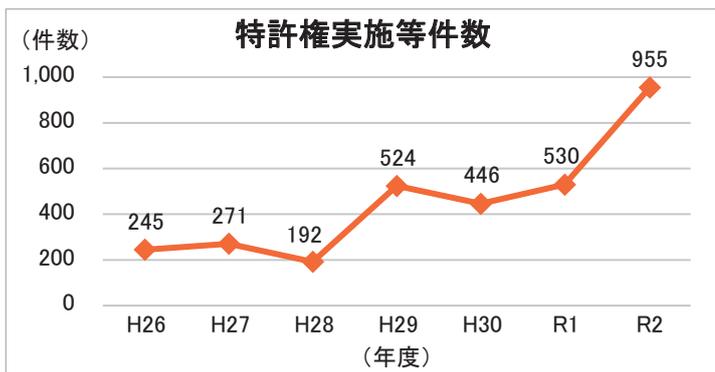
◆全国◆



出典：本学 発明届出件数：文部科学省 大学等における産学連携実施状況について 個別実績(機関別データ)様式4「発明状況等」
 特許出願件数、特許権保有件数：文部科学省 大学等における産学連携実施状況について 個別実績(機関別データ)様式5「特許取得及び管理状況、特許出願経費等」
 全国 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

11-3. 知的財産関連 (つづき)

◆九州大学◆

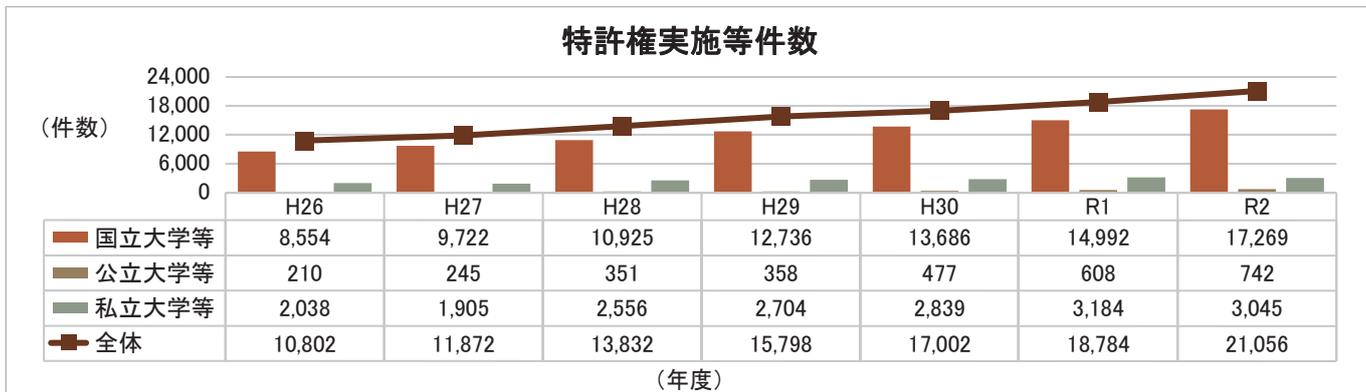


【特許権実施等件数(外国分を含む)】

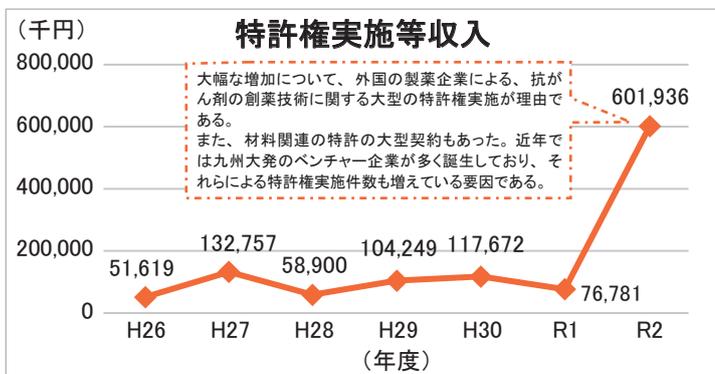
順位	大学名	件数
1	東京大	4,033
2	京都大	1,992
3	大阪大	1,278
4	北海道大	1,179
5	九州大	955
6	関東学院大	893
7	東京工業大	874
8	名古屋大	685
9	慶應義塾大	464
10	広島大	425

(2020)

◆全国◆



◆九州大学◆



【特許権実施等収入(外国分を含む)】

(単位:千円)

順位	大学名	収入額
1	京都大	698,373
2	九州大	601,936
3	大阪大	509,758
4	東京大	261,744
5	東北大	157,139
6	徳島大	131,417
7	札幌医科大	105,462
8	北海道大	86,700
9	近畿大	82,359
10	神戸大	78,768

(2020)

◆全国◆

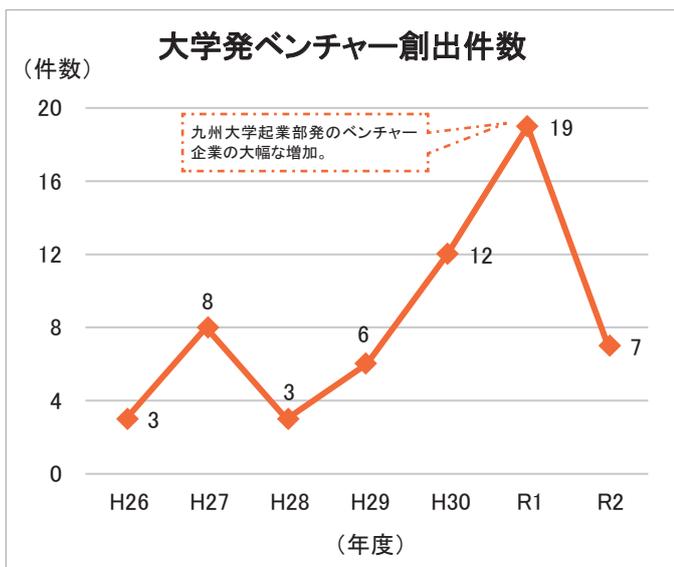


・本調査において、「特許権実施等件数」、「特許権実施等収入額」とは、実施許諾又は譲渡した特許権(「特許を受ける権利」の段階のものも含む。)の数、収入額を指す。

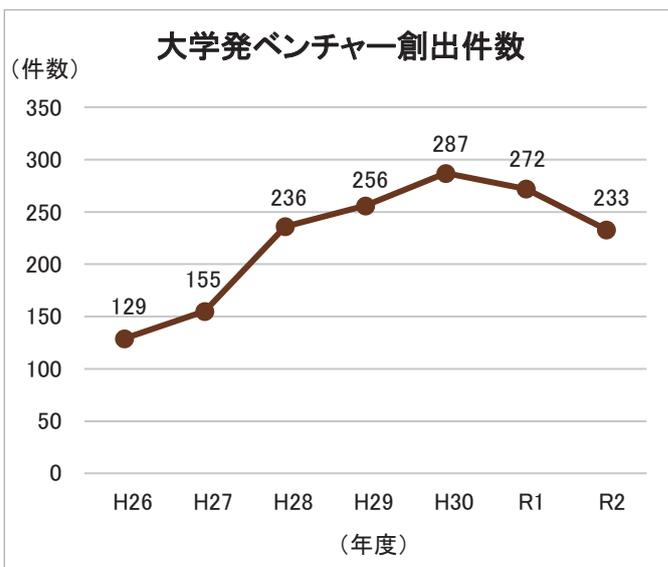
出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

11-3. 知的財産関連 (つづき)

◆九州大学◆



◆全国◆



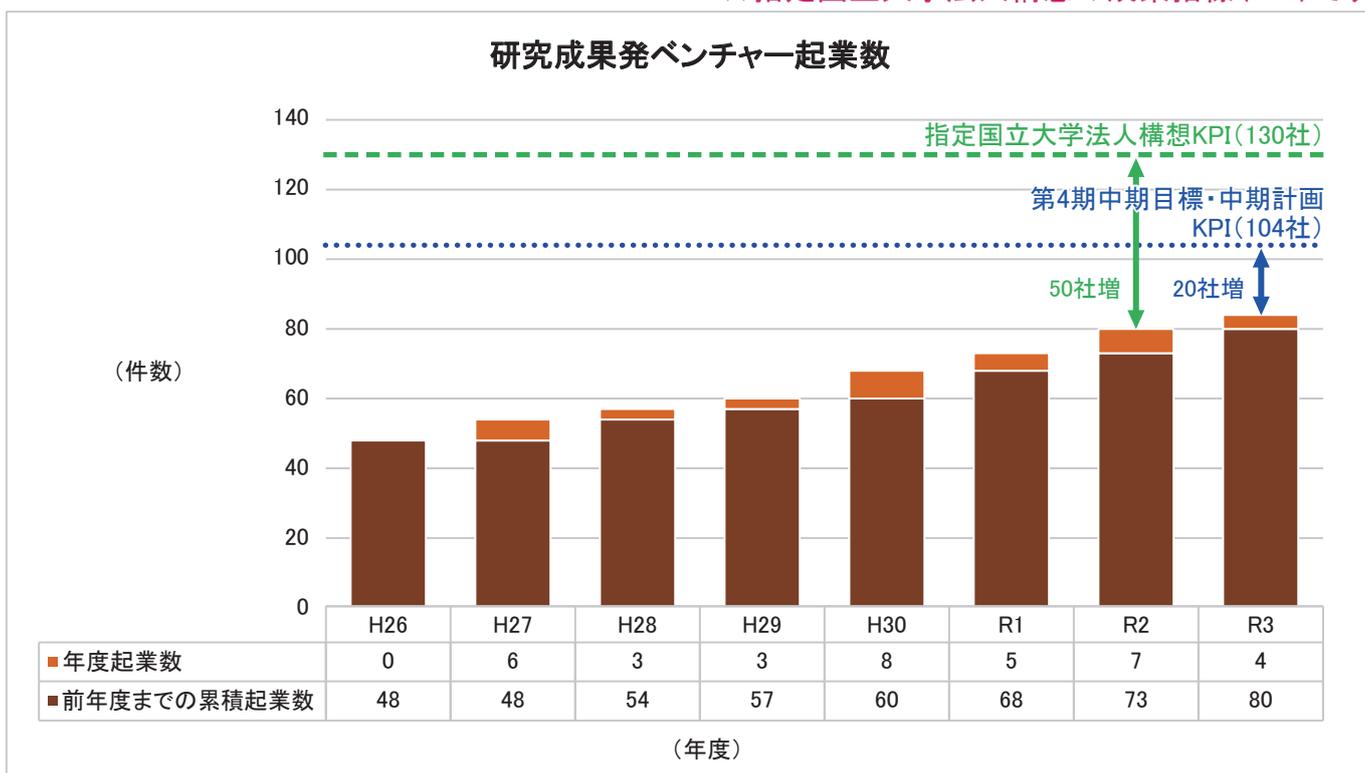
- ・大学発ベンチャーとは、大学等の教職員・学生等を発明者とする特許を基に起業した場合、関係する教職員等が設立者となった場合等における起業を指す。
- ・本学 平成26年度から令和元年度までの設立数は、前年度調査時点から新たに設立が把握された企業も含まれるため、前年度公表値とは値が異なる。
- ・全国 平成28年度から令和元年度までの設立数は、前年度調査時点から新たに設立が把握された企業も含まれるため、前年度公表値とは値が異なる。

出典：本学 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式7「産学連携に係るルール、大学等発ベンチャー」
 全国 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

【参考】研究成果発ベンチャー起業数

◆九州大学◆

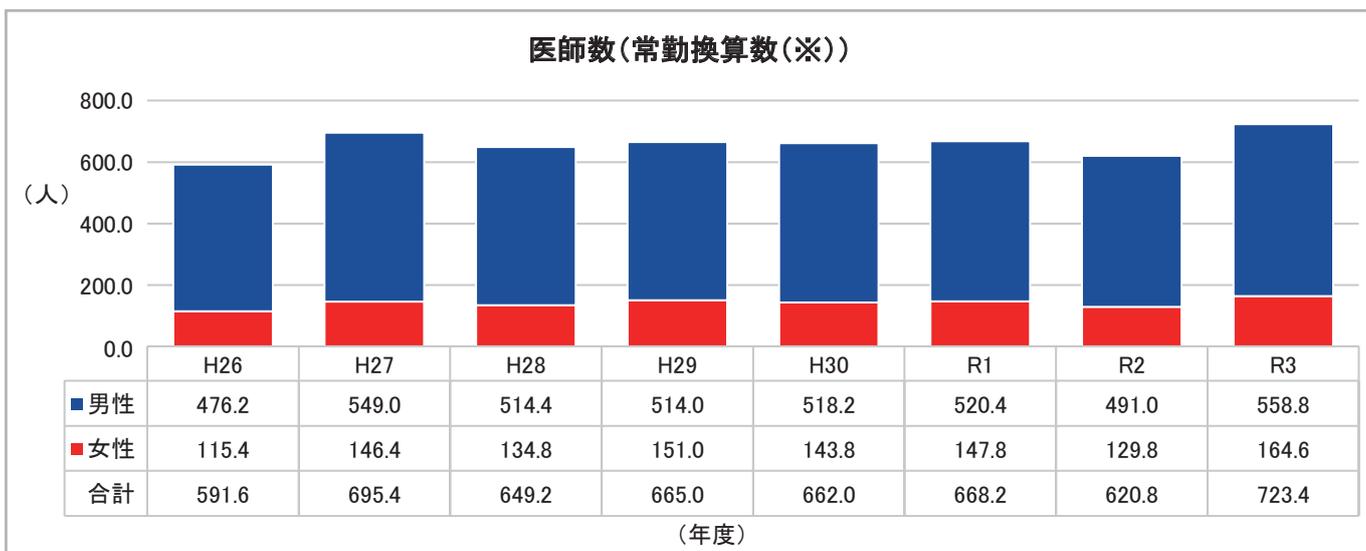
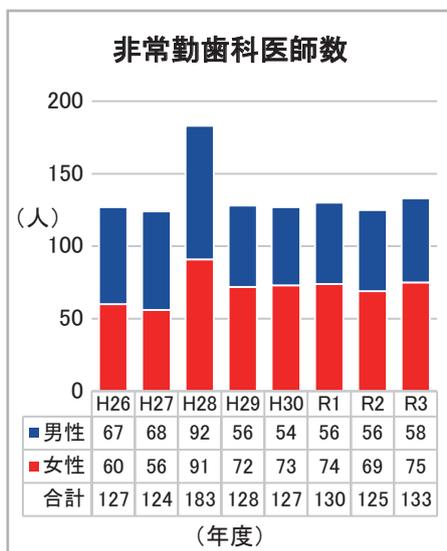
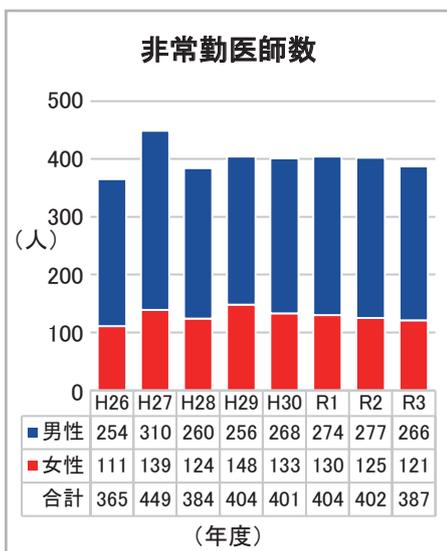
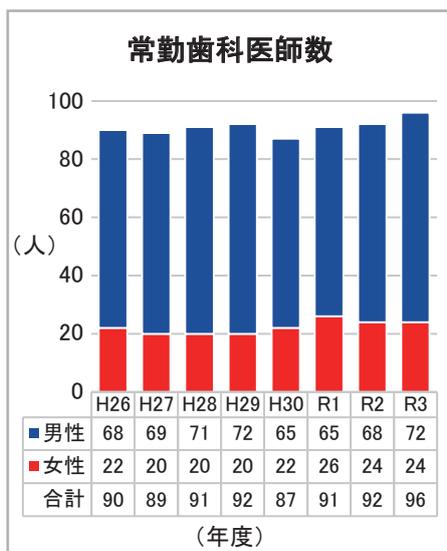
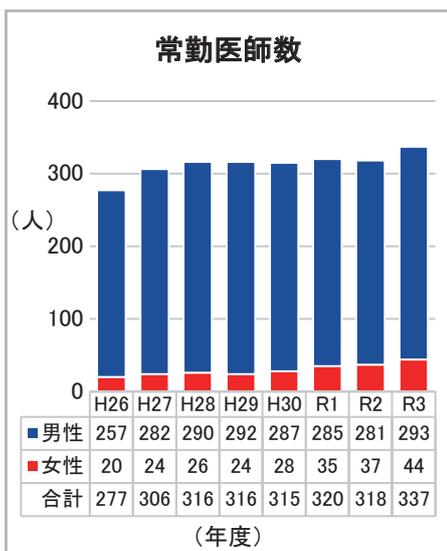
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典：九州大学オープンイノベーションプラットフォーム 保有データ(各年度3月31日現在)

12. 附属病院

12-1. 医師数等



・学部帰属及び病院帰属、任期なし及び任期ありの全てを含む。

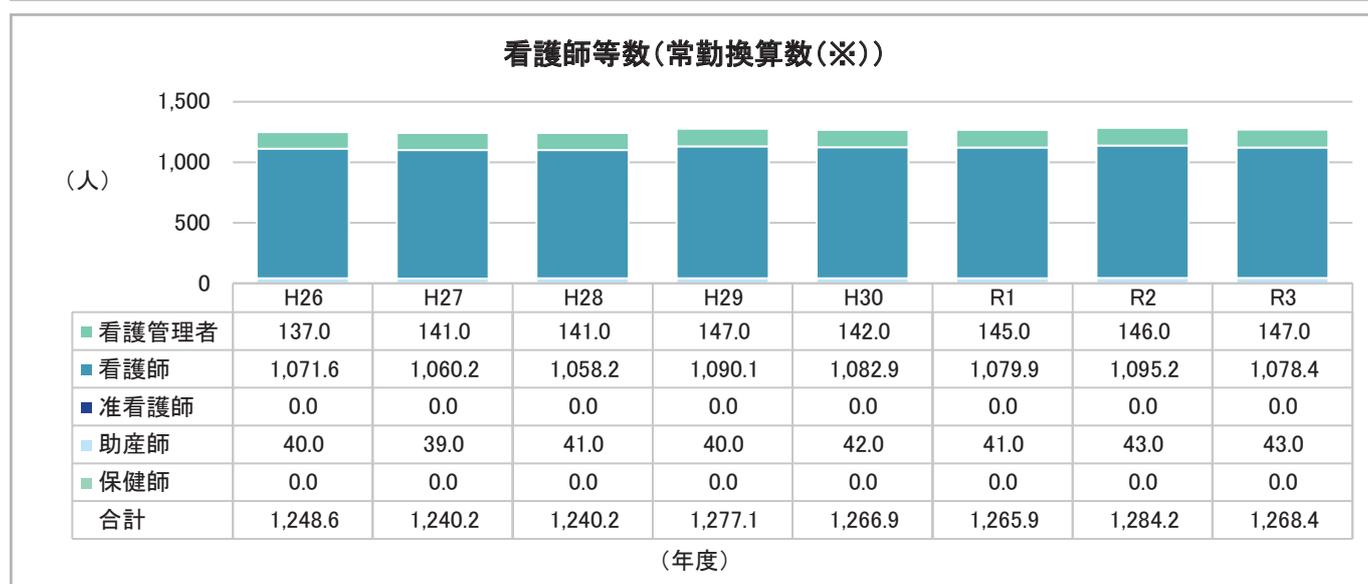
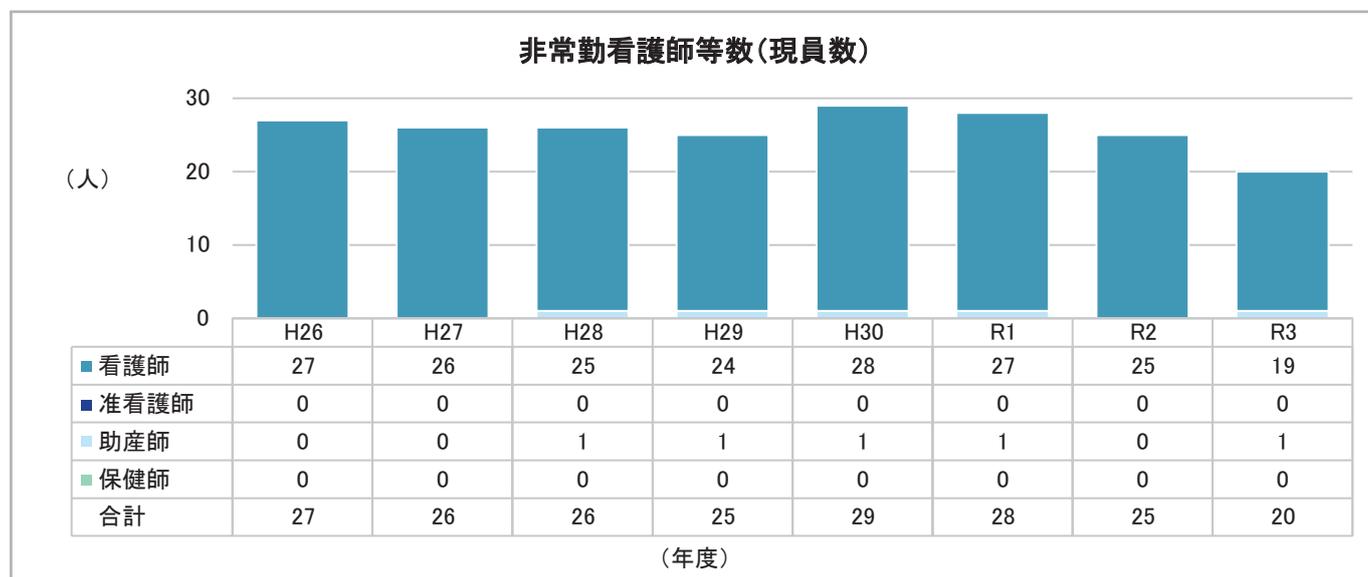
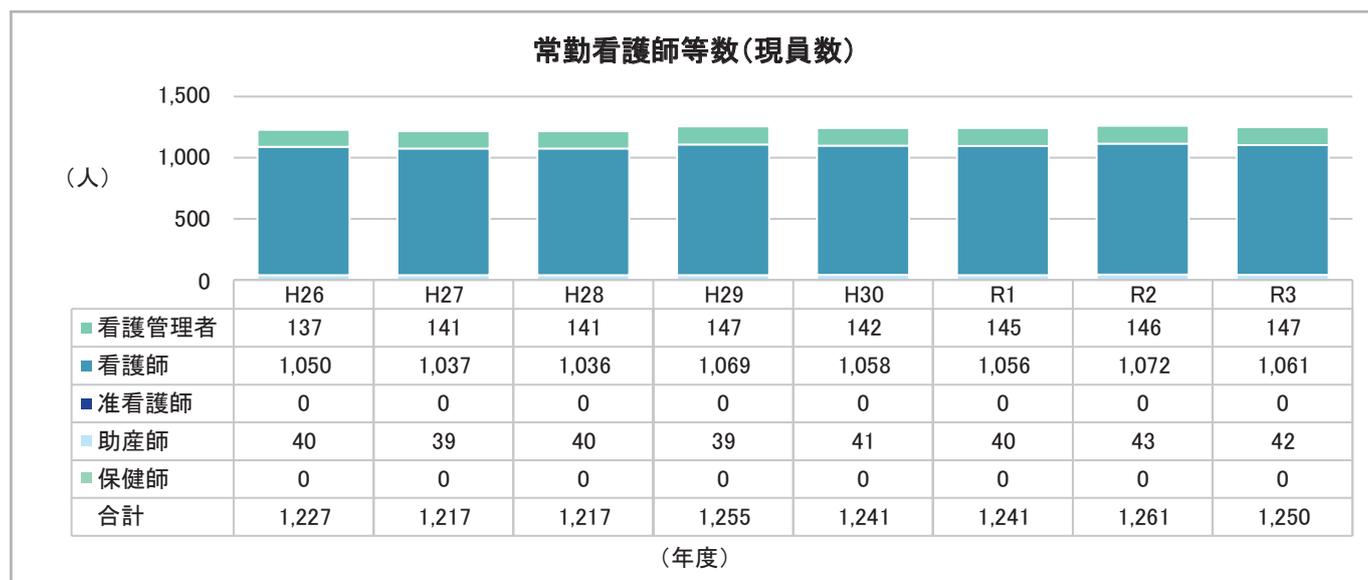
・別府病院は含まない。

・非常勤職員は常勤職員に換算した数字である。

常勤換算数(※)=常勤職員の人数+(非常勤職員の勤務時間/常勤職員が勤務すべき時間)*非常勤職員の数

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

12-2. 看護職員等数



・別府病院は含まない。

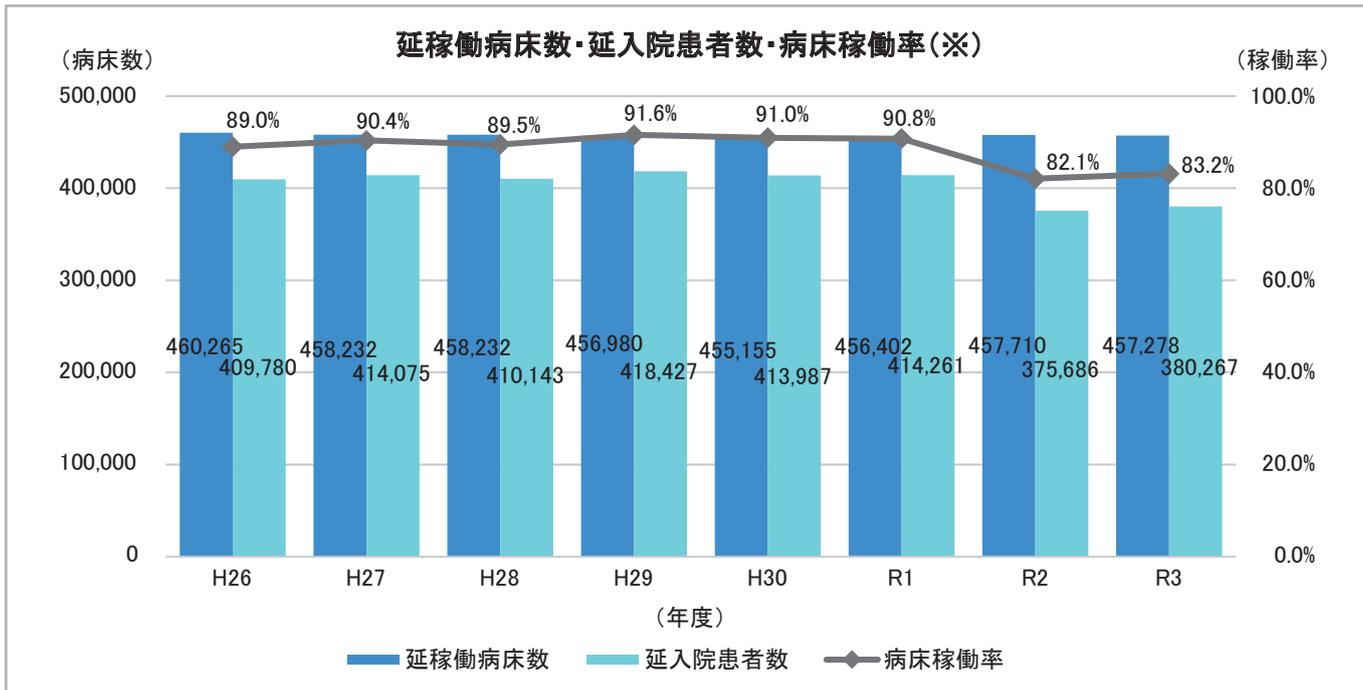
・非常勤職員は常勤職員に換算した数字である。

常勤換算数(※)=常勤職員の人数+(非常勤職員の勤務時間/常勤職員が勤務すべき時間)*非常勤職員の人数

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

12-3. 病床稼働率

◆九州大学◆



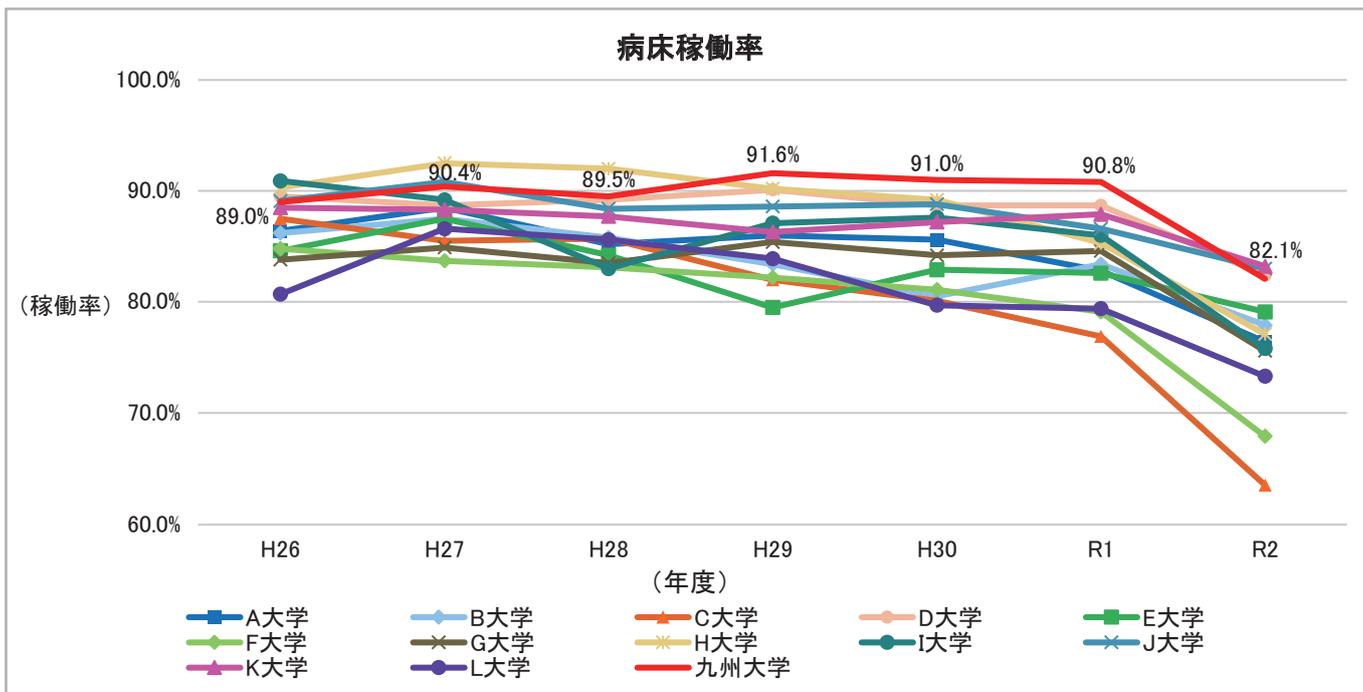
・別府病院は含まない。

(※) 病床稼働率=延入院患者数/延稼働病床数*100

病床稼働率とは、病院の病床(ベッド)がどの程度効率的に稼働しているかを示す指標である。100%に近いほど空き病床が無い状態で利用されていることになり、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

◆他大学病院との比較◆



・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

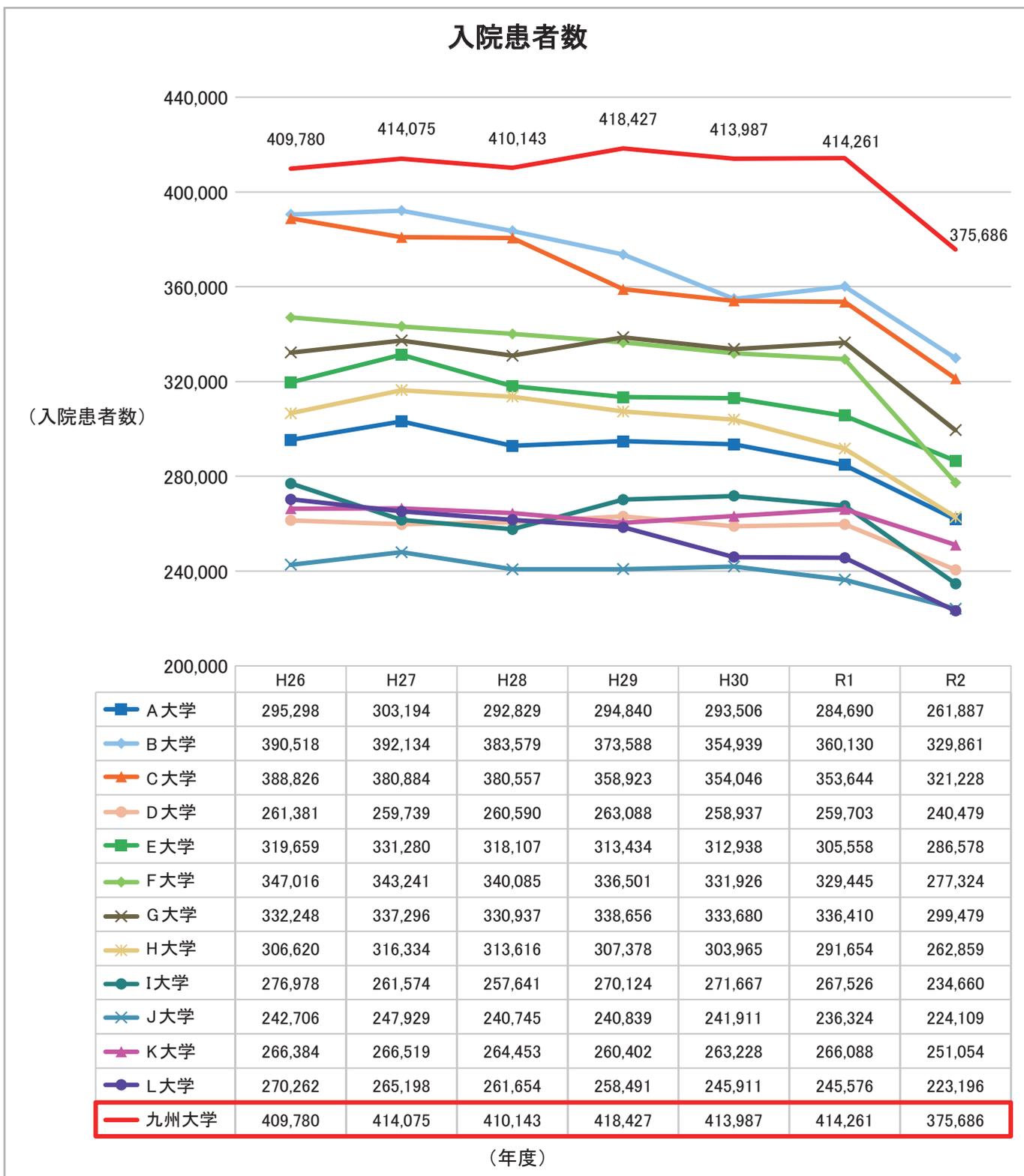
(※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4. 患者数と手術件数

12-4-1. 入院患者数

◆他大学病院との比較◆



・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4-2. 外来患者数

◆他大学病院との比較◆

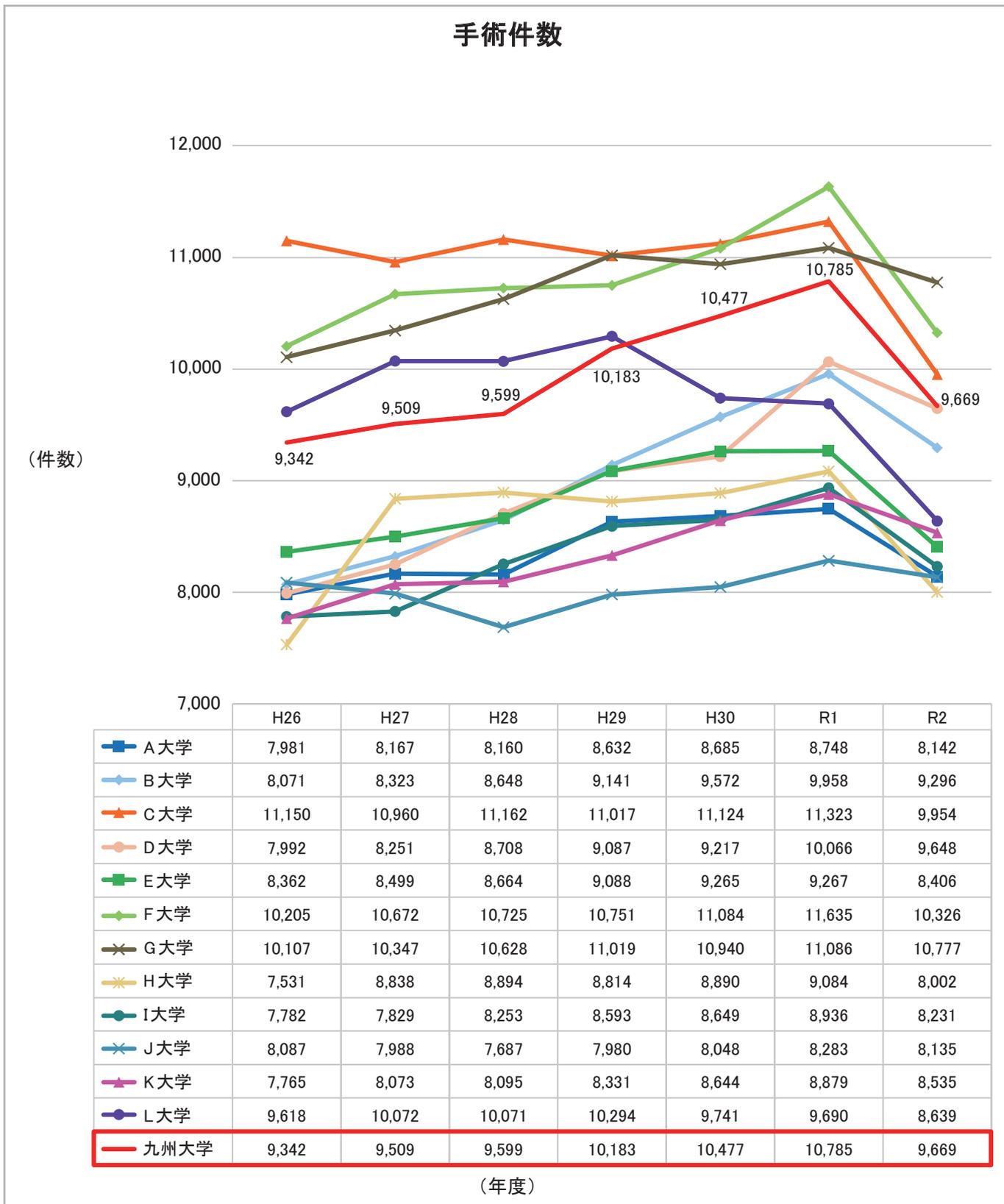


- ・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
 (※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
 (※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4-3. 手術件数

◆他大学病院との比較◆



・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

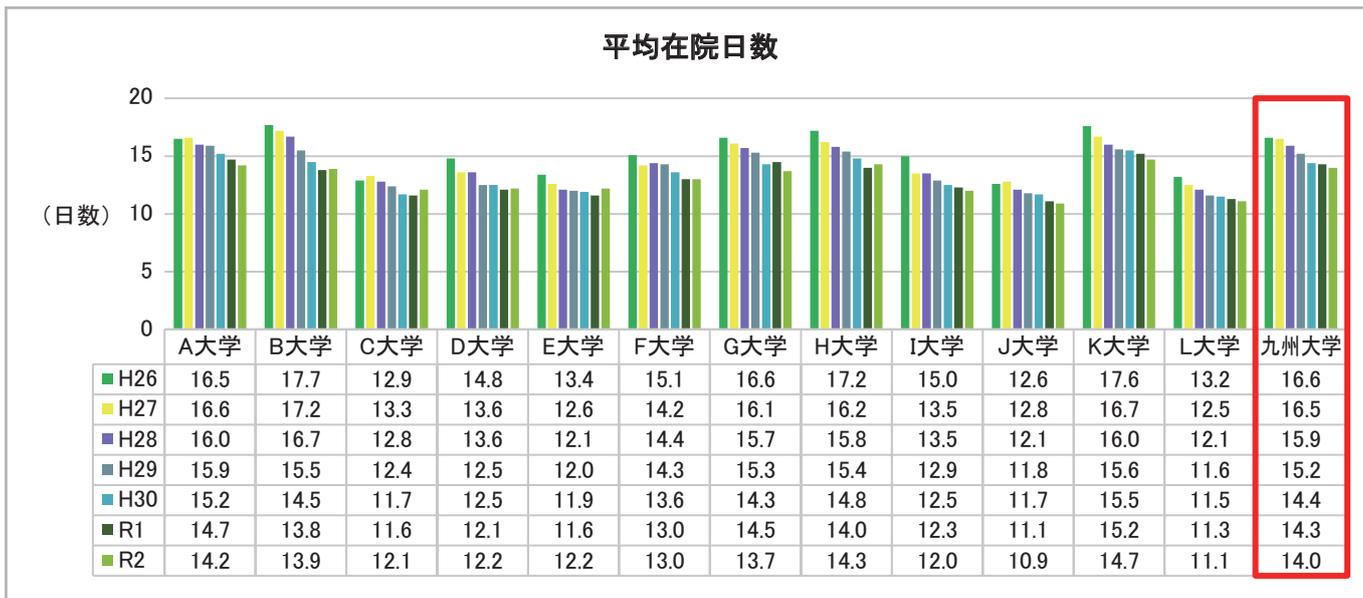
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典：国立大学病院資料 診療データ

12-5. 平均在院日数

◆他大学病院との比較◆

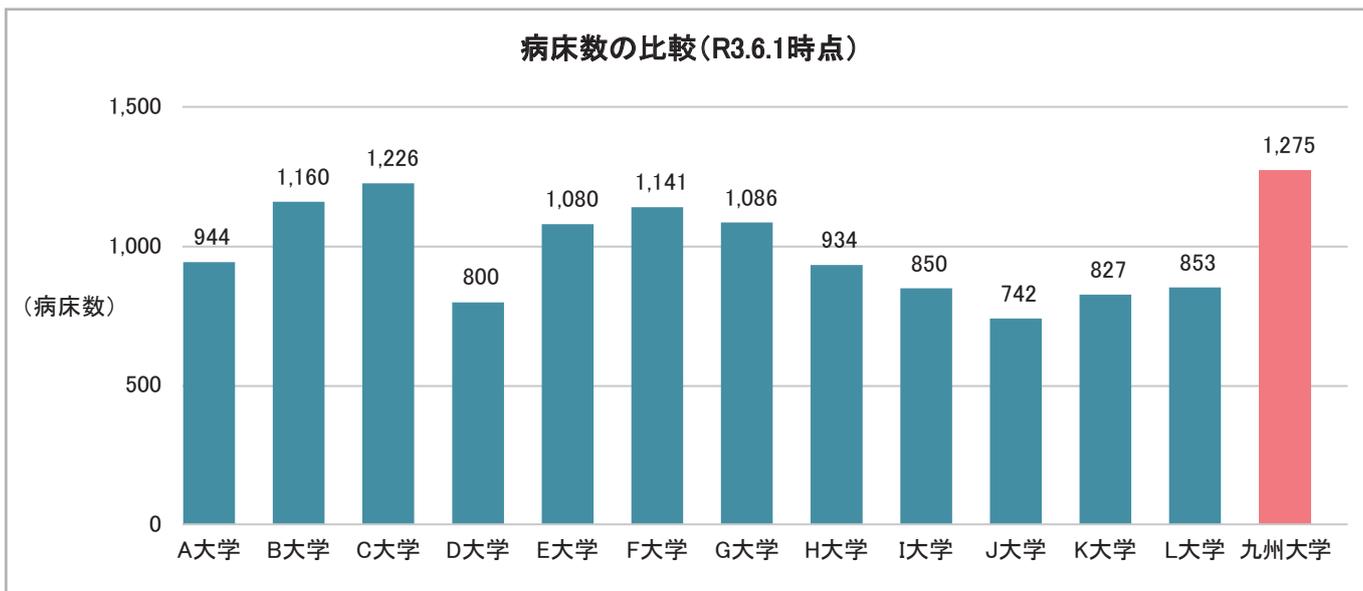


- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。
- ・平均在院日数とは、病院全体で一人一人の患者が何日間入院しているかを示す指標である。質の保証と医療の効率化が高いレベルで達成されるほど、平均在院日数は短縮されるため、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。患者の重症度や疾病により入院日数は異なるため、単純比較できないことに留意。

出典：国立大学病院資料 診療データ

12-6. 病床数の比較

◆他大学病院との比較◆



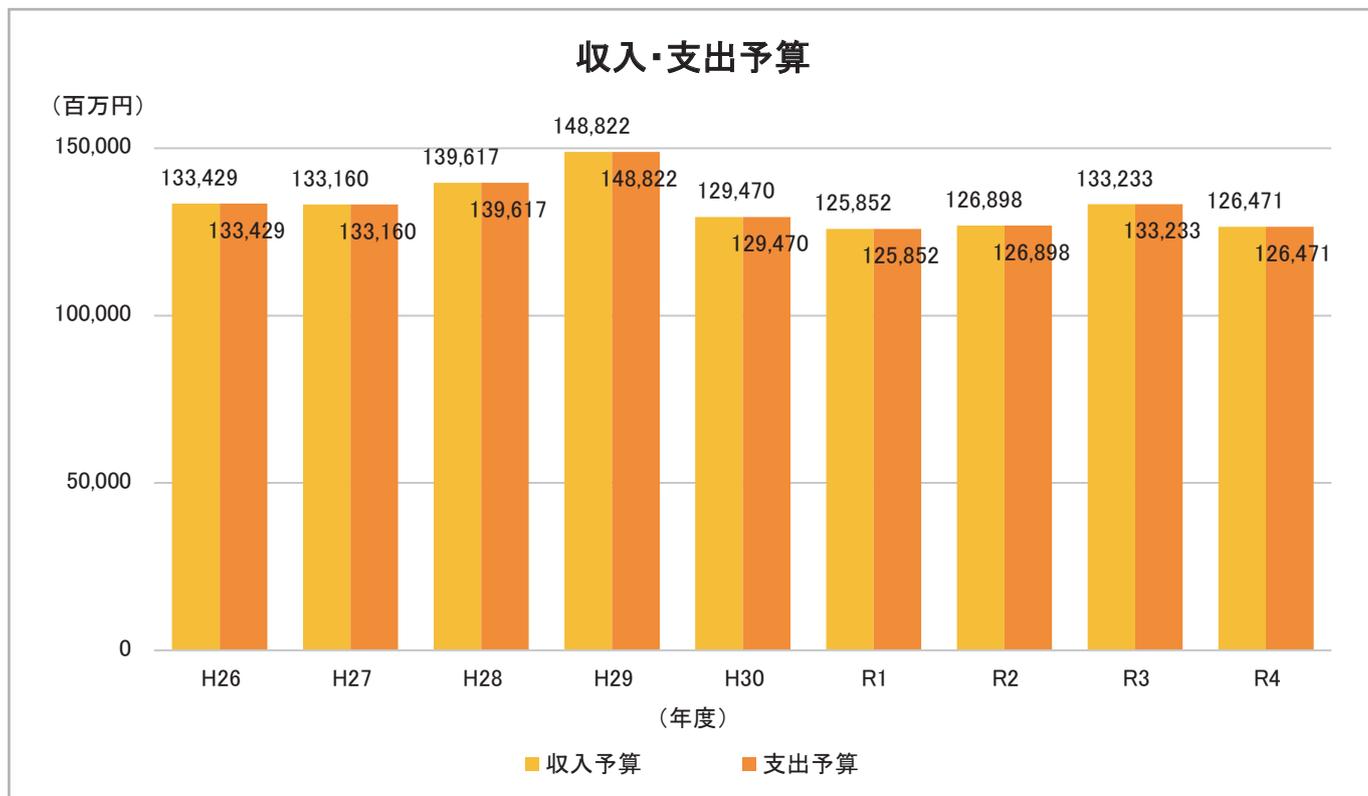
- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典：国立大学病院資料 診療データ

13. 収入・支出

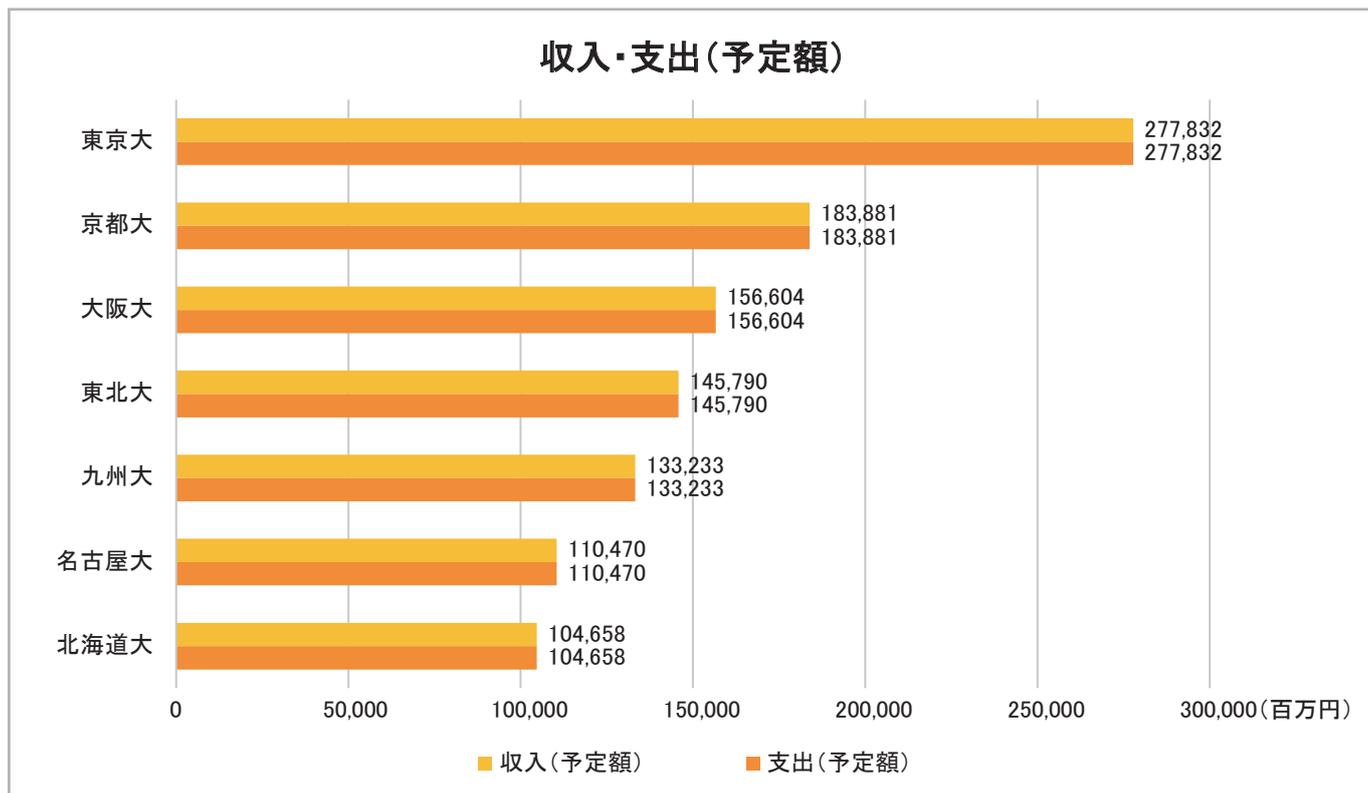
13-1. 収入・支出予算

◆九州大学◆



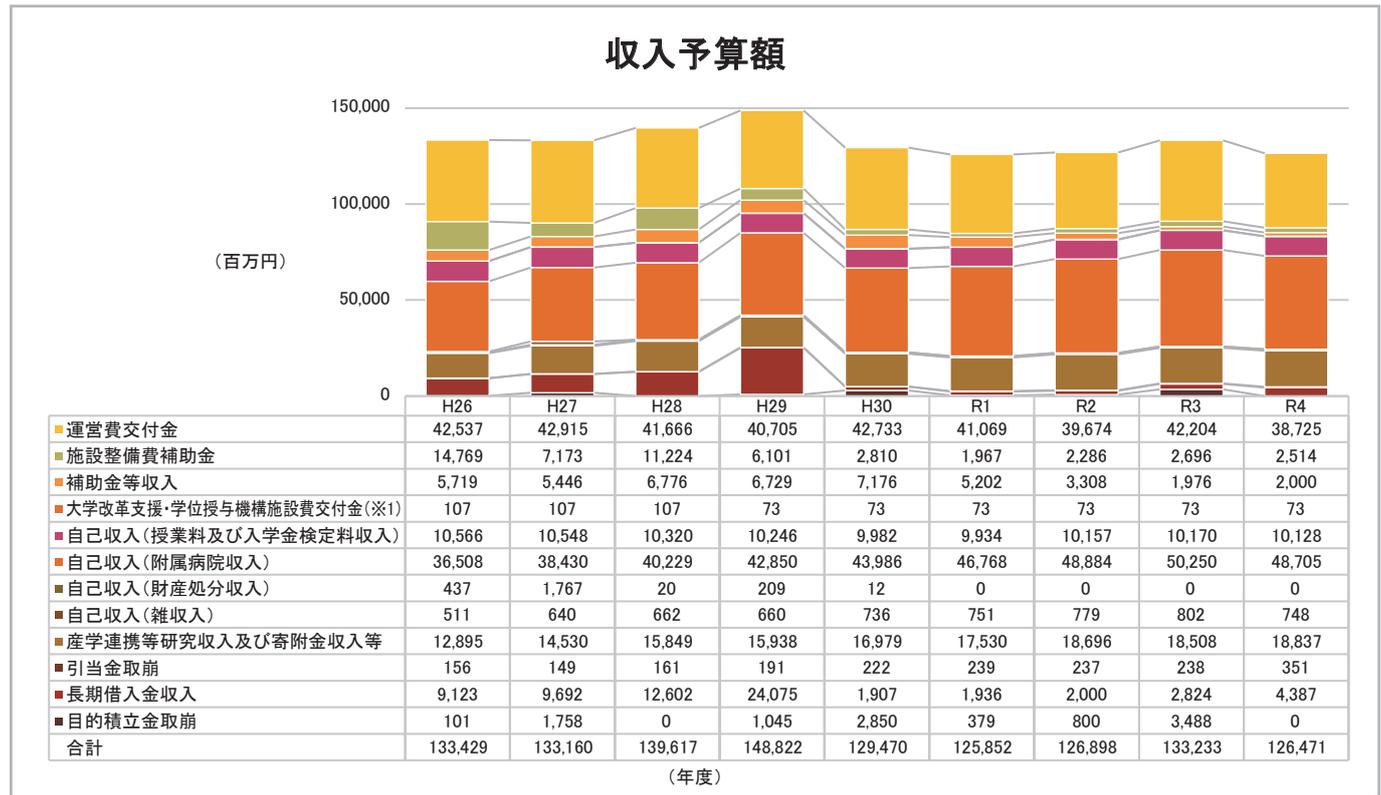
出典：九州大学概要

◆他大学との比較（令和3年度）◆



出典：各大学概要、決算報告書

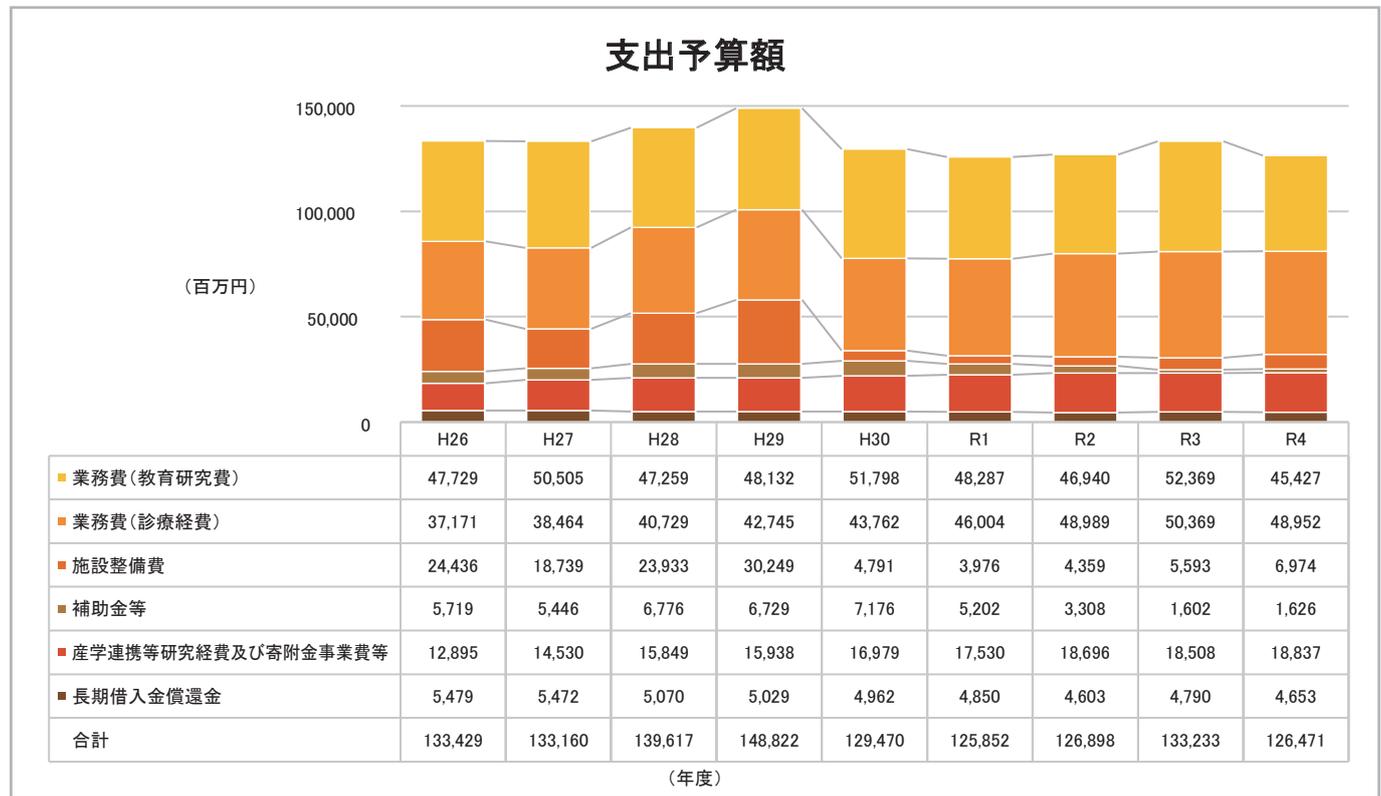
13-2. 収入予算額



・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致となる場合あり。
 (※1)平成28年度より「国立大学財務・経営センター」は「大学改革支援・学位授与機構」へ名称変更

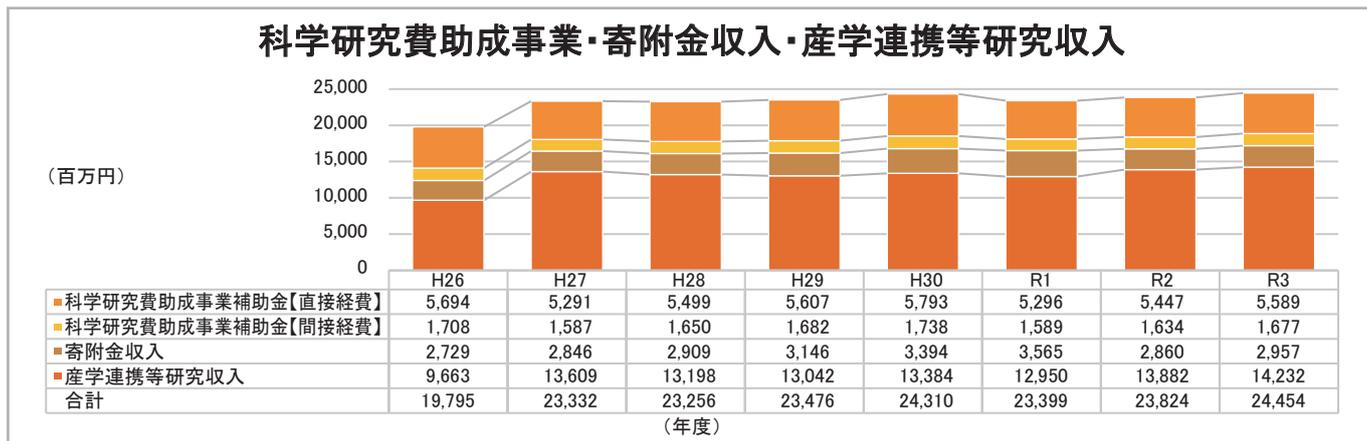
出典: 九州大学概要

13-3. 支出予算額



・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致となる場合あり。
 出典: 九州大学概要

13-4. 科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入



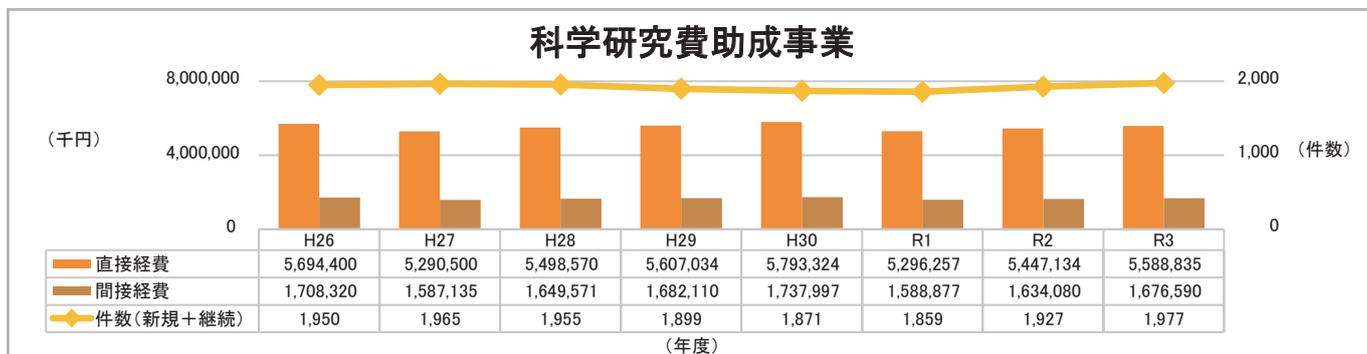
- ・科学研究費助成事業補助金は、配分機関からの交付内定基準。
- ・奨励研究、特別研究員奨励費、国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)、国際共同研究加速基金(国際活動支援班)、国際共同研究加速基金(帰国発展研究)、研究成果公開促進費を除く。
- ・百万円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。
- ・寄附金収入は、寄附講座分を含む。

出典：科学研究費助成事業補助金 研究・産学官連携推進部 保有データ(H26-R2年度)、九州大学概要(R3年度)
寄附金収入、産学連携等研究収入 九州大学概要

13-5. 科学研究費助成事業

13-5-1. 科学研究費助成事業(全体)

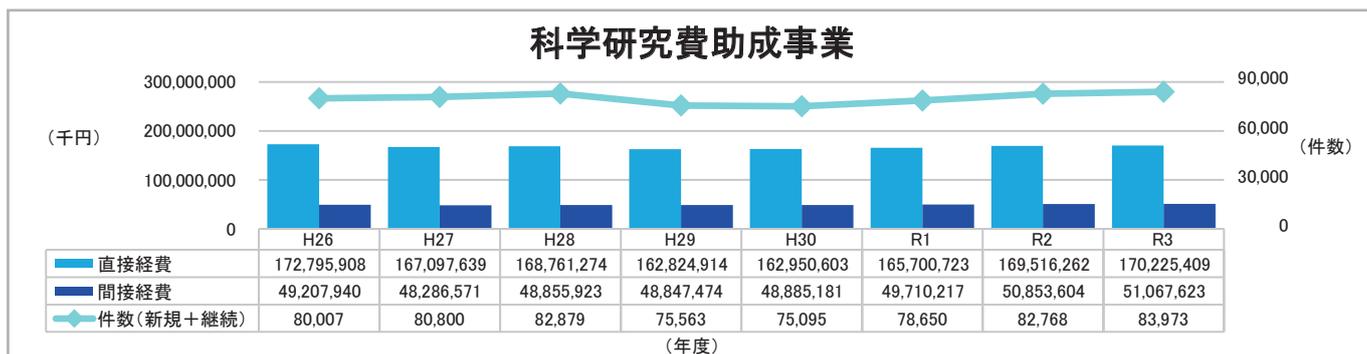
◆九州大学◆



- ・配分機関からの交付内定基準。
- ・奨励研究、特別研究員奨励費、国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)、国際共同研究加速基金(国際活動支援班)、国際共同研究加速基金(帰国発展研究)、研究成果公開促進費を除く。
- ・千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。

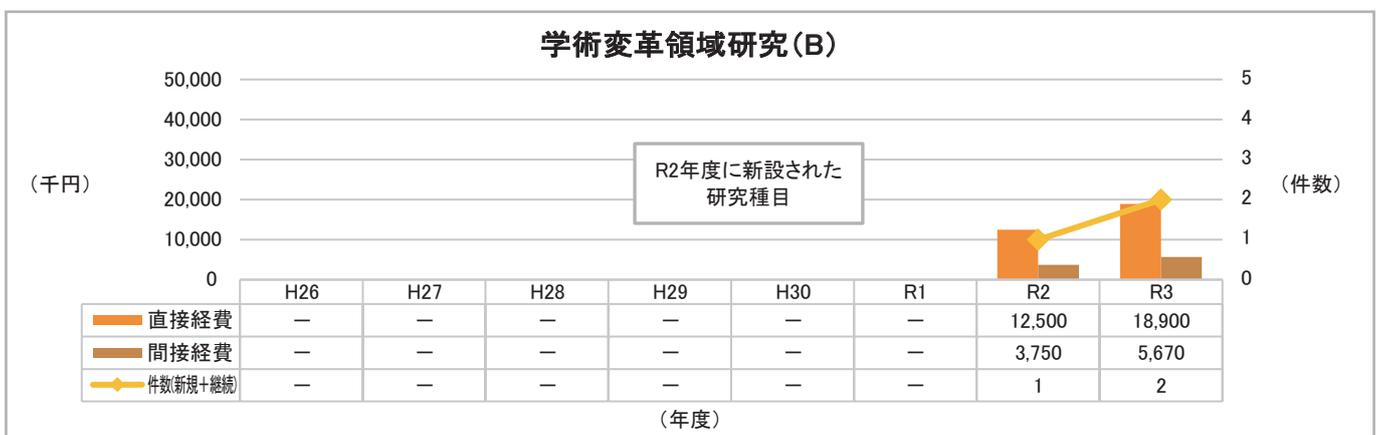
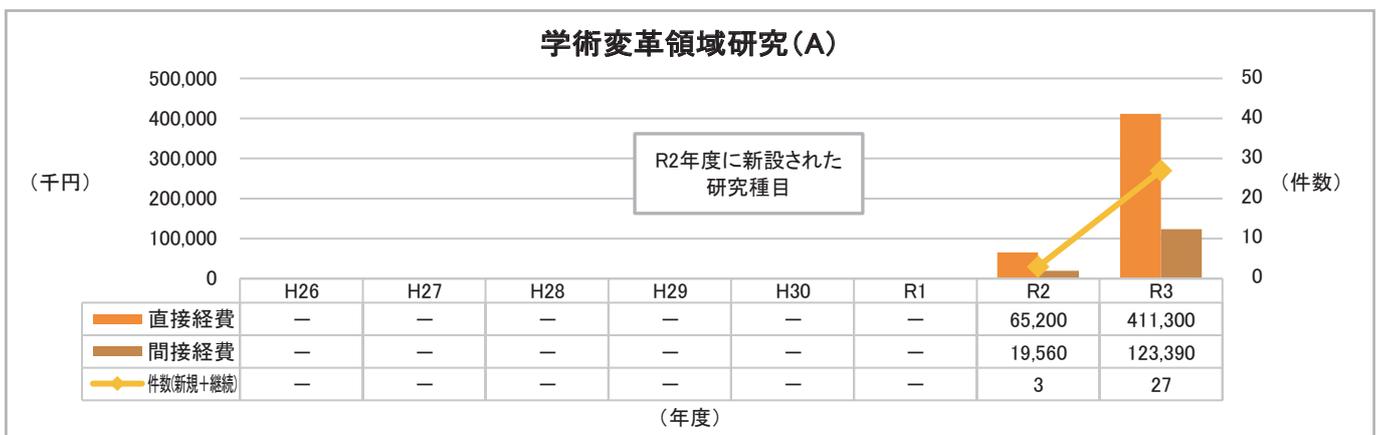
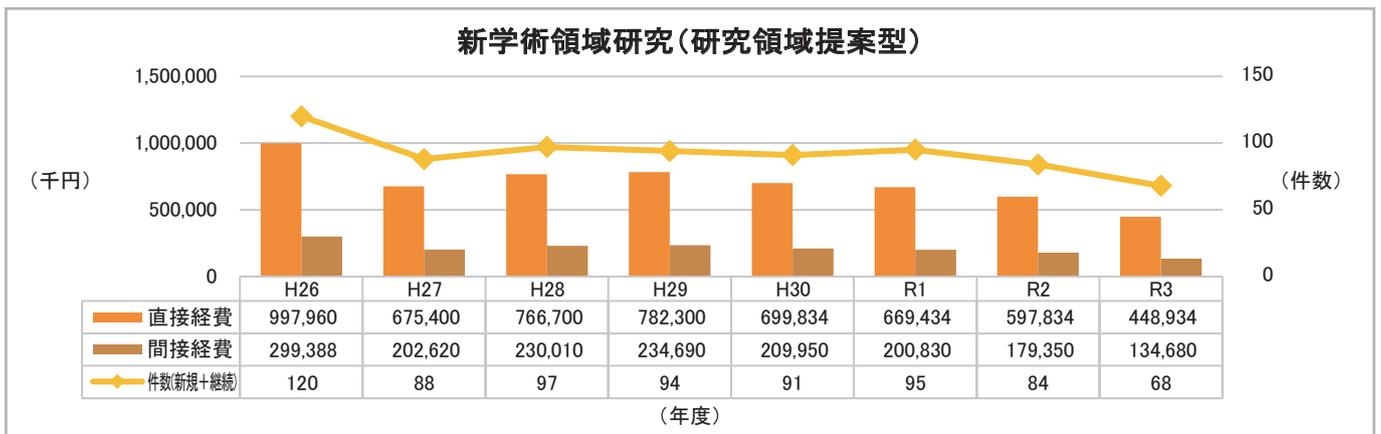
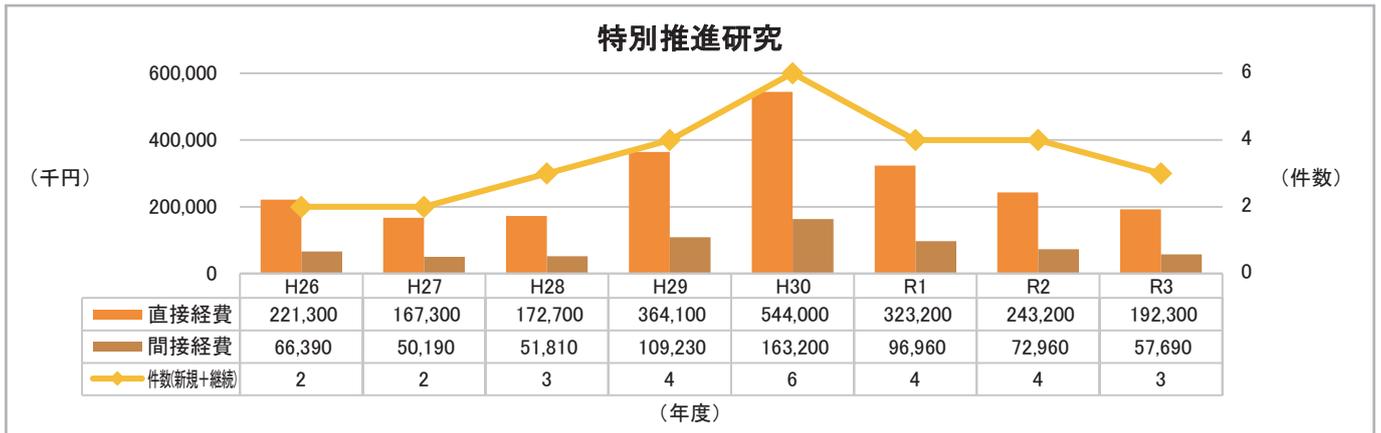
出典：研究・産学官連携推進部 保有データ(H26-R2年度)
九州大学概要(R3年度)

◆全国◆



出典：日本学術振興会WEBサイト 研究者が所属する研究機関別 採択件数・配分一覧「令和3年度科学研究費助成事業の配分について」

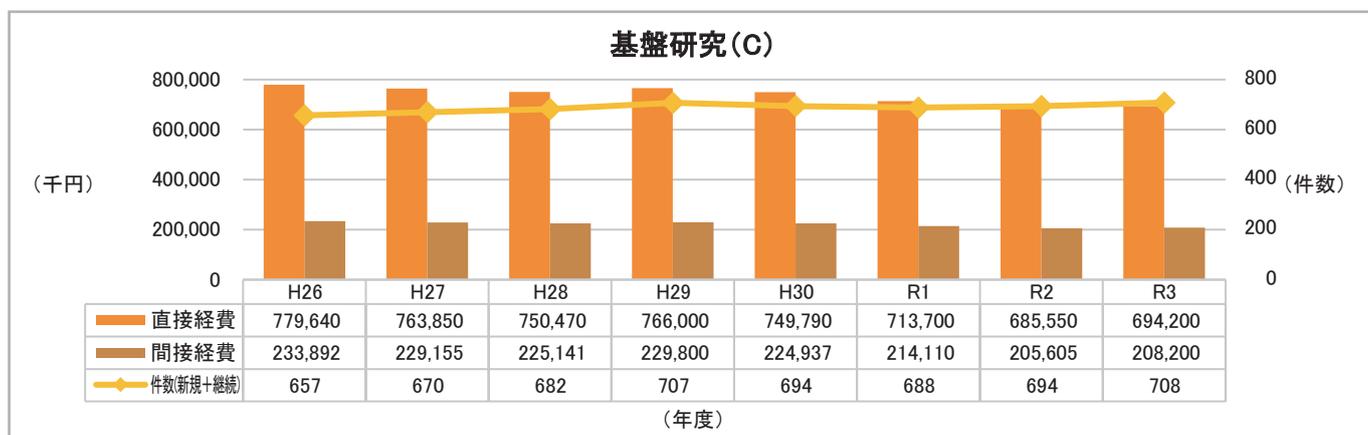
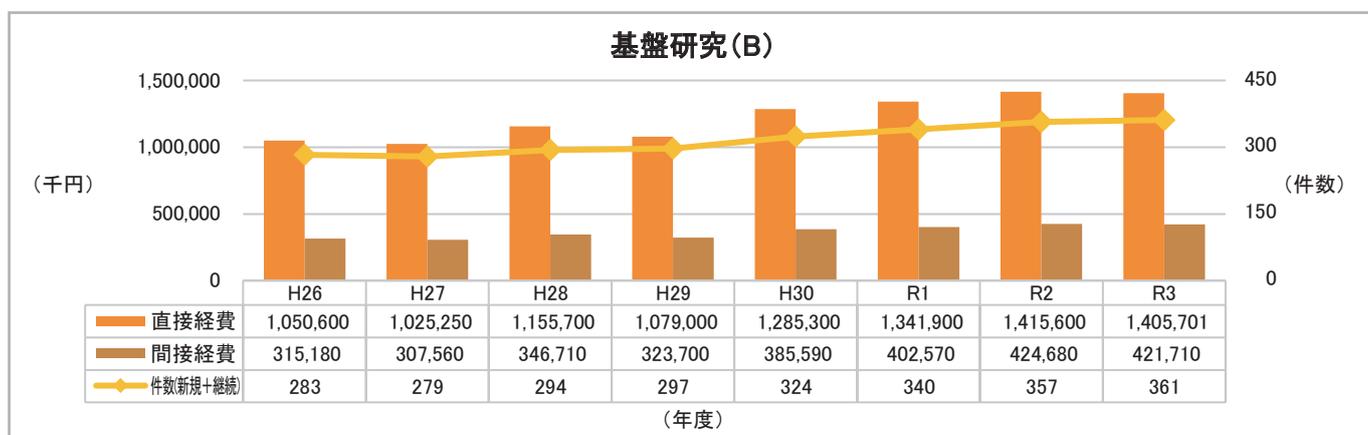
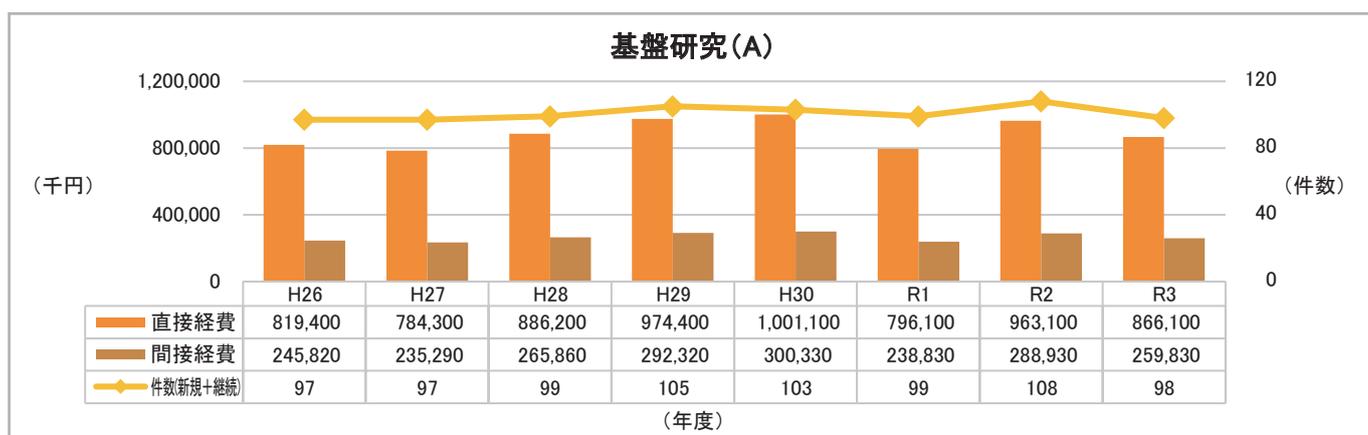
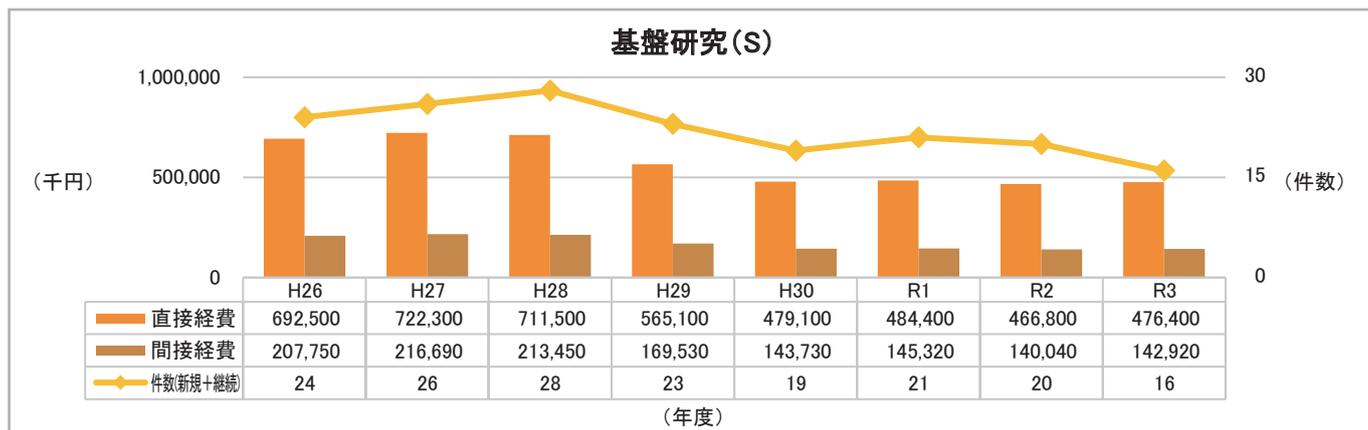
13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）



・配分機関からの交付内定基準。
 ・千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。

出典：研究・産学官連携推進部 保有データ（H26-R2年度）
 九州大学概要（R3年度）

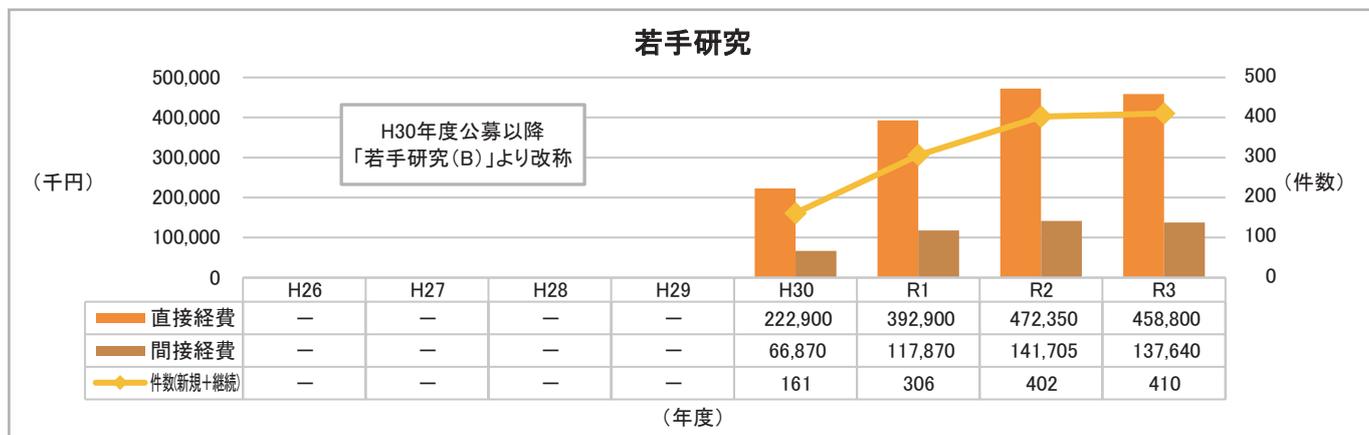
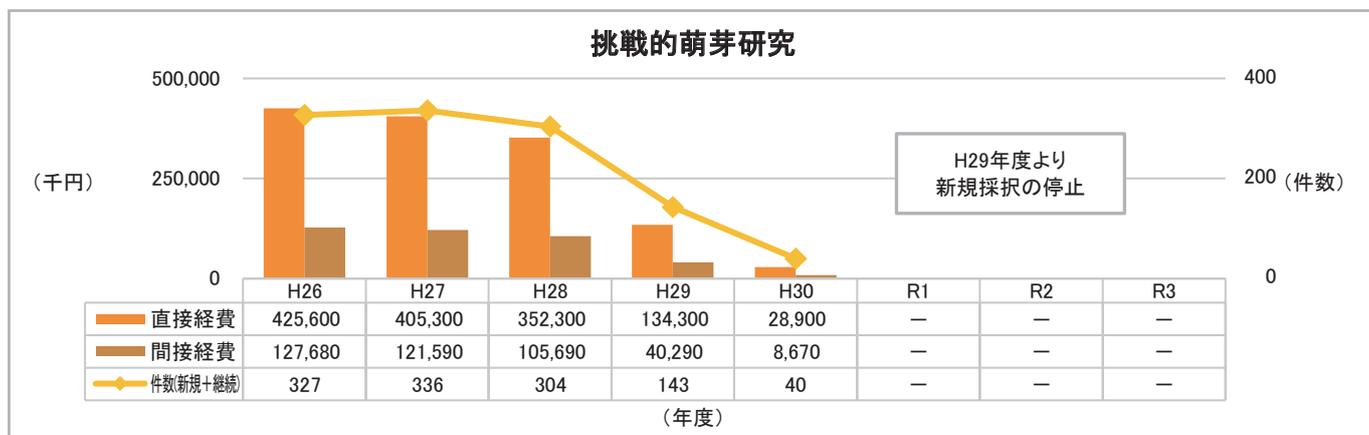
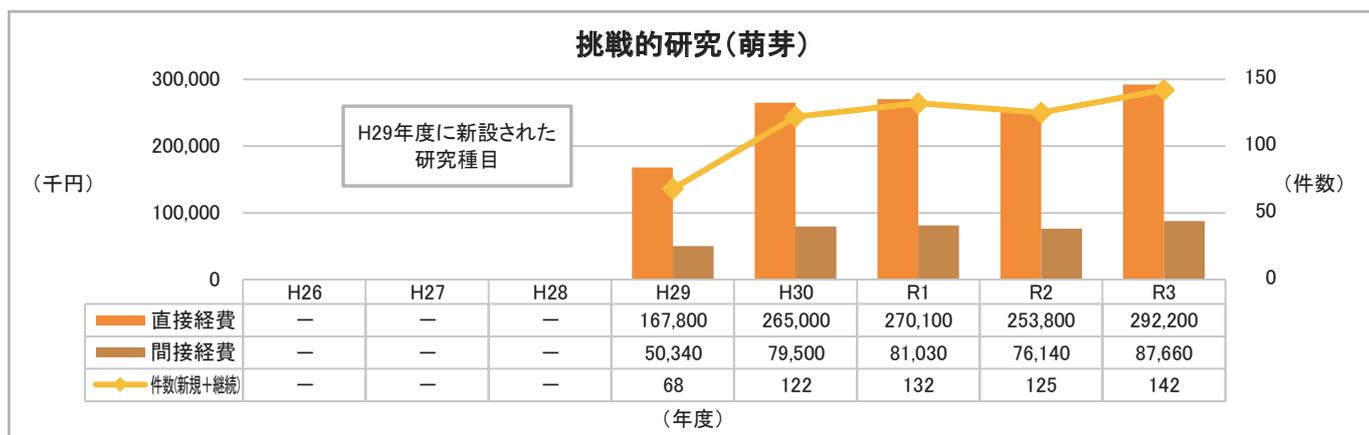
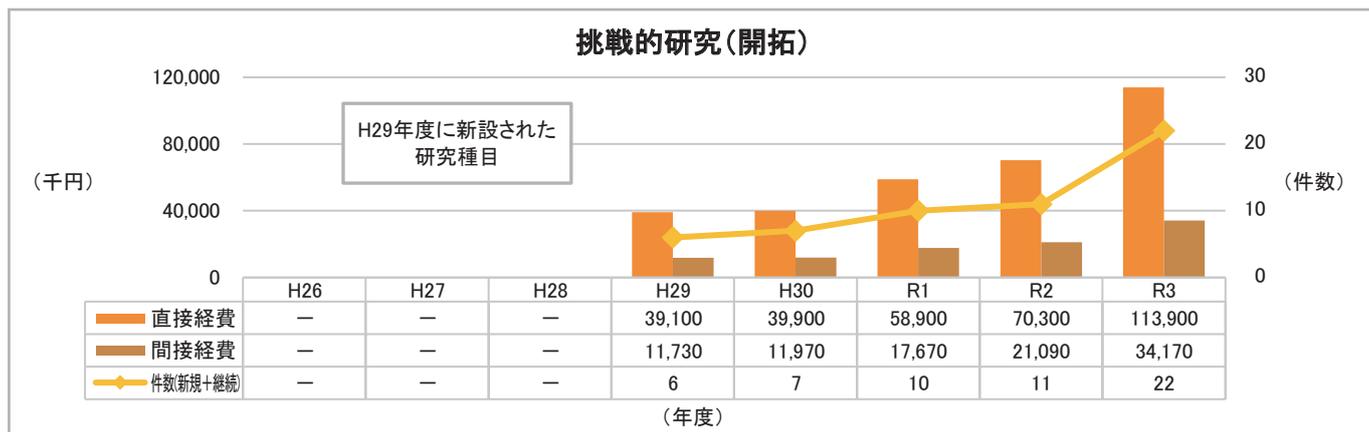
13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）



- ・ 配分機関からの交付内定基準。
- ・ 千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。

出典：研究・産学官連携推進部 保有データ（H26-R2年度）
九州大学概要（R3年度）

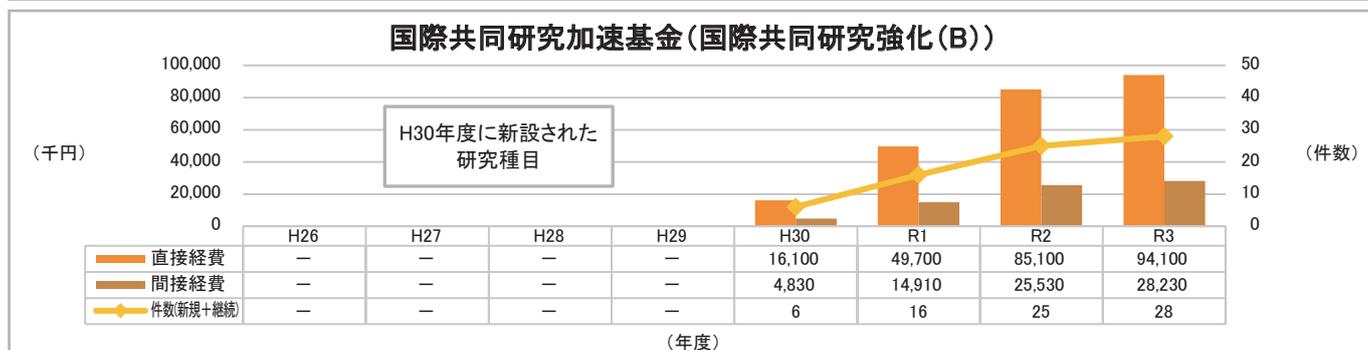
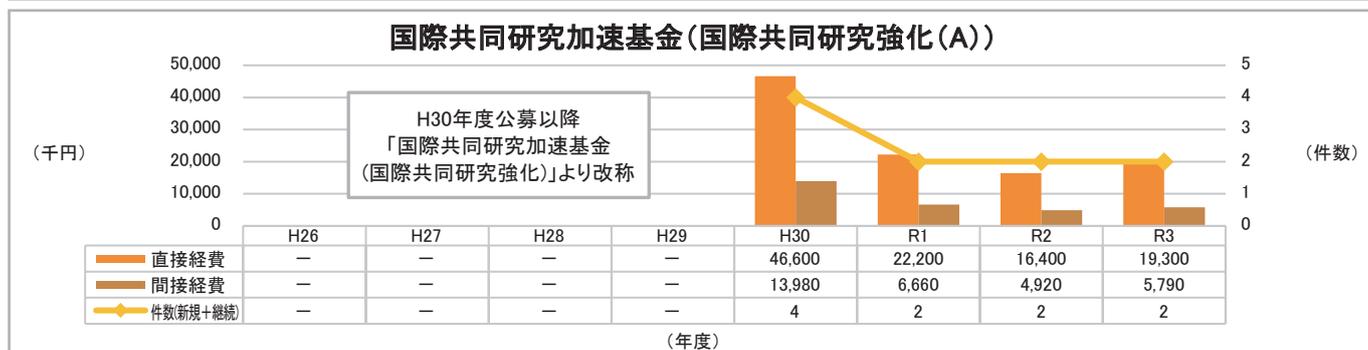
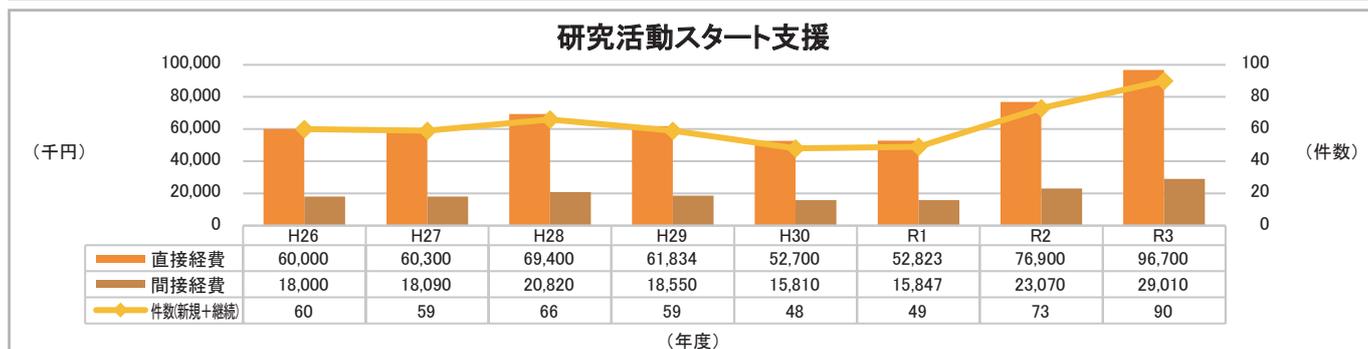
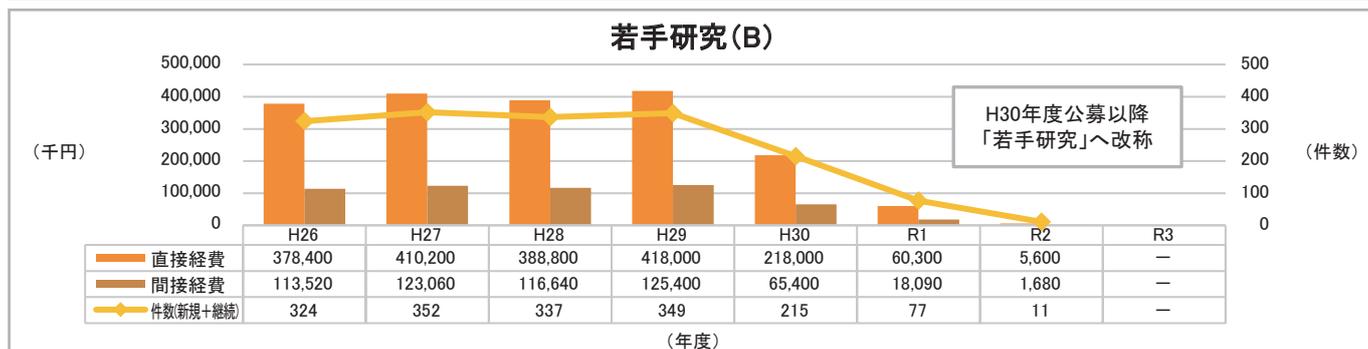
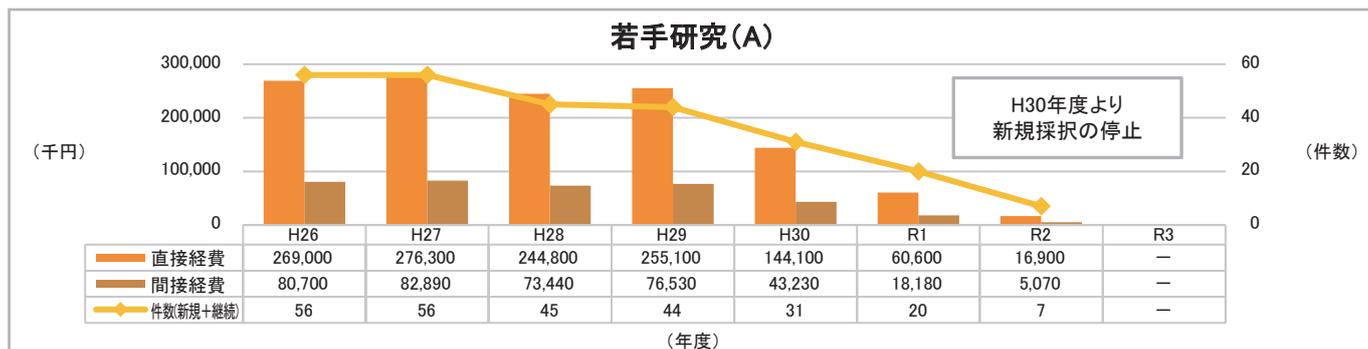
13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）



・配分機関からの交付内定基準。
 ・千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。

出典：研究・産学官連携推進部 保有データ（H26-R2年度）
 九州大学概要（R3年度）

13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）



- ・ 配分機関からの交付内定基準。
- ・ 千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致となる場合あり。

出典：研究・産学官連携推進部 保有データ（H26-R2年度）
九州大学概要（R3年度）

13-5-3. 科学研究費助成事業の比較

◆新規+継続◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	4,161
2	京都大	3,031
3	大阪大	2,682
4	東北大	2,568
5	九州大	1,996
6	名古屋大	1,840
7	北海道大	1,714
8	筑波大	1,379
9	広島大	1,249
10	神戸大	1,163

【女性比率】

順位	機関名	比率(%)
1	筑波大	20.8%
2	広島大	20.7%
3	大阪大	17.2%
4	名古屋大	17.1%
5	神戸大	16.8%
6	東京大	16.2%
7	九州大	15.1%
8	東北大	14.6%
9	北海道大	13.9%
10	京都大	13.3%

【若手比率(※1)】

順位	機関名	比率(%)
1	東京大	38.2%
2	大阪大	33.4%
3	東北大	33.2%
4	九州大	32.4%
5	広島大	31.0%
6	京都大	30.2%
7	名古屋大	28.8%
8	筑波大	27.6%
9	神戸大	27.3%
10	北海道大	26.3%

【配分額】

順位	機関名	直接経費(千円)	間接経費(千円)	合計(千円)
1	東京大	16,489,823	4,946,947	21,436,770
2	京都大	11,121,550	3,336,465	14,458,015
3	大阪大	7,948,399	2,384,520	10,332,919
4	東北大	7,919,300	2,375,790	10,295,090
5	名古屋大	6,195,580	1,858,674	8,054,254
6	九州大	5,590,635	1,677,191	7,267,826
7	北海道大	4,765,695	1,429,708	6,195,403
8	筑波大	3,180,335	954,101	4,134,436
9	神戸大	2,519,400	755,820	3,275,220
10	広島大	2,231,600	669,480	2,901,080

◆新規◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	1,363
2	京都大	1,000
3	東北大	911
4	大阪大	903
5	九州大	723
6	名古屋大	638
7	北海道大	563
8	筑波大	444
9	広島大	421
10	神戸大	367

【採択率】

順位	機関名	採択率(%)
1	東京大	40.1%
2	京都大	39.6%
3	東北大	36.2%
4	大阪大	34.7%
5	名古屋大	34.5%
6	北海道大	33.0%
7	九州大	32.7%
7	神戸大	32.7%
9	広島大	30.9%
10	筑波大	30.0%

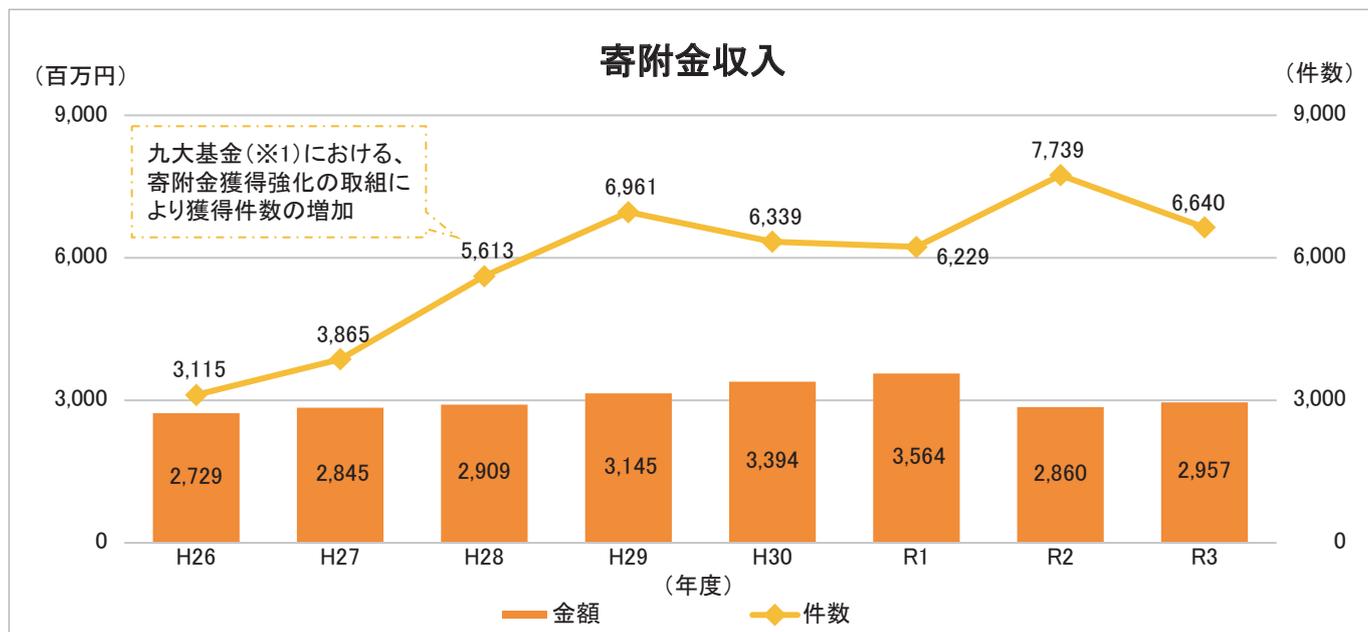
(※1)若手とは、博士号取得後8年未満の者

・採択機関1,365機関中、採択件数の多い10機関で各項目の順位付けを行ったものである。

出典: 日本学術振興会WEBサイト 研究者が所属する研究機関別採択件数・配分額一覧「令和3年度科学研究費助成事業の配分について」

13-6. 寄附金収入

◆九州大学◆



九大基金(※1)における、寄附金獲得強化の取組により獲得件数の増加

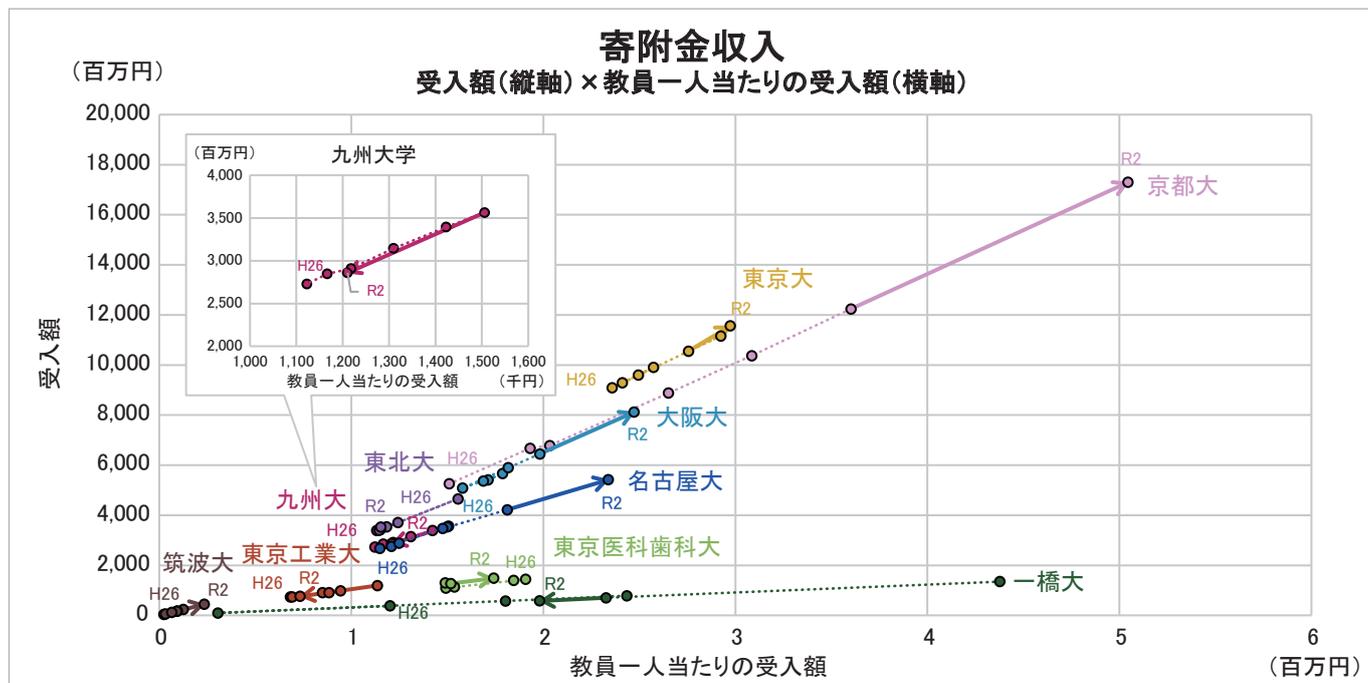
- ・百万円未満は切り捨て。
- ・各年度寄附講座分を含む。

(※1)九大基金

百周年記念事業募金でご寄附いただいたご厚志を柱として創設したもので、本基金は、九州大学が、世界そして人類が希求する知を先導すべく、グローバル化する世界の学術リーダーとして、「知の新世紀を拓く」拠点の構築を目指し、世界中の人々から支持される質の高い高等教育を一層推進し、また、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献する研究活動を促進していくため、本学の教育研究、診療等に対する支援とその環境の更なる整備・充実を図ることを目的としている。九大基金HP：<http://kikin.kyushu-u.ac.jp/index.php>

出典：九州大学概要

◆他大学との比較◆



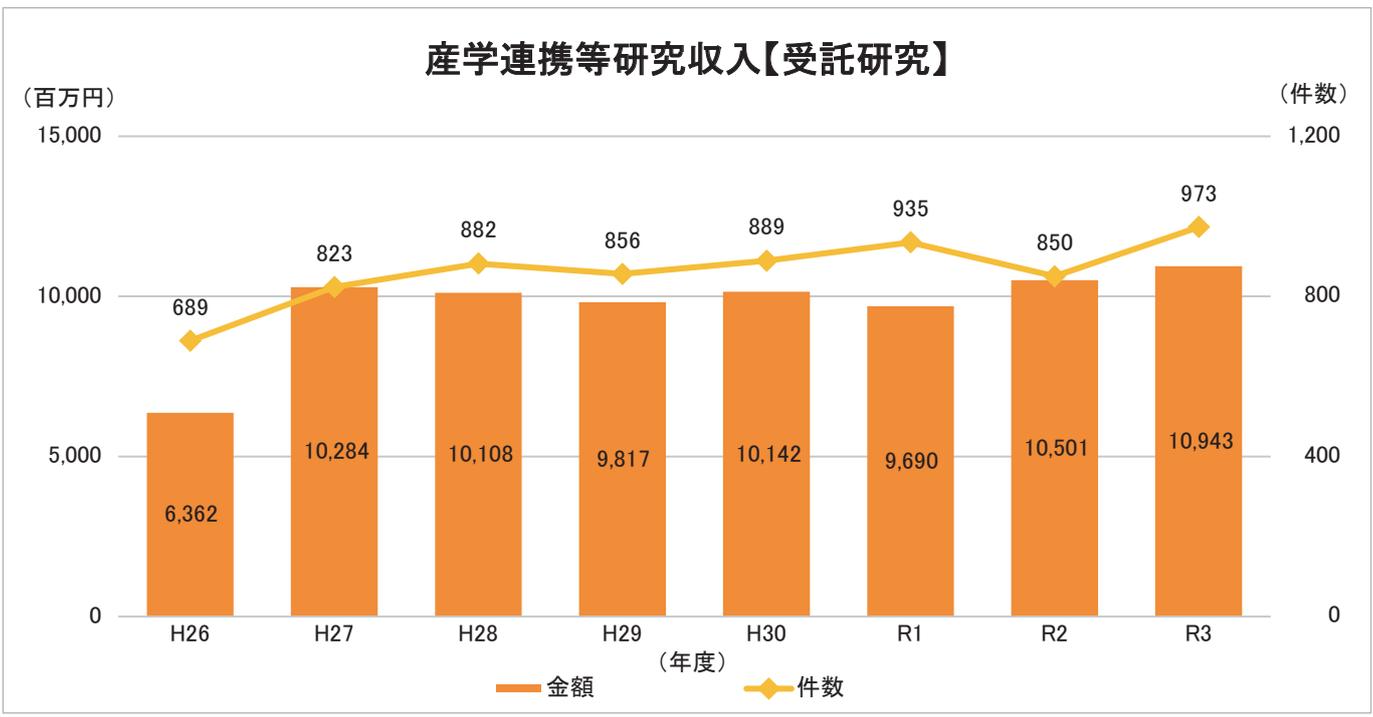
・指定国立大学法人 10大学による比較。

出典：寄附金受入額 各大学概要、基金活動報告書
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)
<https://portal.niad.ac.jp/prtr/table.html>
 教員一人当たりの受入額 受入額/教員数より算出

13-7. 産学連携研究収入

13-7-1. 産学連携研究収入(受託研究)

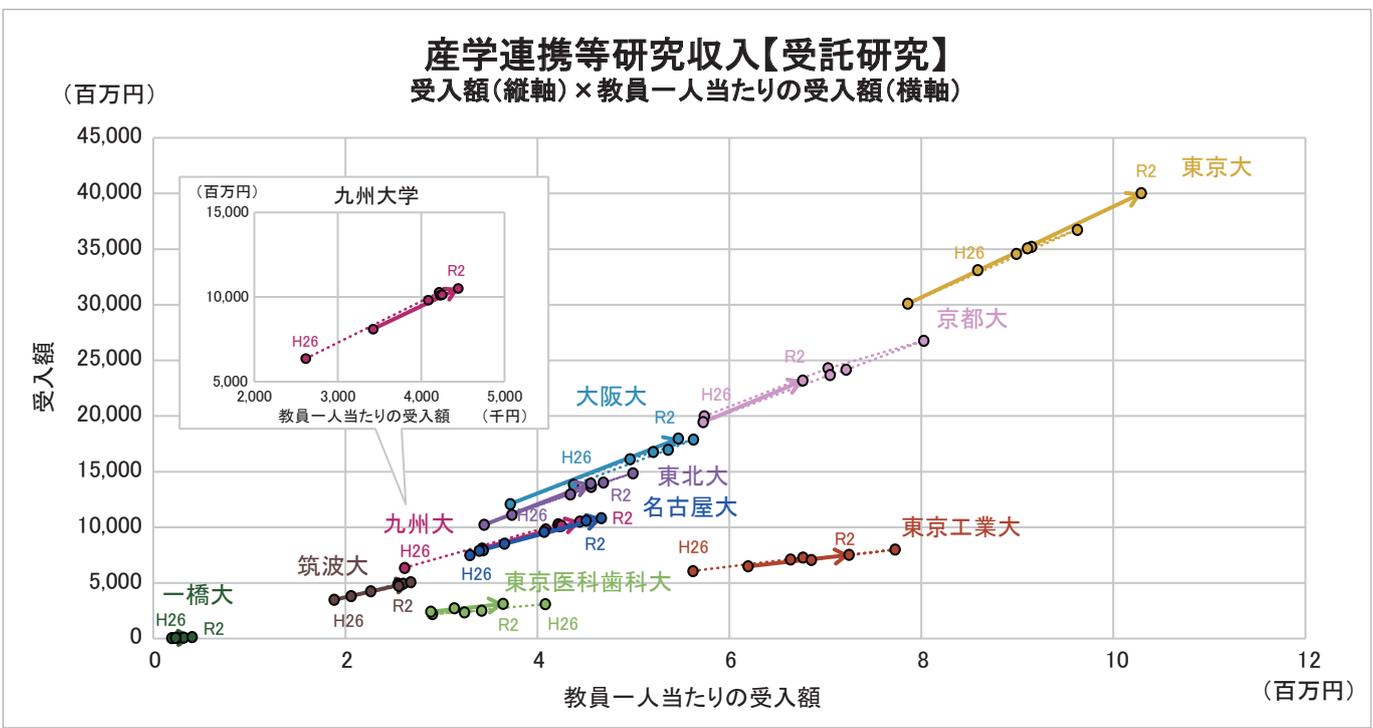
◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学概要

◆他大学との比較◆

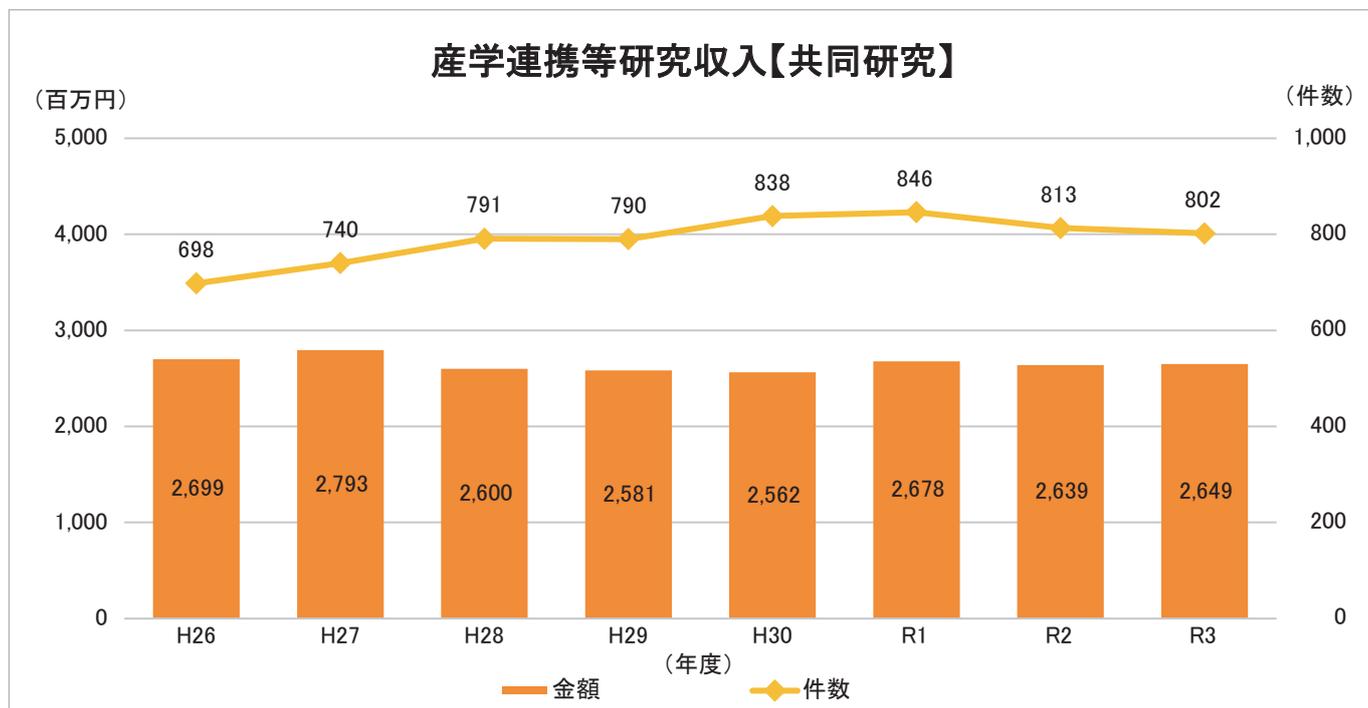


・指定国立大学法人 10大学による比較。

出典: 金額 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況 個別実績(機関別データ)「受託研究」
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)
 (https://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html)
 教員一人当たりの受入額 受入額/教員数 より算出

13-7-2. 産学連携研究収入（共同研究）

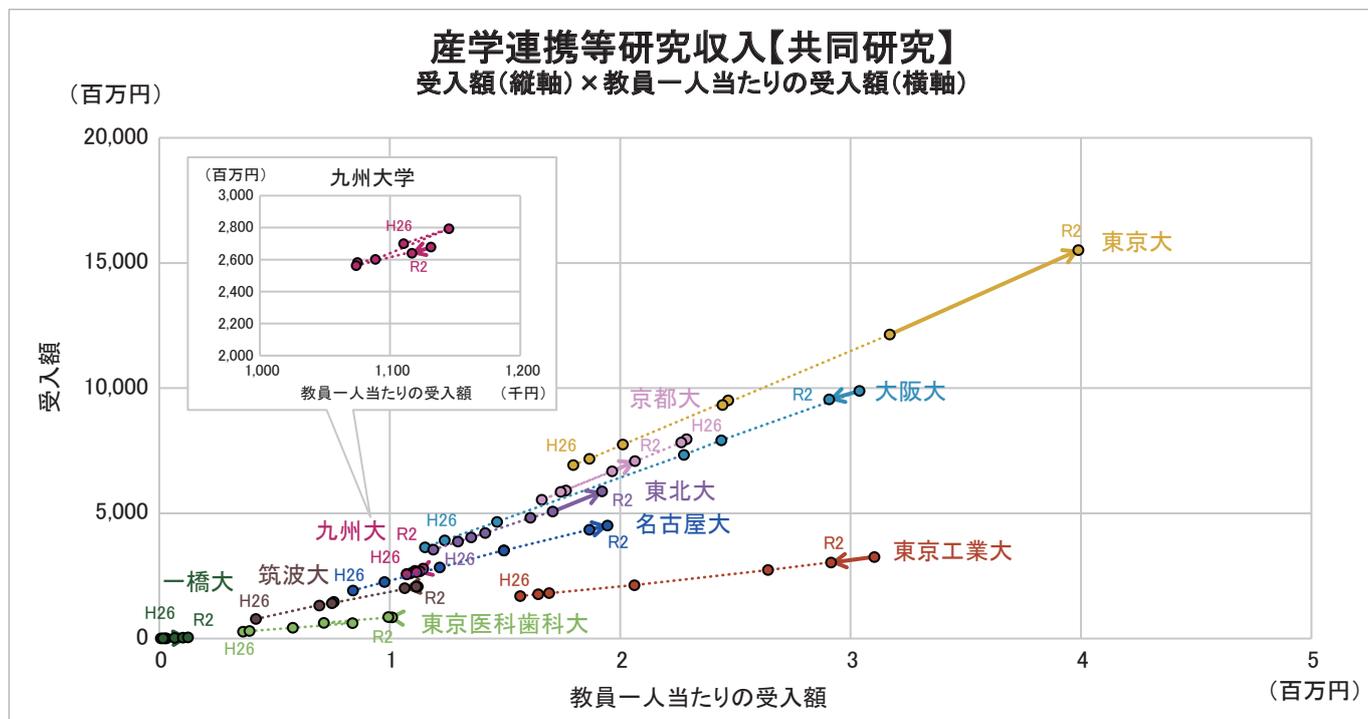
◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典：九州大学概要

◆他大学との比較◆



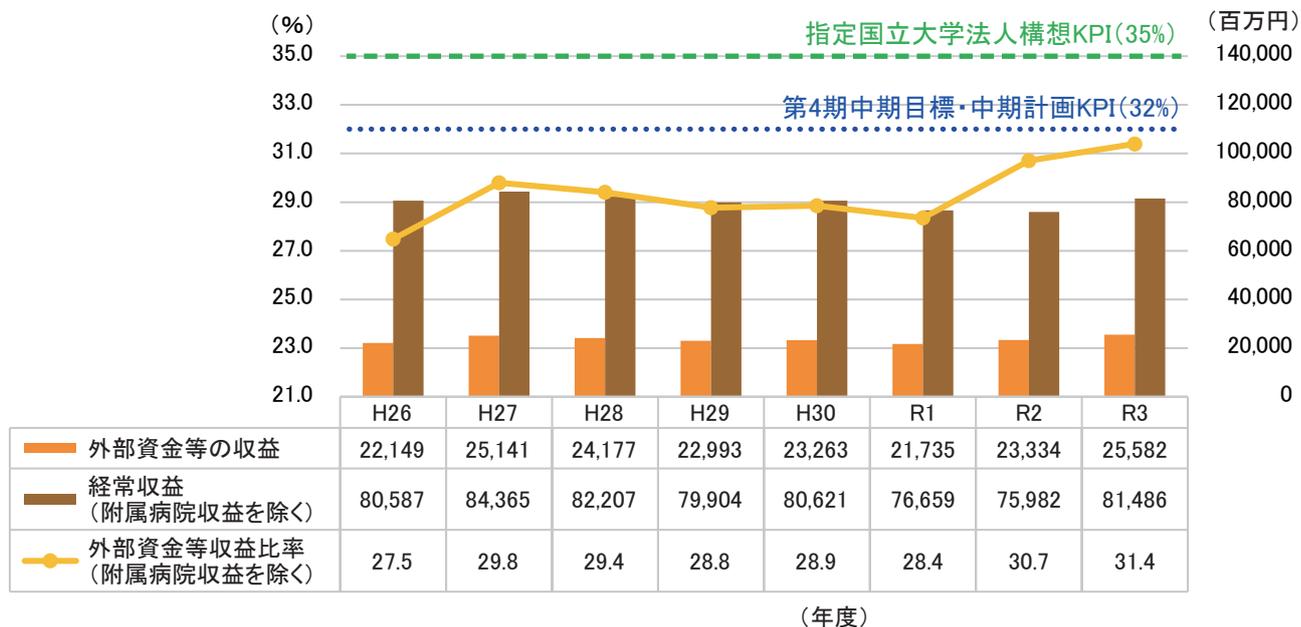
・指定国立大学法人 10 大学による比較。

出典：金額 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況 個別実績(機関別データ)「共同研究」
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)
 (https://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html)
 教員一人当たりの受入額 受入額/教員数 より算出

13-8. 病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率



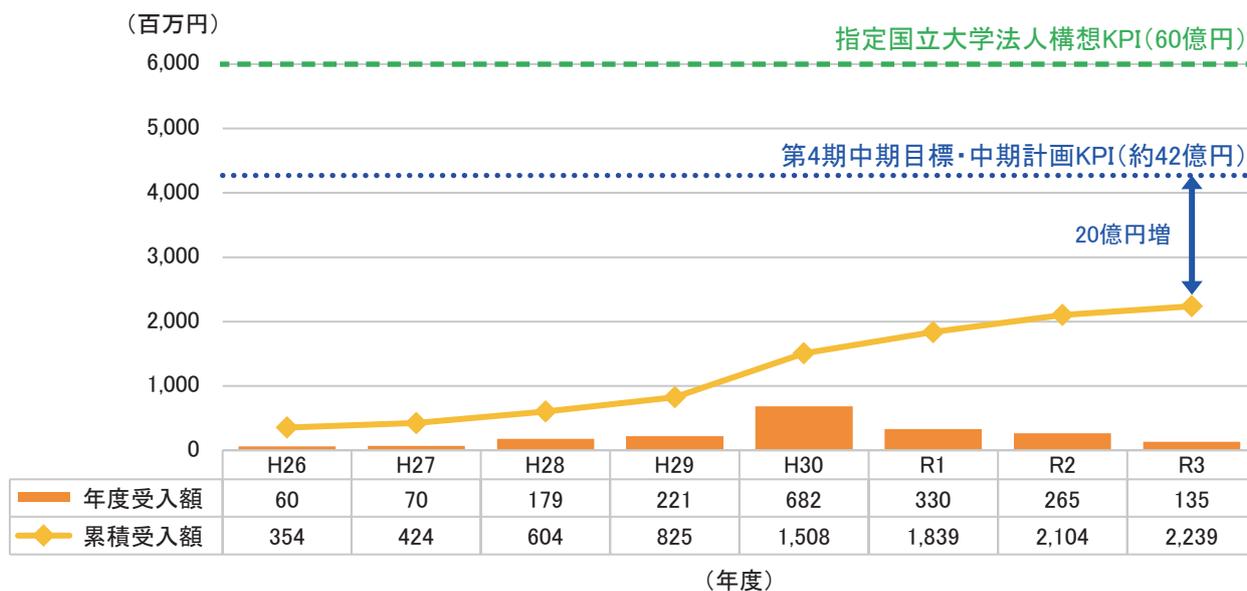
・外部資金の収益には「受託研究収益」、「共同研究収益」、「受託事業等収益」、「寄附金収益」、「補助金等収益」、「財務収益」、「雑益」が含まれる。
 ・百万円未満は切り捨て。

出典：財務部保有データ(H26、R3年度)
 九州大学財務レポート2021(H27-R2年度)

13-9. 寄附(九大基金)受入額

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

九大基金受入額



・百万円未満は切り捨て。

出典：総務部保有データ(H26、R3年度)
 九州大学基金活動報告書(H27-R2年度)

14. 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

14-1. 研究プログラム採択状況

【平成25年度新規採択分】

■研究大学強化促進費補助金

事業名	統括責任者	期間
研究大学強化促進事業	総長 石橋 達朗	平成25年度～令和4年度

【平成26年度新規採択分】

■グローバルアントレプレナー育成促進事業 (EDGEプログラム)

プログラム名	総括責任者	期間
九州大学グローバルイノベーション人材育成エコシステム形成事業	ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター 特命教授 谷川 徹	平成26年度～平成28年度

【平成27年度新規採択分】

■研究支援体制整備事業費補助金

事業名	機構長	期間
リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備 (リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備)	理事・副学長 若山 正人	平成27年度～平成28年度 (平成24年度～平成26年度)

■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ	総長 久保 千春	平成27年度～令和2年度

【平成28年度新規採択分】

■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
卓越研究員事業	総長 石橋 達朗	平成28年度～令和5年度

【平成29年度新規採択分】

■橋渡し研究戦略的推進プログラム

事業課題名	事業担当者名	期間
地域と拠点を結び世界へ展開する新規医療技術の研究・開発	ARO次世代医療センター長 赤司 浩一	平成29年度～令和3年度

■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT) 多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成プログラム (IDEA : Innovation x Diversity x Entrepreneurship Education Alliance)	経済学研究院 産業マネジメント部門 教授 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター長 高田 仁	平成29年度～令和3年度

【平成30年度新規採択分】

なし

・平成26年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ

14-1. 研究プログラム採択状況（つづき）

【令和元年度新規採択分】

■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）	総長 石橋 達朗	令和元年度～令和6年度

【令和2年度新規採択分】

■世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）アカデミー国際頭脳循環の加速・拡大事業

拠点名	拠点長	期間（予定）
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	PETROS SOFRONIS	令和2年度～

■ムーンショット型研究開発事業

研究開発プロジェクト名	プロジェクトマネージャー	期間（予定）
“ビヨンド・ゼロ”社会実現に向けたCO ₂ 循環システムの研究開発	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 主幹教授 藤川 茂紀	令和2年度～令和11年度

【令和3年度新規採択分】

■マテリアル先端リサーチインフラ

拠点名	実施責任者	期間（予定）
革新的マテリアルDX 拠点	超顕微解析研究センター 教授 村上 恭和	令和3年度～令和12年度

■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）	総長 石橋 達朗	令和3年度～令和4年度

■橋渡し研究支援機関

拠点名	拠点長	期間（予定）
生命科学革新実現化拠点	副学長 赤司 浩一	令和3年12月20日～

【令和4年度新規採択分】

■橋渡し研究プログラム

事業課題名	事業担当者	期間（予定）
多分野・多領域・多地域を集約した日本発新規医療技術の研究開発	副学長 赤司 浩一	令和4年度

■橋渡し研究プログラム（異分野融合型研究開発推進支援事業）

事業課題名	事業担当者	期間
「総合知」を結集したトランスディシプリナリー型異分野融合研究基盤の創出	副学長 赤司 浩一	令和4年6月1日～ 令和7年3月31日

・平成26年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ

14-2. 教育プログラム採択状況

【平成23年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
政策立案人材育成等 拠点形成事業費補助事業	科学技術イノベーション政策教育研究センター	科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業	平成23年度～令和7年度

【平成26年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
グローバルサイエンスキャンパス	理学部、工学部、 芸術工学部、農学部	世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェクト	平成26年度～平成29年度
課題解決型高度医療人材養成プログラム	医学部	実践能力強化型チーム医療加速プログラム	平成26年度～平成30年度
スーパーグローバル大学創成支援	全学	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成 (SHARE-Q)	平成26年度～令和5年度

【平成27年度新規採択分】

なし

【平成28年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
大学の世界展開力強化事業	総合理工学府	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム -ダブルディグリープログラムの高度化と定着・恒常化-	平成28年度～令和2年度
	人間環境学府	アジア都市・建築環境の発展的持続化を牽引する人材育成のための協働教育プログラム	平成28年度～令和2年度

【平成29年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
先進的医療イノベーション人材養成事業	医学系学府、薬学府	新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン	平成29年度～令和3年度
原子力人材育成等推進事業	工学研究院	多角的思考力の養成と規制を加味した九州大学原子力カリキュラムの充実	平成29年度～令和3年度

【平成30年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業	システム情報科学府	九州コンソーシアムによる副専攻型高度データサイエンス教育プログラム	平成30年度～令和4年度

・平成26年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ

14-2. 教育プログラム採択状況（つづき）

【令和元年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
教育関係共同利用拠点	基幹教育院	次世代型大学教育開発拠点	令和元年度～令和5年度

【令和2年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
大学の世界展開力強化事業	工学府	南部アフリカの持続的資源開発を先導するスマートマイニング中核人材の育成 (※代表大学：秋田大学 連携大学：九州大学)	令和2年度～令和6年度
卓越大学院プログラム	数理学府	マス・フォア・イノベーション卓越大学院	令和2年度～令和8年度
デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン	ラーニングアナリティクスセンター	九州大学「教育DX」推進事業～LA活用による学習者本位の教育の実現～	令和2年度～令和3年度
	教材開発センター	九州大学「教育DX」推進事業～先端ICT活用による学びの質の向上～	令和2年度～令和3年度
科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロースHIP創設事業	システム情報科学府、工学府、理学府、I2CNER	先導的人材育成フェロースHIP事業	令和2年度～令和9年度

【令和3年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
大学の世界展開力強化事業	総合理工学府	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム-プログラムのパッケージ化とASEANへの展開-	令和3年度～令和7年度
	人間環境学府	アジアのゼロ・エミッション持続循環型環境都市を牽引する人材育成・協働教育プログラム	令和3年度～令和7年度
次世代研究者挑戦的研究プログラム	全学	未来を拓く博士人材育成のためのオープンプラットフォーム型教育システムの構築	令和3年度～令和9年度
デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業	農学部、生物資源環境科学府	近未来の農林畜水・食品・バイオ産業のDX化を牽引するDNA (Digital Native in Agriculture) 人材育成プログラム	令和3年度～令和4年度
ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業	歯学部、薬学部	九州大学 ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業	令和3年度～令和4年度
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度	数理・データサイエンス教育研究センター	九州大学低年次データサイエンス教育(リテラシーレベルプラス)	令和3年度～令和7年度

【令和4年度新規採択分】

なし

・平成26年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ

謝辞

「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2022 -詳細版-」および「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2022 -KPI ダイジェスト版-」の作成に当たり、九州大学各部署及び学外機関の皆様より、貴重なデータを提供していただきました。また、本書発行に当たっては、ご助言及びご助力を多数の関係者の皆様に頂戴しました。ご協力に心より感謝いたします。

本書の完成は、ご協力いただいた皆様方の並々ならぬご尽力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

令和4年11月 国立大学法人九州大学 企画部企画課分析係・IR室

国立大学法人九州大学企画部企画課
分析係・IR(インスティテューショナル・リサーチ)室
〒819-0395 福岡市西区元岡744
TEL 092-802-2145
<https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/>





九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

ウエスト4号館

